

霧島市環境基本計画策定に係る
市民等意識調査結果報告書

平成19年3月

霧島市 生活環境部 環境衛生課

目 次

1. 調査の概要	1
(1) 実施期間	1
(2) 調査対象者	1
(3) 調査票の回収結果	2
(4) 調査項目	3
2. 市民アンケート調査結果	6
問1 霧島市の魅力について	6
問2 霧島市の将来の環境像について	7
問3 居住地区や霧島市全体の環境について	21
問4 環境問題に対する関心について	23
問5 環境づくりに対する行動について	25
問6 河川の水質保全について	26
問7 下水道への接続状況及び浄化槽の設置状況について	27
問8 自然環境保全基金について	29
問9 環境美化について	31
問10 環境保全の推進について	33
問11 環境に関する情報の収集について	34
問12 回答者の属性について	35
自由意見	38
3. 事業者アンケート調査結果	54
問1 環境保全に関する行動について	54
問2 霧島市の将来の環境像について	57
問3 産業廃棄物の減量について	59
問4 ごみ減量の有効方法について	60
問5 再生品の利用促進について	61
問6 環境保全と低コスト化について	62
問7 環境保全に取り組む理由について	63
問8 ISO規格(9000シリーズ及び14000シリーズ)の対応について	64
問9 行政対応について	65
問10 環境保全の推進について	66
問11 情報の収集について	67
問12 回答者の属性について	68
自由意見	72
4. 農業者アンケート調査結果	74
問1 農業・農村の多面的機能について	74

問 2	霧島市における農業・農村の多面的機能について	76
問 3	環境保全に関する行動について	78
問 4	農業廃棄物の減量について	80
問 5	堆肥の利用促進について	81
問 6	農地の保全のために必要なことについて	82
問 7	霧島市の将来の環境像について	83
問 8	情報の収集について	84
問 9	回答者の属性について	85
	自由意見	87
5.	林業者アンケート調査結果	88
問 1	森林の多面的機能について	88
問 2	霧島市における森林の多面的機能について	90
問 3	環境保全に関する行動について	92
問 4	木質系バイオマスの利活用について	93
問 5	森林の保全のために必要なことについて	94
問 6	霧島市の将来の環境像について	95
問 7	情報の収集について	95
問 8	回答者の属性について	96
	自由意見	98
6.	漁業者アンケート調査結果	99
問 1	水産業の多面的機能について	99
問 2	霧島市における水産業の多面的機能について	101
問 3	環境保全に関する行動について	103
問 4	関心のある環境問題について	105
問 5	河川・海域の保全と漁業の活性化のために必要なことについて	106
問 6	霧島市の将来の環境像について	107
問 7	情報の収集について	107
問 8	回答者の属性について	108
	自由意見	110
7.	小学生アンケート調査結果	111
問 1	霧島市のよいところについて	111
問 2	将来こうなって欲しいと思うまちのイメージについて	112
問 3	あなたが住んでいるところや霧島市全体の環境について	113
問 4	遊び場所について	115
問 5	環境問題に対する関心について	117
問 6	環境づくりに対する行動について	120
問 7	川の水質保全について	122
問 8	環境美化について	123
問 9	情報の収集について	124

問10	情報の交換相手について	125
問11	回答者の属性について	126
	自由意見	127
8.	中学生アンケート調査結果	129
問1	霧島市のよいところについて	129
問2	将来こうなって欲しいと思うまちのイメージについて	130
問3	あなたが住んでいるところや霧島市全体の環境について	131
問4	遊び場所について	133
問5	環境問題に対する関心について	135
問6	環境づくりに対する行動について	138
問7	川の水質保全について	140
問8	環境美化について	141
問9	情報の収集について	142
問10	情報の交換相手について	143
問11	回答者の属性について	144
	自由意見	145
9.	高校生アンケート調査結果	147
問1	霧島市の魅力について	147
問2	霧島市の将来の環境像について	148
問3	居住地区や霧島市全体の環境について	151
問4	環境問題に対する関心について	155
問5	環境づくりに対する行動について	158
問6	河川の水質保全について	160
問7	下水道への接続状況及び浄化槽の設置状況について	161
問8	自然環境保全基金について	162
問9	環境美化について	163
問10	環境保全の推進について	164
問11	環境に関する情報の収集について	165
問12	回答者の属性について	166
	自由意見	167
10.	教員アンケート調査結果	169
問1	環境教育で取り上げる内容について	169
問2	環境教育を行っている場所について	171
問3	環境問題に触れる機会について	173
問4	環境教育を行う時間について	182
問5	環境教育を行うにあたり問題となることについて	183
問6	環境問題に対する子どもたちの関心について	184
問7	霧島市全体の環境学習について	185
問8	霧島市の将来の環境像について	187

問9	環境に関する情報の収集について	192
問10	回答者の属性について	193
	自由意見	195
1 1.	保護者アンケート調査結果	198
問1	霧島市の魅力について	198
問2	霧島市の将来の環境像について	199
問3	居住地区や霧島市全体の環境について	206
問4	環境問題に対する関心について	210
問5	環境づくりに対する行動について	213
問6	河川の水質保全について	215
問7	下水道への接続状況及び浄化槽の設置状況について	216
問8	自然環境保全基金について	218
問9	環境美化について	220
問10	環境保全の推進について	222
問11	環境に関する情報の収集について	223
問12	学校教育で取り上げる環境教育の内容について	224
問13	霧島市全体の環境学習について	225
問14	回答者の属性について	226
	自由意見	229
1 2.	市民団体アンケート調査結果	233
問1	回答者の属性	233
問2	環境保全に関する行動について	236
問3	霧島市の将来の環境像について	237
問4	活動に関する満足度について	239
問5	活動における課題について	240
問5	活動に関して主に連携・協力している団体について	241
問7	活動に関して他主体と連携・協力する内容について	243
問8	活動に関して他主体と連携・協力する主な理由・目的について	244
問9	情報の入手と発信について	245
問10	行政からの支援に関する満足度について	247
問11	行政に期待する支援策について	248
	自由意見	249
1 3.	観光客アンケート調査結果	252
問1	目的について	252
問2	霧島市の魅力について	253
問3	霧島市の将来の環境像について	254
問4	霧島市の環境で不便に思うところについて	260
問5	霧島市の観光環境に望むことについて	262
問6	霧島市の環境サービスのための環境保全の協力について	264

問7 霧島市の環境と観光について	265
問8 環境保全基金について	266
問9 環境に関する情報の収集について	267
問10 回答者の属性	268
自由意見	272

1. 調査の概要

市民等の方々の市の環境政策に対する意識やニーズ、環境配慮行動の実態の問題意識などを把握するため、以下の要領でアンケート調査を実施した。

(1) 実施期間

平成 18 年 11 月 8 日～12 月 15 日

(2) 調査対象者

市民、事業者、農林水産業者、学校、学校保護者、民間団体、観光客

■調査対象者

対象	サンプル数	調査方法
市民	2,000 人	・市内在住、18 歳以上を対象に年齢階層別に抽出 ・郵送による配布・回収
事業者	300 事業所 工業 100 事業所 商業 100 事業所 旅館 100 事業所	・業種別、規模別に 2 段階抽出 ・郵送による配布・回収
農林水産業者	100 事業所 農業 50 事業所 林業 30 事業所 漁業 20 事業所	・業種別、規模別に 2 段階抽出 ・郵送による配布・回収
学校	小学校 5 年生 300 人 小学校調査教員 150 人 中学校 2 年生 300 人 中学校教員 150 人 高校・高専生 100 人	・学校の選定は教育委員会と協議により決定 ・教育委員会を通じて配布・回収若しくは直接持参・回収
学校保護者	上記小中学生の保護者 600 人	・教育委員会を通じて配布・回収若しくは直接持参・回収
民間団体	環境保全団体 ボランティア団体 100 団体	・環境保全団体の選定 ・郵送による配布・回収
観光客	旅館・ホテル利用者 山・海等利用者 1,500 人	・温泉事業組合に協力を求めアンケートを実施。 ・観光地における直接アンケート

(3) 調査票の回収結果

全ての調査票の回収数は2,665件、回収率は47.6%となっている。

■アンケート調査票回収結果

項目	配布部数	回収数	回収率
市民	2,000	626	31.3%
事業者	300	132	44.0%
農業者	50	24	48.0%
林業者	30	19	63.3%
漁業者	20	9	45.0%
小学校	300	283	94.3%
中学校	300	256	85.3%
高校生・高専生	100	98	98.0%
教員	300	201	67.0%
小中学校保護者	600	546	91.0%
市民団体	100	70	70.0%
観光客	1,500	401	26.7%
合計	5,600	2,665	47.6%

(4) 調査項目

■アンケート調査項目（その1）

区分	質問番号	質問内容
市民	問1	霧島市の魅力
	問2	霧島市の将来像
	問3	環境の満足度・重要度
	問4	環境問題の関心
	問5	環境配慮行動の実施状況・意志
	問6	河川の水質保全
	問7	下水道と浄化槽
	問8	環境保全基金
	問9	環境美化
	問10	環境保全の推進
	問11	情報の収集
	問12	属性（性別、年齢、職業、居住地区、居住年数）
	自由意見	環境に関する意見
事業者	問1	環境配慮行動の実施状況・意志
	問2	霧島市の将来像
	問3	産業廃棄物の減量
	問4	ごみ減量の有効方法
	問5	再生品の利用促進
	問6	環境保全と低コスト化
	問7	環境保全に取り組む理由
	問8	I S O
	問9	行政対応
	問10	環境保全の推進
	問11	情報の収集
	問12	属性（業種、従業員数、所在地、所在年数）
	自由意見	環境に関する意見
農業者	問1	農業・農村の多面的機能
	問2	霧島市の多面的機能
	問3	環境配慮行動の実施状況・意志
	問4	農業廃棄物の減量
	問5	堆肥の利用促進
	問6	農地の保全
	問7	霧島市の将来像
	問8	情報の収集
	問9	属性（業種、従業員数、所在地、所在年数）
	自由意見	環境に関する意見
林業者	問1	森林の多面的機能
	問2	霧島市の多面的機能
	問3	環境配慮行動の実施状況・意志
	問4	木質系バイオマスの利活用
	問5	森林の保全
	問6	霧島市の将来像
	問7	情報の収集
	問8	属性（業種、従業員数、所在地、所在年数）
	自由意見	環境に関する意見

■アンケート調査項目（その2）

区分	質問番号	質問内容
漁業者	問1	水産業の多面的機能
	問2	霧島市の多面的機能
	問3	環境配慮行動の実施状況・意志
	問4	関心のある環境問題
	問5	河川・海域の保全
	問6	霧島市の将来像
	問7	情報の収集
	問8	属性（業種、従業員数、所在地、所在年数）
	自由意見	環境に関する意見
小中学生	問1	霧島市のよいところ
	問2	霧島市の将来像
	問3	環境の満足度・重要度
	問4	遊び場所
	問5	環境問題の関心
	問6	環境配慮行動の実施状況・意志
	問7	川の水質保全
	問8	環境美化
	問9	情報の収集方法
	問10	情報の交換相手
	問11	属性（学校名、学年、性別）
	自由意見	環境に関する意見
	高校生	問1
問2		霧島市の将来像
問3		環境の満足度・重要度
問4		環境問題の関心
問5		環境配慮行動の実施状況・意志
問6		河川の水質保全
問7		下水道と浄化槽
問8		環境保全基金
問9		環境美化
問10		環境保全の推進
問11		情報の収集
問12		属性（学校名、学年、性別）
自由意見		環境に関する意見
教員		問1
	問2	環境教育の実施場所
	問3	環境問題に触れる機会
	問4	環境教育を行う時間
	問5	環境教育の問題点
	問6	環境問題に対する子どもたちの関心
	問7	霧島市全体の環境学習
	問8	霧島市の将来像
	問9	情報の収集
	問10	属性（性別、年齢、学校名）
	自由意見	環境に関する意見

■アンケート調査項目（その3）

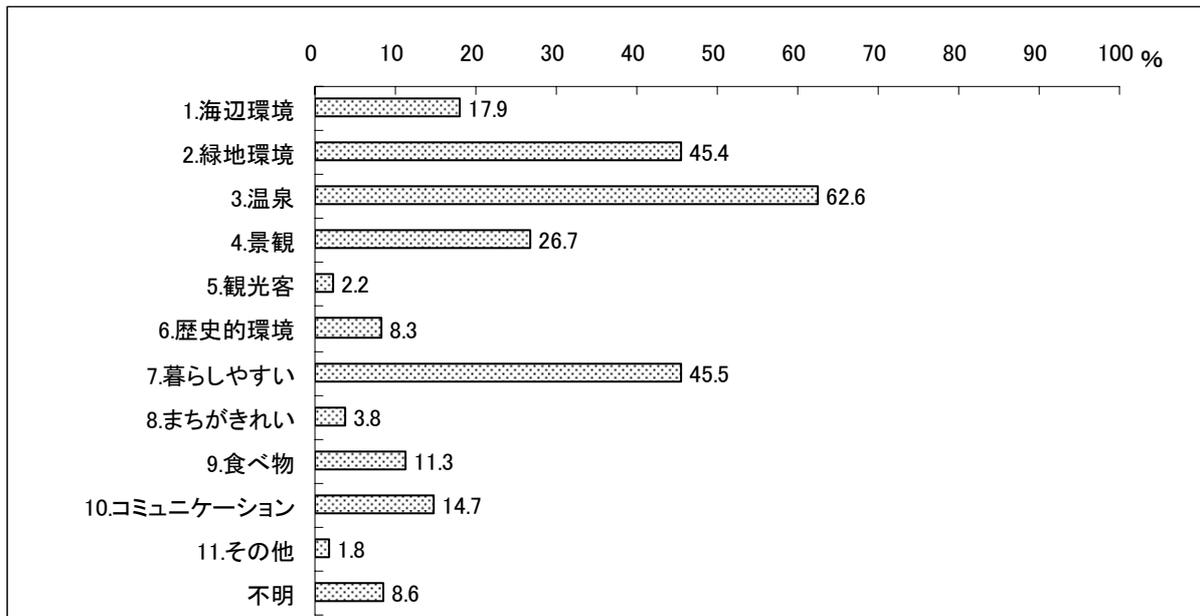
区分	質問番号	質問内容
保護者	問1	霧島市の魅力
	問2	霧島市の将来像
	問3	環境の満足度・重要度
	問4	環境問題の関心
	問5	環境配慮行動の実施状況・意志
	問6	河川の水質保全
	問7	下水道と浄化槽
	問8	環境保全基金
	問9	環境美化
	問10	環境保全の推進
	問11	情報の収集
	問12	学校で取り上げる環境教育の内容
	問13	霧島市全体の環境学習
	問14	属性（性別、年齢、職業、居住地区、居住年数）
	自由意見	環境に関する意見
市民団体	問1	基礎情報（団体名、住所、常勤スタッフ数、会員数、主な活動場所、活動分野、活動形態、活動年数）
	問2	環境配慮行動の実施状況・意志
	問3	霧島市の将来像
	問4	環境保全活動の満足度
	問5	環境保全活動の課題
	問6	連携・協力している団体
	問7	連携・協力している内容
	問8	連携・協力する理由
	問9	情報の入手と発信
	問10	行政支援の満足度
	問11	行政支援策
	自由意見	環境に関する意見
観光客	問1	目的
	問2	霧島市の魅力
	問3	霧島市の将来像
	問4	観光地の不便さ
	問5	観光環境の望むこと
	問6	環境保全の協力
	問7	環境サービス
	問8	環境保全基金
	問9	情報の収集
	問10	属性（性別、年齢、職業、居住地区、交通手段、滞在予定）
	自由意見	環境に関する意見

2. 市民アンケート調査結果

問1 霧島市の魅力について

あなたは、霧島市に暮らしながらどのようなところに、魅力を感じますか。3つ以内で○をつけてください。

霧島市の魅力については、「温泉」と答えた人が 62.6%で最も多く、次いで「暮らしやすい」(45.5%) となっている。



【その他の回答】

- 恵まれた職場環境。
- あまり良くない。
- 空港、霧島温泉地、鹿児島市にも近い距離にある。
- 交通の利便性に恵まれている。
- 交通アクセス。
- 国立公園がある。
- 交通の便が良い（JR・バス・飛行機）。
- 神話と伝承の中心地であり、今なお息づいているところ。

問2 霧島市の将来の環境像について

霧島市の将来の環境はどのようになれば良いと思いますか。ご自由にお書きください。

■環境全般

地区	性別	年齢	将来環境像
国分	男性	20～29歳	道路などをもっと綺麗にして、今より綺麗な町にして欲しい。
国分	男性	30～39歳	豊かな自然と都市機能が調和した町。
国分	男性	40～49歳	まず市民（大人、子供）が環境問題について考え、理解するよう、取組が必要である。これにより、行政と市民が一体となって、と言うより人間たちが自ら環境を考えた生活をするようになれば、問題ではなくなる。これは霧島市の将来ではなく、地球規模のテーマである。
国分	男性	40～49歳	自然に恵まれて、ごみの無い、リサイクル・リユースがある町になればよいと思う。
国分	男性	40～49歳	人に優しい町、身体に優しい町をアピールできるような人環境、施設建設が理想である。道路を整備しても、高層マンションなどが建ち並んでいるのは、人に良い環境とは言えない。ごみ問題についても、公民会に入らなければごみステーションを利用できない仕組みはおかしい。人によっては公民館活動に否定的な場合もあるし、等しく市のサービスを受けられる権利を有しているの、市でごみステーション設置の方向性を示して欲しい。もちろん使用する人々で管理することが必須である。
国分	男性	50～59歳	一言で言えば、人が集まりやすい（人口増加か観光客の増加）環境を育むことが必要だと思う。そのために何が必要なのか。例えば、①「町並みを綺麗にする」道路沿いに花木を植える。②現在の観光スポットをさらに改善し、観光客の増加を図る。③観光バスなどが停車し食事できる「観光物産館」を造れば、町も活気が出る。全国民、近隣諸外国の方々に霧島市を知っていただき、訪れていただければ、必然的に環境が良くなると考える。人口増加も大いに望め、財政アップに繋がる。霧島市の将来の10・20・30年後の立派な青写真を作成して欲しい。
国分	男性	50～59歳	人と自然が調和した町。霧島の山々・錦江湾・温泉の自然環境と、空港やハイテク産業が有効活用できて、地球温暖化防止が図れる環境。
国分	男性	50～59歳	霧島市特有の環境資源を、最大限活かす地域づくりが行われることを期待する。特に霧島山系からの綺麗な水が、市街地でも楽しめる環境（水路網）は、他に無い独自性になると考えるが、現状は暗渠化が進んでおり危惧している。
国分	男性	50～59歳	それぞれの地域の特性を活かした発展づくり。地域にあった環境づくり（観光地・農業地・人口密集地など）。地区ごとの町づくり。
国分	男性	50～59歳	公害となるような会社の誘致などは避けて欲しい。高齢者だけに好待遇するのではなく、次世代を築く小さい子供に対する環境を良くして欲しい。
国分	男性	60歳以上	自然と人が共生している町。公害と騒音の無い町。安全・安心の町。
国分	男性	60歳以上	①道路の整備拡大（車道と歩道の区分を明確にして、自転車でも安心して通れるように）。②海岸線一帯の空き地に、渡り鳥が来るようにする。③錦江湾の汚染防止（農薬や除草剤など使用削減・下水の浄化対策など）。
国分	男性	60歳以上	遠くに行かなくてもよい街づくり。海を利用したレクリエーションの場。山を活用したレクリエーションの場。高齢者に優しい町づくり。健康づくりの場。憩いの場。
国分	男性	60歳以上	まだ未整備部分が多い町であるが、自然を破壊することなく、住環境を最重点にした、鹿児島市に次ぐ町としての発展を望む。行政が音頭をとって、住民全体の意識高揚を図ってもらいたい。
国分	女性	20歳未満	もっと町中が緑でいっぱいになって、海やその周りが綺麗になったらいいと思う。
国分	女性	20歳未満	もっと緑地環境が多くなり、吉松町のような空気の綺麗な町になればいい。
国分	女性	20～29歳	自然を残しつつ、さらに便利な町になれば嬉しい。
国分	女性	30～39歳	安心して住める、便利さだけでなく、季節の変化や空の高さが分かるよ

			うな、大人から子供まで心にゆとりが持てるような環境。自然を大切にしたい。医療の充実。19床以下の胃腸科外科が無いのが不安である。
国分	女性	30～39歳	町の中にも木があり、木陰がある。子供の遊ぶ公園にも、木陰が多くある。空気も水も綺麗。
国分	女性	30～39歳	下水道処理をきっちり行い、河川などの汚染を無くして、人と自然の調和を目指していく。
国分	女性	40～49歳	生きがい（夢）をもって、ゆっくりと過ごせる環境。定年後も活躍（活動）できる環境。
国分	女性	40～49歳	自然が豊かで、住んでいる人たちが心から心地よいと思えるような静かな環境。文化的な香りのする、品格のある環境が整えば素晴らしい。
国分	女性	50～59歳	自然を大切にしながらも、都市整備は進めて欲しい。国分地区の道路は旧態依然であるので、区画整理を早急に進めたほうがいい。またパチンコなどの出店規制をし、教育環境への配慮が欲しい。
国分	女性	50～59歳	緑の多い地方と、都市化された地域との差があり過ぎる。市としては、両方使える対策が必要ではないか。
国分	女性	60歳以上	現在も依然として、平気で不法投棄が後を絶たないので、条例を徹底強化する意味で、厳然とした罰則を望む。海岸における危険物の清掃には、毎年ながら閉口する。良識の皆無には腹立たしく思う。もちろん、綺麗な高千穂の峰に恥じない、美しく住みよい霧島市を希求する。
国分	女性	60歳以上	合併した1市6町が、それぞれの特質を高めるような環境整備を目指して欲しい。そのためには現状のアセスメントをしっかりとやっていくべきではないか。市民一人一人がもっと環境意識を高めるように意識付け、動機付けのキャンペーンを設定したらどうか。
国分	女性	60歳以上	町が綺麗になり、交通の便も良く、大きな企業などがあり、日常生活が非常に良い。
国分	不明	20～29歳	海や川が綺麗になり、夏は安心して遊べるようになると良いと思う。公園や海、川の遊ぶ場所に、リサイクル用・可燃物用・危険物用とそれぞれのごみ箱を設置し、常に自然と分別の仕分けができるようにして、子供も大人も身につくようになれば良いと思う。
国分	不明	20～29歳	山村などの樹木はなるべく残すべき。市の中心部は公園都市化して、車が入らないようにして、歩いて周れるようにして欲しい。公共交通・ベロタクシーなどを活用し、道路の路面や町の建物の一部を緑化して、緑あふれる中心街になることを望む。
国分	不明	40～49歳	温泉・自然・食材と恵まれた環境を基に、現在のロハスにちなんで、もっともっとアピールし、特に女性に注目されるような町を目指せば、より活気づくのではないか。
国分	不明	40～49歳	第一に美化のことを考える。今は桜島の麓の海は汚い。川を綺麗にする。そして山の麓に桜を植える。綺麗な霧島市になるようにしたい。
国分	不明	50～59歳	①散歩も近頃恐いとの話を耳にする（不審者がうろついている）。②スギ花粉を少なくする法もあると聞く。いつまでも春の野山を子供たちに思いっきり歩かせられるように手入れが必要である。③誰でも自由に気軽にバスで行けるように、詳しい案内や徒歩何分まで記入してあれば、バスを利用し温泉を利用する人も増えるのでは。現地の簡単な地図では、初めての方には近くに何があるか分からない。バスや自転車で通勤すれば、身体にも良いと思う。④屋久島には何百年も経た木々が多く、国分府中町に500～800年もの大樹が2本あるが、約10年くらい前、木の周辺を売りに出され、市に話してみたが、どうなったのか。もう二度と無い大木だったが、鳥や虫や人々の憩いの杜ではなかったのか。
国分	不明	50～59歳	安心して暮らしていける、自然豊かな魅力ある霧島市になれば良いと思う。
国分	不明	60歳以上	①それぞれの地域の特色を活かす環境づくりを進める。農業・林業・観光・商業・遊興・文化など、さらに特色を出す。②高齢化が進む中で、高齢者が生きがいを感じられるような環境づくりについて、市民の意見などを活かす。
国分	不明	60歳以上	一人一人が環境（住みよい町）は自分のことと考え、不法投棄やごみの投げ捨てをしない、させない清々しい町にする。
国分	不明	60歳以上	1市6町の合併により、メリット・デメリットが生じたにせよ、国分・

			隼人は地の利を得た地域と感じている。山紫水明の霧島連山、南に錦江湾・桜島を見渡し、良き環境に恵まれている。しかし、最近では犯罪の多い地域だとも取り沙汰されている。この町から多少とも犯罪の減少と、子供を取り巻く環境を良くするには、厳しいしつけに限らず、間接的にごみの無い、煙草の吸殻が見当たらない、道路を綺麗にすることで、生活環境が良い方向に変化するならば、市民の暮らしに安心した豊かな気持ちも養われるのではないかと。環境美化を強くお願いし、市民が協力できる環境づくりを提案する。
国分	不明	60歳以上	シンガポール市内のように、塵一つ無い、自然に恵まれた美しい環境が望ましい。(市内各地で消毒している)
国分	不明	60歳以上	農林と都市が併合した形の町が望ましい(緑と町、農地と町並みが区分された形)。
国分	不明	60歳以上	住みやすく、優しい環境。集中豪雨などで川が氾濫しないよう、河川の整備・清掃をしっかりと欲している。川の整備をすることで、自然や水質、景観も良くなり、住みやすい環境になり、住民の協力も得られるのではないかと。
溝辺	男性	30～39歳	町の道路の整備と自然を伸ばして欲しい。
溝辺	男性	60歳以上	①鹿児島空港や国分市街地への広域アクセス道路網の整備促進。②鹿児島島と空港を結ぶモノレールの設置、または隼人～空港間の鉄道の整備。③子供から老人(高齢者)まで集える公園を各小学校区に整備。④針葉樹林の伐採跡地には、必ず広葉樹を植える市民運動を展開し、鳥や動物の住む環境作りに努める。⑤いつまでも天高く、空気と水のおいしい霧島市を保全したい。
溝辺	女性	20～29歳	観光客の方が「この町は綺麗だ」と思うような、町を作っていけたらいいと思う。ぼい捨てなどない綺麗な町づくり。
溝辺	女性	50～59歳	自然環境は壊さず、新規工場・大型商店進出など経済的に発展していくのは難しいのだろうか。財政難に厳しい折、製造業など企業誘致も欲しい。
溝辺	女性	60歳以上	自然界の中に私たちの生活圏が、常に環境的に調和されていること。
横川	男性	40～49歳	山・川・海などの自然環境をしっかりと守りながらも、道路・住宅・企業誘致など計画的に行う。旧市町村の格差を無くす。
横川	女性	30～39歳	今のままで良いと思うが、一部生活環境に対して不便を感じている。例えば、交通や子育ての環境には不満があるので、もう少しニーズにあったものにして欲しい。
横川	女性	40～49歳	安心して生活できる環境でありたい。地域の協力があっての町づくり。
横川	女性	50～59歳	地域の活動が生き生きとして、また若い人たちが多く集まり、活気のある町が良い。そして自然(温泉)・田・畑を残しながらも、多くの催しが開かれて、魅力ある町が望ましい。
横川	女性	60歳以上	公害の少ない、環境にやさしい、住みよい霧島市であるように望む。
牧園	男性	50～59歳	地域活動、自治体活動などに参加しているが、近年は若い人たちの参加が少ないうえに、子供たちも少ない。特に今思っているのは、少子化防止である。人がいなくては地域は成り立たない。ボランティア活動、特に道路の清掃はそう思う。人がいなくては、良い考え、最高の活動もできない。
牧園	女性	30～39歳	花や植物、自然をあちこちで感じ、見ることができる。町の清掃、ごみの放置のない、田舎のほうまで行き届いたシステムがきちんとある。
牧園	不明	50～59歳	自然環境を破壊させず、後世に継がなければならない使命。自然破壊は人間破壊に繋がる。環境問題は人が生きていくうえで、最も重要と考える。学校教育で環境について教えるべきである。最近のごみのぼい捨ての多さに呆れる。環境において、世の中は循環しないと思われる。不法投棄者には厳しい罰則を与えるべき。
霧島	男性	30～39歳	子供らが一昔前のように、川・山・海で遊ぶことができる環境に、安全・衛生両面で戻ることができれば良いと思う。
霧島	男性	60歳以上	年寄りや子供がゆっくり安全に(気軽に)憩える公園が全くない。公園があれば、地域の人々のコミュニケーションの場としての活用、心のゆとりなどあらゆる面で活かされると思う。また、河川の整備が特に必要と思う。川で遊ぶ子供たちを見ることができない。現況では水辺に行く

			こともできないし、危険な場所としてしか感じられない。
霧島	女性	20～29歳	豊かな自然を残し、地域が安心安全な環境であつたら良いと思う。
霧島	女性	20～29歳	森林は無駄に伐採しないで欲しい。海がもう少し綺麗になればと思う（下井海岸は綺麗とは言えない）。廃墟になった建物は、町を貧しく暗く見せるので、再利用して活用して欲しい。
霧島	女性	50～59歳	ごみの落ちていない自然の美しい町。
隼人	男性	20～29歳	緑が豊かな環境。ゆとりのある空間。
隼人	男性	30～39歳	霧島市は最高に風光明媚な環境に恵まれた所と思い、喜んでいる。道路や山野に空き缶やごみのない町。人々が良いコミュニケーションを持つことにより、お互いに気配りができ、環境も良くなり、犯罪も無くなるのでは。親は毎日仕事に追われ、子供と会話する時間もない。昔はこんなではなかったが…とも思う。子供に基本の躾を親が教育できない、暇が無い。
隼人	男性	50～59歳	恵まれた自然（山・海・田園・温泉）を大切にしながら、生活にも便利な町づくりをしてもらいたい。道路の整備をして欲しいが、できるだけ緑地を残し、周囲の山々への景観を損なうことのないように、自然との調和を重視して欲しいと思う。
隼人	男性	60歳以上	霧島市の名のおお、山岳・海港・景観を大事とし、自然環境と文化都市として恵まれた、住環境を望む。
隼人	男性	60歳以上	高齢化が進み、且つ後継者不足により、田畑が一年ごとに宅地化され、当地区も20年前までは集落も35戸であつたものが、最近98戸に増加しており、当時非常に優良であつた自治会活動も、最近必ずしも良好とはいえない状況にある。私利は主唱するが、義務を果たすことをしない傾向にある（例えば清掃共同作業には出席しない）。自治会には必ず入会し、すべてを自治会が主体的に環境整備に携われるように指導されることを希望する。
隼人	男性	60歳以上	無理な団塊世代の呼び込みは、将来の人口構成の歪みを生み、財政負担に繋がると思う。自然体での受け入れが良い。ごみの分別について、我々の努力が最終的にどのような成果となって現れているのか、情報発信が望まれる。隼人の自然の素晴らしさを地元の人々が理解していないと、外部の人には伝わらない。
隼人	女性	20～29歳	ごみや煙草のぼい捨てがひどいので、ごみ箱や灰皿に捨てない場合は、持ち帰るようになって欲しい。今ある緑がどんどん増えていき、自然豊かな市になって欲しい。
隼人	女性	30～39歳	自然を活かしつつ、もう少し小さな子供が遊べる遊具などのある身近な公園を増やして欲しい。
隼人	女性	40～49歳	町全体が美しくなるのが一番。中心部だけの環境整備でなく、広く霧島市全体で。
隼人	女性	40～49歳	空港は近いし、霧島連山の景観も良く、緑も水もあり、温泉もあるので、とても住みやすい。鹿児島市内も一時間あれば着くので、霧島市の都市化はこのままで止まれば良いと思う。
隼人	女性	40～49歳	もっと緑が増えて、ごみのぼい捨てなどが減って欲しい。
隼人	女性	50～59歳	現状のまま、川には魚・水鳥などの生物が住んでいて、魚釣り・バードウォッチングが楽しめる綺麗な環境であって欲しい。気に入っている。航空機の騒音はこれ以上増やしてもらいたくない。昼間つけていたテレビのボリュームの大きさにビックリすることがある。山林・川への不法投棄が無くなり、きれいな自然であって欲しい。
隼人	女性	50～59歳	アンケートのCO ₂ 削減・省エネルギーについて、市の行政の中で働いている人はどうなのか。職員が通勤・出張などに車を利用していないか。職員駐車場を見回せば、良い車がずらりと並んでいる。なぜ自分たちの足元は見ずに市民にだけ問うのか。市職員が先頭に立って、公共交通機関を利用すれば、市民は後からついてくるのではないか。
隼人	女性	50～59歳	最大限自然を残し、天降川が現在のように下水兼用の川とならないよう、下水処理の工事を早急にし、川で安心して遊んだり、泳いだりできるようにすれば良いと思う。
隼人	女性	60歳以上	緑（自然）を残しながらも、高齢者に対する設備も（歩きやすいように）整えて欲しい。

隼人	女性	60歳以上	市民が安心して暮らせる環境。
隼人	女性	60歳以上	川の土手、道路脇いたる所に、ごみがぼい捨てされている。せっかくの緑豊かな環境を持っているのに、とても残念である。小さな子供のうちから、環境を大切にしていける心育てていくよう教えるべきだと思う。
隼人	不明	20～29歳	長良川上流の郡上八幡はとても綺麗であった。それを見た後では、天降川はとても汚い。観光へはそういう所に行くもので、霧島は自然に対する観光の伸びはないと思う。目標としては、ドイツのハンブルクだろうか。ドイツの環境都市になったこともあったと思う。霧島も頑張れば、日本のハンブルクになれなくもないと思う。国分と隼人の図書館で、それに関する本を読んだ。企画の担当者は、読んで今の霧島と比べると大きな差が見つかり、何をやるかの助けになると思う。将来どのような環境にという問いであるが、レイチェル・カーソンの「沈黙の春」のようにはなっていて欲しくない。近くコウノトリのニュースが流れたが、そんな所になって欲しい。そして都市部ではハンブルクのように。
隼人	不明	20～29歳	田んぼがどんどん潰され、パチンコ屋が建つとは反対である。景観（ゲームセンターやごちゃごちゃした建物が多い）を考えて、もっと緑を増やして欲しい。自動車が多過ぎ、道路を広げるために草花や木が切られる工事が、もっと減って欲しい。煙草のぼい捨てもよく見かけるので、簡易吸殻入れなど（ごみ箱のようなもの）を設置して欲しい。
隼人	不明	20～29歳	国立公園、空港、海、海岸、工場、住宅地、公園、温泉、農地を明確に区分、保存した町づくり。 ライフラインのしっかりした安全な町づくり。 無駄な近代化（ライトアップなど）されない環境づくり。
隼人	不明	60歳以上	①美しい町。堤防や道路、公園などに桜や紅葉・草花を植えると共に、各家庭も美しい花で飾る。町を汚す人々を厳しく罰する（犬の糞始末、落書き、ぼい捨てなど）。②歴史と伝統を活かした町。案内板・説明板の設置。駐車場の整備。弓道・剣道を盛んにする。棒踊りなどの普及。薩摩隼人の誇りをもった人間作り。③優しい人情に厚い町。エゴを捨て、共に支えあっていく人情麗しい町にするため、事例（旅先で触れた親切や人の情けなど）の掘り起こしと紹介・表彰を大々的にやっていく。
隼人	不明	60歳以上	①住みやすい環境でありたい。煙害・騒音・悪臭の絶滅。②若者が住む活気ある地域となり、高齢者に優しい思いやりのある町になって欲しい。③交通ルールを守る。自動車から煙草の吸殻を道路に捨てる若者が多い。騒音の少ない町でありたい。夜中にバイクで暴走している人がいる。
福山	男性	60歳以上	山・海・川に囲まれた素晴らしい環境にあるので、チリ・ごみなどの散らかっていない環境にして欲しい。
福山	女性	30～39歳	最近市内を見ると山が少なくなっている。住宅は多くなっているが、古い家（人の住んでいない）も多くそのままである。何となく昔の自分たちの子供のころの環境を思い出す。道路も整備され、車では走りやすい反面、交通ルールを守らなかつたり、マナーの悪さも目に付く。ごみの投げ捨てには少し悲しくなる。もっと綺麗な緑の豊かな町になったらと思う。
福山	女性	40～49歳	人と文化と自然に恵まれた、素晴らしい環境になると良いと思う。
福山	女性	50～59歳	現在の緑多き環境を守り、無駄な施設を作らず、これからの高齢化や少子化対策に優しい、住みやすい霧島市であって欲しい。
福山	女性	50～59歳	緑地に恵まれているが、ごみの処理問題。家族が多ければ多いほどごみも多く出るはず。きちんと分別し、燃やすなどしないように、リサイクル強化、使えるものは再利用を心がける。私たちの地域が臭いのしないきれいな空気、きれいな水でありたい。
不明	男性	60歳以上	市街地に人口集中の今日、田園方面にも人の永住を可能にする施設を希望する。田舎に住んでも、日々楽しい生きがいを持てるように。大人がごみ袋を投げ捨てない心・行為が欲しい。ごみ袋・空き缶のぼい捨てを、仕事場への往復時によく見かける。
不明	不明	不明	霧島市民一人一人が環境意識を持って、天孫降臨の地として、美しい市ができることを望んでいる。

■自然環境

地区	性別	年齢	将来環境像
国分	男性	20歳未満	山と海が綺麗だから、発展すると思う。
国分	男性	20歳未満	町の発展も良いが、自然を大切にしていけることが良いと思う。
国分	男性	20～29歳	自然を活かせるスポーツの推進、施設の整備、計画的な自然環境の整備。
国分	男性	40～49歳	自然を残すところは徹底的に残し、住宅・商業地を分ける。
国分	男性	40～49歳	海辺・緑地共に、今の美しい環境のままであって欲しい。
国分	男性	50～59歳	自然と共存できる町。
国分	男性	60歳以上	自然を守ること。工業化は必要無い。田園都市であって欲しい。観光客誘致活動は重要（自然を活かす）。
国分	女性	20歳未満	今よりも緑溢れる霧島市。
国分	女性	20歳未満	田園風景があり、川にはメダカや魚が泳いでいて、夏になったら蛍やトンボが飛び交うような町づくりをして欲しい。
国分	女性	20～29歳	木を植えたり、緑を増やす。
国分	女性	30～39歳	今のまま自然を残して欲しい。鹿児島市内で生まれ育ったため、田・畑・川・山がある風景の中で育ちたかった。将来、子育てをしていく上でも自然は大切だと思う。
国分	女性	40～49歳	海辺にヨットハーバーが広がり、国内外のヨットが停泊し、霧島市の自然環境の豊かさを全世界に広めたい。
国分	女性	40～49歳	今残されている自然は、なるべく開発などをしないで残して欲しい。また緑の多い町、住宅地で暮らせたらと思う。
国分	女性	40～49歳	霧島の自然をうまく取り入れた町づくり。
国分	女性	40～49歳	現在ある豊かな自然を大切に残して欲しいと思う。
国分	女性	50～59歳	自然を活かして、それでもなお便利になれば。
国分	女性	50～59歳	町が整備されて、道が広がってとても良いと思うが、心配なことは、緑が少なくなるのではということである。霧島は緑の町と言われるように、自然を残して整備して欲しい。
国分	女性	60歳以上	川・海・森の美しさを保てるような環境にしたら良い。
国分	女性	60歳以上	自然に優しい町になって欲しい。
国分	女性	60歳以上	田んぼがなくなるのがとても寂しい。
国分	不明	50～59歳	自然の環境の中で、生活できることが一番。子供たちが自然の中で遊び、自然の大切さを感じる環境。
国分	不明	60歳以上	霧島連山、錦江湾、桜島などの自然景観を活かして、他県や外国から人が集ってくるような霧島市になって欲しい。
国分	不明	60歳以上	海辺や山地などの環境に恵まれているので、それを活かした市の計画を推進して欲しい。
溝辺	男性	60歳以上	山を見れば杉、森を見れば杉と、杉ばかり。広葉樹の山、森に変えるべきと思う。
溝辺	女性	20～29歳	霧島の緑を保全していければいいと思う。
溝辺	女性	20～29歳	不便さは残ってもいいので、自然の中で生活できればいいと思う。
横川	男性	40～49歳	自然を消すことなく、いつまでもおいしい空気が吸えて、自然のものがおいしく食べられる環境でありたい。また全市町村が、特に（市役所職員）仲良くやってもらいたい。
横川	男性	40～49歳	人工的に整備された環境は避けるべき。本当の自然を残すことが重要と思う。
横川	男性	40～49歳	自然を残した町づくり。
横川	女性	20～29歳	大人から子供まで、安全に過ごせる環境になっていたら良いと思う。今の周りが、山や田んぼといった自然いっぱいな緑地環境は良いと思う。
霧島	男性	30～39歳	自然が豊富な霧島を変わずに守り続けていきたい。
霧島	男性	60歳以上	できるだけ自然を残して欲しい。
霧島	女性	50～59歳	霧島は日本で最初に国立公園を持っているのに、その価値が最大限に生かされていない。自然の山々を大きくPRすべき。
霧島	不明	60歳以上	昔のように蛍がどこでも飛び交い、川にはメダカやサワガニがいるような、自然いっぱいの環境を取り戻せたら良いと思う。

隼人	男性	20歳未満	もっと緑（自然）を増やす。
隼人	男性	20歳未満	緑がたくさんあって欲しい。
隼人	男性	20～29歳	自然との触れ合いなどを通して、自然の大切さを人々が感じられ、環境問題への意識を高められるような町づくり。
隼人	男性	20～29歳	今ある自然を絶やすことなく、自然に触れ合える環境の整備を望む。
隼人	男性	50～59歳	天降川周辺の整備。山・川・海・温泉と恵まれているので、自由に子供たちが遊べる環境を作るべき。自然とのふれあい。
隼人	男性	50～59歳	できるだけ自然環境を残して欲しい。
隼人	男性	60歳以上	原風景の自然作り。
隼人	男性	不明	自然をできるだけ残して、自然から学べるスペースを崩さないようにして欲しいと思う。
隼人	女性	30～39歳	ビオトープの環境を希望する。
隼人	女性	50～59歳	地球は私たち人間だけのものではない。壊すのは簡単だが、再生には時間・金・労力も必要となる。自然環境が保全されることにより、全ての生物が生かされて、私たち人間も気持ち良く暮らせると思う。
隼人	女性	50～59歳	緑豊かな美しい町。森林公園をもっと増やす。
隼人	女性	50～59歳	緑を多く残して欲しい。
隼人	女性	60歳以上	霧島を中心に、世界遺産になるよう希望する。
隼人	不明	50～59歳	自然を残したままの都市づくりが大事だと思う。
福山	女性	60歳以上	自然環境に恵まれているので、今のところ言うこと無し。このまま続けてくれると嬉しい。

■生活環境

地区	性別	年齢	将来環境像
国分	男性	30～39歳	ごみのぼい捨て・不法投棄がなくなれば、町が綺麗になるはず。
国分	男性	40～49歳	産廃施設は検討したら。市内のごみを他に持っていくのはどうか。
国分	男性	40～49歳	ごみの不法投棄などが、海岸や山中にいたる所にあるので、それらが無くなればと思う。
国分	男性	50～59歳	日常生活が不便。特に駐車場不足。公共交通が不便。
国分	男性	50～59歳	煙草の投げ捨てなどしない。空き缶を捨てない。
国分	男性	50～59歳	ぼい捨て・不法投棄の無い（特に海岸・山中・林道）、地域のボランティア活動が盛んな町になれば良い。
国分	男性	60歳以上	温泉がたくさんあるが、排水の垂れ流しが問題と思う。用水路が流れていない時、汚いので、泥土を除去して欲しい。敷根清掃工場横の埋立地の残土から、ダイオキシンなどが福山港に流れ出しているのではと心配している。河川の整備。生活用水を流さない対策が必要。
国分	女性	20歳未満	道路にごみが落ちていない町。川や海などが綺麗な町。
国分	女性	20～29歳	子供たちが安全に生活できる町になれば良い。
国分	女性	20～29歳	浄水器を付けなくても、おいしい水が飲めるようになれば良いと思う。
国分	女性	40～49歳	空気が綺麗。町が綺麗。川が綺麗。海が綺麗。
国分	女性	40～49歳	暴走族がいなくなると良い。騒音がひどい。
国分	女性	40～49歳	個人個人が節度あるマナーを守って欲しい。
国分	女性	60歳以上	霧島に在住して20数年になる。分からないことばかりで、色々勉強させていただいた。私はいつも、道路がもう少し広ければ、まだまだ環境も良くなると思っている。これからもよろしくお願ひしたい。
国分	女性	60歳以上	明るい地域づくり。皆、我を通さず綺麗な地域をつくり、通る人が感心するように。その地域に住む人で環境が分かると思う。一人一人の心遣いが必要。
国分	女性	60歳以上	ペットボトル・空き缶は、瓶の時のように、市が折り畳みの物を用意してくださると良いと思う。容器は、シルバー人材センターの方たちが木の剪定後、木を運んでいる大きめの折り畳みの物にして欲しい。
国分	女性	60歳以上	ごみなど皆持ち帰ってもらえるように、心掛けていただければ、綺麗な曇りない、人間にも関係も良いのではないかと思う。個人個人が理想高い人間になろうと心掛ける人間であって欲しい。
国分	不明	50～59歳	①伐採後の植林（工場地区）。②下水道整備のスピード化。

国分	不明	60歳以上	①川や海を綺麗にするために、生活排水による汚染防止に取り組んで欲しい。(工場排水も含む)②霧島市は犯罪の多い市と聞いている。その防止に努めて欲しい。
国分	不明	60歳以上	ごみ処理について。転入手続きのときに、ごみ処理について行政の指導を徹底していただきたい。特に公民会未加入者に情報が伝わりにくい。諸問題が起こっているのでは。
国分	不明	60歳以上	煙草の吸殻、ごみの不法投棄が多い。環境美化条例の制定を望む。市の財政も大変なので、市にばかり任せないで、アダプトプログラム制度を導入すべき。
国分	不明	60歳以上	①温泉と景観に恵まれている市の活性化のため、川の水質保全、市内の道路の整備と清掃を徹底させ、観光客の更なる確保に努力すべき。住みよい市として全国にPRすべし。②市民の日常生活のマナーの教育。空き缶・ごみなどのぼい捨ての禁止、生活用水などの廃棄の工夫などを厳守し、住みよい環境を構築し、子孫に残すべきである。
国分	不明	60歳以上	霧島からの綺麗な水が流れてくるのだから、河川をもう少し整備した方が良いと思う。どこの河川も、川底に藻や砂利がたまって見苦しい。
国分	不明	60歳以上	公害の無い、綺麗な空気が漂う町。
国分	不明	60歳以上	天降川を綺麗な川にするために、洗剤の量の問題ではなく、市民全員が石油系洗剤から植物系洗剤に変えるだけで簡単に水質は良くなる。あとはごみ出しを気をつけるように、個人の考え方を考える方法を行政が行えば、すぐ綺麗な水になる。
横川	女性	60歳以上	環境の良い地に住んでいないから、まだまだ道路の脇にごみの投げ捨てが多いようである。個人個人が悪いことはやめてもらいたい。
霧島	男性	40～49歳	ごみの無い町(煙草、ガムの投げ捨ての無い町)。
霧島	男性	60歳以上	観光地であるのに道路が狭いので、観光地に相応しい道路の整備を望む。
霧島	男性	不明	ぼい捨て・不法投棄を無くして、公園・道路・河川などごみのない綺麗な町になって欲しい。
霧島	女性	20～29歳	ごみ一つなく、誰でも気軽に来れる環境が良い。
霧島	女性	30～39歳	市内での分別収集項目の統一化と、各スーパーなどにある資源ごみ(ペットボトルなど)の回収ボックスを、市役所前に設置して誰でも協力できるようにする。大企業・市役所などへのマイカー通勤を週一回制限してもらおう(CO ₂ の削減、公共交通機関を利用)。ボランティア清掃をしている企業、地域へのポイント制。海・山・温泉があるので、芸術面を取り入れて観光にも力を入れて欲しい。
隼人	男性	30～39歳	リサイクルできるものはリサイクルへ。市民が住みやすい環境を維持して欲しい。
隼人	男性	60歳以上	下水道の整備が早急であると思う。
隼人	女性	60歳以上	公害の無い、山・川・海の綺麗な町。ぼい捨て禁止条例などを作り、市民に呼びかけてもらいたい。
隼人	不明	30～39歳	緑豊かで空気の綺麗な町。心の豊かな町。デパートができるのとことで楽しみにしていたが、あれはデパートではなく単なる小さなお店に過ぎない。がっかりしたので、もう少し立派なものにしたら、人が集まるのではないか。ほとんど客はいないようだ。
隼人	不明	50～59歳	運転ができなくて化石だと言われるが、自分ではそれで良いと思う。不便なときもあるが、自分の健康のため。資源を大切に(ガソリン)。ダイオキシンなど大気汚染(排気ガス)。経済的にも。交通機関の利用を推進したい(バス停や駅に近い人の通勤はバス、電車で)。
隼人	不明	60歳以上	霧島市を全国で一番綺麗な町にするために、ごみのぼい捨てを無くす条例を作る。特に志学館大学の坂道路はぼい捨てが甚だしい。
隼人	不明	60歳以上	環境条例OK。市の環境目標設定。初期・中期・最終年度計画設定。市全体でごみのぼい捨てだけ即罰則・禁止にするべし。吸殻のぼい捨て火災(森林は元に戻らない)。
福山	男性	60歳以上	自動販売機など環境美化条例などで規制したらどうか。また缶・ボトル類などは、回収を義務付けるようにする。ぼい捨てを無くす。
福山	女性	50～59歳	狭い町より大きな市になっても、自分たちの所しか分からないが、10号線などの道路脇のごみのぼい捨てが美観を損なうが、一人一人のモラル

			の問題ではあるが、ごみが少なくなって、今のままの緑に溢れた環境が望ましい。またリサイクルで新聞などは発売元が引き取ってくれるようになったが、ジュースの空き缶・ペットボトルなどは買った人だけの負担より、業者にも責任を取ってほしい。
福山	女性	50～59歳	福山町は住みやすいが、産業である酢の臭いがひどく困っている。何とかして欲しい。
福山	女性	60歳以上	当地は畜産農家（小規模）が多く、牛の糞尿を畑地にばらまきそのまま放置している所が多く、数日間（夏場は大変）窓を開けられない状態が続くことが多い。もう少し行政からの指導をしてほしい。
福山	女性	60歳以上	あちこちで投げ捨てられたごみが散乱しているのを見ると、心が痛む。
福山	不明	30～39歳	環境美化対策は子供たちのほうが、よっぽど分かっている。大人のほうが見習うべきだと思う。大人が海を汚したり、平気でペットボトルを目の前で捨てるところを見た。高齢者もそうである。生ごみをわざわざ魚の餌になるといって捨ててに行く。近所の人で、夜に生ごみを捨ててに行こうとして、車に跳ねられて亡くなったが、私は海をいつも汚していた神様の罰だと思う。10人いたとしたら、私は半分以上の人たちが自分たちの手で環境破壊をしていると思う。一人が気をつければ良いとは限らない。これは一人一人がごみの収集や緑地環境、特に山は本当に酷過ぎる。私の山はごみ捨て場ではない。しかも大の大人がタイヤとドラム缶、それに山に入って食べたみかんの食べかす（おいしくないものは一口食べて全部捨ててある）を捨てている。とても残念である。大切に育ててきたものを粗末にして、悲しくて涙が出る。
福山	不明	50～59歳	住みやすい、暮らしやすいと言えるような生活ができれば良いと思う。
不明	男性	20～29歳	道路を車で走っていて、綺麗だと思えるようにしてほしい（道路沿いの植木など）。
不明	女性	50～59歳	弱者（高齢者、子供達）の人々が暮らしやすい市であって欲しい。
不明	不明	不明	市街地でのCO ₂ 、車の小型化、排気量の多い車での仕事をみんなで考えたらどうか。
不明	不明	不明	管理型産業廃棄物施設は、是非建設してほしい。将来発展する上で必ず必要である。実現を期待する。
不明	不明	不明	更なる町の美化。

■社会環境

地区	性別	年齢	将来環境像
国分	男性	20歳未満	農業、工場、商店街が共存していく町になれば良い。
国分	男性	20～29歳	道路が少し広くなり、住宅街など区画整理をして欲しい。テクノシティーとして、クリーンなエネルギーでハイテク産業が発達して欲しい。
国分	男性	20～29歳	地域住民の繋がりが強化されて欲しい。
国分	男性	30～39歳	せっかくの海岸が活かされていないので、隼人港や敷根の港なども、始良町重富港を見習って、一般の人々が小型船などを簡単に出入りできるように、スロープを作るなどして欲しい。是非、港の景観を含めた改修を行うべきであると思う。
国分	男性	30～39歳	隼人町、牧園町など観光の町に相応しい、道路など広い、多くの観光客が訪れやすい町づくりを。（宮崎県などは道が広くて分かりやすい）
国分	男性	40～49歳	年をとっても住みよい町になって欲しい。
国分	男性	50～59歳	民間主導の宅地開発について、もう少し行政と開発業者が協力しながら、夢のある町づくりに取り組んで欲しい。例えば、団地内にある公園は、行政サイドの責任が先に立って、本当に使いやすい遊具が無く、子供たちや住民のための意義ある公園になっていない。建設的な行政の規制緩和を検討して欲しい。
国分	男性	50～59歳	文京都市のように、パチンコ遊技場の規制により、健全な町にして欲しい。霧島市国分中心街地に、音楽・美術などの芸術面を充実させて欲しい。
国分	男性	60歳以上	①心の環境：挨拶のできる町内会。②物の環境：木の多い、草花の香る町並み。道路に優しさの分かる町並み。

国分	男性	60歳以上	主要道路の拡張整備が急務。近年車両などの往来が目立って増えた。住民の安全確保に努力して欲しい。
国分	男性	60歳以上	日本全国でも市内に神宮が二ヶ所ある利点を活かし、神社・寺・温泉を東京、大阪などでアピールして、観光都市として大いに霧島の宣伝活動に力を入れて欲しい。
国分	男性	60歳以上	街並の美しい環境づくりに努めて欲しい。定期的に植え込み（街路樹など）の手入れや除草を欠かさないう、常にクリーンを保つこと。チリのない町。自然と建造物との調和を考慮した町づくり。例えば、国分小学校から国分高校に至る所などは古の懐かしさが、むしろ壊されている感がある。もっと工夫が欲しかった。道路の整備の充実。
国分	男性	60歳以上	緑豊かな街並。
国分	男性	60歳以上	明るい住みよい環境に。
国分	男性	60歳以上	文化の香りがする、安心して住める市・町。
国分	男性	60歳以上	清潔に整備された都市づくり。将来増えるであろう高齢者が安心して、歩いて暮らせる町づくり。それには、中心街への車の乗り入れ制限が何よりも必要と思う。交通手段として、空港バス・鉄道・駅などの整備も必要。高齢者を想定した総合大病院・商業中心街・市民会館の利用なども課題。財源としては、産業都市としてなるべく一地区に整然とまとめ、公害が市民の暮らしに影響しないように、公私協力しまとめていく。高齢者だけでなく、障害者、幼児、病人などの弱者対象も必要。
国分	女性	20～29歳	中心街にも緑が多く、安全で歩きやすい町になって欲しい。子供が安全で楽しく遊べる公園がたくさんあれば良いと思う。
国分	女性	20～29歳	道路や歩道がもう少し広く、安全な地域になれば良いと思う。
国分	女性	20～29歳	緑が多くなれば良い。
国分	女性	20～29歳	鹿児島市内のように植樹をしたりして、季節ごとに緑が楽しめると思う。水辺のある緑多い公園が増えるともっと良いと思う。
国分	女性	30～39歳	小さい子も遊べる、日陰ができる公園が欲しい。
国分	女性	30～39歳	高齢化社会が進む今、町中を車椅子など足の不自由な方たちが充分に生活できる環境設計を立てて欲しい。市が経営している施設など、もっと市民が利用しやすいよう、情報が欲しい。
国分	女性	30～39歳	緑を残しながらも、大型のショッピングセンターや遊び場など近代的なものを取り入れて欲しい。霧島の温泉地をもっとアピールして欲しい。
国分	女性	40～49歳	子供たちが遊びにくくなっている時期だが、もう少し自由に遊べる公園などを作ってもらいたいと思う。不審者対策などにも力を入れてもらいたい。子供を外で遊ばせるのも怖い。
国分	女性	40～49歳	町の規模にしては、総合病院も少なく、将来老後を安心して過ごせるかどうか不安。学校の近くにパチンコ屋などが多くあり、子供たちへの影響も悪く、決して環境が良いとは言えない。
国分	女性	50～59歳	子供から老人まで、いつまでも快適に住める所であって欲しい。
国分	女性	50～59歳	緑地環境に恵まれた地域で、子供たちが安心して過ごしていけるような霧島市になれば良いと思う。
国分	女性	60歳以上	①道路の整備が遅れている。特に住宅地周辺が悪い。②中心市街地の活性化。大型店がなく個人商店。③町の美化。街路樹・外灯の整備。
国分	女性	60歳以上	地域のコミュニケーションを図り、子供たちや老人を大切にする心豊かな教育をして欲しい。温泉に恵まれているので、「栗野いきいきセンター」のような大きな施設を作り、憩いの場所にして欲しい（国分か隼人に）。塩浸温泉も市のものだったら、きれいな明るい場所にしたら、もっと観光客も増えると思うのに、もったいない。
国分	女性	60歳以上	霧島神宮駅に足湯ができたことは、本当にありがたい。清掃をしてくださる方にも感謝している。でも駐車場が無いので、利用する時「怒られないか」と思ったりする。それと駅員さんは人手が足りないからか、あまり親切では無いようだ。県外から来る人にとって、鹿児島中央駅や新幹線への連携など知りたいことがあるのに、「ここでは分からない」と言われたことがある。自然を求めて来られる方に、何時ごろに駅に来れば帰りの新幹線や列車に乗れるか、パンフレットみたいなものがあれば良いと思う。また駅からシーズンだけでも、レンタサイクルや地図など

			があったらどうか。山道だから無理だろうか。
国分	女性	60歳以上	現在、国分広瀬に居住している。中心街に行くのにふれあいバスなどあるが、時間が不規則で不便である。また霧島医療センターに行くにも、バスなどの運行が良くない。
国分	女性	60歳以上	近くの高層ビルは不要（昔からの住宅街）。
国分	女性	60歳以上	残念ながら国分には、老人親子が連れ立って憩える緑地帯（夏は木陰）が無い。緑のたくさんある町、公害のない町であるように願う。
国分	女性	60歳以上	県民の一人一人が小さなことから心がけ（ごみの投げ捨て）、皆とコミュニケーションを取り、声かけ運動をして輪を広げていくよう、ご近所の挨拶から始めていくと、町も明るくなるのではないかと。近所付き合いができていないように思う。昔のような隣組の時代が懐かしい。貧しい生活でも、人を思う心があれば、殺しやイジメなどもなくなると思う。明るい町づくりを。
国分	女性	60歳以上	犯罪のない、綺麗な霧島市にしたい。
国分	女性	60歳以上	町は充分整備されてきたが、霧島から国分市街地に往来する道路が、朝夕混雑しているので何とかして欲しい。
国分	女性	60歳以上	温泉や景観に恵まれていても、交通が悪いため不便である。
国分	女性	60歳以上	地域の人々が親切であればこそ、多くの観光客が来ると思う。
国分	不明	20～29歳	商業施設・交通網が充実し、もっと暮らしやすい町になれば良い。ただし、治安と景観は守って欲しい。
国分	不明	50～59歳	インフラを整備し、公共交通機関が発展し、交通の便がもっと良くなると良いと考えている。何しろ不便だと感じる。自然は、乱開発が無い限り残るだろうから、便利さと自然の調和を求め、マイクロバスの運行など市民の足の確保から始めて欲しい。
国分	不明	50～59歳	外灯、公園。ごみのない綺麗な町、綺麗な市。
国分	不明	60歳以上	市民一人一人の町を綺麗にするという意識の向上。行政は市民に問題を押し付けるだけでなく、道路周辺の清掃、季節に合った花いっぱい運動の展開など、（シルバー人材センターの活用などで）実施して欲しい。
国分	不明	60歳以上	車道、歩道の無い所があるので、人身を守るためにもしっかり道を作って欲しい。中学生の通学路をしっかりと確保して欲しい。大勢の通る道をしっかりと優先して、防犯灯もつけ、明るい住みよい町になるのではないかと。
国分	不明	60歳以上	緑地環境を大切に守り育てて欲しい。
国分	不明	60歳以上	交通の便利さ。
溝辺	男性	40～49歳	人情厚く、文化交流と自然を愛し、人としての徳とできる人間を育む教育を重きにおいて、生活できること。
溝辺	男性	60歳以上	自然を大切にしたい、人の手をあまり加えない、大きな公園のある、豊かでゆったりとくつろげる町づくりをして欲しい。
溝辺	男性	60歳以上	農林業、商工業のバランスの良い振興、教育と霧島自然公園を活かした観光都市の発展を期待する。交通の便は良いと思うが、学生や老人の足となる乗り合いバスの運行が欲しい（学校、病院、市内観光地へ通う）。
溝辺	女性	40～49歳	車が無くてもアクセスしやすい場所にする。（公共交通機関をもっと有機的に結びつける。乗り換え時間の短縮。バスの小型化、増便、ルート・時間割の配布。）マイカー利用を減らし、本当に環境に配慮ある観光地にする。
霧島	男性	40～49歳	牧園町には、音楽の拠点みやまコンセールがあるが、国分のどこかに常設の美術館があったらと思う。霧島市のうち、牧園町や旧霧島町は観光面に力点を置き、道路や街路樹の管理（美観の維持）を忘れないようにしたいものである。旧国分市の昔ながらの住宅地は路幅が狭く、車時代には危険だと思う。もっと拡張できたらと思う。さらにそうした路地には排水溝が無い所もあり、実地調査の上、是非改善されたい。
霧島	男性	50～59歳	いつでも誰でも美しいと感じられる環境。
霧島	女性	40～49歳	観光客が多く訪れ、町が賑やかになって、商業施設などが大きく発展して欲しい。特に国分隼人に集中するのではなく、多方面に分散して欲しい。また各方面の道路整備。
霧島	女性	50～59歳	病院が少なく、環境もあまり良くない。対応が悪い。交通の便が非常に

			悪い。
霧島	不明	不明	花いっぱいの町にしたい。
隼人	男性	50～59歳	緑の多い、若者が多く、公園・水辺の多い市にして欲しい。合併してから、行政が遠く感じる。健康保険証も郵送で、老人の一人暮らしの人は訳が分からなく、再発行も多かったのではないかな。今までどおり職員が届けるとか、班で配るとか。
隼人	男性	50～59歳	隼人地区は、将来は住宅区域になれば、環境も良くなるのでは。
隼人	女性	20～29歳	近くに公園が無く、子供たちを遊ばせる所が少ないので、もっと増やして欲しい。花や木にたくさん囲まれている公園を要望したい。
隼人	女性	20～29歳	都市化するとしても、慎重に、無駄のない土地利用、町づくりが達成されれば良いと思う。また歴史的にも重要な文化財、及び神話を持つ土地としての魅力を最大限引き出し、伝統文化をもっと大事にした社会を目指していくべきだと思う。それによって観光産業の活性化、地域住民の連帯へと繋がるのではないかな。
隼人	女性	30～39歳	安全で清潔な町。
隼人	女性	40～49歳	子供を育てやすい環境を望む。土地の事情もあると思うが、日当山地区では223号線の天降川側には公園が多くあるが、反対側には一つも公園が無い。
隼人	女性	50～59歳	道路が狭く、信号が変わると車が渋滞してしまう。歩行者用の道路ももっと広くして、安心して歩ける町にして欲しい。
隼人	女性	50～59歳	文化財や歴史的なものをもっと多くの方に知っていただき、観光客がもっと多く来ていただけるような、人々の活動が必要だと思う。
隼人	女性	60歳以上	現在の環境をさらに発展させていく。交通網の整備が先決だと思う。
隼人	女性	不明	農工併進により、心豊かで人情味あふれる町を築き上げ、それに伴った事業を取り入れて、住みよい、そして働きやすい環境のもとで発展してもらいたいと思う。
隼人	不明	40～49歳	都会に住む定年退職後の人たちは、結構家庭菜園を楽しんでいるが、地方に住む場合、医療についての不安、新しい土地での友人への不安がある。それが無ければ広い家・畑・同年代の人々と、老後の楽しみが多くある土地であると思う。幸い大企業があり、あと大きな病院があれば良いと思う。
隼人	不明	50～59歳	姫城地区は住宅街の道路幅が狭く、危険な箇所が多く整備の必要があると思う。市有地を市民に開放したほうが良いと思う（花畑・菜園）。現在の市有地は雑草が多く、年2回程度有料で草刈をしている。市民に開放すると経費の節約になると思う。
隼人	不明	60歳以上	川や海も綺麗になれば、生活する飲料水など綺麗になるのではと思う。それには家庭での洗剤など、質を選んだりして、ごみも少なくして、各市民が協力していくことが必要だと思う。公園など緑はあるが、外灯が全く少ないようだ。学生の通学路、歩道など、夕暮れ時は外灯と外灯の間が離れ過ぎている。もう少し明るくできたら良いと思う。
隼人	不明	60歳以上	観光霧島が全国的に有名になり、多くの観光客が訪れるようにもっと行政が力を入れる。イベント計画を立案して多くの人を呼び込むようにする。小中高校に観光少年クラブを立ち上げて、霧島温泉地を中心に町を綺麗にし、来る人に親切と思いやりを差し伸べる。商工会を中心に町の所々に心を打つ看板や旗などを設置して、接客心を育成する。
福山	女性	20歳未満	地域の人々がコミュニケーションしやすい、もっと快適で暮らしやすくなれば良いと思う。
福山	女性	30～39歳	一人暮らしの高齢の方でも安心して暮らせるように、交通の便などを良くして欲しいと思う。
福山	不明	50～59歳	観光客が大勢来てくれる福山町にしてもらいたい。
福山	不明	60歳以上	働く場所がもっとあって、若い人が遠くまで行かなくても良い町。買い物便利な場所があれば良いと思う。
福山	不明	60歳以上	大型バスを走らせるより、マイクロバスを走行したほうが環境にも良いと思う。道路が狭いために、自転車を利用して買い物に行けない。
福山	不明	60歳以上	行きたくなる公園の設置。特にウォーキング・ランニングなどのできる大きな緑地。

不明	女性	20～29歳	日当山温泉は泉質の違う温泉が近くにたくさんあり、良い温泉観光スポットになると思う。大分は豊後高田市のように「昭和の街」というように、テーマを決めて日当山温泉街の整備をし、アピールしていけば、観光地として非常に良い所になると思う。霧島市には、まだあまり紹介されていない文化財が数多くあるように思う。例えば、隼人町松永には県内最古の石橋があるが、小さな看板があるだけで、知らない人が通っても分からないと思う。もう少しアピールして、歴史の道など他の史跡と連携して紹介していけないかと思う。
不明	不明	不明	高速道路・空港・海岸・連山など他の自治体には無いものを持っており、色々と活用すべきだと思う。道路の拡張・歩道の設置など、行政の方でやって欲しい。

■その他

地区	性別	年齢	将来環境像
国分	男性	40～49歳	人に優しい都市。
国分	男性	40～49歳	何に重点を置いて、市は動いているのか。あれもこれもとやっていると、他の市と同じ。鹿屋市のようにバラ園とか、何か一つ特別なものを作り上げなければ、税金の無駄遣いである。
国分	男性	50～59歳	全国へ発信できるような、まず理想を掲げることが大事であり、続いてイベントなどにより計画を作り、何十年計画でも良いので実行していく。
国分	男性	60歳以上	今回の大合併により、あまりにも広域な霧島市が誕生し、全然足を踏み入れたこともない地域もあり、将来の環境はどのようになれば良いと思いますかの設問には、答えようもない。また霧島市内を公共のバスも運行していないし、現在どのような環境にあるのか分からない。
国分	男性	60歳以上	環境づくりのアンケートを全集計して、今後将来の方針・計画ができると思料する。
国分	男性	60歳以上	高齢化社会に向けた対策として。①医療センターへ各地域から行けるような、小型バス化して利用しやすいような交通のアクセスを考慮して欲しい。②地域の人々の憩いの場所となるような大きな温泉施設が、国分の町に必要不可欠と思うがどうか。
国分	男性	60歳以上	1市6町を全体的に良くすることは不可能。どこに投資すれば、市民全体が恩恵を受けられるかを、長期展望に立ち、偏らない行政施策を望む。
国分	女性	20歳未満	もう少しデパートやショッピングセンターなどの店を増やして欲しい。
国分	女性	20歳未満	もう少し若者向けのファッション関係の店が増えたら嬉しい。遊ぶ所もあると良い。
国分	女性	30～39歳	老若男女、安全に楽しく暮らせる環境。
国分	女性	40～49歳	国分はパチンコ軒数が多過ぎる。青少年（20歳未満）が安全に、娯楽・コミュニケーションできる場があると良い。
国分	女性	40～49歳	高齢になっても暮らしやすい。
国分	女性	50～59歳	道路の整備。途中で狭くなったり、行き止まりだったりする。
国分	女性	50～59歳	住居・学校・病院・デパート・スーパー・職場・娯楽全てにおいて満足している。これらを10年20年…と変わらず維持していければ良いと思う。
国分	女性	60歳以上	高齢のためあまり分からないが、美しい町にしてみたい。
国分	女性	60歳以上	合併する前の旧国分市内のように、町の中が賑やかになれば良いと思う。
国分	女性	60歳以上	老人たちが楽な暮らしにしたい。
国分	不明	30～39歳	レジャー施設などがもっと増えて欲しい。パチンコ屋・ゲームセンターはいらない。
国分	不明	50～59歳	人間中心主義的なものと自然中心的なものとのバランス。
国分	不明	60歳以上	当地の移住後間も無いので、回答できかねる。
溝辺	女性	60歳以上	移動手段が無いので、病院や温泉に行くバスの本数を増やして欲しい。
横川	男性	50～59歳	現況以下にならないように、保持に努めてもらえれば良いと思う。
横川	男性	60歳以上	道路の整備。外灯設置。
横川	男性	60歳以上	今のままで良い。
横川	女性	50～59歳	各町村の格差の無い平等な施策を、実施していただきたい。
横川	女性	60歳以上	人口の多い所だけではなく、老人だけの町にならないよう、若い人たち

			が喜んで住んでくれる、霧島市全体の活性化を考えて欲しい。
横川	不明	30～39歳	身体が不自由な人が利用しやすい施設が増え、町全体ももっと住みやすくなると良い。
横川	不明	30～39歳	都市部だけでなく、市内全域に格差のない整備をして欲しい。人口の少ない所はどうでも良いという考えでは困る。
横川	不明	60歳以上	「1市6町」大きくなったとは言え、最も大切な敬老の日、例年通りの町役員の出席を期待していたが、あっさりと打ち切られた。津々浦々まで実施される行事を、新しくなったからといって、老人の楽しみを裏切るようなことはやってもらいたくないと思った。平成19年度もまた一部の方々ばかりなのか。
横川	不明	60歳以上	現在のままで良い。
牧園	男性	50～59歳	映画を鑑賞する場所が欲しい。
霧島	男性	40～49歳	各町平等に進んで欲しい。
霧島	男性	40～49歳	技術立国都市として、日本のモデルケースになれば良いと思う。10年くらいのスパンで世界を視野に入れて欲しいと感じる。
霧島	女性	60歳以上	今のままで良い。
隼人	男性	40～49歳	交通の便がもっと良くなると良いと思う。(特に高齢者のために)
隼人	男性	50～59歳	日本中の鏡になるような、老若男女が集える町。
隼人	男性	60歳以上	公衆便所が少ないので、道路の近く、人が多く集まるところに設置して欲しい。便所には灰皿も置いて欲しい。
隼人	男性	60歳以上	より良い環境作りのため(住みよい町づくりのため)、本アンケートを資料にして、市民の意識の高揚に一層努めて欲しい。
隼人	男性	60歳以上	車道の整備。
隼人	女性	20～29歳	今のままで良いと思う。
隼人	女性	20～29歳	もっと治安が良くなればと思う。(女性が一人でも住みやすい環境)
隼人	女性	20～29歳	道路がまだガタガタな所があるので、それを直して欲しい。
隼人	女性	30～39歳	テーマパークができて、遊べる場所が増えたら良い。
隼人	女性	40～49歳	今のままで良い。
隼人	女性	60歳以上	関西から転入してきたが、全ての(既になっているところもある)市町村に住居表示をして欲しい。訪ねて行きたい所へ、なかなか行けない。これは派出所の巡査の方も、これがしてあると本当に助かるとのことである。よろしく願いたい。
隼人	女性	60歳以上	現状維持。
隼人	不明	20～29歳	ボウリングやゲームセンター以外に遊ぶ場所を増やして欲しい。
隼人	不明	40～49歳	お年寄りのことを考えた良い環境。
隼人	不明	50～59歳	笑顔の大人を多く見かけたい。
隼人	不明	60歳以上	現状で良い。
隼人	不明	60歳以上	無駄なく今のままで良いと思う。
福山	男性	30～39歳	全地区のインターネットの高速化。
福山	男性	60歳以上	市街地、農村地、区別無く整備されることを望む。
福山	女性	40～49歳	大きなショッピングセンターなどがあれば良い。教育熱心な町になれば良い。
不明	不明	50～59歳	高齢者への介護の充実度。今現在、高齢者に対して介護度数も下がり、介護保険料は上がる。どう考えても矛盾している。
不明	不明	不明	1市6町になり、何でもある所は国分であり、移動手段の無い人は将来も不便だと思う。
その他	不明	不明	対等合併ということだったので、小さい町を取り残すことの無いように願います。

問3 居住地区や霧島市全体の環境について

あなたが住んでいる地区の環境について、どの程度満足されていますか。また、霧島市全体の将来の望ましい環境にとってどの程度重要だと思えますか。次の各項目ごとに、あなたのお考えに最も近いものを満足度、重要度それぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

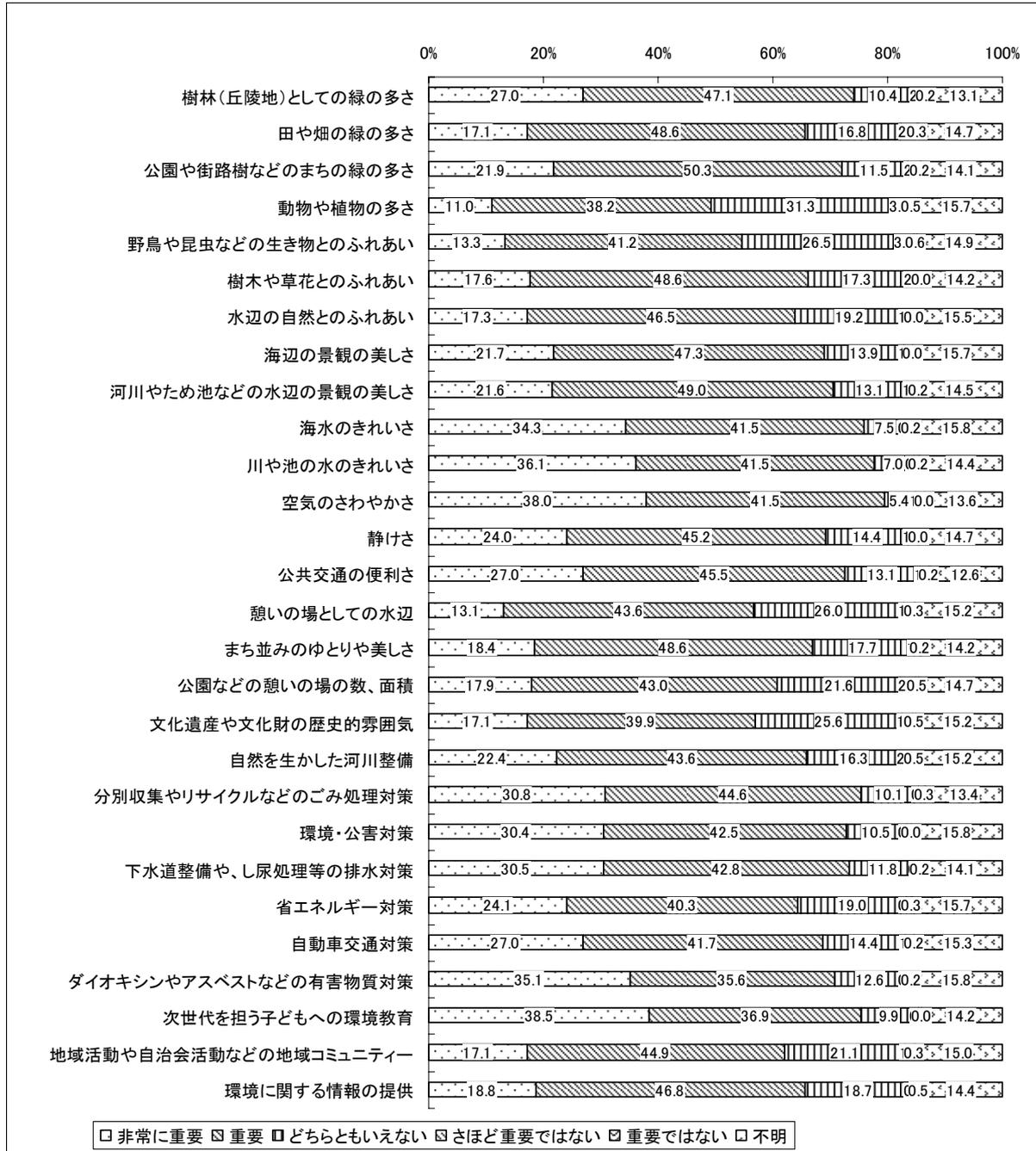
(1) 満足状況

居住地区や霧島市全体の環境に関する満足度（「満足」、「まあ満足」と回答された割合）は、『樹林（丘陵地）としての緑の多さ』の72.6%が最も高く、次いで『田や畑の緑の多さ』（66.7%）、『空気のさわやかさ』（65.2%）となっている。一方、居住地区や霧島市全体の環境に関する不満度（「不満」、「やや不満」と回答された割合）は、『公共交通の便利さ』の46.8%が最も高く、次いで『河川やため池などの水辺の景観の美しさ』（35.8%）、『川や池のきれいさ』（35.3%）となっている。



(2) 重要度

居住地区や霧島市全体の環境に関する重要度（「非常に重要」、「重要」と回答された割合）は、『空気のさわやかさ』の79.5%が最も高く、次いで『川や池の水のきれいさ』（77.6%）、『海水のきれいさ』（75.8%）となっている。



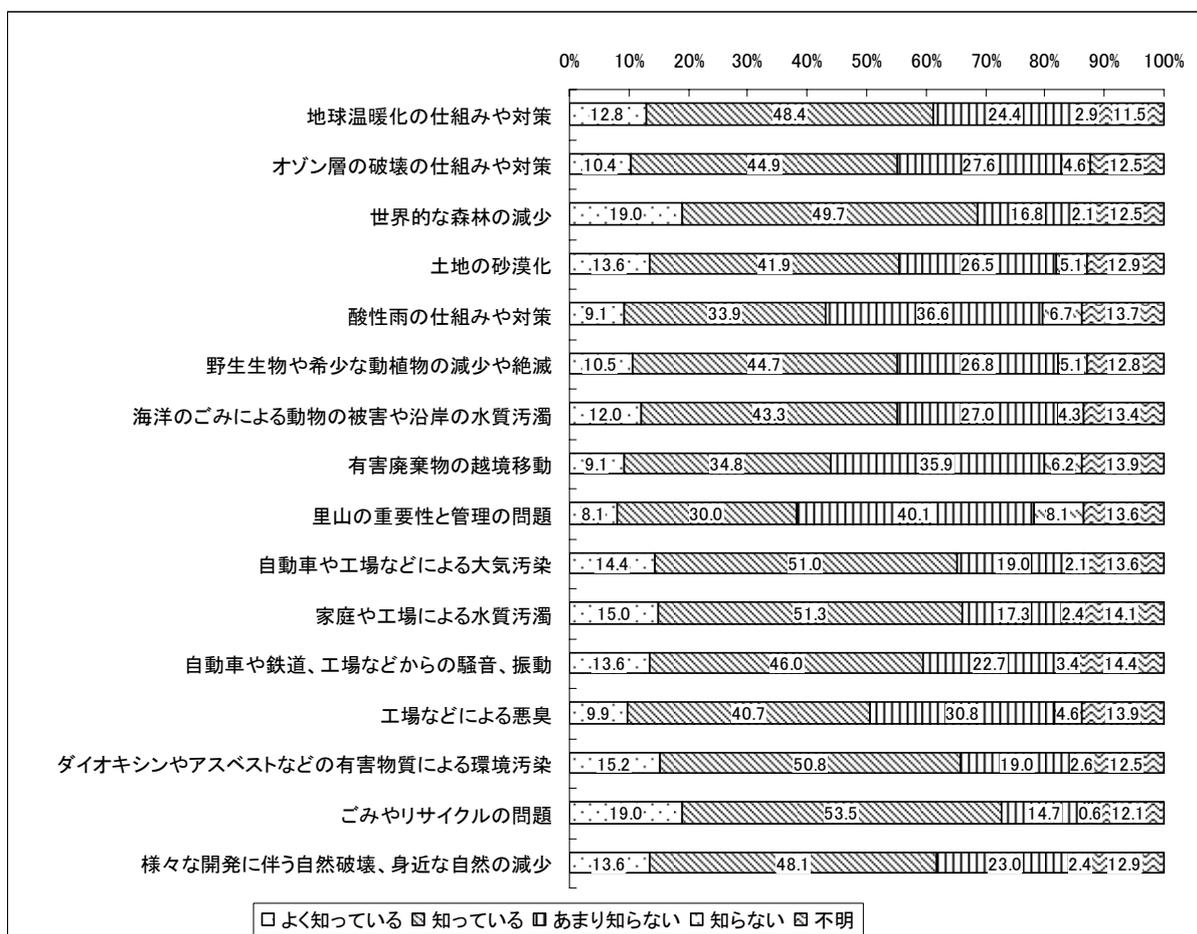
問4 環境問題に対する関心について

あなたは、「様々な環境問題」についてどの程度ご存じですか。また、興味のあるものはどれですか。次の各項目ごとに、最も近いものを知識の有無、興味の有無それぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

(1) 知識の有無

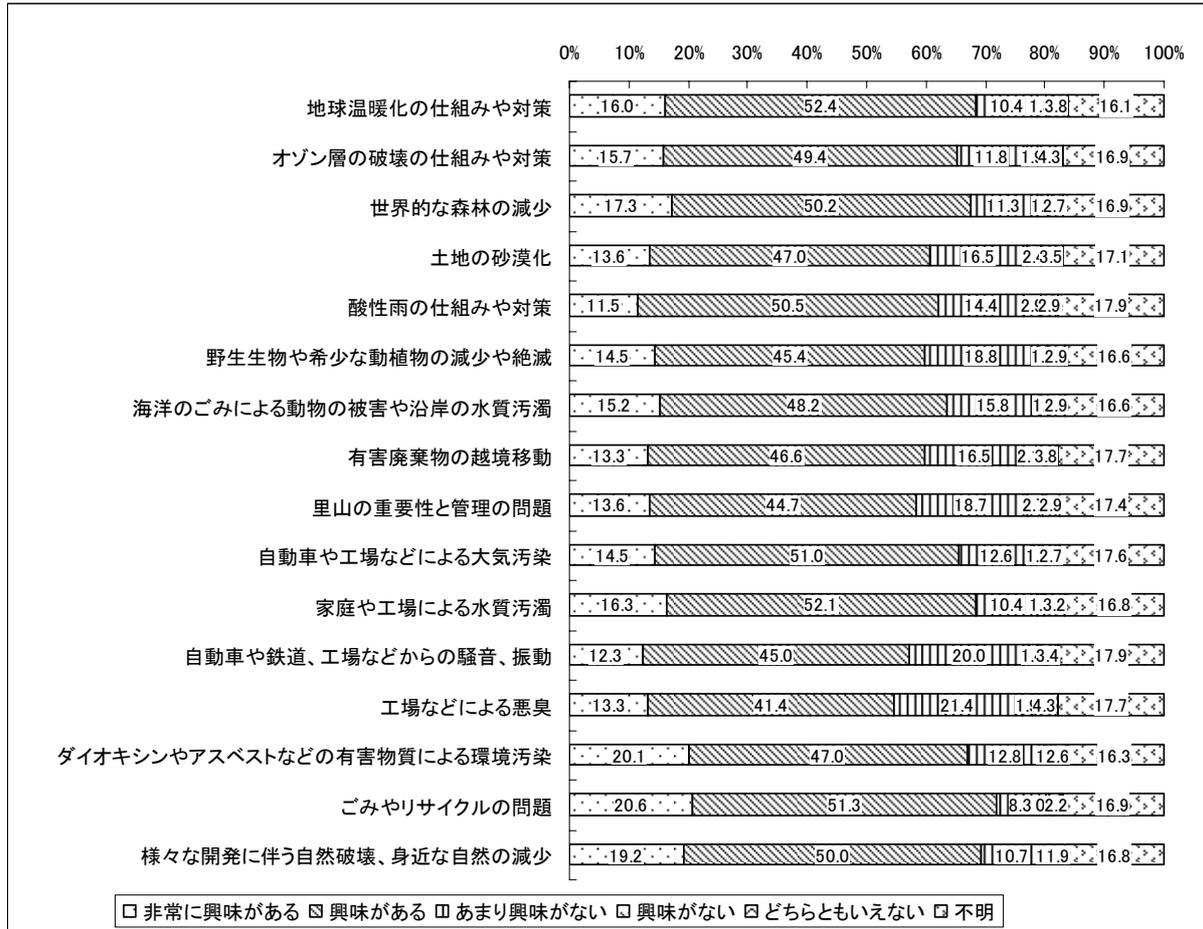
様々な環境問題に関する認知度（「よく知っている」、「知っている」と回答された割合）は、『ごみやリサイクルの問題』の72.5%が最も高く、次いで『世界的な森林の減少』（68.7%）、『家庭や工場による水質汚濁』（66.3%）となっている。

一方、様々な環境問題に関する認知されていない割合（「あまり知らない」、「知らない」と回答された割合）は、『里山の重要性と管理の問題』の48.2%が最も高く、次いで『酸性雨の仕組みや対策』（43.3%）、『有害廃棄物の越境移動』（42.1%）となっている。



(2) 興味の有無

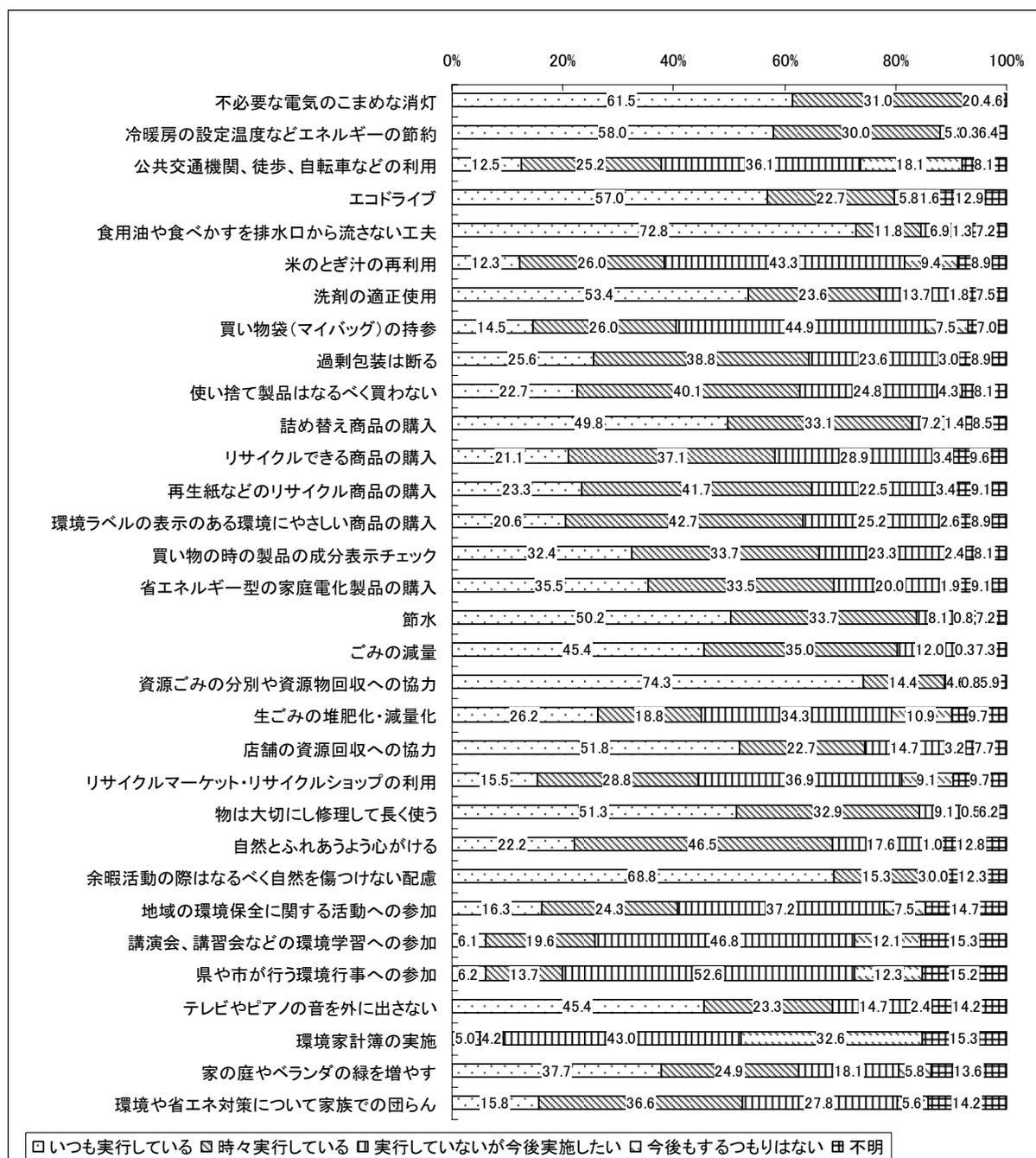
様々な環境問題に関する関心度（「非常に興味がある」、「興味がある」と回答された割合）は、『地球温暖化の仕組みや対策』と『家庭や工場による水質汚濁』の68.4%が最も高く、次いで『世界的な森林の減少』（67.5%）、『ダイオキシンやアスベストなどの有害物質による環境汚染』（67.1%）となっている。



問5 環境づくりに対する行動について

環境づくりは、住民の協力なしでは行うことができません。あなたは、よりよい環境づくりに対して普段どのようなことを行っていますか。次の各項目ごとに、あてはまるものを選んで番号に○印をつけてください。

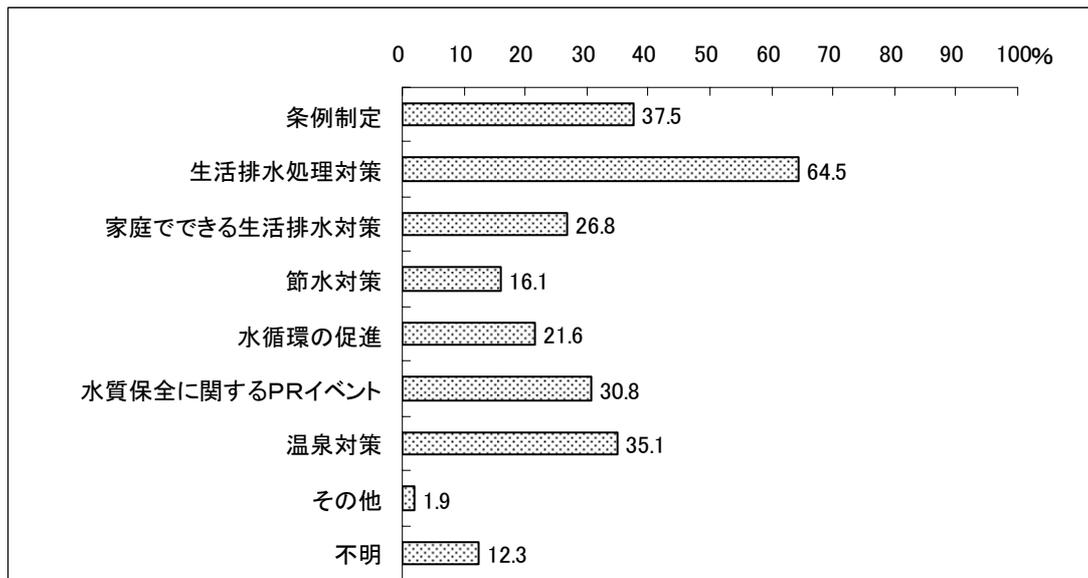
環境保全行動の実施率（「いつも実行している」、「時々実行している」と回答された割合）は、『 unnecessary電気のこまめな消灯』の92.5%が最も高く、次いで『資源ごみの分別や資源物回収への協力』（88.7%）、『冷暖房の設定温度などエネルギーの節約』（88.0%）となっている。一方、実施されていない割合（「実行していないが今後実施したい」、「今後もするつもりはない」と回答された割合）は、『環境家計簿の実施』の75.6%が最も高く、次いで『県や市が行う環境行事への参加』（64.9%）、『講演会、講習会などの環境学習への参加』（58.9%）となっている。



問6 河川の水質保全について

市内を流れる清流「天降川」等を守り育むためには、関係するあらゆる主体が連携して、健全な水循環のあり方を検討していく必要があります。河川の水質保全を図るために重要と思うことに3つ以内で○をつけてください。

河川の水質保全対策は、『生活排水処理対策』の64.5%が最も多く、次いで『条例制定』(37.5%)、『温泉対策』(35.1%)となっている。



【その他の回答】

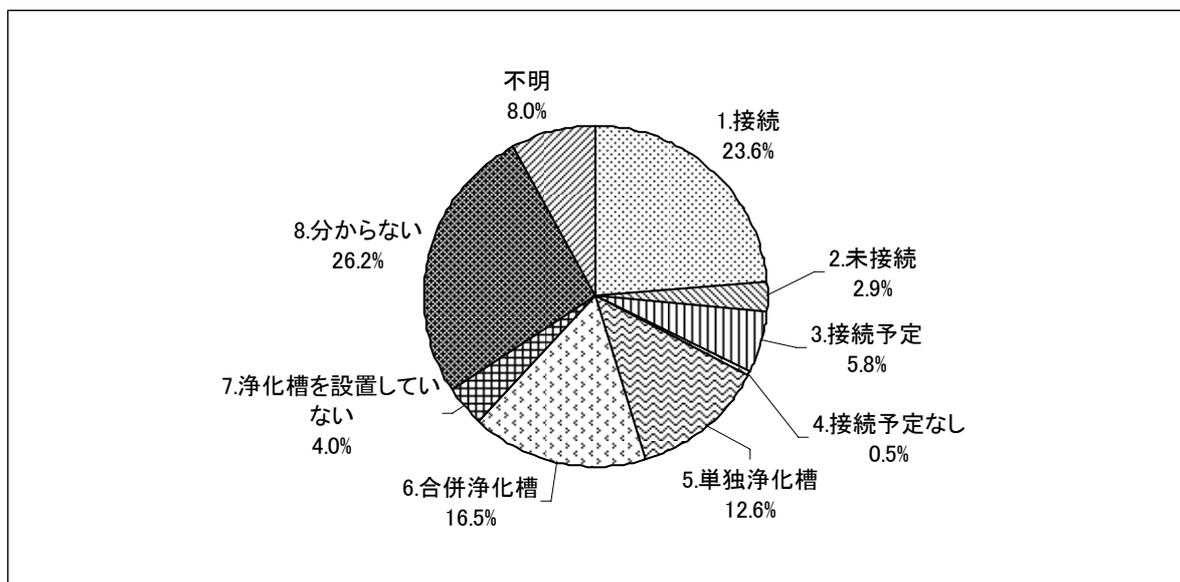
- 美しい河川を住民に紹介して、どれだけ大切かをPRしたら良い。
- 食堂などの事務所からの汚水垂れ流し対策。下水道がきているのに、接続しない者への対策。
- EM ダンゴなど微生物を利用した水質保全を考えるための補助が必要である。
- 除草剤などできるだけ使用しないように指導する。
- ゴルフ場などの農薬、洗剤から石鹼への移行、天然木・広葉樹。
- 河川一斉の清掃など、一般市民にも声をかけて、ボランティアとして参加したい。
- 現在の天降川河川敷対策は駄目である。人が集まる河川敷が望ましい。また中流域（妙見など）の排水の改善をすること。規制が先行している。まず土手などを綺麗にしたら、ごみなどを捨てる人は少なくなる。
- 上流から海まで、船で景色を見ながら川下りができるくらい綺麗になると良い。
- ゴルフ場・工場からの排水対策を万全に願う。
- 各家庭に雨水・野水タンク設置運動。水を大切にする。
- 環境愛護パトロール「指導員」の実施。
- 川沿いにごみがたくさん捨てられている所があるので、清掃活動したほうが良い。
- できるだけ無洗米を食べるようにしている。

問7 下水道への接続状況及び浄化槽の設置状況について

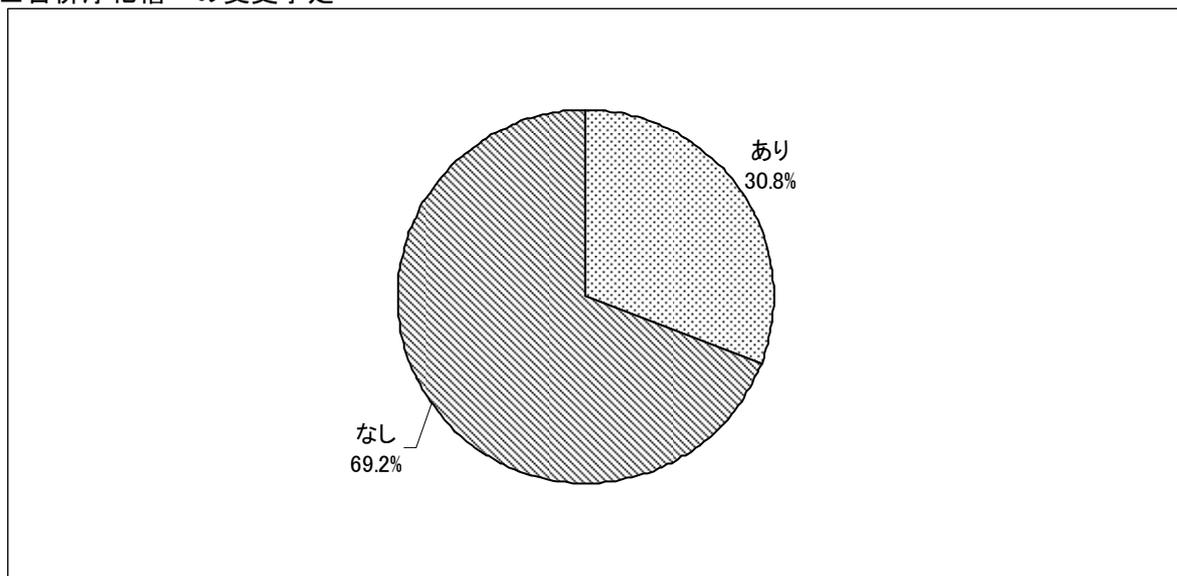
「天降川」等の水質保全対策を推進するためには、各家庭における下水道への接続や浄化槽の設置が必要です。下水道への接続及び浄化槽の設置に関してあてはまるものを一つ選び○をつけてください。

生活排水の処理状況は、『分からない』と回答された方が26.2%と最も多く、次いで『下水道へ接続』(23.6%)、『合併浄化槽を設置』(16.5%)となっている。

■接続状況及び設置状況



■合併浄化槽への変更予定



【下水道未接続の理由】

- 業者を選定しているところ。
- 浄化槽はできている。下水道ができれば繋ぐだけ。
- 費用が高いので支払えない。
- 下水道が水害のために整備中。
- 中心活性化の中にあり、7・8年前から活性化の話があり、その時期を待っているところである。
- 周囲の近くの道路までは数年前に接続されたが、ここは微妙にまだまだのようである。早く接続して欲しい。
- 経費がかかり過ぎる。現在より何倍も高くなる。
- 住吉地域は下水道は完備しているが、野口西は遅れている。
- 浄化槽は設置しているが、合併槽ではない。

【下水道接続予定がない理由】

- 家を作るとき、単独浄化槽を設置し、充分の浄化設備がしてある。
- 負担金が高い。

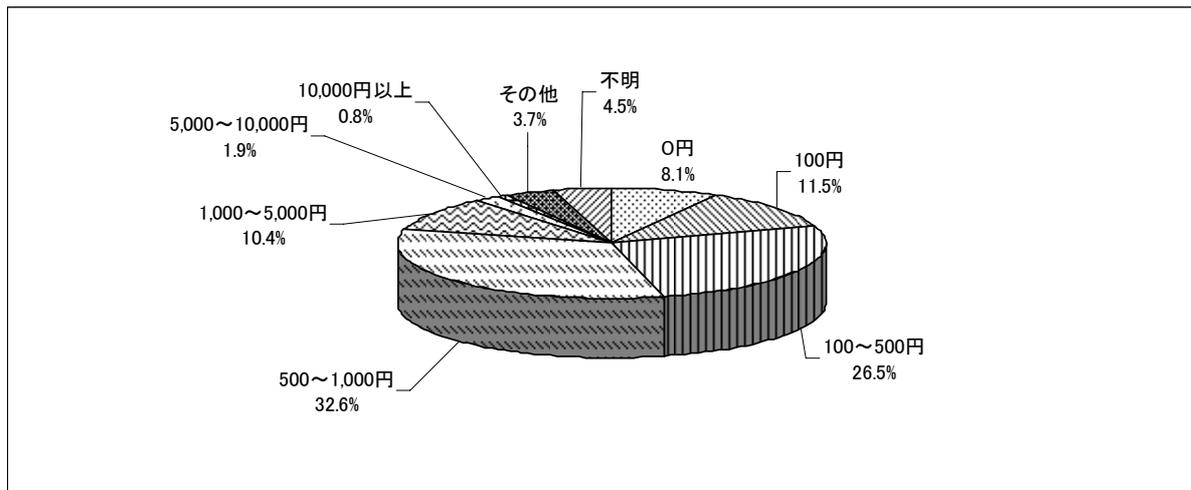
【浄化槽を設置していない理由】

- お金無し。
- 上場地域であり、汲み取りで充分である。
- 汲取り車が定期的に見えているので、水質保全対策の一環であると思う。
- 沈殿穴を掘って流している。
- わずかな年金暮らしでは、お金が無いので設置できない。
- 市営住宅のため。
- 計画準備中。
- 経済的に不可能。
- 早く区域内にして欲しい。土地も無い。
- 設置面積が無い。
- 建売住宅で敷地が無い。
- 資金難。

問8 自然環境保全基金について

霧島市は風光明媚な霧島連山や錦江湾に注ぐ清流天降川、山麓から平野部まで点在する温泉群など様々な環境資源を有しています。これらの環境資源を保全・活用するために「環境保全基金」を設立した場合、あなたは、年間いくらまでなら負担してもよいとお考えですか？あてはまるものを一つ選び○をつけてください。

自然環境保全基金については、『500円～1,000円』が32.6%と最も多く、次いで『100円～500円』(26.5%)、『100円』(11.5%)となっている。



【その他の回答】

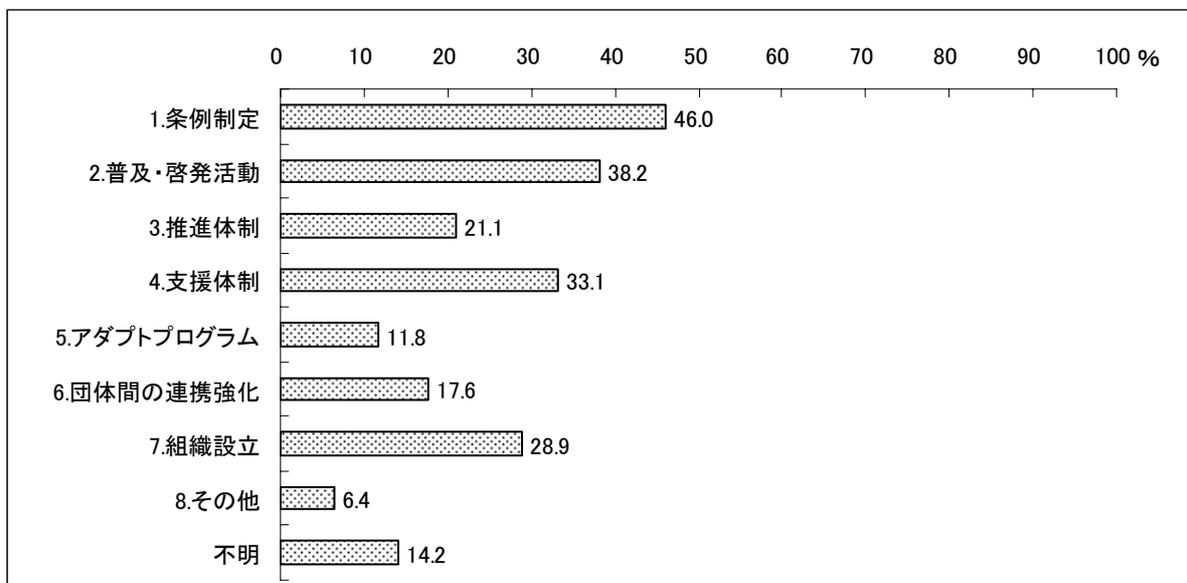
- 使い道を明確にして、有効利用した場合のみ負担しても良い。
- 天降川地域に住んでいないため、川の汚染状態不明のため答えられない。
- 税金のバランスで、新しいものや器を建築するのではなく、自然環境保全への分野へ広げて欲しい。
- 今ある市のお金でやって欲しい。今以上の負担は市民は大変である。市で働いているパート・アルバイト・契約社員を減らし、職員がその分しっかり働いて、税の節約に市も取り組んで欲しい。
- 「環境保全基金」を設立しないとできないことなのか。
- 使用内容にもよる。
- 関平温泉水の売却費用など充当したら良いと思う。税金の中からしたほうが良いと思う。新たに負担はしない。
- 具体性の無いものへの投資は無意味。逆効果の場合も。
- 市民に環境保全について呼びかけて、清掃などをすれば、お金は必要無いと思う。市長・市職員も机の前ばかりでなく、外に出て塵一つ・缶一つでも拾えば、市は綺麗になる。すぐお金を持ち出さず、まず実行。
- 今までどうして環境保全に努めてきたのか、なぜ基金が必要なのか。山麓・水源地域であり、現在の環境を守るため、今後労力を確保できるのか疑問に感じる。山間部の人たちが守ってきた環境を一律に考えてもらっては困る。
- 金で物事を計ることがおかしい。良くなるのであれば⑦でも良い。設問が馬鹿げている。ごみ問題など（特に林道など山間地がひどい）しっかり対応して欲しい。
- 年収・居住年数・通勤族か地元住民かに応じて。たまたま転勤で居住しているのに、一律に払うのはおかしい。
- 基本的に税金で賄うべきと思う。市民として必要な金は払うが、不十分な金や余分な金を集める必要は無いと思う。素案を示すべきである。
- 公務員の給料、無駄遣い、飲み会を減らして欲しい。娯楽が多過ぎる。
- 年金は減る一方、介護保険料は高くなり、税金は取られ、生活するのに大変である。
- 年金暮らしなので負担はできない。
- 丸錦江湾に注ぐ清流は、天降川以外にもある。それらの河川など（最後は錦江湾に注ぐから）のことも考えていく。
- 県民税・市民税で賄うべき。
- 年金生活のため無理はできない。
- 現市予算内に計上すべきことで、基金設立の内訳をどう考えているかが明白でない。

- 具体的な問題や、対策内容が分からないと答えられない。
- 受益者負担にすべき。
- 納得できる基金の使途が分かれば、示して欲しい。
- 市民から徴収するより、まだまだ市議の報酬を減らすなど、市長・職員も含め人件費の削減をすべき。市民へツケを回してはならない。
- 「基金」の事業内容が具体的に分からないので、内容によっては負担しても良い。
- 市の年間予算から捻出すること。
- 行政が負担すべき。
- 計画区域外。
- 天降川だけでなく、他の河川も含むなら負担する。
- 住民税などから出せば良い。お金ばかり住民から取らないで欲しい。
- 他の過剰な公共工事など減らすことによる予算の捻出や、市民の意識の向上などで充分補えるのでは。
- 皆が環境保全に取り組めば、お金をかける必要は無い。

問9 環境美化について

モラルの低下によるごみのばい捨てや不法投棄は、依然として環境問題の上位に位置づけられています。あなたは、霧島市の環境美化を推進するために、どのような対策が有効だと思いますか。3つ以内で○をつけてください。

環境美化の有効な対策については、『条例制定』が46.0%と最も多く、次いで『普及・啓発活動』(38.2%)、『支援体制』(33.1%)となっている。



【その他の回答】

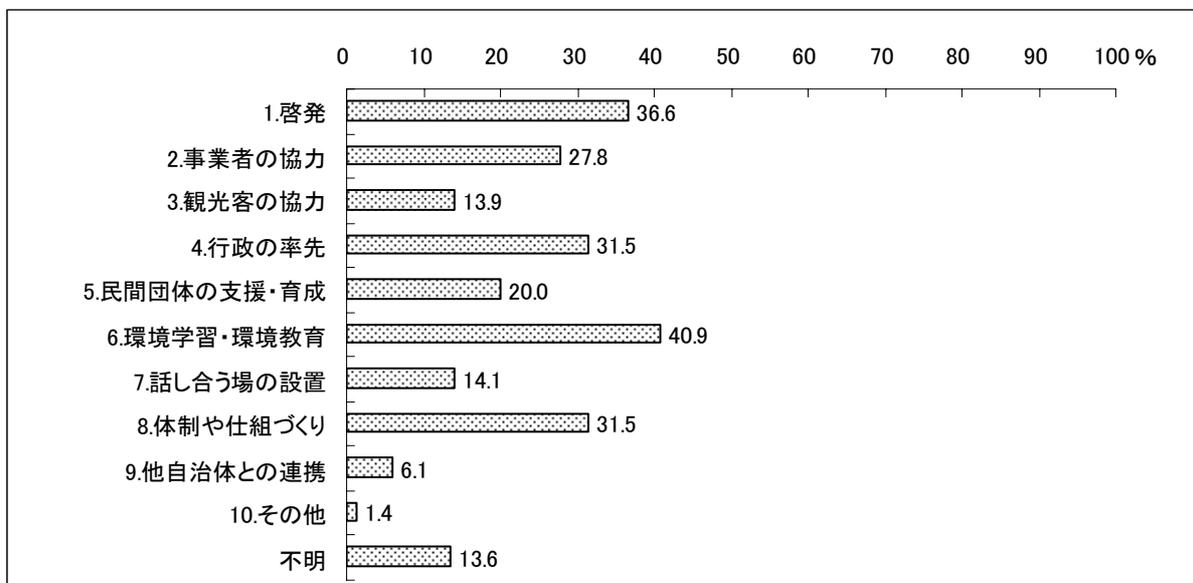
- 旧国分市が道義高揚宣言都市を掲げ立看板を立てていたが、立てるだけでは効果は無い。
- 地区別でない公民会に所属するなら、ごみは毎日出るものと考え、いつでもきちんと回収できる場所を設置すべきではないか。
- 歩き煙草の禁止を入れる。
- 町並みにごみ入れを設置すればいいことだが、一般ごみを捨てられる恐れがあるので、難しい問題である。各自で出すごみは自分で責任を持つしかない。私は公民会未加入なので、まとめて福山まで捨てに行っている。自分のごみは自分で責任を持つ。
- デポジット制の導入。条例でごみを捨てた者に罰金を（高く）課す。コンビニはモラルの無いごみの発生源。
- コンビニ税でごみ処理対策。
- 車からのばい捨てに対する強力な対策。
- コンビニなどにごみ箱を設置する。立ち寄りやすいので、市が管理する。
- ばい捨て禁止条例を制定する。
- 市報での環境情報、コラムなどの報道。
- バス停周辺にごみ箱を設置。ごみ収集車がごみを回収する。
- 地域・各団体が共通理解を深めるための啓発活動に、力を入れるべきではないか。
- 市民一人一人が気を付ければ綺麗になる。
- 周りが綺麗であれば、人はたじろぐ。周りが汚いから捨てる。推進とか構築とか他人負かせ。行政が率先して行うべき。机上での仕事ではなく現場へ。
- 市役所・公民館などに、ペットボトル・アルミ缶・卵パック・ダンボール・乾電池などを収集する場所を作って欲しい。
- 家庭教育の他には無いと思う。ばい捨ての現場を見たら厳罰にする。
- 市民パトロールなど、ボランティア団体と行政との連携。
- ボランティア活動を増やし、美化運動を行う。(空き缶やごみ拾い)
- 幼児期から大学に至るまで、学校で教育してもらいたい。社会に出て、ごみの仕分けもできない人が多い。
- ごみのばい捨ては立派な犯罪。捨てる側へのアプローチが必要。

- 立看板を立てて、環境地区だと強くアピール。
- 個人の教育をちゃんとするようにしたら良いと思う。
- 各家庭自身認識して、親自体がしっかり自分の行動を子供に見せること。その親が現在できていないのが現実。情けない。
- 個々の意識向上（情報提供など普及啓発）。
- ごみ、煙草の吸殻のぼい捨てに対する条例を施行。
- 公園や道路へごみ箱を多く設置する。
- 市に任せると無駄遣いされる。民間駐車取締官のようなものを作る。
- 自分から進んで、一人でできる市民に。
- 違反者に罰則金、法律を制定する。
- ぼい捨て違反者への罰金を課す条例。
- 家庭、学校での児童生徒の啓発、指導。
- 霧島市区外からの住民による汚染もあると思うので、全体の条例が必要と思う。
- 罰則をもっと厳しくする。
- 個人の問題なので、子供たちの教育、子供の手本になる大人になることが一番の近道だと思う。
- 学校教育・組織を活用して、親子と一緒にボランティア清掃を行う。
- 全市民が、自宅・会社の周りを毎月掃除する。
- コンビニのごみ箱に捨てる人がいる。それとは別にごみ箱を用意し、町のほうで回収すれば良いと思う。
- 皆仕事を理由になかなか清掃に参加しないようである。
- 公共のごみ捨て場を作る（簡単に捨てに行ける所に）。
- これからも環境美化について考えられる子供たちを育てる。
- 大人の意識を変えるために、まず子供たちからという考えもある。親子で取り組むイベントなど、楽しく分かりやすいのでは。

問10 環境保全の推進について

環境保全に、行政や市民、事業者が協力して取り組んでいくために重要と思うことを、3つ以内で○をつけてください。

環境保全対策を推進するために重要なことについては、『環境学習・環境教育』が40.9%と最も多く、次いで『啓発』(36.6%)となっている。



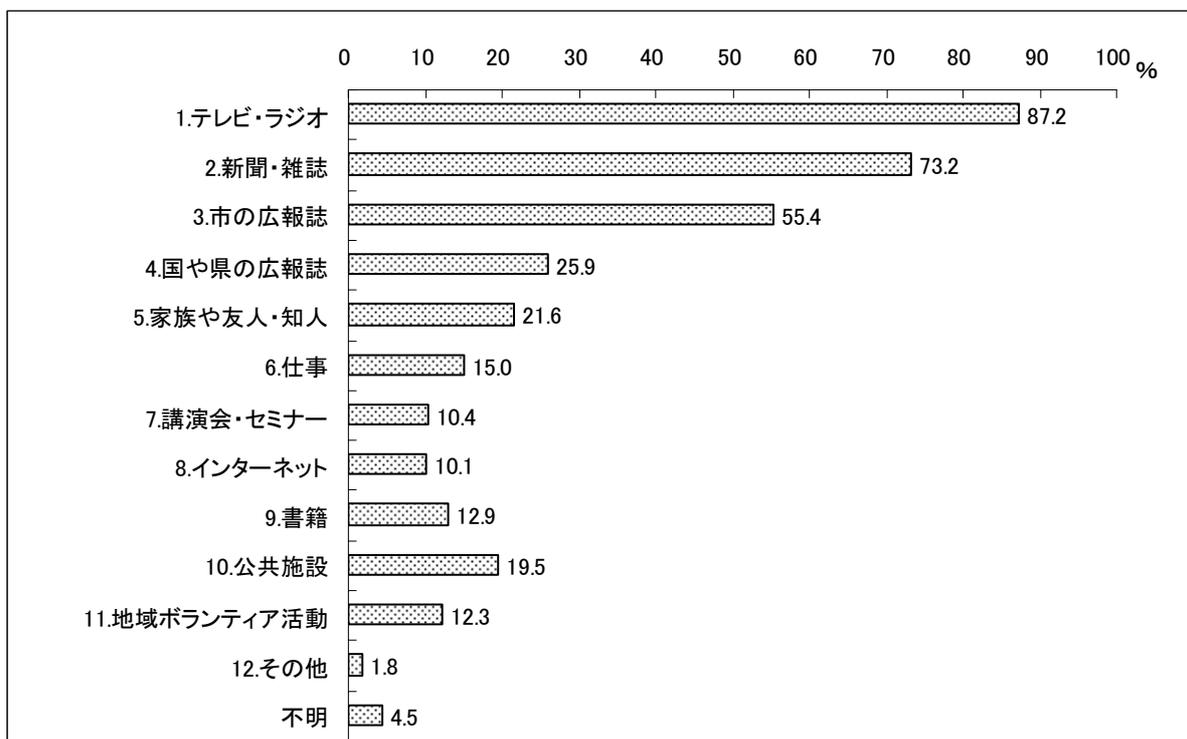
【その他の回答】

- モラルのない者に対して、市民からの意見で、すぐ指導に行く。(しつこいくらいで丁度いいかも)
- 塩素系プラスチックの不使用 (ダイオキシン対策)。
- 罰則 (罰金) を定める。
- ある店の店員は、店の周りばかりではなく、いつもきれいに清掃をしているところを見かけるが、頭が下がる。
夏は早く出勤して、川縁の草刈などをしている。企業も協力すれば、住民と言わなくても市は綺麗になるはず。
- 現場を見ることが必要 (市民に)。
- 市が環境の日を設置。市民全員協力運動を推進する。

問 1 1 環境に関する情報の収集について

あなたは普段、どんな方法で環境の情報を入手していますか。次の中から、よく利用している方法をすべて選んで番号に○印をつけてください。

環境情報の入手方法については、『テレビ・ラジオ』が 87.2%と最も多く、次いで『新聞・雑誌』(73.2%)、『市の広報誌』(55.4%)となっている。

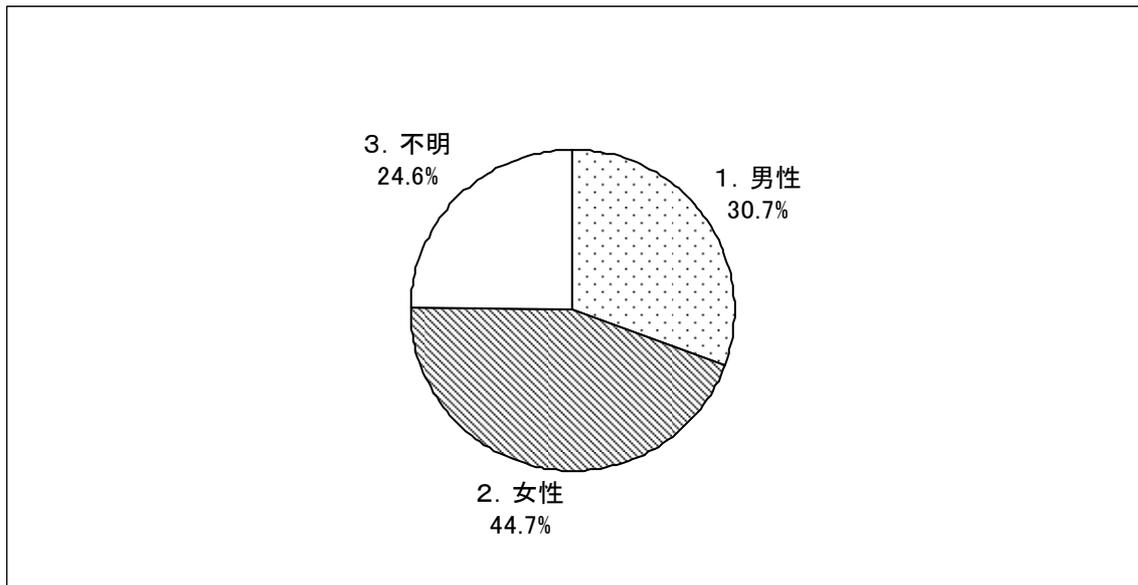


【その他の回答】

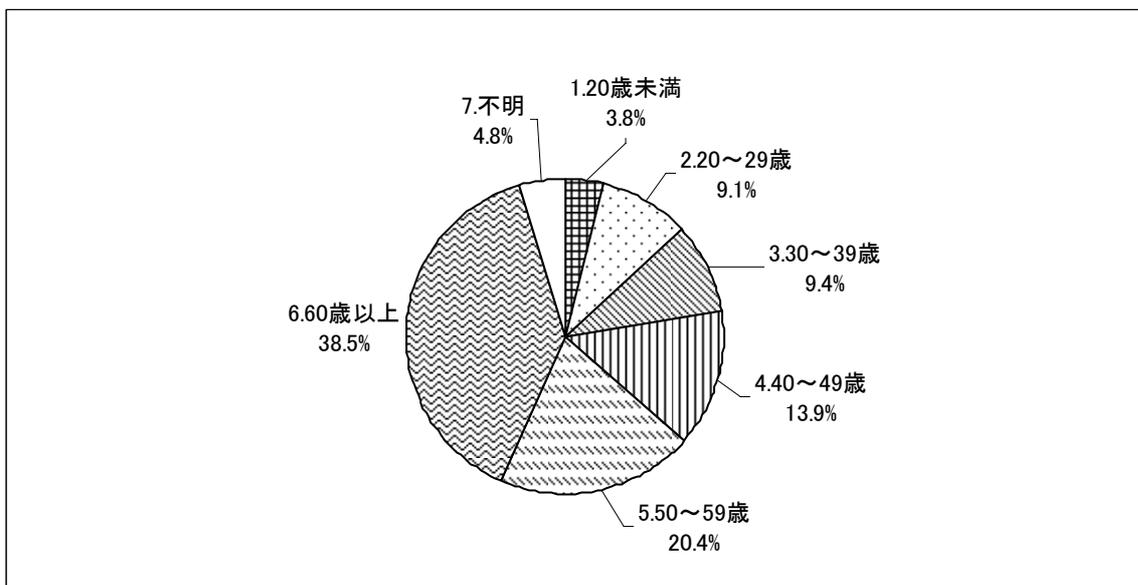
- 現場を見て。
- 回覧板にて。
- 実際の山や海。
- 住んでいる町の様子から。
- 現場を見る。
- 学校で先生から。
- 自然観察会を通して。
- 自ら自然に触れ合う機会が多く、実体験より。
- 道路空き地。

問12 回答者の属性について

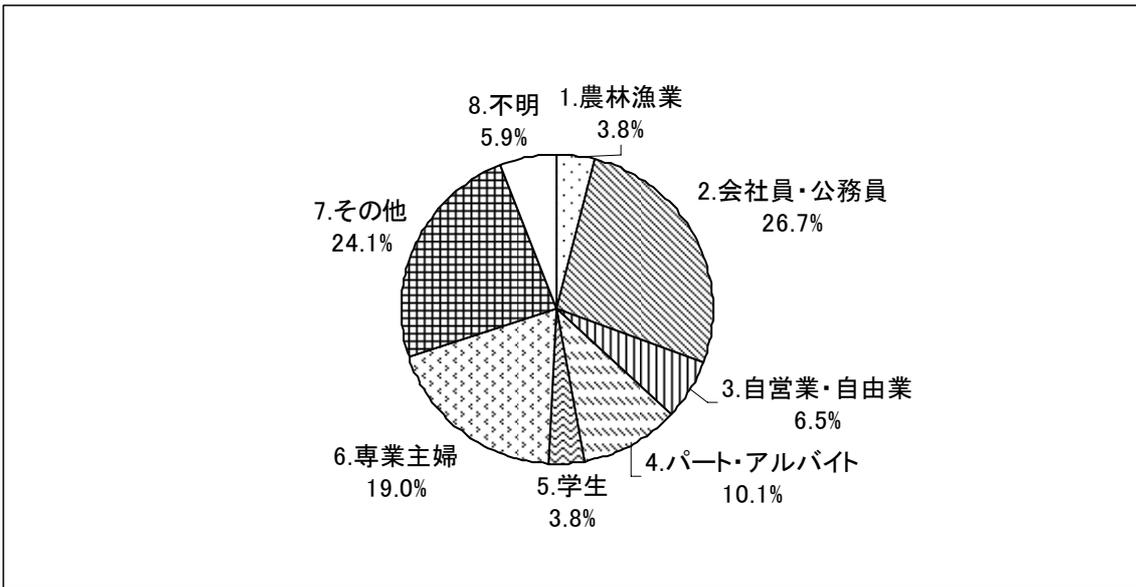
(1) 性別



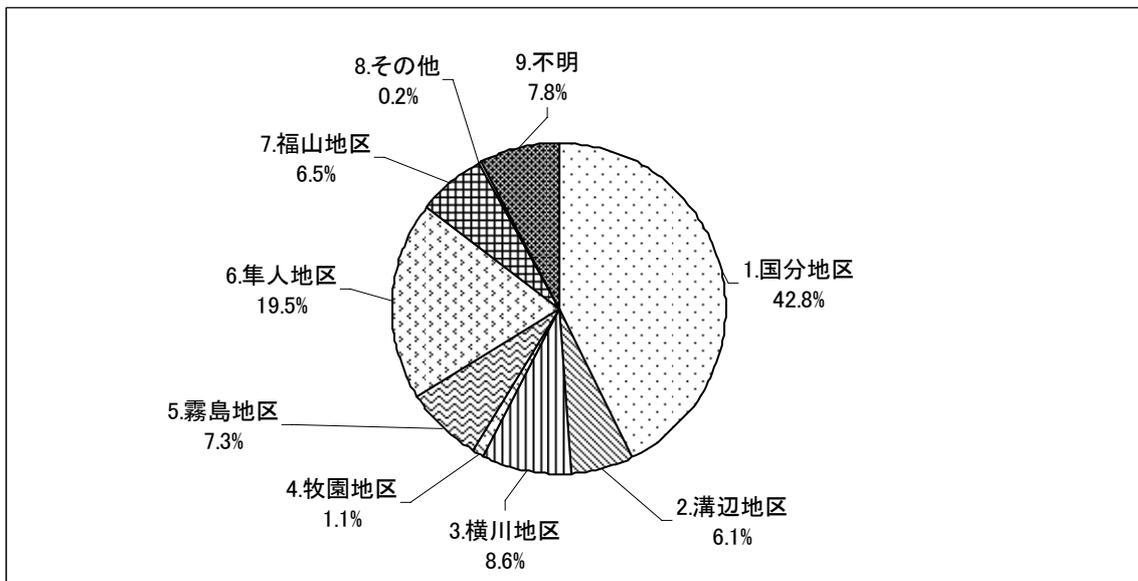
(2) 年齢



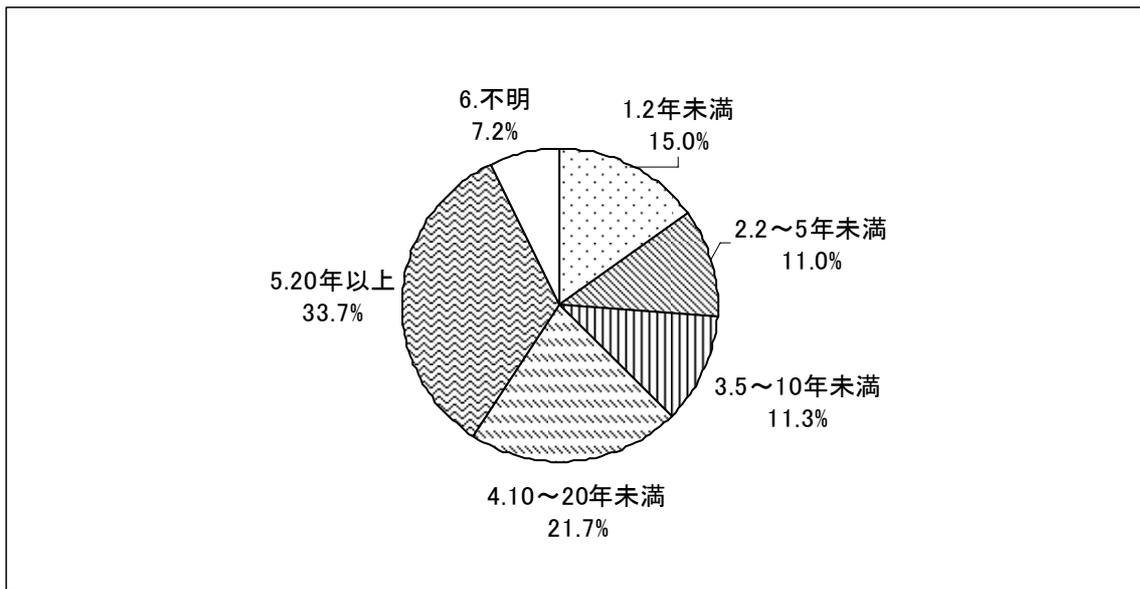
(3) 職業



(4) 居住地区



(5) 居住年数



自由意見

■環境全般について

地区	性別	年齢	意見・要望等
国分	男性	40～49歳	観光・農業を重視し、クリーンな市のイメージを高める。（工業はやがて衰退する）①産廃は絶対作らせない（イメージダウン）。②下水道の充実。接続したくても、工事代・負担金が高いので替えたくない方が多い。工事代・負担金共もっと安くできないのか。また営業利用にも関わらず、悪意で接続しない者に対する罰則が甘い。③飛行機の騒音対策。せめてケーブルTV無料、NHK無料などの還元はできないか。④野焼きの禁止。中央地区においてさえ未だに雑草・ごみを平気で野焼きしている。取締り強化（住民の認識を変える必要がある）。⑤快適に自転車・歩き・シニアカーなどで移動できる町へ。車中心の道路が多く、これでは危険で車に乗らざるをえない。また歩道は違法な看板・バイクなどで歩きにくく、市は何の対応もしない。また県道・国分・重久線などは「自転車は死ぬ」と言わんばかり。これでは皆、車で移動するしかない。⑥町の景観の統一化。都市計画課は何を考えているのだろう。低層（2～5階）の町に、いきなり15階を許可するとは。景観は後年問題となってもう遅い。
国分	男性	40～49歳	一人一人の意識が重要。言うまでもないが、私たちの生活の向上に伴い、環境への負荷は比例して増えていく。地球と共存することが大前提であること、この地球上で私たちは生かされていることを考えることが、最も大切なことと思う。これからは地域におけるセミナーの開催、市広報誌による情報提供など、あらゆる取り組みが必要だろう。また将来にわたるテーマであることから、学校教育の中にも取り入れることは効果があると思う。今この地球上で生きている全ての人間たちが取り組む課題であることを、真剣に考えなければならない時に来ている。
国分	男性	40～49歳	町を綺麗に、人に良い環境づくりのために、新たな金銭の徴収に安易に走る考え方は改めるべきだと思う。市民一人一人が意識して、環境保全に向き合う方策が必要であり、その推進役が市政の一つの仕事だと思う。創られた自然環境は、本来の意味での自然ではないのではないのか。下水道計画区域内であるにも関わらず、いつ工事がなされ整備が整うのか、住民に示されないのは何故か。そのための税金だけは毎年徴収されていることを考えれば、具体的な計画が示されても良いのでは。住民にも知る権利があると思う。市町村合併により、当初の計画に変更が生じる可能性は無いのか。
国分	男性	60歳以上	霧島市が市長以下、環境保全に力をいれておられることに敬意を表す。「企業誘致優先。環境は我慢」的な考え方は排除していただきたい。経済優先は無用。一部にこのようなスタンスで物事を判断しようとする人々がいる。教育が大切。産廃処分場問題が良い例である。無知な人々（旧国分市長や議員のほとんど）が、県に処分場を導入しようとしたことは恐ろしいことだ。「無知がもたらした大きな人災」というべき事件だった。この事件で川内地区の皆さんが、どれほど経済的・人的・時間的被害を被ったかを詳しく把握していただきたい。そして、市として深く反省していただきたい。合併によって薄められる話ではない。
国分	男性	60歳以上	環境に関する個人の意識を高める必要があり、その手段としてまず公德心を植えつけるような施策をとることが肝要と考える。そして実効性を高めるためには、罰則を設け、罰金などを科すことも必要である。
国分	男性	60歳以上	環境問題は因果関係が分かりにくいいため、他人事とってしまう。ごみのぼい捨てはすぐ分かるが、自分さえ良ければという気持ちだと思う。最終的には啓発活動によるモラルアップと思う。
国分	男性	60歳以上	市財の使い方を効率良く考え、長期ビジョンを捉えた行政対策が必要であり、環境問題の中で、観光に結び付けつつ感じる。もう少し地域住民を主体に推進してもらいたい。中でも産廃施設は霧島市に設置すべきである。
国分	男性	60歳以上	素晴らしい調査だったと感謝している。国分市街地の主要道路の交差点は、卍字型が多い。迷路のような車一台やつの道路を見ると、市役所の指導力の無さが残念でならない。新しい中学校の近くに大型遊興施設の店舗ができ、許認可の指導力はどうなっているのだろうか。府中から野口辺りにかけて、

			かつては抱きかかえるような大木がそびえていた。大木のいっぱいある環境でありたい。
国分	男性	60歳以上	①土手だけでなく、川（沿岸）の草刈りもして欲しい。②住吉公園近くの白サギなどが繁殖しているため、悪臭がひどい。是非整備して欲しい。③河川を利用した町づくりの予算を貰っているとの話を聞いているが、あれから何年経っているのか。一向に良くならない。
国分	男性	60歳以上	空き缶やごみのぼい捨てなどは、その殆どが一部の大人の作業で、しかも若者に多い。ボランティアなどによる清掃作業を通じて、環境の大切さを認識させる効果もあると思うが、子供の頃から教育することが大切と思う。学校教育の中で、ボランティア活動を取り入れて、これからの環境の大切さを強力に推進することがより効果的と考える。特に中・高・大学生に必要。最近のペットブームにより、犬・猫を飼っている家庭が多いが、散歩時の糞の後始末をしない人が多く、常識を逸脱している。あらゆる機会に注意を喚起していただきたい。
国分	男性	60歳以上	農地などの宅地変換が著しいが、自然環境に配慮して欲しい。また交通量も増加しているのに比較して、道路行政面が遅れている感があるので推進して欲しい。
国分	男性	60歳以上	霧島市の良い点の一つは、自然環境に恵まれている点だが、段々と壊されている傾向が見られるのは残念。例えば、「車対策」だが、産業振興上車の活動が必要なことは分かるが、逆に緑や自然環境のためにはマイナスの面が多々ある。例えば、市内各所に農業用水路があり静かな水辺の景観に適合しているが、道路幅の拡張のために工事を行い、本来の用水路としての特徴が失われるばかりか、ますます交通量が増え交通トラブルの助長につながる気がする。一考、再検討願う。
国分	女性	20歳未満	山などを削って、道路などができていくのが、緑の減少となって寂しい。
国分	女性	20歳未満	ボランティアをしているが、もっと未来の環境、住みよい霧島市にするために、市民の人々に積極的にボランティアに参加して欲しいと思う。そういった人たちが増えることで、少しずつでもより良い環境に導いていけないかと思う。
国分	女性	20～29歳	①道路を広くして欲しい。時間差式信号の時間が短い。②パチンコ屋が多過ぎる。③公園が少ない。市の公園は犬の立入りが禁止になっている。禁止にするなら、別にドッグランを作って欲しい。④映画館が無い。⑤安心して通える良い病院が無い。⑥国分の街中に駐車場が無い。⑦下井海岸の海が汚い。⑧町にごみ箱が無過ぎると、かえってぼい捨てが多くなる。分別ごみ箱を設置したらどうか。
国分	女性	20～29歳	市民と行政とが協力し合い、さらに住みやすい町にしたいと思っている。
国分	女性	30～39歳	国分は大変住みやすく、将来は落ち着きたいと思っている。毎日JRで鹿児島市内まで通勤しているが、国分の空気と鹿児島市内の空気が全然違うことを日々実感している。国分にはコミュニケーションの場が少ないように思う。サークルみたいなものがあれば利用したい。そこで知り合った人々と、清掃やボランティア活動ができれば、地域に役立つのではないかと考えている。
国分	女性	40～49歳	環境問題については、一人一人の心がけが重要と思う。しかし、その心がけがあったとしても、生活する上で優先させることが他にたくさんあると、それぞれの心がけがずれてくるのだと思う。例えば、他の市町村のようにトレイの上にラップされ、その上に貼られたシールまで切り取って選別しようとなった時、今の私はそこまでできる生活の余裕があるとは言えない。それでも事業所や市団体などの検討により新しい計画を策定することは、改めて市民一人一人が環境について学んだり考えたりして、この町にこれから生きていく人々のためにとても素晴らしいことだと思う。美しい日本・美しい鹿児島・霧島へ目指すもの（想い）は、首相と同じであって欲しいと思う。私も協力を惜しまない。
国分	女性	40～49歳	霧島市は、何に対しても中途半端な取り組みで終わっていて、川がとても美しい場所とか、海的美しさも、他の県に比べレベルが低すぎて話にならない。美しい川を見たことがあるだろうか。自然を残し、綺麗な川が流れ、その近くを遊歩道として歩いて、自然の本当の美しい場所はここであると紹介できる所があるだろうか。車に対しても、排気のすごい車が走る。歩きくわえ煙草、そんなことに対しても取り組んで欲しい。建物の坪数により浄化槽は設

			置しなくていいということがあるそうだが、弁当を商売に作っているところがそのまま油も洗剤も垂れ流しで、川や田に入り込み迷惑をしている。汚い。
国分	女性	40～49歳	犬の散歩をされている方の糞の始末、持ち帰りされる方ももちろんいるが、シャベルのみ持っている方も見かける。埋めるのだろうか。県道沿いの家のため、暴走バイクとパトカーの追いかけが深夜にあると、大変うるさく騒音である。対策はないだろうか。
国分	女性	40～49歳	皆が気軽に環境問題に取り組めるような、行政からの働きかけをお願いします。
国分	女性	40～49歳	アパートなどの住民のモラルが低い。ごみの出し方や騒音（オートバイや自動車の空ぶかしやアイドリング）などの指導を、アパートのオーナーや管理者にしていきたい。とても迷惑している。また学校周辺の娯楽施設が多過ぎる。どういう基準で許可を出されているのかとても疑問を感じる。もっと全体的に品のある町づくりができないものかと思う。
国分	女性	40～49歳	環境に対しては、ものすごく関心があったので、アンケートに答えることで大変勉強になった。子育ても終わり、これからは霧島市の素晴らしい自然を守っていくためにも、いろいろな面で一市民として協力していきたいと思う。
国分	女性	40～49歳	子供とよく、公園や通り道のごみを拾う。市の公園に一年以上あった放置自転車の回収をお願いしますと「警察に言ってください」の一言。市の職員の方には、環境とは人に求めるだけでなく、総合的に見た「優しさ」とか、「親身になって市民の声を聞く」といった当たり前のようなことをもう一度考えていただきたいと思う。「環境のためにいくら出せますか」的な質問があったが、お金を出すことよりも、もっと大切な意識レベルの向上に努めることが一番大事なのは。
国分	女性	50～59歳	孫の時代、それ以後も緑の多い過ごしやすい環境が続くよう、小さなことから取り組んでいきたいと思う。
国分	女性	60歳以上	食後の油のついた食器や油鍋は、一度紙で拭いてから洗剤を付けて洗っている。それに抜いた草や墓から持ち帰った花などは、日に干して半乾きにして、塵出しの日に出すように心がけている。
国分	女性	60歳以上	浄化槽は4月に設置したが、下水道は何時頃着工できるのか。道路の凹凸ができて、雨の時は大変。市会議員に話したところ、合併してからお金が無くなったと聞いた。たまには道路点検も必要と思う。庭木などが道路にはみ出て、通路に邪魔になるところもある。自分の地域内で収めたいものだ。
国分	女性	60歳以上	国分に住んで半年になるが、温泉や緑地環境に恵まれ、日常生活は暮らしやすいと思う。
国分	女性	60歳以上	合併しても全部の地域に、どんな施設や自然を楽しめる所があるのか全く分からない。山や海、自然を楽しめる所を紹介してもらい、家族や友人と出かけ、そこで海や川を汚してはいけないなど、自然な形で学べると良いと思う。
国分	女性	60歳以上	本当に環境に関する知識が薄いとを感じる。車からごみや空き缶を投げ捨てるなど、何とか罰して欲しい。シンガポールに行った際、どこにも塵一つ落ちていなかった。それは罰があり、皆が心がけているとの話だった。私たちの所でも罰があれば、少しは良くなるのではと思う。このアンケートを若い人たちにも答えてもらえば、もっと良い環境ができていくのではないか。
国分	不明	20～29歳	霧島市は、環境・省エネに関する情報スポットとして、ローカルエネルギー館をもっと活用すべきではないかと思う。赤字で、市役所職員の駐車場と化している姿を見ると、とても悲しく思う。子供のころ、何度も通っては省エネを通じて環境問題を考えることができ、とても役に立つ施設だった。近頃では確かに足が遠のいているが、もっと広い意味での環境に関する展示やイベントで、魅力あるローカルエネルギー館づくりをして欲しい。せっかく他地域にない「環境、エネルギー」に関する施設があるというのに、その存在を知らない、忘れている市民があまりに多過ぎて失望している。
国分	不明	40～49歳	霧島市は世界的にも美しい所であり、川内の山の中に桜を植えたらどうかと思う。
国分	不明	50～59歳	①公園が増えているが、公園内に木が少ないと思う。もっと木陰ができるような大きな木をメインに植えて欲しい。ちまちました公園ではくつろげない。②廃虚となっている家や倉庫のようなもの、車のスクラップ状態となっている空地など、汚らしいので何とか撤去や解体など進めて欲しい。（特に10号線方面と、郡田～霧島方面にかけて）③松永用水はもっと綺麗にならないのか。

国分	不明	50～59歳	①表通りは清潔でも、裏通りは悪臭のしている場所が多い。②あぜ道や細い通路の泥や草がそのまま道の端に上げてあり、雨や風で草や泥が車に跳ねたり絡まったり、舞い上がったりして臭い。せつかくのアスファルトがドロドロしているの、へドロを上げないで欲しい。上げたら必ず片付けて欲しい。③建物を壊したりする時、大小を問わず埃が出るような人通りの場所では、水をかけながらテントをして欲しい。目や喉に古いカビが入るのではないかと心配。④今の世の中はあらゆる場所で、感染症が発生し、あっという間に思わぬ広がりを見せる。特に多くの人が集まる所、また小さなお店でも、感染予防のためにトイレの水道を自動にしてください。⑤環境汚染から子供の出生率が高いと聞いたことがある。電磁波などの影響もあるようなので、50年100年先のことを考えた時、せめて外に出たときはオゾンに身体に浴びることのできる環境は残して欲しいと願う。
国分	不明	60歳以上	環境については、常に住んでいる人間が一般常識にて最も身近に感じるものである。まず各個人意識を高めるよう、特にその地区の行政が率先して進めるようにしてもらいたい。また特にパトロールなど（行政）強化してもらいたい。特に山間部はいつ行ってもごみなどの不法投棄物が多く捨てられており、地元山間部の住民は大変怒りを感じている。ぜひパトロール組織を強化してもらいたい。また山間部の住民にごみ焼却についての指導もよくしてもらいたい。特に買い物袋などビニール系の物を焼く人が多く、その近くの道路を通ると悪臭をひどく感じる。また私の住むところでも、夕方ごろ紙類・ビニール類を焼却する人がいて悪臭が毎日する。十分にこれらの被害も行政により指導してもらいたい。
国分	不明	60歳以上	特に河川敷などの整備、美化を希望する。
国分	不明	60歳以上	市民の環境に関する意識の薄さ、利己心の現れといった光景をよく見かける。例えば、車からの煙草のぼい捨て、犬の糞の不始末、ごみの不法投棄など。一人一人の心の問題である。公共心の高揚、意識の改革なども、その根底にあるのではないか。
国分	不明	60歳以上	冬・夏の省エネ（冷暖房）で電気の消費減に取り組んでいるが、クリスマスのイルミネーションや施設のライトアップの電力消費量は問題にならないのか。
国分	不明	60歳以上	産業廃棄物処理場からの汚水が、河川の水質低下につながり、湾内の海を汚し、食生活や環境を悪くすることに繋がると思う。産廃場は汚れなどが外海に流れ出る場所に造るべきだと思う。
溝辺	男性	40～49歳	最近、越してきた。茶畑が広がり、桜島が見えて、景色が気に入って、この土地に住み始めた。茶の木は農薬が大量に使われることを知った。風向きによっては、洗濯物など干してはおけないほどである。それにビニールを焼く、嫌な臭い。ダイオキシンが心配。あまり農家では気にしないのか。他県に長く住んでいたの、ここに来て感じたことは、モラルが低い。車の運転をしても自分勝手な人が多いのでは。小さな事故が多いこと。意識を変えなければ、何をやっても成功しないと思う。
溝辺	男性	60歳以上	社会のことは、地域住民みんなが目配りし、お互いに注意、言葉を掛け合って改善していくことが必要。悪いことをしても、面と向かっては一般の人では注意も発言もしにくい情勢である。テレビや新聞、広報誌などで繰り返し注意を促しても限界がある。例えば、環境衛生推進員のような方（ボランティアでもよい）を指名して、直接指導・発言できるよう、実際行動に移し、住民の意識の向上を促して欲しい。
溝辺	女性	20～29歳	一人一人の意識が無いとなかなか難しい問題（環境問題）だと思う。
溝辺	女性	40～49歳	環境に関することは、10年20年100年先のために、今行動することである。目先の金儲けや、つじつま合わせをやめないと、子供たちに未来はない。行政の方には、3年でどこかに移動するからといって事を起こさないようにするのではなく、しっかり取り組み、長期間ずっと継続していかないといけないことはきちんと申し送りなりをして欲しい。
横川	男性	60歳以上	自然環境や文化とともに交流・体験などのできる地区指定をして、農業と観光振興に整備して欲しい。
横川	男性	60歳以上	近年、役所の用語にカナ表記が多すぎる。年配者でも理解できるように日本語で。特に福祉関係の用語にカナの乱用が多い。グリーン購入法「環境ラベル」の推進状況は、市が中心となって、計画・実行して欲しいこと。①環境

			の現況把握・問題点の発表。②環境の保全・創造に関する施策（案）発表。 ③実施後の監視・巡視・観測・測定・検査など。
横川	女性	50～59歳	横川に越してきて数ヶ月だが、自然に恵まれ、温泉も近くにたくさんあり、とても住みやすい所だと思う。何より野菜が新鮮で安くて、とても嬉しいことである。
横川	女性	60歳以上	環境破壊を止めることはできない。企業に生産活動を止めると言うようなものだから。
牧園	不明	50～59歳	霧島の自然をこよなく愛する一市民である。この自然環境の中に住んでおり、毎日感謝の気持ちでいっぱいである。この地に住んで誇りに思っている。外から霧島を訪れる観光客に喜んでもらえるような、美しい環境づくりに取り組んでいる。朝夕の幹線道路のごみ拾いや、空き缶・ビン・ペットボトルなど目についたらすぐ拾うように心がけている。ただ拾う際に多く目立つのが、煙草の吸殻と空き箱の多さに驚いている。喫煙者のモラルの悪さに歯がゆさを覚える。道路は共有するものである。愛車は汚したくないが、道路はごみ捨て場と考えている者が、道路を利用する権利は無いと思う。
霧島	男性	30～39歳	環境は、法や条例で美化へ修正されるものではなく、各人の良識向上によって成されるものでなければ、やがて元の通りになると思うので、まず良心の向上に繋がる活動を行った上で、条例や法規を整えたほうが良いと思う。
霧島	男性	40～49歳	水を綺麗にする、空を綺麗にする…つまり1%でも効果が上がれば正解。マスクミを通じて、美化運動を盛り上げていきたい。一度にたくさんのは無理である。各個人ができることから始めれば良い。学校時代から教えるようにすれば良いと思う。前田市長には頑張ってもらいたい。
霧島	男性	50～59歳	人的、物的環境の整備が大切。
霧島	女性	20～29歳	様々な問題があるが、自分にできることは精一杯手伝いたいと思う。何十年後も綺麗な市、綺麗な空気・水を皆で残していきたい。
霧島	女性	30～39歳	地球温暖化が問題になっているのに、なぜ日本ではガソリン自動車を普及させ、ディーゼル車に規制をするのか。環境先進国のヨーロッパでは逆であり、ディーゼル車が普及している。また分別収集時、缶・ペットボトルはある程度綺麗に洗って出せと言われているが、合併浄化槽の無い家庭では、河川へ直接排水が流れており、水質が悪くなるのでは、また余計な飲料水を使用することになるのでは。リサイクルは大事なことだが、どちらがエコに繋がるか（地球に優しいか）、知りたい。疑問である。
隼人	男性	20～29歳	道路脇の草木が、道路まで出てきてみっともない所が時々あるので、しっかり管理して欲しい。車からのごみのぼい捨てを時々見かけるが、条例で禁止するなり、取締りをして欲しい。自然を大切に。
隼人	男性	20～29歳	霧島市の環境に対する取り組みが分からない（例えば、霧島市の環境対策は長期的にこのような計画を考えているが、住民の意見を聞きたいなど）。今回のアンケートについても、一枚で済むような方式で考えてもらいたい。紙の無駄である。多分アンケートの返信は少ないのでは。もう少し住民の立場になって、何ごとも計画・立案して欲しい。隼人高専前の公園などは本当に必要性があったのか。整備に対する維持管理はどのように考えているのか（費用も含めて）。このアンケート結果がどのように表に出てくるのか（広報誌に載せるなど）。
隼人	男性	30～39歳	近所の散歩を毎日実行しているが、最近ごみのぼい捨ての多いのには驚いている。特に多いのは、最近できたアパートマンションの側川にごみ袋にたくさん入れ、そのまま投げ込んでいる。思うに外灯が少なく、夜に車が気楽に止められる場所だからだと思う。またモラルの低下は特に進んでいると思う。子どもたちはもらったチラシを小さく千切り、平気で道路に撒き散らして歩き、大人は大人で自分の庭でむしった草やごみを、川に平気で流すのを何回も見かける。「通報せよ」と立て看板は立ててあるが、電話したとしても現場じゃないと何もならないと思うので見過ごすしかない。「自分の住む場所さえ、綺麗で美しければ良い」という考え方をする人が増えたのだと思う。幼児期からの徹底した「環境」、と言うより倫理教育が必要だと思う。集落ごとに環境の日を決め、環境に対する意識を促していくのが良いのでは。
隼人	男性	40～49歳	市民が参加できるイベントを行う。例えば、地域を決めて清掃活動を実施し、その後参加者で食事会をする。活動後の環境学習と、実施した活動の問題点について、グループ別にディスカッションする。

隼人	男性	50～59歳	市民に対する環境啓発を、色々な場面でもっと頻繁に行って欲しい。関心を持たせるための施策を、行政側から大いに推進して欲しい。
隼人	男性	50～59歳	設問が他人任せである。行政がもっと現実を把握すべき。山間地・林道など（ごみの現場）に、行った方が何人いるのか。私も他県から来たが、田舎にしては汚すぎる。天降川は、上流から下流に至るまで改修が必要。例えば①下流域に春は菜の花ロード、初夏はアジサイロード、秋はコスモスロードなど人が集まる場所の設置。②中流域～上流域にサイクリングロード、紅葉ロードの設置。③物産に対する件。一定地域にうどんロード、そばロードなどの設置。人が集まれば、環境に対して意見が多数出る。霧島市は市民の集う場所が無い。是非作って欲しい。国分・隼人地区は電柱が多過ぎる。地下埋設など関係者と協議すべき。特に見次交差点など見苦しい。
隼人	男性	60歳以上	朝6時ごろより健康増進のため1時間程度歩いているが（隼人町内）、犬の糞の後始末をしていない地区が見受けられる。特に田畑のある道に多く見られる。犬の運動については、飼い主の気配りが必要である。（日当山駅近く）天降川へ流出する小川の一部に、河川の清掃を必要とする地域が見受けられる。流木やビニール袋など環境整備する地区が見受けられる。
隼人	男性	60歳以上	稲の収穫後、水路が非常に汚い。市全体で清掃すべきではないか。正月前とは別に実行すべきである。
隼人	男性	60歳以上	子供たちと保護者に自然と環境の体験学習をしてもらうことで、長い目で見た、環境づくりができると確信している。
隼人	女性	20～29歳	天降川上流地区の下水道整備を早急に進めるべきだと思う（下流地区だけ整備が進んでいるので不公平さを感じる）。パチンコ屋とゲームセンターのみが増えていく国分・隼人地区だが、環境的にも教育的にも魅力的な町づくりとは言えない。天降川下流地域（新川）の河川敷公園は、市民の憩いの場として良い面もたくさんあるが、これ以上は木を切り倒すことなく、生態系を壊さないようにして欲しい。
隼人	女性	40～49歳	環境って難しい。一人一人の意識の中に無いと壊されてしまう。そのためには、小さいうちからの教育が大切。大人になってからは、素直に従ってこれない。犬の散歩でも、糞の後始末を最初からする気が無い人を多く見受けられる。犬は可愛がって飼っているのに、その始末はできない。車の運転中に火のついた煙草を捨てる。タンや唾を平気で道路に吐く。言い出したらきりが無いくらい。自分たちが住んでいる町を、自分たちで汚していくのは悲しい現実。山の緑にしても、開発のためにどんどん無くなっていく現実。あまり便利にならず、少くとも不便があったほうが環境には優しくなれるのか…と言っている自分も環境破壊をしていないとは言えない。でも今から少しずつでも、小さなことからでも、行動に移していくべきだと思う。将来の霧島市が美しくなることを願って。
隼人	女性	40～49歳	天降川の河岸は、整備されている所は気持ち良いが、整備されていない所はこのままなのか。公園のようにして、花を植えたら、いい広場ができる場所がたくさんあるのでは。資源ごみについて、今生ごみをEMぼかしにしている。ごみを出す回数が月3回に減った。このままずっと頑張ってみようと思っている。また畑の肥料として使おうと思っている。
隼人	女性	50～59歳	霧島市は、山・川・海全てが揃っている。自然環境を活かした町づくりをし、永い目で見て、本当に美しい日本、霧島市を願う。
隼人	女性	50～59歳	今は車のCO ₂ や大気汚染が騒がれニュースになるが、どうして飛行機は騒がれないのだろうか。目の前の小さなものだけに目を当てて、大きなものには目を逸して、矛盾している。必要のない道路を作っている、環境美化も何も無い。山を削り、緑の木々を切り倒して、せつかく作った道路もダンプの往復でひびが入り、砂煙はするし、風の流れは変わるし、台風の時などは大変気を使う。何も良いことは無い。もう少し市民のためになる行政を行って欲しい。
隼人	不明	20～29歳	原因があって結果があり、元をどうにかしなくては水掛け論で終わる。プラスを目指すのはいいが、まずはマイナスを無くすことからだろう。実際、各個人の持つ情報量が少なく感じる。小中高と12年あるが、その中でバーチャル的なものが多く現実的なものが無い。そういう人が動いたところで、良い方向に向かうとは思えない。自分自身、何をすれば必ず大丈夫ということとは知らない。何か良い案があれば聞きたい。車や工場製品を全く使わないとい

			うのも無理な話である。システム異常なのかもしれない。無駄な開発はしないことが一番なのだろう。コウノトリは自然環境が良くなければ生きていけないらしいが、何か霧島にもそういう話題はないのだろうか。溝辺にアイガモで有名な人がいるらしいが、あまりこれといった話を聞かないし、見たことも無い。環境だけであるのもいいが、他に何かあれば良いのだが。ただ一つ言えるのは、先を見越して行動しないとどうにもならないということだろう。始めるならば継続できるものだろう。
隼人	不明	20～29歳	スーパー・コンビニはマイバッグ制にし、過剰包装を無くせばいいと思う。コンビニから出るごみの量がすごいとTVで見た。スーパーのように、半額などにして生ごみを減らすようにしたら良いと思う。ファーストフード店も無駄な包装を無くす。井戸水が時々汚い。警察はねずみ取りばかりせず、路上駐車や暴走族など住民が迷惑していることに対応して欲しい。
隼人	不明	40～49歳	環境整備と名乗った河川工事で、見た目には良いが、実質の自然破壊は必要無い。工事して人の手が入る前に十分な注意を願う。
隼人	不明	50～59歳	暑い中、街路樹や下の草取りなど汗を流している姿を見ると、頭が下がる。町を綺麗にさせていただいて、気持ちよく誇らしくなり感謝する。皆、交通機関を利用したら良いのにとと思う。
隼人	不明	50～59歳	高千穂など霧島連山と桜島・海を望める環境であり、県内でも自然の綺麗な町だと思う。よって自然を残して、住みよい町をつくるのが重要だと思う。
隼人	不明	50～59歳	環境は自然のサイクルを守ることで、正常に保たれていると思う。色々な人がいるのは当然なので、自分本位(利己)の強すぎる(環境に迷惑をかける)人には、相応の指摘が必要だと思う。手抜き(建前)にならない方法を考えていただきたい。
隼人	不明	60歳以上	自転車で大犬を引っ張って行く人に注意。糞の垂れ流しで、そこを車が引いて通る。人の家の前もなんのその、大型犬を見るたびに腹が立っている。私も犬を散歩させるが、気を使っている。道路はごみ捨て場かと思うほど、ぼい捨てがひどい。毎日同じ道を通るたび、心の中に良心は無いのか車に乗った人たちよ、と思う。
隼人	不明	60歳以上	①ごみや煙草の吸殻のぼい捨て、犬の糞の不始末、公共施設に対する落書きや破壊など、環境を汚したものを処罰する条例の制定。②文化財について案内標識や説明板の設置。市民に郷土の誇りを持たせるために、歴史を知らせることは重要。観光客にも親切な案内板や、霧島市を一体とした観光マップが欲しい。公共施設に勤務して、県内外の方に、上野原縄文の森・隼人塚伝説の碑・鹿児島神宮などへの道を聞かれるが、地図が旧市町のもので分かりにくい。③垂水市の足湯は、前方の桜島や錦江湾の景観、地域の物産などを活かし、客も多く成功している(サンピアあいら)。霧島市も、雄大な霧島の景観や温泉にも恵まれているのだから、県内外の人々が魅力を感じて、訪れるような施設ができたらと思う。黒川温泉や湯布院など、自然と知恵を活かして成功した例もある。④環境が人をつくり、環境は人によってつくられる。心温かい人間をつくっていくため、家庭・地域・学校・行政が大々的に花つくりや植樹に努めて欲しい。
隼人	不明	60歳以上	行政の方が音頭をとって、環境についてのボランティア協議会を立ち上げる。市長が会長になって、月1回の定例会、年1回の市大会を開き、活動発表やディスカッションなどを行う。またよく活動している地域を表彰して、活動を啓発する。世界的・全国的に熱心な指導者を呼んで講演会を開き、市民の意識を高める。啓発運動週間などには横断幕を設置する。
隼人	不明	60歳以上	隼人の道路脇によくごみが捨てられている。捨てるのも許せないが、側溝が土で埋まり、草が生え、下水道の役割をしていない、環境が悪い。整備が行き届き、環境を良くすれば、捨てるほうも捨てづらくなるのではないか。合併し、市も範囲が広くなり、環境保全是大変だと思うが、頑張っ欲しい。
福山	男性	60歳以上	海・山・川の素晴らしい景観に包まれた霧島市。環境破壊などしないように、より良い環境を作り上げて欲しいと思う。
福山	不明	30～39歳	いらぬことで木を伐採し、環境を破壊しているのは人間である。地球温暖化がここまで進んできたのも、人がしたことである。それを霧島市の環境づくりとはおかしくないか。自分たちがしてきたことは、自分たちで解決すべきだろう。市民に意見を聞いても、そう思うことだろう。河川の水質保全の米のとぎ汁を利用して、私は庭の草木や観葉植物にかけたりしている。皆様

			のところはどうだろうか。殆どの家庭がそのまま流していると思う。油もそうだろう。私は必ず固めて捨てている。「環境」は一人が実行しても無理。市民が聞き入れてくれるのは、私は絶対無理なことだと思う。今と昔とでは暮らしも環境も全く違うし、人間もそう。一人一人が良い人間とは言えない。今の地球がどうなっているのかニュースで見ていると分かると思う。地震や火災、なぜだか「生活環境政策」の人たちが一番よく解っていることだと思う。その意見を市民の人に聞くのは、私は大変失礼だと感じている。「意見がありましたらご自由にお書きください」これも変。普通ならば「意見がありましたら書いてください」ではないのか。
不明	女性	20～29歳	いつも公園に行くとごみが落ちている。気づいた時は拾って帰るが、多い時にはスーパーの袋3つでも足りないほどである。しかも、定期的にシルバー人材センターの方が掃除されているのに、数日経つとごみが落ちている。お菓子のごみやお弁当・ペットボトル・ビール瓶の破片など様々である。拾うことが悲しくなるほど、毎回ごみが落ちている。行政がシルバー人材センターに依頼してごみを拾うことは大切だしありがたいことだと思うが、もっと根本的な対策も必要ではないかと思う。アンケートの中にもあったが、大人子供問わず、市民に対して環境教育をしていくことが大切だと思った。私自身もアンケートに答えて、環境問題への知識が無さすぎると、もっと興味を持って知る必要があると思った。しかし、どこで知識を得たらいいのか分からないというのが正直な気持ちである。身近に環境について学ぶ場所があるといいと思う。霧島市の新しい町づくり、環境づくりで思案され、ご苦労されていると思う。頑張ってください。
不明	女性	30～39歳	今回のアンケートの内容（表現）が難しく分かりにくかった。今後の取り組みなども、私たちが思っていること・できることよりレベルが非常に高いように感じた。もっと、より身近で日常自然に取り組めることを考えていただけたら、環境に対しても関心が出てくるのではないかと。

■動植物について

地区	性別	年齢	意見・要望等
溝辺	男性	60歳以上	20数年前には見られなかった外来魚が、今では天降川中・下流域に多く住みつくようになり、天降川・霧島川流域の変化を20数年前の状態に戻すには、何十年かかるのか。元の状態には戻らないとも思う。せめて現状維持するには、外来魚の駆除、そして今後は流域の環境に配慮した開発をすることが必要ではないか。
隼人	男性	60歳以上	鳥のコロニーもあるので、天降川河岸の樹木をこれ以上切らないで欲しい。
不明	不明	不明	団塊の世代で夢を見てきた。田園地帯で遊んで育ったが、昔の田畑は蓮華草や菜種の花が咲き、心が癒されました。最近では、昔の二毛作など取り入れて、春は菜の花・蓮華草の花がいっぱいに咲いたこの世の極楽を夢見ている。馬鹿げた発想ではあるが、行政の方々皆様でご一考をお願い申し上げます。

■生活環境について

地区	性別	年齢	意見・要望等
隼人	女性	30～39歳	田畑の野焼きの煙からも、ダイオキシンが発生しているのではないかと不安である。許可を得て焼いているのか。
福山	男性	60歳以上	近くに豚舎があり臭いがひどく、生活環境が非常に悪い。
国分	男性	60歳以上	快適な住環境であるためには、下水道の整備が最も重要なことであると思っている。道路の整備と共に、スピードアップして取り組んでいただきたい。
国分	女性	20～29歳	水道水がまずくて、そのままでは飲めない。
国分	女性	40～49歳	下水道の整備を早急にしていただきたい。国分中央で自営業をしているが、店舗の前を下水が流れており、県外のお客様に臭いと指摘を受けた。常々思っていたことだが。
国分	女性	40～49歳	最近、他町より引っ越してきたが、水道水でお茶を飲んだら、とてもまずくて飲めなかった。毎日、ペットボトルの水を買い、飲んでいる。水道水をおいしく飲めたらと思う。

国分	女性	50～59歳	学校のプールなど塩素を使わずにEM処理などでやれば、その水を下水に流そうが川に流そうが環境のためにはかえって良い結果が出るし、お金の面でも安上がりだと思う。私の知人で、一人でもEMダンゴを作って、霧島川に流している人もいる。こういう一人一人の意識の持ちようで、少しずつ変えていくことはできると思う。押しつけでなく自ら動きたくなるような、そんな雰囲気づくりも大事ではないだろうか。
国分	女性	60歳以上	公共下水道の整備や、浄化槽の設置や、生活排水処理対策推進。用水路（幅50cmくらい）が下流が高くて逆流して悪臭を放つので、どうにかできないのか。よろしく願いたい。
国分	女性	60歳以上	稲刈り後も、一週間に一回ぐらい用水路（生活排水路）に水を流してもらいたい。特に今年は雨が降らないので、汚れて悪臭がする。下水道整備を早くしてもらいたい。
国分	女性	60歳以上	国分地区の川という川は草だらけで、川辺を通るたびに思う。川ではなく小川になっている。川も昔のように、子どもたちが釣りでもできるような綺麗な河川になって欲しいと思う。責任はどこにあるのだろうか。
国分	不明	60歳以上	3年前にある地方都市から、こちらへ引っ越してきた。山あり川あり綺麗な所だが、せっかく綺麗な水が流れている川が、草や石ころで川幅が狭くなっている。年に一回くらい市のほうで清掃してくれれば、川底も深くなり、夏はホテルの里になるのでは。
霧島	女性	50～59歳	霧島川の整備をお願いしたい。できるだけ自然のままであって欲しいが、場所的には危険な場所があるので整備して欲しい。
不明	不明	不明	下水道工事の完備。
国分	不明	50～59歳	時々、暴走族の騒音に困っている。もう少し取締りを強化して欲しい。

■ごみ問題について

地区	性別	年齢	意見・要望等
国分	男性	40～49歳	ごみステーションの不法投棄を公民館と協力し無くす。
国分	男性	50～59歳	苦言を一つ。市内のいたるところで、草などを焼いているのをよく見かける。実は、私の自宅横でも頻繁に焼いており、非常に迷惑している。昼間焼かれると、洗濯物などに臭いがつき取れない。すすも飛んでくるし、煙も家の中に入ってきて煙たい時もある。最近、特にひどかったのである機会を利用して当人に話したところ、当人も焼いたらいけないというのは認識していたらしく、捨てるのに困って焼いたほうが手っ取り早いとのことで、今まで焼いていたそうである。今後は焼かないで欲しいとお願いしたが、あまり強く言うとう人間関係を損なうので言えないという事情もある。しかし、これは歴然とした環境破壊である。皆、言いたいけど近所付き合いが上手くいなくなるのを恐れて言えないでいると思う。草・樹木などは、処理場に持って行くとかごみに出すかなどの処置方法で、処分して欲しいものである。環境衛生課でも、市報なり回覧なりに記載し、草木などを焼かないように徹底策を検討して欲しいと思う。
国分	男性	50～59歳	煙草の吸殻、空き缶・空き瓶、お菓子の袋などのぼい捨てが目立つ。捨っても捨っても後を絶たない。モラルの向上や、一人一人の自覚も必要だが、意識を変えるための規制も必要かと思う。また犬の散歩は飼い主のストレス解消だろうが、玄関先でのトイレはストレスの元である。
国分	男性	50～59歳	新川（天降川河口）より下井海岸線にごみの不法投棄が多くある。美しい海岸線になればと思うので、不法投棄に関する市独自の法令を作成し、環境の霧島市を目指して欲しい。
国分	男性	60歳以上	リサイクル料を払うようになってから、山など草木の生い茂っている場所に大型ごみが投げ捨てられている現状なので、積極的に行政指導していただきたい。看板だけ立ててもあまり効果は無い。ぼい捨ても同じ。
国分	男性	60歳以上	①ごみの無い町にしたい。まず家庭から、地域のモラル高揚と実践が不可欠だと思う。②河川敷の美化と活用を考慮して欲しい。
国分	男性	60歳以上	近所に環境に無知な人が住んでいて、周辺住民に非常に迷惑をかけている。家の周りは、ごみ屋敷と一つも変わらない。缶詰などは袋に入れたまま敷地内に放置された状態であり、また敷地内でごみを焼き、その燃えカスが隣近

			所に飛び散り、洗濯物に付着し再度洗濯するような状態である。以前、環境衛生課の方とも相談し、「その方がごみを焼く時はすぐ連絡してください」とのことだったが、ごみを焼くのは短時間で間に合わない。先日も指導に見えたが、指導はできないとのことだった。このままでは隣近所は非常に困る。また駐車場が近くにあるので非常に危険。近所のものが意見しても聴く耳を持たない。何とか行政において指導をお願いしたい。
国分	女性	20～29歳	ごみ回収に関して。「プラ」の回収が月2回だが、可燃ごみ週2回、プラ週1回くらいの間隔で回収できないか。結構「プラ」マークのついたごみは溜まりやすく、また回収日までの間隔があるため、回収日以外にごみを出してしまう方が多いのではないかと思う。
国分	女性	30～39歳	スーパーなどにトレイやペットボトルを集めるコーナーもあるが、場所によってまちまちである。ごみ収集日まで、夏などは保管も大変。特に我が家は小さい子供がいるので大変である。市役所、公民館などに、ビン・トレイ・缶・電池・紙などを集めるコーナーがあると、非常に助かる。ごみ収集までの保管が大変という話は、私の周りでもとてもよく聞く。
国分	女性	30～39歳	敷根から上之段を抜けて10号線に出る道路をよく利用するが、ごみがすごい。商用車の中で昼食を取りそのまま捨てたり、花火の後など。ひどい人になると車いっばい何袋もごみを積み、ごみを拾う真似をして捨てる人も。街中よりも自然豊かなところのほうがごみが多いのでは。行政の方も山地にいかれる時は、裏道・抜け道などを通ってみて欲しい。リサイクルや景観・環境も大事だが、まずは個人のマナーの向上があってのことだと思う。
国分	女性	40～49歳	指定ごみの袋の金額が高いと思う。もう少し安い金額にならないのか。焼却するのにもったいないと思うのだが、合併でさらに高くなったので驚いた。
国分	女性	40～49歳	プラスチックなどのごみだが、1ヶ月に2～3回の収集では回数が少ないような気がする。
国分	女性	40～49歳	国分下井に住まいを建て2ヶ月になるが、北に高千穂峰、南に桜島が望め、自然に恵まれた素晴らしい霧島市に喜びを感じている。ただ一つ残念に思うことは、海水や川の汚れ、空き缶・ペットボトル・袋・プラ容器のぼい捨てである。一人一人のモラルの低下が、景観を損なわせているという自覚を持ってもらいたいと思っている。そのためにも、幼い頃から環境美化を教育する必要があると思う。理由は、ぼい捨て現場を見た幼い子どもから注意されると大人も恥ずかしいと思うだろうし、大人が大人を注意したりすることは、現実には難しいと感じているからである。
国分	女性	40～49歳	空地には、草が繁茂してごみが捨てられ、管理が悪く見た目も悪い。もっと所有者の方に責任を持ってもらいたいと思う。
国分	女性	50～59歳	ごみを分別して出しているが、その後どのようにリサイクルされているのか、目に見えてこない。
国分	女性	50～59歳	公共施設などのごみ箱が無くなったが、公園などごみの持ち帰りが徹底され、綺麗なようである。しかし、田んぼのあぜ道や川に家庭ごみを捨てる人がいる。市報などで定期的に声かけをすれば、少しは少なくなるのではと思う。霧島市となり範囲は広がったが、山良し、海良し、国分の町が大好きだ。
国分	女性	50～59歳	燃えるごみ・資源ごみの袋が値上がりした。合併して、なぜ上がったのだろうか。よく分からない。
国分	女性	60歳以上	私は大野原団地に住んでいるが、駐車場にある小さな建物の間に（外から持ってきたと思われる）危険物が入った白い袋が6袋も捨ててあった。団地の係の方と処分した。他にもナイロン袋に入った普通のごみも捨ててある。このような不法投棄に何か良い方法はないだろうか。
国分	女性	60歳以上	ごみ、有害廃棄物などを捨てる場所を設けるということは、十分理解している。しかし、それを造る場所となると、色々なデータを元にきちんと計算をし、将来の環境汚染が絶対に出ないような施設を造る必要があると思う。
国分	女性	60歳以上	地域などで側溝などの掃除をしても、心無い人がスーパーの袋にごみを入れて投げ込んだり、空き缶などを投げ込んだり、目に余る。清掃する人とぼい捨てする人とのイタチごっこで、本当に情けない。水の中では拾うこともできないので、環境にも悪い。人間のモラルを教育すべきだと思う。特に学生の下校時に多いように思う。また車の窓から火のついた煙草を投げる人も時々見かけるが、火事になると自然破壊に繋がる。一人一人が小さな心遣い

			で自然を守り、町を明るく美しくできると思う。みんなが心がければ実現できると思う。
国分	女性	60歳以上	ごみ袋のことで不満がある。店でくれる袋でなぜ出してはいけないのか。市のほうで買ったごみ袋しか持って行ってくれない。これもごみを増やすことになるのでは。店の袋でも持って行ってくれるところもあるので、検討願う。
国分	不明	20～29歳	資源ごみの回収日が少ない。ペットボトルや空き缶は月2回は回収して欲しい。
国分	不明	30～39歳	①ごみ収集の時間が早い。いつも早いところは早く、昼過ぎのところは昼過ぎと不公平である。②河川で、草むらに隠れて遊ぶ児童を見かける。危険なので何度か注意はしているが、草の処理・ガードなどの対策が必要では。
国分	不明	60歳以上	ごみ出しについて。国分清水に住んでいるが、公民会加入者は公民館の指定するごみ置き場に捨てており、未加入者の家庭は4～5軒単位で数ヶ所にごみを出しているが、このごみ回収費用はどこが負担しているのか。霧島市役所の負担で処理されているのでは。回答を市報で詳しく知らせたい。
国分	不明	60歳以上	今まで、市政モニター、公民館長の研修旅行などの所見・要望などしてきたが、前向きに何もなされていない。市民からの前向きな意見を取り入れてもらいたい。月1回は市の職員が環境美化のボランティア作業をしてもらいたい。公民会は高齢化が進み、美化作業をしたくても体力的に厳しい。自分で出したごみは自分で処理できるよう、市内に廃棄物処理場を作るべきだと思う。
溝辺	男性	40～49歳	アンケートの質問が多すぎる。もっと簡易にしないと駄目。せつかく税金を使っているのに、確実に返答をもらえるようにしないと金の無駄になる。意気込みはよく分かるのだが。資源ごみの日を増やして欲しい。プラスチックごみ用のごみ袋45Lを作って欲しい。
溝辺	女性	40～49歳	溝辺町は資源ごみの収集日が、各自治公民館が毎月1回朝(7:00～8:00)までと溝辺総合支所で毎月2回(8:00～17:00)である。プラスチックのごみは嵩もあり、すぐ溜まる。アパート住まいには置き場に困っている。国分並みに、近くにごみステーションで毎月4回くらい収集していただけないか。
溝辺	不明	60歳以上	ごみのぼい捨てが多く、またハエが多くて、外に洗濯物も安心して干すことができない。環境美化も素晴らしいことだが、どうにかならないものか。
横川	女性	20歳未満	環境問題について色々な情報を耳にする。難しいことは分からないが、家庭でできることから少しずつ協力したいと思っている。資源ごみの回収、ごみの仕分け、家庭ではごみを焼却しないなど気を付けている。
横川	不明	30～39歳	人気の無いところへのごみの不法投棄や、ぼい捨てが多いのが気になる。また年輩の方で、未だに庭で家庭のごみを焼いたり、埋めたりしているので、美化意識をもってもらうために、もっと説明し知識をつけてもらったほうが良いと思う。
牧園	女性	30～39歳	大きなボランティア活動には参加したことは無いが、地域では気を配っているつもりである。最近の出来事だが、私の住んでいるところは田舎ではあるが、非常に車通りの多いところである。道路際に、弁当のカスやコンビニの袋・ごみ・ペットボトルが捨てられ、日に日に増えていた。「人の町を汚すな」と本当に腹が立つ。ごみ拾いをしたが、またぼい捨てされるのかと思うと、何とか対策は無いだろうか、市民が訴える場所は無いらしいかと思った。民生委員は活動していないので。学生のころ、町のクリーン作戦で、空き缶・ごみ拾いをしたものだが、今の子供たちはどうなのだろうか。何か私にもできることがあるなら、是非参加したいと思っている。地域の人たちの意識が、町を綺麗にしようという流れになったら、おそらく観光客も他所の土地から来た人も、ごみを捨てなくなるのではないかと思う。具体的にどうしたらいいか示していただきたいと願っている。
霧島	男性	40～49歳	環境問題に取り組む前に、清掃事業者の闇の世界にメスを入れることが大事ではないか。清掃事業は地区ごとに一事業者が独占しており、お互いが利益を守っている。浄化槽の管理費が高い。行政との癒着である。ごみ収集にしても然り。どれだけ莫大な税金が使われているか。カルテルや談合を止めて欲しい。
霧島	女性	30～39歳	ごみのぼい捨てがとても目立つ。袋ごと捨ててある物も多い。道路が汚いから、捨てやすい環境なのだと思う。綺麗にして、捨てにくい環境にしなければならぬと思う。プラ、紙など分別すればたくさん出るが、月に一回の回

			収だととても溜まりやすいので、分別したくないという人が多い。紙も紐で閉じて出さないといけないので面倒。会社では、袋に分けてどんだんごみ箱式に入れて出すだけなので、細かく分けているが、家庭ではどうしても燃えるごみに入れてしまう。
霧島	女性	40～49歳	分別収集やリサイクル、ごみ対策について。国分地区のように、月1回のプラ・ペットボトル・空き缶の回収日を設けて欲しい。月1回だとごみの保管場所が必要。燃えるごみのように、週1～2回の収集日を設けて欲しい。よろしくお願ひしたい。
霧島	女性	50～59歳	買物袋のマイバッグを使ってもう十年くらいになるが、あまり他にマイバッグを使用している人を見たことがありません。有料化やドイツのように200～300円くらいの布袋を各店舗で売ったらどうだろうか。個々の店のオリジナルで楽しいと思う。
霧島	不明	60歳以上	不法投棄に対する罰則条例を、早急に制定してもらいたい。
霧島	不明	60歳以上	生ごみ対策として、EM菌を利用して、野菜・花などを育てている。
隼人	男性	50～59歳	私は隼人町に住んでいる。リサイクルにしても、合併した他の市町より早く、我々は毎月当番でごみを分別する。せつかく合併したのだから、ごみ・リサイクルなども統一したらどうか。トレーなども潰して袋に入れたら、袋も少なくなるのでは。合併前の隼人の役場に電話したら、トレーはそのまま入れてくださいとのことだった。他の市町村に合併して良かったと思われる市を作って欲しい。
隼人	男性	50～59歳	昔は地域ごとに清掃する日があったが、最近はそのような行事も無くなった。
隼人	男性	60歳以上	近頃、旧霧島市田口から小鹿野を経て日当山に通ずる道路の交通量が増加してきている（特に朝夕の通勤時間）。仕事から帰る途中、小鹿野発電所から霧島田口方面のひと気のないところの道路の横の藪に、空き缶の投げ捨てが多く目につく。その地区はカーブが多く、人目につきにくい点があるのか、特に目立つようになってきた。対策として、空き缶投げ捨て禁止を呼びかける、注意書き（看板）をする。小鹿野を通過する新しい新道の通行量が増えることも予想されるので、この機会に利用者に注意を促す必要があるのではないかと思う。天降川河川敷に冷蔵庫の使い捨てのものが投げ捨ててある。撤去が必要と思うが。
隼人	男性	60歳以上	住民（市民）は、アンケートのどの項目も大事であり、豊かな自然環境の中で平和に暮らせるよう、積極的な行政指導を望む。ただ塵介処理場周辺のごみの散乱や、汚れが気にかかる。国道周辺、通る度に気になる。
隼人	女性	20～29歳	煙草のぼい捨てがまだ多いので、煙草専用のごみ箱のような物を街のいたる所に置いて欲しい。
隼人	女性	20～29歳	煙草を車から捨てる人、歩き煙草（子どもにとっても危険）、法律を決めて罰金などしてもらいたい。自分の家の中でも同じことをするのかと言いたい。
隼人	女性	40～49歳	新しく居住される方には、ごみの出し方を徹底して欲しい。
隼人	女性	40～49歳	資源ごみの収集日をもっと増やして欲しい。支所、クリーンセンターへの持ち込みではなく、各週でいいので、決められた曜日にごみステーションへ出せるようにして欲しい。他の自治体でやっているのだから、できるのではないか。市民に資源の再利用、ごみの分別を呼びかけるなら、それ相応の対応をして欲しいものである。ごみが溜まるからという理由で、分別をしない家庭がすごく多いはずである。
隼人	女性	50～59歳	時折、ごみなどを焼いているようで、見苦しさを感じることもある。やめて欲しい。また犬の糞をよく見かける。何かよい解決策はないものか。
隼人	女性	60歳以上	買物袋（エコバック）について。静岡県のコープでは、スーパー袋が有料（一袋10円）である。市民の方々も、殆どが自分のマイバッグを持参している。マイバッグに入りきらなかったり、忘れてきた時は、スーパーに置いてあるダンボールに入れて帰るか、スーパー袋を買うかである。
隼人	女性	60歳以上	①ごみのぼい捨てが多い。（空き缶・弁当を袋ごとぼい捨てする。車でたくさんのごみを人通りの少ない藪の中に捨てる。公園・釣り場などで空き缶をそのまま置きっぱなしにする。）②公民会未加入者のごみの出し方が悪い。分別されていない。③マンション・アパートの経営者への、ごみ対策を徹底してもらおう。以上のようなことを市民が意識して、資源ごみとして出してくれるよう呼びかけが必要と思う。

隼人	女性	不明	道路端の田んぼなどに、空き缶・空き瓶などが投げ捨ててあり、心無い人がいなくなることを願う。
隼人	不明	60歳以上	霧島市は、風光明媚な霧島連山の山麓にある天孫降臨の町で、全国に知られている。この霧島市が全国一綺麗な町になる為には、最近特に目立ち始めた自動車からのごみのぼい捨てで環境を乱す車を無くすことである。そのためには市条例で罰則を作ることを希望する。隼人町の木之房から志学館大学に通ずる道路は、ごみ捨てがひどい。2, 3時間かけてごみ拾いをしたことがあるが、らちがあかない。明るく日はまたぼい捨てが目立つ。時折、市政で行っているのか、清掃している方を見受けるが、その場限りでまたぼい捨てだし、条例でぼい捨て禁止の立て看板でも作ってもらえればと願っている。
福山	男性	60歳以上	モラルの低下による不燃ごみや空き缶などのぼい捨てや不法投棄が、あちこちの山林などで見受けられ困っている。行政サイドで立て看板の設置をして欲しい。
福山	女性	30～39歳	現在は物がたくさんあり過ぎているため、ごみが多く出ているように思う。また水資源が多くある霧島市なので、つつい何も考えずに使っている気がする。自分も気を付けているようでつついコンビニに行く。なるべく自宅で手作りをと考えているので、今後努力していきたい。子供たちにも、必ずごみは自分で持って帰るように小さい時から教えてきた結果、現在は落ちているごみも拾うようになっている。ドライブ中も、ぼい捨てごみやマナーが悪い大人たちがいることを教え、自分たちだけでも頑張ろうとしている。大切なことなので、一人一人がマナーを守って少しずつ改善できたらと思う。自分たちの町だから、当たり前を考えたいと思う。
福山	女性	50～59歳	川の掃除をしてもらいたい。溝の掃除。とにかく掃除をしてもらいたい。
福山	女性	50～59歳	未だにごみを燃やす人がいる。しかも何でもかんでも燃やし(プラ・ナイロンその他)、洗濯物が臭くなる。また部屋の窓を開けていると、煙が中まで入ってきて困っている。近所だと言うに言えない。
不明	男性	50～59歳	家庭でのごみの焼却は禁止されているが、人目のつかない時間帯に焼却する人がいる。市のほうでどうにかしてもらえないか。臭いなど、焼いている所より周りに悪影響がある。
不明	男性	60歳以上	環境汚染物(食品の空袋・缶・ビン)の投下、置き去りなど。事業所・作業場からの帰路にぼい捨てが見られるので、長の方には社員指導に努力して欲しい。社庭に空き缶・ビンなどの収集箱の設置など提案する。この調査は、市民の学力テストのようだった。とても勉強になったが、今後お断りする。

■公園・緑地について

地区	性別	年齢	意見・要望等
国分	女性	20～29歳	街の中に、子どもが安全に遊ぶことのできる公園などが、少なくなっていると思う。
国分	不明	60歳以上	高齢化が進む中、お年寄りや街に買物にきた人々が、身体を休め、一息つける緑豊かな公園が一つもない。街の活性化を声高に言っているが、人々が安心して暮らせる町こそ、ゆとりがあって活気のある町になると思う。そのためにも市民の公園は必要。公園の管理は、公民会を中心にボランティアで年に何回か行うようにすれば良いと思う。
霧島	不明	不明	以前はあちこちの公民館で、綺麗な花園が見られたが、最近はちょっと淋しい。春には桜の花見ができて、秋には紅葉狩りができるような(名所とは言えなくても)所が近くにできれば、もっと魅力ある町になるのでは。
隼人	男性	60歳以上	例えば、天降川の西岸地区はコスモス、東岸地区はチューリップを植えるスペースを設ける。西岸地区の新川橋から天降川橋までは〇〇の自治会の有志で管理。天降川橋から参宮橋までは〇〇自治会で管理する。コスモスの種は管理自治会で採取し、自宅に持ち帰って植えたり、イベントなどの際に低価格で配布し、霧島市を花のある町にしたらいかがだろうか。花の種が余分であれば、休耕田・使っていない空地に植えさせる。
隼人	女性	40～49歳	天降川河岸に多目的広場があり利用させていただいているが、もう少し芝を植えてもらえないか。風が吹くと砂埃がすごい。また一周歩いたり、走ったりできるが、100m単位でも道に書いて欲しい。また平坦な道だけより、適度なアップダウンが欲しい。広場がもう少し充実すれば、大人から子供まで利

			用者が増え、自然も残されているところなので学べることもあると思う。他の市町村に自慢できる広場になって欲しい。
隼人	女性	60歳以上	昨秋までは綺麗に刈り込まれていた隼人港界限、そして223号線のサツキなどの植え込みの草刈りが、全くと言っていいほど手入れされていない。合併前は、その時節になれば綺麗に刈り込まれた草木。秋の終わりとともに立ち枯れるのを待ち、来春の草芽が出てそのまま、そして繰り返すのかと思うと、合併前の町が行き届いていた感があるのは私だけだろうか。観光に力を入れるなら、こんな小さなところへも心配りがあっても良いと思うが、いかがだろうか。よろしくお願ひしたい。
福山	男性	60歳以上	市道、公園など、維持管理が不十分である。公園など造る時に、管理するマニュアルを作って維持し、皆が利用できるような公園を造るべきで、管理できない公園は要らない。利用者が少ないのでは。
溝辺	男性	40～49歳	アンケートが多過ぎる。
溝辺	男性	40～49歳	統計に関する意見だが、質問の多さに嫌気がしてきた。
横川	男性	40～49歳	年間に数億円の赤字を出している下水道の整備を、なぜ推進するのか。
横川	男性	50～59歳	周囲が田んぼの住宅地であり、田植え時期など自宅への進入路上に車を駐車しているので、以前トラブルに発展した。（現在無し）
横川	男性	50～59歳	行動を起こすことは大切だが、必要な資金を市民に負担させることは絶対反対。箱物をつくり、行政の今までのあり方を根底から反省して、自ら進んで行う事業方式を考えて欲しい。行政の進め方、職員のあり方が変わらなければ、アンケートが無駄になるので、生かす方向を考えて欲しい。
牧園	男性	50～59歳	自然環境だけではなく、公共の建物などの環境をもっと考えていただきたい。立派な建物より、どれだけの利用価値があるのかによって改善を望みたい。特に教育関係の施設など。
霧島	男性	50～59歳	本気で、真剣に、早急に取り組んで欲しい。
霧島	男性	50～59歳	今一番思っているのが少子化問題である。何にしても人がいなくては何もできない。是非少子化防止はやってもらいたい。鹿児島、特に霧島市の産業は、観光だと思うので、空港からの観光道路の整備、案内板・表示板・道路標識の整備、清掃をしてもらいたい。車で移動していると、案内板が木々で隠れて見えなかったり、ガードレールが苔で汚れていたりする。観光客もそう思っている人がいるのでは。小さいことから、少しずつやっていってもらいたい。大変だと思ったときは、地域の人も手伝う。まず誰かが動いて見せないと、人は動かない。
福山	男性	60歳以上	今のところ不自由はしていないが、将来的には小さな地域の道路整備をきちんとしていく必要があると思う。車社会の中で一歩中に入れば、道路も狭く離合するにも大変な路地がたくさんある。
福山	男性	60歳以上	国分隼人は車道が狭い。さらに裏道に入れば尚更だ。これは各家々にある垣根が道路にはみ出しているからだ。行政の指導ができないか。

■その他

地区	性別	年齢	意見・要望等
国分	女性	30～39歳	このアンケートは無作為抽出なのか。説明が何も無いので、強制なのか任意なのか分からない。もし無作為なら、わざわざ時間を割いて回答した人には（少なくとも30分はかかる）、ほんの少しでも謝礼をすべき。それが行政サービスなのでは。一般私企業なら、こんな勝手に送ってきて、タダで個人の時間を費やすなんて考えられない。市民全員対象でなければ、なぜ私に送ってきたのか。そしてその負担への対価をするのが当然では。何も説明無しに市民が回答すると思っているのは、行政のあぐらかきなのではないか。
国分	女性	30～39歳	このアンケートに関して。一般の市民用のアンケートには言葉が難しく、またアンケートの設問数も多いと思う。もう少し分かりやすい言葉を用いて、設問数も内容をよく検討された上で、回答しやすいようにしていただきたい。
国分	女性	30～39歳	学校の校庭を芝にして欲しい。砂が飛び散らなくて良いと思う。緑も綺麗である。電車の本数、また車輛数を増やすなど、電車通勤をしやすくしたら良いと思う。
国分	女性	40～49歳	市民に負担を求めず、小さいことからできることを確実に行わないと、協力

			は得られない。税金を多額に投入する時代も終わってしまったと思う。
国分	女性	40～49歳	お金に困っている。その点で、生活保護をいただきたいと熱望している。
国分	女性	50～59歳	町並みの歩道にあまりにもバリアが多過ぎて、障害者・老人に対して困ることが多い。歩道の段差はもちろん車道側の方への急な傾き、杖・車椅子での外出は大変である。坂がもっと滑らかにならないものかといつも思う。
国分	女性	50～59歳	山には雑木が増えるように。
国分	女性	50～59歳	様々な市政行事計画など、スケジュール・計画立案される方は時間的にもっと考慮して欲しい（横川町と国分は離れているので）。
国分	女性	50～59歳	枯草刈りをした後の片付けが悪く、枯草が風で散乱している時がある。
国分	女性	50～59歳	旧福山町の時は、全て満足していました。合併して霧島市になって悪くなった。もう少し考えて欲しい。
国分	女性	50～59歳	県営住宅、市営住宅付近の美化について。遠くから見ると立派な建物が建っていると思い近くまで行ってみたら、草はボウボウ生え、人が住んでいるのかと思うほどだった。入居の際に、除草費用の負担などを義務付けて、もう少し綺麗にして欲しい。路上駐車も目立ち、迷惑。入居の際、厳しく指導をして欲しい。
国分	女性	50～59歳	環境問題より、まず納税者のことを考えるべきでは。共働きの家庭のためにも、役所の休日をもっと少し考えてもらいたい（見習うべきは埼玉県さいたま市）。交通マナーの悪さにあ然とする。県民のモラルの水準を上げるべきでは。これほどモラルが低いのに環境問題など語れない。
国分	女性	60歳以上	景観が良く、温泉も多く、遺跡もあるこの霧島市を、大いに宣伝して観光に役立てて欲しい。
国分	女性	60歳以上	高速道路（広瀬地区）下の通路を、警察が時には巡回したほうが良いと思う。シンナーらしき物を吸う人を見た。
国分	女性	60歳以上	霧島市国分は、道路も町も大変綺麗になった。以前は淋しい田舎と思っていたが、都会的になったので嬉しく思う。川のほうも綺麗になっているのか、よく分からない。今後も大変な事業と思うが、安心して過ごせる市にして下さるようお願いする。
国分	女性	60歳以上	のどかな国分平野も年々田畑が埋められ、商業施設が進出して、静かな環境の居住願望が崩れてきた。町中を流れる川や、特に用水路は水の流れが止まると、物が落ち散乱して汚くなる。常時10cmくらいでも浅く水を流してもらうのは無理なのだろうか。商業施設だけでなく、安心して行ける総合病院ができることを何より望む。
国分	女性	60歳以上	①空港を要する市としての自動車路線について。以前、日当山方面からの空港行きバイパス設置を耳にしたことがあるが、どうなっているか。②空港近くにモーターが目立つ。「車ごと泊まれる旅行者のホテル」と子どもに答えて良いものか、自信が無い。
国分	女性	60歳以上	桜島が見え、テニスコート・温泉・プールがあり過ごしやすく、また優しい人が多いと思っている。環境は今のところ98%合格。
溝辺	女性	60歳以上	小さな市町村をないがしろにしないようお願いする。
隼人	不明	30～39歳	下水道完備。お墓があちこちに点在していて見た目が悪い。景観の良い所2～3ヶ所に大きな霊園を作ったら良いのでは。家を建てようと思っても、お墓が近くにあり断っている。このような所は珍しい。
隼人	不明	40～49歳	より良い町づくりのために、市民全員の意識が高まるような企画を楽しみにしている。よろしくお祈りしたい。
隼人	不明	50～59歳	まだ引っ越してきたばかりなので、よく分からない。環境よりも交通機関をという気持ちが強い。
隼人	不明	50～59歳	新町、向花、府中など住所がとても分かりにくいので、しっかり区分をしてもらえないか。飛び地が多い。公園に遊具が欲しい。道路が狭い。
隼人	不明	50～59歳	街路樹の下に引いている緑のマットは良くないと思う。外れたり、横から草が伸びてきていて見苦しい。また植えてある木が折れたり、草が伸び放題のところもある。犬の散歩で糞を草むらに捨てる人がある。
隼人	不明	60歳以上	他所（埼玉県）より当地へ移住し約4ヶ月経過した。当自由意見とは異なるが、細い道路の交差が多く、また軽自動車が減速せず走行している。関東では乱暴な運転は若年層が圧倒的に多いが、当地では熟年パワーか高齢者に多く、非常に恐く、恵まれた風景を望む余裕も無い状態。点滅信号設置か、優

			先順位（一時停止標識）の設置を増設していただきたい。当アンケート用紙に記載の※欄は、知っているようで意外と知らない（詳しい）場合が多く、親切である。
隼人	不明	60歳以上	このようなものをいただくのは初めてである。新しい市で、何かと広くて大きくてやりにくいこともあると思う、よろしく願いしたい。
福山	不明	60歳以上	合併後の職員の不慣れなどと思われる事務処理の遅延が著しい。
福山	不明	60歳以上	市町村を細かく巡回して、もっと目配りして欲しい。色々な面で不自由している。特に交通の便が悪いので、皆の意見を聞いて回るのも良いと思う。

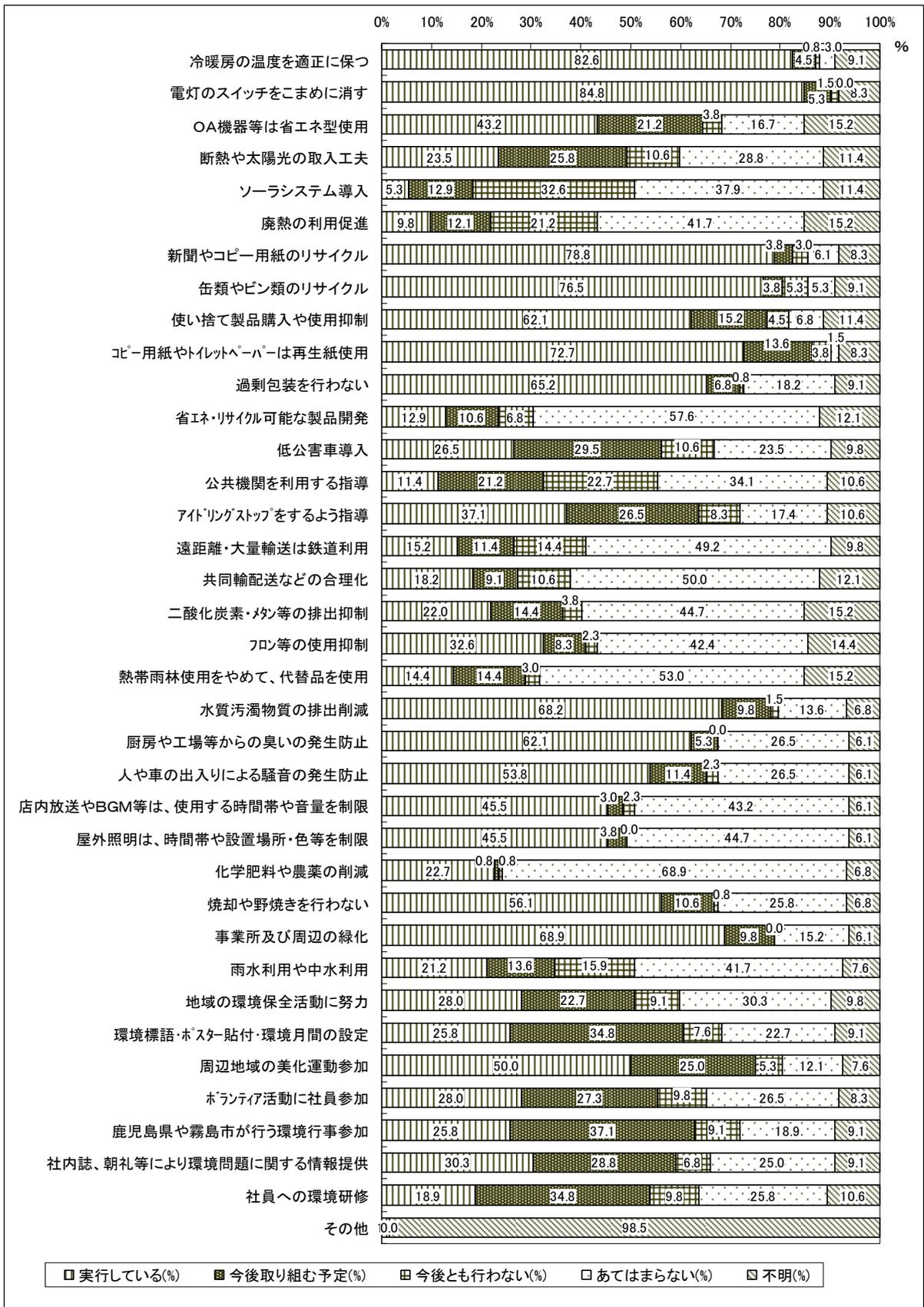
3. 事業者アンケート調査結果

問1 環境保全に関する行動について

よりよい環境づくりのためには、企業・事業者の参加・協力が必要不可欠です。貴事業所が現在行っている環境保全に関する行動について、各項目ごとに、それぞれあてはまる番号に○をつけてください。

環境保全に関する行動の実施率は、『電灯のスイッチをこまめに消している』の84.8%が最も高い。次いで、『冷暖房の温度を適正に保っている』(82.6%)、『新聞やコピー用紙のリサイクルを行っている』(78.8%)となっている。一方、実行していない割合は、『鹿児島県や霧島市が行う環境行事に参加している』の46.2%が最も高い。次いで、『ソーラシステムを導入している』(45.5%)、『社員への環境研修を実施している』(44.6%)となっている。

No.	項目	実行している (%)	実行していない		あてはまらない (%)	不明 (%)
			今後取り組む予定 (%)	今後とも行わない (%)		
1	冷暖房の温度を適正に保っている	82.6	4.5	0.8	3.0	9.1
2	電灯のスイッチをこまめに消している	84.8	5.3	1.5	0.0	8.3
3	OA機器等は省エネ型のもを使用している	43.2	21.2	3.8	16.7	15.2
4	断熱や太陽光の取り入れに工夫している	23.5	25.8	10.6	28.8	11.4
5	ソーラシステムを導入している	5.3	12.9	32.6	37.9	11.4
6	廃熱の利用を促進している	9.8	12.1	21.2	41.7	15.2
7	新聞やコピー用紙のリサイクルを行っている	78.8	3.8	3.0	6.1	8.3
8	缶類やビン類のリサイクルを行っている	76.5	3.8	5.3	5.3	9.1
9	使い捨て製品の購入や使用を抑制している	62.1	15.2	4.5	6.8	11.4
10	コピー用紙やトイレトーパーは再生紙を使用している	72.7	13.6	3.8	1.5	8.3
11	過剰包装を行わないように努めている	65.2	6.8	0.8	18.2	9.1
12	省エネ・リサイクル可能な製品を開発している	12.9	10.6	6.8	57.6	12.1
13	排出ガス規制適合車や電気自動車などの低公害車を導入している	26.5	29.5	10.6	23.5	9.8
14	車の使用を控え、公共機関を利用するよう指導している	11.4	21.2	22.7	34.1	10.6
15	停車中はアイドリングストップをするよう指導している	37.1	26.5	8.3	17.4	10.6
16	遠距離・大量輸送は鉄道を利用している	15.2	11.4	14.4	49.2	9.8
17	共同輸配送などの合理化を行っている	18.2	9.1	10.6	50.0	12.1
18	二酸化炭素・メタン等の排出抑制を行っている	22.0	14.4	3.8	44.7	15.2
19	フロン等の使用抑制を行っている	32.6	8.3	2.3	42.4	14.4
20	熱帯雨林の使用をやめて、代替品を使用するようにしている	14.4	14.4	3.0	53.0	15.2
21	水質汚濁物質の排出削減に努めている	68.2	9.8	1.5	13.6	6.8
22	厨房や工場等からの臭いの発生防止に努めている	62.1	5.3	0.0	26.5	6.1
23	人や車の出入りによる騒音の発生防止に努めている	53.8	11.4	2.3	26.5	6.1
24	店内放送やBGM等は、使用する時間帯や音量を制限している	45.5	3.0	2.3	43.2	6.1
25	ネオンやサーチライト等の照明は、使用する時間帯や設置場所・色等を制限している	45.5	3.8	0.0	44.7	6.1
26	化学肥料や農薬の削減に努めている	22.7	0.8	0.8	68.9	6.8
27	簡易焼却炉による焼却や野焼きを行わないようにしている	56.1	10.6	0.8	25.8	6.8
28	事業所及び周辺の緑化を進めている	68.9	9.8	0.0	15.2	6.1
29	雨水利用や中水利用を図っている	21.2	13.6	15.9	41.7	7.6
30	エコマネー等の地域の環境保全活動に努力している	28.0	22.7	9.1	30.3	9.8
31	環境保全の認識を高めるため、環境標語やポスターの貼付、環境月間の設定などを行っている	25.8	34.8	7.6	22.7	9.1
32	周辺地域の美化運動に参加している	50.0	25.0	5.3	12.1	7.6
33	ボランティア活動に社員を参加させている	28.0	27.3	9.8	26.5	8.3
34	鹿児島県や霧島市が行う環境行事に参加している	25.8	37.1	9.1	18.9	9.1
35	社内誌、朝礼等により環境問題に関する情報を提供している	30.3	28.8	6.8	25.0	9.1
36	社員への環境研修を実施している	18.9	34.8	9.8	25.8	10.6
37	その他	1.5	0.0	0.0	0.0	98.5



【その他の回答】

- ISO14001 活動中、グリーン調達。
- 景観条例をつくり、それに基づき毎日が美化運動である。
- 井戸水をスプリンターで屋根に散水してクーラーの電気代を節約している。
- 中水を雨どい等から取水しようと思う。

問2 霧島市の将来の環境像について

霧島市の将来の環境はどのようになれば良いと思いますか。ご自由にお書きください。

連番	将来環境像
1	ISO14001活動中、グリーン調達。
2	自然と共生しながら、それぞれの責任と役割の下に、市民と事業所が統一した認識で、良好な環境の保全と形成を図り、これを将来の世代に引き継いでいきたい。
3	市民と事業者が一体となり、環境保全活動に取り組み、恵まれた自然環境を将来に渡り守り続け、住み良い環境を創る。
4	シンガポールのようなごみの少ない街づくり。
5	悠久の自然がメインなので、それを大切に作る取組が大切。
6	ごみの分別を行う。特に市役所から、市民先行型になっていないか。
7	海も山もある素晴らしい環境を綺麗に残していく為、環境への意識を高め子供達への教育へ取り入れることで、市民が少しずつでも環境保全に取り組み、その下地をまず作ることが優先だと思う。知識が無いと大事なものが分からないし、失ったもの大きさも分からない。広報きりしま等大いに使われたら、見やすく、漫画みたいにしても良いと思う。
8	海・山・川と自然環境に恵まれ過ぎて、気付かない環境汚染を少しずつやっているのかもしれない。一人一人が、今後色々なケースに出会った時、正しい意見を持ち行動できるようになればいいと思う。まず、個人個人で地域社会の理解が深まっていくことを期待したいものである。
9	市街地にも緑化された区域の残る、自然に触れ合える環境でごみの少ない街づくり。
10	河川に昔からのメダカ、カニ等が住んで、子供達が楽しく遊び、生命の尊さを遊びの中で自然に感じ、野の草花と小動物と遊び、野の草の美しさ、川の流れる音の清らかさに心休まるような環境で子育てができれば、犯罪等激減すると思う。その為には、一人一人が自覚して、少洗剤、少シャンプーに努めることも大事かと思う。（主婦にできること）
11	自然を保ちながら、利便性のある環境。
12	インフラが整備された、年寄り・子供が安心して住める町。
13	国立公園、霧島方面にやたら看板が多い。
14	国立公園内なので、お客様にも協力してもらって持ち込まない、片付ける、こまめに言葉をかけている。
15	緑が多い町。空気の綺麗な町。川は清い水が流れるように。
16	緑溢れ、誰もが散歩したくなる様な広場（山形屋裏の辺りの様な）が増えるといいと思う。
17	霧島の自然を大切にしたい。無駄な道路はいらない。
18	自然環境を今のまま守り、住民、企業からの廃棄物や排出物が自然を破壊することのないよう、循環型社会を築く。
19	一人一人がその心を持つ様指導する。
20	環境改善もまた、より良い町づくりであり、コスト削減時繋がるので、推進して欲しいが、業者への依存は、逆に不正、コストアップに繋がる恐れがある。入札制度にするなど公明正大な市政の経営に取り組み、他の市町村、県、外国からの顧客誘致に是非とも取り組んで欲しい。やる気の無い、能力のない公務員、議員を養うために、納税したくはない。
21	緑豊かな森の都。自然と町が一体化して、住民が安心して「水や空気が新鮮であることが当然」と思って生活している町。日本中、世界中から「美しい町」として観光客が訪れ、「霧島のように美しい」というブランドを持つ町。手入れされた自然環境を誇りに持ってガイドする「環境案内人」が職業として権威ある仕事となる町。農家が潤い、農業が活性化している町。
22	環境保全のモデル都市。
23	産業廃棄物最終処分場に積極的に取り組み、他県に依存することなく模範的都市の仕組みを構築願いたい。
24	1市6町が合併してできた霧島市だが、旧市町単位で分別等の意識に差があるようだ。
25	自然を生かし、自然を大切に。自然、木を守る。

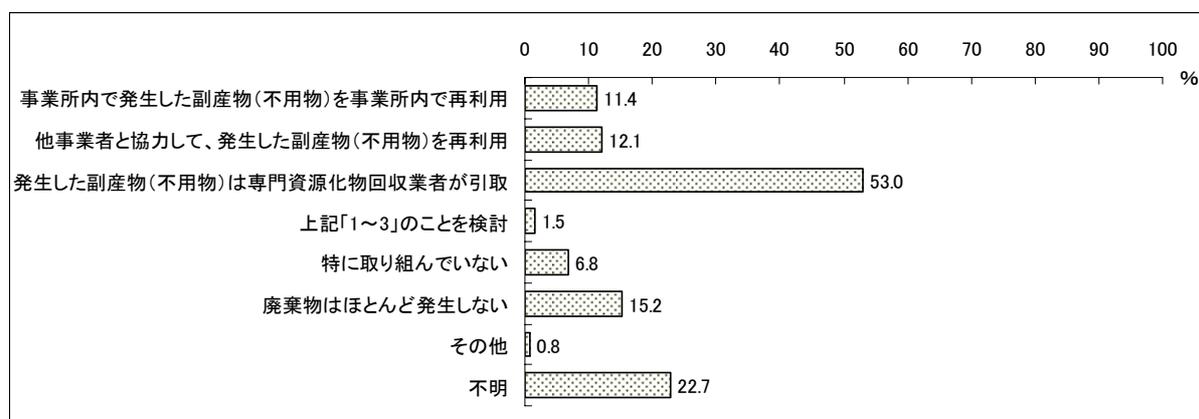
26	産業設備（処理場）のない住みよい環境を目指すべき。
27	税金の安い市にして欲しい。
28	ふるさとの起源は川に有り。神話の国、鹿児島は天孫降臨の高千穂峰の麓より流れ出る。天降川の流域を聖地とする保護活動、天降川の清掃運動に取り組んでもらいたい。また、その市民、住民活動を（自主的に）行う。
29	現在の環境を保って欲しい。
30	天降川の魚（アユ）は食するのに、夏場なぜ水泳ができないのか。河川を綺麗にすること。
31	国立公園「霧島」内にいるが、他の地からこの場所を選んで住んでいるくらいこの土地が大好きである。この自然がいつまでも残されるよう地元の人が皆協力して大切に残したいものだ。そのためには、行政や地域の皆一人一人が意識して取り組んでいけたらいいと思う。

問3 産業廃棄物の減量について

製造・加工・販売等の事業活動によって発生した副産物（不用物）を再利用し、廃棄物が少ない循環型システムづくりが進んでいます。貴事業所での取り組みについてお尋ねいたします。あてはまるものをすべて選び、その番号に○をつけてください。

産業廃棄物の減量方法は、『発生した副産物（不用物）を専門の資源化物回収業者に引き取ってもらっている』の53.0%が最も多くなっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	事業所内で発生した副産物(不用物)を事業所内で原材料などに再利用している	15	11.4
2	他の事業者と協力して、発生した副産物(不用物)を原材料などに再利用している	16	12.1
3	発生した副産物(不用物)を専門の資源化物回収業者に引き取ってもらっている	70	53.0
4	上記「1～3」のことを検討している	2	1.5
5	特に取り組んでいない	9	6.8
6	廃棄物はほとんど発生しない	20	15.2
7	その他	1	0.8
8	不明	30	22.7



【その他の回答】

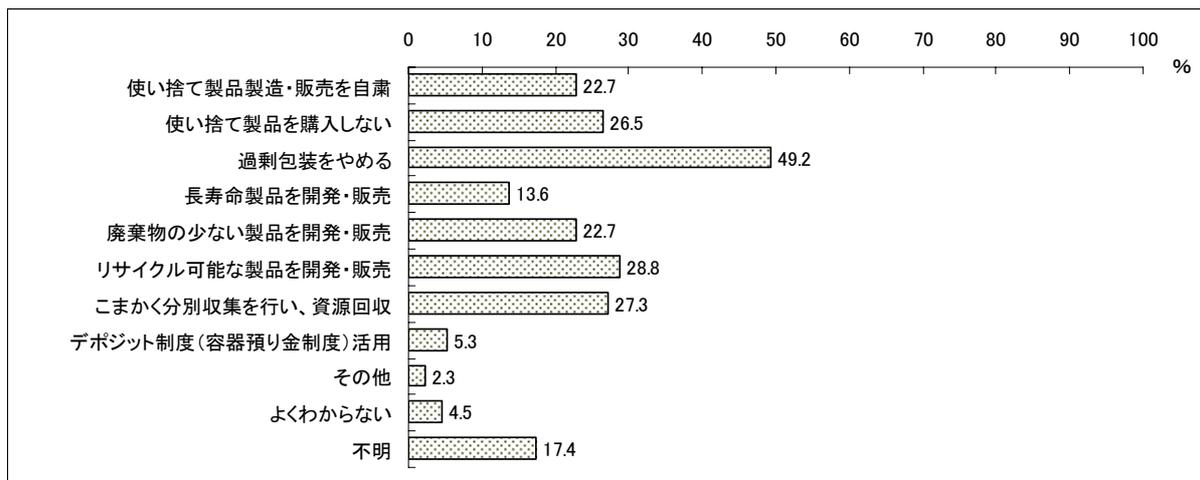
- 廃棄物（生活）を肥料として利用する。
- 廃棄物を焼却による熱回収から原料化への質的向上の為の検討を行っている。

問4 ごみ減量の有効方法について

ごみを減量するために、事業者が行うべき有効な方法は何と考えられていますか。あてはまるものを3つまで選び、その番号に○をつけてください。

ごみ減量の有効な方法は、『過剰包装をやめる』の49.2%が最も多くなっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	使い捨て製品の製造・販売を自粛する	30	22.7
2	使い捨て製品を購入しないようにする	35	26.5
3	過剰包装をやめる	65	49.2
4	長寿命製品を開発・販売する	18	13.6
5	廃棄物の少ない製品を開発・販売する	30	22.7
6	リサイクル可能な製品を開発・販売する	38	28.8
7	もっとこまかく分別収集を行い、資源を回収する	36	27.3
8	デポジット制度(容器預り金制度)をもっと活用する	7	5.3
9	その他	3	2.3
10	よくわからない	6	4.5
11	不明	23	17.4



【その他の回答】

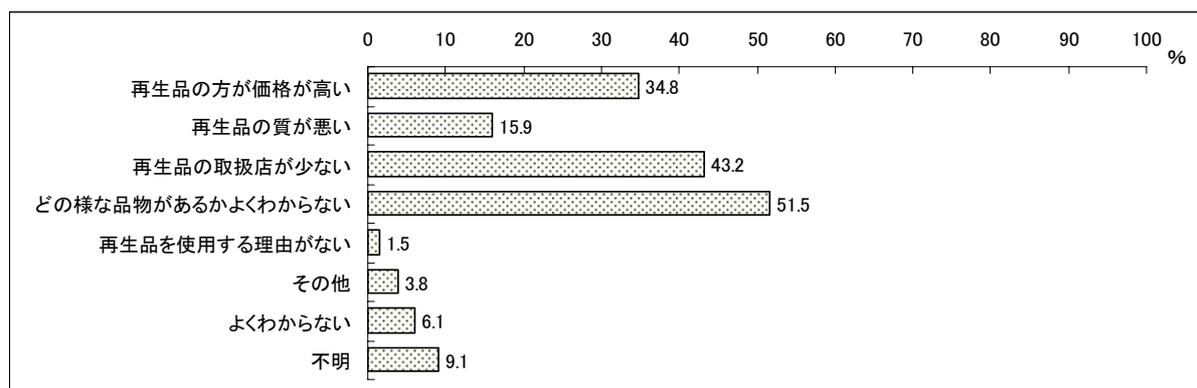
- リサイクル化（固型燃料等）しかない。
- 本社とのやりとりは箱（ダンボール）を使用しないで、通い箱を買い、何度でも使用できるようにしている。
- 燃えるごみに関して、市指定袋はもったいない。高い。
- ごみ回収時のビニール袋は、買い物の袋が良いと思う。”
- 国立公園内なので、お客様にも協力してもらって持ち込まない、片付ける、こまめに言葉をかけている。

問5 再生品の利用促進について

資源のリサイクルを推進するためには、再生品の利用促進を図る必要がありますが、なかなか進んでいないのが現状です。その理由は何だと思えますか。あてはまるものをすべて選び、その番号に○をつけてください。

再生品の利用が進まない理由については、『再生品としてどのような品物があるかよくわからない』の51.5%が最も多くなっている。次いで、『再生品の取扱店が少ないから』（43.2%）、『再生品の方が価格が高いから』（34.8%）となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	再生品の方が価格が高いから	46	34.8
2	再生品の質が悪いから	21	15.9
3	再生品の取扱店が少ないから	57	43.2
4	再生品としてどのような品物があるかよくわからない	68	51.5
5	再生品を使用する理由がないから	2	1.5
6	その他	5	3.8
7	よくわからない	8	6.1
8	不明	12	9.1



【その他の回答】

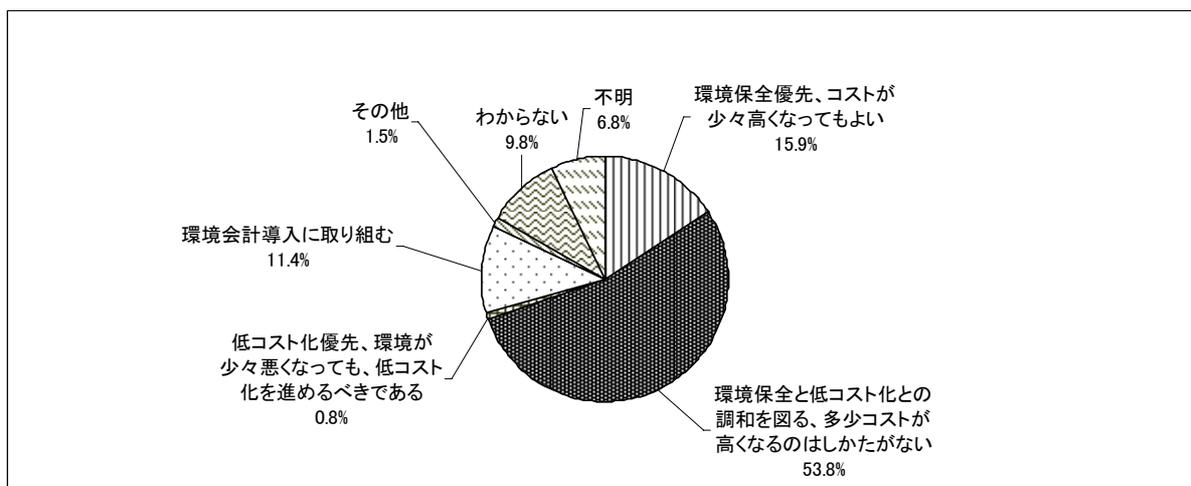
- 回収の方法が悪い。もっと細かく分別し、分別した物を回収する方法に力を入れることだと思う。
- 再生品の品種がまだ少ないからだろうか。
- 資源の大切さを学校教育にもっと取り入れ、意識の向上を図らないと、利用促進は無理と思われる。なぜ利用しないといけないかが分からないから。
- リサイクル業者に依存し過ぎて、その分コストアップに繋がっているのではないか。
- 品質的に同等と判っていてもなかなか使用に踏み切れない所がある。
- 環境に対する危機感が希薄、認知度が低い。
- 一般家庭からアルミ缶、ビール瓶など、トイレトペーパーと交換する様になれば、意識の向上に繋がり、出すごみも減る。新聞紙も。
- 企業と特に消費者の再生品に対する意識が低い。再生品と非再生品と同じ様な価格で並んでいたら、まだ後者を取る方が多いのでは。

問6 環境保全と低コスト化について

貴事業所として、環境の保全と低コスト化についてどのようにお考えですか。あてはまるものを1つだけ選び、その番号に○をつけてください。

環境保全と低コスト化については、『環境の保全と低コスト化との調和を図るべきであるが、多少コストが高くなるのはしかたがない』の53.8%が最も多くなっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	環境の保全が優先されるべきであり、環境をよくするためには、コストが少々高くなってもしかたがない	21	15.9
2	環境の保全と低コスト化との調和を図るべきであるが、多少コストが高くなるのはしかたがない	71	53.8
3	低コスト化を優先すべきであり、環境が少々悪くなっても、低コスト化を進めるべきである	1	0.8
4	環境会計の導入に取り組む必要がある	15	11.4
5	その他	2	1.5
6	わからない	13	9.8
7	不明	9	6.8



【その他の回答】

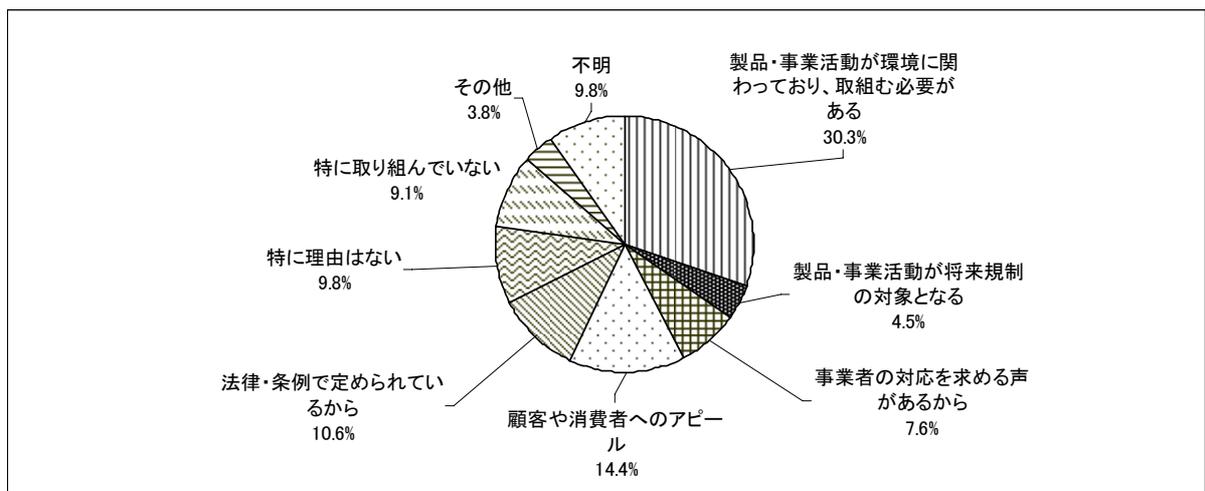
- 環境活動の基本を活動すれば、省エネ、省資源、歩留まりUP等でおのずと低コストになる。(歩留まりUP：環境保全＝低コストが本来の環境活動である)
- 環境、保全、推進するのに民間中小企業はコスト高は厳しい。余裕が無い。
- 環境の保全＝コスト高とは限らないと思う。

問7 環境保全に取り組む理由について

貴事業所が環境保全のために取り組むのはどのような理由からですか。最もあてはまるものを1つだけ選び、その番号に○をつけてください。

環境保全に取り組む理由については、『製品もしくは事業活動が環境に関わっており、取り組む必要があると考えられているから』の30.3%が最も多くなっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	製品もしくは事業活動が環境に関わっており、取り組む必要があると考えられているから	40	30.3
2	製品もしくは事業活動が将来規制の対象となるおそれがあるから	6	4.5
3	環境保全活動に対して事業者の対応を求める声があがっているから	10	7.6
4	環境問題に関して積極的に取り組んでいる姿勢を顧客や消費者にアピールするため	19	14.4
5	法律・条例で定められているから	14	10.6
6	特に理由はない	13	9.8
7	特に取り組んでいない	12	9.1
8	その他	5	3.8
9	不明	13	9.8



【その他の回答】

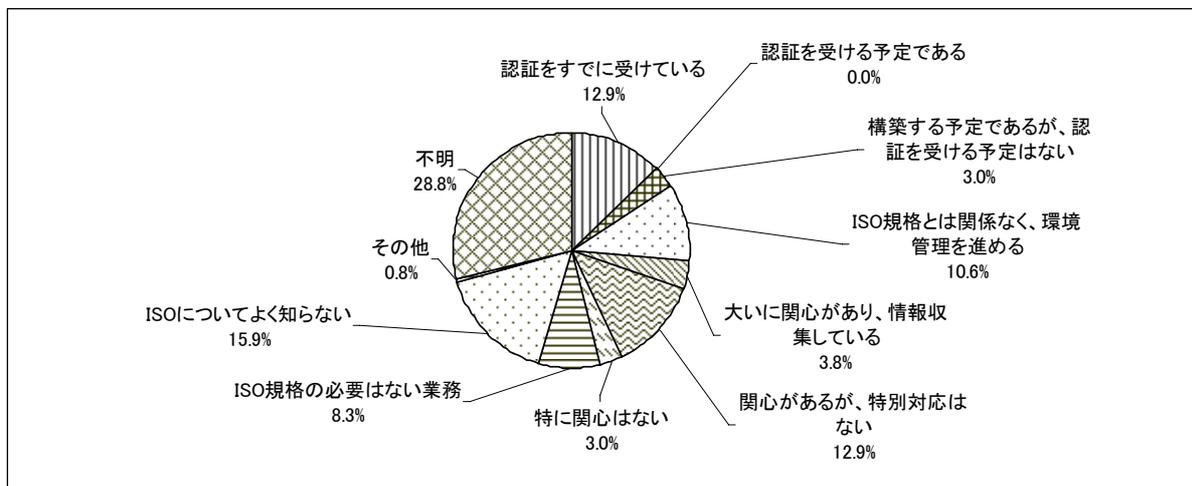
- 自分達の将来のため。
- ISO14001 認定（取得）工場であるため。
- 環境を守るため。
- 環境保全がお客様に対するサービスと考えている。又、コスト削減に繋がるとも考えている。
- 我々の環境は自らの手で守る義務がある。

問8 ISO規格（9000シリーズ及び14000シリーズ）の対応について

環境にやさしい企業行動として、ISOによる環境管理及び環境監査等の国際規格化への対応があります。貴事業所は、ISO規格の対応についてどのようにお考えですか。あてはまるものを1つだけ選び、その番号に○をつけてください。

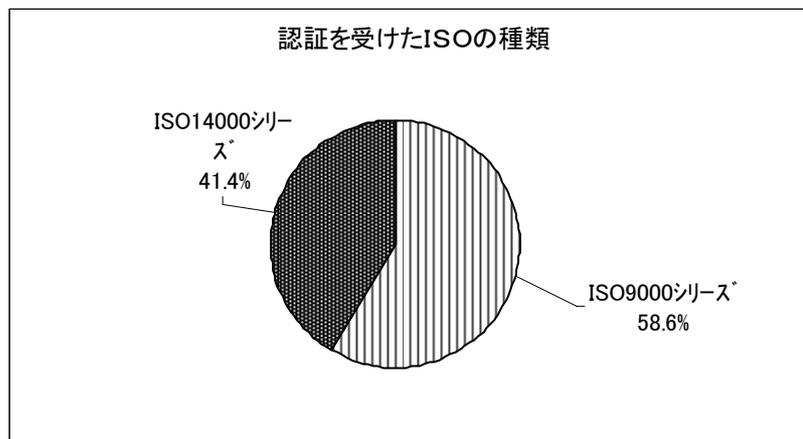
ISO規格の対応については、『ISOについてよく知らない』の15.9%が最も多くなっている。次いで、『ISO規格に基づく認証をすでに受けている』と『関心があるが、特別な対応はしていない』の12.9%となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	ISO規格に基づく認証をすでに受けている (認証を受けているISO①9000シリーズ ②14000シリーズ)	17	12.9
2	ISO規格に基づくシステムの認証を受ける予定である (認証を考えているISO①9000シリーズ ②14000シリーズ)	0	0.0
3	ISO規格に基づくシステムを構築する予定であるが、認証を受ける予定はない	4	3.0
4	ISO規格とは関係なく、環境管理を進める	14	10.6
5	大いに関心があり、情報を収集している	5	3.8
6	関心があるが、特別な対応はしていない	17	12.9
7	特に関心はない	4	3.0
8	ISO規格の必要はない業務である	11	8.3
9	ISOについてよく知らない	21	15.9
10	その他	1	0.8
11	不明	38	28.8



【その他の回答】

○ ISOは必要であるし、取得の為に情報収集はしたが、煩雑な事務手続きがあり、色々な意味で中小企業ではかなり難しい。

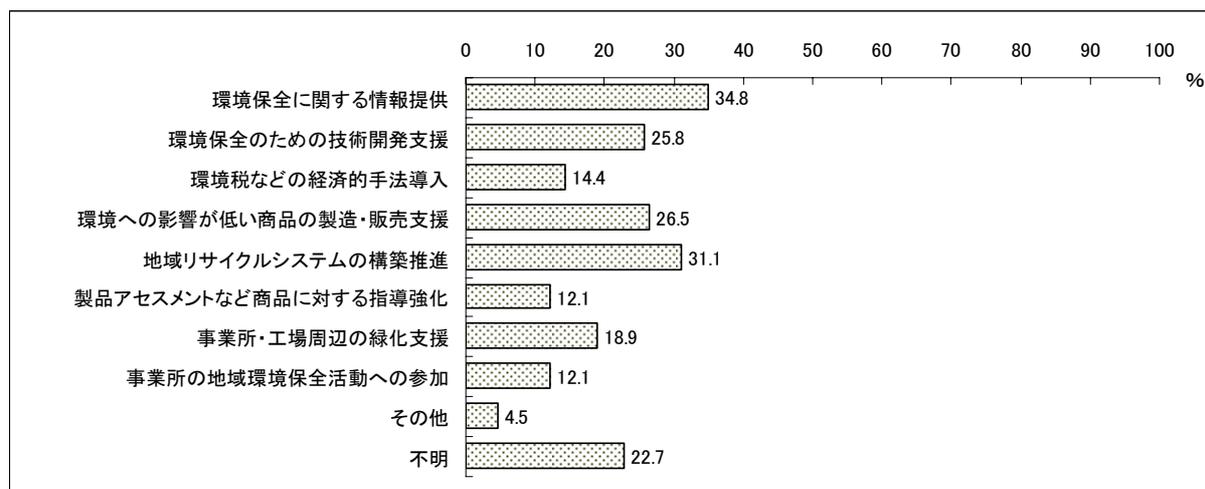


問9 行政対応について

今後、環境保全に関して、国、県、市などにどのような対応を望みますか。貴事業所のお考えに最も近いもの全てに○をつけてください。

行政に望む対応については、『環境保全に関する情報を提供する』の34.8%が最も多くなっている。次いで、『地域リサイクルシステムの構築を推進する』(31.1%)、『環境への影響が低い商品の製造・販売を支援する』(26.5%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	環境保全に関する情報を提供する	46	34.8
2	環境保全のための技術開発を支援する	34	25.8
3	環境税などの経済的手法の導入を図る	19	14.4
4	環境への影響が低い商品の製造・販売を支援する	35	26.5
5	地域リサイクルシステムの構築を推進する	41	31.1
6	製品アセスメントなど商品に対する指導を強化する	16	12.1
7	事業所・工場周辺の緑化を支援する	25	18.9
8	事業所の地域の環境保全活動への参加を呼びかける	16	12.1
9	その他	6	4.5
10	不明	30	22.7



【その他の回答】

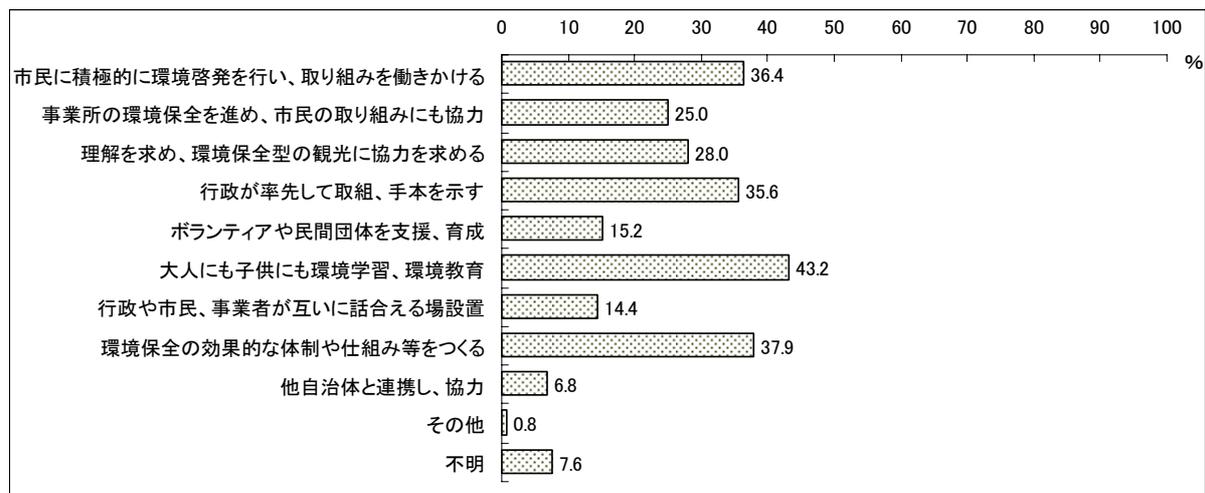
- アンケートではなく直接来て欲しい。
- 県庁、市役所が手本となる様な活動を望む。人任せにしない、決まりごとだけでは人は動かない。
- 管理型の最終処分場の整備等、県が抱えている問題に対しての解決を図る。
- 環境のアドバイザーを企業に派遣し、企業の環境活動を支援する。
- 中小企業に対しては環境保全へ取り組むための補助金等を望む。

問10 環境保全の推進について

環境保全に、行政や市民、事業者が協力して取り組んでいくために重要と思うことを、3つ以内で○をつけてください。

環境保全を推進するために重要と思うことについては、『大人にも子供にも環境学習、環境教育を進める』の43.2%が最も多くなっている。次いで、『自然環境保全やリサイクルなど、環境保全の効果的な体制や仕組み等をつくる』(37.9%)、『市民に積極的に環境啓発を行い、取り組みを働きかける』(36.4%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	市民に積極的に環境啓発を行い、取り組みを働きかける	48	36.4
2	事業者が事業所の環境保全を進めるとともに、市民の取り組みに協力する	33	25.0
3	観光客にも環境保全の理解を求め、環境保全型の観光に協力を求める	37	28.0
4	行政が率先して取り組み、手本を示す	47	35.6
5	環境保全に係わるボランティアや民間団体を支援、育成する	20	15.2
6	大人にも子供にも環境学習、環境教育を進める	57	43.2
7	環境保全について、行政や市民、事業者がお互いに話し合う場を設ける	19	14.4
8	自然環境保全やリサイクルなど、環境保全の効果的な体制や仕組み等をつくる	50	37.9
9	他の自治体と連携し、協力する	9	6.8
10	その他	1	0.8
11	不明	10	7.6



【その他の回答】

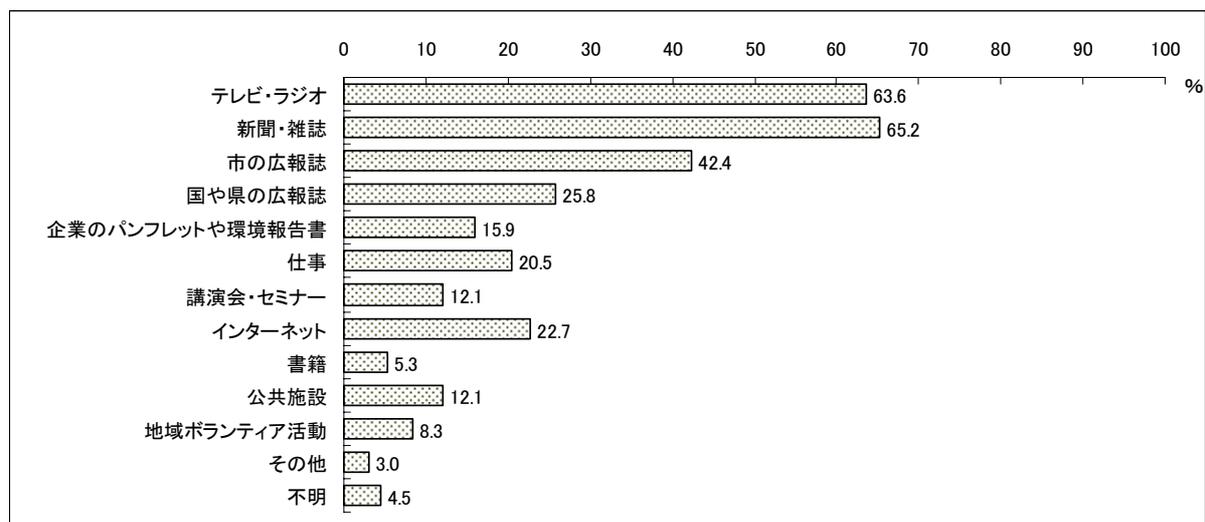
○市道に看板等があるが、取り外して欲しい。

問 1 1 情報の収集について

貴事業所では普段、どんな方法で環境の情報を入手していますか。次の中から、よく利用している方法をすべて選んで番号に○印をつけてください。

環境情報の入手方法については、『新聞・雑誌から』の65.2%が最も多くなっている。次いで、『テレビ・ラジオから』(63.6%)、『市の広報誌やパンフレットから』(42.4%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	テレビ・ラジオから	84	63.6
2	新聞・雑誌から	86	65.2
3	市の広報誌やパンフレットから	56	42.4
4	国や県の広報誌やパンフレットから	34	25.8
5	企業のパンフレットや環境報告書から	21	15.9
6	勤務先・取引先など仕事を通じて	27	20.5
7	講演会、セミナーから	16	12.1
8	インターネットから	30	22.7
9	書籍から	7	5.3
10	公共施設においてあるチラシから	16	12.1
11	地域のボランティア活動を通じて	11	8.3
12	その他	4	3.0
13	不明	6	4.5



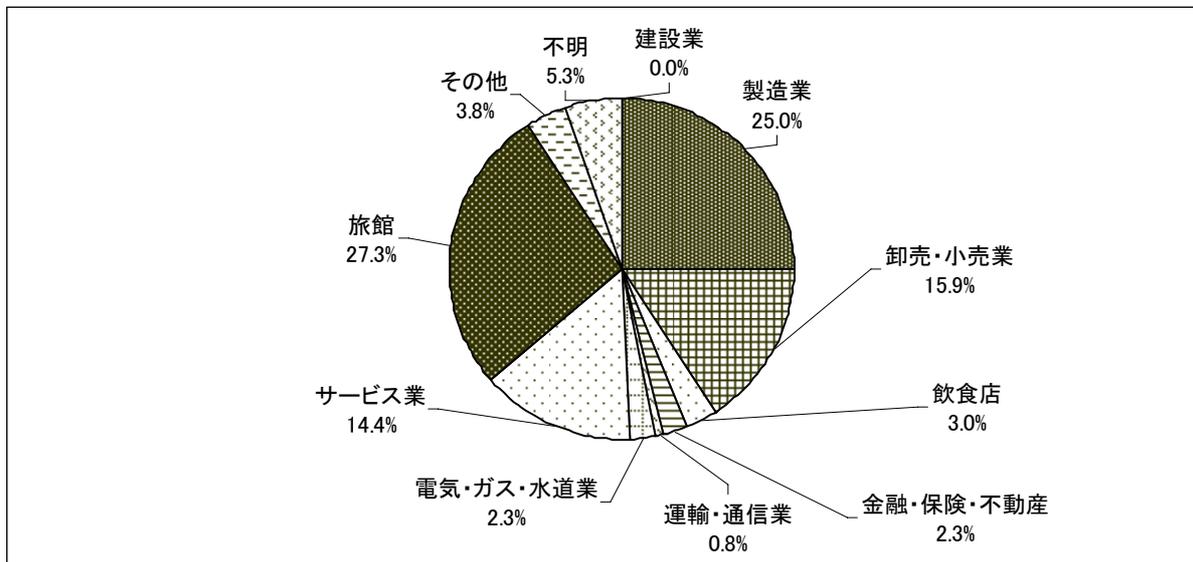
【その他の回答】

- 業界・協会から。
- 親会社から。
- 本社から。

問12 回答者の属性について

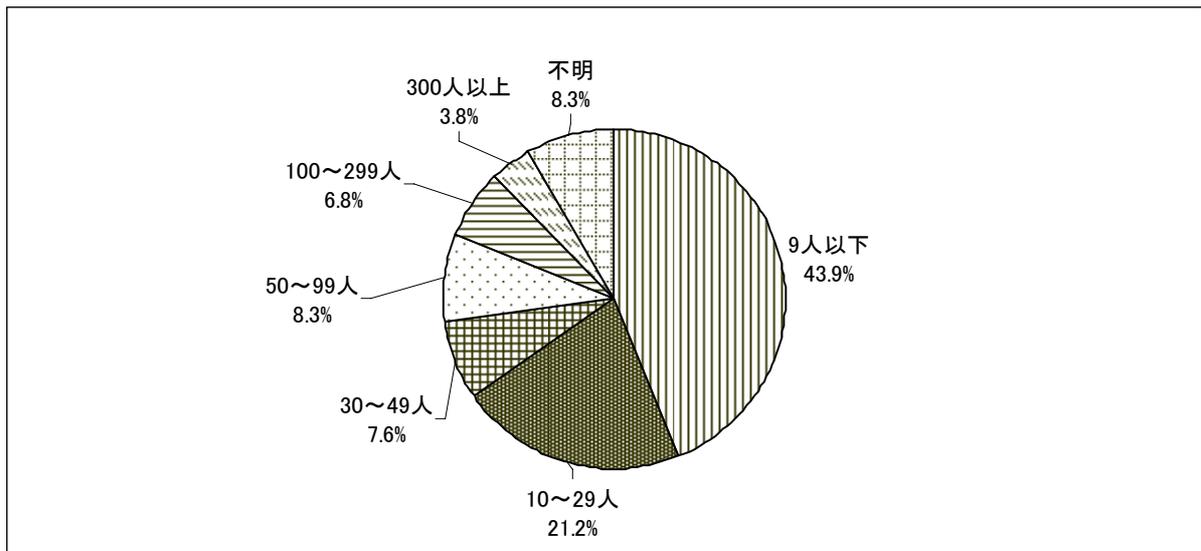
(1) 業種

No.	項目	件数	割合(%)
1	建設業	0	0.0
2	製造業	33	25.0
3	卸売・小売業	21	15.9
4	飲食店	4	3.0
5	金融・保険・不動産	3	2.3
6	運輸・通信業	1	0.8
7	電気・ガス・水道業	3	2.3
8	サービス業	19	14.4
9	旅館	36	27.3
10	その他	5	3.8
11	不明	7	5.3



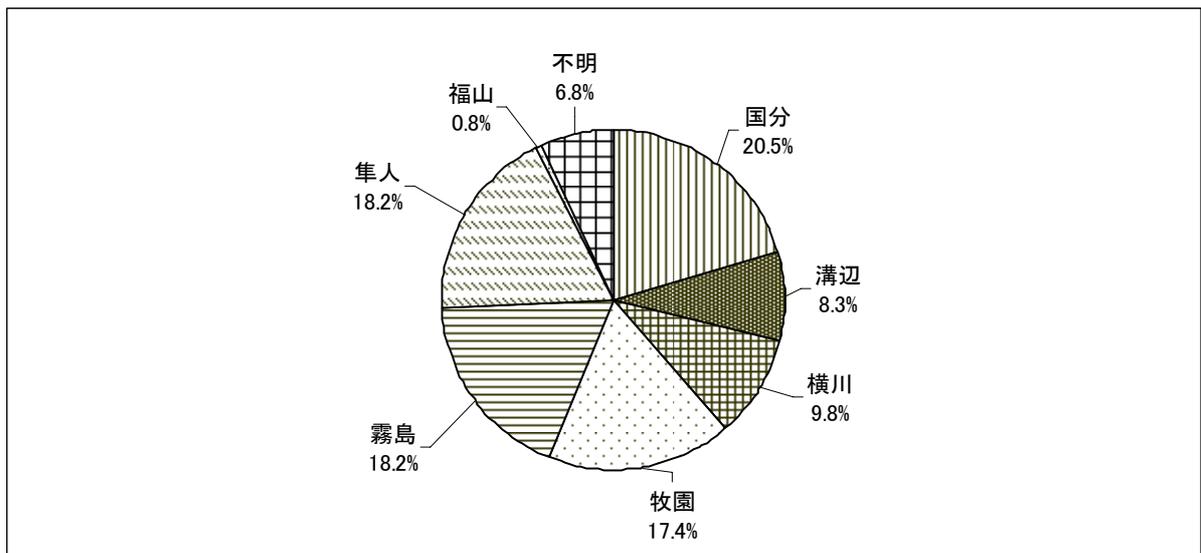
(2) 従業員数

No.	項目	件数	割合(%)
1	9人以下	58	43.9
2	10～29人	28	21.2
3	30～49人	10	7.6
4	50～99人	11	8.3
5	100～299人	9	6.8
6	300人以上	5	3.8
7	不明	11	8.3



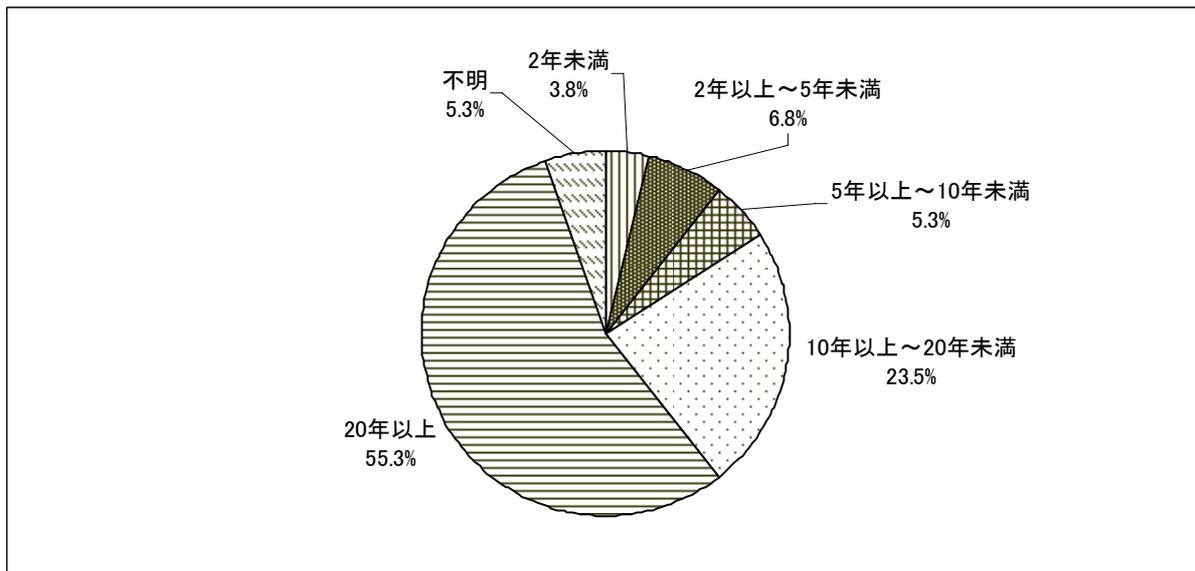
(3) 所在地区

地域名	件数	割合(%)
国分	27	20.5
溝辺	11	8.3
横川	13	9.8
牧園	23	17.4
霧島	24	18.2
隼人	24	18.2
福山	1	0.8
不明	9	6.8
計	132	100.0



(4) 所在年数

No.	項目	件数	割合(%)
1	2年未満	5	3.8
2	2年以上～5年未満	9	6.8
3	5年以上～10年未満	7	5.3
4	10年以上～20年未満	31	23.5
5	20年以上	73	55.3
6	不明	7	5.3



自由意見

連番	自由意見
1	ISO14001活動中、グリーン調達。
2	こうしたアンケート調査や広報など、今後も繰り返し行うことが、一人一人の意識が目覚めていくものと思う。
3	環境に関するイベント、行事等は比較的少ない。環境保全に関する強調月間等、企業に協力を求めた全体的な活動を広め、環境の保全の重要性を認識する場を設けてもらいたい。
4	市道に大きな看板が立っている。役所はもっと見るべきである。また、ごみ袋（燃えるごみ）については、スーパー等の袋でも構わないと思う。どうせ、燃やすものなので…。市販の袋はもっと多いもので、100円に13枚ぐらい入っている。市指定はものすごく高くつくし、業者との関係を問う。スーパーの袋は、また資源で出すのにも沢山になり、かえって時間をかける。どうせ燃やす物なので、普通の市販の買い物袋でも構わないと思う。
5	ごみの不法投棄が多い。他人の山に、空き缶・空き瓶・不用の物を投げ捨てているようだ。ごみを決められた方法で、処分するというちょっとした心がけだと思うのだが。
6	私は、最近国分に転勤してきた。住民票を霧島市に移した際、ごみの分別の紙をいただいた。そこで驚いたのは、燃えるごみ（可燃物）以外のごみ出しの日が少ないということである。あと、汚れのあるプラスチック製品は可燃ということもだ。私は、霧島市のごみ収集方針を知らないのだが、何故汚れの無いプラスチック製品はプラで回収されるのに、汚れのあるプラスチック製品はダメか。（多分、リサイクル過程で何かがあるのだろうがその何かを知りたい）あと、何故回収日が少ないか等、身近なことを知る方法、機会があったら嬉しい。このようなことを知るにより、ごみの分別も楽しく有意義にできると思う。
7	良い環境づくりには（無駄な費用はかけないで）、協力をとっている。一人一人の気持ちで良くなるものと感じる。
8	温泉や水、景観などは、観光にとっては死活問題である。一人一人が、これを守らないといけないというある種の危機感すら持って取り組まねば、なかなか進まない大変なことだと思う。今や安いから、便利だからという時代ではないはず。本物の食べ物、本物の自然の中での生活でこそ、本来の人間性を取り戻すことができると思う。
9	事業系一般廃棄物について、弊社は一品物の受注生産のため、ごみも多様、作業員も多様で、生産品が大型化したため、ごみの量も多量になっている。このような状況では、完全なごみの分別は難しく、雑多で多量のごみを分別・処分・リサイクルできる中間処理業者を必要としている。こういった業者は、加治木にはあるが霧島市横川にはない。産業廃棄物の処理、運搬の免許をすでに持っている霧島市以外の業者もぜひ登録の許可を出して頂きたい。
10	この様なアンケートをやっている様ではだめである。もっと良いと思われることに指導力を出し市を良くすることに力を入れるべき。アンケートがこうであったからと言って良いことをしない様では、困る。給料をもらっている様な仕事をして欲しい。
11	コスト削減は、顧客拡大が是非とも必要である、観光客や、企業の誘致、また、観光事業の宣伝を市でも取り組み、努力して欲しい。
12	我が霧島市は、海、山を抱え特に山においては、霧島屋久島国立公園の雄大な霧島連山の裾野に広がり、霧島登山を含め年間約150万人の観光客が訪れる。その中でやはり環境に関しては無関心ではいられない。より良い環境をこれからも維持する必要があり責任があると思う。今、霧島では地熱開発という全く霧島の自然環境を破壊する動きがある。現に国立公園の中で大切な森林が倒され開発者は自然エネルギーの名のもと推進活動を早めようとしている。霧島の自然を守る意味からもぜひこの霧島大地が与えた自然の恵みに感謝し、守り、子々孫々に素晴らしい自然環境を継承していける様、行政の方々にもお願いしたいと思う。
13	野焼き防止条例の話は本当だろうか。国分、隼人地区において、特に雑草の未処理が目立つ。道路沿いの雑草は、景色を損なっている。田畑の土堤等、子供の頃は、焼いて虫の防除に役立ったものだ。ところが、ダイオキシン発生の要因で禁止されているそうである。ペットボトル、石油製品等による包装紙においては焼却禁止は当然のことと察するが、稲刈り後の藁焼きは牧歌的で、冬の風物詩である。自然の物は自然に還すことを基本に考慮してもらいたい。環境は自然に還す努力が必要である。
14	国立公園内なので、お客様にも協力してもらって持ち込まない、片付ける、こまめに言葉をかけている。

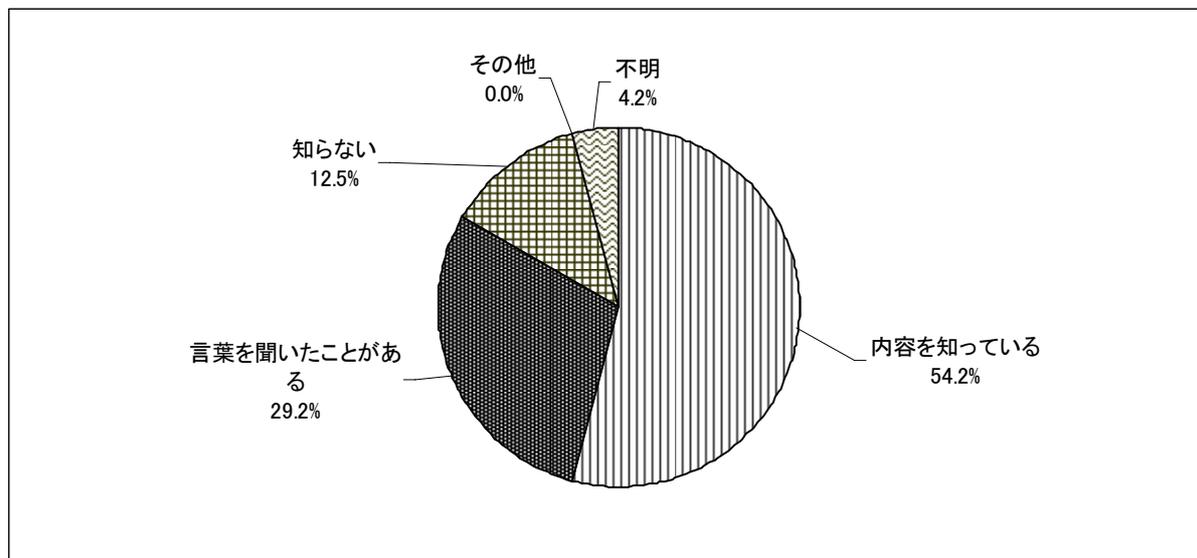
4. 農業者アンケート調査結果

問1 農業・農村の多面的機能について

農業・農村の「多面的機能」について知っていますか。

農業・農村の多面的機能に関する認知度（「内容を知っている」、「言葉を聞いたことがある」と回答された割合）は、83.4%であり、多くの農業者が認知している。

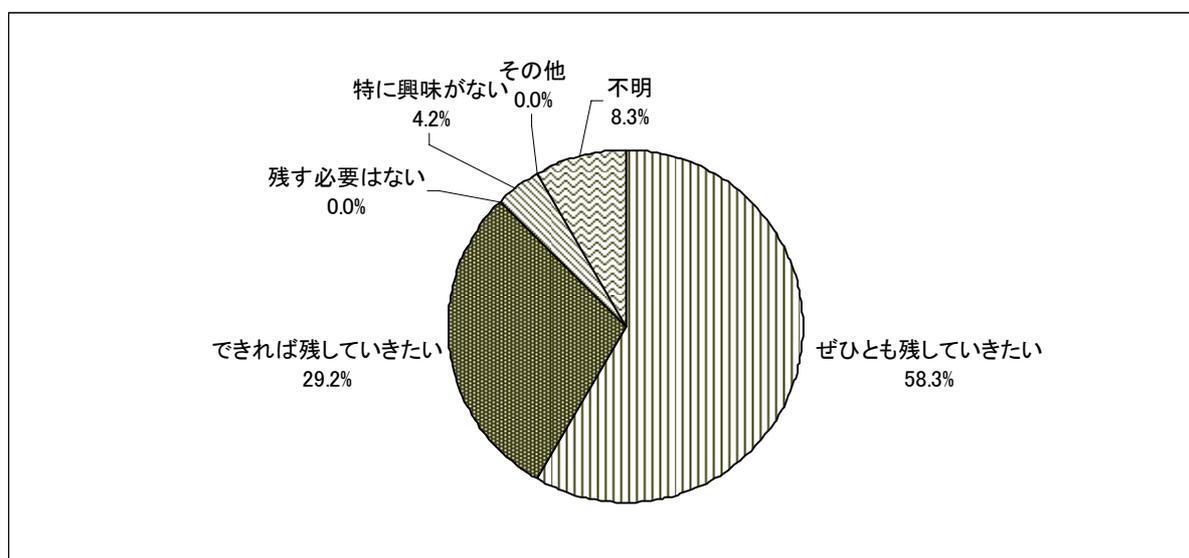
No.	項目	件数	割合 (%)
1	内容を知っている	13	54.2
2	言葉を聞いたことがある	7	29.2
3	知らない	3	12.5
4	その他	0	0.0
5	不明	1	4.2



農業・農村の「多面的機能」を、今後どうすればよいとお考えですか。

農業・農村の多面的機能に関しては、残していきたいと回答された割合（「ぜひとも残していきたい」、「できれば残していきたい」と回答された割合）は、87.5%であり、多くの農業者が残したいと考えている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	ぜひとも残していきたい	14	58.3
2	できれば残していきたい	7	29.2
3	残す必要はない	0	0.0
4	特に興味がない	1	4.2
5	その他	0	0.0
6	不明	2	8.3



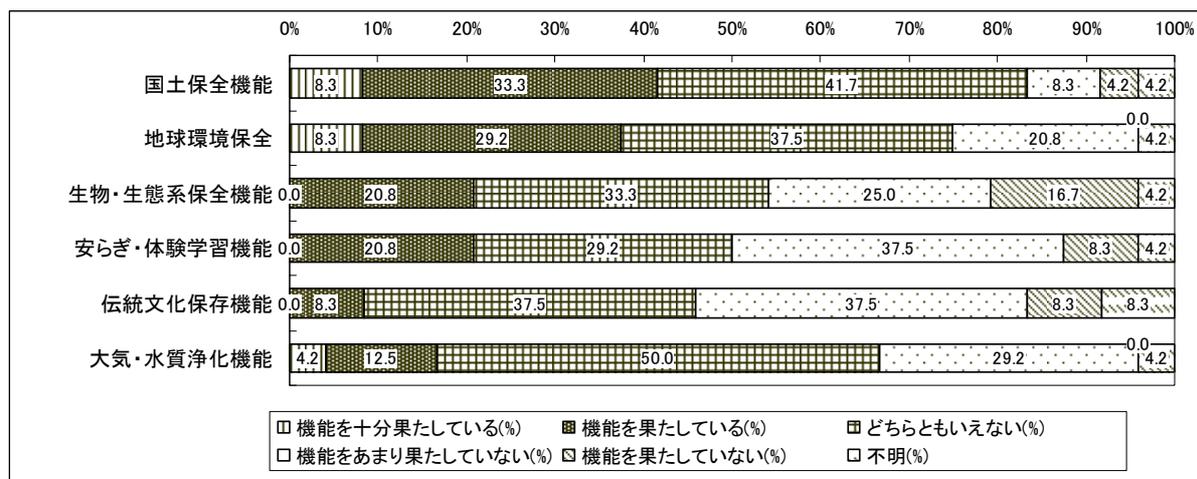
問2 霧島市における農業・農村の多面的機能について

農業・農村の多面的機能として、さまざまな機能（役割）があります。霧島市において農業・農村は各機能を果たしていますか。また、今後、どのような機能が重要であるとお考えですか。次のア～カの各機能ごとに、あなたのお考えに最も近いものを現状、重要度それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

(1) 現状

多面的機能の現状として機能を果たしていると回答された割合（「機能を十分果たしている」、「機能を果たしている」と回答された割合）は、『国土保全機能』の41.6%が最も高い。次いで『水資源かん養機能』（37.5%）となっている。

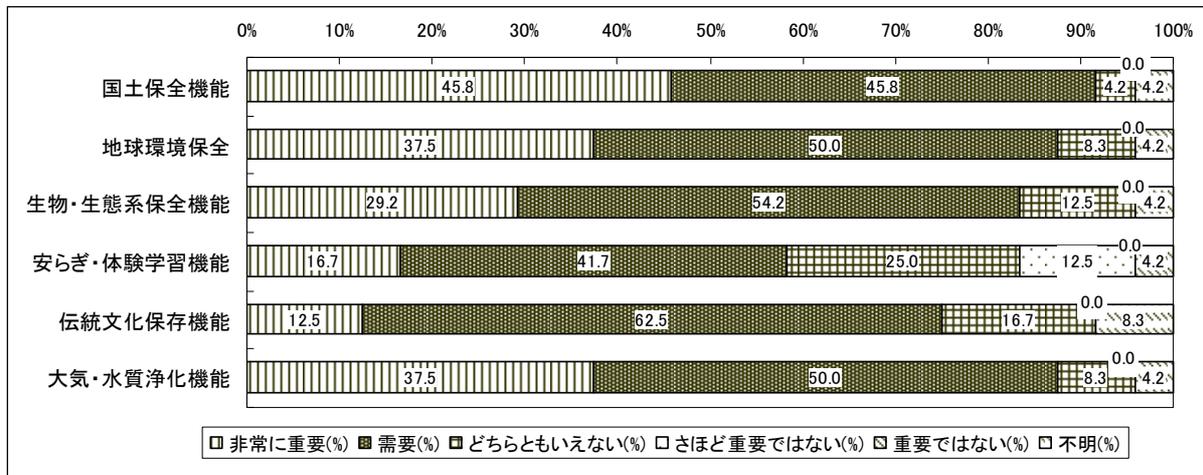
No.	項目	機能を十分果たしている(%)	機能を果たしている(%)	どちらともいえない(%)	機能をあまり果たしていない(%)	機能を果たしていない(%)	不明(%)
1	国土保全機能(洪水被害を軽減したり、土砂崩壊や土壌侵食などを防ぐ働き)	8.3	33.3	41.7	8.3	4.2	4.2
2	水資源かん養機能(自然のダムとして地下水などを豊かにする働き)	8.3	29.2	37.5	20.8	0.0	4.2
3	生物・生態系保全機能(水鳥やホタル、トンボ、小魚などの身近な生物の住む環境を守る働き)	0.0	20.8	33.3	25.0	16.7	4.2
4	安らぎ・体験学習機能(美しい田園風景やレクリエーションの場を提供したり、体験学習などを通じた情操教育の場としての働き)	0.0	20.8	29.2	37.5	8.3	4.2
5	伝統文化保存機能(古くから伝えられてきた伝統文化や祭り、技術などを保存・継承する働き)	0.0	8.3	37.5	37.5	8.3	8.3
6	大気・水質浄化機能(空気中の有害な物質を吸収し無害な物質に浄化したり、用水中の有機物等を植物の吸収・土壌微生物の分解等により浄化する働き)	4.2	12.5	50.0	29.2	0.0	4.2



(2) 重要度

多面的機能の重要度（「非常に重要」、「重要」と回答された割合）は、『国土保全機能』の91.6%が最も高い。次いで『水資源かん養機能』（87.5%）、『大気・水質浄化機能』（87.5%）となっている。

No.	項目	非常に重要(%)	需要(%)	どちらともいえない(%)	さほど重要ではない(%)	重要ではない(%)	不明(%)
1	国土保全機能(洪水被害を軽減したり、土砂崩壊や土壌侵食などを防ぐ働き)	45.8	45.8	4.2	0.0	0.0	4.2
2	水資源かん養機能(自然のダムとして地下水などを豊かにする働き)	37.5	50.0	8.3	0.0	0.0	4.2
3	生物・生態系保全機能(水鳥やホタル、トンボ、小魚などの身近な生物の住む環境を守る働き)	29.2	54.2	12.5	0.0	0.0	4.2
4	安らぎ・体験学習機能(美しい田園風景やレクリエーションの場を提供したり、体験学習などを通じた情操教育の場としての働き)	16.7	41.7	25.0	12.5	0.0	4.2
5	伝統文化保存機能(古くから伝えられてきた伝統文化や祭り、技術などを保存・継承する働き)	12.5	62.5	16.7	0.0	0.0	8.3
6	大気・水質浄化機能(空気中の有害な物質を吸収し無害な物質に浄化したり、用水中の有機物等を植物の吸収・土壌微生物の分解等により浄化する働き)	37.5	50.0	8.3	0.0	0.0	4.2



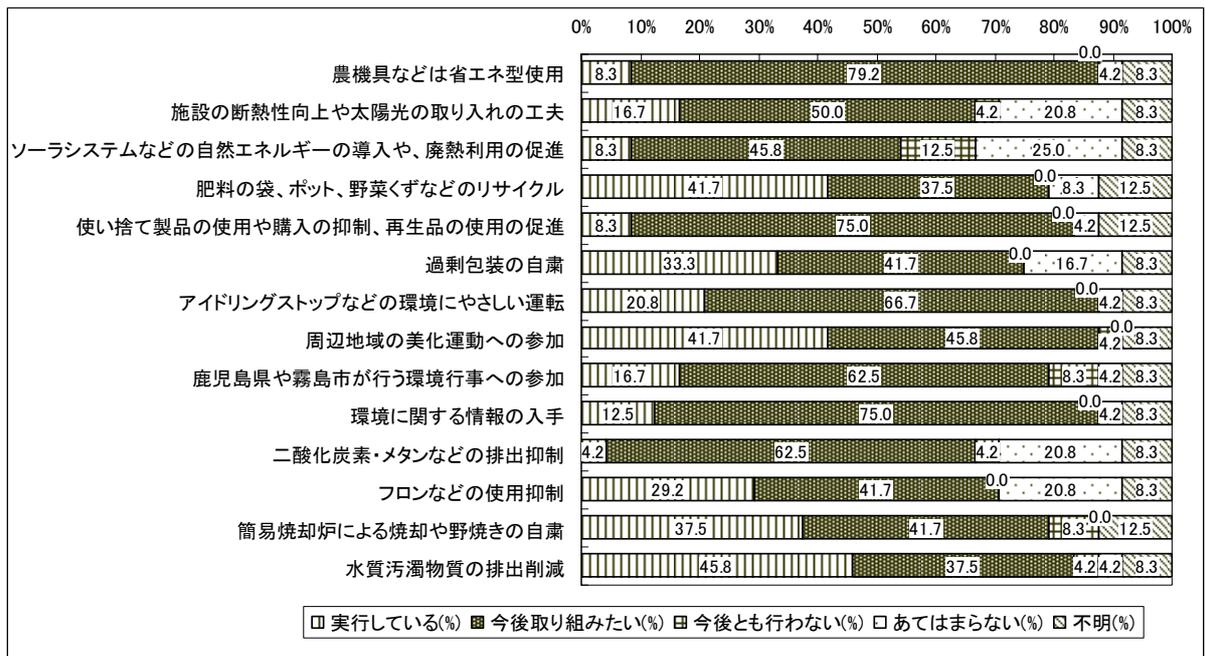
問3 環境保全に関する行動について

農業・農村の持つ多面的機能を維持・向上するためには、農家のみなさんのご協力が必要です。また、その他にも、よりよい環境づくりのためには、事業者としてのみなさんの参加・協力が不可欠です。あなたが現在行っている環境保全に関する行動について、次のア～テの各項目ごとに、それぞれあてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

環境保全行動の実行率は、『農薬や化学肥料の削減』の54.2%が最も高い。次いで『水質汚濁物質の排出削減』（45.8%）となっている。

一方、実施していないが今後取り組みたい割合は、『農機具などは省エネ型のものを使用』の79.2%が最も高い。次いで『使い捨て製品の使用や購入の抑制、再生品の使用の促進』と『環境に関する情報の入手』の75.0%となっている。

No.	項目	実行している(%)	実行していない		あてはまらない(%)	不明(%)
			今後取り組みたい(%)	今後とも行わない(%)		
1	農機具などは省エネ型のものを使用	8.3	79.2	0.0	4.2	8.3
2	施設の断熱性向上や太陽光の取り入れの工夫	16.7	50.0	4.2	20.8	8.3
3	ソーラシステムなどの自然エネルギーの導入や、廃熱利用の促進	8.3	45.8	12.5	25.0	8.3
4	肥料の袋、ポット、野菜くずなどのリサイクル	41.7	37.5	0.0	8.3	12.5
5	使い捨て製品の使用や購入の抑制、再生品の使用の促進	8.3	75.0	0.0	4.2	12.5
6	過剰包装の自粛	33.3	41.7	0.0	16.7	8.3
7	アイドリングストップなどの環境にやさしい運転	20.8	66.7	0.0	4.2	8.3
8	周辺地域の美化運動への参加	41.7	45.8	4.2	0.0	8.3
9	鹿児島県や霧島市が行う環境行事への参加	16.7	62.5	8.3	4.2	8.3
10	環境に関する情報の入手	12.5	75.0	0.0	4.2	8.3
11	二酸化炭素・メタンなどの排出抑制	4.2	62.5	4.2	20.8	8.3
12	フロンなどの使用抑制	29.2	41.7	0.0	20.8	8.3
13	簡易焼却炉による焼却や野焼きの自粛	37.5	41.7	8.3	0.0	12.5
14	水質汚濁物質の排出削減	45.8	37.5	4.2	4.2	8.3
15	生ごみなどから作ったリサイクル堆肥の利用	33.3	45.8	8.3	4.2	8.3
16	農薬や化学肥料の削減	54.2	37.5	0.0	0.0	8.3
17	旬の作物を生産するようにし、温室栽培やハウス栽培により発生する環境負荷の低減への取り組み	12.5	41.7	0.0	37.5	8.3
18	環境保全型農業の導入の推進	37.5	54.2	0.0	0.0	8.3
19	その他	4.2	4.2	0.0	4.2	87.5



【その他の回答】

○除草剤を使用しない。

問4 農業廃棄物の減量について

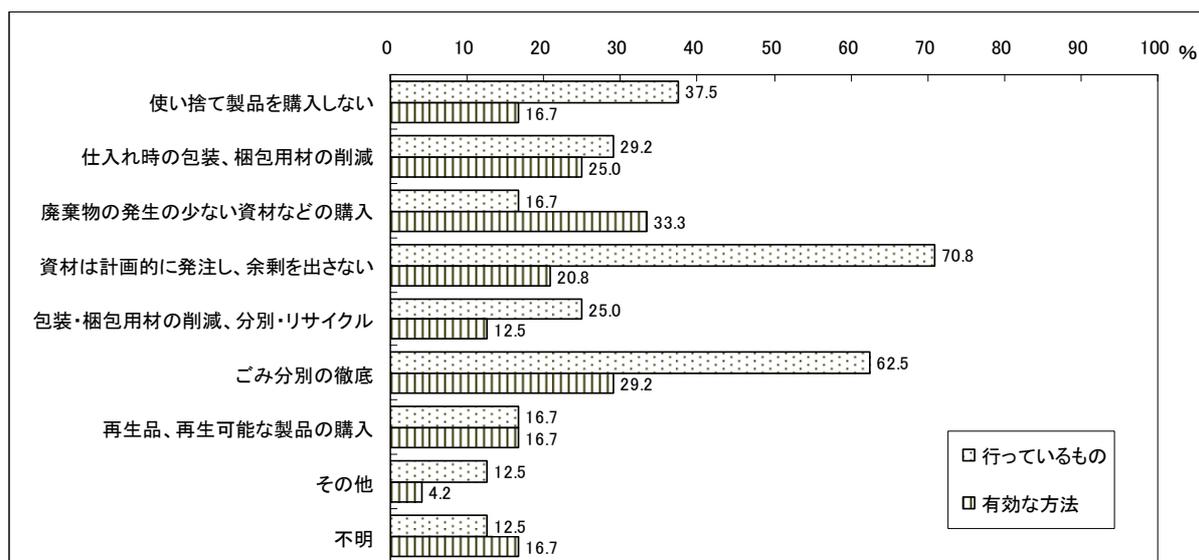
農業においても、農作業に関連して発生するごみ（農業廃棄物）の減量・リサイクルが必要で
す。あなたは、農業廃棄物の減量・リサイクルのためにどのような取り組みを行っていますか。

次のア～クの各項目ごとに、あてはまるものをすべて選び、該当欄に○をつけてください。ま
た、有効な方法は何と考えられていますか。あてはまるものを2つまで選び、該当欄に○をつ
けてください。

農業廃棄物の減量に関する取組の実施率は、『資材は計画的に発注し、余剰を出さない』の70.8%
が最も高く、次いで『ごみの分別の徹底に努めている』（62.5%）となっている。

一方、有効な方法として考えられるものは、『廃棄物の発生が少ない資材などの購入』の33.3%
が最も高く、次いで『ごみの分別の徹底に努めている』（29.2%）、『仕入れ時の包装、梱包用材の
削減』（25.0%）となっている。

No.	項目	行っているもの		有効な方法	
		件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
1	使い捨て製品を購入しないようにしている	9	37.5	4	16.7
2	通い箱の利用、過剰包装を断るなど、仕入れ時の包装、梱包用材の削減に努めている	7	29.2	6	25.0
3	生分解性プラスチックでできたマルチなど、廃棄物の発生が少ない資材などの購入に努めている	4	16.7	8	33.3
4	資材は計画的に発注し、余剰が出ないようにしている	17	70.8	5	20.8
5	過剰包装の自粛など生産品の発送時の包装・梱包用材の削減、分別・リサイクルしやすいものへの転換などに努めている	6	25.0	3	12.5
6	プラスチック、ビニール、段ボールなど、ごみの分別の徹底に努めている	15	62.5	7	29.2
7	再生品、再生可能な製品の購入に努めている	4	16.7	4	16.7
8	その他	3	12.5	1	4.2
9	不明	3	12.5	4	16.7



【その他の回答】

- ビニールマルチ、数回使用している。
- 事業内再利用。（油粕袋を草抑えとして利用）

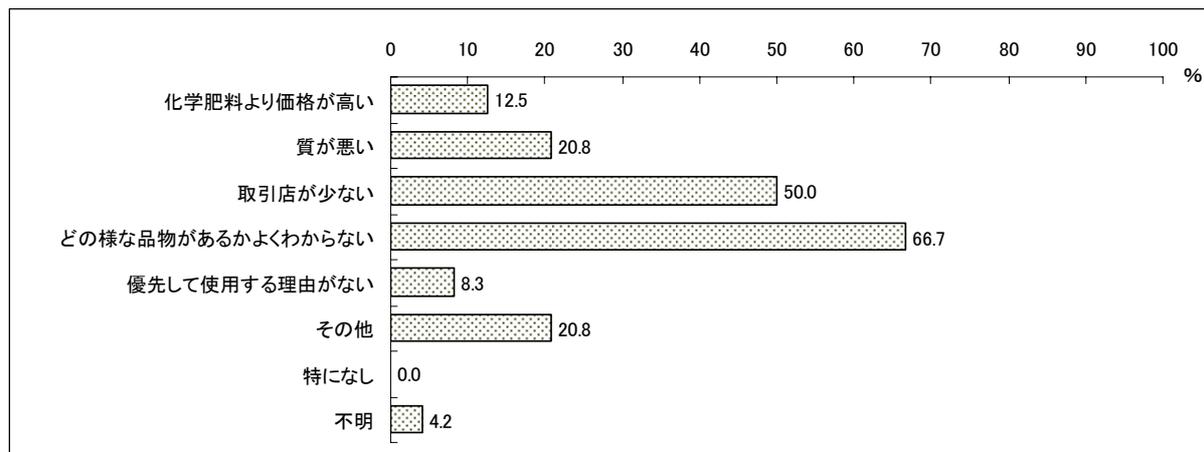
問5 堆肥の利用促進について

資源のリサイクルを推進するためには、再生品の利用促進を図る必要があります。

生ごみなどの有機性廃棄物については、堆肥化して農業に利用することが期待されていますが、なかなか進んでいないのが現状です。その理由は何だと思いませんか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

堆肥の利用促進に関する課題は、『どの様な品物があるかよくわからないから』の66.7%が最も高く、次いで『取引店が少ないから』(50.0%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	化学肥料より価格が高いから	3	12.5
2	質が悪いから	5	20.8
3	取引店が少ないから	12	50.0
4	どの様な品物があるかよくわからないから	16	66.7
5	優先して使用する理由がないから	2	8.3
6	その他	5	20.8
7	特になし	0	0.0
8	不明	1	4.2



【その他の回答】

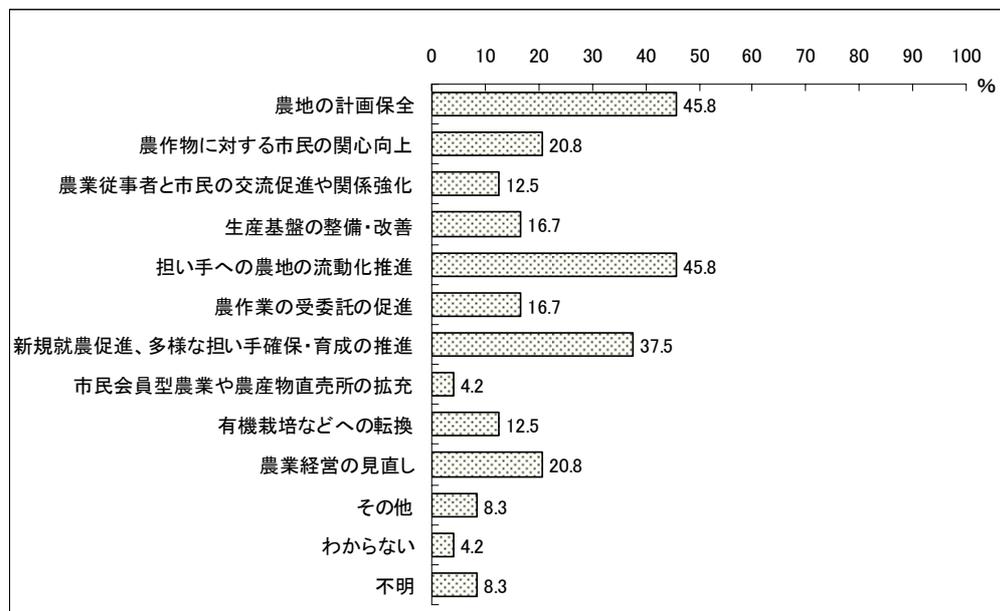
- どれだけの肥力があるか分からない。作付面積の確認が難しい。
- 生ごみの破棄が無料だから。又、農業と関わりの無い人が多い。
- 量が少ない。
- 手間がかかるから。
- 生ごみを堆肥化し、利用するシステムが構築されてないから。
- 質が悪いからではなく、質が分からないから。

問6 農地の保全のために必要なことについて

現在では農業の後継者不足や宅地化の進展などにより、農地の減少や休耕地の増加が見られます。農地を保全するために、何が必要と思われますか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。

農地の保全のために必要なことは、『土地利用計画や農業振興地域整備計画などによる農地の計画保全』及び『農地移動の用件緩和による、担い手への農地の流動化推進』の45.8%が最も高い。次いで『新規就農の促進、多様な担い手の確保・育成の推進』(37.5%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	土地利用計画や農業振興地域整備計画などによる農地の計画保全	11	45.8
2	市民農園の整備を進め、農作物に対する市民の関心を高める	5	20.8
3	稲作体験学習など、農業従事者と市民の交流促進や関係強化	3	12.5
4	ため池や用排水路など、生産基盤の整備・改善	4	16.7
5	農地移動の用件緩和による、担い手への農地の流動化推進	11	45.8
6	農協などと連携し、農作業の受委託の促進	4	16.7
7	新規就農の促進、多様な担い手の確保・育成の推進	9	37.5
8	都市近郊の立地条件を生かした、市民会員型農業や農産物直売所の拡充	1	4.2
9	無農薬栽培や減農薬栽培、リサイクル堆肥による有機栽培などへの転換	3	12.5
10	先進的な経営者の確保・育成、農業法人化の促進や第3セクターによる営農など、農業経営の見直し	5	20.8
11	その他	2	8.3
12	わからない	1	4.2
13	不明	2	8.3



【その他の回答】

- 学校教育による農業学習増と農作物食の習慣。
- 機械が田畑に入れるように耕地の改善が必要。
- 作物に価格保障制度を設け、安心して栽培できるようにする。
- 时期的に農機具の貸し出しとかあれば、田作りももっと盛んになると思う。

問7 霧島市の将来の環境像について

霧島市の将来の環境はどのようになれば良いと思いますか。ご自由にお書きください。

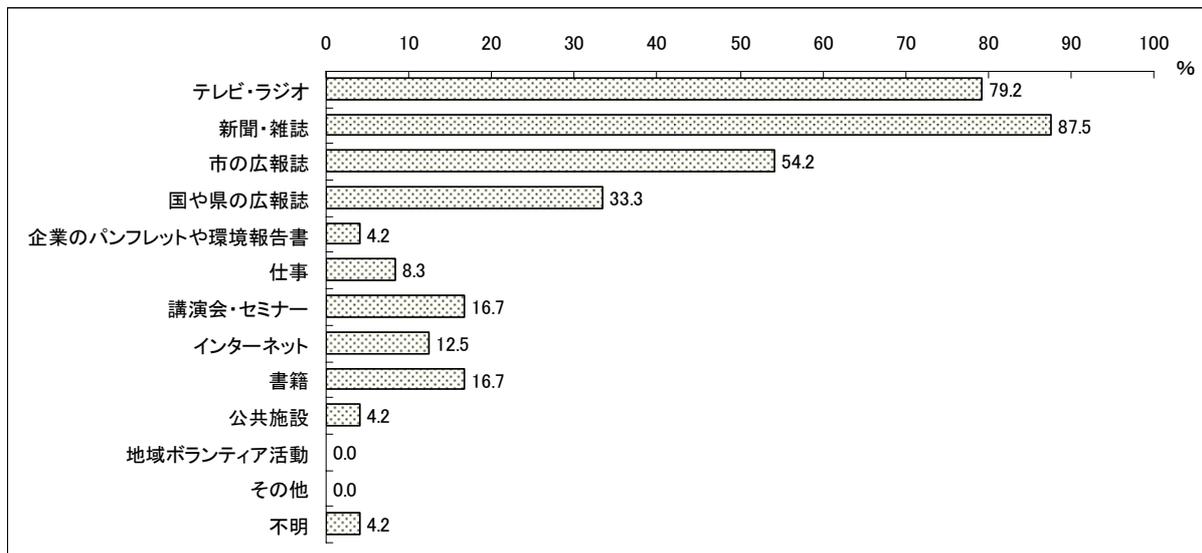
連番	将来環境像
1	今以上に、山間部の開発が進まなければ良いと思う。
2	水田の基盤整備が必要。農業地帯と都市部との調和の取れた霧島市であれば良い。
3	都市部と農村が、一体化した災害のない美しい環境で生活していけたら良いと思う。市民が自主的に、環境美化活動に取り組めるようになれば良くなると思う。小さい頃から、モラルを高めるような教育が必要とも思う。
4	温泉環境業者の污水排水の規制で、まず川魚が棲息するよう河川を綺麗にすること。
5	下流域、国分、隼人の住民の方々が、カルキの少ないおいしい水を飲めるよう、上流の農地、森林を大切にしていけたらと思う。
6	官、商、工、農の立地混在化を防止し、それぞれに応じたインフラ整備・実行することにより、各種環境問題を解消できる市でありたい。必要なことは、住環境と労働環境の本質的な矛盾を内包しない設計、且つ機能性を重視した多次元分析とシミュレーションに基づいたイメージ環境の現実化だと思う。
7	①自然を生かした、住みよい環境。②霧島市の特徴である、山間地・農村地域・市街地・海岸地域、それぞれの良さを活かした環境でありながら、全部がひとつのテーマで統一されたもの。
8	①森林の資源を生かし、住居やエネルギーへの活用を行う。②食育を行い、食べ物を粗末にせず、残飯を出さないようにして、生ごみの低減に努める。③霧島市役所本庁舎近くに生ごみ発電できる処理場建設、廃熱等も、官公庁舎で利用したりする。企業等も、活用できればなお良し。
9	農地に菜種、麦、稲、大豆など面積を必要とする普通作物が栽培されるようになれば、農地も荒れないし、環境も良くなる。こうした作物栽培に手厚い支援が必要だと思う。
10	都市と農村との差が無くなるのが理想だが難しい面も多い。農村で環境を守っても都市では、当たり前のように污水が排出されている。各個人の意識を高めていかなければ、変わっていかない。
11	肥料袋の定期的回収。例えば1ヶ月に一度、各市町村で、肥料メーカーに関わらず一定でお願いしたい。
12	下湯については水田のある風景を将来に渡り可能な限り残し世代に渡して行く責任があると思う。

問8 情報の収集について

普段、どんな方法で環境の情報を入手していますか。次の中から、よく利用している方法をすべて選んで番号に○印をつけてください。

情報の収集方法については、『新聞・雑誌から』の87.5%が最も高く、次いで『テレビ・ラジオから』(79.2%)、『市の広報誌やパンフレットから』(54.2%)となっている。

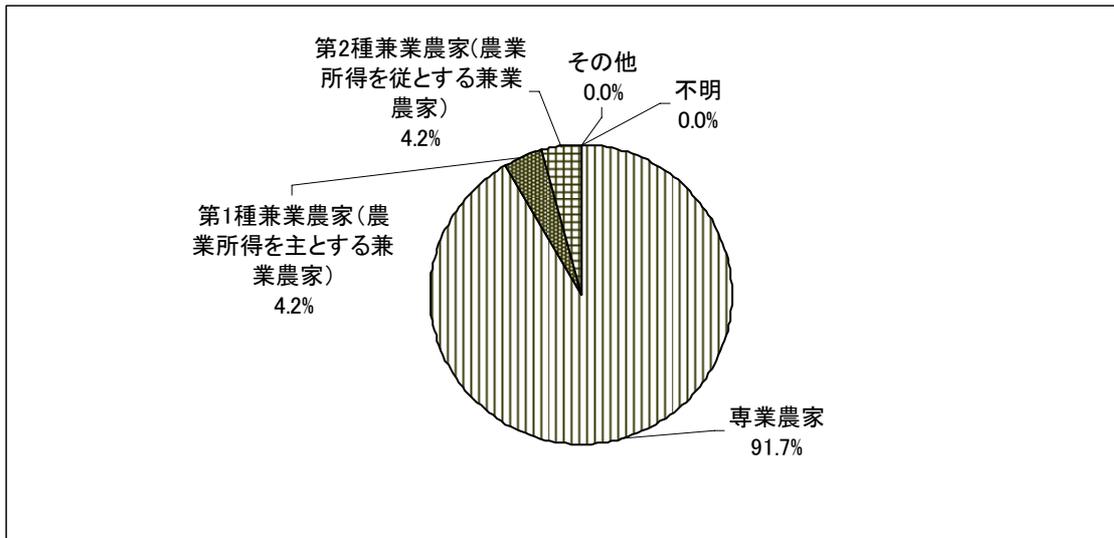
No.	項目	件数	割合 (%)
1	テレビ・ラジオから	19	79.2
2	新聞・雑誌から	21	87.5
3	市の広報誌やパンフレットから	13	54.2
4	国や県の広報誌やパンフレットから	8	33.3
5	企業のパンフレットや環境報告書から	1	4.2
6	勤務先・取引先など仕事を通じて	2	8.3
7	講演会、セミナーから	4	16.7
8	インターネットから	3	12.5
9	書籍から	4	16.7
10	公共施設においてあるチラシから	1	4.2
11	地域のボランティア活動を通じて	0	0.0
12	その他	0	0.0
13	不明	1	4.2



問9 回答者の属性について

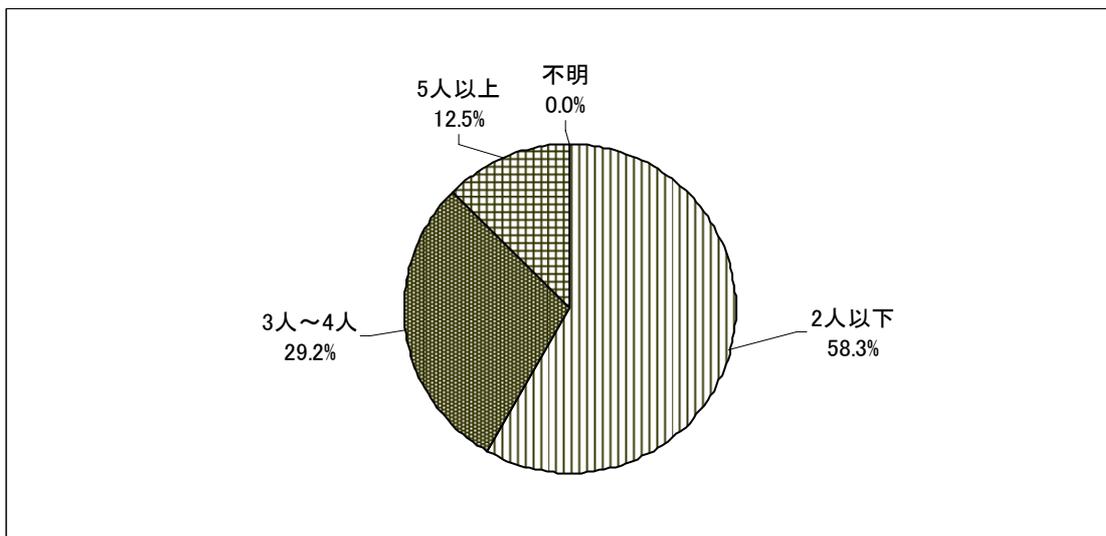
(1) 業種

No.	項目	件数	割合(%)
1	専業農家	22	91.7
2	第1種兼業農家(農業所得を主とする兼業農家)	1	4.2
3	第2種兼業農家(農業所得を従とする兼業農家)	1	4.2
4	その他	0	0.0
5	不明	0	0.0



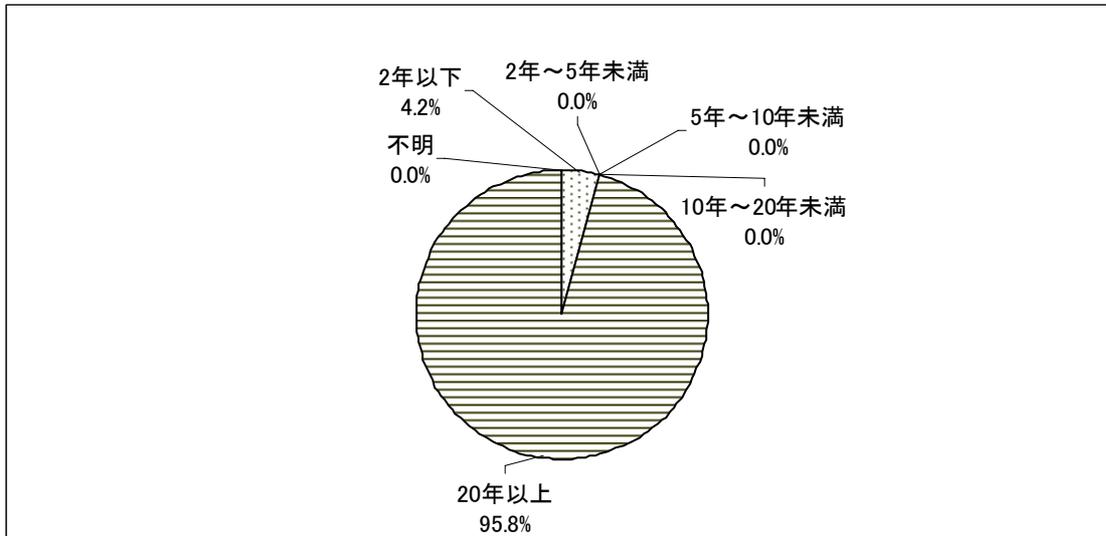
(2) 従業者数

No.	項目	件数	割合(%)
1	2人以下	14	58.3
2	3人～4人	7	29.2
3	5人以上	3	12.5
4	不明	0	0.0



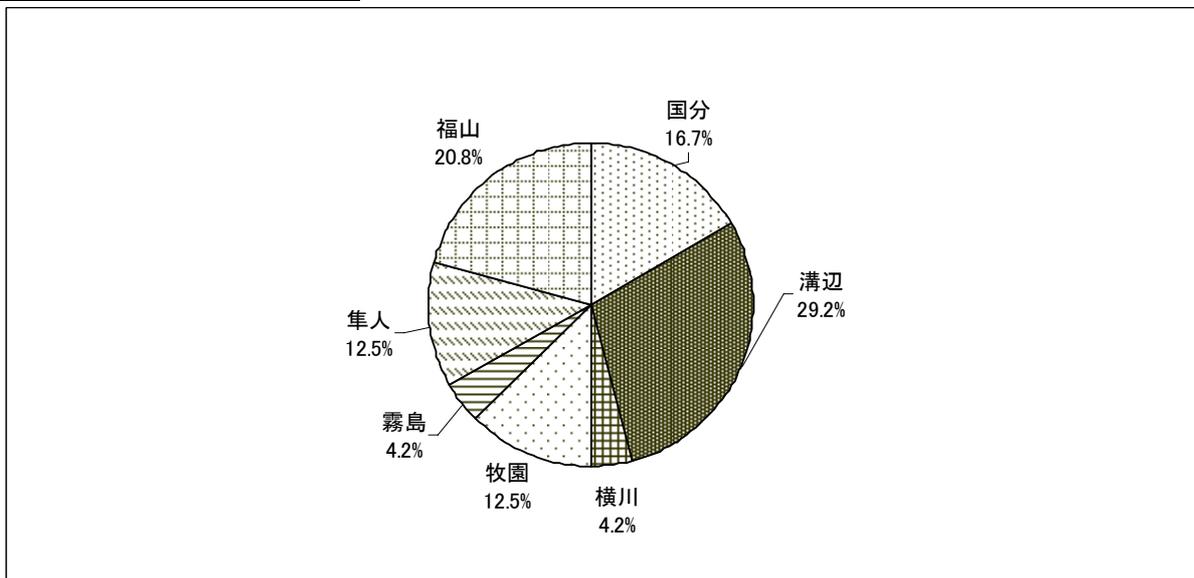
(3) 在所年数

No.	項目	件数	割合(%)
1	2年以下	1	4.2
2	2年～5年未満	0	0.0
3	5年～10年未満	0	0.0
4	10年～20年未満	0	0.0
5	20年以上	23	95.8
6	不明	0	0.0



(4) 所在地区

地域名	件数	割合(%)
国分	4	16.7
溝辺	7	29.2
横川	1	4.2
牧園	3	12.5
霧島	1	4.2
隼人	3	12.5
福山	5	20.8



自由意見

連番	自由意見
1	環境づくりへの関心や意識をもっと高める必要がある。行政だけに頼らず、ボランティア活動も増えると良い。日照時間が長いのを活かし、太陽光発電所なども考えてみたら。家庭や事業で消費する物を製造・販売する側で、環境に優しい方法をもっと推進し、販売を自粛して欲しい。今日の消費パターンを変える。生活を改めないで環境は良くならない。
2	①環境問題の抽出と、現状把握・将来への要望等を毎月一回の集会を開き、住民及び就労のため市外より入れる人等の意見を集約。これを積み上げ、長期・恒常化して弾力的な、環境づくりの核とすべきである。②水質、大気、汚染に係わる農業に起因する問題は農家所得を犠牲にすることになるものと、所得に影響しないものとははっきり区分けして、どこまで実施するか、住民のコンセンサスに基づいた目標設定をしていただきたい。③農地流動化の前提としての「担い手農家、中核農家への農地集積」は目的であり、手段でもあるが、環境汚染に関する対応は様々である。共通の認識と利害関係の調整は急務であると思う。④欧米型の自由主義・資本主義経済社会に集約されつつあるグローバルな豊かさは、将来の人間の存続を考えると、大丈夫だと言える人は少ないと思う。「危機的状態」も、国連を主体とした各国の合意が外交に利用されている現状では、解決への意欲すら削がれる。ここに、ナショナリズムの絶対的な問題が内包されており、前途多難である。これがテーマであると思う。
3	今まで、各市町で対応していた、水田・河川の改修などが、ひとつの市となったことで、上流域から下流域までトータル的に把握できるので、効果的な環境対策ができるので、今後の対策に期待したい。また農地より上流側となる山林についても、対策が必要と思われる。水稻などの、収穫時期に限らず、害獣となるイノシシなどが出てくるのは、餌となる木の実などの減少なども原因の一つと考えられるためである。
4	川上に住んでいる農村部の住人達の努力のみでは、川下に住んでいる都市部の環境を守ることはできない。ボランティアのみに行政は頼らず、資金面など農村の振興の為にもっと力を入れるべきである。
5	耕地を持たない畜産農家が、糞尿の捨て場のように畑を利用したり、焼酎粕を畑に散布して、臭いを撒き散らすようでは、農村に住民が増えるとは考えにくい。農家自身も住環境に配慮して、都市住民が農村に住みたいと思えるような環境づくりに努力すべきである。
6	リサイクルをしないで焼却する農家がいるようだ。農協や関係機関の指導が届いているのだろうか。農村では、汚水は特に気を付けているようで、そうでもない。ごみを焼却する家も多い。皆の意識を高めることが必要だと思う。
7	①最近のスーパーの果物売りは、バナナ1本でも包装がしてあるのには驚いた。とにかく、少人数暮らし向けにできている販売品がたくさんあり過ぎて、それらが一つ一つラッピングしてあるわけだから、このごみがまとまれば相当な量になると思う。大型スーパーも良いのだが、それより市場感覚の店があっても良いと思う。②山間地帯を通ると、スーパーの袋に入ったごみが、まるごと投げ捨てられている。そこにカラスが来て食い散らかして、そこら辺にごみが散乱する。これは、個々の道徳心の問題かもしれないが、何か対策が取られれば良いと思う。
8	この頃、ごみを水田の中に捨てる人が、前より多くなっている。ごみの分別がなされるようになってから特に多いようである。また用水路に流れてくるごみも多く、上小川、広瀬など、下流域は多いようだ。もっとごみのほい捨てをなくすキャンペーン等をしてはどうか。また、20年、10年、5年前と、この国分平野でもカエルの鳴き声が減っているようである。農業や色々な環境の変化で住めなくなったと思われるが、この先もこの地域で、希少動物達が生きてゆける環境を保ってゆく必要があると思う。

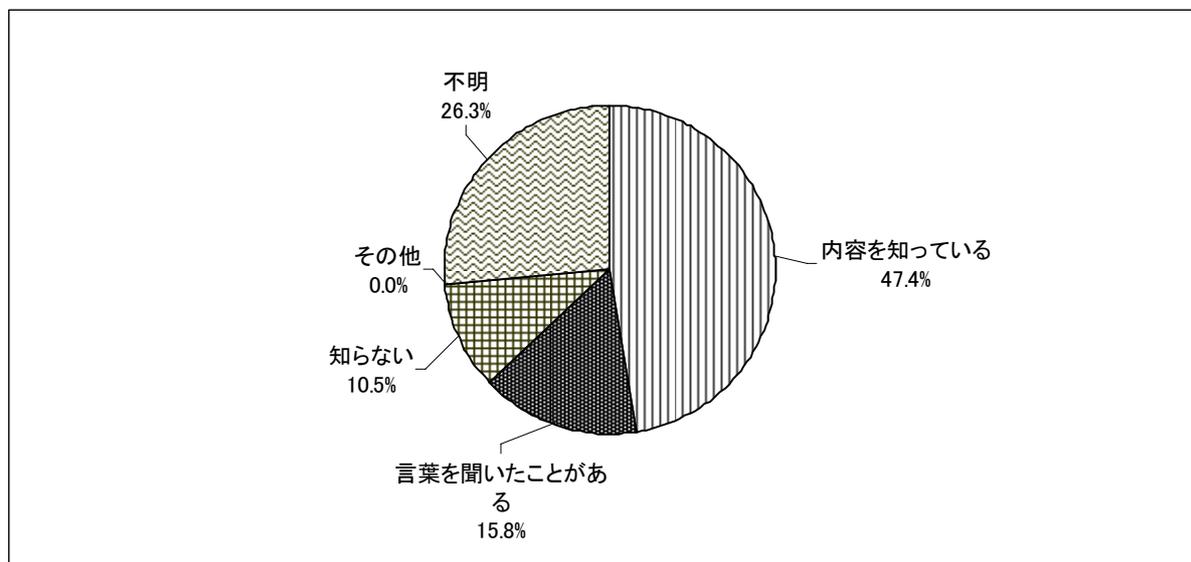
5. 林業者アンケート調査結果

問1 森林の多面的機能について

森林の「多面的機能」について知っていますか。

森林の多面的機能に関する認知度（「内容を知っている」、「言葉を聞いたことがある」と回答された割合）は、63.2%であり、多くの林業者が認知している。

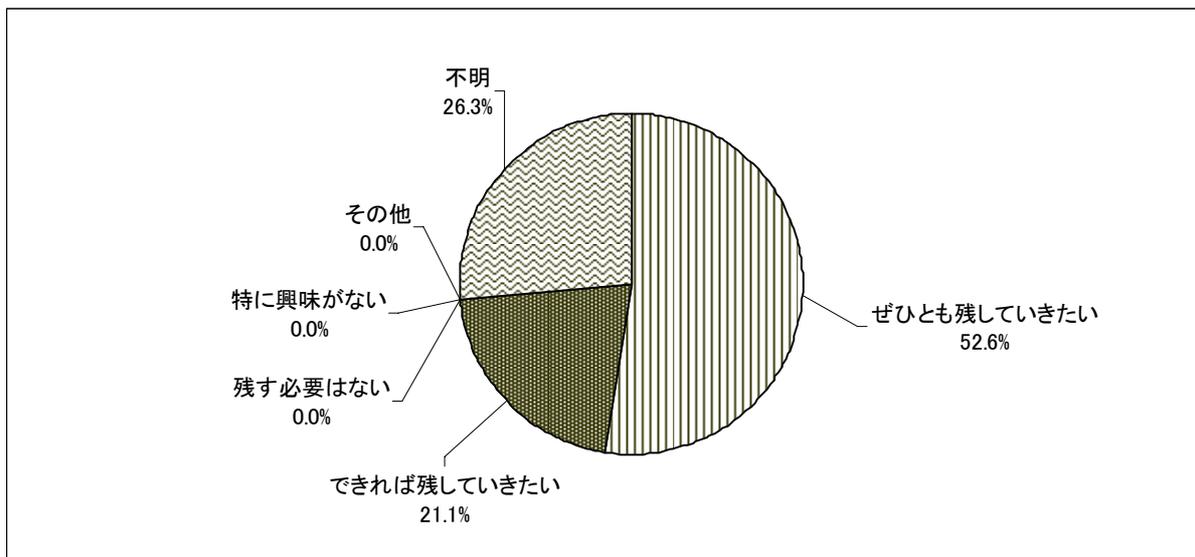
No.	項目	件数	割合 (%)
1	内容を知っている	9	47.4
2	言葉を聞いたことがある	3	15.8
3	知らない	2	10.5
4	その他	0	0.0
5	不明	5	26.3



森林の「多面的機能」を、今後どうすればよいとお考えですか。

森林の多面的機能に関しては、残していきたいと回答された割合（「ぜひとも残していきたい」、
「できれば残していきたい」と回答された割合）は73.7%であり、多くの林業者が残したいと考
えている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	ぜひとも残していきたい	10	52.6
2	できれば残していきたい	4	21.1
3	残す必要はない	0	0.0
4	特に興味がない	0	0.0
5	その他	0	0.0
6	不明	5	26.3



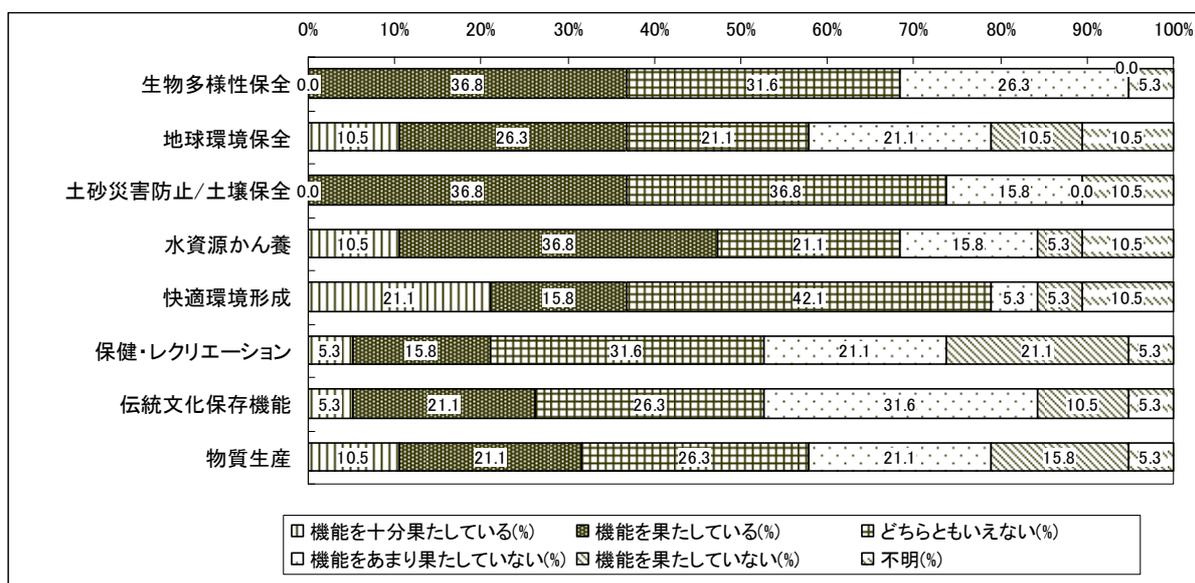
問2 霧島市における森林の多面的機能について

森林の多面的機能として、さまざまな機能（役割）があります。霧島市においてその機能を果たしていますか。また、今後、どのような機能が重要であるとお考えですか。次のア～カの各機能ごとに、あなたのお考えに最も近いものを現状、重要度それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

(1) 現状

多面的機能の現状として機能を果たしていると回答された割合（「機能を十分果たしている」、「機能を果たしている」と回答された割合）は、『水資源かん養』の47.3%が最も高くなっている。

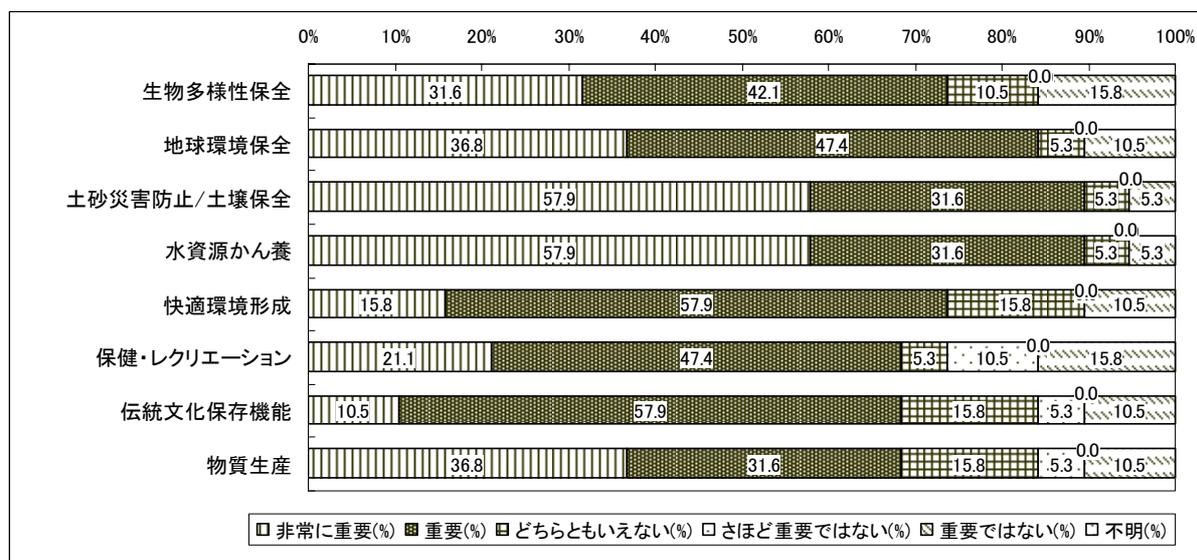
No.	項目	機能を十分果たしている(%)	機能を果たしている(%)	どちらもいえない(%)	機能をあまり果たしていない(%)	機能を果たしていない(%)	不明(%)
1	生物多様性保全(遺伝子保全、生物種保全、生態系保全)	0.0	36.8	31.6	26.3	0.0	5.3
2	地球環境保全(地球温暖化の緩和(二酸化炭素吸収、化石燃料代替エネルギー)、地球の気候の安定)	10.5	26.3	21.1	21.1	10.5	10.5
3	土砂災害防止/土壌保全(表面浸食防止、表層崩壊防止、その他土砂災害防止、雪崩防止、防風、防雪)	0.0	36.8	36.8	15.8	0.0	10.5
4	水資源かん養(自然のダムとして地下水などを豊かにする働き)	10.5	36.8	21.1	15.8	5.3	10.5
5	快適環境形成(気候緩和、大気浄化、騒音防止、アメニティ)	21.1	15.8	42.1	5.3	5.3	10.5
6	保健・レクリエーション(療養、休養、散策、森林浴、行楽、スポーツ)	5.3	15.8	31.6	21.1	21.1	5.3
7	伝統文化保存機能(古くから伝えられてきた伝統文化や祭り、技術などを保存・継承する働き)	5.3	21.1	26.3	31.6	10.5	5.3
8	物質生産(木材、食材、工業原料、工芸材料)	10.5	21.1	26.3	21.1	15.8	5.3



(2) 重要度

多面的機能の重要度（「非常に重要」、「重要」と回答された割合）は、『土砂災害防止/土壌保全』、『水資源かん養』の89.5%が比較高くなっている。

No.	項目	非常に重要(%)	重要(%)	どちらともいえない(%)	さほど重要ではない(%)	重要ではない(%)	不明(%)
1	生物多様性保全 (遺伝子保全、生物種保全、生態系保全)	31.6	42.1	10.5	0.0	0.0	15.8
2	地球環境保全(地球温暖化の緩和(二酸化炭素吸収、化石燃料代替エネルギー)、地球の気候の安定)	36.8	47.4	5.3	0.0	0.0	10.5
3	土砂災害防止/土壌保全(表面浸食防止、表層崩壊防止、その他土砂災害防止、雪崩防止、防風、防雪)	57.9	31.6	5.3	0.0	0.0	5.3
4	水資源かん養(自然のダムとして地下水などを豊かにする働き)	57.9	31.6	5.3	0.0	0.0	5.3
5	快適環境形成(気候緩和、大気浄化、騒音防止、アメニティ)	15.8	57.9	15.8	0.0	0.0	10.5
6	保健・レクリエーション(療養、休養、散策、森林浴、行楽、スポーツ)	21.1	47.4	5.3	10.5	0.0	15.8
7	伝統文化保存機能(古くから伝えられてきた伝統文化や祭り、技術などを保存・継承する働き)	10.5	57.9	15.8	5.3	0.0	10.5
8	物質生産(木材、食材、工業原料、工芸材料)	36.8	31.6	15.8	5.3	0.0	10.5



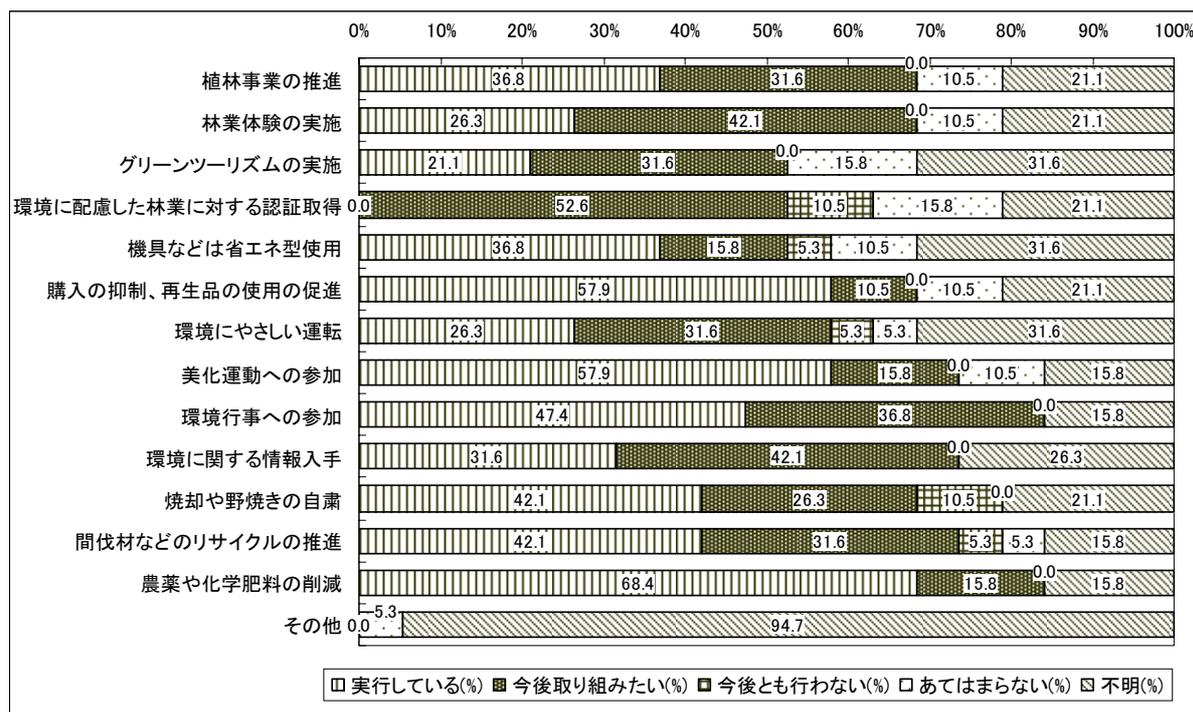
問3 環境保全に関する行動について

森林の持つ多面的機能を維持・向上するためには、林業家のみなさんのご協力が必要です。また、その他にも、よりよい環境づくりのためには、事業者としてのみなさんの参加・協力が必要不可欠です。あなたが現在行っている環境保全に関する行動について、次のア～セの各項目ごとに、それぞれあてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

環境保全行動の実行率は、『農薬や化学肥料の削減』の68.4%が最も高い。次いで『使い捨て製品の使用や購入の抑制、再生品の使用の促進』と『周辺地域の美化運動への参加』の57.9%となっている。

一方、実施していないが今後取り組みたい割合は、『環境に配慮した林業に対する認証取得』の52.6%が最も高い。

No.	項目	実行している(%)	実行していない		あてはまらない(%)	不明(%)
			今後取り組みたい(%)	今後とも行わない(%)		
1	漁業者や関連機関との連携による植林事業の推進	36.8	31.6	0.0	10.5	21.1
2	関係機関との連携による林業体験の実施	26.3	42.1	0.0	10.5	21.1
3	関係機関との連携によるグリーンツーリズムの実施	21.1	31.6	0.0	15.8	31.6
4	環境に配慮した林業に対する認証取得	0.0	52.6	10.5	15.8	21.1
5	機具などは省エネ型を使用	36.8	15.8	5.3	10.5	31.6
6	使い捨て製品の使用や購入の抑制、再生品の使用の促進	57.9	10.5	0.0	10.5	21.1
7	アイドリングストップなどの環境にやさしい運転	26.3	31.6	5.3	5.3	31.6
8	周辺地域の美化運動への参加	57.9	15.8	0.0	10.5	15.8
9	鹿児島県や霧島市が行う環境行事への参加	47.4	36.8	0.0	0.0	15.8
10	環境に関する情報入手	31.6	42.1	0.0	0.0	26.3
11	簡易焼却炉による焼却や野焼きの自粛	42.1	26.3	10.5	0.0	21.1
12	間伐材などのリサイクルの推進	42.1	31.6	5.3	5.3	15.8
13	農薬や化学肥料の削減	68.4	15.8	0.0	0.0	15.8
14	その他	0.0	0.0	0.0	5.3	94.7



問4 木質系バイオマスの利活用について

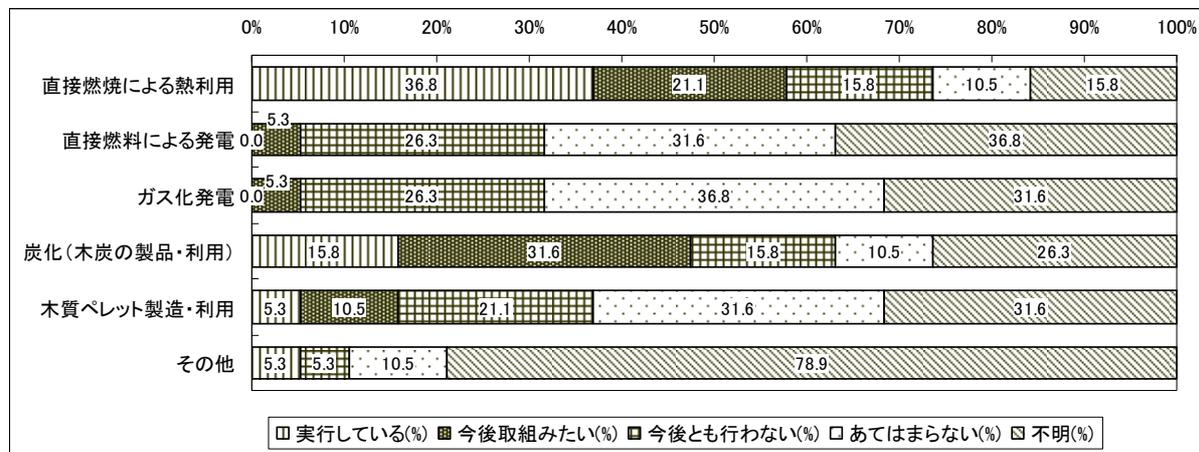
木質系バイオマスは古来より薪炭としてエネルギー利用されてきました。近年では、製材残材や建築発生木材などの廃棄物系のバイオマスや、林地残材などの未利用系のバイオマスなどの利用が求められています。

あなたが現在行っている木質系バイオマスの利活用について、次のア～カの各項目ごとに、それぞれあてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

木質系バイオマスの利活用に関する実施率は、『直接燃焼による熱利用』の36.8%が最も高く、次いで『炭化（木炭の製品・利用）』（15.8%）となっている。

一方、今後取り組みたいものは、『炭化（木炭の製品・利用）』の31.6%が最も高く、次いで『直接燃焼による熱利用』（21.1%）となっている。

項目	実行している(%)	実行していない		あてはまらない(%)	不明(%)
		今後取組みたい(%)	今後とも行わない(%)		
直接燃焼による熱利用	36.8	21.1	15.8	10.5	15.8
直接燃料による発電	0.0	5.3	26.3	31.6	36.8
ガス化発電	0.0	5.3	26.3	36.8	31.6
炭化(木炭の製品・利用)	15.8	31.6	15.8	10.5	26.3
木質ペレット製造・利用	5.3	10.5	21.1	31.6	31.6
その他	5.3	0.0	5.3	10.5	78.9



【その他の回答】

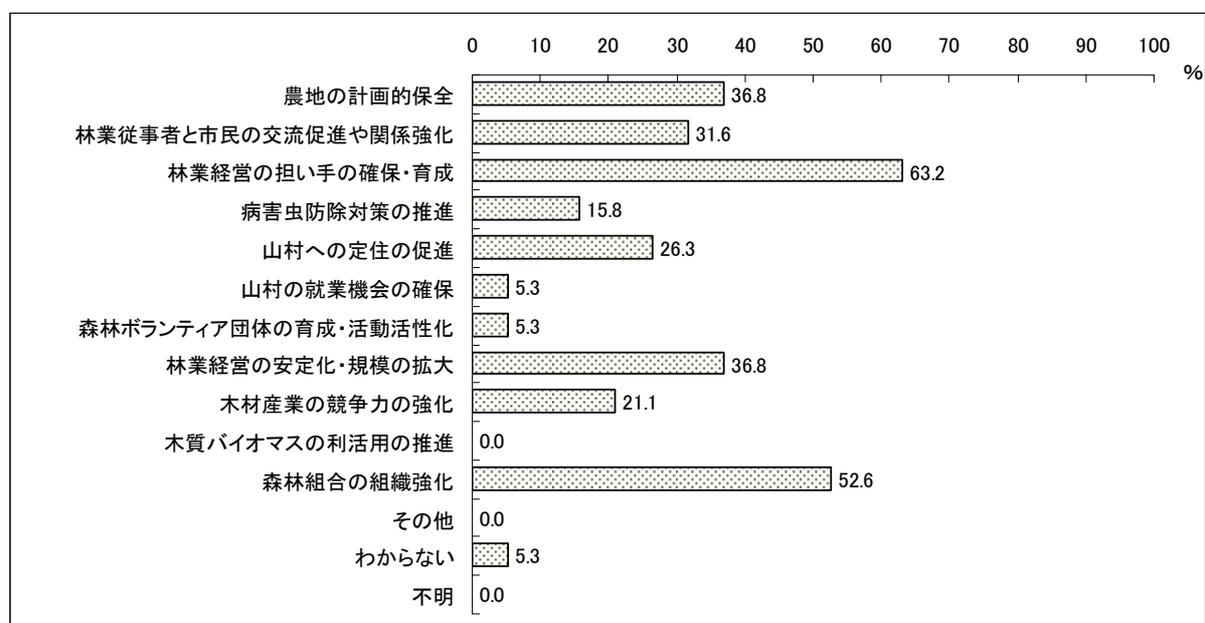
○森林肥料、マキ。

問5 森林の保全のために必要なことについて

近年、林業の後継者不足や高齢化などにより、森林の荒廃が懸念されています。森林を保全するために、何が必要と思われますか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。

森林の保全のために必要なことについては、『林業経営の担い手の確保・育成』の63.2%が最も高く、次いで『森林組合の組織強化』(52.6%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	土地利用計画や森林整備計画などによる農地の計画的保全	7	36.8
2	林業体験など、林業従事者と市民の交流促進や関係強化	6	31.6
3	林業経営の担い手の確保・育成	12	63.2
4	松くい虫等の病害虫防除対策の推進	3	15.8
5	山村への定住の促進	5	26.3
6	地域特産物の振興等による山村の就業機会の確保	1	5.3
7	森林ボランティア団体の育成・活動活性化	1	5.3
8	林業経営の安定化・規模の拡大	7	36.8
9	木材産業の競争力の強化	4	21.1
10	木質バイオマスの利活用の推進	0	0.0
11	森林組合の組織強化	10	52.6
12	その他	0	0.0
13	わからない	1	5.3
14	不明	0	0.0



【その他の回答】

○高齢化による後継者不足による荒廃はもちろんのこと、材価の変動による、林家の意欲の低下。

問6 霧島市の将来の環境像について

霧島市の将来の環境はどのようになれば良いと思いますか。ご自由にお書きください。

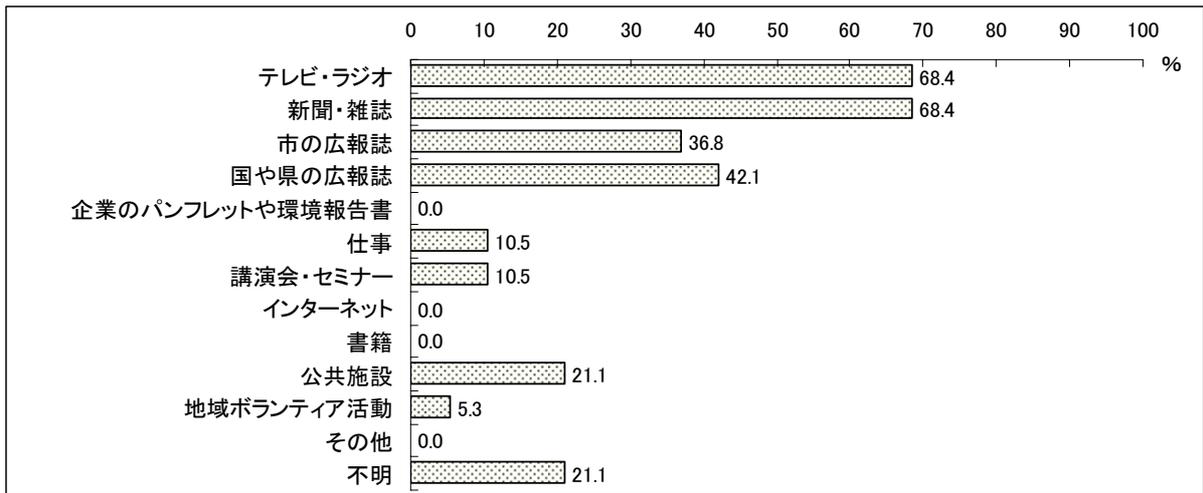
連番	将来環境像
1	これ以上悪くならなければと思う。
2	H13年度、霧島町森林整備計画の推進。
3	山林を伐採した後が、そのままにしてあるので、植林などをして山肌が見えないよう、もっと環境が悪くならないようにしたい。
4	私は日頃、農家、林家でもある。私達は生まれも育ちも山村で生活して、何十年になる。過去何十年の生活環境を振り返ってみると、良くもここまで現在重病もしないで、生活ができたことを感激する毎日である。1～7問までアンケートにお答えしたが、この方70才まで生活して来て、環境についての調査は初めてで間に答えるのに迷ったが、自分なりにお答えした。今後は環境についてはまだまだ取り組む課題が多いと思う。別紙で書きたいと思う。

問7 情報の収集について

普段、どんな方法で環境の情報を入手していますか。次の中から、よく利用している方法をすべて選んで番号に○印をつけてください。

情報の収集方法については、『テレビ・ラジオから』と『新聞・雑誌から』の68.4%が最も高く、次いで『国や県の市の広報誌やパンフレットから』(42.1%)となっている。

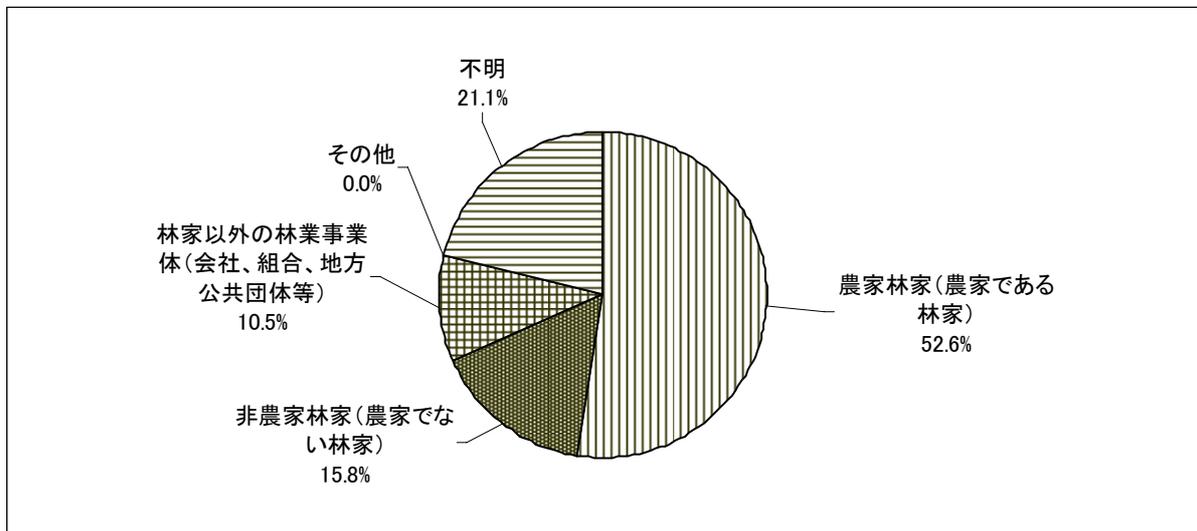
No.	項目	件数	割合(%)
1	テレビ・ラジオから	13	68.4
2	新聞・雑誌から	13	68.4
3	市の広報誌やパンフレットから	7	36.8
4	国や県の広報誌やパンフレットから	8	42.1
5	企業のパンフレットや環境報告書から	0	0.0
6	勤務先・取引先など仕事を通じて	2	10.5
7	講演会、セミナーから	2	10.5
8	インターネットから	0	0.0
9	書籍から	0	0.0
10	公共施設においてあるチラシから	4	21.1
11	地域のボランティア活動を通じて	1	5.3
12	その他	0	0.0
13	不明	4	21.1



問8 回答者の属性について

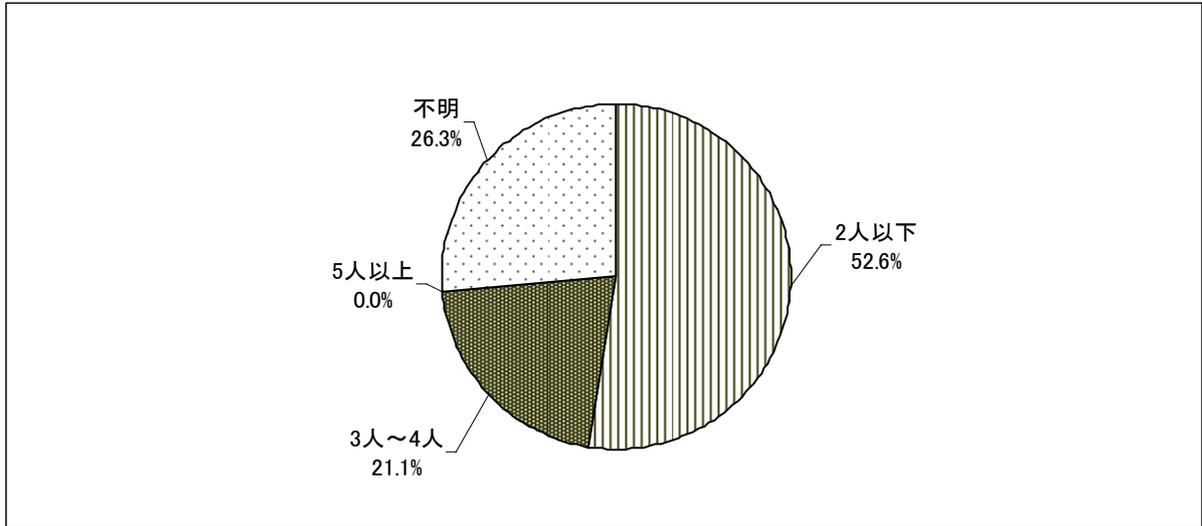
(1) 業種

No.	項目	件数	割合(%)
1	農家林家(農家である林家)	10	52.6
2	非農家林家(農家でない林家)	3	15.8
3	林家以外の林業事業者(会社、組合、地方公共団体等)	2	10.5
4	その他	0	0.0
5	不明	4	21.1



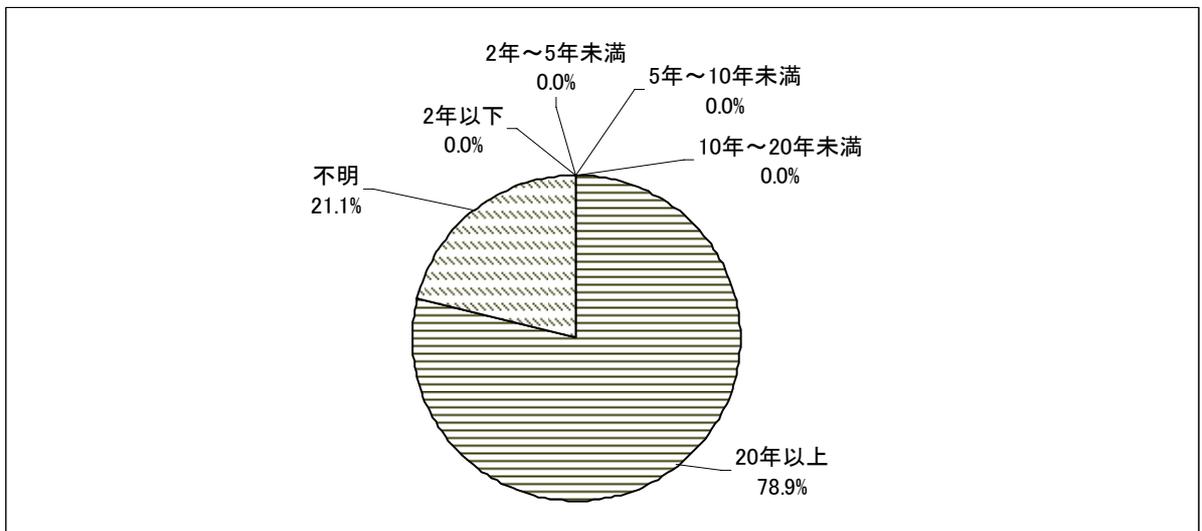
(2) 従業者数

No.	項目	件数	割合(%)
1	2人以下	10	52.6
2	3人～4人	4	21.1
3	5人以上	0	0.0
4	不明	5	26.3



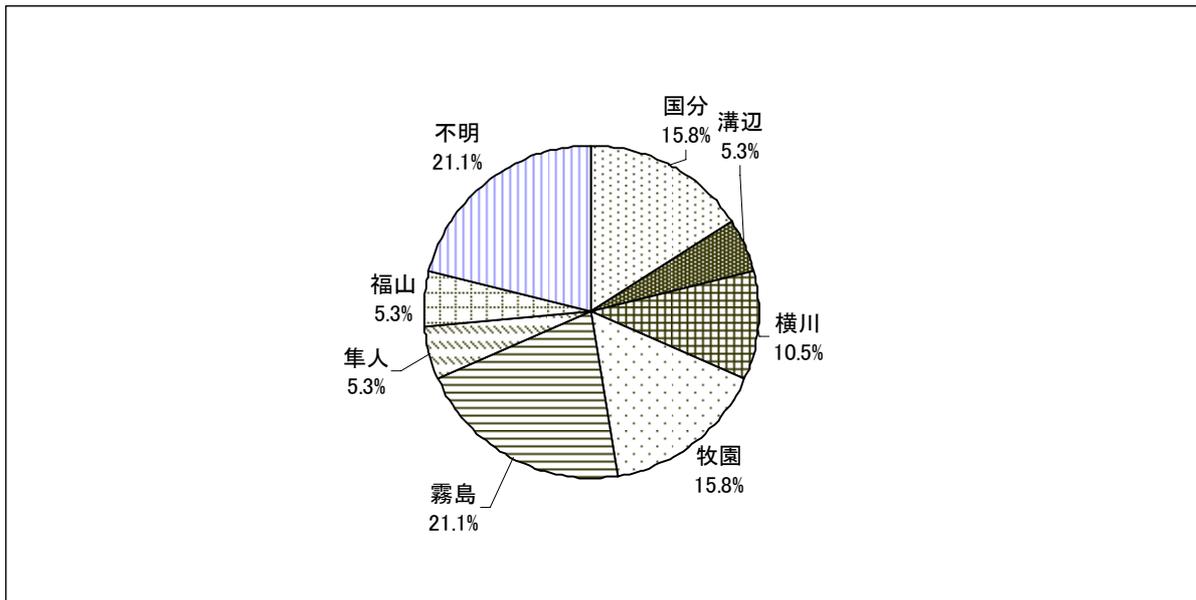
(3) 在所年数

No.	項目	件数	割合(%)
1	2年以下	0	0.0
2	2年～5年未満	0	0.0
3	5年～10年未満	0	0.0
4	10年～20年未満	0	0.0
5	20年以上	15	78.9
6	不明	4	21.1



(4) 所在地区

地域名	件数	割合(%)
国分	3	15.8
溝辺	1	5.3
横川	2	10.5
牧園	3	15.8
霧島	4	21.1
隼人	1	5.3
福山	1	5.3
不明	4	21.1
計	19	100.0



自由意見

連番	自由意見
1	山林における、地形での植林の見直し。(例:山の頂上→広葉樹)山林地主、名義不明の場所の司法・行政での見直し→廃棄の原因。複層植林への切り替え推進。水資源の確保→地域の設定。
2	国に返して国で管理してもらった方が良いと思う。
3	霧島市のより良い基本方針を定めて欲しい。
4	私達の郷土は、森林、林等、面積は70%を占めている。先代の方が植林された山林の殆どは既に間伐の時期を過ぎて森林の荒廃が進み、また高齢化それに林業後継者不足もあり、間伐等を必要とする山林が多くあり、放置されてある山林を多く私は見る。国の間伐対策、県の森林環境整備事業、補助等を積極的に予算化して、林業従事者の意欲を促すことが先決と思う。国産材をもっと多く使用することと、材価の安定化も必要と思う。森林整備は私が申すでもなく、国土の保全、水資源のかん養、環境の保全、地球温暖化防止、多面的な要素を持っているので、森林に対する関心は私も人一倍持っている。私も年齢的には高齢だが、何とか地域林業に対する問題を今後しっかり考えていかなければと思う。町の森林間伐推進をしている私である。今後よろしく環境問題と森林整備については、行政と一緒に進めていきたいと思い意見を書いた。
5	近年、木材の全伐が霧島市の中でも多数見かける。その後、何も植林無しで、山肌が露出して荒れている所が多く、今後は少しでも植林をしてもらいたい。

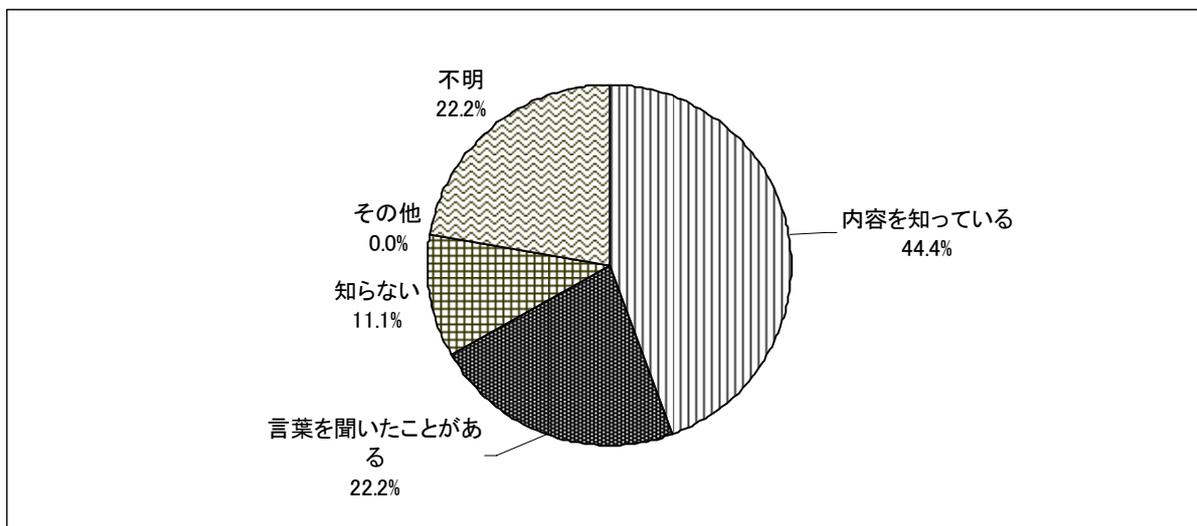
6. 漁業者アンケート調査結果

問1 水産業の多面的機能について

水産業の「多面的機能」について知っていますか。

水産業の多面的機能に関する認知度（「内容を知っている」、「言葉を聞いたことがある」と回答された割合）は、66.6%であり、多くの漁業者が認知している。

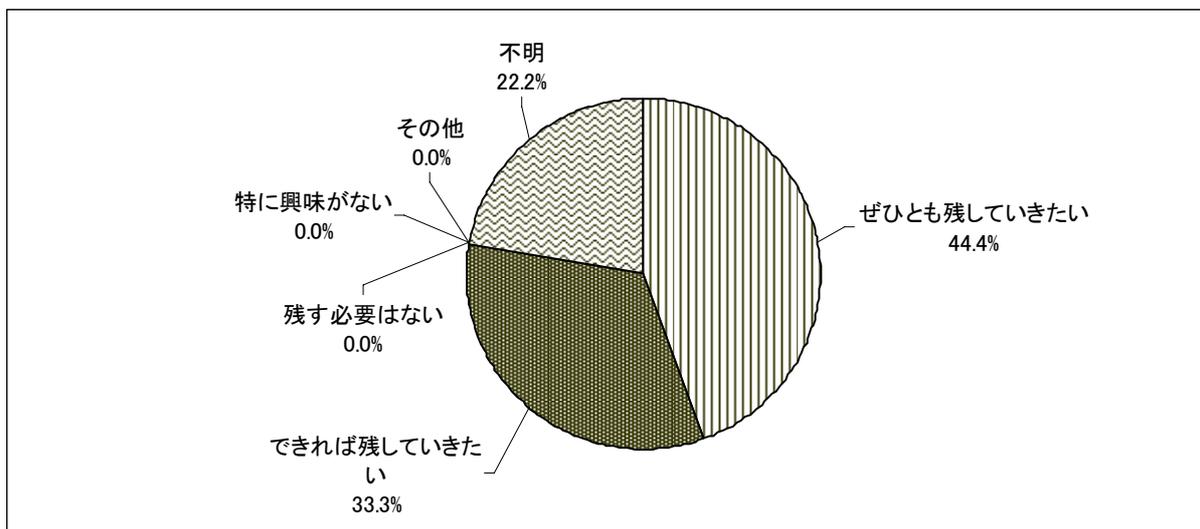
No.	項目	件数	割合 (%)
1	内容を知っている	4	44.4
2	言葉を聞いたことがある	2	22.2
3	知らない	1	11.1
4	その他	0	0.0
5	不明	2	22.2



水産業の「多面的機能」を、今後どうすればよいとお考えですか。

水産業の多面的機能に関しては、残していきたいと回答された割合（「ぜひとも残していきたい」、「できれば残していきたい」と回答された割合）は77.7%であり、多くの漁業者が残したいと考えている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	ぜひとも残していきたい	4	44.4
2	できれば残していきたい	3	33.3
3	残す必要はない	0	0.0
4	特に興味がない	0	0.0
5	その他	0	0.0
6	不明	2	22.2



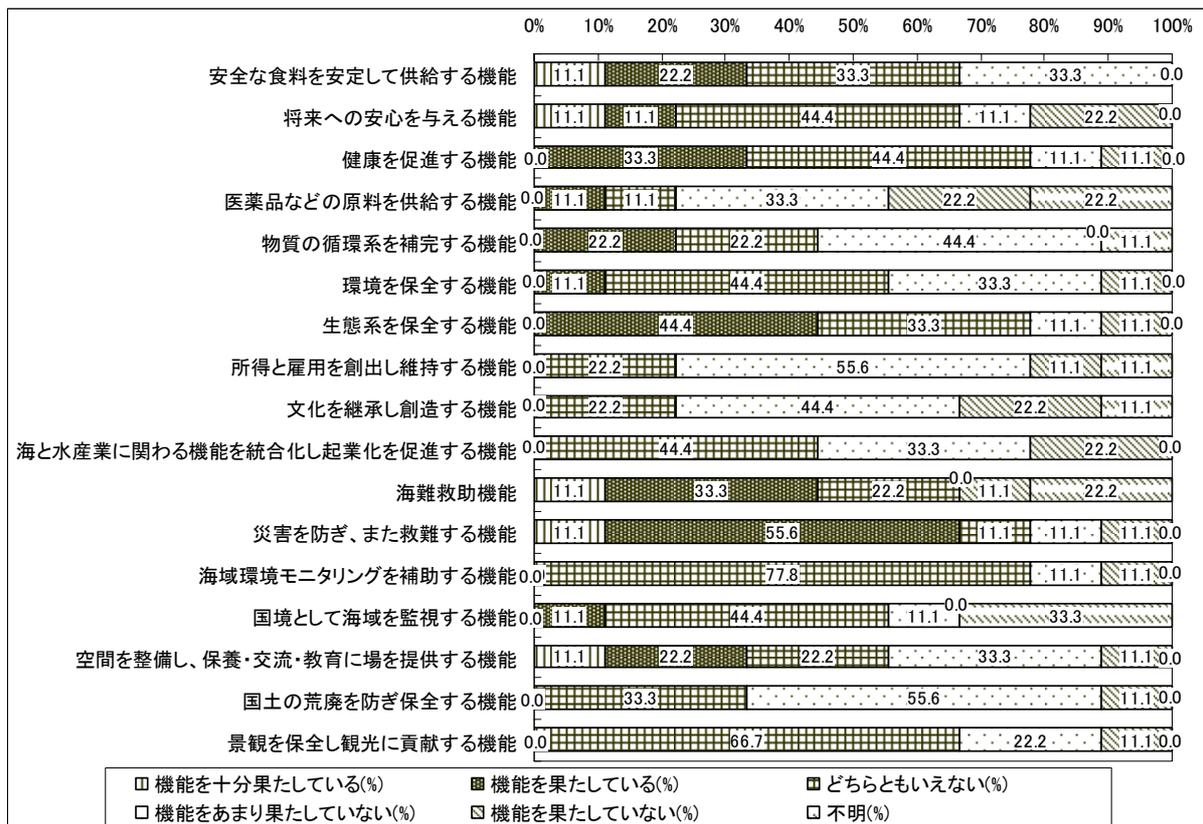
問2 霧島市における水産業の多面的機能について

水産業の多面的機能として、さまざまな機能（役割）があります。霧島市においてその機能を果たしていますか。また、今後、どのような機能が重要であるとお考えですか。次のア～チの各機能ごとに、あなたのお考えに最も近いものを現状、重要度それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

(1) 現状

多面的機能の現状として機能を果たしていると回答された割合（「機能を十分果たしている」、「機能を果たしている」と回答された割合）は、『災害を防ぎ、また救難する機能』の66.7%が最も高く、次いで『生態系を保全する機能』と『海難救助機能』の44.4%となっている。

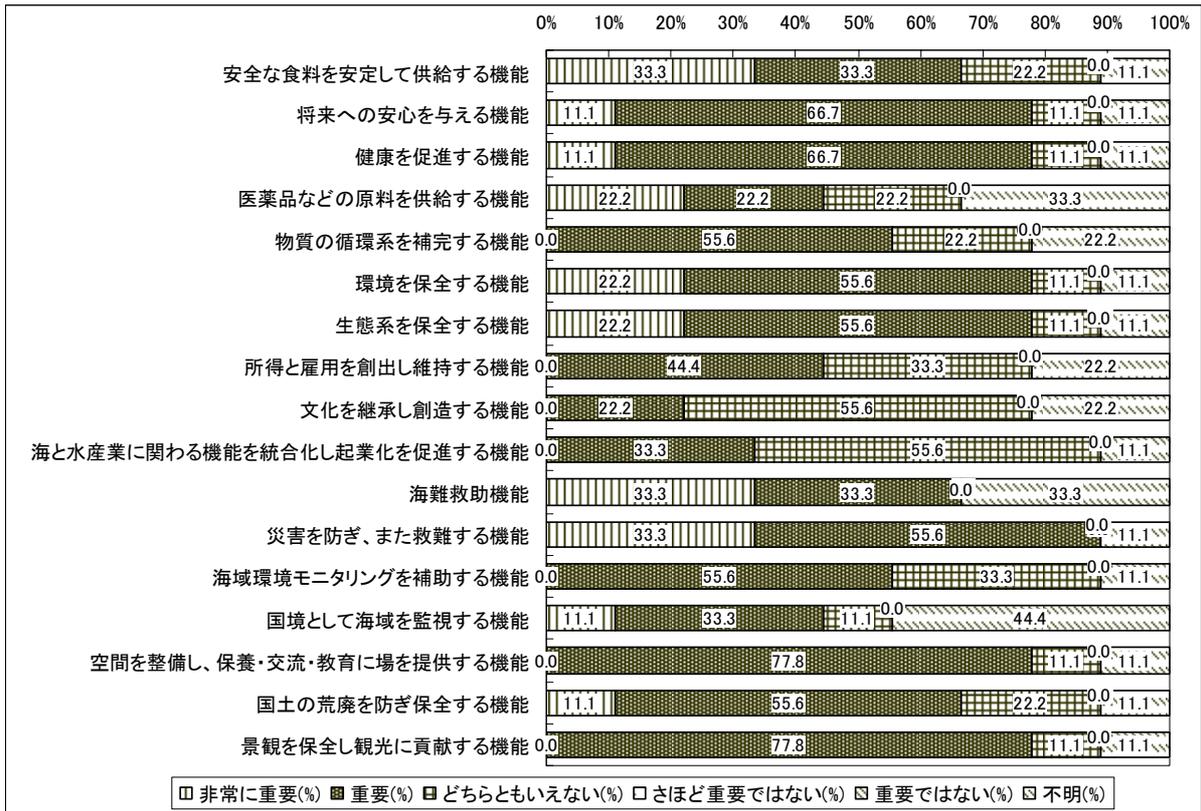
No.	項目	機能を十分果たしている(%)	機能を果たしている(%)	どちらともいえない(%)	機能をあまり果たしていない(%)	機能を果たしていない(%)	不明(%)
1	安全な食料を安定して供給する機能	11.1	22.2	33.3	33.3	0.0	0.0
2	将来への安心を与える機能	11.1	11.1	44.4	11.1	22.2	0.0
3	健康を促進する機能	0.0	33.3	44.4	11.1	11.1	0.0
4	医薬品などの原料を供給する機能	0.0	11.1	11.1	33.3	22.2	22.2
5	物質の循環系を補完する機能	0.0	22.2	22.2	44.4	0.0	11.1
6	環境を保全する機能	0.0	11.1	44.4	33.3	11.1	0.0
7	生態系を保全する機能	0.0	44.4	33.3	11.1	11.1	0.0
8	所得と雇用を創出し維持する機能	0.0	0.0	22.2	55.6	11.1	11.1
9	文化を継承し創造する機能	0.0	0.0	22.2	44.4	22.2	11.1
10	海と水産業に関わる機能を統合化し起業化を促進する機能	0.0	0.0	44.4	33.3	22.2	0.0
11	海難救助機能	11.1	33.3	22.2	0.0	11.1	22.2
12	災害を防ぎ、また救難する機能	11.1	55.6	11.1	11.1	11.1	0.0
13	海域環境モニタリングを補助する機能	0.0	0.0	77.8	11.1	11.1	0.0
14	国境として海域を監視する機能	0.0	11.1	44.4	11.1	0.0	33.3
15	空間を整備し、保養・交流・教育に場を提供する機能	11.1	22.2	22.2	33.3	11.1	0.0
16	国土の荒廃を防ぎ保全する機能	0.0	0.0	33.3	55.6	11.1	0.0
17	景観を保全し観光に貢献する機能	0.0	0.0	66.7	22.2	11.1	0.0



(2) 重要度

多面的機能の重要度（「非常に重要」、「重要」と回答された割合）は、『災害を防ぎ、また救難する機能』の88.9%が最も高くなっている。

No.	項目	非常に重要(%)	重要(%)	どちらともいえない(%)	さほど重要ではない(%)	重要ではない(%)	不明(%)
1	安全な食料を安定して供給する機能	33.3	33.3	22.2	0.0	0.0	11.1
2	将来への安心を与える機能	11.1	66.7	11.1	0.0	0.0	11.1
3	健康を促進する機能	11.1	66.7	11.1	0.0	0.0	11.1
4	医薬品などの原料を供給する機能	22.2	22.2	22.2	0.0	0.0	33.3
5	物質の循環系を補完する機能	0.0	55.6	22.2	0.0	0.0	22.2
6	環境を保全する機能	22.2	55.6	11.1	0.0	0.0	11.1
7	生態系を保全する機能	22.2	55.6	11.1	0.0	0.0	11.1
8	所得と雇用を創出し維持する機能	0.0	44.4	33.3	0.0	0.0	22.2
9	文化を継承し創造する機能	0.0	22.2	55.6	0.0	0.0	22.2
10	海と水産業に関わる機能を統合化し起業化を促進する機能	0.0	33.3	55.6	0.0	0.0	11.1
11	海難救助機能	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3
12	災害を防ぎ、また救難する機能	33.3	55.6	0.0	0.0	0.0	11.1
13	海域環境モニタリングを補助する機能	0.0	55.6	33.3	0.0	0.0	11.1
14	国境として海域を監視する機能	11.1	33.3	11.1	0.0	0.0	44.4
15	空間を整備し、保養・交流・教育に場を提供する機能	0.0	77.8	11.1	0.0	0.0	11.1
16	国土の荒廃を防ぎ保全する機能	11.1	55.6	22.2	0.0	0.0	11.1
17	景観を保全し観光に貢献する機能	0.0	77.8	11.1	0.0	0.0	11.1



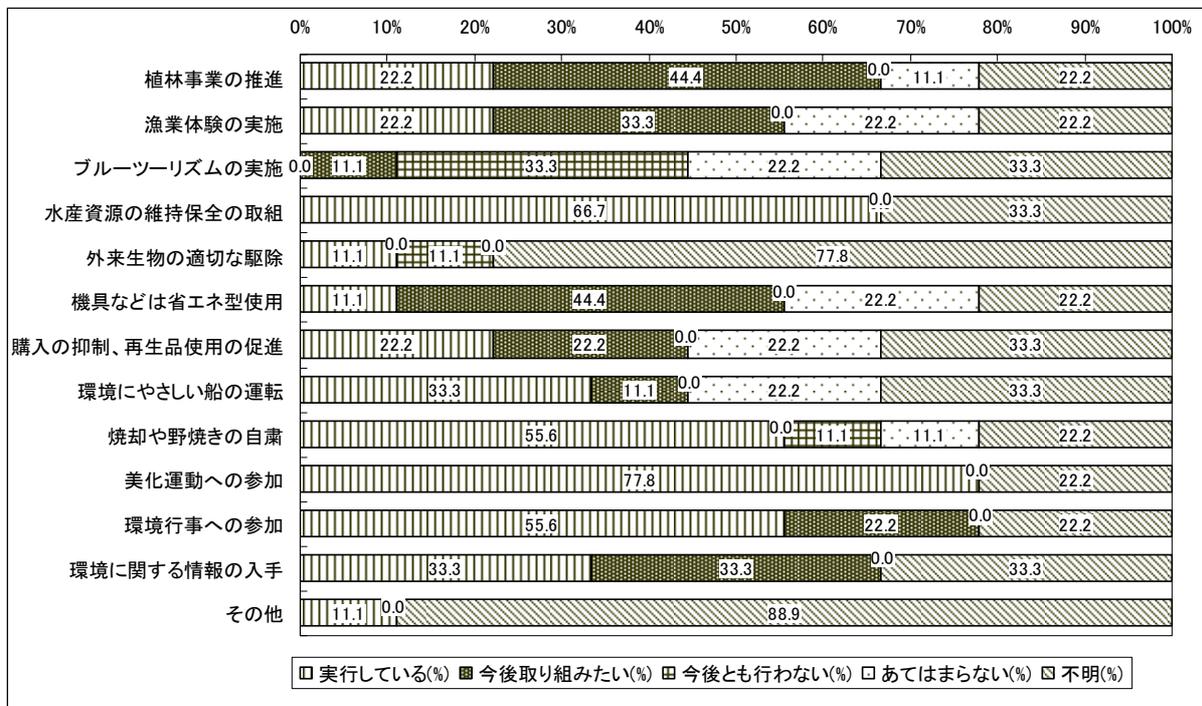
問3 環境保全に関する行動について

水産業の持つ多面的機能を維持・向上するためには、漁業者のみなさんのご協力が必要です。また、その他にも、よりよい環境づくりのためには、事業者としてのみなさんの参加・協力が必要不可欠です。あなたが現在行っている環境保全に関する行動について、次のア～スの各項目ごとに、それぞれあてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

環境保全行動の実行率は、『周辺地域・水辺の美化運動への参加』の77.8%が最も高く、次いで『計画的な漁場の使用や魚介類の種苗放流など、水産資源の維持保全の取組』(66.7%)となっている。

一方、実施していないが今後取り組みたい割合は、『林業者や関連機関との連携による植林事業の推進』と『機具などは省エネ型のものを使用』の44.4%が比較的高くなっている。

No.	項目	実行している(%)	実行していない		あてはまらない(%)	不明(%)
			今後取り組みたい(%)	今後とも行わない(%)		
1	林業者や関連機関との連携による植林事業の推進	22.2	44.4	0.0	11.1	22.2
2	関係機関との連携による漁業体験の実施	22.2	33.3	0.0	22.2	22.2
3	関係機関との連携によるブルーツーリズムの実施	0.0	11.1	33.3	22.2	33.3
4	計画的な漁場の使用や魚介類の種苗放流など、水産資源の維持保全の取組	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3
5	外来生物の適切な駆除	11.1	0.0	11.1	0.0	77.8
6	機具などは省エネ型のものを使用	11.1	44.4	0.0	22.2	22.2
7	使い捨て製品の使用や購入の抑制、再生品の使用の促進	22.2	22.2	0.0	22.2	33.3
8	アイドリングストップなどの環境にやさしい船の運転	33.3	11.1	0.0	22.2	33.3
9	簡易焼却炉による焼却や野焼きの自粛	55.6	0.0	11.1	11.1	22.2
10	周辺地域・水辺の美化運動への参加	77.8	0.0	0.0	0.0	22.2
11	鹿児島県や霧島市が行う環境行事への参加	55.6	22.2	0.0	0.0	22.2
12	環境に関する情報の入手	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3
13	その他	11.1	0.0	0.0	0.0	88.9



【その他の回答】

○釣り人に釣り場を汚されないように注意している。

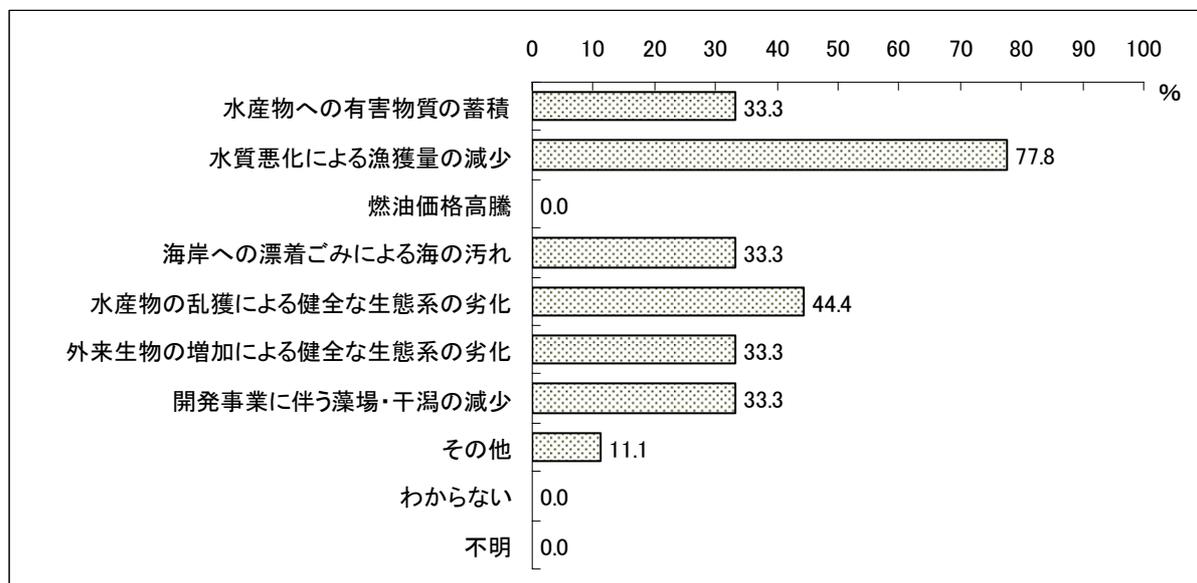
問4 関心のある環境問題について

環境基本法において、事業者（水産業においては漁業者）の責務が定められています。また、水産業や漁村の多面的機能についての位置づけなど、環境保全の側面からも漁業はさまざまな役割を果たすことが注目されています。

あなたにとって最も関心がある水産業に関する環境問題（環境課題）は何ですか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。

関心のある環境問題は、『水質悪化による漁獲量の減少』の77.8%が最も高く、次いで『水産物の乱獲による健全な生態系の劣化』（44.4%）となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	水産物への有害物質の蓄積	3	33.3
2	水質悪化による漁獲量の減少	7	77.8
3	燃油価格高騰	0	0.0
4	海岸への漂着ごみによる海の汚れ	3	33.3
5	水産物の乱獲による健全な生態系の劣化	4	44.4
6	外来生物の増加による健全な生態系の劣化	3	33.3
7	開発事業に伴う藻場・干潟の減少	3	33.3
8	その他	1	11.1
9	わからない	0	0.0
10	不明	0	0.0



【その他の回答】

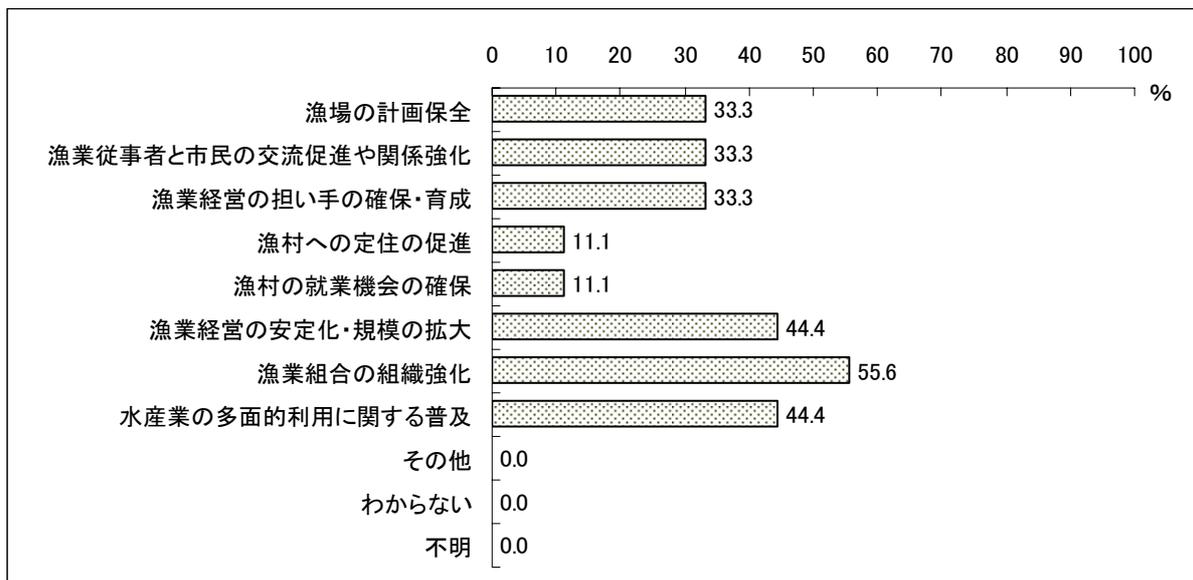
○水量の減少。

問5 河川・海域の保全と漁業の活性化のために必要なことについて

河川・海域などの漁場を保全し、漁業の活性化を図るために、何が必要と思われますか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。

河川・海域の保全と漁業の活性化のために必要なことについては、『漁業組合の組織強化』の55.6%が最も高く、次いで『漁業経営の安定化・規模の拡大』と『水産業の多面的利用に関する普及』の44.4%となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	水産基盤整備計画などによる漁場の計画保全	3	33.3
2	漁業体験など、漁業従事者と市民の交流促進や関係強化	3	33.3
3	漁業経営の担い手の確保・育成	3	33.3
4	漁村への定住の促進	1	11.1
5	地域特産物の振興等による漁村の就業機会の確保	1	11.1
6	漁業経営の安定化・規模の拡大	4	44.4
7	漁業組合の組織強化	5	55.6
8	水産業の多面的利用に関する普及	4	44.4
9	その他	0	0.0
10	わからない	0	0.0
11	不明	0	0.0



問6 霧島市の将来の環境像について

霧島市の将来の環境はどのようになれば良いと思いますか。ご自由にお書きください。

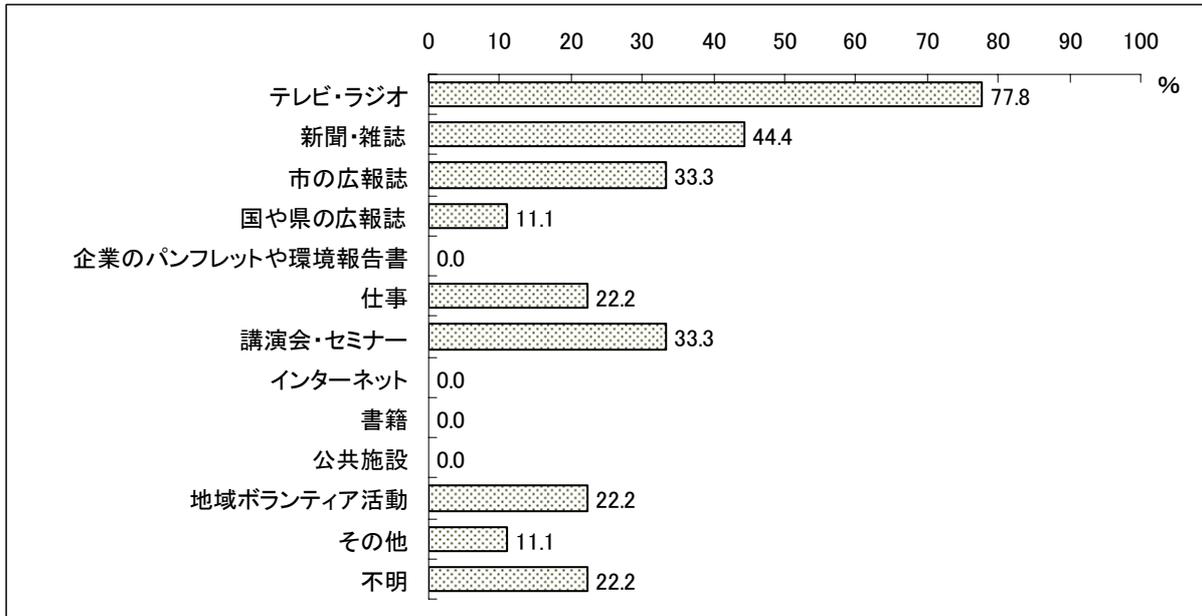
連番	将来環境像
1	国道・県道・市道の整備をして欲しい。私の住んでいる所は市道にイヌマキが植えてあるが、枝は伸び放題で、綺麗に整備などしてもらえれば、綺麗な道に見えるような気がする。草払いなどできるところは自分でやっているが、一人一人が身近なところからやっていけば良いと思う。
2	家庭排水による汚染で漁獲量が減少している。整備をお願いしたいと思う。
3	景観と観光（美化）について、国は景観地域の指定をして、立看板等の設置は厳しく規制しているが、周辺の整備と美化については全く進展していないのが現状である。早急の計画的な実施と配慮が必要かと思う。
4	大変難しい。

問7 情報の収集について

普段、どんな方法で環境の情報を入手していますか。次の中から、よく利用している方法をすべて選んで番号に○印をつけてください。

情報の収集方法については、『テレビ・ラジオから』の77.8%が最も高く、次いで『新聞・雑誌から』の44.4%となっている。

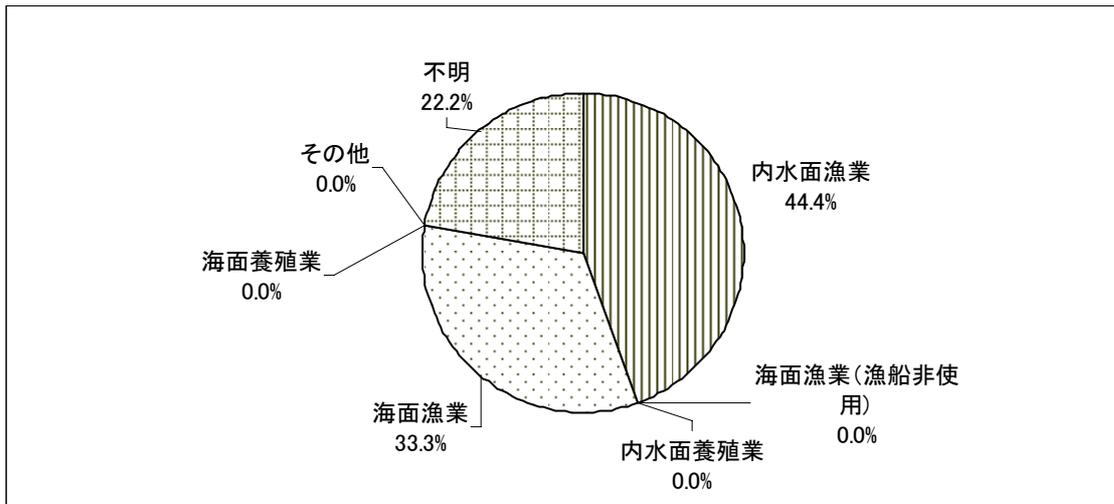
No.	項目	件数	割合 (%)
1	テレビ・ラジオから	7	77.8
2	新聞・雑誌から	4	44.4
3	市の広報誌やパンフレットから	3	33.3
4	国や県の広報誌やパンフレットから	1	11.1
5	企業のパンフレットや環境報告書から	0	0.0
6	勤務先・取引先など仕事を通じて	2	22.2
7	講演会、セミナーから	3	33.3
8	インターネットから	0	0.0
9	書籍から	0	0.0
10	公共施設においてあるチラシから	0	0.0
11	地域のボランティア活動を通じて	2	22.2
12	その他	1	11.1
13	不明	2	22.2



問8 回答者の属性について

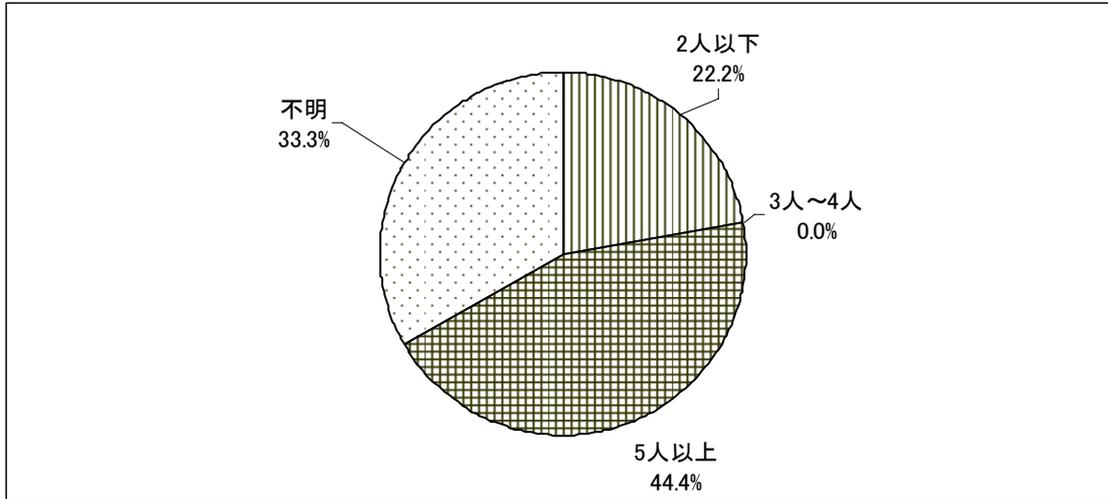
(1) 業種

No.	項目	件数	割合(%)
1	内水面漁業	4	44.4
2	内水面養殖業	0	0.0
3	海面漁業(漁船非使用)	0	0.0
4	海面漁業	3	33.3
5	海面養殖業	0	0.0
6	その他	0	0.0
7	不明	2	22.2



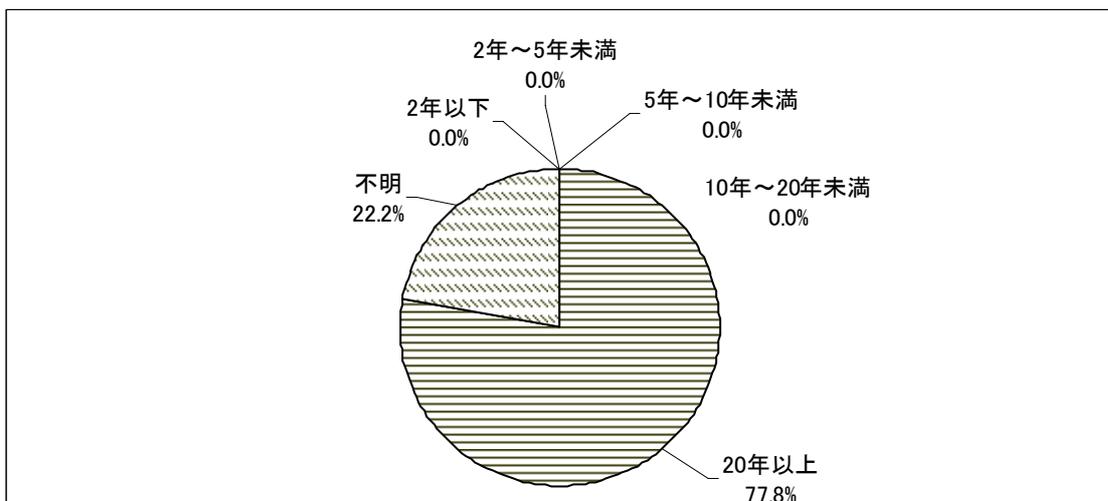
(2) 従業者数

No.	項目	件数	割合(%)
1	2人以下	2	22.2
2	3人～4人	0	0.0
3	5人以上	4	44.4
4	不明	3	33.3



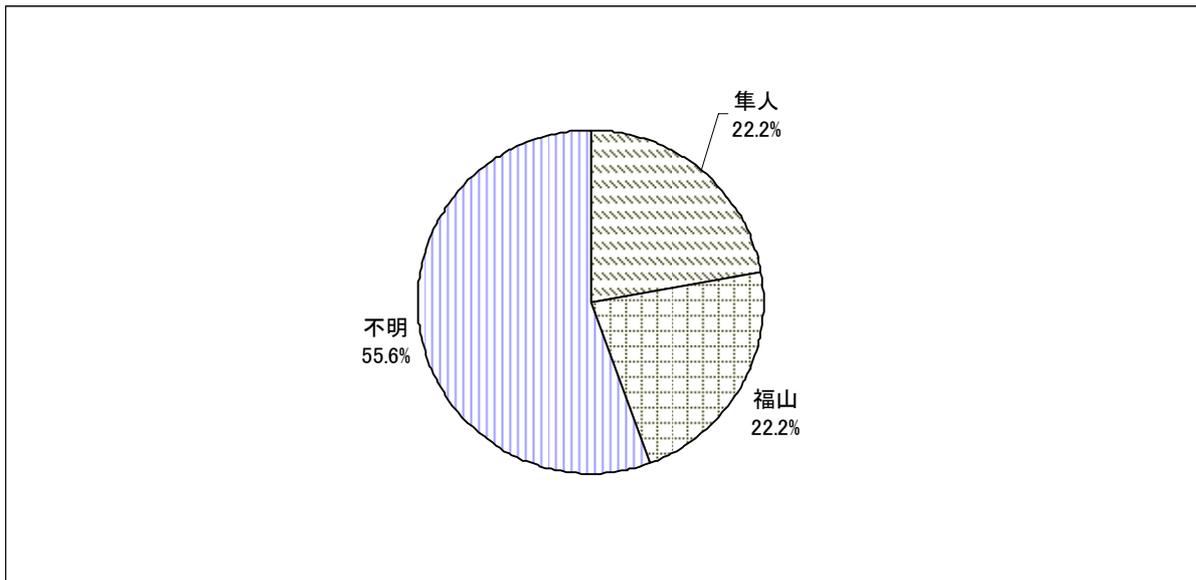
(3) 在所年数

No.	項目	件数	割合(%)
1	2年以下	0	0.0
2	2年～5年未満	0	0.0
3	5年～10年未満	0	0.0
4	10年～20年未満	0	0.0
5	20年以上	7	77.8
6	不明	2	22.2



(4) 所在地区

地域名	件数	割合(%)
国分	0	0.0
溝辺	0	0.0
横川	0	0.0
牧園	0	0.0
霧島	0	0.0
隼人	2	22.2
福山	2	22.2
不明	5	55.6
計	9	100.0



自由意見

連番	自由意見
1	私は福山港を利用しているが、ここは国道220号線沿いにある為か、釣り人が多くて最近釣り人のマナーが悪くて仕方無い。ビニール袋・空き缶・弁当の食べた後、片付けずに帰っていく。小学生が立てた看板の前まで、山ほど捨てて行く。もう良心的では済まないマナーの悪さである。ぼい捨てには、罰則をもって対処する方法しかないような気がする。
2	①「環境の保全（河川・海の汚染）」福山町は、黒酢産業の繁栄と海の汚染の関係について心配がある。機器等（つぼ）の洗滌廃液についての処理は前向きなところもあるようだが、化学的な見地から浄化施設の義務化と対応が必要かと思う。②「水産物の保全（イルカ対策）」乱獲による健全な生態系の劣化を補うため、マダイ・ヒラメ・カサゴの品種を放流により、早期資源の回復のため支援を受けているが、現状はイルカの増殖と回遊が頻繁で殆ど捕食されるのではと思う。歩止まりも悪いし、成果は上がらない。青もの魚種も激減している。イルカ対策については、観光と関係の難しい問題があるが、漁民の生活とイルカ対策について検討をお願いします。③「その他」漁業組合の早期合併により、組織、機能及び運営の強化に依り、効率性の向上を目指し、赤字経営からの脱却をして職員と漁民（組合員）が海の恩恵を平等に受益して、豊かな生活ができるよう早期の合併を望む。

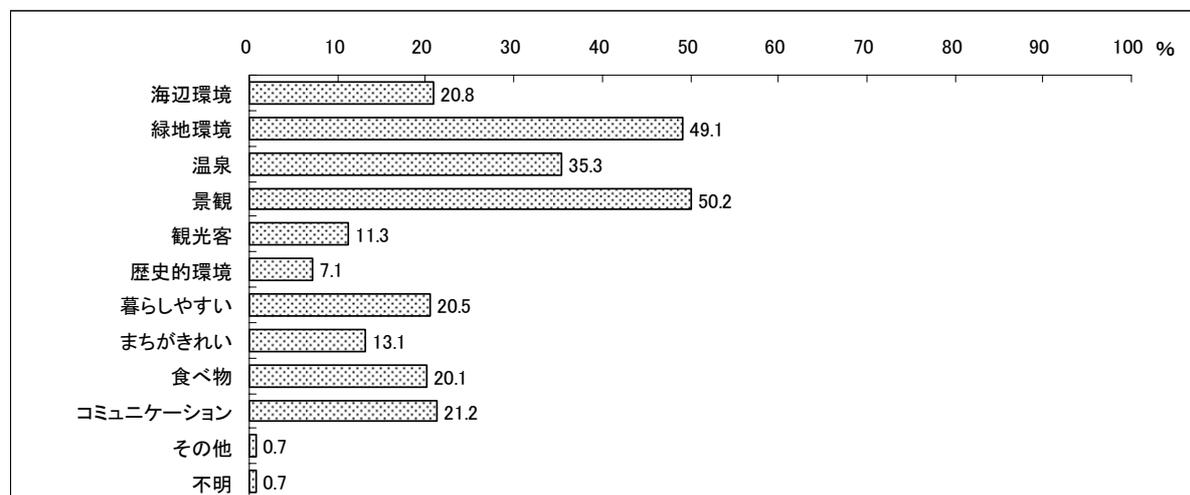
7. 小学生アンケート調査結果

問1 霧島市のよいところについて

霧島市は、海や山など自然環境に恵まれたところであり、また、年間を通して観光客も多く訪れます。あなたは、霧島市のどのようなところが、よいと考えますか。3つ以内で○（1つでも2つでもよい）をつけてください。

霧島市の良いところについては、『景色がよい』の50.2%が最も高く、次いで『林や田畑などの緑地に恵まれている』（49.1%）、『温泉』（35.3%）となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	海辺の環境に恵まれている	59	20.8
2	林や田畑などの緑地に恵まれている	139	49.1
3	温泉に恵まれている	100	35.3
4	景色がよい	142	50.2
5	多くの観光客が訪れてくれる	32	11.3
6	お寺や文化財などが多い	20	7.1
7	ふだんの生活に不便はなく、暮らしやすい	58	20.5
8	まちがきれいで、暮らしやすい	37	13.1
9	食べ物がおいしい	57	20.1
10	まわりの人々が親切で、話しやすい	60	21.2
11	その他	2	0.7
12	不明	2	0.7



【その他の回答】

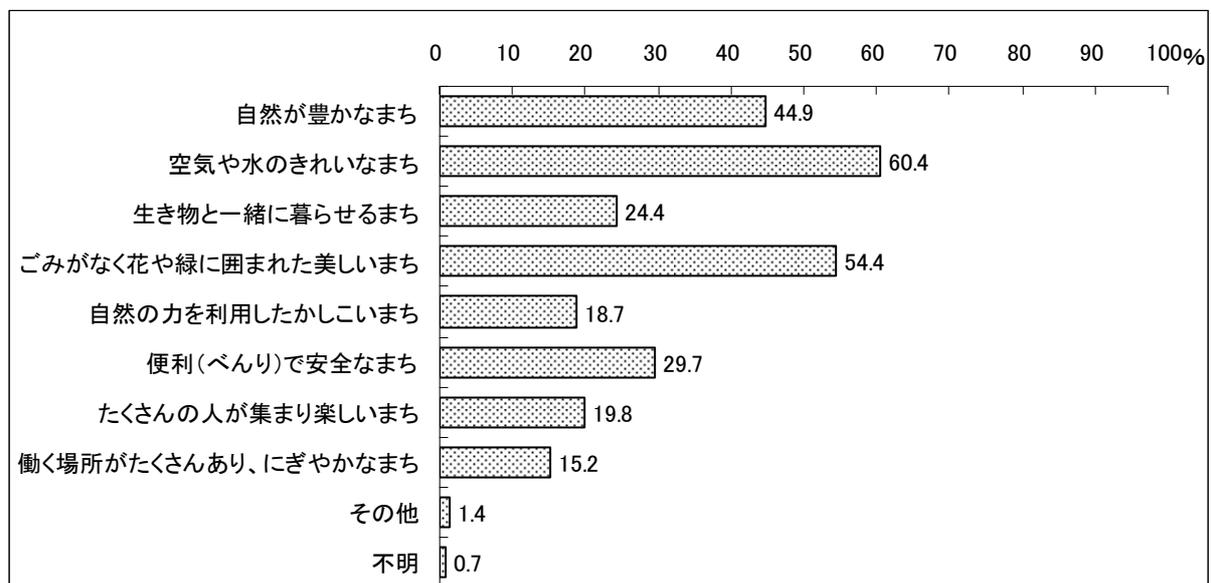
- 海、山、川、自然も多く恵まれている。
- 空気がいい。
- でっかいお店がいっぱい。
- 森がたくさんあって空気が綺麗。

問2 将来こうなって欲しいと思うまちのイメージについて

あなたは、霧島市が将来どのようなまちになってほしいですか。3つ以内で○をつけてください。

将来こうなって欲しいと思うまちのイメージは、『空気や水のきれいなまち』の60.4%が最も高く、次いで『ごみがなく花や緑に囲まれた美しいまち』(54.4%)、『自然が豊かなまち』(44.9%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	自然が豊かなまち	127	44.9
2	空気や水のきれいなまち	171	60.4
3	たくさんの生き物と一緒に暮らせるまち	69	24.4
4	ごみがなく花や緑に囲まれた美しいまち	154	54.4
5	太陽エネルギーなど自然の力を利用したかしこいまち	53	18.7
6	便利(べんり)で安全なまち	84	29.7
7	たくさんの人が集まり楽しいまち	56	19.8
8	働く場所がたくさんあり、にぎやかなまち	43	15.2
9	その他	4	1.4
10	不明	2	0.7



【その他の回答】

- 公園や広場がある町。
- 安心して暮らせる町。
- 他の地方の人も多くいる町。
- みんなが優しい町。(悪意が無い)

問3 あなたが住んでいるところや霧島市全体の環境について

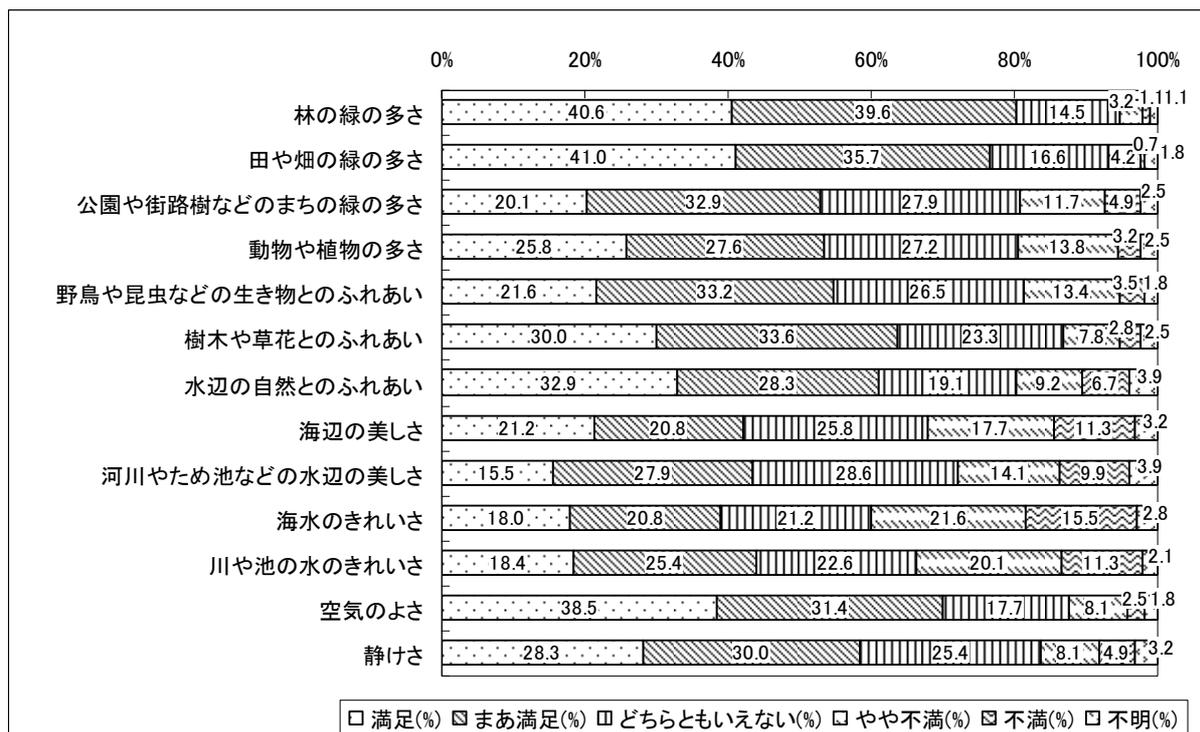
あなたが住んでいるところの環境について、それぞれについてどのくらい満足していますか。また、霧島市にとってどのくらい大切だと思いますか。次の各項目ごとに、あなたの考えに最も近いものをそれぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

(1) 居住環境の満足度

居住環境の満足度（「満足」、「まあ満足」と回答された割合）は、『林の緑の多さ』の80.2%が最も高く、次いで『田や畑の緑の多さ』（76.7%）、『空気よさ』の69.9%となっている。

一方、居住環境の不満度（「やや不満」、「不満」と回答された割合）は、『海水のきれいさ』の37.1%が最も高く、次いで『川や池の水のきれいさ』（31.4%）、『海辺の美しさ』（29.0%）となっている。

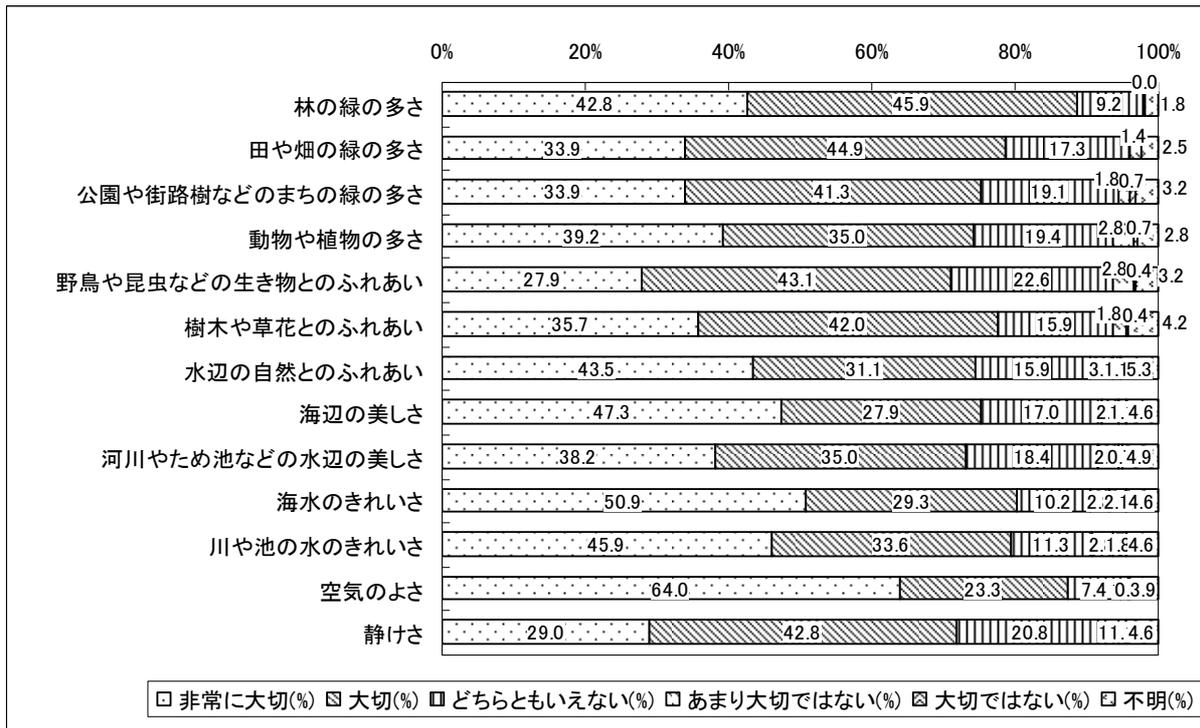
No.	項目	満足(%)	まあ満足(%)	どちらともいえない(%)	やや不満(%)	不満(%)	不明(%)
1	林の緑の多さ	40.6	39.6	14.5	3.2	1.1	1.1
2	田や畑の緑の多さ	41.0	35.7	16.6	4.2	0.7	1.8
3	公園や街路樹などのまちの緑の多さ	20.1	32.9	27.9	11.7	4.9	2.5
4	動物や植物の多さ	25.8	27.6	27.2	13.8	3.2	2.5
5	野鳥や昆虫などの生き物とのふれあい	21.6	33.2	26.5	13.4	3.5	1.8
6	樹木や草花とのふれあい	30.0	33.6	23.3	7.8	2.8	2.5
7	水辺の自然とのふれあい	32.9	28.3	19.1	9.2	6.7	3.9
8	海辺の美しさ	21.2	20.8	25.8	17.7	11.3	3.2
9	河川やため池などの水辺の美しさ	15.5	27.9	28.6	14.1	9.9	3.9
10	海水のきれいさ	18.0	20.8	21.2	21.6	15.5	2.8
11	川や池の水のきれいさ	18.4	25.4	22.6	20.1	11.3	2.1
12	空気よさ	38.5	31.4	17.7	8.1	2.5	1.8
13	静けさ	28.3	30.0	25.4	8.1	4.9	3.2



(2) 重要度

霧島市の環境の重要度（「非常に大切」、「大切」と回答された割合）は、『林の緑の多さ』の88.7%が最も高く、次いで『空気よさ』（87.3%）、『海水のきれいさ』（80.2%）となっている。

No.	項目	非常に大切(%)	大切(%)	どちらともいえない(%)	あまり大切ではない(%)	大切ではない(%)	不明(%)
1	林の緑の多さ	42.8	45.9	9.2	0.4	0.0	1.8
2	田や畑の緑の多さ	33.9	44.9	17.3	1.4	0.0	2.5
3	公園や街路樹などのまちなぎの多さ	33.9	41.3	19.1	1.8	0.7	3.2
4	動物や植物の多さ	39.2	35.0	19.4	2.8	0.7	2.8
5	野鳥や昆虫などの生き物とのふれあい	27.9	43.1	22.6	2.8	0.4	3.2
6	樹木や草花とのふれあい	35.7	42.0	15.9	1.8	0.4	4.2
7	水辺の自然とのふれあい	43.5	31.1	15.9	3.2	1.1	5.3
8	海辺の美しさ	47.3	27.9	17.0	2.1	1.1	4.6
9	河川やため池などの水辺の美しさ	38.2	35.0	18.4	2.8	0.7	4.9
10	海水のきれいさ	50.9	29.3	10.2	2.8	2.1	4.6
11	川や池の水のきれいさ	45.9	33.6	11.3	2.8	1.8	4.6
12	空気よさ	64.0	23.3	7.4	1.1	0.4	3.9
13	静けさ	29.0	42.8	20.8	1.8	1.1	4.6

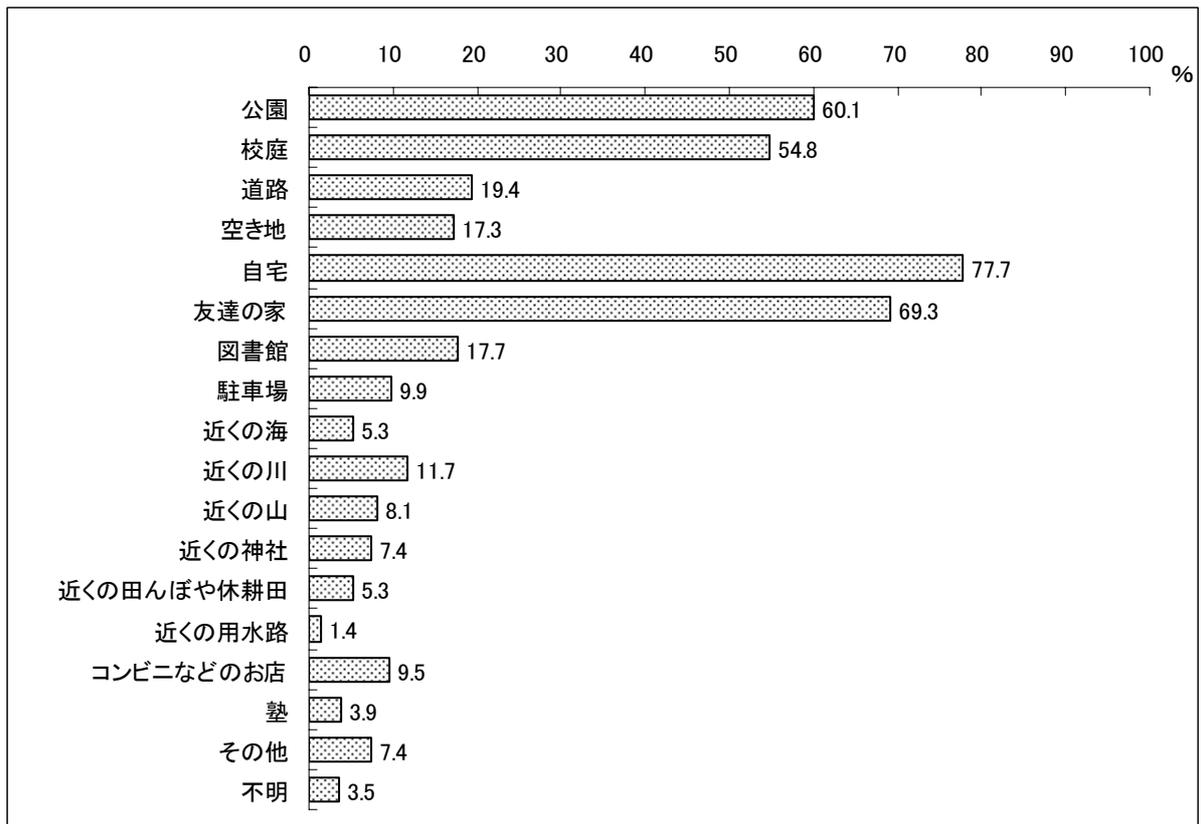


問4 遊び場所について

あなたはふだんどんな所であそんだり、散歩したりしますか。あてはまるものをすべてえらび、その番号に○をつけてください。

遊び場所については、『自宅』の77.7%が最も高く、次いで『友達の家』(69.3%)、『公園』(60.1%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	公園	170	60.1
2	校庭	155	54.8
3	道路	55	19.4
4	空き地	49	17.3
5	自宅	220	77.7
6	友達の家	196	69.3
7	図書館	50	17.7
8	駐車場	28	9.9
9	近くの海	15	5.3
10	近くの川	33	11.7
11	近くの山	23	8.1
12	近くの神社	21	7.4
13	近くの田んぼや休耕田	15	5.3
14	近くの用水路	4	1.4
15	コンビニなどのお店	27	9.5
16	塾	11	3.9
17	その他	21	7.4
18	不明	10	3.5



【その他の回答】

- 友達の家の近く。
- 庭。
- 公民館。
- 部活。
- 大きなお店。
- 体育館。(遊び場)
- 家の庭や家の近くで遊んでいる。
- 祖父・祖母の家。
- 習い事の教室。
- 自分達で作った秘密基地など…。
- ゲームセンター。
- 少年団活動。
- 自分の家の畑の辺り。
- 金管バンド。
- 町のグラウンド。
- 学童。
- コミュニティーセンター。

問5 環境問題に対する関心について

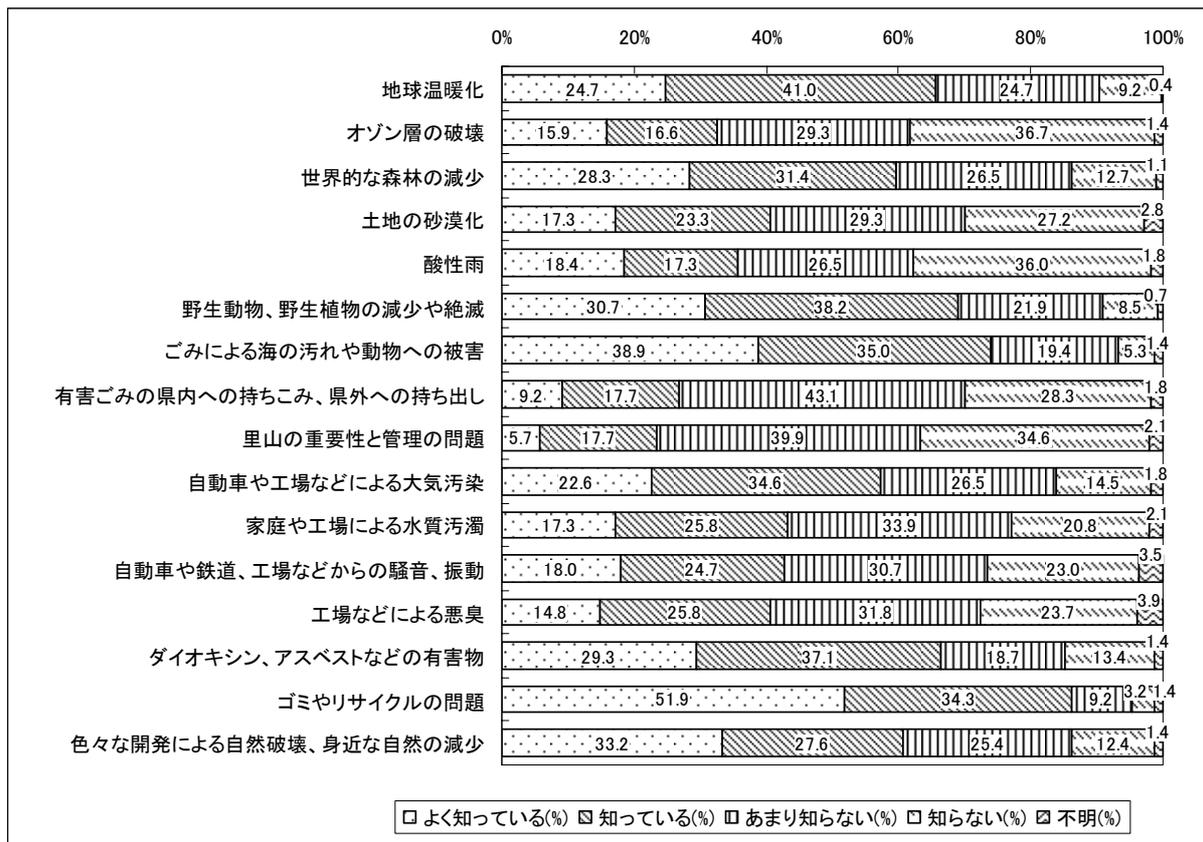
あなたは、「いろいろな環境問題」についてどの程度しっていますか。また、それぞれの程度興味がありますか。次の各項目ごとに、最も近いものを知識、興味それぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

(1) 知識

環境問題の認知度（「よく知っている」、「知っている」と回答された割合）は、『ごみやリサイクルの問題』の86.2%が最も高く、次いで『ごみによる海の汚れや動物への被害』（73.9%）、『野生動物、野生植物の減少や絶滅』（68.9%）となっている。

一方、環境問題の知らない割合（「あまり知らない」、「知らない」と回答された割合）は、『里山の重要性と管理の問題』の74.5%が最も高く、次いで『有害ごみの県内への持ちこみ、県外への持ち出し』（71.4%）、『オゾン層の破壊』（66.0%）となっている。

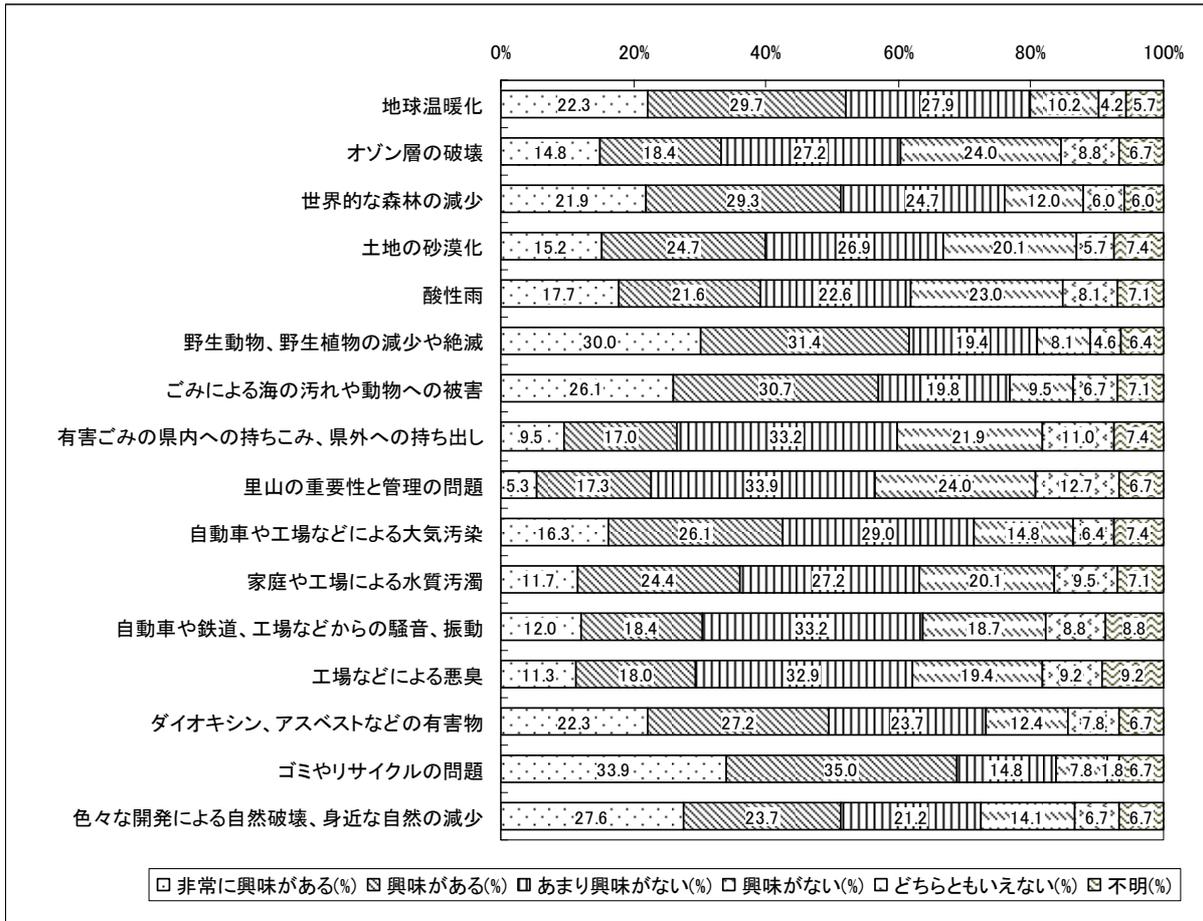
No.	項目	よく知っている(%)	知っている(%)	あまり知らない(%)	知らない(%)	不明(%)
1	地球温暖化	24.7	41.0	24.7	9.2	0.4
2	オゾン層の破壊	15.9	16.6	29.3	36.7	1.4
3	世界的な森林の減少	28.3	31.4	26.5	12.7	1.1
4	土地の砂漠化	17.3	23.3	29.3	27.2	2.8
5	酸性雨	18.4	17.3	26.5	36.0	1.8
6	野生動物、野生植物の減少や絶滅	30.7	38.2	21.9	8.5	0.7
7	ごみによる海の汚れや動物への被害	38.9	35.0	19.4	5.3	1.4
8	有害ごみの県内への持ちこみ、県外への持ち出し	9.2	17.7	43.1	28.3	1.8
9	里山の重要性と管理の問題	5.7	17.7	39.9	34.6	2.1
10	自動車や工場などによる大気汚染	22.6	34.6	26.5	14.5	1.8
11	家庭や工場による水質汚濁	17.3	25.8	33.9	20.8	2.1
12	自動車や鉄道、工場などからの騒音、振動	18.0	24.7	30.7	23.0	3.5
13	工場などによる悪臭	14.8	25.8	31.8	23.7	3.9
14	ダイオキシン、アスベストなどの有害物	29.3	37.1	18.7	13.4	1.4
15	ごみやリサイクルの問題	51.9	34.3	9.2	3.2	1.4
16	色々な開発による自然破壊、身近な自然の減少	33.2	27.6	25.4	12.4	1.4



(2) 興味

環境問題の関心度（「非常に興味がある」、「興味がある」と回答された割合）は、『ゴミやリサイクルの問題』の68.9%が最も高く、次いで『野生動物、野生植物の減少や絶滅』（61.4%）、『ごみによる海の汚れや動物への被害』（56.8%）となっている。

No.	項目	非常に興味がある(%)	興味がある(%)	あまり興味がない(%)	興味がない(%)	どちらともいえない(%)	不明(%)
1	地球温暖化	22.3	29.7	27.9	10.2	4.2	5.7
2	オゾン層の破壊	14.8	18.4	27.2	24.0	8.8	6.7
3	世界的な森林の減少	21.9	29.3	24.7	12.0	6.0	6.0
4	土地の砂漠化	15.2	24.7	26.9	20.1	5.7	7.4
5	酸性雨	17.7	21.6	22.6	23.0	8.1	7.1
6	野生動物、野生植物の減少や絶滅	30.0	31.4	19.4	8.1	4.6	6.4
7	ごみによる海の汚れや動物への被害	26.1	30.7	19.8	9.5	6.7	7.1
8	有害ごみの県内への持ちこみ、県外への持ち出し	9.5	17.0	33.2	21.9	11.0	7.4
9	里山の重要性と管理の問題	5.3	17.3	33.9	24.0	12.7	6.7
10	自動車や工場などによる大気汚染	16.3	26.1	29.0	14.8	6.4	7.4
11	家庭や工場による水質汚濁	11.7	24.4	27.2	20.1	9.5	7.1
12	自動車や鉄道、工場などからの騒音、振動	12.0	18.4	33.2	18.7	8.8	8.8
13	工場などによる悪臭	11.3	18.0	32.9	19.4	9.2	9.2
14	ダイオキシン、アスベストなどの有害物	22.3	27.2	23.7	12.4	7.8	6.7
15	ゴミやリサイクルの問題	33.9	35.0	14.8	7.8	1.8	6.7
16	色々な開発による自然破壊、身近な自然の減少	27.6	23.7	21.2	14.1	6.7	6.7



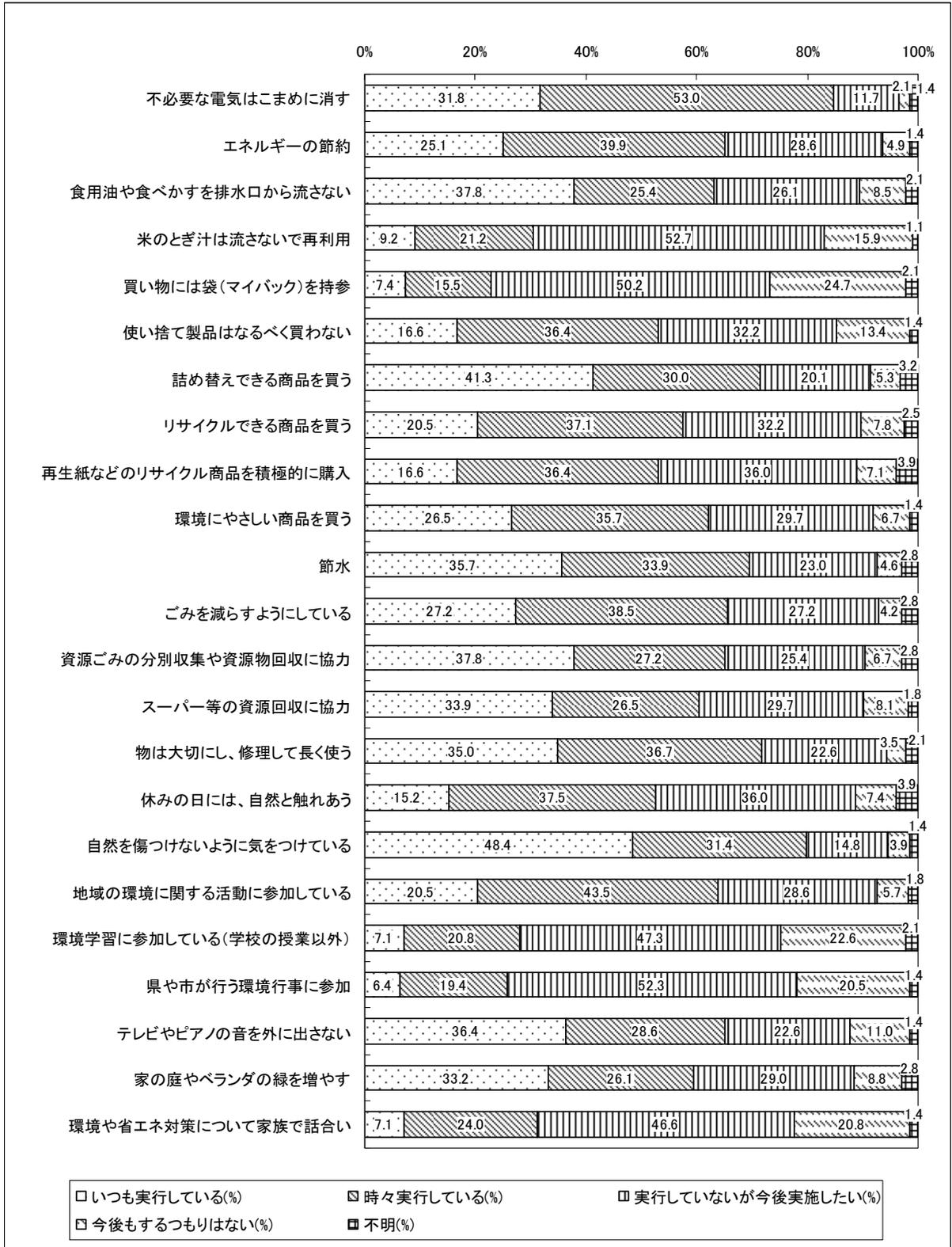
問6 環境づくりに対する行動について

環境づくりは、住民の協力なしでは行うことができません。あなたは、よりよい環境づくりについてふだん家や学校でどのようなことを行っていますか。次の項目に、あてはまるものを選んで番号に○印をつけてください。

環境づくりに対する行動の実施率（「いつも実行している」、「時々実行している」と回答された割合）は、『 unnecessary電気のスイッチはこまめに消す』の84.8%が最も高く、次いで『自然を傷つけないように気をつけている』（79.8%）、『物は大切にし、修理して長く使う』の71.7%となっている。

一方、実行していないが今度実施したいと回答された割合は、『米のとぎ汁は流さないで再利用する』の52.7%が最も高く、次いで『県や市が行う環境行事に参加』（52.3%）、『買い物には袋（マイバッグ）を持参する』（50.2%）となっている。

No.	項目	いつも実行している(%)	時々実行している(%)	実行していないが今後実施したい(%)	今後もするつもりはない(%)	不明(%)
1	unnecessary電気のスイッチはこまめに消す	31.8	53.0	11.7	2.1	1.4
2	冷暖房の温度はひかえめにし、エネルギーの節約に心がけている	25.1	39.9	28.6	4.9	1.4
3	油は固めたり、排水溝に網をかけたりにして、食用油や食べかすを排水口から流さないようにしている。	37.8	25.4	26.1	8.5	2.1
4	米のとぎ汁は流さないで再利用する	9.2	21.2	52.7	15.9	1.1
5	買い物には袋（マイバッグ）を持参する	7.4	15.5	50.2	24.7	2.1
6	使い捨て製品はなるべく買わないようにする	16.6	36.4	32.2	13.4	1.4
7	詰め替えできる商品を買う	41.3	30.0	20.1	5.3	3.2
8	使い捨てではなく、リサイクルできる商品を買う	20.5	37.1	32.2	7.8	2.5
9	再生紙などのリサイクル商品を積極的に購入している	16.6	36.4	36.0	7.1	3.9
10	エコマーク、グリーンマークなどの表示のある環境にやさしい商品を買う	26.5	35.7	29.7	6.7	1.4
11	ふだんから節水に気をつけている	35.7	33.9	23.0	4.6	2.8
12	ふだんからできるだけごみを減らすようにしている	27.2	38.5	27.2	4.2	2.8
13	資源ごみの分別収集や資源物回収に協力している	37.8	27.2	25.4	6.7	2.8
14	牛乳パック、商品トレーなど、スーパー等の資源回収に協力している	33.9	26.5	29.7	8.1	1.8
15	物は大切にし、修理して長く使うようにしている	35.0	36.7	22.6	3.5	2.1
16	休みの日には、自然と触れあうよう心がけている	15.2	37.5	36.0	7.4	3.9
17	出かけた時には、ゴミを持ち帰る、植物を採取しないなど、なるべく自然を傷つけないように気をつけている	48.4	31.4	14.8	3.9	1.4
18	地域の環境に関する活動に参加している（ごみ拾いなど）	20.5	43.5	28.6	5.7	1.8
19	講演会、講習会などの環境学習に参加している（学校の授業以外）	7.1	20.8	47.3	22.6	2.1
20	自然観察会やごみゼロ運動などの、県や市が行う環境行事に参加している	6.4	19.4	52.3	20.5	1.4
21	テレビやピアノの音を外に出さないようにしている	36.4	28.6	22.6	11.0	1.4
22	家の庭やベランダの緑を増やすようにしている	33.2	26.1	29.0	8.8	2.8
23	環境や省エネ対策について家族で話をしている	7.1	24.0	46.6	20.8	1.4



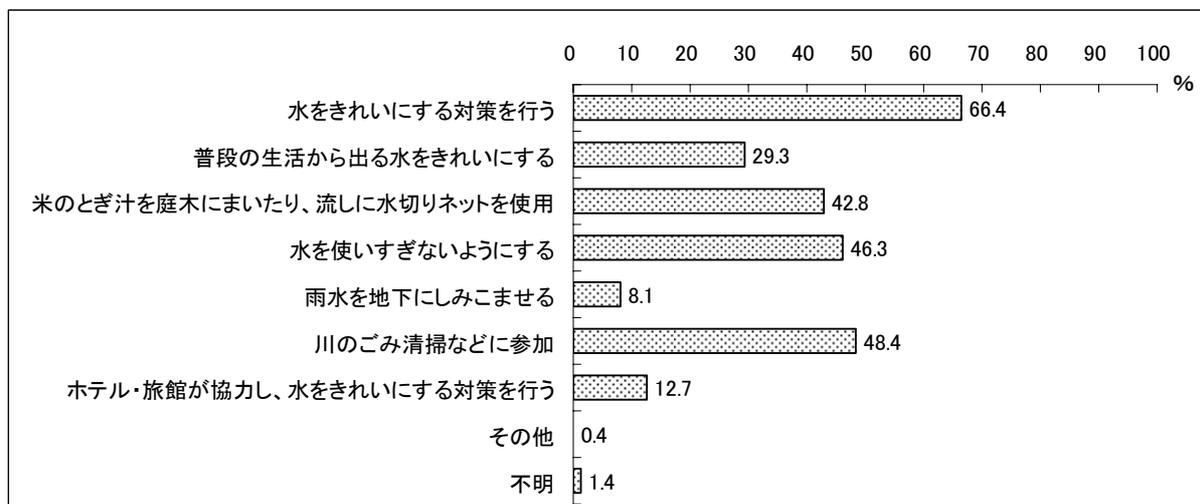
問7 川の水質保全について

市内を流れる「天降川」などの川の水をきれいにするためには、みんなで協力して、健康な川づくりを進めていくことが重要です。

川の水質を保全するためにどうすれば良いと思いますか。3つ以内で○をつけてください。

川の水質保全については、『川を守るきまりをつくり、いろいろな水をきれいにする対策を行う』の66.4%が最も高く、次いで『川のごみ清掃などに参加する』（48.4%）、『水を使いすぎないようにする』（46.3%）となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	川を守るきまりをつくり、いろいろな水をきれいにする対策を行う	188	66.4
2	下水道や浄化槽により、普段の生活から出る水をきれいにする	83	29.3
3	米のとぎ汁を庭木にまいたり、流しから生ごみが流れないように水切りネットをつかったりする	121	42.8
4	水を使いすぎないようにする	131	46.3
5	できる限り雨水を地下にしみこませ、ゆっくり水が流れるようにする	23	8.1
6	川のごみ清掃などに参加する	137	48.4
7	温泉のホテル・旅館の人が協力して、水をきれいにする対策を行う	36	12.7
8	その他	1	0.4
9	不明	4	1.4



【その他の回答】

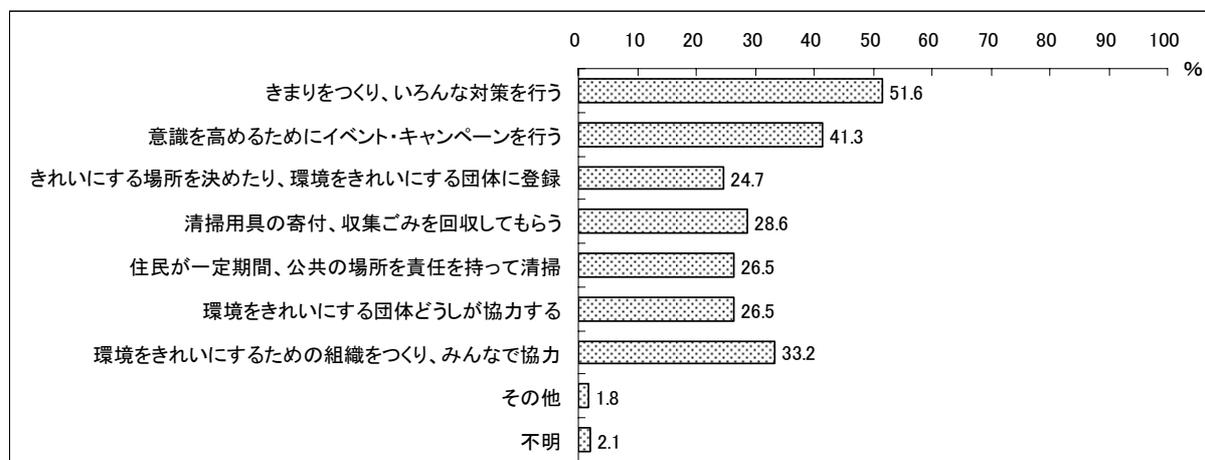
- 昔は飲める位に綺麗だった。対策も大事だが、原点から直すことが大事では。
- 3番は、ネットではなくポスターでやるなどしたら良い。

問8 環境美化について

あなたは、霧島市の環境をきれいにするために、どうすれば良いと思いますか。3つ以内で○をつけてください。

環境美化については、『環境をきれいにするきまりをつくり、いろんな対策を行う』の51.6%が最も多く、次いで『環境をきれいにする意識を高めるためにイベント・キャンペーンを行う』(41.3%)、『環境をきれいにするための組織をつくり、みんなで協力できるようにする』(33.2%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	環境をきれいにするきまりをつくり、いろんな対策を行う	146	51.6
2	環境をきれいにする意識を高めるためにイベント・キャンペーンを行う	117	41.3
3	環境をきれいにする場所を決めたり、環境をきれいにする団体に登録したりして、活動をやりやすくする	70	24.7
4	清掃用具をきふしてもらったり、収集したごみを回収してもらうなど活動をやりやすくする	81	28.6
5	地域の住民が一定期間、公共の場所を責任を持って清掃し、市役所がこれを手だすける	75	26.5
6	環境をきれいにする団体どうしが協力する	75	26.5
7	環境をきれいにするための組織をつくり、みんなで協力できるようにする	94	33.2
8	その他	5	1.8
9	不明	6	2.1



【その他の回答】

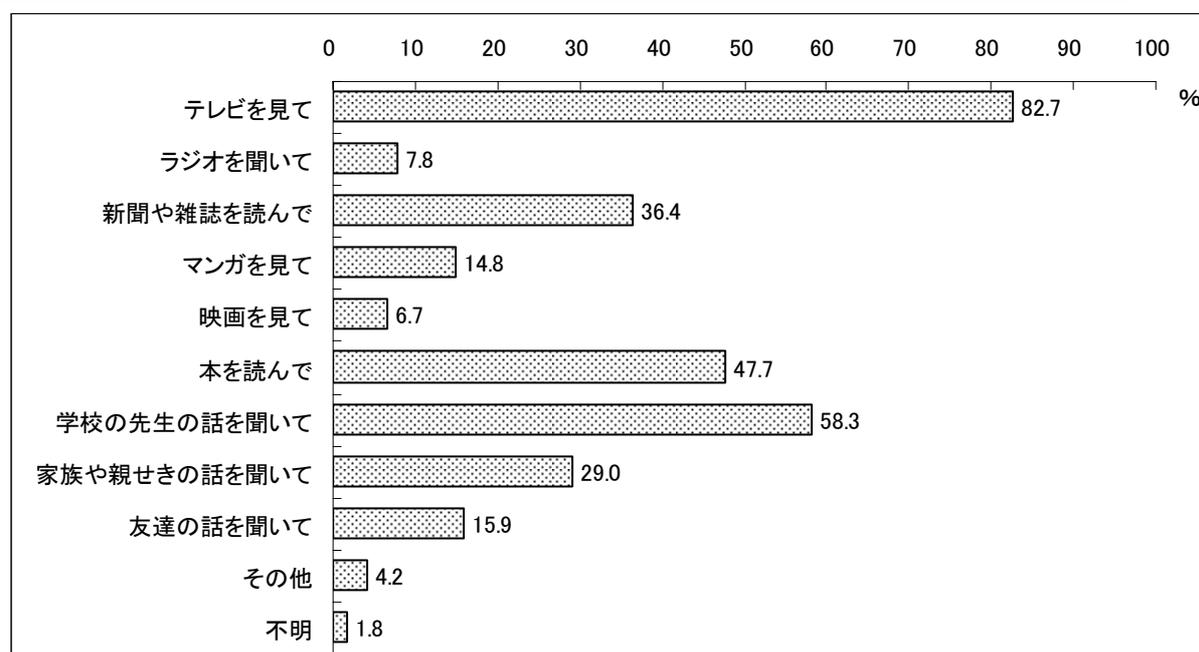
- 一年に一度とか木や緑を作る。
- 今の現行が見えない影所はごみの山。人がごみを捨てやすい場所が多過ぎる。人のすることで決め事も大事だが現実には難しい。
- 1人1人が心がける。
- 霧島市の掃除をする。
- 木を多くする。(木はガスを吸うから)

問9 情報の収集について

あなたは環境に関すること（問5）をどのようにして知りましたか。あてはまるものの番号すべてに○をつけてください。（○はいくつつけてもかまいません。）

環境情報の収集については、『テレビを見て』の82.7%が最も多く、次いで『学校の先生の話聞いて』（58.3%）、『本を読んで』（47.7%）となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	テレビを見て	234	82.7
2	ラジオを聞いて	22	7.8
3	新聞や雑誌を読んで	103	36.4
4	マンガを見て	42	14.8
5	映画を見て	19	6.7
6	本を読んで	135	47.7
7	学校の先生の話聞いて	165	58.3
8	家族や親せきの話聞いて	82	29.0
9	友達の話聞いて	45	15.9
10	その他	12	4.2
11	不明	5	1.8



【その他の回答】

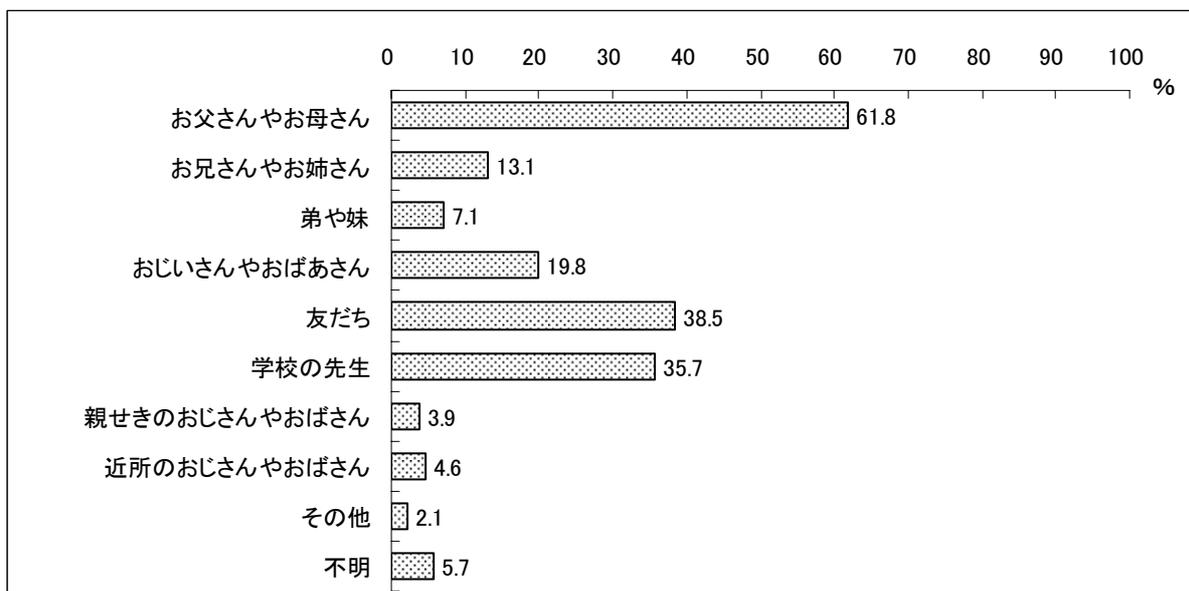
- 自分の目で見て。
- パソコン・インターネット。
- 学校の授業で。
- 学校で調べた。(愛宕)
- 国語の授業。
- 小さい頃から何故か知っていた。
- 教科書・塾。

問10 情報の交換相手について

あなたは環境についてだれとよく話をしますか。あてはまるものの番号すべてに○をつけてください。(○はいくつつけてもかまいません。)

環境美化については、『お父さんやお母さん』の61.8%が最も多く、次いで『友だち』(38.5%)、『学校の先生』(35.7%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	お父さんやお母さん	175	61.8
2	お兄さんやお姉さん	37	13.1
3	弟や妹	20	7.1
4	おじいさんやおばあさん	56	19.8
5	友だち	109	38.5
6	学校の先生	101	35.7
7	親せきのおじさんやおばさん	11	3.9
8	近所のおじさんやおばさん	13	4.6
9	その他	6	2.1
10	不明	16	5.7



【その他の回答】

- おじいちゃん・おばあちゃん・いとこ等。
- 学校の勉強。

問 1 1 回答者の属性について

(1) 学校

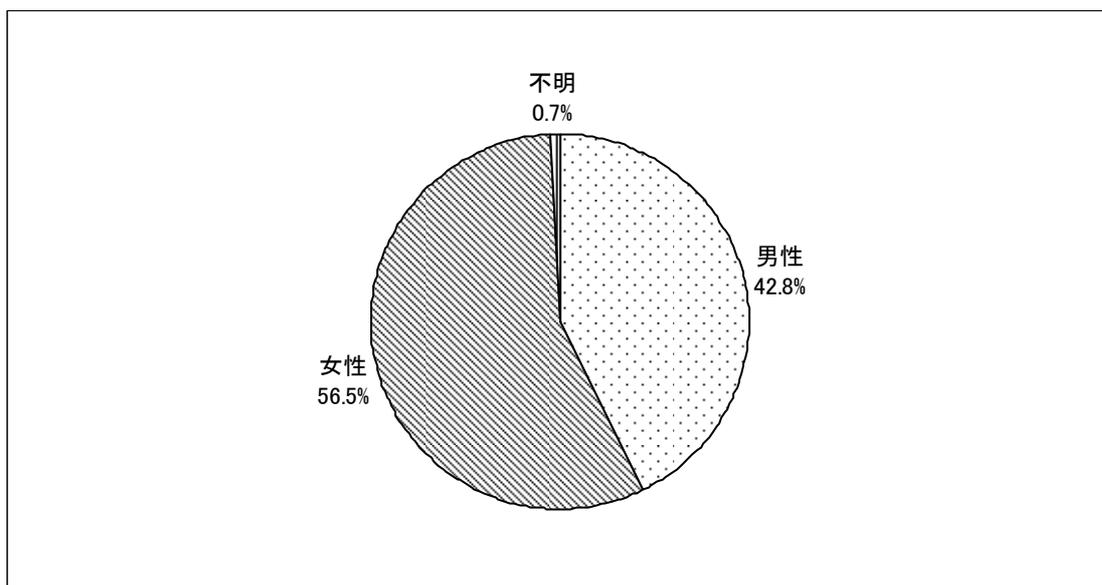
No.	項目	件数	割合(%)
1	国分南小学校	36	12.7
2	富隈小学校	25	8.8
3	大田小学校	25	8.8
4	青葉小学校	38	13.4
5	横川小学校	28	9.9
6	国分小学校	31	11.0
7	牧園小学校	25	8.8
8	溝辺小学校	21	7.4
9	牧之原小学校	25	8.8
10	宮内小学校	29	10.2

(2) 学年

No.	項目	件数	割合(%)
1	1年	1	0.4
2	2年	0	0.0
3	3年	0	0.0
4	4年	0	0.0
5	5年	282	99.6
6	6年	0	0.0

(3) 性別

No.	項目	件数	割合(%)
1	男性	121	42.8
2	女性	160	56.5
3	不明	2	0.7



自由意見

連番	自由意見
1	一人一人がごみをなるべく出さないようにして欲しい。
2	環境が悪くなっているから、いろいろなことに気をつけて綺麗にしたい。
3	住みやすく、綺麗な霧島をつかって欲しい。
4	まず皆のごみの捨て方、またはごみのぼい捨てなどをしないようにする等、色々なマナーを守っていききたい。
5	皆が環境について知るための工夫をして欲しい。
6	地球温暖化は、今どのくらい進んでいるのか。酸性雨は降らないか心配。世界的な森林の減少は。とても心配。もし森林が少なくなったら、空気など汚くなってしまうから。土地の砂漠化は、世界各地でおきているが、特にアフリカのサハラ砂漠周辺で、被害が大きくなっている。
7	海や川にごみが浮いていて少し見苦しいので、これからは気を付けたい。マイバッグ運動もこれから気を付けたい。
8	今の電化製品は便利になり過ぎている。ナビとかは地図があるから必要無いと思う。ナビを付けると壊す時にごみが多くなるだけだと思う。なんでも便利にすれば良いということではない。地球温暖化は自分には関係無いと思っている人に、みんなに関係あるんだと分かって欲しい。
9	川にごみが凄く流れているので、それを無くして欲しい。
10	公園をたくさん作って欲しい。自分達で行ける公園が無い。お金を払って遊ぶ公園があっても、自由に遊ぶ公園はない。どうか作っていただけないだろうか。よろしくお願ひしたい。
11	道路で信号待ち中、車から煙草のぼい捨て、仕事帰りの自動車の窓からのお弁当ガラの投げ捨てを時折見かける。無くそうと心がける人と投げ捨てる人、一人ひとりが、1日1個、1日1回だけでもぼい捨てを止められたら、町や道路のごみは減っていくことだろう。
12	牧園町内や霧島町の自然を豊かにして、山の中や公園や海や町の中をごみのぼい捨て禁止し、川や海、いろいろな自然を守りたいと思っている。環境を大切にしたい。
13	良い環境づくりに協力できたら良いと思う。物を大切にしたいと思う。
14	綺麗にしたい。
15	これからは、周りの落ちているごみを拾って、環境を綺麗にしていきたい。
16	ぼい捨てなどしていた人を厳しくする。
17	ごみを減らすために何かしたい。「ごみを捨てない」とか、「ごみを捨てている人に環境に悪いから注意する」など。
18	もっと緑が増えて欲しい。
19	これからは、ごみを減らすようにして自然を大切にする。
20	福山の海のごみを減らしてくれれば良い。
21	何人かの人をグループにしてごみ拾いやリサイクルをしたら良いと思う。また自分達でもリサイクルやごみ拾いをしたいと思う。
22	高い技術で市を発展していくのも進めて欲しいが、自然を壊すようなことはして欲しくない。
23	霧島市に森や自然を少し増やして欲しい。
24	緑豊かな町になって欲しい。街路樹を増やして欲しい。
25	もっと木や草花を増やして自然をたくさんつくって欲しい。
26	僕は綺麗好きだから、川や、林や、海辺をもっと綺麗にして欲しい。そして、皆で綺麗な町をつくっていききたい。
27	環境を良くするためには、僕は団体を作ってその団体に清掃活動を行うといいと思う。
28	霧島市全体で1ヶ月ごとに、落ちているごみ拾いをしたりする。花などをたくさん植える。
29	農家の人が撒く農薬で魚たちが死んでいっているの、どうにかして欲しい。
30	海辺を綺麗にすれば良いと思う。ごみを拾う活動をする。
31	煙草の煙や車の出す煙の量が減れば、もっと環境に良いと思う。

32	動物が好きだから、動物はいたらいいと思った。川などは、綺麗な所と汚いところがあるので、全部綺麗にした方が良かった。
33	環境を大切に、木、林、田、畑をたくさん作り、生き物と触れ合える市になって欲しい。
34	福山の海を綺麗にして欲しい。リサイクルできる物を増やす。
35	今世界中で、森林が減少している。そして、南極のオゾン層の破壊などがあるが、車の排気ガスなどのことも問題になっている。私は霧島市が綺麗な町になって欲しい。
36	地域や中学校などの色々な所に花や木を植えたりしてもっと自然溢れる霧島市にしたい。
37	ごみとか落ちてない綺麗な町だと安心して過せると思う。
38	木をあまり切らないで欲しい。リサイクルもするように言って欲しい。
39	霧島市でもっと自然を大切に、それをまず観光客に教えて、それを県に教えて、日本全体を綺麗にしていきたい。
40	ダイオキシンやいけない煙を出さないために、機会を作り、煙を出させないようにして欲しい。それともう少し公園や遊び道具などで遊んでみたい。それとお菓子や食品を100円を90円にして欲しい。
41	もっと環境のことを学校で考えたりするのが必要かなと思う。
42	なるべく木をたくさん植えて欲しい。木の切り過ぎをやめて欲しい。
43	皆が環境を意識して地球や環境を守る。・リサイクルなどをし、環境を大切にする。
44	海にごみが多い。用水路が汚い。
45	①地図を書いたりしたら良いと思う。②みんなが週に一度自分の地域を掃除すれば良いと思う。③煙草のぼい捨てなどを、看板に、「してはいけません」と書いてやめさせれば良いと思う。④もう少し公園を多くすれば良いと思う。⑤不審者達に捕まったり、声かけされたりされないように、パトロールをして見張ってれば良いと思う。
46	①よく森林に自転車などのごみが捨ててあるので、霧島市全体で「森林ごみ拾い活動」を行ったら、少しずつごみを減らすことができるのではないかなと思う。②『煙草のぼい捨て』を車に乗って窓から捨てる人がいるので、色々な所に警察官が見張りをしていたら良いと思う。③もっと花を植えたりすれば、今よりもっともって緑が増える良い町になると思う。④よく小さい子が川にごみを流したりして遊んだり、お菓子などのごみを捨てている人がいる。⑤ごみ、水をあまり使わず、出さずに、ごみはリサイクル活動をもっと行って欲しい。⑥自然に優しく、足が不自由な人、手が不自由な人も便利で安全な車に心がけて作って欲しい。⑦川、野原、草原などに溜まっているごみを拾う活動をみんなで協力しあって行ったら良いと思う。⑧車の排気ガスでぜん息が出たりして、とても環境を汚しているから、ぜん息とか環境問題についてもう1回考えて欲しい。⑨結構緑が多いと思うので、良い町だと思う。
47	交差点などの車の通りが多い所が臭い。海に流木が多い。煙草の吸殻があちこちに落ちている。
48	①テレビで、地球温暖化で氷が融けて、白熊とかが住めなくなって絶滅寸前だと聞いたんが、本当だろうか。②前ちゃんとした所だった場所が今は砂漠のようになっているというのは本当だろうか。

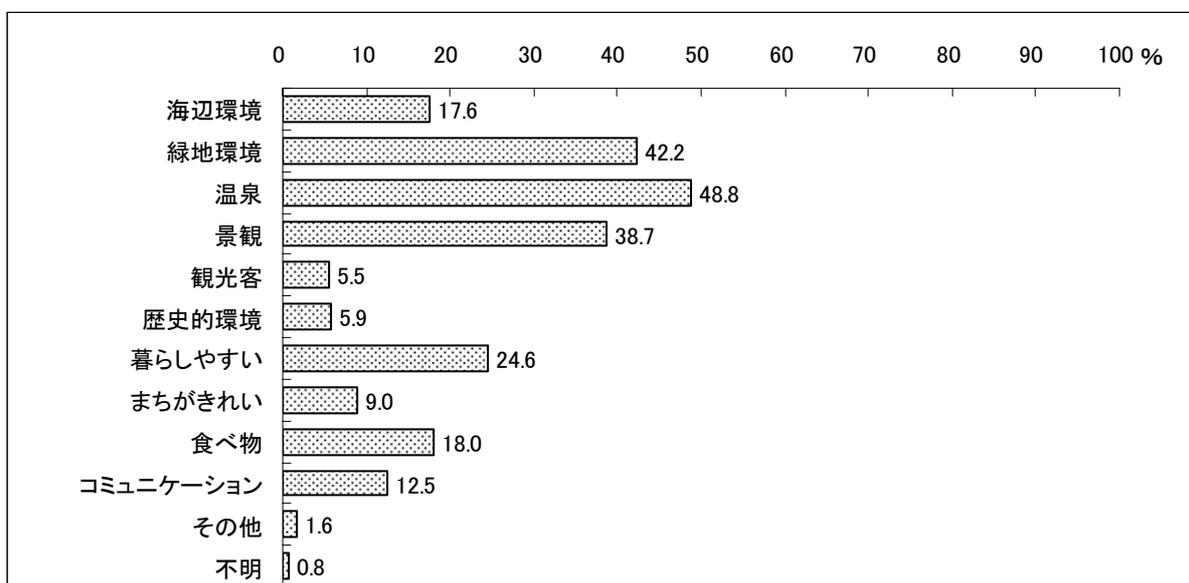
8. 中学生アンケート調査結果

問1 霧島市のよいところについて

霧島市は、海や山など自然環境に恵まれたところであり、また、年間を通して観光客も多く訪れます。あなたは、霧島市のどのようなところが、よいと考えますか。3つ以内で○（1つでも2つでもよい）をつけてください。

霧島市の良いところについては、『温泉』の48.8%が最も高く、次いで『緑地環境』（42.2%）、『景観』（38.7%）となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	海辺の環境に恵まれている	45	17.6
2	林や田畑などの緑地に恵まれている	108	42.2
3	温泉に恵まれている	125	48.8
4	景色がよい	99	38.7
5	多くの観光客が訪れてくれる	14	5.5
6	お寺や文化財などが多い	15	5.9
7	ふだんの生活に不便はなく、暮らしやすい	63	24.6
8	まちがきれいで、暮らしやすい	23	9.0
9	食べ物がおいしい	46	18.0
10	まわりの人々が親切で、話しやすい	32	12.5
11	その他	4	1.6
12	不明	2	0.8



【その他の回答】

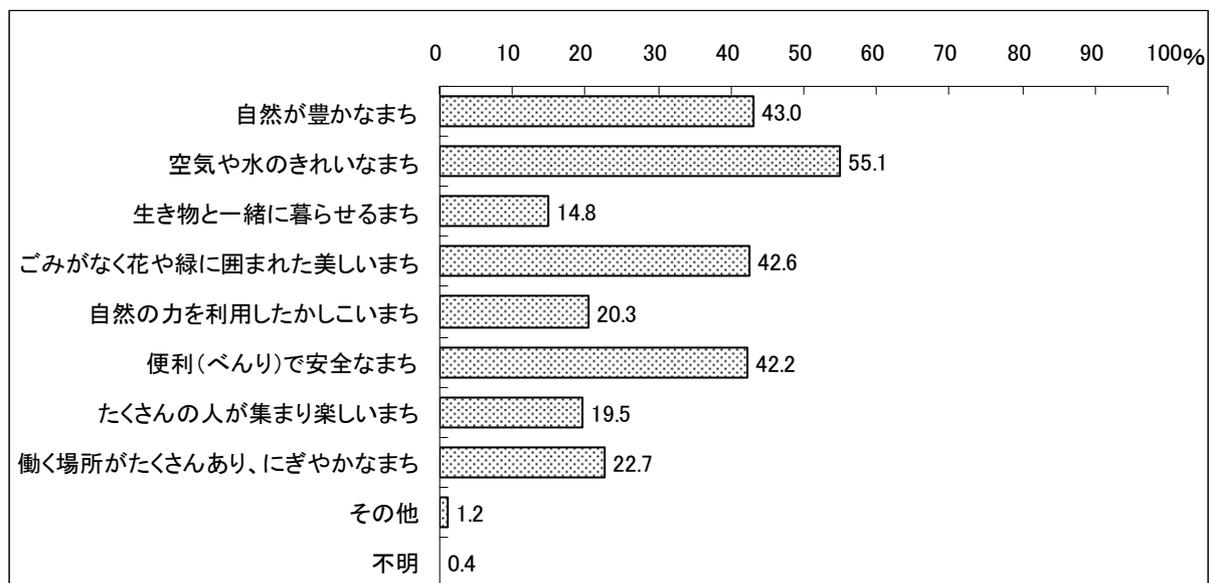
- 霧島連山が綺麗。
- 祭りなどイベントが多い。
- 公園などがたくさんあって遊ぶ所がいっぱいある。

問2 将来こうなって欲しいと思うまちのイメージについて

あなたは、霧島市が将来どのようなまちになってほしいですか。3つ以内で○をつけてください。

将来こうなって欲しいと思うまちのイメージは、『空気や水のきれいなまち』の55.1%が最も高く、次いで『自然が豊かなまち』(43.0%)、『ごみがなく花や緑に囲まれた美しいまち』(42.6%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	自然が豊かなまち	110	43.0
2	空気や水のきれいなまち	141	55.1
3	たくさんの生き物と一緒に暮らせるまち	38	14.8
4	ごみがなく花や緑に囲まれた美しいまち	109	42.6
5	太陽エネルギーなど自然の力を利用したかしこいまち	52	20.3
6	便利(べんり)で安全なまち	108	42.2
7	たくさんの人が集まり楽しいまち	50	19.5
8	働く場所がたくさんあり、にぎやかなまち	58	22.7
9	その他	3	1.2
10	不明	1	0.4



【その他の回答】

- どれも住みやすい町。
- エコカーレースで有名な町。
- 大きなスーパーができて良い町。

問3 あなたが住んでいるところや霧島市全体の環境について

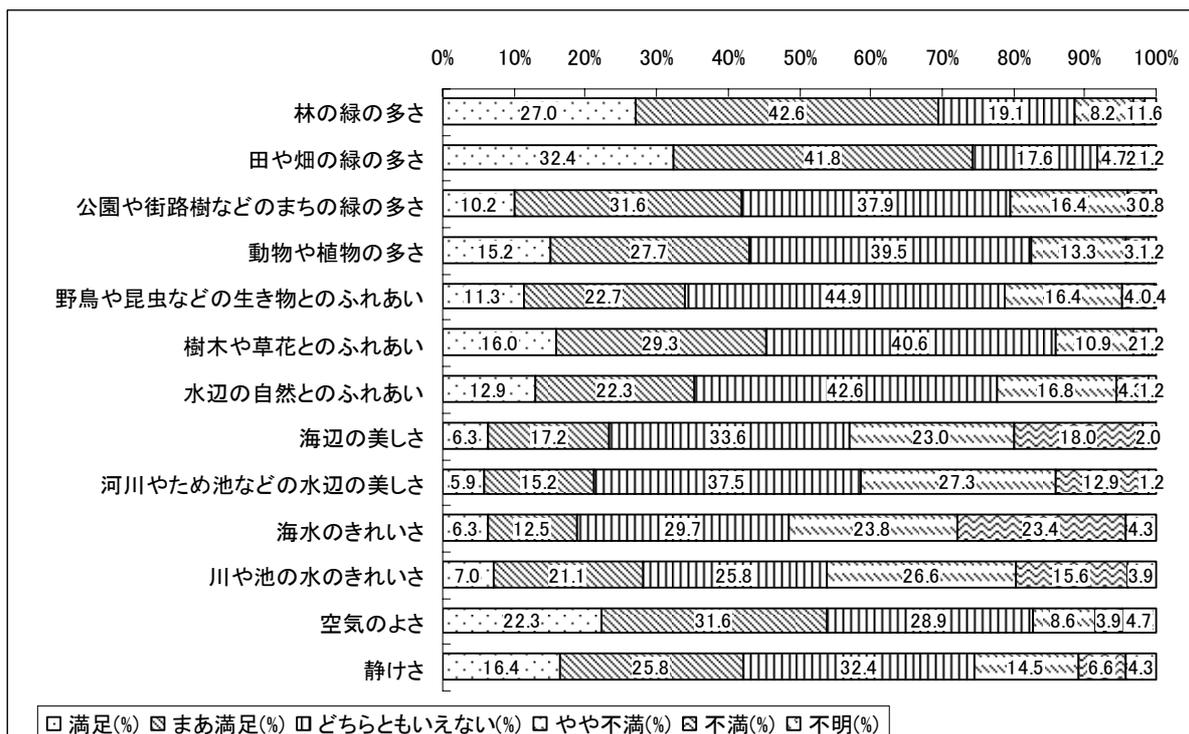
あなたが住んでいるところの環境について、それぞれについてどのくらい満足していますか。また、霧島市にとってどのくらい大切だと思いますか。次の各項目ごとに、あなたの考えに最も近いものをそれぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

(1) 居住環境の満足度

居住環境の満足度（「満足」、「まあ満足」と回答された割合）は、『田や畑の緑の多さ』（74.2%）が最も高く、次いで『林の緑の多さ』（69.6%）、『空気よさ』の53.9%となっている。

一方、居住環境の不満度（「やや不満」、「不満」と回答された割合）は、『海水のきれいさ』の47.2%が最も高く、次いで『川や池の水のきれいさ』（42.2%）、『海辺の美しさ』（41.0%）となっている。

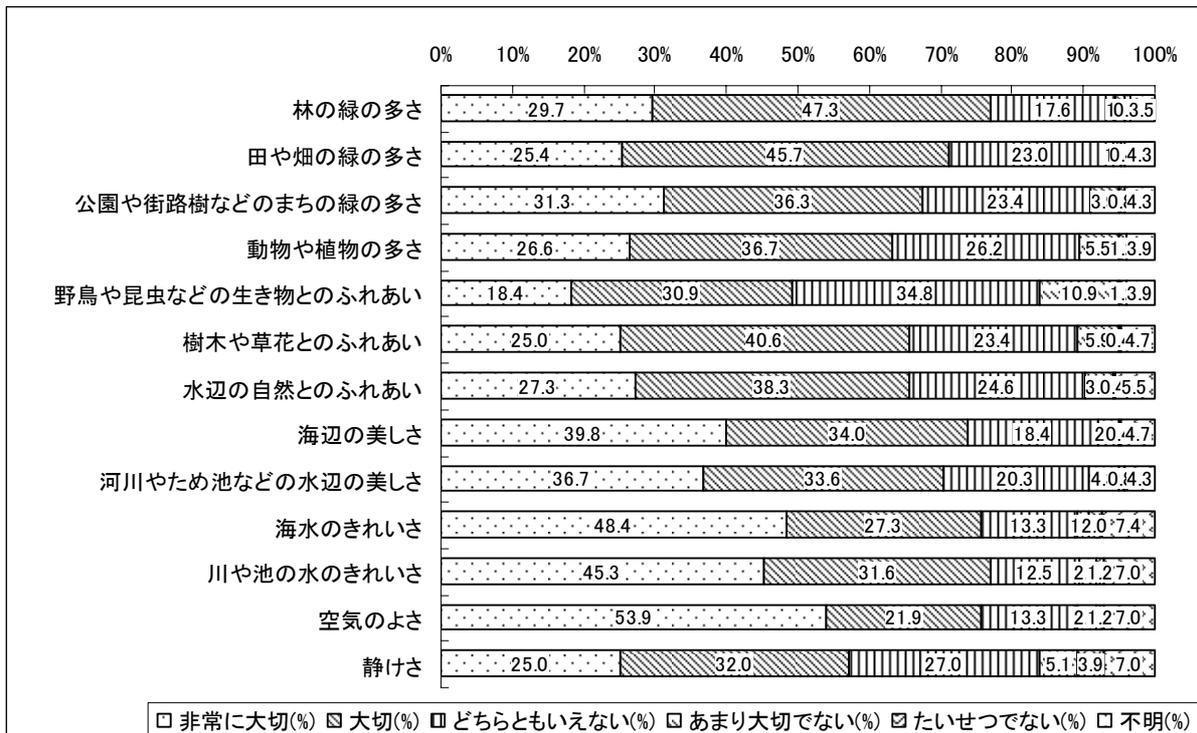
No.	項目	満足 (%)	まあ満足 (%)	どちらともいえない (%)	やや不満 (%)	不満 (%)	不明 (%)
1	林の緑の多さ	27.0	42.6	19.1	8.2	1.6	1.6
2	田や畑の緑の多さ	32.4	41.8	17.6	4.7	2.3	1.2
3	公園や街路樹などのまちの緑の多さ	10.2	31.6	37.9	16.4	3.1	0.8
4	動物や植物の多さ	15.2	27.7	39.5	13.3	3.1	1.2
5	野鳥や昆虫などの生き物とのふれあい	11.3	22.7	44.9	16.4	4.3	0.4
6	樹木や草花とのふれあい	16.0	29.3	40.6	10.9	2.0	1.2
7	水辺の自然とのふれあい	12.9	22.3	42.6	16.8	4.3	1.2
8	海辺の美しさ	6.3	17.2	33.6	23.0	18.0	2.0
9	河川やため池などの水辺の美しさ	5.9	15.2	37.5	27.3	12.9	1.2
10	海水のきれいさ	6.3	12.5	29.7	23.8	23.4	4.3
11	川や池の水のきれいさ	7.0	21.1	25.8	26.6	15.6	3.9
12	空気よさ	22.3	31.6	28.9	8.6	3.9	4.7
13	静けさ	16.4	25.8	32.4	14.5	6.6	4.3



(2) 重要度

霧島市の環境の重要度（「非常に大切」、「大切」と回答された割合）は、『林の緑の多さ』と『川や池の水のきれいさ』の77.0%が最も高く、次いで『空気よさ』（75.8%）、『海水のきれいさ』（75.7%）となっている。

No.	項目	非常に大切 (%)	大切 (%)	どちらともいえない (%)	あまり大切でない (%)	たいせつでない (%)	不明 (%)
1	林の緑の多さ	29.7	47.3	17.6	1.2	0.8	3.5
2	田や畑の緑の多さ	25.4	45.7	23.0	1.2	0.4	4.3
3	公園や街路樹などのまちなぎの緑の多さ	31.3	36.3	23.4	3.9	0.8	4.3
4	動物や植物の多さ	26.6	36.7	26.2	5.5	1.2	3.9
5	野鳥や昆虫などの生き物とのふれあい	18.4	30.9	34.8	10.9	1.2	3.9
6	樹木や草花とのふれあい	25.0	40.6	23.4	5.9	0.4	4.7
7	水辺の自然とのふれあい	27.3	38.3	24.6	3.9	0.4	5.5
8	海辺の美しさ	39.8	34.0	18.4	2.7	0.4	4.7
9	河川やため池などの水辺の美しさ	36.7	33.6	20.3	4.3	0.8	4.3
10	海水のきれいさ	48.4	27.3	13.3	1.6	2.0	7.4
11	川や池の水のきれいさ	45.3	31.6	12.5	2.3	1.2	7.0
12	空気よさ	53.9	21.9	13.3	2.7	1.2	7.0
13	静けさ	25.0	32.0	27.0	5.1	3.9	7.0

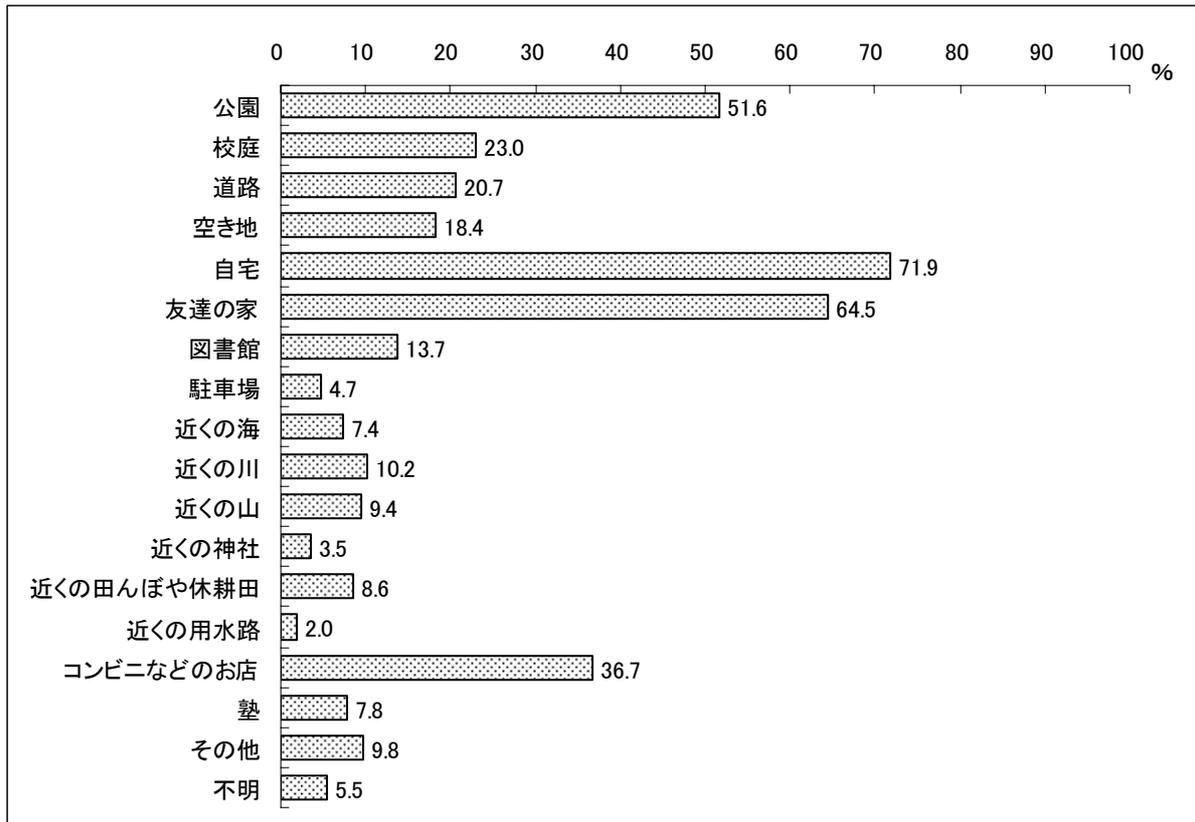


問4 遊び場所について

あなたはふだんどんな所であそんだり、散歩したりしますか。あてはまるものをすべてえらび、その番号に○をつけてください。

遊び場所については、『自宅』の71.9%が最も高く、次いで『友達の家』(64.5%)、『公園』(51.6%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	公園	132	51.6
2	校庭	59	23.0
3	道路	53	20.7
4	空き地	47	18.4
5	自宅	184	71.9
6	友達の家	165	64.5
7	図書館	35	13.7
8	駐車場	12	4.7
9	近くの海	19	7.4
10	近くの川	26	10.2
11	近くの山	24	9.4
12	近くの神社	9	3.5
13	近くの田んぼや休耕田	22	8.6
14	近くの用水路	5	2.0
15	コンビニなどのお店	94	36.7
16	塾	20	7.8
17	その他	25	9.8
18	不明	14	5.5



【その他の回答】

- 森。
- 市民プール。
- アミュプラザなど。
- デパートなどのお店。
- サティ。
- 本屋。
- 球場。
- 雑貨店、本屋、デパート。
- 大型店。
- 友達の家。
- テニスコート。
- SATY、服屋。
- 中古本店。
- 家の周辺。
- サティなどの賑やかな所。
- 見次の辺り。
- 公園みたいなゆっくりしたりする所があまり無くてつまらない。(町の辺りに)
- 近くの広場。
- 無人駅の近く。
- 部活。(弓道)

問5 環境問題に対する関心について

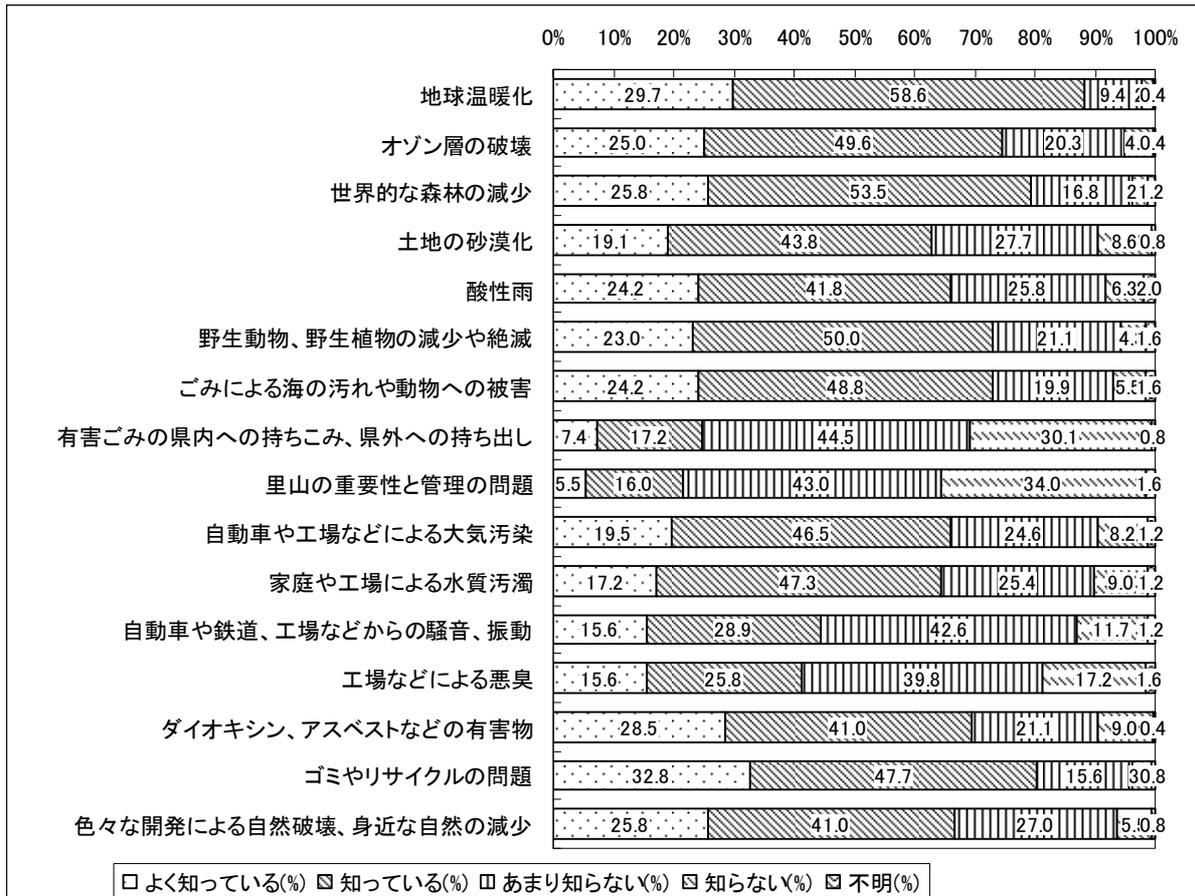
あなたは、「いろいろな環境問題」についてどの程度しっていますか。また、それぞれの程度興味がありますか。次の各項目ごとに、最も近いものを知識、興味それぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

(1) 知識

環境問題の認知度（「よく知っている」、「知っている」と回答された割合）は、『地球温暖化』の88.3%が最も高く、次いで『ごみやリサイクルの問題』(80.5%)、『世界的な森林の減少』(79.3%)となっている。

一方、環境問題の知らない割合（「あまり知らない」、「知らない」と回答された割合）は、『里山の重要性と管理の問題』の77.0%が最も高く、次いで『有害ごみの県内への持ちこみ、県外への持ち出し』（74.6%）、『工場などによる悪臭』（57.0%）となっている。

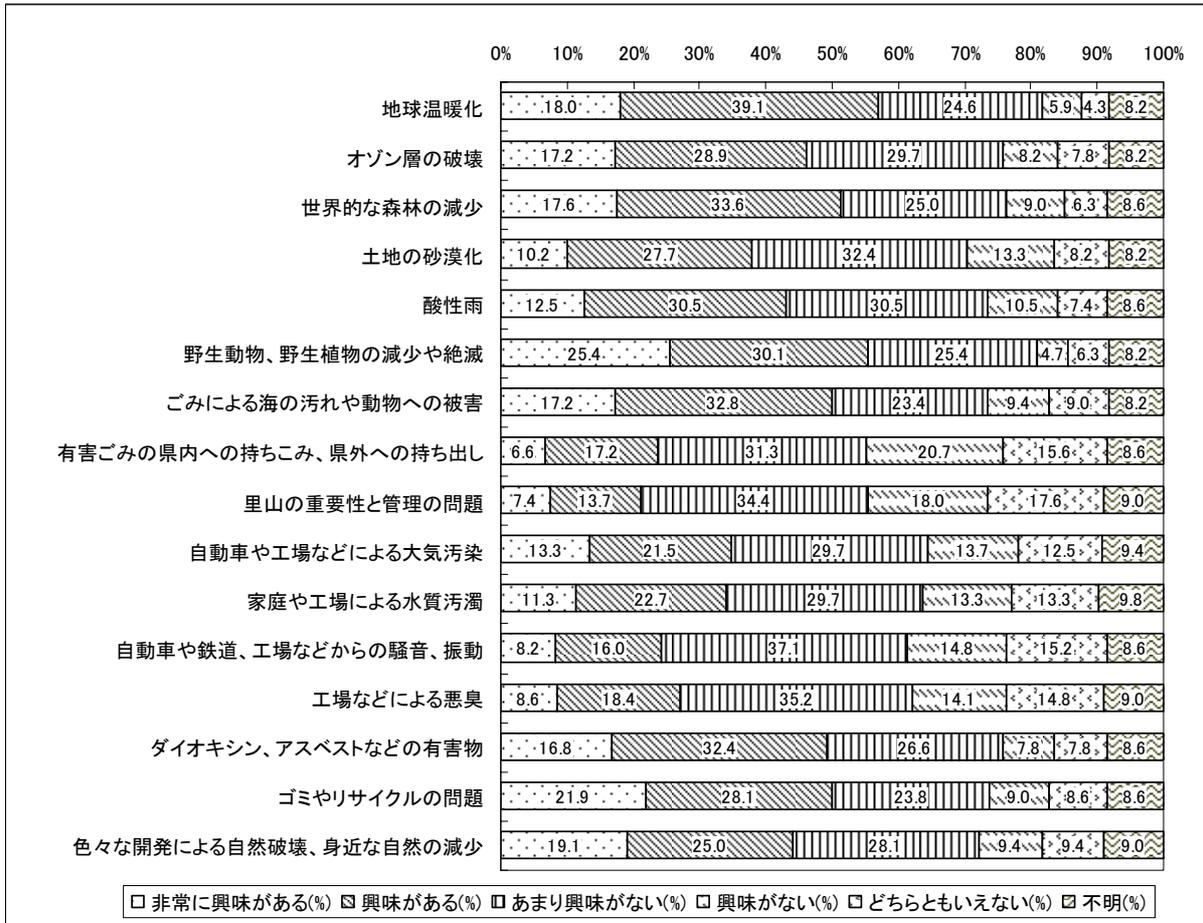
No.	項目	よく知っている (%)	知っている (%)	あまり知らない (%)	知らない (%)	不明 (%)
1	地球温暖化	29.7	58.6	9.4	2.0	0.4
2	オゾン層の破壊	25.0	49.6	20.3	4.7	0.4
3	世界的な森林の減少	25.8	53.5	16.8	2.7	1.2
4	土地の砂漠化	19.1	43.8	27.7	8.6	0.8
5	酸性雨	24.2	41.8	25.8	6.3	2.0
6	野生動物、野生植物の減少や絶滅	23.0	50.0	21.1	4.3	1.6
7	ごみによる海の汚れや動物への被害	24.2	48.8	19.9	5.5	1.6
8	有害ごみの県内への持ちこみ、県外への持ち出し	7.4	17.2	44.5	30.1	0.8
9	里山の重要性と管理の問題	5.5	16.0	43.0	34.0	1.6
10	自動車や工場などによる大気汚染	19.5	46.5	24.6	8.2	1.2
11	家庭や工場による水質汚濁	17.2	47.3	25.4	9.0	1.2
12	自動車や鉄道、工場などからの騒音、振動	15.6	28.9	42.6	11.7	1.2
13	工場などによる悪臭	15.6	25.8	39.8	17.2	1.6
14	ダイオキシン、アスベストなどの有害物	28.5	41.0	21.1	9.0	0.4
15	ごみやリサイクルの問題	32.8	47.7	15.6	3.1	0.8
16	色々な開発による自然破壊、身近な自然の減少	25.8	41.0	27.0	5.5	0.8



(2) 興味

環境問題の関心度（「非常に興味がある」、「興味がある」と回答された割合）は、『地球温暖化』の 57.1%が最も高く、次いで『野生動物、野生植物の減少や絶滅』（55.5%）、『世界的な森林の減少』（51.2%）となっている。

No.	項目	非常に興味がある(%)	興味がある(%)	あまり興味がない(%)	興味がない(%)	どちらともいえない(%)	不明(%)
1	地球温暖化	18.0	39.1	24.6	5.9	4.3	8.2
2	オゾン層の破壊	17.2	28.9	29.7	8.2	7.8	8.2
3	世界的な森林の減少	17.6	33.6	25.0	9.0	6.3	8.6
4	土地の砂漠化	10.2	27.7	32.4	13.3	8.2	8.2
5	酸性雨	12.5	30.5	30.5	10.5	7.4	8.6
6	野生動物、野生植物の減少や絶滅	25.4	30.1	25.4	4.7	6.3	8.2
7	ごみによる海の汚れや動物への被害	17.2	32.8	23.4	9.4	9.0	8.2
8	有害ごみの県内への持ちこみ、県外への持ち出し	6.6	17.2	31.3	20.7	15.6	8.6
9	里山の重要性と管理の問題	7.4	13.7	34.4	18.0	17.6	9.0
10	自動車や工場などによる大気汚染	13.3	21.5	29.7	13.7	12.5	9.4
11	家庭や工場による水質汚濁	11.3	22.7	29.7	13.3	13.3	9.8
12	自動車や鉄道、工場などからの騒音、振動	8.2	16.0	37.1	14.8	15.2	8.6
13	工場などによる悪臭	8.6	18.4	35.2	14.1	14.8	9.0
14	ダイオキシン、アスベストなどの有害物	16.8	32.4	26.6	7.8	7.8	8.6
15	ゴミやリサイクルの問題	21.9	28.1	23.8	9.0	8.6	8.6
16	色々な開発による自然破壊、身近な自然の減少	19.1	25.0	28.1	9.4	9.4	9.0



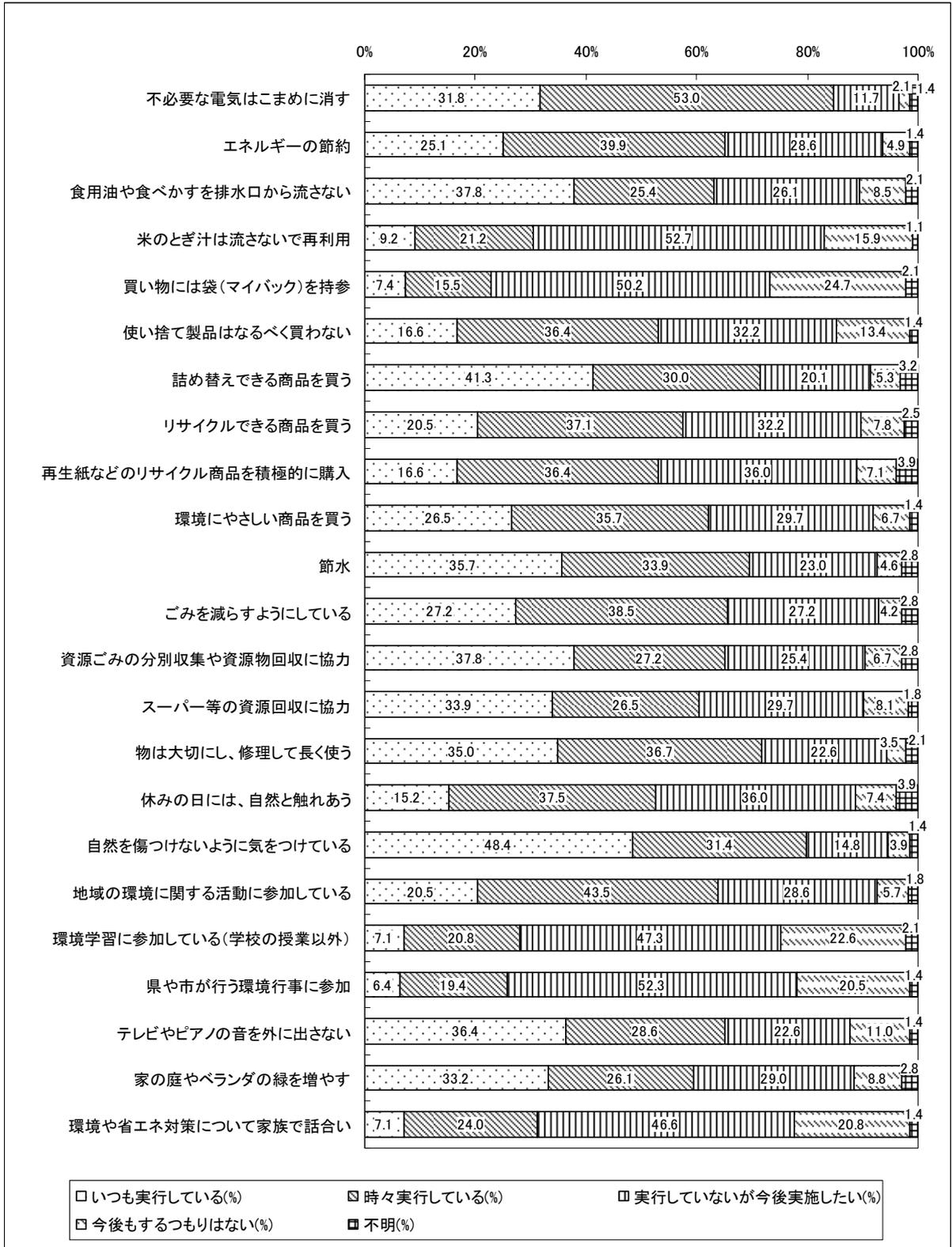
問6 環境づくりに対する行動について

環境づくりは、住民の協力なしでは行うことができません。あなたは、よりよい環境づくりについてふだん家や学校でどのようなことを行っていますか。次の項目に、あてはまるものを選んで番号に○印をつけてください。

環境づくりに対する行動の実施率（「いつも実行している」、「時々実行している」と回答された割合）は、『 unnecessary電気のスイッチはこまめに消す』の90.6%が最も高く、次いで『詰め替えできる商品を買う』（74.6%）、『物は大切にし、修理して長く使う』の73.1%となっている。

一方、実行していないが今度実施したいと回答された割合は、『自然観察会やごみゼロ運動などの、県や市が行う環境行事に参加している』の51.2%が最も高く、次いで『休みの日には、自然と触れあうよう心がけている』（49.2%）、『買い物には袋（マイバッグ）を持参する』（46.9%）となっている。

No.	項目	いつも 実行し ている (%)	時々 実行し ている (%)	実行し ていな いが今 後実施 したい (%)	今後 も する つ もり は ない (%)	不明(%)
1	unnecessary電気のスイッチはこまめに消す	33.6	57.0	7.4	1.6	0.4
2	冷暖房の温度はひかえめにし、エネルギーの節約に心がけている	26.2	42.6	23.4	7.4	0.4
3	油は固めたり、排水溝に網をかけたりにして、食用油や食べかすを排水口から流さないようにしている。	32.8	23.8	35.5	7.4	0.4
4	米のとぎ汁は流さないで再利用する	9.0	19.9	45.7	24.6	0.8
5	買い物には袋（マイバッグ）を持参する	7.8	9.8	46.9	34.8	0.8
6	使い捨て製品はなるべく買わないようにする	6.6	29.7	42.6	20.3	0.8
7	詰め替えできる商品を買う	35.9	38.7	19.5	3.9	2.0
8	使い捨てではなく、リサイクルできる商品を買う	10.9	40.6	37.9	8.2	2.3
9	再生紙などのリサイクル商品を積極的に購入している	12.5	30.5	42.6	12.9	1.6
10	エコマーク、グリーンマークなどの表示のある環境にやさしい商品を買う	12.5	32.4	41.4	13.3	0.4
11	ふだんから節水に気をつけている	29.0	43.1	22.7	4.7	0.4
12	ふだんからできるだけごみを減らすようにしている	10.5	38.7	43.0	7.0	0.8
13	資源ごみの分別収集や資源物回収に協力している	32.8	29.3	28.5	7.8	1.6
14	牛乳パック、商品トレーなど、スーパー等の資源回収に協力している	32.0	27.0	30.9	9.8	0.4
15	物は大切にし、修理して長く使うようにしている	33.6	39.5	22.7	3.9	0.4
16	休みの日には、自然と触れあうよう心がけている	10.2	23.4	49.2	16.8	0.4
17	出かけた時には、ゴミを持ち帰る、植物を採取しないなど、なるべく自然を傷つけないように気をつけている	30.9	37.5	24.2	7.0	0.4
18	地域の環境に関する活動に参加している（ごみ拾いなど）	12.9	37.9	35.2	13.3	0.8
19	講演会、講習会などの環境学習に参加している（学校の授業以外）	3.9	13.3	43.8	37.9	1.2
20	自然観察会やごみゼロ運動などの、県や市が行う環境行事に参加している	4.7	14.5	51.2	28.5	1.2
21	テレビやピアノの音を外に出さないようにしている	23.4	29.3	30.1	16.0	1.2
22	家の庭やベランダの緑を増やすようにしている	22.3	28.1	35.9	12.5	1.2
23	環境や省エネ対策について家族で話をしている	7.0	16.0	44.5	31.3	1.2



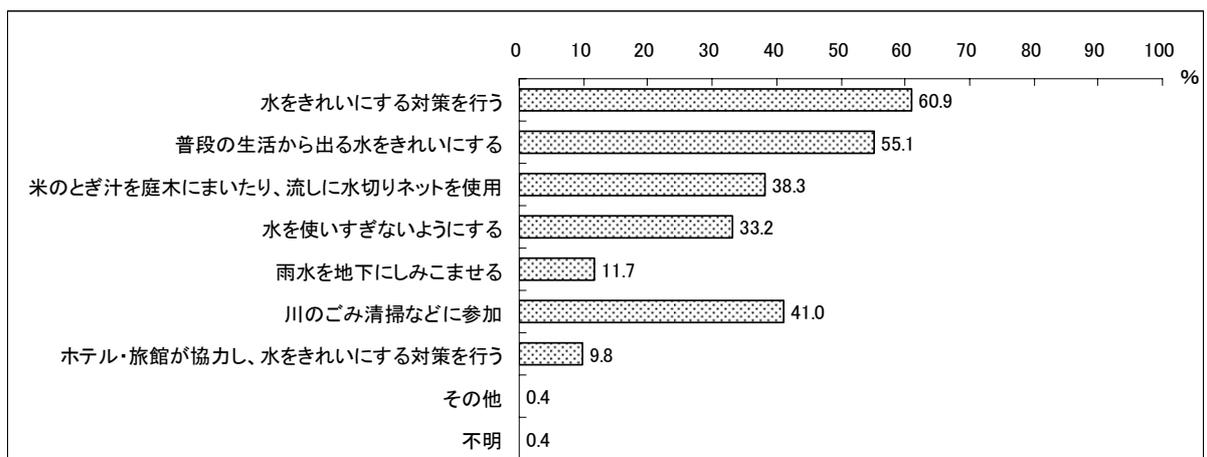
問7 川の水質保全について

市内を流れる「天降川」などの川の水をきれいにするためには、みんなで協力して、健康な川づくりを進めていくことが重要です。

川の水質を保全するためにどうすれば良いと思いますか。3つ以内で○をつけてください。

川の水質保全については、『川を守るきまりをつくり、いろいろな水をきれいにする対策を行う』の60.9%が最も高く、次いで『下水道や浄化槽により、普段の生活から出る水をきれいにする』(55.1%)、『川のごみ清掃などに参加する』(41.0%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	川を守るきまりをつくり、いろいろな水をきれいにする対策を行う	156	60.9
2	下水道や浄化槽により、普段の生活から出る水をきれいにする	141	55.1
3	米のとぎ汁を庭木にまいたり、流しから生ごみが流れないように水切りネットをつかったりする	98	38.3
4	水を使いすぎないようにする	85	33.2
5	できる限り雨水を地下にしみこませ、ゆっくり水が流れるようにする	30	11.7
6	川のごみ清掃などに参加する	105	41.0
7	温泉のホテル・旅館の人が協力して、水をきれいにする対策を行う	25	9.8
8	その他	1	0.4
9	不明	1	0.4



【その他の回答】

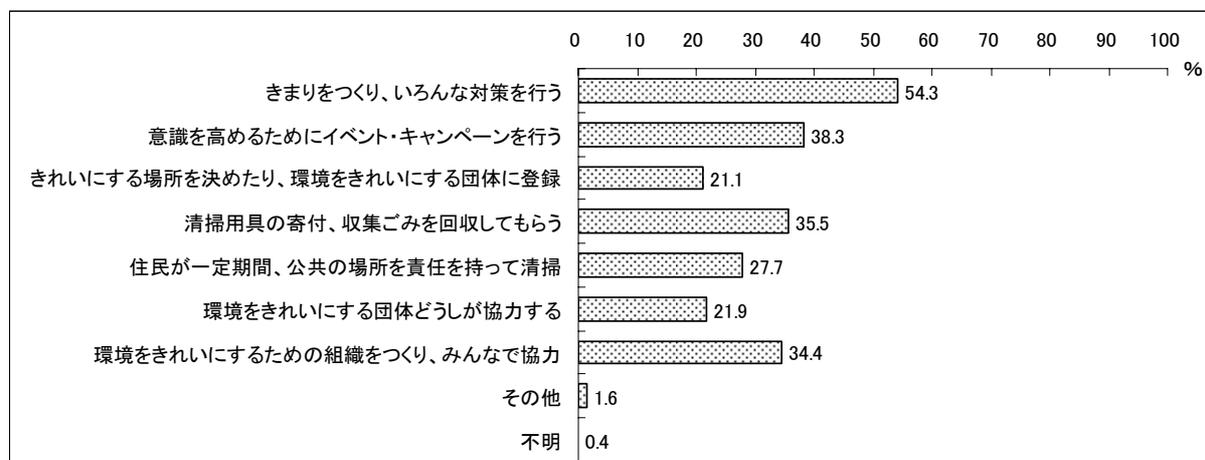
○川にごみを捨てないようにする。

問8 環境美化について

あなたは、霧島市の環境をきれいにするために、どうすれば良いと思いますか。3つ以内で○をつけてください。

環境美化については、『環境をきれいにするきまりをつくり、いろんな対策を行う』の54.3%が最も多く、次いで『環境をきれいにする意識を高めるためにイベント・キャンペーンを行う』(38.3%)、『清掃用具をきふしてもらったり、収集したごみを回収してもらうなど活動をやりやすくする』(35.5%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	環境をきれいにするきまりをつくり、いろんな対策を行う	139	54.3
2	環境をきれいにする意識を高めるためにイベント・キャンペーンを行う	98	38.3
3	環境をきれいにする場所を決めたり、環境をきれいにする団体に登録したりして、活動をやりやすくする	54	21.1
4	清掃用具をきふしてもらったり、収集したごみを回収してもらうなど活動をやりやすくする	91	35.5
5	地域の住民が一定期間、公共の場所を責任を持って清掃し、市役所がこれを手だすけする	71	27.7
6	環境をきれいにする団体どうしが協力する	56	21.9
7	環境をきれいにするための組織をつくり、みんなで協力できるようにする	88	34.4
8	その他	4	1.6
9	不明	1	0.4



【その他の回答】

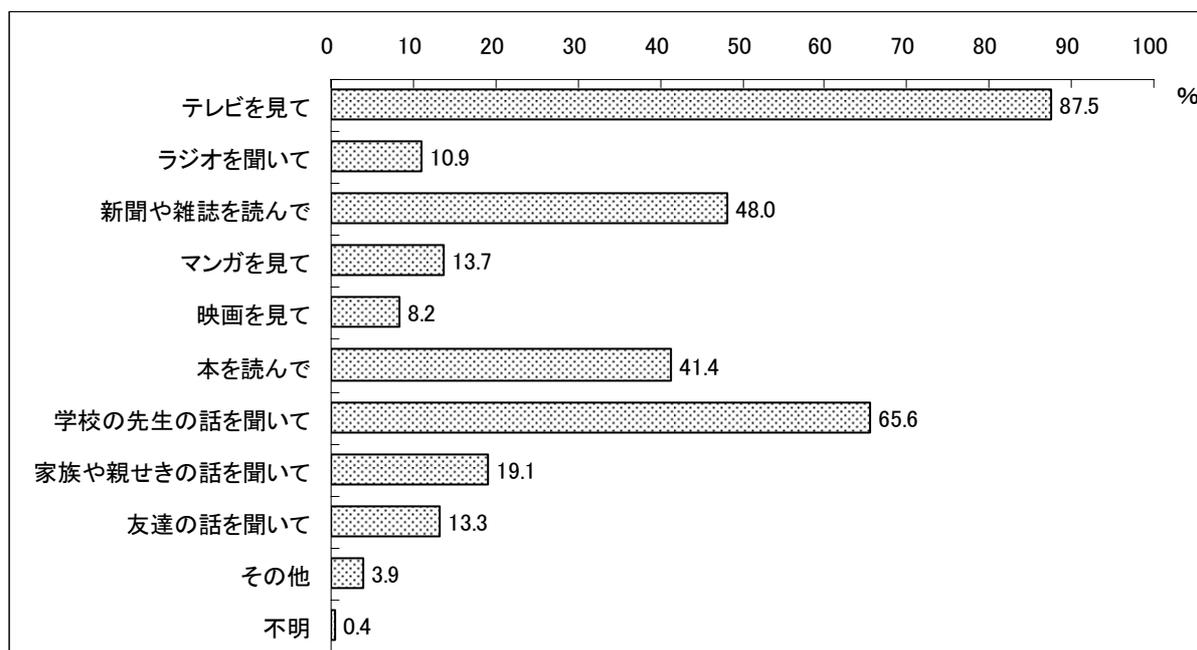
- ごみを集めた人に賞品をあげる。
- 植林活動をする。
- 学校で清掃活動を行う。

問9 情報の収集について

あなたは環境に関すること（問5）をどのようにして知りましたか。あてはまるものの番号すべてに○をつけてください。（○はいくつつけてもかまいません。）

環境情報の収集については、『テレビを見て』の87.5%が最も多く、次いで『学校の先生の話聞いて』（65.6%）、『新聞や雑誌を読んで』（48.0%）となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	テレビを見て	224	87.5
2	ラジオを聞いて	28	10.9
3	新聞や雑誌を読んで	123	48.0
4	マンガを見て	35	13.7
5	映画を見て	21	8.2
6	本を読んで	106	41.4
7	学校の先生の話聞いて	168	65.6
8	家族や親せきの話聞いて	49	19.1
9	友達の話聞いて	34	13.3
10	その他	10	3.9
11	不明	1	0.4



【その他の回答】

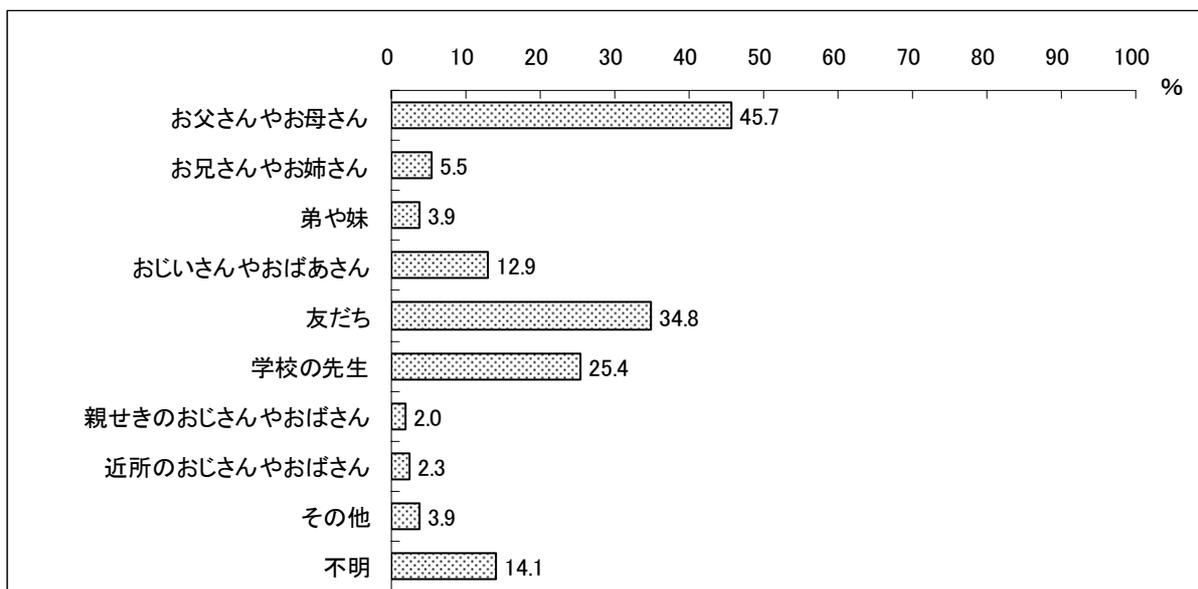
- 授業で調べた（小学校）。
- 学校の調べ学習。
- インターネット。
- パソコン。
- 授業の取組で、自分達で調べた。
- 社会科の勉強で。

問10 情報の交換相手について

あなたは環境についてだれとよく話をしますか。あてはまるものの番号すべてに○をつけてください。(○はいくつつけてもかまいません。)

情報の交換相手については、『お父さんやお母さん』の45.7%が最も多く、次いで『友だち』(34.8%)、『学校の先生』(25.4%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	お父さんやお母さん	117	45.7
2	お兄さんやお姉さん	14	5.5
3	弟や妹	10	3.9
4	おじいさんやおばあさん	33	12.9
5	友だち	89	34.8
6	学校の先生	65	25.4
7	親せきのおじさんやおばさん	5	2.0
8	近所のおじさんやおばさん	6	2.3
9	その他	10	3.9
10	不明	36	14.1



問 1 1 回答者の属性について

(1) 学校

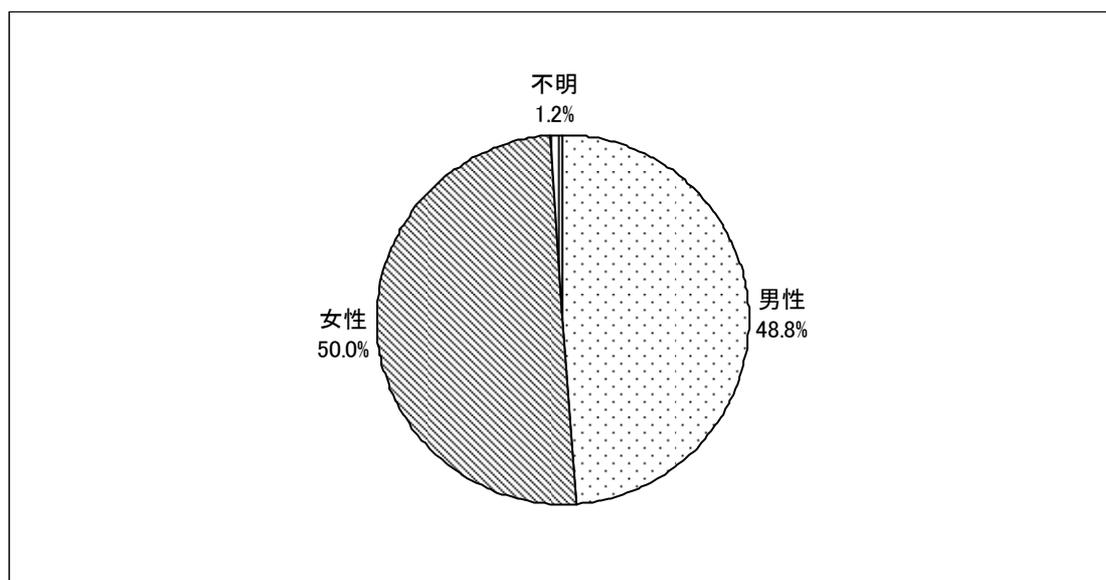
No.	項目	件数	割合 (%)
1	舞鶴中学校	33	12.9
2	国分南中学校	35	13.7
3	国分中学校	60	23.4
4	日当山中学校	34	13.3
5	霧島中学校	10	3.9
6	牧之原中学校	10	3.9
7	隼人中学校	39	15.2
8	牧園中学校	12	4.7
9	横川中学校	11	4.3
10	溝辺中学校	12	4.7

(2) 学年

No.	項目	件数	割合 (%)
1	1年	31	12.1
2	2年	215	84.0
3	3年	10	3.9

(3) 性別

No.	項目	件数	割合 (%)
1	男性	125	48.8
2	女性	128	50.0
3	不明	3	1.2



自由意見

連番	自由意見
1	下校中に事故が起きやすい道路があるので、そこに信号を付けて欲しい。田んぼが家になる所もあるが、あまり森林破壊などしないで欲しい。温暖化が進んでいるので、これ以上続かないで欲しい。
2	登下校のときにたまに動物が死んでいて、動物を大切にしたら良いと思う。
3	公園がお菓子のごみなどで散らかっている。川がごみで汚れている。
4	越倉バス停南の交差点は、車通りが多くて、信号&横断歩道が無いので危ない。田んぼに落ちそうになるので、歩道が欲しい。
5	越倉バス停南の交差点の所が、すごく車が多いのに、「点滅信号」だからとても危ない。
6	舞鶴中の自転車通学生は、ほとんど市役所の前の道路を渡るが、夕方は車が多くて、なかなか車も止まってくれず渡ることができない。
7	道端にペットボトルやお菓子の袋などがよく落ちていて。街灯が少なく暗い。
8	水を無駄にしないようにする。
9	家の前の道路をうるさいバイクが通る（夜）。すごく困る。
10	①食べ物等の包装をもっと減らすべきだと思う。②ごみが落ち過ぎ。何故ごみを道に捨てるのだろう。ただごみ袋に入れて収集に出せばいいのに、と思う。その人の気持ち、心が分からない、知りたいと思う。③車を使うのは仕方が無いかもしれないが、できるだけ使わない方が良いと思う。その方が、ガソリンも使わず、人にも環境にも良いことなのに、と思う。④最近は食事を残す人が多過ぎる。せっかく出された食事を残すのはおかしい。他の国や貧しい地域では、食べられずに困り、大変な人達もたくさんいるのに、そこにあるのに食べないということは、とてもおかしいことだ。学校の給食でも残している人がとても多い。それは、食べ物に対しても、作ってくれた人にも失礼で、してはいけないと思っている。また、家などで、電気、水を節約するという事は、環境にも良いし、お金も少なく済むので、絶対そうするべきだと思う。
11	川が綺麗になって欲しいと思う。また、工場などから出る空気も綺麗になって欲しい。工場から出る煙が臭う。
12	ある企業の車が多い。
13	信号が必要な所に無くて、どうでもいい所に信号がある。
14	霧島は、緑が多い方だと思うので、この先も緑豊かな市でいて欲しい。
15	私は自然が好きなので、山や花は残して欲しい。もっともっと自然の多い霧島にして欲しい。
16	何故工場などの人は、環境を壊すようなことをするのだろう。下井海岸を綺麗にして欲しい。とてもじゃないが泳げない。
17	海の近くに住んでいるが、ごみなどで汚い所がある。もう少し、地域の人達で力を合わせて、ごみ拾いなどのボランティアを増やした方が良いと思う。
18	①もっと花を増やして欲しい。②水を綺麗にして欲しい。③通学路に歩道を付けて欲しい。（車が通って危ない）④通学路に街灯を付けて欲しい。（部活帰りの冬はいつも暗いから）
19	ある廃棄物収集業者が山にごみを捨てに行っていると言われている。そんなことをして良いのだろうか。降った雨に汚れが染み込み、いずれ自分達が飲むのに…。どうして、捨てて良いと言われているのか、自分達がいくらリサイクルしてもその人達が悪くしては、話にならない。市の人達がどうかしてやめさせて欲しい。臭いがとてもきつい。運転がとても荒く危ない。そして、なにより地球の環境が壊れ、人間・生物が住めなくなる環境にどんどん早く近づいている。このことをどうかしなないと何も変わらないと僕は思っている。市の皆さん、どうか僕達を救って欲しい。
20	もっと緑を増やして欲しい。川の水を綺麗にしてください。
21	“海”や“山”などをもっと『キレイ』にした方が、未来のためになって良いと思う。住みやすくなるし、体にも植物たちにも良いし。未来のためにも、係り皆さんには頑張って欲しい。
22	このままだとごみを捨て、川は汚れ、森は失われ、人は自分の手で汚して自分に返ってくるということをまだ知らない。でも、必ず自分達でやったことで困るのは時間の問題だと思う。一人一人が自分の持っているごみなどは責任を持って帰り、自分たちのやったことは自分達で片付け、いつまでもこのような自然が続くことを願いたい。皆の一人一人の心で自然環境を救おう。

23	犬の放し飼いが多い。
24	もう少し綺麗にして自然を増やした方がいい。
25	オゾン層や酸性雨などの問題は霧島市だけではなく、世界的な問題なのでもっと学校で詳しく教えてもらいたい。環境のことについて関心が全く無い人はいないと思うので。私も、もう少し詳しく知りたいと思う。
26	テレビのニュースや、新聞等で、色々な環境問題を目にしたり、耳にしたりする。私は、「このままだったら危ないんじゃないか」と思うことがいっぱいある。だから、自分のできることをして、ちょっとでも協力していけたらと思う。
27	私の住んでいる町は、とても自然が綺麗である。田畑がたくさんあるし、ごみも少ないし、人も優しくて、とても住みやすい。環境のことについてはあまり考えたことはないが、動物などが減少や絶滅をしているということをテレビ（ニュース）で見ることがある。なので、これからは色々と環境のことについて考えていきたいと思う。
28	皆で拾ったり、木や草花を植えたりしてもっと自然を増やして欲しい。工場などから出るCO ₂ などをできるだけ減らし、もっと住みよく自然を多くしたい。団体などを作って週に何回か掃除をしたりする。
29	時々コンビニなどに、外から買った缶やごみを捨てている人を見たことがある。コンビニにとっても嫌だと思われ、見ている人も良いとは思わない。だから、ごみとか、山にぼい捨てしたり、コンビニに捨てたりとか私はあまりして欲しくない。自分の家でしっかり分別して欲しい。そしたら、自然を大切にすることができる。
30	①地域活動などで川の掃除や、ごみ拾い、花植え、木を植える活動を増やした方がいい。 ②木の伐採を少なくする。
31	最近道を歩くとよくごみが落ちていたので、皆がごみを捨てないように意識して欲しい。
32	まずは、各家庭の心がけで変えなければいけないと思う。
33	中学校の校舎が汚いから、建て替えて欲しい。舞鶴中や国分中は綺麗である。
34	霧島市は、必要な公共事業をして欲しい。現在、必要なところをやっていないので、子供の目線になって欲しい。子供の通学路を全て、もう一度確認して欲しい。徒歩や自転車です。
35	学校や地域で積極的にボランティアの清掃活動を推進すれば良いと思う。
36	私はこれ以上自然破壊や、温暖化が進むのは怖いので、私にもできるやり方でそれを阻止していきたい。買い物にはマイバッグを、紙は両面を使うようにして頑張っていきたい。
37	霧島市だけではなく、他の市町村にも呼びかけて協力しあっていけば良いと思う。僕達は小学校から今まで掃除ボランティアをしてきた。これからは、土・日・祝日の時などに、色々な小・中学校と協力して役割を決め掃除をしていけば良いと思う。
38	無駄な建物が多い。お金無くなって借金してる。施設を有料にしたり、他の店に変えれば良いのではないかな。例えば、かわいいお店。あと、大きな警察署や消防署を小さくすれば良い。それと、誰も来ない公園（小さな公園）はいらない。
39	①もう少し施設を増やして欲しい。②店がもっと欲しい。③側溝に蓋をして欲しい。
40	①もう少し、緑を増やして欲しい。②排気ガスなどで、呼吸が困難になる。③小浜海水浴場は、ごみがたくさんあってとっても汚い。一人一人のせいだが、ごみを捨てないという決まりを作って欲しい。
41	テレビでよく見るが、山を壊して綺麗な土地にしたりして、その後、家（住居）が建つなどの繰り返し、そういうのをしている所を見て、人間が暮らす所を作っているのは良いが、森林や植物がかわいそう。そういう所をどうにかできないのだろうか。
42	道路や色々な場所に空き缶やビニール袋、煙草の吸殻などが捨ててあって、とても迷惑だなと思う時がある。
43	ごみを捨てないでもらうようにすること。
44	アンケートを取るだけではなく、きちんと意見を見て、実際に行動に移した方がいいと思う。これからの地球を守っていくためには、まずは、行動しなければいけないと思う。
45	工場や道路脇にもっと木を植えて、自然に囲まれた所にして欲しい。
46	温泉を沢山作って欲しい。
47	歩いている時などに、ごみが必ず落ちていたので、何とかしないといけないと思う。（もっとごみを拾う活動を増やした方がいいと思う。）
48	「便利さ」を求めるだけではなく、今ある環境を大切にしていきたい。
49	より良い暮らしができるように、もっといい街になって欲しい。

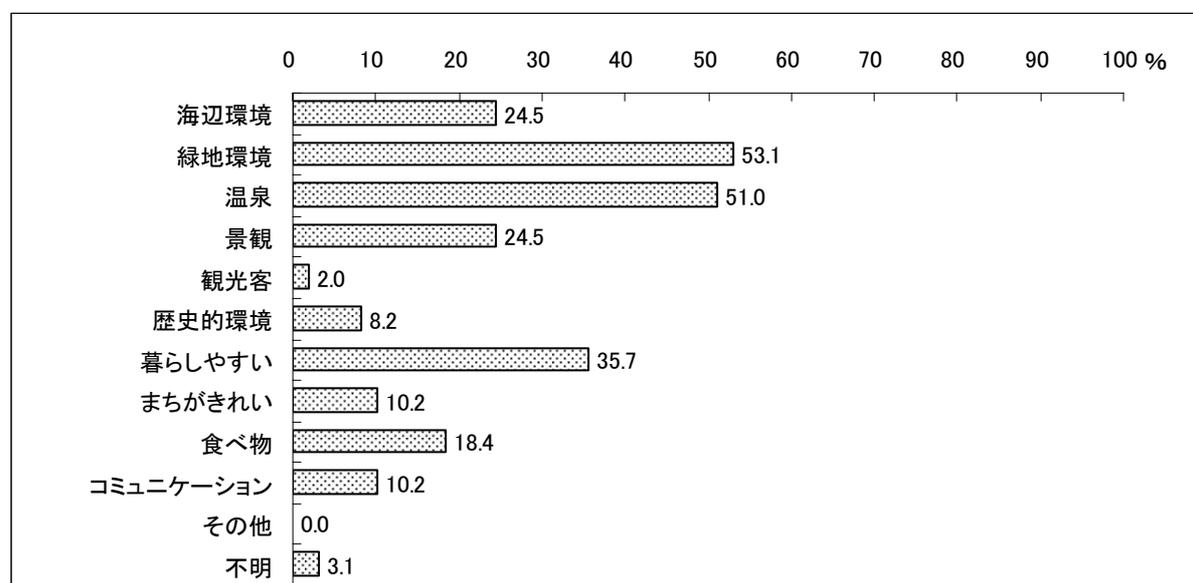
9. 高校生アンケート調査結果

問1 霧島市の魅力について

あなたは、霧島市に暮らしながらどのようなところに、魅力を感じますか。3つ以内で○をつけてください。

霧島市の魅力については、『山地（丘陵地）や農地などの緑地環境に恵まれている』の53.1%が最も多く、次いで『温泉に恵まれている』（51.0%）、『日常生活は特に不便なく、暮らしやすい』（35.7%）となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	海辺の環境に恵まれている	24	24.5
2	山地（丘陵地）や農地などの緑地環境に恵まれている	52	53.1
3	温泉に恵まれている。	50	51.0
4	景観がよい	24	24.5
5	多くの観光客が訪れる	2	2.0
6	お寺や文化財など歴史的環境に恵まれている	8	8.2
7	日常生活は特に不便なく、暮らしやすい	35	35.7
8	まちがきれいで、快適である	10	10.2
9	食べ物がおいしい	18	18.4
10	地域の人々が親切で、コミュニケーションしやすい	10	10.2
11	その他	0	0.0
12	不明	3	3.1



問2 霧島市の将来の環境像について

霧島市の将来の環境はどのようになれば良いと思いますか。ご自由にお書きください。

連番	自由意見
1	①天降川河川敷を住民が利用しやすいようにさらに美しく整備しスポーツ活動、野外コンサート、カヌー等が楽しめるようにして欲しい。②霧島山地を永く美しいまま保全して欲しい。③暴走族やホームレスのいない市にして欲しい。
2	地球温暖化が進んでいる現在の社会なので、地域や町のどんなに小さな場所でも樹木等を植え緑を増やし、良い景観づくりを目指せば良いと思う。
3	今まで以上に綺麗な街にしたい。
4	まず市内の人が自分達の住んでいる環境を良くして、人と人の交流も深めて、霧島市内の人が一つになって今より素晴らしい霧島市をつかって欲しい。そのためにもまず、自分の霧島市が今、どのようになっているか、何が欠けているのかを市民に伝え、ボランティアなどを立てて小さい範囲から綺麗にしていきたいと思う。自分がよく思うのは、ごみがあちらこちらにあって見ているだけで情けなくなってしまう。次に家とか車から聞こえて頭が痛くなるくらいうるさい音などもあるが、どうすれば自分達の住む町が良くなるかは詳しくは分からない。あとは、病院などを増やしたり、若い人でも遊べるような所がたくさんあると楽しくなるのではないだろうか。また、川や山などの環境的な所も良くして欲しいと思った。
5	全てを変えるのではなく、ある程度良い部分を残し、悪い所を綺麗にして住みやすくより良い町になれば良いと思う。
6	緑が多く、空気も澄んでいるような環境になったら嬉しい。暴走族を止めて欲しい。
7	住み良い環境。(人も動物も)パチンコ屋が多過ぎるので子供が遊べる公共の場を作って欲しい。
8	自分が思うのは、まず道路。霧島の中で特に国分の道路は狭くて車では走りにくいと思う。歩道がある道路も少ないと思う。小学校などの通学路は、絶対歩道は必要だと思う。あと10号線がとても狭くて危ないと思った。10号線から街に入ってくる道路も狭くて初めて国分に来た人にはとても分かりにくいと思う。次は生活保護だが、国分は高齢者の人が多いし、生活保護を受けている高齢者も少なくないと思う。しかし、年々生活保護はとても大切なので減らしてはいけないと思う。
9	もう少し海を綺麗にして欲しい。見えない所のごみの投げ捨てが多いので見苦しいから無くして欲しい。道路などを綺麗にして欲しい。
10	ストリートバスケットゴールや公園を作って欲しい。(今ある公園にバスケットゴールを作って欲しい)
11	街がもっと便利になれば良いと思うが、自然も大切にしていけたらいいと思う。海がもっときれいになればいいと思う。動物と人間の居住区を明確に分け、共存できるようにして欲しい。ごみ問題の取組もしっかりしたい。
12	川や山が綺麗で住みやすい環境。
13	①最近公園とかで遊ぶ子がいないので興味の持てる遊具の設置。②高校生でも遊べるお金のあまりかからないテーマパークがあれば…。
14	あまり建物を建て過ぎず、自然が残っていれば良いと思う。ごみのばい捨てが多いので、ごみ箱をもう少し設置して欲しい。
15	①遊べる場所が増えたらいい。②海や川がきれい。
16	①たくさん木や花をもっと植える。②植物の手入れをする。③新しい乗り物を増やす。④海をきれいにしたらいいと思う。など、いろいろあると思う。
17	もっと若い人たちが行きやすいお店を作ったり、色々新しく綺麗にしていけば良いと思う。落書きとかを消したり、下井海岸も汚いからごみ拾いなどをすれば良いと思う。もっと賑やかになって欲しい。近くの工場が臭いから臭いを無くして欲しい。
18	今の環境があまり無くならず、ごみなどももっと無くなれば良いと思う。
19	木や花が綺麗なままであって欲しい。

20	①暴走族のいない市にして欲しい。②ごみのぼい捨て、山や川などの不法投棄などを無くして欲しい。③子供がより安全で快適な場所（公園など）を増やして欲しい。④城山公園の遊具を増やして欲しい。⑤高齢者・身体障害者が楽しく不便の無いような所にして欲しい。
21	緑が豊かな、人が過ごしやすい環境。自然と触れ合える町。
22	色々な所に季節の花などを植えるなどして欲しい。道端にごみなどが落ちていないようになっていけば良い。
23	①ごみの少ない環境。②交通機関の発展している環境。
24	私は溝辺町に住んでいるのだが、国分のごみの分別が簡単な気がする。せっかく霧島市になったのだから、統一したごみの分別が必要だと思う。
25	旧山形屋があった場所の通りは、店が賑やかでなく寂しいので、活発な雰囲気にはできないかなと思う。海も綺麗にして欲しい。公園をもっと整備して欲しい。自転車が通る所があまり整備されてない。通る場所はあるが草が生えていたら意味が無いと思う。それに住宅も殆ど無い場所には街灯を置いて欲しい。
26	川をもっと綺麗に。
27	環境を守るために、木などをしっかり育てていき、環境が悪くならないようにして、住みよい霧島市になれば良い。
28	このままで良い。
29	今のままで良いと思う。
30	市の中心では人が多いが、その他の地域は過疎化が進んでいるので対策をして欲しい。また、そのような地域は緑も多いので衛星都市としてアピールしていけば良いと思う。
31	皆が住みたいと思う所にできるようにする。
32	今のままで良い。無駄なものを作らないで欲しい。
33	現在の環境のままで問題無いと思う。
34	今の環境を守り続ける。海を綺麗にする。花を増やす。
35	住みやすい街にするためには、今、隼人、国分では騒音が結構ひどいと思うので（主に夜間のバイク）、夜間の見回りなどをすれば良いと思う。道路交通において、ドライバーの危険な運転が目立つ。何度か轢かれかけたことがあるので、どうにかして欲しい。
36	そのまま。
37	自然豊かで、人と自然との触れ合いが多くなると良い。
38	今のままで。川を綺麗に。渋滞を無くして欲しい。
39	住みやすい町になれば良いと思う。
40	緑を維持しつつ、便利さを追求した環境。
41	福山町から行くバスが少なくて困る。だから、交通の便をもう少し良くして欲しい。
42	よその県の人や外国の人が観光に足を運べるような町。
43	空気が澄んでいて緑が多い所になって欲しい。
44	海岸のごみが一つも無くなるようになれば良いと思う。
45	森林や海が綺麗で、住みやすい環境。
46	海をもっと綺麗に。
47	現状維持で良いと思う。
48	良い環境。
49	都市化するのが一番良いと思う。
50	美の霧島市。
51	交通が不便。
52	ごみの無い、空気とか海も綺麗な環境。
53	空気とか綺麗で、ごみとか落ちていない町。
54	もっと、緑を増やす。
55	映画館やテーマパークをもっと作る。
56	綺麗な川にして、たくさんの鮎を釣りたい。
57	今のまま現状維持して欲しい。これ以上都会化しないで欲しい。

58	変わらない環境。
59	旧国分市の道路の整備。
60	①自然豊かで環境が良い。②良いお店や綺麗な街。③教育が充実していて画期的。④福祉の充実。⑤少子化対策。
61	土地開発etcが進んでも、緑はたくさん残して欲しい。
62	少なくなっている自然を、次の世代までしっかりと残していけるようになれば良いと思う。
63	緑の多い町であって欲しい。できるだけ緑を残して欲しい。景観は良いが、観光客は少ないと思う。観光地にできる所は多いと思うので、もう少し観光商業に力を入れてもらって賑やかな所になって欲しい。
64	あちこちにごみが散らかっているから、ところどころにごみ箱を設置して欲しい。
65	このまま自然がたくさんある市になっていけば良いなあと思う。
66	コンビニなどが増えれば良いと思う。
67	動物と人間が共存できるような霧島市になれば良いと思っている。
68	もう少し商業施設が増えると良いと思う。
69	平和で、交通に不便のない環境になって欲しい。
70	交通の便がもっと豊かになって、若い世代の人たちにも親しめる土地になって欲しい。霧島＝山というイメージが強いので、自然の豊かさをアピールして、もっと活気のある町になれば良いと思う。
71	ただの自然だけではなく、街としての整備された自然みたいなものも必要だと思う。交通手段がもっと充実してくれれば良いと思う。
72	街灯のない路地が無いように、夜歩いても安全なようにして欲しい。公園など憩いの場や植物の多いところがもっと増えて、緑の多い街になると良いと思う。
73	ゲームセンターなどが次々と建てられるのはあまり良くないと思う。若者もたくさんいるこの霧島市には、ファミレスやファーストフード店などしか無いから、カフェ店などを増やせばもっと活気付くと思う。治安が悪くなるゲームセンターなど建てなくて良いと思う。お金の使い方が無駄があるように感じる。
74	季節に応じた花を植え、手入れをして、町全体を綺麗に保てれば良いと思う。
75	今よりもできるだけ緑を削って欲しくない。

問3 居住地区や霧島市全体の環境について

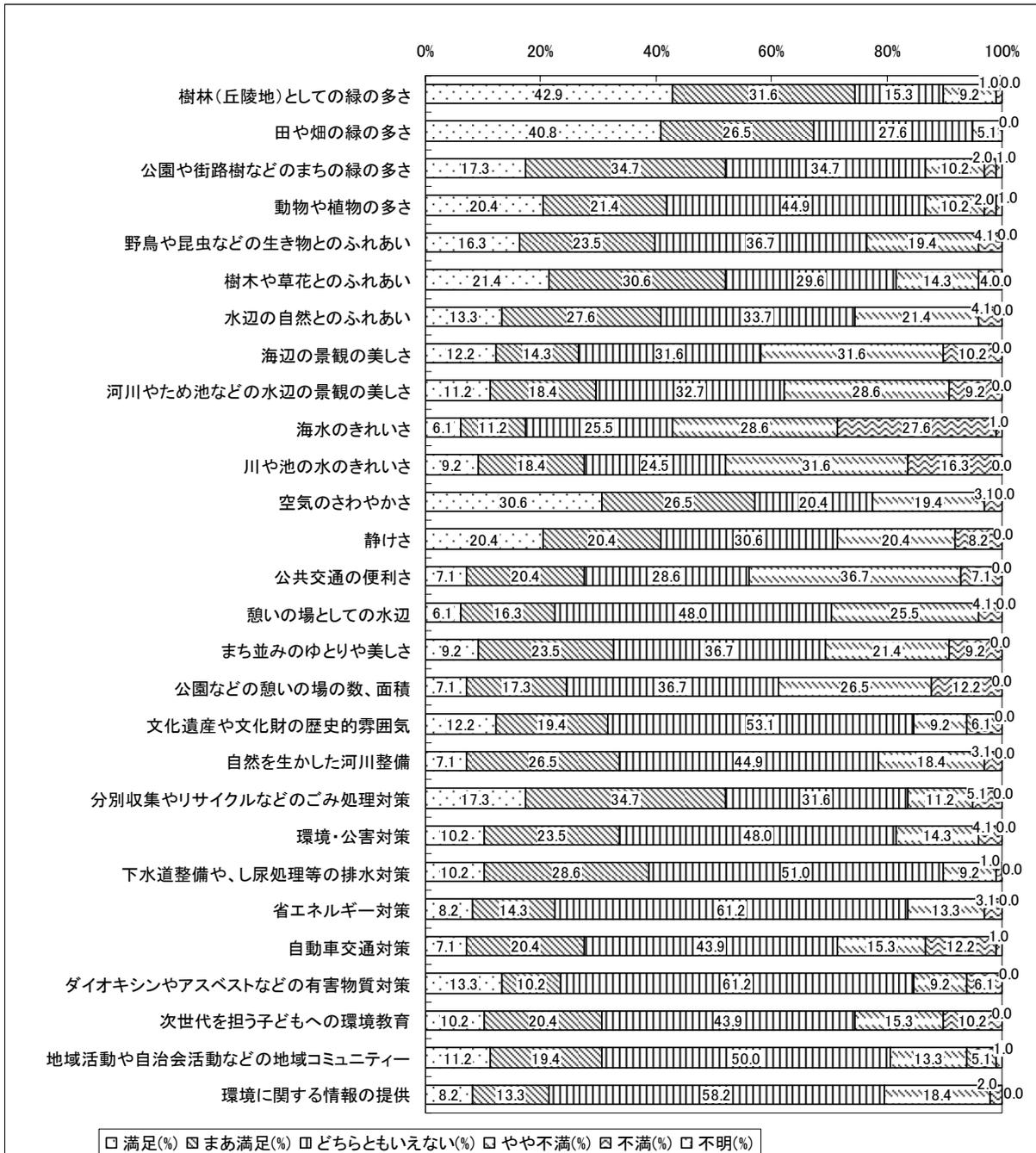
あなたが住んでいる地区の環境について、どの程度満足されていますか。また、霧島市全体の将来の望ましい環境にとってどの程度重要だと思えますか。次の各項目ごとに、あなたのお考えに最も近いものを満足度、重要度それぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

(1) 満足状況

居住地区や霧島市全体の環境に関する満足度（「満足」、「まあ満足」と回答された割合）は、『樹林（丘陵地）としての緑の多さ』の74.5%が最も高く、次いで『田や畑の緑の多さ』（67.3%）、『空気のさわやかさ』（57.1%）となっている。

一方、居住地区や霧島市全体の環境に関する不満度（「不満」、「やや不満」と回答された割合）は、『海水のきれいさ』の56.2%が最も高く、次いで『川や池の水のきれいさ』（47.9%）、『公共交通の便利さ』（43.8%）となっている。

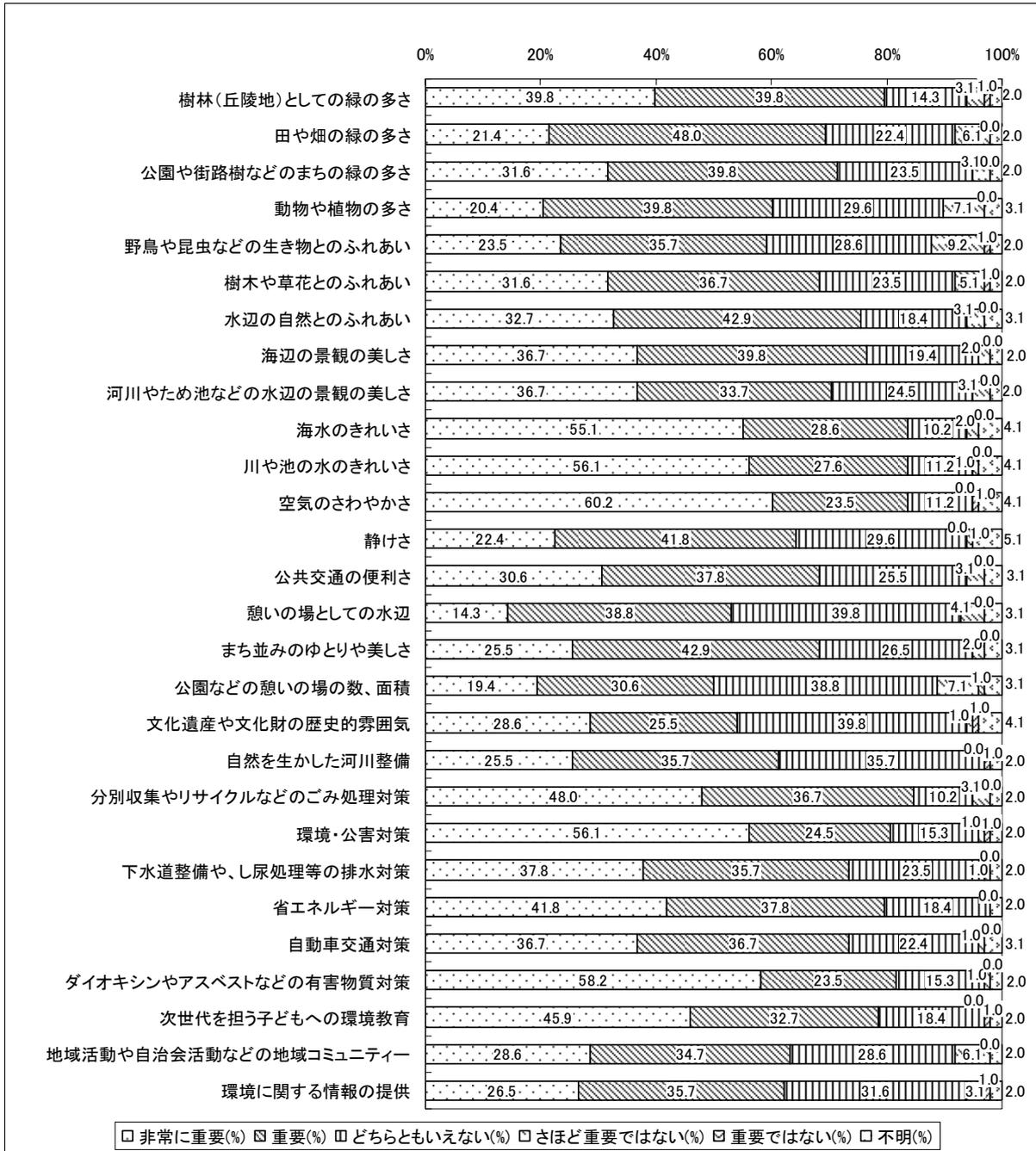
No.	項目	満足(%)	まあ満足(%)	どちらともいえない(%)	やや不満(%)	不満(%)	不明(%)
1	樹林(丘陵地)としての緑の多さ	42.9	31.6	15.3	9.2	1.0	0.0
2	田や畑の緑の多さ	40.8	26.5	27.6	5.1	0.0	0.0
3	公園や街路樹などのまちなぎの緑の多さ	17.3	34.7	34.7	10.2	2.0	1.0
4	動物や植物の多さ	20.4	21.4	44.9	10.2	2.0	1.0
5	野鳥や昆虫などの生き物とのふれあい	16.3	23.5	36.7	19.4	4.1	0.0
6	樹木や草花とのふれあい	21.4	30.6	29.6	14.3	4.1	0.0
7	水辺の自然とのふれあい	13.3	27.6	33.7	21.4	4.1	0.0
8	海辺の景観の美しさ	12.2	14.3	31.6	31.6	10.2	0.0
9	河川やため池などの水辺の景観の美しさ	11.2	18.4	32.7	28.6	9.2	0.0
10	海水のきれいさ	6.1	11.2	25.5	28.6	27.6	1.0
11	川や池の水のきれいさ	9.2	18.4	24.5	31.6	16.3	0.0
12	空気のさわやかさ	30.6	26.5	20.4	19.4	3.1	0.0
13	静けさ	20.4	20.4	30.6	20.4	8.2	0.0
14	公共交通の便利さ	7.1	20.4	28.6	36.7	7.1	0.0
15	憩いの場としての水辺	6.1	16.3	48.0	25.5	4.1	0.0
16	まち並みのゆとりや美しさ	9.2	23.5	36.7	21.4	9.2	0.0
17	公園などの憩いの場の数、面積	7.1	17.3	36.7	26.5	12.2	0.0
18	文化遺産や文化財の歴史的雰囲気	12.2	19.4	53.1	9.2	6.1	0.0
19	自然を生かした河川整備	7.1	26.5	44.9	18.4	3.1	0.0
20	分別収集やリサイクルなどのごみ処理対策	17.3	34.7	31.6	11.2	5.1	0.0
21	環境・公害対策	10.2	23.5	48.0	14.3	4.1	0.0
22	下水道整備や、し尿処理等の排水対策	10.2	28.6	51.0	9.2	1.0	0.0
23	省エネルギー対策	8.2	14.3	61.2	13.3	3.1	0.0
24	自動車交通対策	7.1	20.4	43.9	15.3	12.2	1.0
25	ダイオキシンやアスベストなどの有害物質対策	13.3	10.2	61.2	9.2	6.1	0.0
26	次世代を担う子どもへの環境教育	10.2	20.4	43.9	15.3	10.2	0.0
27	地域活動や自治会活動などの地域コミュニティー	11.2	19.4	50.0	13.3	5.1	1.0
28	環境に関する情報の提供	8.2	13.3	58.2	18.4	2.0	0.0



(2) 重要度

居住地区や霧島市全体の環境に関する重要度（「非常に重要」、「重要」と回答された割合）は、『分別収集やリサイクルなどのごみ処理対策』の84.7%が最も高く、次いで『海水のきれいさ』、『川や池の水のきれいさ』、『空気のさわやかさ』の83.7%となっている。

No.	項目	非常に重要(%)	重要(%)	どちらともいえない(%)	さほど重要ではない(%)	重要ではない(%)	不明(%)
1	樹林(丘陵地)としての緑の多さ	39.8	39.8	14.3	3.1	1.0	2.0
2	田や畑の緑の多さ	21.4	48.0	22.4	6.1	0.0	2.0
3	公園や街路樹などのまちなぎの多さ	31.6	39.8	23.5	3.1	0.0	2.0
4	動物や植物の多さ	20.4	39.8	29.6	7.1	0.0	3.1
5	野鳥や昆虫などの生き物とのふれあい	23.5	35.7	28.6	9.2	1.0	2.0
6	樹木や草花とのふれあい	31.6	36.7	23.5	5.1	1.0	2.0
7	水辺の自然とのふれあい	32.7	42.9	18.4	3.1	0.0	3.1
8	海辺の景観の美しさ	36.7	39.8	19.4	2.0	0.0	2.0
9	河川やため池などの水辺の景観の美しさ	36.7	33.7	24.5	3.1	0.0	2.0
10	海水のきれいさ	55.1	28.6	10.2	2.0	0.0	4.1
11	川や池の水のきれいさ	56.1	27.6	11.2	1.0	0.0	4.1
12	空気のさわやかさ	60.2	23.5	11.2	0.0	1.0	4.1
13	静けさ	22.4	41.8	29.6	0.0	1.0	5.1
14	公共交通の便利さ	30.6	37.8	25.5	3.1	0.0	3.1
15	憩いの場としての水辺	14.3	38.8	39.8	4.1	0.0	3.1
16	まち並みのゆとりや美しさ	25.5	42.9	26.5	2.0	0.0	3.1
17	公園などの憩いの場の数、面積	19.4	30.6	38.8	7.1	1.0	3.1
18	文化遺産や文化財の歴史的雰囲気	28.6	25.5	39.8	1.0	1.0	4.1
19	自然を生かした河川整備	25.5	35.7	35.7	0.0	1.0	2.0
20	分別収集やリサイクルなどのごみ処理対策	48.0	36.7	10.2	3.1	0.0	2.0
21	環境・公害対策	56.1	24.5	15.3	1.0	1.0	2.0
22	下水道整備や、し尿処理等の排水対策	37.8	35.7	23.5	1.0	0.0	2.0
23	省エネルギー対策	41.8	37.8	18.4	0.0	0.0	2.0
24	自動車交通対策	36.7	36.7	22.4	1.0	0.0	3.1
25	ダイオキシンやアスベストなどの有害物質対策	58.2	23.5	15.3	1.0	0.0	2.0
26	次世代を担う子どもへの環境教育	45.9	32.7	18.4	0.0	1.0	2.0
27	地域活動や自治会活動などの地域コミュニティー	28.6	34.7	28.6	6.1	0.0	2.0
28	環境に関する情報の提供	26.5	35.7	31.6	3.1	1.0	2.0



問4 環境問題に対する関心について

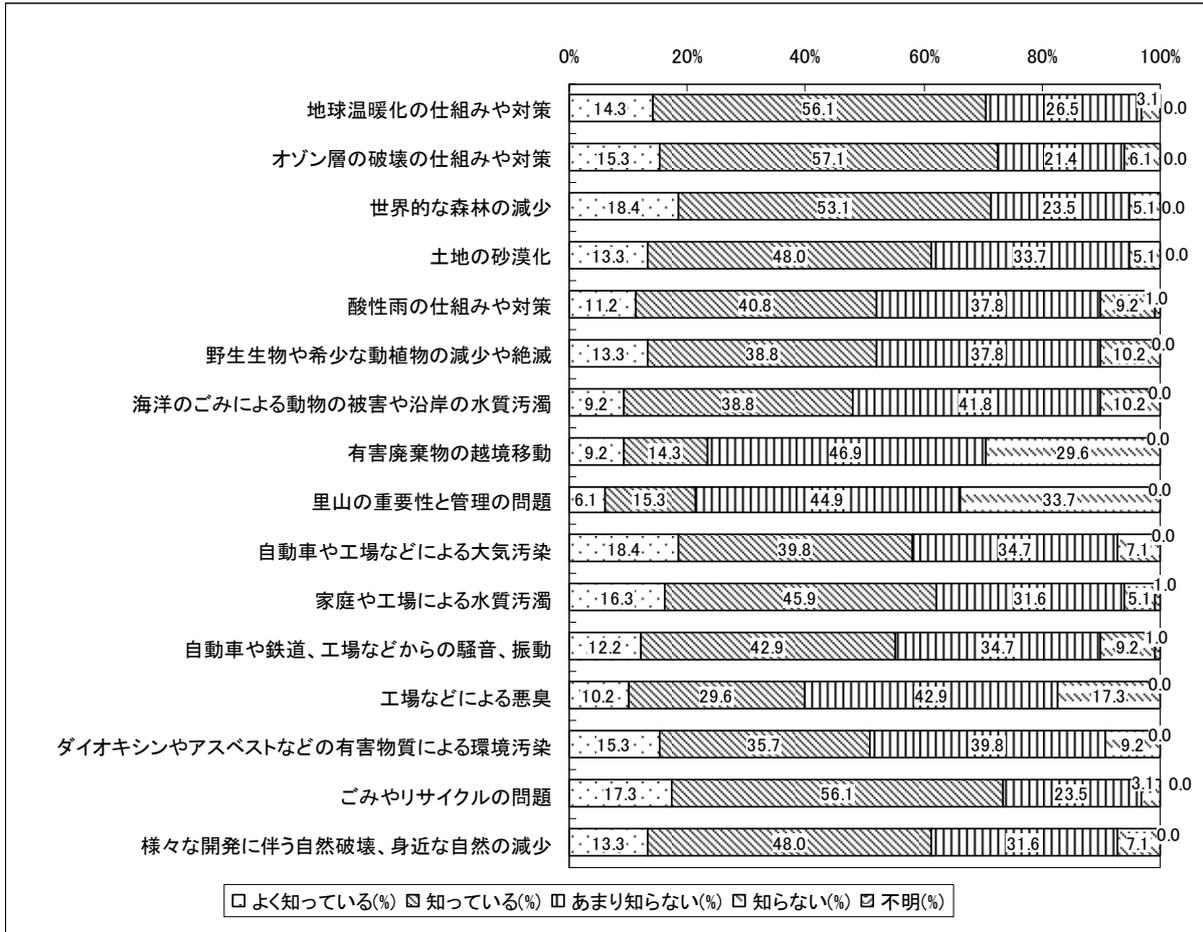
あなたは、「様々な環境問題」についてどの程度ご存じですか。また、興味のあるものはどれですか。次の各項目ごとに、最も近いものを知識の有無、興味の有無それぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

(1) 知識の有無

様々な環境問題に関する認知度（「よく知っている」、「知っている」と回答された割合）は、『ごみやリサイクルの問題』の73.4%が最も高く、次いで『オゾン層の破壊の仕組みや対策』（72.4%）、『世界的な森林の減少』（71.5%）となっている。

一方、様々な環境問題に関する認知されていない割合（「あまり知らない」、「知らない」と回答された割合）は、『里山の重要性と管理の問題』の78.6%が最も高く、次いで『有害廃棄物の越境移動』（76.5%）、『工場などによる悪臭』（60.2%）となっている。

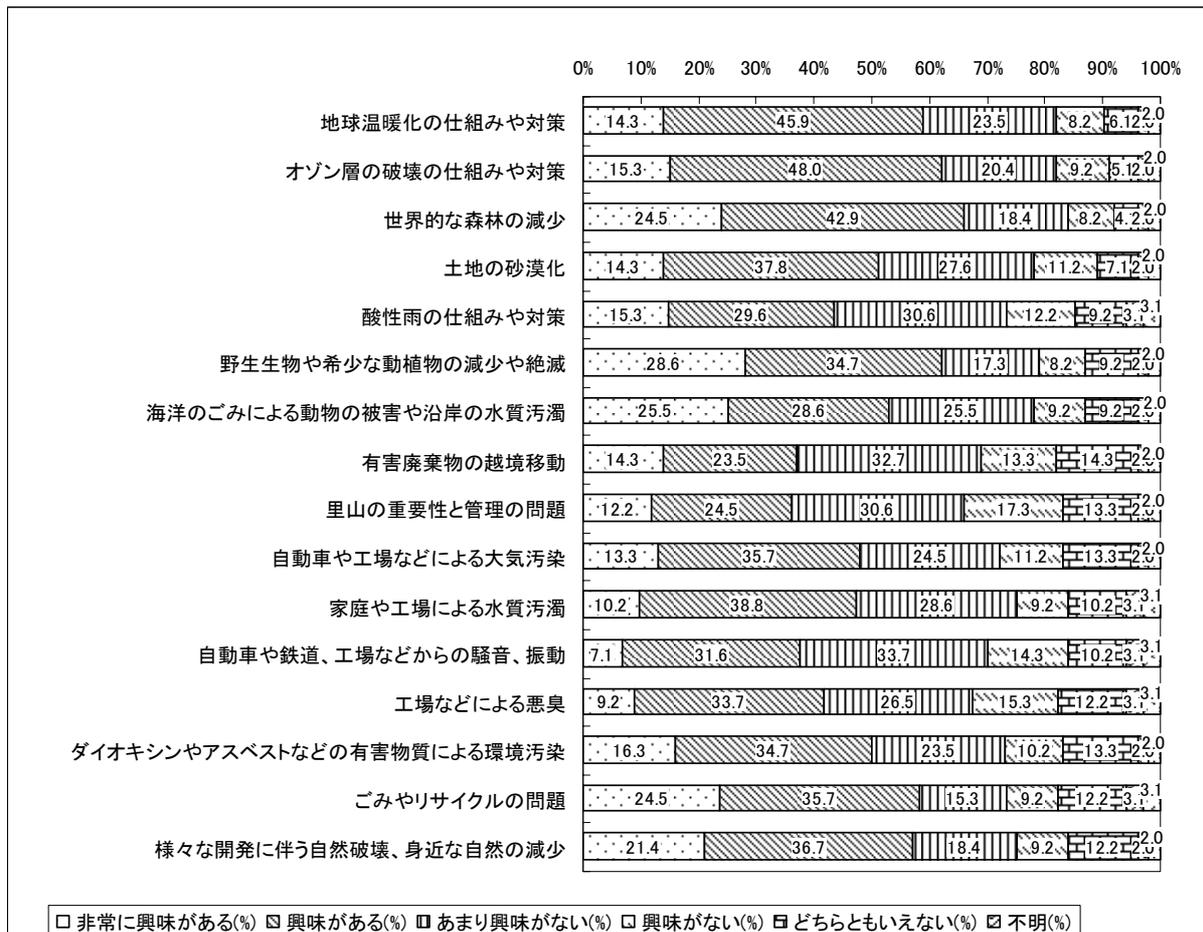
No.	項目	よく知っている(%)	知っている(%)	あまり知らない(%)	知らない(%)	不明(%)
1	地球温暖化の仕組みや対策	14.3	56.1	26.5	3.1	0.0
2	オゾン層の破壊の仕組みや対策	15.3	57.1	21.4	6.1	0.0
3	世界的な森林の減少	18.4	53.1	23.5	5.1	0.0
4	土地の砂漠化	13.3	48.0	33.7	5.1	0.0
5	酸性雨の仕組みや対策	11.2	40.8	37.8	9.2	1.0
6	野生生物や希少な動植物の減少や絶滅	13.3	38.8	37.8	10.2	0.0
7	海洋のごみによる動物の被害や沿岸の水質汚濁	9.2	38.8	41.8	10.2	0.0
8	有害廃棄物の越境移動	9.2	14.3	46.9	29.6	0.0
9	里山の重要性と管理の問題	6.1	15.3	44.9	33.7	0.0
10	自動車や工場などによる大気汚染	18.4	39.8	34.7	7.1	0.0
11	家庭や工場による水質汚濁	16.3	45.9	31.6	5.1	1.0
12	自動車や鉄道、工場などからの騒音、振動	12.2	42.9	34.7	9.2	1.0
13	工場などによる悪臭	10.2	29.6	42.9	17.3	0.0
14	ダイオキシンやアスベストなどの有害物質による環境汚染	15.3	35.7	39.8	9.2	0.0
15	ごみやリサイクルの問題	17.3	56.1	23.5	3.1	0.0
16	様々な開発に伴う自然破壊、身近な自然の減少	13.3	48.0	31.6	7.1	0.0



(2) 興味の有無

様々な環境問題に関する関心度（「非常に興味がある」、「興味がある」と回答された割合）は、『世界的な森林の減少』の67.4%が最も高く、次いで『オゾン層の破壊の仕組みや対策』と『野生生物や希少な動植物の減少や絶滅』の63.3%となっている。

No.	項目	非常に興味がある(%)	興味がある(%)	あまり興味がない(%)	興味がない(%)	どちらともいえない(%)	不明(%)
1	地球温暖化の仕組みや対策	14.3	45.9	23.5	8.2	6.1	2.0
2	オゾン層の破壊の仕組みや対策	15.3	48.0	20.4	9.2	5.1	2.0
3	世界的な森林の減少	24.5	42.9	18.4	8.2	4.1	2.0
4	土地の砂漠化	14.3	37.8	27.6	11.2	7.1	2.0
5	酸性雨の仕組みや対策	15.3	29.6	30.6	12.2	9.2	3.1
6	野生生物や希少な動植物の減少や絶滅	28.6	34.7	17.3	8.2	9.2	2.0
7	海洋のごみによる動物の被害や沿岸の水質汚濁	25.5	28.6	25.5	9.2	9.2	2.0
8	有害廃棄物の越境移動	14.3	23.5	32.7	13.3	14.3	2.0
9	里山の重要性と管理の問題	12.2	24.5	30.6	17.3	13.3	2.0
10	自動車や工場などによる大気汚染	13.3	35.7	24.5	11.2	13.3	2.0
11	家庭や工場による水質汚濁	10.2	38.8	28.6	9.2	10.2	3.1
12	自動車や鉄道、工場などからの騒音、振動	7.1	31.6	33.7	14.3	10.2	3.1
13	工場などによる悪臭	9.2	33.7	26.5	15.3	12.2	3.1
14	ダイオキシンやアスベストなどの有害物質による環境汚染	16.3	34.7	23.5	10.2	13.3	2.0
15	ごみやリサイクルの問題	24.5	35.7	15.3	9.2	12.2	3.1
16	様々な開発に伴う自然破壊、身近な自然の減少	21.4	36.7	18.4	9.2	12.2	2.0



問5 環境づくりに対する行動について

環境づくりは、住民の協力なしでは行うことができません。あなたは、よりよい環境づくりに対して普段どのようなことを行っていますか。次の各項目ごとに、あてはまるものを選んで番号に○印をつけてください。

環境保全行動の実施率（「いつも実行している」、「時々実行している」と回答された割合）は、『 unnecessary電気のこまめな消灯』の89.8%が最も高く、次いで『余暇活動の際はなるべく自然を傷つけない配慮』（80.6%）、『物は大切にし修理して長く使う』（74.5%）となっている。

一方、実行していないが今後実施したいと回答された割合は、『県や市が行う環境行事への参加』の60.2%が最も高く、次いで『省エネルギー型の家庭電化製品の購入』（58.2%）、『生ごみの堆肥化・減量化』（56.1%）となっている。

No.	項目	いつも実行している(%)	時々実行している(%)	実行していないが今後実施したい(%)	今後もするつもりはない(%)	不明(%)
1	unnecessary電気のこまめな消灯	40.8	49.0	8.2	2.0	0.0
2	冷暖房の設定温度などエネルギーの節約	29.6	43.9	21.4	5.1	0.0
3	公共交通機関、徒歩、自転車などの利用	30.6	28.6	30.6	10.2	0.0
4	エコドライブ	25.5	20.4	44.9	7.1	2.0
5	食用油や食べかすを排水口から流さない工夫	38.8	18.4	36.7	6.1	0.0
6	米のとぎ汁の再利用	7.1	15.3	55.1	22.4	0.0
7	洗剤の適正使用	16.3	29.6	42.9	11.2	0.0
8	買い物袋(マイバッグ)の持参	6.1	14.3	55.1	24.5	0.0
9	過剰包装は断る	13.3	26.5	50.0	10.2	0.0
10	使い捨て製品はなるべく買わない	9.2	27.6	49.0	13.3	1.0
11	詰め替え商品の購入	39.8	26.5	25.5	8.2	0.0
12	リサイクルできる商品の購入	13.3	27.6	40.8	18.4	0.0
13	再生紙などのリサイクル商品の購入	8.2	30.6	42.9	18.4	0.0
14	環境ラベルの表示のある環境にやさしい商品の購入	9.2	23.5	53.1	14.3	0.0
15	買い物の時の製品の成分表示チェック	13.3	26.5	39.8	20.4	0.0
16	省エネルギー型の家庭電化製品の購入	12.2	15.3	58.2	14.3	0.0
17	節水	29.6	30.6	34.7	5.1	0.0
18	ごみの減量	12.2	43.9	40.8	2.0	1.0
19	資源ごみの分別や資源物回収への協力	30.6	36.7	28.6	3.1	1.0
20	生ごみの堆肥化・減量化	15.3	14.3	56.1	14.3	0.0
21	店舗の資源回収への協力	29.6	32.7	29.6	8.2	0.0
22	リサイクルマーケット・リサイクルショップの利用	12.2	24.5	43.9	19.4	0.0
23	物は大切にし修理して長く使う	34.7	39.8	22.4	3.1	0.0
24	自然とふれあうよう心がける	12.2	38.8	40.8	8.2	0.0
25	余暇活動の際はなるべく自然を傷つけない配慮	46.9	33.7	18.4	1.0	0.0
26	地域の環境保全に関する活動への参加	6.1	23.5	53.1	16.3	1.0
27	講演会、講習会などの環境学習への参加	5.1	11.2	51.0	32.7	0.0
28	県や市が行う環境行事への参加	3.1	9.2	60.2	27.6	0.0
29	テレビやピアノの音を外に出さない	28.6	30.6	30.6	9.2	1.0
30	環境家計簿の実施	6.1	4.1	39.8	50.0	0.0
31	家の庭やベランダの緑を増やす	18.4	28.6	37.8	15.3	0.0
32	環境や省エネ対策について家族での団らん	4.1	22.4	42.9	30.6	0.0

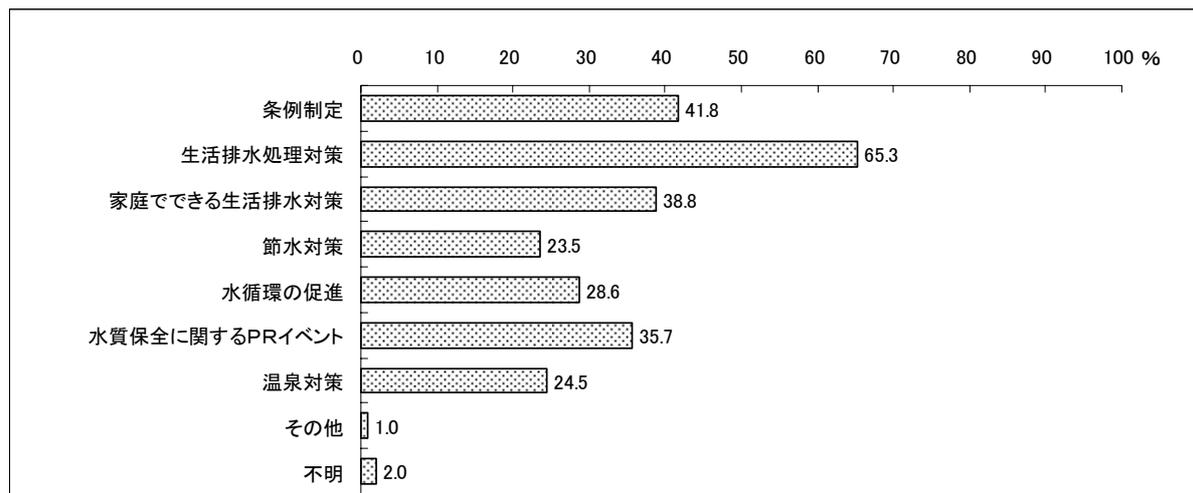


問6 河川の水質保全について

市内を流れる清流「天降川」等を守り育むためには、関係するあらゆる主体が連携して、健全な水循環のあり方を検討していく必要があります。河川の水質保全を図るために重要と思うことに3つ以内で○をつけてください。

河川の水質保全対策は、『生活排水処理対策』の65.3%が最も多く、次いで『条例制定』(41.8%)、『家庭でできる生活排水対策』(38.8%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	天降川等清流保全条例(仮称)等を制定し、水質保全対策を総合的に推進する。	41	41.8
2	公共下水道の整備や浄化槽の設置など、生活排水処理対策を推進する。	64	65.3
3	米のとぎ汁の利用など家庭でできる生活排水対策を実践する。	38	38.8
4	節水コマの利用や雨水貯留槽等を設置など、節水対策を推進する。	23	23.5
5	雨水浸透ますを設置などにより雨水を地下に浸透させ、水循環を促進する。	28	28.6
6	河川一斉清掃など天降川等の水質保全に関するPRイベントを実施する。	35	35.7
7	温泉関係のホテル・旅館が連携し、水質保全対策を推進する。	24	24.5
8	その他	1	1.0
9	不明	2	2.0



【その他の回答】

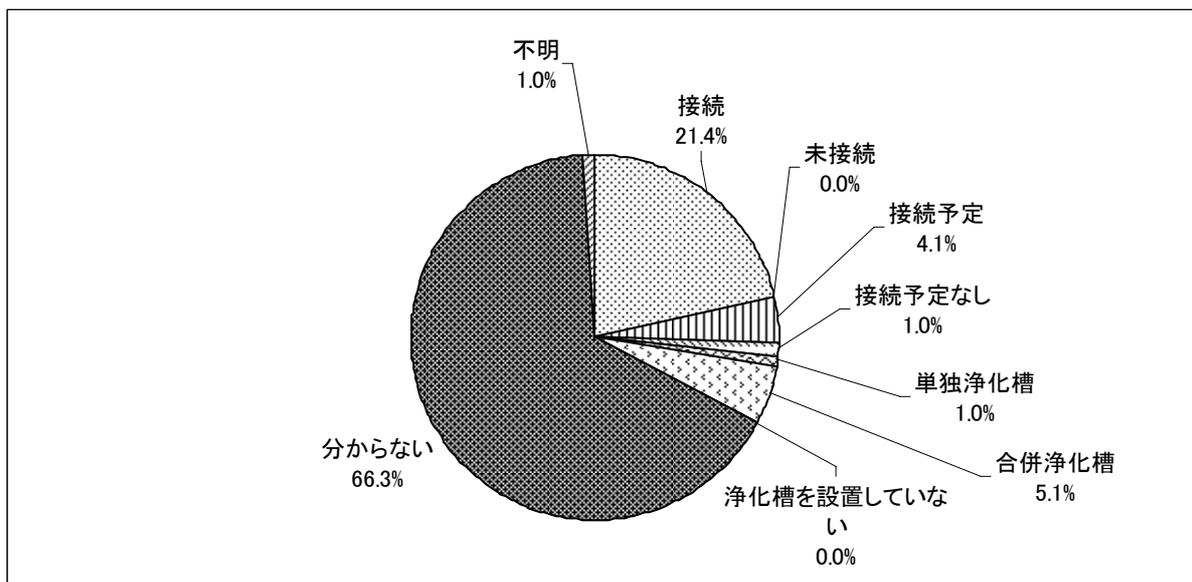
- 地域で環境に優しい洗剤などを作り配布する。
- EM 活性液・EM だんごの河川への投入。

問7 下水道への接続状況及び浄化槽の設置状況について

「天降川」等の水質保全対策を推進するためには、各家庭における下水道への接続や浄化槽の設置が必要です。下水道への接続及び浄化槽の設置に関してあてはまるものを一つ選び○をつけてください。

生活排水の処理状況は、『分からない』と回答された方が 66.3%と最も多く、次いで『下水道へ接続』(21.4%)、『合併浄化槽を設置』(5.1%) となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	下水道の整備区域内であり、既に接続している。	21	21.4
2	下水道の整備区域内であるが、未だ接続していない。	0	0.0
3	下水道の計画区域内であり、下水道整備後に接続する予定。	4	4.1
4	下水道の計画区域内であるが、接続する予定はない。	1	1.0
5	下水道の計画区域外であり、単独浄化槽を設置している。	1	1.0
6	下水道の計画区域外であり、合併浄化槽を設置している。	5	5.1
7	下水道の計画区域外であるが、浄化槽を設置していない。	0	0.0
8	分からない	65	66.3
9	不明	1	1.0

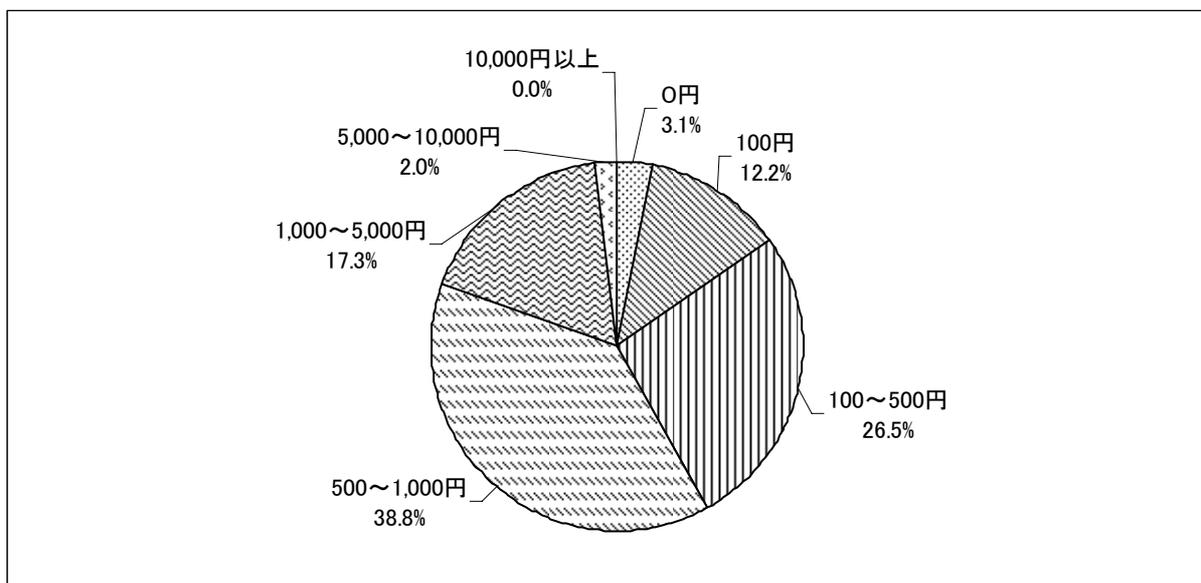


問8 自然環境保全基金について

霧島市は風光明媚な霧島連山や錦江湾に注ぐ清流天降川、山麓から平野部まで点在する温泉群など様々な環境資源を有しています。これらの環境資源を保全・活用するために「環境保全基金」を設立した場合、あなたは、年間いくらまでなら負担してもよいとお考えですか？あてはまるものを一つ選び○をつけてください。

自然環境保全基金については、『500円～1,000円』が38.8%と最も多く、次いで『100円～500円』(26.5%)、『1,000～5,000円』(17.3%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	0円	3	3.1
2	100円	12	12.2
3	100円～500円	26	26.5
4	500円～1,000円	38	38.8
5	1,000円～5,000円	17	17.3
6	5,000円～10,000円	2	2.0
7	10,000円以上	0	0.0
8	その他	0	0.0
9	不明	0	0.0

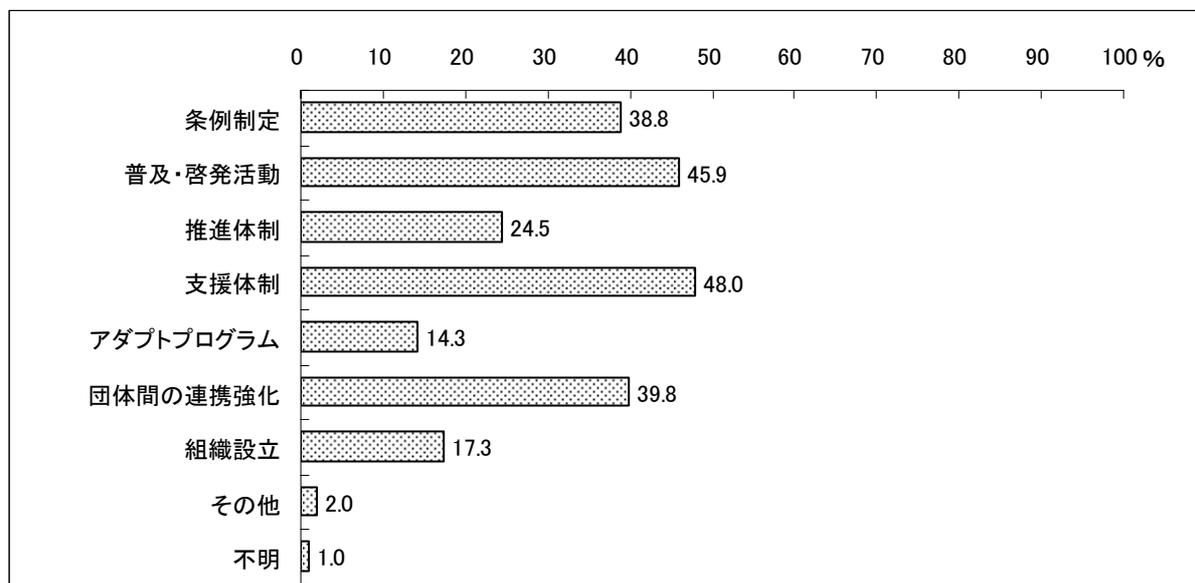


問9 環境美化について

モラルの低下によるごみのばい捨てや不法投棄は、依然として環境問題の上位に位置づけられています。あなたは、霧島市の環境美化を推進するために、どのような対策が有効だと思いますか。3つ以内で○をつけてください。

環境美化の有効な対策については、『支援体制』が48.0%と最も多く、次いで『普及・啓発活動』(45.9%)、『団体間の連携強化』(39.8%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	環境美化条例を制定し、環境美化対策を総合的に推進する。	38	38.8
2	環境美化意識の普及・啓発活動(イベント・キャンペーン)を推進する。	45	45.9
3	環境美化推進地区の指定や環境美化推進団体の登録など環境美化活動の推進体制を構築する。	24	24.5
4	清掃用具の提供や収集ごみの回収など市の支援体制を強化する。	47	48.0
5	アダプトプログラム(一定期間の公共の場所を養子にみたくて、市民が里親となって養子の美化(清掃)を行い、行政がこれを支援する制度)を検討する。	14	14.3
6	環境美化活動団体の連携強化を図る。	39	39.8
7	(仮称)環境美化推進連絡協議会等の組織を立ち上げ、市民・事業者・行政の連携体制を構築する。	17	17.3
8	その他	2	2.0
9	不明	1	1.0

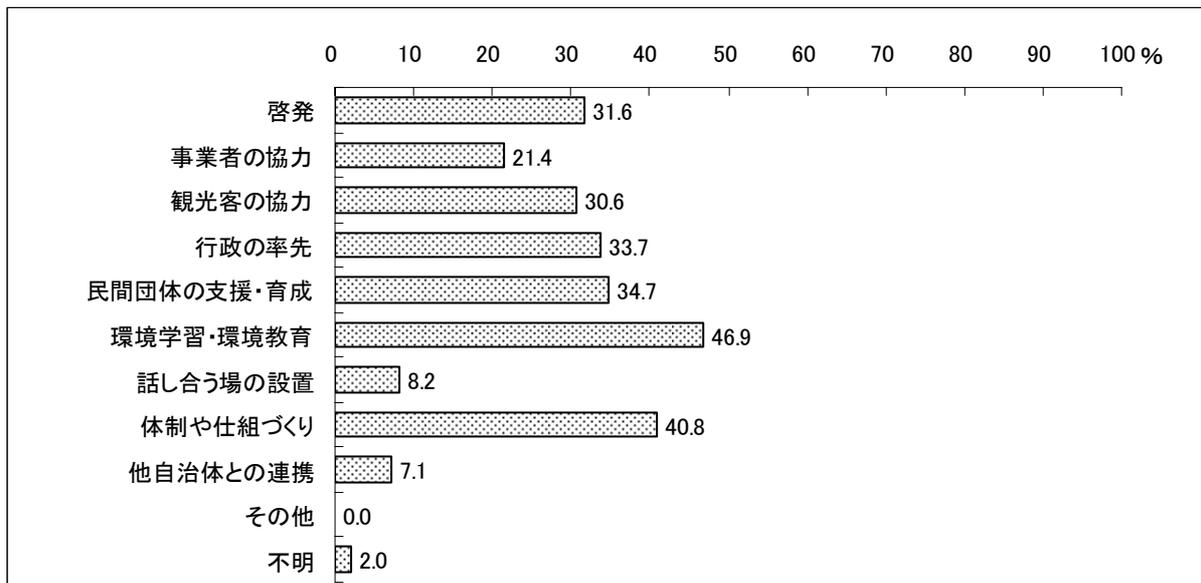


問10 環境保全の推進について

環境保全に、行政や市民、事業者が協力して取り組んでいくために重要と思うことを、3つ以内で○をつけてください。

環境保全対策を推進するために重要なことについては、『環境学習・環境教育』が46.9%と最も多く、次いで『体制や仕組づくり』(40.8%)、『民間団体の支援・育成』(34.7%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	市民に積極的に環境啓発を行い、取り組みを働きかける	31	31.6
2	事業者が事業所の環境保全を進めるとともに、市民の取り組みにも協力する	21	21.4
3	観光客にも環境保全の理解を求め、環境保全型の観光に協力を求める	30	30.6
4	行政が率先して取り組み、手本を示す	33	33.7
5	環境保全に係わるボランティアや民間団体を支援、育成する	34	34.7
6	大人にも子供にも環境学習、環境教育を進める	46	46.9
7	環境保全について、行政や市民、事業者がお互いに話し合う場を設ける	8	8.2
8	自然環境保全やリサイクルなど、環境保全の効果的な体制や仕組み等をつくる	40	40.8
9	他の自治体と連携し、協力する	7	7.1
10	その他	0	0.0
11	不明	2	2.0



【その他の回答】

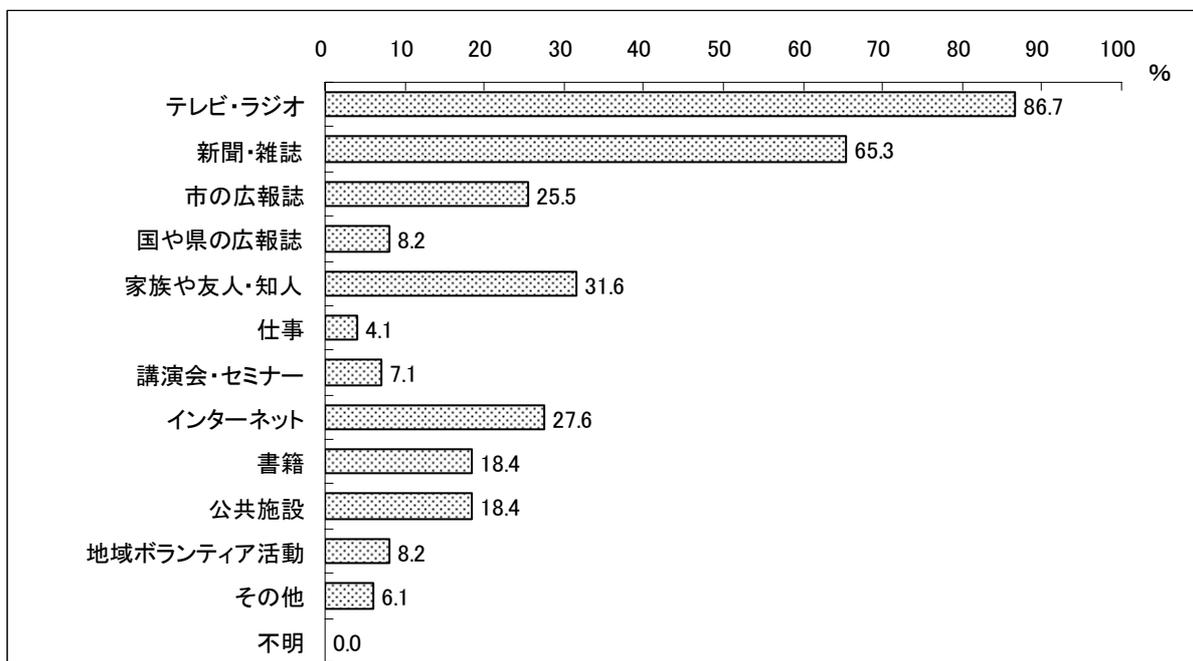
○まず、市の役員が行動で示し、市民に呼びかける。

問 1 1 環境に関する情報の収集について

あなたは普段、どんな方法で環境の情報を入手していますか。次の中から、よく利用している方法をすべて選んで番号に○印をつけてください。

環境情報の入手方法については、『テレビ・ラジオ』が 86.7%と最も多く、次いで『新聞・雑誌』(65.3%)、『家族や友人・知人』(31.6%) となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	テレビ・ラジオから	85	86.7
2	新聞・雑誌から	64	65.3
3	市の広報誌やパンフレットから	25	25.5
4	国や県の広報誌やパンフレットから	8	8.2
5	家族や友人・知人から	31	31.6
6	勤務先・取引先など仕事を通じて	4	4.1
7	講演会、セミナーから	7	7.1
8	インターネットから	27	27.6
9	書籍から	18	18.4
10	公共施設においてあるチラシから	18	18.4
11	地域のボランティア活動を通じて	8	8.2
12	その他	6	6.1
13	不明	0	0.0



【その他の回答】

- 学校の授業でも少し。
- 授業を通じて。

問12 回答者の属性について

(1) 学校

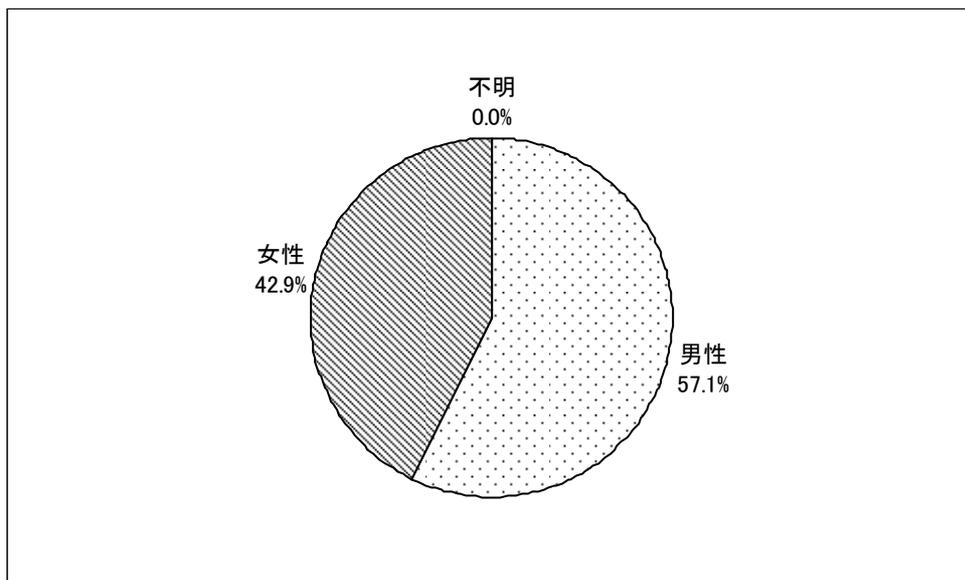
No.	項目	件数	割合(%)
1	鹿児島第一高校	10	10.2
2	国分高校	25	25.5
3	国分中央高校	25	25.5
4	隼人工業高校	10	10.2
5	福山高校	10	10.2
6	牧園高校	8	8.2
7	鹿児島工業高等専門学校	10	10.2

(2) 学年

No.	項目	件数	割合(%)
1	1年	11	11.2
2	2年	81	82.7
3	3年	1	1.0
4	4年	0	0.0
5	5年	5	5.1

(3) 性別

No.	項目	件数	割合(%)
1	男性	56	57.1
2	女性	42	42.9
3	不明	0	0.0



自由意見

連番	自由意見
1	現在の社会は運動不足がちの子供が多いので積極的に地域にスポーツ施設を増やして欲しい。
2	市が運営する運動場やスポーツのできる場所を作ってもらいたい。
3	今の霧島市にもっと緑を増やして欲しい。あと環境を良くするためのボランティアを皆が分かるように知らせて欲しい。次に人と人の交流を良くしたい。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車で走っている時にいつ車が来るか分からないような道があり、できればミラーを付けて欲しい。 ・危ない道や通りにくい（狭い）道があるので道路の整備をして欲しい。 ・もっと皆（若い人から老人）が楽しめる所を作って欲しい。
5	山にごみを捨てないようにする。
6	霧島市は、とても広くていい所で、緑も多くて歴史的資料館もあるのでいいと思う。公園も年々増えてきていて子供が自由に遊ぶ場所も数多くある。今後も良く発展するといい。
7	ごみの分別があまり分からないので、高校生にも分かるように図で説明して欲しい。霧島市は山や海があるが海の方はあまり接する機会が無いので噴水を作って欲しい。市の中に花壇や木々を増やし緑溢れる街づくりをして欲しい。道路が混雑するところは危険で空気も汚れてしまうので、どうにかして欲しい。工場から出る排水なども市がきちんと検査して、川に汚れたものを流して欲しくない。霧島市は合併したことにより自然と町がより近くなった。そのせいか、住みやすくなったし、交通も便利になった。
8	大人になっても自慢できる山や川などの自然を残して欲しい。
9	ごみの分別が厳しくなったわりにはあまり守られていないと聞く。できればもう少し分かり易くして欲しい。地球で、ごみ拾いなどをやれば分別する習慣も自然に身に付くのではないか。
10	たくさんの植物や海・川など自然を大事にしていきたい。そして、皆で色々な環境のことを学んで、地球が綺麗になるように、そして環境問題が少しずつ解決していくように協力していきたい。
11	環境のことを考えるが、実際一人一人しないと結果は出ないので、「どうせ、無理」とか思わず、少しでもやってみようと思えたら環境も変わると思った。
12	山や川などに捨ててあるごみなどを、できる限り減らして欲しい。あと、川の草などを取ったほうがいいと思う。
13	できるだけカーブの少ない道にして欲しい。
14	山肌が見えているところが見苦しいので、なるべく見えない様に工夫して欲しい。（土砂災害の予防にもなると思う）
15	ごみの分別表を作って各家庭に配って欲しい。ごみ袋は中身が見えるものでないといけないうのはわかるのが、もう少し色のついたものにして欲しい。
16	木を切らないで欲しい。
17	ごみのばい捨てについて、モラルの低下を原因とするなら、低学年のうちに基本的な教養を教え込むべきだと考える。また、子供にモラルが無いのなら、大半は親も大したモラルが無いことが多い。もしくは躾をすることができていないはずなので、親としての教育を行ったほうがいいのではないかとも思う。子供の躾を学校に押しつける親は見苦しくて仕方が無いから。
18	私は、田舎育ちでよく外で遊んだ。そこでは、たくさんの森や動物達がたくさんいた。しかし、今では全てにおいて自然が減少していると感じる。だから、もう少し自然を優先に考え、人間だけでなく森も動物達も住みよい町づくりを心がけて欲しいと思う。
19	各地域にもっとごみ箱等を設置する。
20	最近、いつも通る通学路には、ドライバーが捨てたとみられるごみが溢れている。そのごみが無くなるのが一番良いが、それ以上にドライバーのモラルが向上して欲しいといつも感じている。
21	綺麗になるように心掛けたい。
22	売地を増やそうとして、自然を破壊し過ぎていると思う。ごみが多い。
23	線路上に人がいることなどが無いように工夫して欲しい。

10. 教員アンケート調査結果

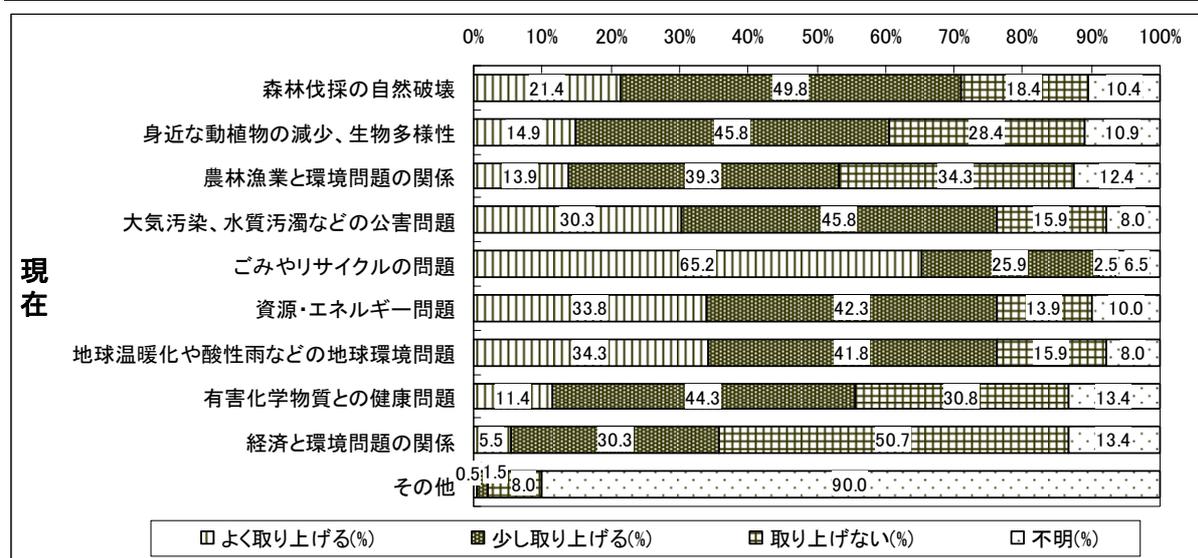
問1 環境教育で取り上げる内容について

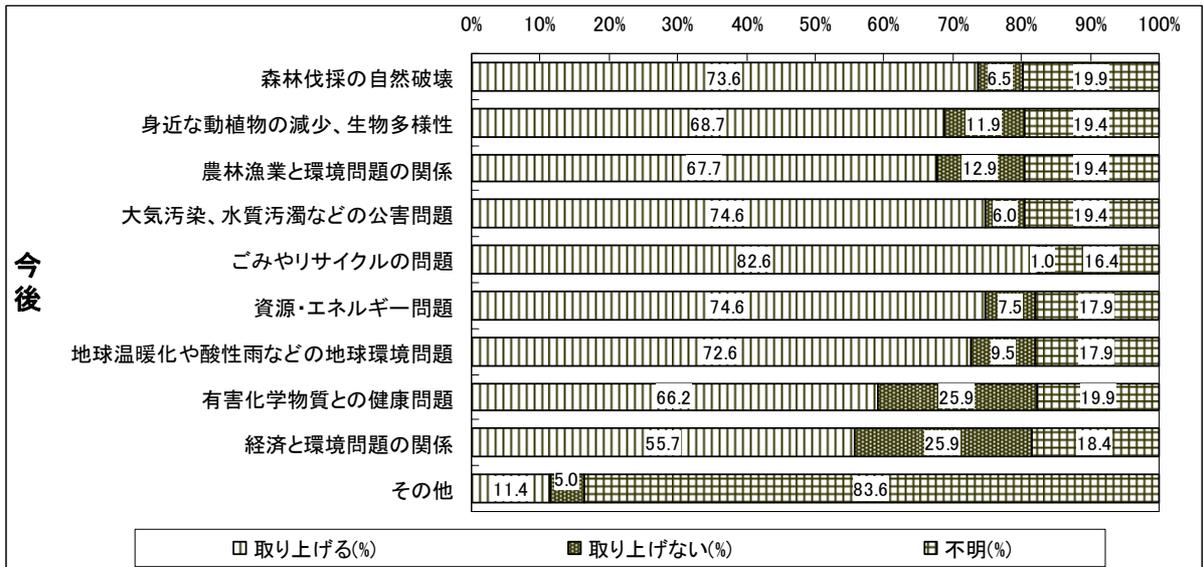
環境教育を実践する中で、現在環境問題として取り上げることの多い内容はどのようなものですか。また今後、環境教育で取り組む必要があるとお考えになっている内容はどのようなものですか。あてはまるものを1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

現在、環境教育で取り上げる内容（「よく取り上げる」、「少し取り上げる」と回答された割合）は、『ごみやりサイクルの問題』の91.1%が最も多くなっている。

今後、環境教育で取り上げる内容も、『ごみやりサイクルの問題』の82.6%が最も多くなっている。

No.	項目	現在				今後		
		よく取り上げる(%)	少し取り上げる(%)	取り上げない(%)	不明(%)	取り上げる(%)	取り上げない(%)	不明(%)
1	森林伐採の自然破壊	21.4	49.8	18.4	10.4	73.6	6.5	19.9
2	身近な動植物の減少、生物多様性	14.9	45.8	28.4	10.9	68.7	11.9	19.4
3	農林漁業と環境問題の関係	13.9	39.3	34.3	12.4	67.7	12.9	19.4
4	大気汚染、水質汚濁などの公害問題	30.3	45.8	15.9	8.0	74.6	6.0	19.4
5	ごみやりサイクルの問題	65.2	25.9	2.5	6.5	82.6	1.0	16.4
6	資源・エネルギー問題	33.8	42.3	13.9	10.0	74.6	7.5	17.9
7	地球温暖化や酸性雨などの地球環境問題	34.3	41.8	15.9	8.0	72.6	9.5	17.9
8	有害化学物質との健康問題	11.4	44.3	30.8	13.4	66.2	25.9	19.9
9	経済と環境問題の関係	5.5	30.3	50.7	13.4	55.7	25.9	18.4
10	その他	0.5	1.5	8.0	90.0	11.4	5.0	83.6





【その他の回答】

- 公共マナー（車からのごみの投げ捨て）。
- 開発との関係。
- 食品添加物と健康。

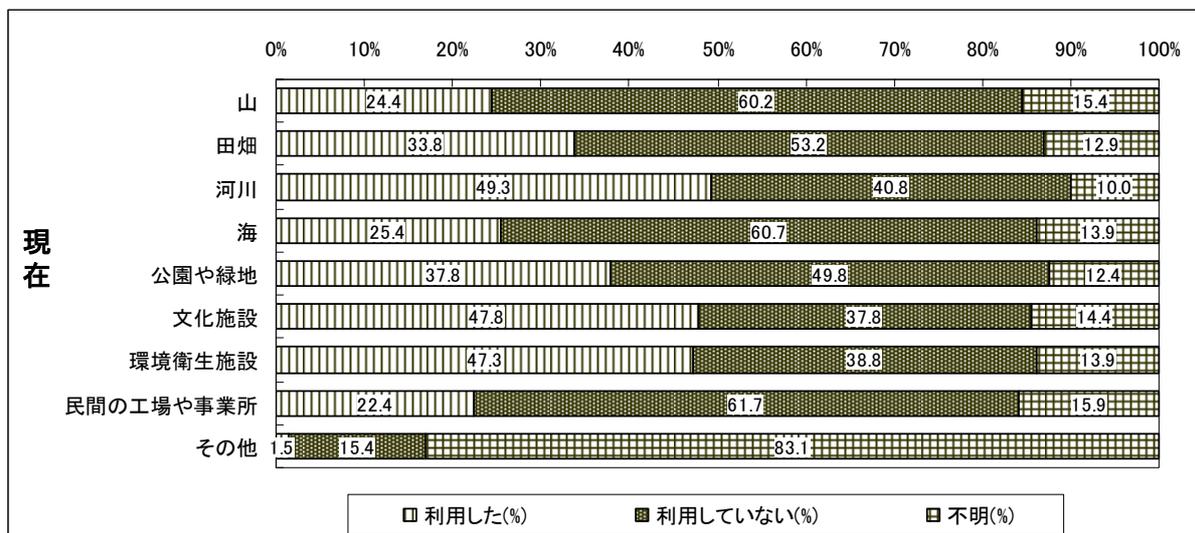
問2 環境教育を行っている場所について

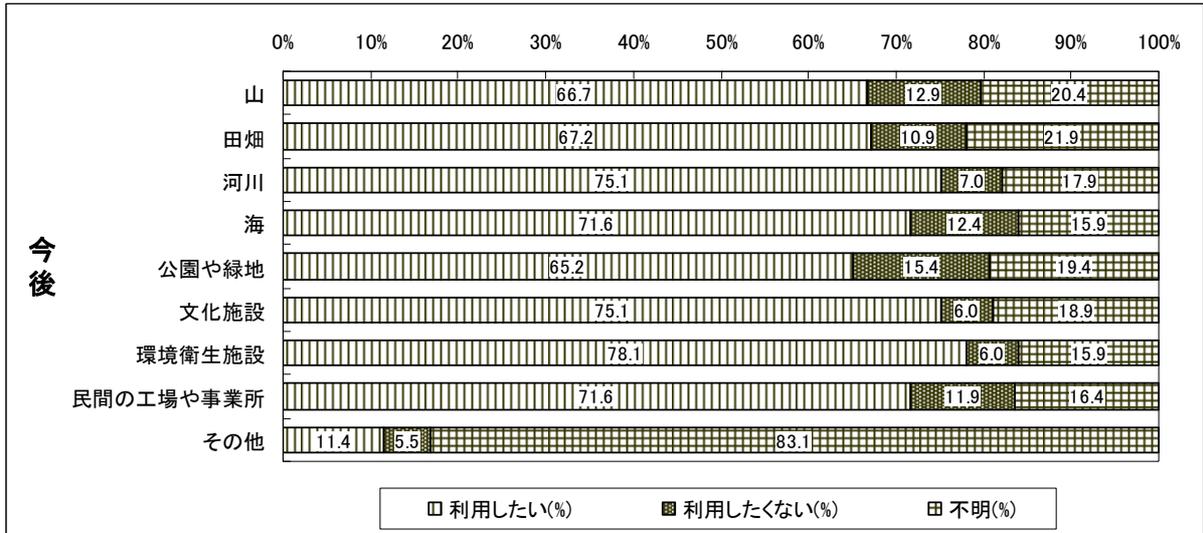
学校外で環境教育に利用したことがある、あるいは今後利用したいと思う場所はどこですか。該当するもの1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

現在、環境教育を行っている場所の利用割合は、『河川』の49.3%が最も多く、次いで『歴史資料館、水族館、科学センターなど文化施設』(47.8%)、『清掃センター、下水道処理場など環境衛生施設』(47.3%)となっている。

今後、環境教育で利用したい場所は、『清掃センター、下水道処理場など環境衛生施設』の78.1%が最も多く、次いで『河川』と『歴史資料館、水族館、科学センターなど文化施設』の75.1%となっている。

No.	項目	現在			今後		
		利用した(%)	利用していない(%)	不明(%)	利用したい(%)	利用したくない(%)	不明(%)
1	山	24.4	60.2	15.4	66.7	12.9	20.4
2	田畑	33.8	53.2	12.9	67.2	10.9	21.9
3	河川	49.3	40.8	10.0	75.1	7.0	17.9
4	海	25.4	60.7	13.9	71.6	12.4	15.9
5	公園や緑地	37.8	49.8	12.4	65.2	15.4	19.4
6	歴史資料館、水族館、科学センターなど文化施設	47.8	37.8	14.4	75.1	6.0	18.9
7	清掃センター、下水道処理場など環境衛生施設	47.3	38.8	13.9	78.1	6.0	15.9
8	民間の工場や事業所	22.4	61.7	15.9	71.6	11.9	16.4
9	その他	1.5	15.4	83.1	11.4	5.5	83.1





【その他の回答】

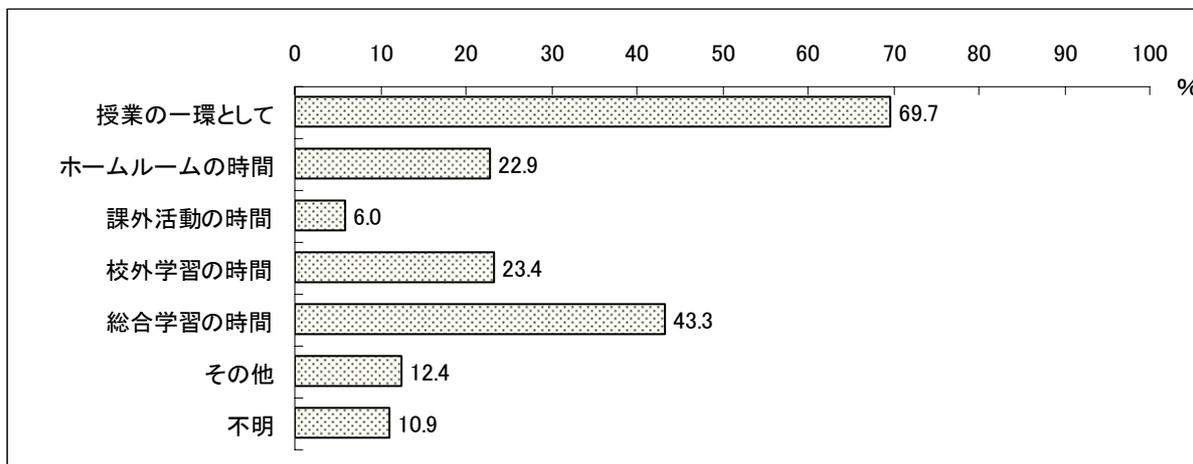
- 役所、支所など。
- 教室。
- ごみ処理場。(未来館)

問3 環境問題に触れる機会について

どのような機会に子どもたちと環境問題について話しますか。該当するものを全て選び、その番号に○印をつけてください。また、それぞれの具体的な内容例を教えてください。

環境問題に触れる機会については、『授業の一環として触れている』の69.7%が最も多く、次いで『総合学習の時間』(43.3%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	授業の一環として触れている	140	69.7
2	ホームルームの時間を利用している	46	22.9
3	クラブ活動などの課外活動の時間を利用している	12	6.0
4	林間学校や社会見学などの校外学習の時間を利用している	47	23.4
5	総合学習の時間を利用している	87	43.3
6	その他	25	12.4
7	不明	22	10.9



【具体的内容例】

(1) 授業の一環として触れている。

1	4年 社会科 ごみや水について。
2	社会 (3学期政治分野にて)。
3	生活科、理科、社会、国語、総合。
4	国語の説明文に関連付けて。社会の歴史問題と関連付けて。
5	社会科 (ごみの行方を追う内容)。
6	社会のごみのゆくえ、水とくらし。
7	社会・国体。
8	健康分野2年。
9	保体の授業。
10	音楽の授業。
11	英語・ごみ問題。
12	教材書内言の補充説明として。
13	保健体育 (健康と現実)。

14	科学や技術が発展してきた結果として、様々な環境問題が発生したので、逆には科学や技術を利用した環境保全の考え方を考えている。
15	ポスターの授業（美術）テーマの選択の際、環境について扱う。
16	社会（気候のところ、自然災害のところ、歴史の工業発展の中での公害など）。
17	社会の授業。
18	美術科、自然保護やごみ・リサイクルなどポスターのテーマとして。
19	美術（町の環境・自然エネルギーなど）。
20	保健体育（環境と健康）。
21	総合学習の時間に、水や空気、リサイクル、エネルギー等のテーマに調べる学習をする。
22	理科の授業で、新聞の切抜きを使って子供たちに最新の情報を提供している。
23	理科（地球温暖化、エネルギー問題、食物連鎖）。
24	もの作り、木材の特徴（技術）。
25	理科の授業で、環境にかかわる内容があるときは毎回話をしている。
26	家庭科の授業の中で、ごみの分別や、生活排水による河川の汚染について触れている。衣服の再利用をし、夏休みの課題の作品を制作している。
27	3年生の社会科（公民）。
28	教科の教材に書かれている場合。
29	理科、気象、大気、身の回りの物質の区別。
30	英語・リサイクルについてなど、教材に出てきたとき。
31	英語の題材として（教科書の内容とあわせて）。
32	国語の文章関連として。
33	美術・ポスターの製作（省エネコンテスト）。選択美術（自然物を利用したリサイクルアート・ワイルドアート）。
34	技術科で、技術の進歩の話をする中で、反比例して環境が悪化しているということ。
35	レイチェル・カーソンの話。
36	理科において、エネルギーや環境問題の原因について触れる。
37	美術ポスター製作時、環境問題についての本を多数用意して手に取らせ導入の方法として取り入れている。
38	授業の中で、森林や地球の温暖化のことを、ニュースを参考にして話す。
39	理科・気象、大気、身の回りの物質の区別 3年生でエネルギー、環境についての単位がある。ニュース等で大きな話題になったとき、子供たちから二酸化炭素による温暖化はよく言葉として聞かず。
40	道徳…「美しい自然を大切にしよう」というねらいのもと、自然にはどのようなものがあるか考えさせ、今その自然がどのような状況にあるのかを気付かせる。そして、自分たちができることを話し合った。
41	道徳などで導入部分で取り上げたりしている。
42	図工等、リサイクル材料を活用
43	理科の中で、自然環境を守るための方策を学ぶ。
44	社会（ごみ、水、昔の暮らし等についての学習）。理科（身近な自然の学習）。
45	図画工作の身辺材、廃材を使った授業。
46	図工での廃材等利用した工作。
47	社会科（工場の安全、環境への配慮）。
48	理科「流れる水のはたらき」、社会「自動車工場」の“これからの工業生産”。
49	社会-森林の重要さ・水道のしくみ等、理科-電気。
50	ごみ問題について考える（国語）。木製ベンチ製作（理科）農林事務所の出先講座。
51	生活、道徳。
52	水のしくみ（社会）などでは、水質汚濁について調べ、下水処理場などの働きについて学んだ。
53	社会科、家庭科で、環境やごみ問題について取り上げている。
54	社会（ごみのゆくえ、水はどこへ）。

55	理科、社会（ごみのゆくえ）。
56	算数で、油を流すとそれを綺麗にするのに大量の水が必要となる。
57	生活科 秋さがし等で。
58	社会科 5年「工業の発達と公害」。その他地域学習において。
59	国語の教材、資料の一部として（ごみ問題）。総合的な学習の時間のテーマ学習「環境」。
60	社会 ごみ問題。
61	社会科、総合学習、道徳、生活科。
62	カビを利用した食品や工業製品について（総合学習）。生ごみや諸ごみの減量化について（社会）。
63	生活科（川へ探検した際）、探検の発表で
64	総合的な学習の時間、社会科。
65	総合的な学習の時間（川について）、社会（ごみのゆくえ）。
66	理科、6年 地球と生き物のくらし、生き物のくらしと環境、ものの燃え方と空気、人と環境、植物の体と働きなど多数。
67	社会科、理科、生活科。
68	図工で材料を無駄な使い方をしている時、給食で偏食、残食をしている時、各教科、鉛筆やノート・消しゴムを無駄に使っている時。
69	国語、社会、家庭科、算数。
70	社会科「ごみ」問題、「水のゆくえ」について学ぶ際。
71	生活科、理科。
72	家庭科：ごみやリサイクルについて（ペットボトルから再生される布など）。
73	地理：温暖化によって、極地の氷が溶け、太平洋の島々が水没する例など。
74	理科：エネルギー、自然環境の問題など。
75	社会：公民・・・公害、環境。保健：2年次、環境と健康。
76	社会：ごみ問題。
77	各教室で使用している電気はどこから供給され、どのように使われているかについて触れた。
78	社会：水のゆくえ、ごみはどこへ。
79	社会：水・ごみ・廃油から石鹸づくり。
80	道徳：自然愛・動物愛護・理科・社会の中の環境に関すること。
81	道徳の時間。
82	国語・社会。
83	生活科：虫、生き物など。図工：廃材利用。
84	総合的な学習の時間。社会：私達の生活、企業の取り組み、ごみのゆくえ。
85	生活科。
86	国語：単元名「ごみ問題について考える」、社会：自動車のリサイクル。
87	家庭：調理時のごみの分別、洗剤の節約、環境に配慮した住まい方等。
88	6年理科：4月地球と生き物のくらし（天然記念物や絶滅種）、6月植物のからだとはたらき（CO ₂ とO ₂ ）、9月生き物のくらしと環境（食物連鎖や吸収水）、12月水溶液の性質とはたらき（酸性雨）、5月人と環境。5年理科：10月流れる水のはたらき（河川）、5月電気のはたらき（太陽光発電）、4月～3月生き物の一年（野山の探さく）。
89	道徳・国語科・社会科。
90	社会：3年（工場・スーパーマーケット）、4年（ごみ）、5年（いろいろな産業）。
91	道徳。
92	社会。
93	数学で教科書の例題に池や山が出てくる。このとき話をする。関数などで気温の表を掲示したりする。
94	学級弁論大会。
95	保健の授業。
96	社会：地理・公民。

97	国語：内容が環境問題と関連している教材がある。
98	社会科：森林破壊、地球温暖化、資源エネルギー問題。地理・公民。
99	国語：「未来をひらく微生物」環境問題。
100	理科、技術の授業の中で。
101	社会科：学習内容にたくさん含まれているので。
102	社会の授業で、リサイクル、ごみ、川等。
103	国語：ごみ・リサイクル問題。
104	社会：水のゆくえ、ごみはどこへ（4年）、農林水産業（5年）。
105	地球温暖化の問題。6年理科：物の燃え方と空気。
106	社会科：町の様子の変化、宅地化や工場、生活用品、水とくらしなど。
107	社会：「水はどこから」や「ごみはどこへ」などの単元で触れた。
108	国語：説明文の内容。社会：環境問題。
109	社会科：公害。
110	国語：教材の中で関係したものがあつたとき、発展的に。
111	英語科：ボランティア活動について、友人の意見を聞く。自分の意見を発表する。地域の清掃活動について言及した。（3Rについてなど）リサイクル活動。
112	総合的な学習（環境学習）保健の授業（2年生）。
113	地理・公民。
114	美術：ポスターを描かせるとき、環境問題についても学んだ。
115	国語：説明文（昨年度から「魚を育てる森」などで、今年度なら「未来をひらく微生物」などで）。
116	理科：エネルギーや資源、実験後の水溶液の処理など。
117	道徳：自然を大切にするという教材で。
118	理科のときや総合的な学習の時間で。
119	公害問題の学習（地理・歴史・公民）、身近な地域の学習（地理）、日本の自然環境を概観する学習（地理）、産業・資源についての学習（地理）、国際問題を地球市民としての立場からの学習（公民）。
120	公害問題（保体の授業）、リサイクルなど（保体の授業）。
121	国語：内容はまだ触れていないが、教材に説明文として入っていたようだ。
122	理科：エネルギー自然の利用と環境温暖化。
123	国語科・社会科・総合的な学習。
124	社会：買い物の仕方、お店の工夫、リサイクル・エコマーク等について。
125	社会：ごみのゆくえ。
126	小学5年生社会科：漁業の学習で、森と海とに関係を学習する場面。
127	社会：上下水道やごみ処理について学習した際、水質汚濁や大気汚染について触れた。
128	理科：学習の中で、燃料によるCO ₂ の発生や光合成や他にも光電池を利用したクリーンエネルギー等。
129	社会・国語：関連する内容が出てきたとき。
130	道徳：資料を中心として考える。
131	小学校4年生の社会：「ごみはどこへ」。
132	社会科、総合。
133	国語：ごみ問題について考える。
134	社会科の単元で。
135	国語・社会。
136	社会。
137	生活科：動植物の観察、社会科、国語科：説明文の発展。
138	社会、学級活動。
139	原子力の日ポスターコンクールへの取組を通して、資源エネルギー問題や原子力発電について授業も行った。ごみ清掃工場の見学を通して、資源のリサイクル等について学んだ。

140	社会：ごみ・水。
141	社会：ごみの行方や資源について。
142	道徳：「みんなのこうえん」皆がニコニコして、過ごせるにはどうしたらいいのか。

(2) ホームルームの時間を利用している

1	新聞記事を利用して話をするなど。
2	「もったいない」の話をする。
3	地域などで新聞にのっているもの
4	紙やアルミなどの再利用が環境保全に役立っている。
5	最近の気象状況より（温暖化など）ごみの分別。
6	ごみの分別。
7	募金を集める時、森林の減少などの話をした。
8	ごみの分別について。
9	ごみの分別。
10	緑のはね募金に関する話。
11	公園、学校周辺の様子について。
12	ごみの分別について。物を大切にすることについて。
13	ごみの分別が悪い時などは、指導を通してリサイクルなどの話をしている。
14	ごみの分別について。
15	学級のごみ出し（分別）について。
16	「地球にやさしい学校にするために」を議題に話し合い活動。
17	新聞やテレビのニュースなどを取り上げて。
18	朝・帰りの会等も。
19	ニュースや新聞などから。
20	新聞の記事などで、気になるようなものがあつたとき。
21	教師の説話。身近な環境汚染。
22	ごみ問題。
23	ごみの分別。
24	ごみを見て、使えるものは最後まで使うようにする。無駄遣いをしないように。
25	時々、新聞等で話題になっていることを話す。
26	学級活動。
27	学活。
28	地球温暖化のニュースなどについて少し話したりした。
29	弁論大会。
30	物を大切にする、身近な道具等を大切にすることが自然保護に繋がる。
31	ニュースなど。
32	ごみの分別。
33	学級の中でのごみの捨て方や、物の取り扱いなど。
34	新聞などのニュースを通して。
35	新聞記事を活用した話。
36	地球温暖化などを話題に話した。節水・節電などが環境破壊を止めることへ繋がる。
37	自動車の排ガスや、夏の高温について・・・自分たちが子供の頃との違い。
38	ニュース等をもとに話をしている。
39	新聞記事から話をする。
40	新聞記事等を使って。
41	ごみの分別について、季節の食物や話題から。
42	ごみの分別の仕方。
43	総合・学活：花を植えるなど。

44	ニュースなどで取り上げられていること、動物や自然について。
45	指導の適時を見付けて指導している。

(3) クラブ活動などの課外活動の時間を利用している

1	部活で出たごみの分別。
2	調理後のごみ分別。
3	自然科学クラブでは、生態系について触れ、樹木などを調べに行くこともある。
4	有機栽培による花づくり（総合学習）。
5	後片付けのごみの分別のときなど。
6	焼却する際にオゾン層を破壊するなど。
7	ごみの分別。
8	掃除等で、ごみの分別やリサイクルの必要性について考えた。
9	総合的な学習の中で。
10	ボランティアで、ごみを集めさせたりして、ごみの処理について語る。

(4) 林間学校や社会見学などの校外学習の時間を利用している

1	ごみのことや、公害など。
2	遠足。
3	宿泊学習等。
4	一日遠足などの中での校外授業
5	総合的な学習の一環として、一日体験学習を実施している。例えば、自動車販売所を訪問して、エコカーについて学習する。
6	林の散策をしながら、ごみ拾いなどをしながら。
7	県民交流センター内「生命と環境の学習館」の利用。敷根清掃センター見学。
8	遠足。（山登り）
9	遠足で飛行機会社の見学をしている。「燃料」の話をした。
10	宿泊学習での炊飯活動などでの資源の大切さ等（火おこし）。
11	遠足。
12	遠足等。
13	川の流れの観察（理科）～天降川へ見学に行く。
14	森林教室による林と環境について。
15	町探検。
16	浄水場見学、クリーンセンター見学等。
17	浄水場の仕組み。
18	ごみ処理場、リサイクルセンター見学。
19	ごみ処理や、リサイクル活動について。
20	集団宿泊学習。
21	遠足：霧島の貴重な動植物の保護やごみの持ち帰りについて。
22	リサイクル工場見学。
23	社会：天降川リサイクルセンター。
24	科学館、宿泊学習、一日遠足。
25	リサイクルセンター見学や公園利用の際。
26	ごみの分別などについて。
27	校外学習での施設訪問（見学）。
28	作物栽培。
29	3年：スーパーマーケットの見学、食品工場の見学。
30	工場見学。

31	職場体験学習。
32	集団宿泊学習で海を親しみながら、環境について考える基盤を作る。
33	”昔のくらしと街づくり”（社会）の単元で歴史資料館に行ったり、遠足で掃除センターの見学に行ったりした。
34	清掃センター。
35	水道部の見学。
36	敷根清掃センターや隼人水道部の見学。
37	集団宿泊学習での山登り、キャンプ場で。発電所・ごみ処理施設見学で。
38	一日遠足で、水俣病の資料館を訪問。
39	未来館の見学等。
40	集団宿泊学習。
41	社会科見学…清掃センター。
42	清掃センターを見学した際、環境に配慮した工夫について学習した。
43	理科の学習で川の見学や地層見学に出かけている。
44	公園や関連施設を訪れた時。
45	宿泊施設（登山）。

(5) 総合学習の時間を利用している

1	海、川の水や生き物、ごみ等、子供たちがテーマを持って調べれば学習をする活動。
2	インターネット利用の調べ学習。
3	干潟について。
4	米作り（無農薬、有機肥料）、検校川（生き物調べ）。
5	干潟の生態系について学習した。
6	川の様子を調べて。
7	1年次に環境をテーマに清掃センターの見学をした。
8	インターネット・図書の利用。
9	1年次・理科。
10	自然・環境とテーマに、少し学習したことがある。
11	ふるさと農業、ふるさと九州、ふるさとと職など。
12	施設見学、エコ。
13	総合的な学習の時間に、水や空気、リサイクル、エネルギー等をテーマに調べ学習をする。
14	エネルギー問題、発電と地球温暖化。
15	ごみ問題について考える。
16	排油を利用した石鹼など。
17	自然と環境について、学習（調べ）しているとき。
18	地域を知る学習の一つとして、下井海岸での清掃作業。
19	調べる学習を通して。
20	環境問題（ごみ・リサイクルなど）農業体験。
21	ごみ拾いなどのボランティア活動。
22	体験学習として、ボランティア活動。
23	グループ・別学習で取り組んでいる。
24	清掃活動、ボランティア。
25	川の学習（天降川の調査）。
26	川の生物、環境。
27	子供たちが環境に関するテーマでそれぞれ調べ学習を行い、その結果をもちより、話し合いを行う。
28	地域の自然について問題点を追求。
29	酸性雨や温暖化について調べ学習した。

30	環境問題について。
31	計画に従って実施（資源、動植物）（リサイクル）。
32	地域学習の一つとして。
33	テーマ学習「環境」でビデオを見せた。その後、様々なテーマごとに調べ、学習を進めている。 例）ダイオキシン、酸性雨、地球温暖化…。
34	さつまいも栽培から焼酎づくりまでの学習。
35	郷土の川に校外学習に出かける。
36	ごみ問題、リサイクル活動について。
37	昔の暮らしについて調べる。
38	地域の自然について学ぶ際。
39	ごみ分別・資料化の作業。
40	畑での栽培活動。
41	畑の利用等。
42	社会科のごみの学習の発表として、詳しく調べていく。
43	4年（環境）、3年（霧島を調べる）。
44	リサイクルについて学ぶ。
45	環境教育をテーマとして揚げた時に。
46	ホテル用水路清掃、霧島自然観察会。
47	河川のそうじに全校で出かけた。
48	総合的学習：自然観察会・集団宿泊学習等。
49	弁論大会で環境問題をテーマにする。
50	以前、ごみの処理場の見学・調査を行った。
51	川で自然と触れ合い、環境について考えた。
52	川や自然について。
53	稲作り。
54	自然と仲良し。
55	昔の暮らしと現在の生活の変化。
56	総合的な学習で、郷土について学ぶとき。
57	生徒会、保体部の活動をして。
58	インターネットや書物を使つての調べ学習。発電所や清掃センターなどの施設見学。
59	環境学習。
60	中学1年生では、大きなグループに分かれて調べる学習をした。
61	身近な環境についての調べ学習。
62	ごみ処理場の見学や、地熱発電所の見学。
63	クリーン作戦。
64	環境問題をテーマに学習。
65	1年生の生命と環境で学習している。
66	環境学習。
67	一学年で行う「わが町牧園」での学習。
68	河川のごみの種類や場所を調べた。
69	郷土学習：川の生物、ごみ問題、ごみのリサイクル。
70	調査活動・発表活動。
71	森林について学ぶ。
72	近くの川について調べよう（小学4年生）。
73	環境問題（ごみ）。
74	米作り。
75	川の水質調査。
76	米作り。

77	清掃工場や浄水場の見学。
78	川の水質検査有機農法による米づくり（アイガモ）。
79	環境。

(6) その他

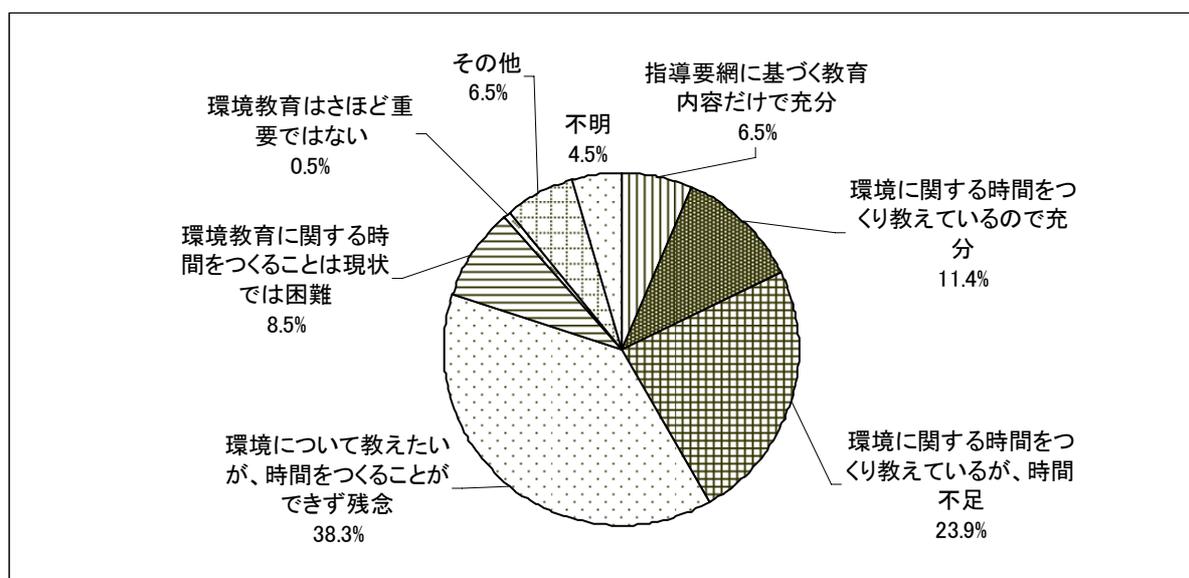
1	給食。
2	生活科や掃除の時間。
3	清掃時間など。
4	清掃指導（リサイクルについても触れる）。一人一鉢、学級園の世話（緑化）。
5	電力・水等、私から見て生徒たちが無駄遣いしていると判断するその都度、注意を兼ねて指導している。
6	遠足と兼ねて海岸のごみ拾い。
7	数学では扱わない。
8	学校行事（遠足、学年宿泊学習など）。
9	道徳の時間。
10	給食ごみの分別。
11	理科選択において、身近な環境問題調べを行っている。原因・現状・対策に基づいて調査。
12	一日遠足「登山」で山の抱える問題など学習に取り入れた。
13	生活科（川遊び、秋探し等）。
14	遠足等でごみを捨てない。
15	地元霧島の登山を通じた地形、植物等の自然学習。
16	校外学習の時にごみが放置されているのを見て、環境問題に利用する。
17	ごみの分別BOXを置く。プリント類のリサイクル。水の出しっぱなし、電機のつけっぱなしを極力しない。
18	給食の時間に飲む牛乳のパックは飲み終わった後はどのようになっているかということを考えさせた。
19	給食の時間等。
20	全校朝会で「気候が現在より2℃高くなったらどんなことが起きるか、+2℃を避けるためにどんなことができるか」ということで話した。
21	給食：ストローや牛乳パックなどの資源のリサイクルの是非など。
22	掃除、給食指導の中で、水や食物について話をする。
23	ボランティア活動・・・川のごみ拾い。
24	新聞や身近な問題の中からタイムリーな話題があったら取り上げている。
25	学級や学習生活の中で生じる地理分別等に関する問題を、その都度みんなで考えるようにしている。
26	ごみの分別。
27	全校朝会のとき、講話の内容として環境問題を取り入れ、生徒に話をしている。

問4 環境教育を行う時間について

あなたは学校教育の中で環境教育を行う時間についてどのようにお考えですか。該当するものを1つだけ選びその番号に○印をつけてください。

環境教育を行う時間については、『環境について教えたいが、時間をつくることができず残念』の38.3%が最も高く、次いで『環境に関する時間をつくり教えているが、時間が足りない』(23.9%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	指導要綱に基づく教育内容だけで充分	13	6.5
2	環境に関する時間をつくり教えているので充分	23	11.4
3	環境に関する時間をつくり教えているが、時間が足りない	48	23.9
4	環境について教えたいが、時間をつくることができず残念	77	38.3
5	環境教育に関する時間をつくることは現状では困難であり仕方がない	17	8.5
6	環境教育はさほど重要ではないと考えている	1	0.5
7	その他	13	6.5
8	不明	9	4.5



【その他の回答】

- 資料が不足している。
- 時間の設定は難しいが折に触れ実施。
- 教科や学活、総合などで個々に行われている内容の関連を見直し、全体計画を作って、計画的に行うことが時間を有効に使う為に必要。
- 教師自身も勉強不足。
- その場に応じて話す。
- 要綱に基づく教育内容プラス機会を捉えた指導が必要。
- 教科学習を関連させて考えている。
- 授業の中で関連付けたり、発展的に取り扱う。
- 教科の中で関連事項として扱う。
- 朝の会などで、話をしている。
- 環境に関する時間を増やし、充実させていきたい。
- 学校での生活の中で環境について、考える時間があるが充分であるかどうかは分からない。
- 中学3年間で、一年間は総合学習で充実した環境教育の学習をしているので今後もそのように続けていけたら良いと考える。

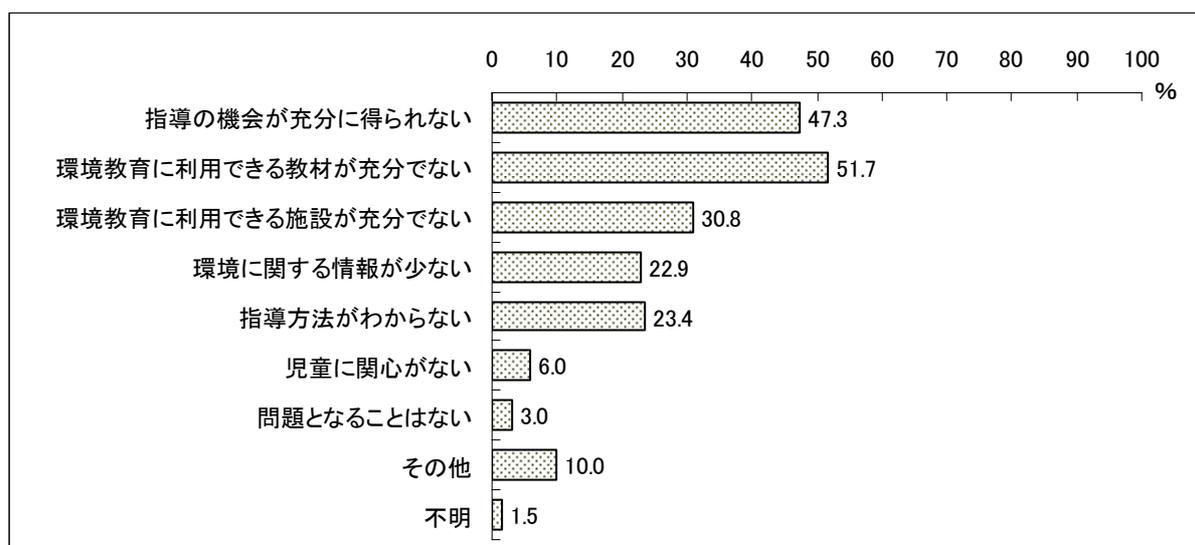
- 教育現場での教育課題の現状では、この問題にだけ多くの時間を費やすわけにはいかないので、今位置付けられている時間の充実と、日々の生活の中で起こる問題を皆で考えていく日常的な工夫によって意識を高め、実践化していくことが大事ではないか。
- 教育課程の現状で、この問題にだけ多くの時間は費やせないで工夫しながら行うことが大事。
- 環境教育は、多岐にわたるものであり、各教科または各教科の連携に行われるので、現状の時間よりも内容の充実が必要ではないかと思われる。
- 環境に目を向けさせるために、日ごろ機会あるごとに、話をしたり考えさせたりしていくことが大事である。
- 特別に時間を設けてすることも大事だと思う。

問5 環境教育を行うにあたり問題となることについて

環境教育を行うにあたり、特に問題となることは何ですか。該当するものを全て選び、その番号に○印をつけてください。

環境教育を行うにあたり問題となることについては、『環境教育に利用できる教材が充分でない』の 51.7%が最も高く、次いで『指導の機会が十分に得られない』(47.3%)、『環境教育に利用できる施設が充分でない』(30.8%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	指導の機会が十分に得られない	95	47.3
2	環境教育に利用できる教材が充分でない	104	51.7
3	環境教育に利用できる施設が充分でない	62	30.8
4	環境に関する情報が少ない	46	22.9
5	指導方法がわからない	47	23.4
6	児童に関心がない	12	6.0
7	問題となることはない	6	3.0
8	その他	20	10.0
9	不明	3	1.5



【その他の回答】

- 教師を始めいわゆる大人の意識の高まりが感じられない。
- 予算・時間の制約が多い。
- 教職員や大人の環境教育への意識不足などを感じる。
- 環境教育などの授業はしなければならないと思うが、その授業の下調べ準備等に割く時間が無い（だから正

- 直、今やれといわれてもためらってしまう)。
- 教材で取り入れてはいるが、導入としてしかできない。
 - 児童たちに難しい内容が多い。
 - 予算。(見学するためにかかる交通費など)、講師、専門のスタッフ(気軽に相談できるような)の充実。
 - 施設など見学に行けない(時間的に)。
 - 企業との関係で突っ込んで調べたり、学習したりできない。
 - 内容によっては、地域と合わない内容がある。
 - 子供達が毎日見るTVコマーシャルなどが、反環境保護的な土台に立っている。消費者教育的側面も必要。
 - 環境教育を行う為、十分な時間が確保されていない(位置付けられていない)。
 - アメリカ・中国(全ての国)が参加しないと効果無し。
 - 施設訪問等での予算が欲しい。バス代等。
 - 知識不足(教員側の)。
 - 視聴覚センター等、教材はいたる所にあると思うが、十分に揃えることができなかったと反省。図書室、パソコン(インターネット)はとても活用できた。
 - 交通手段や費用が無い。
 - 子供達の意識は高まりつつあるが、大人社会の不道徳ぶりが子供達を迷わせ、実践への意欲を弱めている部分がかかり見受けられる。まず大人としての正しい生活ぶりが問われる。
 - どこに焦点をあてて指導するのか。環境と言っても広い。
 - 時数の確保。

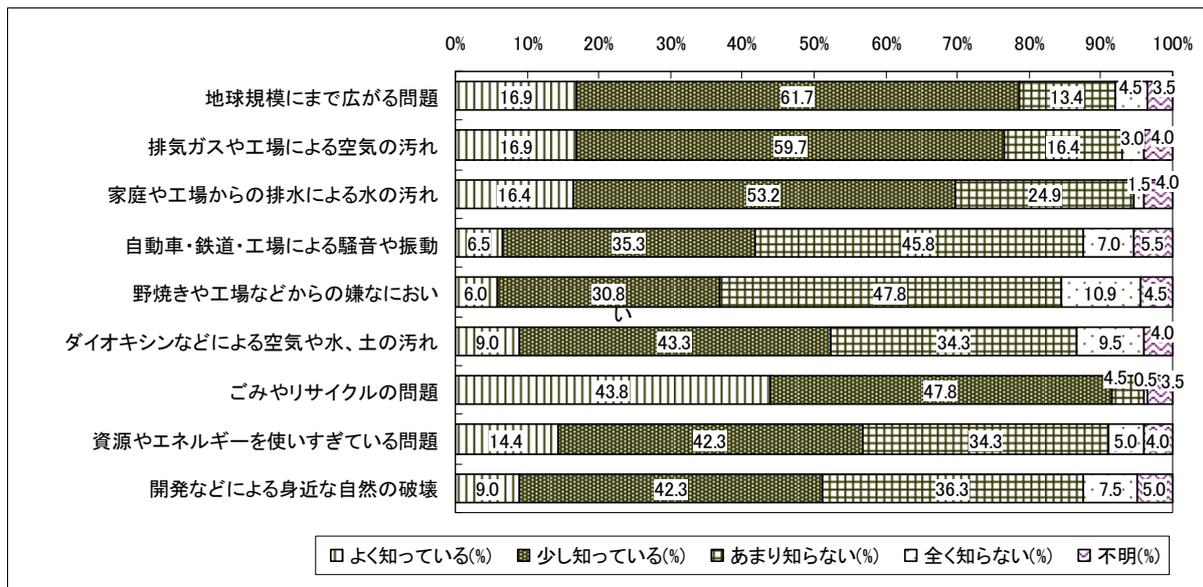
問6 環境問題に対する子どもたちの関心について

子どもたちは以下のいろいろな環境問題についてどの程度知っていると思われますか。それぞれ該当する番号に1つずつ選び○印をつけてください。

子どもたちが知っていると考えられる割合(「よく知っている」、「少し知っている」と回答された割合)は、『ごみやリサイクルの問題』の91.6%が最も多く、次いで『地球温暖化、オゾン層の破壊、酸性雨などの地球規模にまで広がる問題』(78.6%)、『自動車などの排気ガスや工場による空気の汚れ』(76.6%)となっている。

一方、子どもたちが知らないと考えられている割合(「あまり知らない」、「全く知らない」と回答された割合)は、『野焼きや工場などからの嫌なにおい』の58.7%が最も多く、次いで『自動車・鉄道・工場による騒音や振動』(52.8%)となっている。

No.	項目	よく知っている(%)	少し知っている(%)	あまり知らない(%)	全く知らない(%)	不明(%)
1	地球温暖化、オゾン層の破壊、酸性雨などの地球規模にまで広がる問題	16.9	61.7	13.4	4.5	3.5
2	自動車などの排気ガスや工場による空気の汚れ	16.9	59.7	16.4	3.0	4.0
3	家庭や工場からの排水による水の汚れ	16.4	53.2	24.9	1.5	4.0
4	自動車・鉄道・工場による騒音や振動	6.5	35.3	45.8	7.0	5.5
5	野焼きや工場などからの嫌なにおい	6.0	30.8	47.8	10.9	4.5
6	ダイオキシンなどによる空気や水、土の汚れ	9.0	43.3	34.3	9.5	4.0
7	ごみやリサイクルの問題	43.8	47.8	4.5	0.5	3.5
8	資源やエネルギーを使いすぎている問題	14.4	42.3	34.3	5.0	4.0
9	開発などによる身近な自然の破壊	9.0	42.3	36.3	7.5	5.0

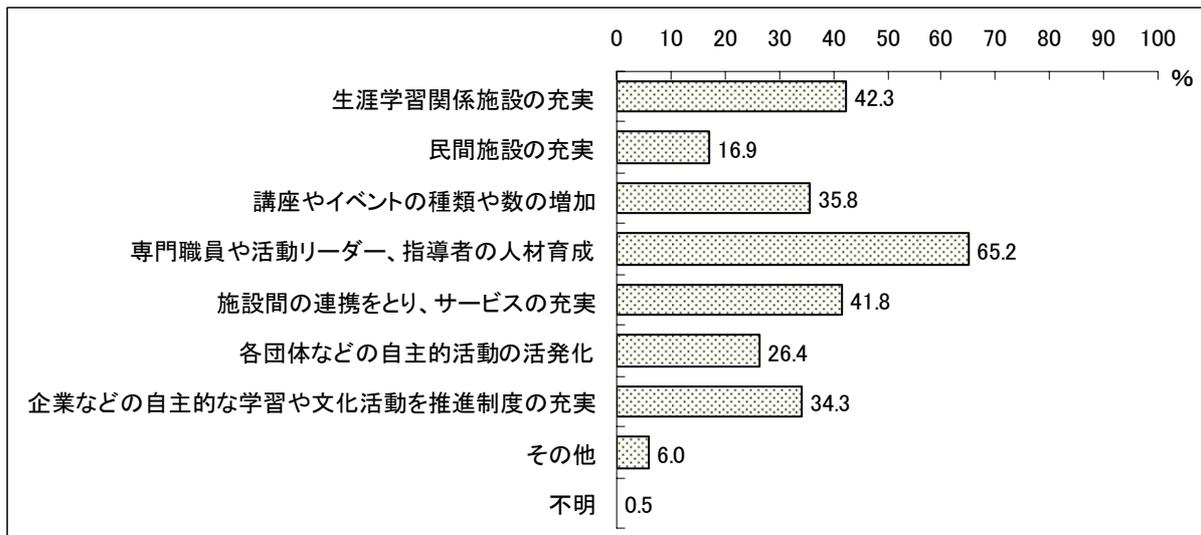


問7 霧島市全体の環境学習について

子供たちだけでなく、霧島市のすべての人々の環境に関する生涯学習活動を今後盛んにしていくためには、どのようにしていけば良いとお考えですか。該当するものを全て選び、その番号に○印をつけてください。

霧島市全体の環境学習については、『環境に関する専門職員や活動リーダー、指導者となる人材を育成する』と回答された方が65.2%と最も多く、次いで『鹿児島県や霧島市の生涯学習関係施設を充実させる』（42.3%）、『生涯教育の講座やイベントの種類や数を増やす』（35.8%）となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	鹿児島県や霧島市の生涯学習関係施設を充実させる	85	42.3
2	カルチャーセンター、スポーツクラブなどの民間の施設を充実させる	34	16.9
3	生涯教育の講座やイベントの種類や数を増やす	72	35.8
4	環境に関する専門職員や活動リーダー、指導者となる人材を育成する	131	65.2
5	現在あるいろいろな施設間の連携をとり、サービスを充実する	84	41.8
6	社会教育団体、青少年団体、婦人団体などの自主的な活動を活発にさせる	53	26.4
7	企業などの自主的な学習や文化活動を推進するための制度を充実させる	69	34.3
8	その他	12	6.0
9	不明	1	0.5



【その他の回答】

- ごみのリサイクルがしやすい環境や、市民が気持ち良く環境のことを考えられるようにしてもらいたい。
- 行政としての積極的な環境問題への取組。
- まず学校教育が大切だと思う。学校での学習発表を増やす環境作り（予算も含め）をして欲しい。
- 各家庭の文化的向上意欲が高まる為には、ゆとりある生活基準が基盤となる。子育ても省略化されている多忙な現状では②や③などの利用もできないと思う。諸出費を減らし、暮らしやすい市になればと思う。
- 地域での活動の充実、補助。
- 身近に霧島の自然探検などができるようにする。
- 資源ごみを分別して出した量に応じてポイントを発行し、エコ商品をプレゼントするなどのシステムを考え、定着させると良いと思う。
- 地区など小さい単位で、学習会等を開く。
- スウェーデンのように、エコについて幼い頃から当たり前のこととして育成するスウェーデンの子供たちは、ごみの分別、リサイクルを良く知っていました。
- 県や市でビデオを作り、学校などに配布。また、市や地域での集会の際、ビデオを見てから本題に入るようにする。
- 研修機会を作る。
- 学校の教育活動に、積極的な財政支援を行う。
- 環境学習に使用できる教材（人材も含）・施設等をひとまとめにして、紹介してもらえると計画が立てやすい（年間計画）。
- 学校に講師を呼んだり、体験学習を充実させるための予算が欲しい。

問8 霧島市の将来の環境像について

霧島市の将来の環境はどのようになれば良いと思いますか。ご自由にお書きください。

連番	将来環境像
1	霧島市に住むようになって日が浅いのでよく分からないが、山や海が近くにあり教育をする上でも恵まれていると思う。身近にある山や海を大切にできれば良いと思う。ごみの分別などを徹底する。鹿児島市の方が厳しいような気がする。
2	自然が周りにたくさんあり（蛍や紅葉など）、人の心も豊かで美しい環境。
3	今ある山や海などの自然を守りながら、発展していく町で暮らしやすい環境を作れていければいいと思う。しかし現在でも、もう既に汚染されている川などを見ると、以前のようにできたらと思う。
4	山、海、川の大自然を十分に活かす。道端にごみ一つも落ちてない綺麗な町づくり。
5	無駄を無くし、捨てるものを減らす。
6	市民一人一人が環境問題について身近に考えられるような機会と場所が多くあれば良いと思う。
7	川・海・山、自然の豊富な市である施設等を充実して、十分子供も大人も楽しめるようにして欲しい（施設を通して自然にふれあえるようにして欲しい）。
8	現在のところ、鹿児島市に次ぐ第二の都市と言われていて、これからもますます発展していくことが期待されているが、環境衛生についてもますます考慮して欲しいと思う。
9	今の自然を残して欲しい。
10	自然が貴重な環境。
11	歩道・車道にごみ一つ無いことが当たり前の霧島市をつくっていききたい。町全体が弱者の（年寄り・幼児）に優しい（＝歩いていても段差で転ぶことの無いよう工夫された道路整備等）ものとなるよう、変わっていかれば良いと考える。
12	まだ、自然に恵まれている地域なので、現在川環境が悪化しないよう、行政サイドでの取組を実施する一方、住民サイドもなぜこの取組が必要かを理解するようにしたい。例を一つあげれば、ごみを何故リサイクルするのか、また、そのとき、空き缶を水で洗うのは何故かが理解されているとは言えないように思う。
13	子供に優しい（安全な）町。登下校などの通学路の整備。暗いところへの街灯設置。子供が親ともども交流することができる施設や、魅力あるイベントの開催。
14	今ある自然を守る。手を入れる場合もより自然に近い状態にする努力とお金を惜しまないこと。
15	自然と都市部がうまく融合し、共存している環境になれば良いと思う。
16	ごみのリサイクルがしやすい環境や、市民が気持ち良く環境のことを考えられるようにしてもらいたい。
17	町は車が通りにくいし、信号が長いと思う。景観を無視した看板や店舗が多く、ごみごみした感じを受けるので、市役所の前だけではなく、交通量の多い所を整理して欲しい。自然には山などたくさんあるので、開発などはしないで残して欲しい。ごみを拾ったりする活動がなされれば市民もごみを捨てないようにする意識が高くなると思う。
18	現在の自然が維持され、水や食べ物のおいしい安全なまちであるように。
19	水道水はまだ飲めるので、水質保全の町に。
20	現在の田畑、山を維持しなければならない。（宅地化のコントロール）。
21	これ以上、自然を減らさないようにし、子供たちに分かり易い、パンフレットがあれば、意識しやすいと思う。
22	霧島市に限らず、地球環境が良くなることを期待する。
23	何でもかんでも捨てるのではなく、リサイクルをする活動を進めていけば良いと思う。
24	霧島市には、海・山・川・田畑など、自然がいっぱいあるので今後環境が破壊されないように、今よりもっと良い環境になれば良いと思う。例えば、ごみが散乱していないとか。
25	霧島市民が住みやすい、環境を作る為に、使用したものを再利用していくような、循環型の環境体制を整えていけるといいと思う。

26	山、田園、海、河川と家、道路、工場等の調和の取れた（ごみを出さない、リサイクルをするシステム、住民の高い意識）都市。
27	名前に相応しい街に。
28	今のように、山あり川あり田や畑もあり海も綺麗な霧島市であって欲しい。
29	人間と自然が共存する。
30	下水道の完備、自然保護地区と居住地の明確な区分（住み分け）広葉樹林の完全保護と錦江湾の保護、河川の浄化と錦江湾浄化推進の最先端都市。
31	農業と産業の融合。
32	テクノの街であり、さらに緑豊かな街づくりを中心にしていきたい。
33	水がおいしいということを知ったので水質の安全の維持を、おいしいお酒を。
34	交通機関が充実している。道にごみ落ちていない街。田畑があり、安全なものが口にできる町。
35	当たり前なのが、当たり前ができる。意識改革が必要。
36	農村の高齢化に伴い、山林・田畑が荒地になり、そのことが自然環境を壊すことを心配している。都市と農村との交流（植林・伐採・手入れなど）をしなければと考えている。
37	自然公園としての長所を無くして欲しくないと思う。便利になることで、嬉しく思う反面、寂しく思うこともある。
38	住みよい街。高齢者や幼い子供たちに優しい環境。霧島の自然を永久に残し、開発は極力減らす。
39	山、川、海、自然がたくさんあるが、ごみもよくあるので、ごみの落ちていない町になって欲しい。街路樹も剪定をして欲しい。
40	一人一人が、よい環境を造っていけるよう考えていけば、地球に優しい霧島市になるのではないかと思う。
41	市の魅力の一つである自然を守り続けたい。人口増の地球でもごみ分別の意識を持って、美しい街にしていきたい。
42	霧島の自然を活かした町。
43	緑豊かであって欲しい。川がもう少し綺麗だったら…。
44	市民が安全で健康に安心して暮らせるような環境。
45	国分を中心とした近代的工業とその周辺の自然や歴史、史跡などのバランスが良いと思う。周辺の趣きある施設、自然の豊かさを今のまま大切にしたい。
46	もともとの豊かな自然を生かして、住みやすくなっていけば嬉しい。環境の施設を増やすことよりは、人の動きが増える方向で考えて欲しい。
47	各地域に住民が安らげる自然空間が整備されると良い。
48	中心街の道路を広くする（子供の登下校、交通事故が心配）。
49	全く生産活動をしない人々と食料生産活動に従事している人々が交流しないで生活している場合が多い（例えば江戸時代の武士）ので、少しでも食糧生産に携わる（例えば鎌倉時代の武士）ようにする。そうすれば食の安全への意識が高まり、ひいてはこの食糧生産の現場である土地を大切にしようという環境保全意識が高まる。
50	子供たちから意識を持って取り組めるように、ヨーロッパの方法を学んで、霧島市として罰金も付けて良いと思う。条例が市民に広く理解されるよう、全体が意識を持てれば良いのだが。
51	今後、ますますの発展が期待されるが、残すべき自然はしっかりと残しておいた方が良い。
52	子供たちが生活の中で環境を身近なものに感じられるような市。子供たちが環境問題に関心を持ち、色々な活動に参加できる市。
53	市民、市、企業の三者がしっかりと連携をとって、環境問題について考え、今、それぞれが実行できることを実践していく必要がある。
54	今のような異常気象が見られない、四季を感じられる環境がまた取り戻せたら良いと思う。
55	霧島市独自の取り組みは必要だが、全国レベル、地球レベルの視野も必要である。環境問題の根源は、人間と地球の関わり方にあるので、教育の充実が不可欠だと思う。
56	山と海、自然に囲まれた霧島市というイメージがある。そのイメージを崩さず、かつ、住む人々が自然と共存していくことが望ましいと思う。ドイツなどのもう少しごみ収集の問題、方法などを考えていけば良いのではないか。

57	皆がエコを心掛け、それが自然とできるようになり、鹿児島のエコ先進市(?)になればいいと思う。
58	雄大な自然と最先端技術工業群と空港、高速道、鉄道などが融合した都市を目指したい。
59	ごみを捨てない。リサイクルに努める。
60	自然と産業、人々の生活が調和した住みやすい環境を作る。
61	人工のものがたくさんあっても良いので、緑を絶やさず、そして、近未来的な建物との融合を果たして欲しい。
62	あまり、便利良さのみを求めず、緑を多く残して欲しい。
63	山や海、川と自然にとっても恵まれている所なので、それを破壊することなく、住空間、生活空間の発展とうまく調和のとれた環境であること。子供たちが山、海、川、田畑で体験活動を十分に行うことができる環境。
64	市の自然がこのまま保たれつつ、産業も充実していけるような環境になって欲しい。
65	今、工業、農業、商業の割合が程良いと思う。これ以上、工場を増やしたり、誘致したりしなくても良いと思う。もっと農業の充実を図ったら…。
66	環境第一に考えた企業を誘致し、それ以外は×。今ある自然をより豊かに次の世代に残す。→ひいては「住みよい町」になると思う。夜はライトを市ぐるみで消すなど先進的に取り組もう。クールビズももっともっと進め、ドイツみたいな市を目指してみてもいい。きっとリサイクルももっとできそう。
67	近隣住民の自主的な活動により環境が改善されていくのが望ましい。
68	自主的に環境問題に取り組む、組める体制を整備して欲しい。美しい霧島市になるように法・条例の整備も進めて欲しい。
69	一番問題となるのは、ごみだと思う。全ての町が一体化したごみ分別の仕方を徹底できればと思う。また、ごみのリサイクル工場など充実させて、いつでも見学できるような施設作りを期待したい。
70	ミニ乱開発を防ぐ。将来像をきちんと示す。「コンクリートと鉄による自然保護」ではなく、自然そのままを残す「里山的保護」をめざして人材育成を。
71	霧島市に合併されたとはいえ、霧島＝緑豊か、温泉というイメージが広がる。国分についてはかなり、拓かれているが、緑豊かな環境を失うことはあってはならないと思う。授業の中で学校でというのではなく、家庭でも食事をしながら、公園で遊びながらと、直接触れる機会に身近な人が教えれば、それが一番望ましい環境教育であり、地元を見つめ直すきっかけになると思う。
72	緑豊かな霧島市の持っている自然の素晴らしさを実感できるイベントを多く持っているようにしたい。
73	豊かな自然と近代産業のバランスが大切。環境が人々の生活に寄り添っていることが大切、つまり作られた環境では長続きしない。
74	自然を残したい。
75	霧島連山の自然と、錦江湾という最高の素材を持っているのだから、最大に利用すべき。内には気づかないが、外に出してからであると、その素晴らしさやありがたさが身に染みる。内にいるうちに、体験活動等も通して教育すべきだと思う。
76	市民一人一人が意識が高まった状態が続くと良い。
77	リサイクルセンターの施設、とても素晴らしいと思ったので、もっと周りに知らせて欲しい。
78	今ある自然をそのまま残し、街中にも緑(街路樹等)のある街づくりを目指す。様々な施設を、木材で建設する。綺麗な芝生の公園を作る。
79	自然豊かで住み良い環境。
80	現在の緑資源を守る。
81	霧島は美しい山々を地域に持っているのだから、やはりその素晴らしさを、子供達にも分かって欲しいし、それを見守るために身近な自分たちでできることとして環境問題を考えていきたい。
82	天降川リサイクルセンターのように身近にリサイクルするものがあれば、自ら行おうという気も出てくるのではないかな。開発も進んで都会化しながらも緑が身近に感じられる街づくりになると良い。

83	①海岸附近の整備（開拓地側）。②親水公園化。③都市部と農村部のアクセスの整備（荒地解消）。④下水道の整備。
84	公害に結びつかない企業の誘致（地理的条件）。自然（海・川・山）の保護と維持（観光資源として活かす）。憩いの場、触れ合いの場の確保。生き物が住める環境の維持。地域住民が安心して住める街（災害・犯罪等）。
85	公害を無くし、子供からお年寄りまで、自然を感じながら生活できることに喜びを感じられる霧島市に。
86	無駄な物を作らず、無駄な使用をせず、再利用に心がければ良いと思う（特に再利用は徹底すべき）。
87	開発などは必要だが、これと同時に環境を配慮した開発をしていければ良いと思う。
88	環境保護を優先していく。
89	自然と人が共存している環境。緑豊かで平和な町。
90	資源ごみを減らすこと等（一例として）。スーパー等の袋・パックの使用できるだけ市民に呼びかけ減らしていく。リサイクル先進国ドイツを見習い、買い物袋持参やスーパー内で、パックから持参の入れ物に入れ替えるコーナーの設置など（民間スーパーへの補助金）。
91	環境と開発の共存。
92	自然は多い方だと思うが、川や海をもっと綺麗にすると良いと思う。
93	自然豊かな霧島市であるが、将来若者が地元企業等で働くことができる環境整備が必要であると考える。「自然と産業の調和」が何よりである。
94	緑を増やすだけでなく教育にそういう機会を増やすこと。
95	まだまだ成長、そして、人口増を続ける霧島市である。今後とも環境・文化、そして産業、官民一体となったバランスの取れた発展が必要である。
96	合併により、多様な面をもつ市となったかと思う。その為の一つに整えることは難しいかと思うが、霧島の雄大さが、住宅地にも感じられるような街づくりを望んでいる。企業や工場との共存も自然溢れる霧島市として取り組んでいって欲しいと思う。季節を目と心と肌で感じるができる暮らしが続くこと、それを子供がそれぞれを楽しむことができることを守っていききたいと思う。
97	完全リサイクル型の都市になれば良いと思う。
98	開発地など制限し、まずは緑を残すことが大切ではないか。また、今下水道の工事をしているが、遅いのではないか。早くそのような工事を済ませ、天降川、浜之市港など綺麗な川を戻して欲しい。
99	天降川の整備（ごみが多いので）。
100	森林や川は極力自然のまま、市の発展のためということで、色々な施設の開発等はない方が良くと思う。温泉など十分活かし、情緒溢れる町に創り上げていけたら良いと思う。
101	旧牧園町、旧霧島町は観光資源をしっかりと持っているのを活かしてもらいたい。また、旧国分、旧隼人と他の旧町とは環境にも差があるので、それを是正してもらいたい。横川は、中途半端な立場にあるので、はっきりさせるべきだ（都市か観光か）。
102	人工的なものと自然の物が一体となって存在できる状況。人工林だけではなく、時間はかかるが照葉樹の森がたくさんあると良い。
103	自然と街が融合した環境を目指して欲しい。河川の整備（河川敷の公園、グランド等）。
104	1市6町で合併し、できあがった市なのだから、それぞれの地域がこれまで育んできた環境を平等に保護し、子供達が容易に自然と触れ合うことができるようになると良いと思う。
105	川、海、山など人工的に整備するのではなく、自然のまま残すことが大切なのではないか。・宅地を増やすばかりでなく、農地を計画的に残し、自然を守ることも必要である。
106	北九州や水俣とは違う視点からの取組をしながら、どこにでもあるような施設・街づくりではなく、発想を柔軟に、意見を広く求めながら、“子供”に優しい環境であって欲しい。子供が遊べる、集う、そんな施設は欲しい。アメリカのボールパーク（野球場）のようなものを作って欲しい。健康的だ。
107	霧島市は今でも、美しい環境とその環境を活かした施設・設備が整っていると思う。今後は、小さく一般家庭の中に環境学習が入り込んでいくことを望む。
108	自然が、いつも隣にある関係。霧島連山が見える空気の綺麗な所。下水処理施設による水質汚濁防止＝川・海のきれいな所。人と自然が違和感なく同居。

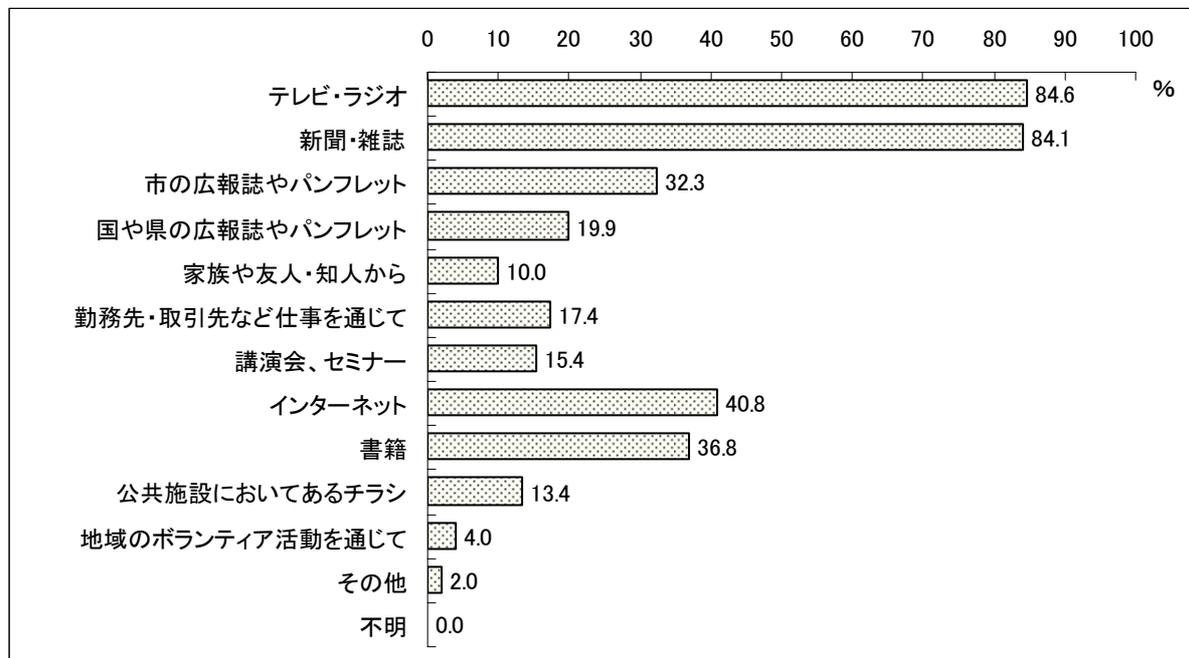
109	緑地の公園を増やす。霧島への自動車の乗り入れを規制する。
110	鹿児島市のように、施設を充実させてもらえると良いと思う。
111	人工と自然がしっかりと住み分けできていると良い。
112	産廃施設の誘致は、絶対に反対すべきだ。誘致しての環境教育は成り立たない。
113	定められたとおりに生活ごみの処理がなされ、路上に煙草の吸殻や塵などの投げ捨てが無い、清潔でモラルの高い町。人的環境の見直しが地理的環境へと発展するのでは。
114	大人がしっかりとモラルを守りそれを子供に自然と教えられる町づくり。
115	鹿児島市内から通勤しているが、マンションやビルが増えつつある一方で、霧島市はまだ自然も豊富であり、まだ環境破壊や環境問題は私自身見受けることができない気がする。しかし、紅葉が少し遅くなったりしてきているのは今年、身近に過ごしていて感じたことではある。しかし、それは、地球温暖化などの問題の方が大いにあると思うので、まずは地球全体がしっかりと環境意識を持って、過ごしていかなければと思っている。私にとって霧島は、山が素敵なところと思っているので、今の子供たちにはぜひ今のままで自然を大事にして欲しいと思っている。
116	自然に恵まれた環境の中で過ごしており、その自然を守る生活の育成。ごみを減らす全体の意識。
117	エネルギー資源の無駄を失くす取組。公害、自動車のエコ化など、個人レベルでもできる取組を体系化していける環境づくり。まずは、個人の意識レベルを引き上げるようにすること。
118	鹿児島市では、旧鹿児島実業高校の跡地に、環境に関する学習をしたり情報提供を行ったりする環境施設を建てる計画がある。このような箱物を作るのではなく、ソフト面を充実させる施策を考えてもらいたい。大きな箱物行政をする時代から変えていくべきである。
119	特徴を持つ。例えば、国立公園地位を核とした環境学習ができる施設、イベント等。
120	自動車が置き去りにされ、そのままの状態は何年も放置され、錆びて見た目にも良くないなど感じることもある。行政で何とかしてもらえないものか。私たちの住む霧島が、今以上環境が悪くならないような対策を講じていけば、将来住みやすいところになると思う。
121	自分たちで出したごみ、廃棄物は自分たちで処分できるシステムづくり。ごみ最終処分場も作るべき。道路の幅を広げ、緑化を進めるとともにケーブル類の地下埋設による景観アップを図る。電気スタンド、天然ガススタンド、水素スタンドなどインフラを先進して整備する。
122	一人一人がモラルを持ち社会全体で環境を守る都市。花や緑にあふれる都市。
123	処分場等の問題があったが、霧島市には豊かな自然が一杯あるので大切にそれらを守っていかねばならない。このことを子供たちにもきちんと伝えていかねばならないと思う。
124	自然を活かした町づくり、調和。
125	山・川・海が揃った、自然豊かな街である。開発等で、山が崩されることなく、今のままの自然を残せるようにして欲しい。子供だけでなく、大人も環境について学び、皆で取り組める手立てをして欲しい。
126	山・川・海ともに隣接していて、深く関わりがあるので、積極的に市民の参加・意欲・理解を求めていく必要がある。
127	都市でありながら、自然を残す（大切に作る）街。その調和が図られると良い。
128	緑の沢山ある街。花の多い街。
129	自然環境を今のまま残していくことに、最善を尽くして生きたい。
130	交通網の整備。
131	人々が自然と親しみやすいように。
132	これ以上温暖化が進まないように。四季折々の季節を楽しめるように。動植物の住家を奪わないように、原生林を残す。
133	現在の自然が維持できれば。
134	人口が増えていく地域と、そうでない地域の水道の料金の違いが以前あったように思う。（安心して飲める水を提供するために、又安心して食することができるための公共施設等、チラシでの呼びかけなどして）みんなが参加しやすく、協力できるような人に優しい霧島市になればと思う。
135	自然をゆっくりと感じられるようになると良い。
136	建築物の高さ規制とかその他環境保全のための規制をしっかりと条例化して欲しい。

問9 環境に関する情報の収集について

あなたは普段、どんな方法で環境の情報を入手していますか。次の中から、よく利用している方法をすべて選んで番号に○印をつけてください。

環境情報の入手方法については、『テレビ・ラジオ』が 84.6%と最も多く、次いで『新聞・雑誌』(84.1%)、『インターネット』(40.8%) となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	テレビ・ラジオから	170	84.6
2	新聞・雑誌から	169	84.1
3	市の広報誌やパンフレットから	65	32.3
4	国や県の広報誌やパンフレットから	40	19.9
5	家族や友人・知人から	20	10.0
6	勤務先・取引先など仕事を通じて	35	17.4
7	講演会、セミナーから	31	15.4
8	インターネットから	82	40.8
9	書籍から	74	36.8
10	公共施設においてあるチラシから	27	13.4
11	地域のボランティア活動を通じて	8	4.0
12	その他	4	2.0
13	不明	0	0.0



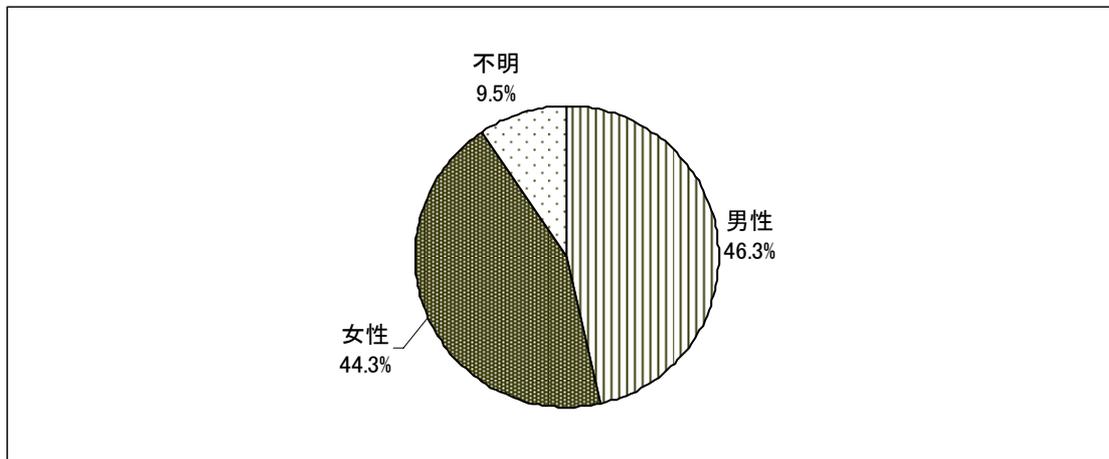
【その他の回答】

- 周囲の現実から。
- 学習会等、「研究会」(社会科)。
- 映画。
- 教材・資料等。

問10 回答者の属性について

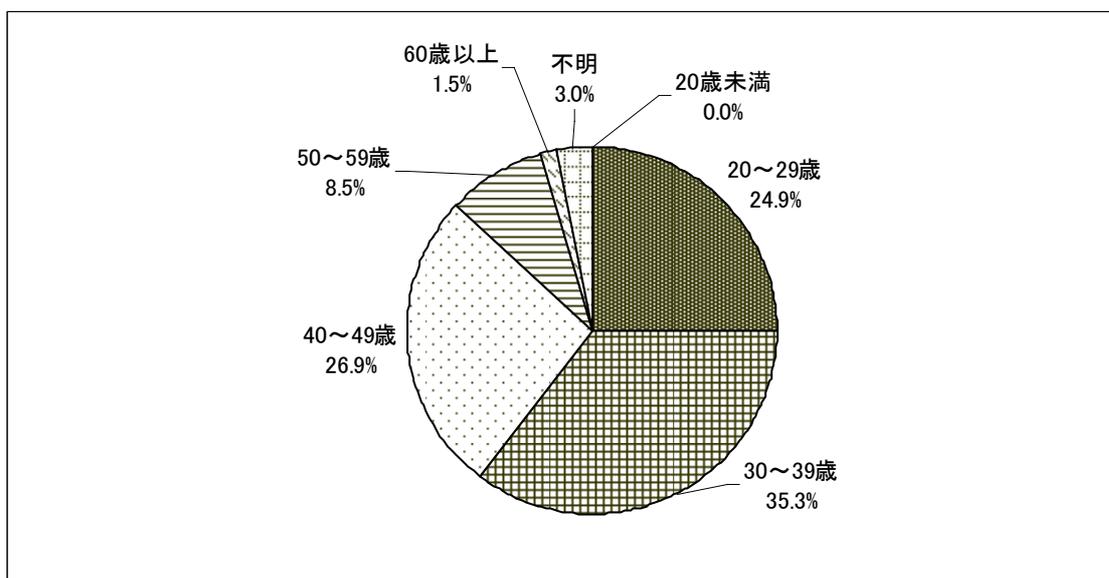
(1) 性別

No.	項目	件数	割合(%)
1	男性	93	46.3
2	女性	89	44.3
3	不明	19	9.5



(2) 年齢

No.	項目	件数	割合(%)
1	20歳未満	0	0.0
2	20～29歳	50	24.9
3	30～39歳	71	35.3
4	40～49歳	54	26.9
5	50～59歳	17	8.5
6	60歳以上	3	1.5
7	不明	6	3.0



(3) 学校

1) 小学校

No.	項目	件数	割合(%)
1	青葉小学校	9	8.0
2	大田小学校	8	7.1
3	国分小学校	17	15.0
4	国分南小学校	10	8.8
5	富隈小学校	16	14.2
6	牧園小学校	6	5.3
7	牧之原小学校	8	7.1
8	溝辺小学校	10	8.8
9	宮内小学校	20	17.7
10	横川小学校	9	8.0

2) 中学校

No.	項目	件数	割合(%)
1	霧島中学校	9	10.2
2	国分中学校	17	19.3
3	国分南中学校	5	5.7
4	日当山中学校	12	13.6
5	舞鶴中学校	15	17.0
6	牧園中学校	6	6.8
7	牧之原中学校	4	4.5
8	溝辺中学校	10	11.4
9	横川中学校	10	11.4

自由意見

連番	自由意見
1	4年担任時、社会科、総合学習で、ごみ処理場の方に来ていただき、VTRを視聴したり、お話を聞いたりした。素晴らしい施設が私たちの市にあることを学んだ。校区内にあるので、ぜひ施設見学に行きたいのだが、歩くには遠く、バスを借りるには保護者負担が結構かかる。何か良い案は無いものだろうか。
2	生活廃液と川、海の汚染、魚介類の病気、死滅。化学肥料と病んだ土、そこで育つ農作物、化学洗剤と皮膚疾患、異常出産、染色体異常、地球温暖化、冰山崩壊、オゾン層、皮膚ガン、白内障、イルカやサメの漂着……。危機的な状況はいくらでもあり、早急に手をつけなければ次代の幸福や健康どころか存続も危うい。先進的に研究し、公演を回っておられる方がたくさんいらっしゃるので、お呼びしてお話をお聴きし、私たち一人一人が、今すぐからでも着手できることから行動を起こすべき。
3	学校として環境教育を更に発展させたいとお考えであれば、どの項目に絞るかなど、ある程度明確にしたり、学校自体に任せるのであれば、校内で議論したり、資料をお互い準備しあって持ち寄るなど工夫が必要だと思う。しかし、学校自体には様々な事項で時間が奪われ、議論の時間が確保できないのが現状である。今の世の中、全ての活動を環境教育と結び付けることができそうな気がする（食・衣・住・交通・他）。
4	環境問題を考えるときは、100年先、200年先を考えた長期的展望に立った行政施策と住民の意識が必要である。これまでの生活のあり様を考え直し、数世代以降の人類（私たちの子孫）に何を残していくかを皆で考えないといけない時期だと思う。住民の意識作りに関わるのが学校境域なので正しく、真実である情報を子供たちに与え、考えさせ、少なくとも現在程度の環境を100～200年は維持させていきたいものである。
5	住宅がどんどん増えてきているので（国分街近郊）ある地区（区画）を、環境モデル地区として、バリアフリーユニバーサルデザインなど、人に優しい住宅街があっても良いのではないかと思う。
6	今から育つ生徒の為には、まず学校の環境をもっと考えるべきものだと思う。「校舎を新しく木造で建築」と、自然に良いものを取り入れているように見えるけれども、校舎の周囲はすべてアスファルトやコンクリートで固め、ほとんど地面も見えない。以前の校舎ではもっと教室の近くに緑や土があったのにと、残念に思う。教室のすぐ前には学級園があり、窓の外には木が見えたり昼休みには木陰でおしゃべりしたり…そういう風景は、もう見られないのだろう。新しい校舎を建てる時、もっと子供を取り巻く環境をしっかりと考えるべきではないか。旧校舎に比べて、生徒との周りの環境は悪くなったようである。大きなことではなく、本当に私たちにとって身近なところから考える必要があると思う（綺麗ごとでなく）。
7	市として取り組むことは素晴らしいことだと思う。ぜひ、長期的・計画的に取り組んで欲しいものである。
8	行政や企業が環境問題にどのように取り組んでいるのか国民がもっと理解し、協力していくことが大切であると考えている。
9	鉄道車両の糞尿の垂れ流し、フェリーも同様、問題あり。公用車は軽自動車（エコカー）でよいのではないか。家庭での合併型浄化処理推進、太陽光発電推進、原発の廃止、ごみ焼却熱の再利用（火力発電へ）、勤務時間外の勤務禁止。節電。
10	霧島市の環境について、私自身がどのような取組をしているか知らず、授業や色々な教育活動の中で一般的なことしか話したり、触れていない状態である。もし、機会があれば、霧島市の環境についての取組や、子供たちに協力して欲しいことなど、パンフレットかポスターなどで学校へ配布していただけるだけでも、意識づくりなどになり、授業や教育活動で触れることもできるのではと思う。
11	問8にも書いたが、特に二番目の「自然保護と居住地の明確な区分（住み分け）」を都市レベルで行い、開発地区と保護地区を明確にし、「暮らしやすいが、近くには豊かな自然がある」という特性を今まで以上に伸ばしたい。住民の心の豊かさにも繋がり、さらには観光の大きな目玉となるのではないか。そのためにも「本当の自然」を残していきたい。

12	環境教育は、大人も大切だが小学校での教育も大切。将来、霧島市を支えていく人材であるので、この頃から環境の対する意識を持たせることが重要であると思う。小・中学校との連携が模索できないだろうか。前任の屋久町はとても充実した環境対策だった。極論でも受け入れて、とても活発に活動でき、子供たちの意識も違っていたように思う。もちろん人・町のバックアップ有り（人材・予算面）。学校では理科・社会が環境問題やごみ問題について考える。私たちの責任でもあるのだが、汚水がどのように処理されるのか全く知らないで、話があまりできない。できればそのような機会を作ってもらえたらありがたい。もし職員の方に話をして頂ける依頼をしたら、OKだろうか。ごみのぼい捨てや、家庭ごみを平気で捨ててある状況はとも考えられない状況、市民の意識の低さである。大人はもうなかなか変えられない。子供たちに託すしかない。ただ、学校の教育への押し付けは困る。市当局の確固たるバックアップが無いとできない。前任の町ではそれがあつたのでできたと思う。勘違いされないように。
13	教材として関わることも多いが、人間にとって都合の良い環境は無いんだということは常々感じる。「宇宙船地球号」という言葉が表しているように、大きな視野では閉じた世界に居るのだと考えれば、これからのことを考えない開発を恐ろしく感じることも。大きな工場や企業だけが環境を作っているのではなく、一人ひとりがその要員であることを自覚していけると変わるのかもしれない。
14	環境教育は大切だし、小さい子ほどよく学んでくれる。学校と家庭、地域が連携してやっていくことが大切。ごみ等のガイドライン（指導内容）は市から提供してもらいたい。
15	霧島市の豊かな自然を後の世代にも残していけるような取組が必要だと思う（例えば法や制度等の整備、施設・人材の充実など）。子供たちが現状をしっかりと把握し、環境を守ることの大切さ、自然の偉大さを感じることができるよう授業、経験をさせられるよう努力したい。
17	霧島市の持つ大自然を大切にしたい環境問題意識の向上を図りたい。また、郷土の歴史や伝統を引き継ぐ意識を高めた上で環境問題に取り組みたい。
18	現在、世界では、環境問題に積極的に取り組む人は『カッコイイ』というイメージを持たれているようである。世界的な俳優のほとんどが、ハイブリッドカーに乗ってアピールしているようである。ヨーロッパでは、ほとんどの地方自治体が罰金制を取り入れ、意識が高まっているようなので、霧島市からでも少しずつ変わっていきたく願っている。
19	ごみにしろ、大気にしろ、一人一人が気を付ければ改善される面と、二酸化炭素やフロンガスによる温暖化やオゾン層破壊、海洋を漂流して漂着する海洋ごみなど、環境教育は、大きな矛盾を抱えている。これからこの国を支える子供たちに、今の親は、治道へのごみ捨てるの状況を見るにつけ正しいことを教える力があるのか疑問である。社会規範と同じで、子供もだが、大人への教育や強制力と必要な時代と思える。
20	小中学校の牛乳について、紙パックをやめて、全て瓶リターナブル容器に変えて欲しい。4年程前国分シビックセンターで「地球村」の講演会を聴き、大変感銘を受けた。ぜひぜひ市で講師として依頼して大きな講演会を開いていただきたい。スーパーの袋は1円or5円での買い取りにしても良いと思う。「使って捨てる」という意識を変えていく一歩になると思う。ぜひ検討して欲しい。林業の振興策も。
21	魚影豊かな天降川が逃げ出した養殖魚などに占領されないよう考えて欲しい。霧島と桜島に挟まれたこの町の景観を、業者任せにせず規則を。
22	リサイクルに関しては、自治会を通して、分別がきちんとされていると聞いている。
23	資源ごみの回収回数が少ない。資源ごみの指定袋に大サイズしかないのでも使いづらい。特に一人暮らしだと、大の袋に一杯になるまでかなりの時間がかかり、置き場所等にも困る。以前住んでいた所は資源ごみに関しては、袋は自由で（可燃・不燃には指定袋有）、回収も月に2回あったのでとても出しやすかった。身近にできる環境対策なので、もっと市民に使いやすくしていただけたらと思う。
24	理科の専科をしている。理科は、環境問題に関係してくる教材が多く、できるだけ触れるようにしている。特に、6年生では、1年間を通して「地球と生き物のくらし」というテーマが挙げられ、豊かに生き物が住むということについて考えさせるようになっていて解釈している。特に3月には総まとめとして、「人間は、空気や水、植物や動物にどのような影響を及ぼしているか（大気汚染・海洋汚染・地球温暖化・森林開発・絶滅・酸性雨等）。」「環境を守るためにどんな工夫をしているか。」「これからどんな生活をしなければいけないのか。」ということ、自分達で調べて発表することになっている。本・インターネット等を使って調べるが、もっと調べる場が広がり（調べる場所が身近にあると学習に大変役立つと思う）、霧島を意識してまとめたりできると良いと思う。

25	河川・海・道路のごみが目立っているので、きれいな霧島市になるようにお願いします。
26	教育現場でも環境教育を取り入れるべきだと思うが、施設見学等、交通手段が限られており、中々思うように実現できない。バス代等の予算措置を望む。
27	環境教育に関する資料を各学校に年1回で構わないので配布していただければありがたい。
28	ごみ処理の問題は、考えなければならない問題である。廃棄物の埋め立て処理場など霧島市内に作らないといけないのではと考える。その際には環境アセスメントをしっかりと欲しい。設定地は議会で話し合いをして欲しい。また、支所を統合すべきだと思う（人件費、効率を考えても）。
29	環境問題は地球規模的には大変深刻な状況にあるにも関わらず、身近な所では分かりにくい。そこで、地球規模問題を前面に出し、そのことを身近な生活に結び付けて学習させたいと思う。
30	ごみの分別も地域によって違うことに対して、疑問を感じている。同じ霧島市なら同じはずなのに、どうしてなのだろうか。環境について、できることは私にとってごみの分別が一番大切なような気がする。また、ダイオキシンが発生するので自宅でのごみ燃やしなどはしないようになったはずだが、徹底されていないのは残念。子供たちに話して考えていくこともとても大事だが、親の考えや行いが影響してくると思う。
31	ある工場の近くに住んでいるが、かなりの異臭がする。工場側は異臭が出ない努力をしているのだろうか。また、市としてもよく監督しているのか。今は、住んでいることを後悔し、引っ越そうかと思っている。市も情報を出してくれれば、こんなことはなかったのにと思っている。
32	霧島市に限らず、社会全体のモラルが失われてきている。不法投棄やばい捨て、森林伐採等とても残念である。もちろん、こう書いている自分自身にも反省点が沢山ある。子供たちのために、本気で環境教育を推進しなければならない。

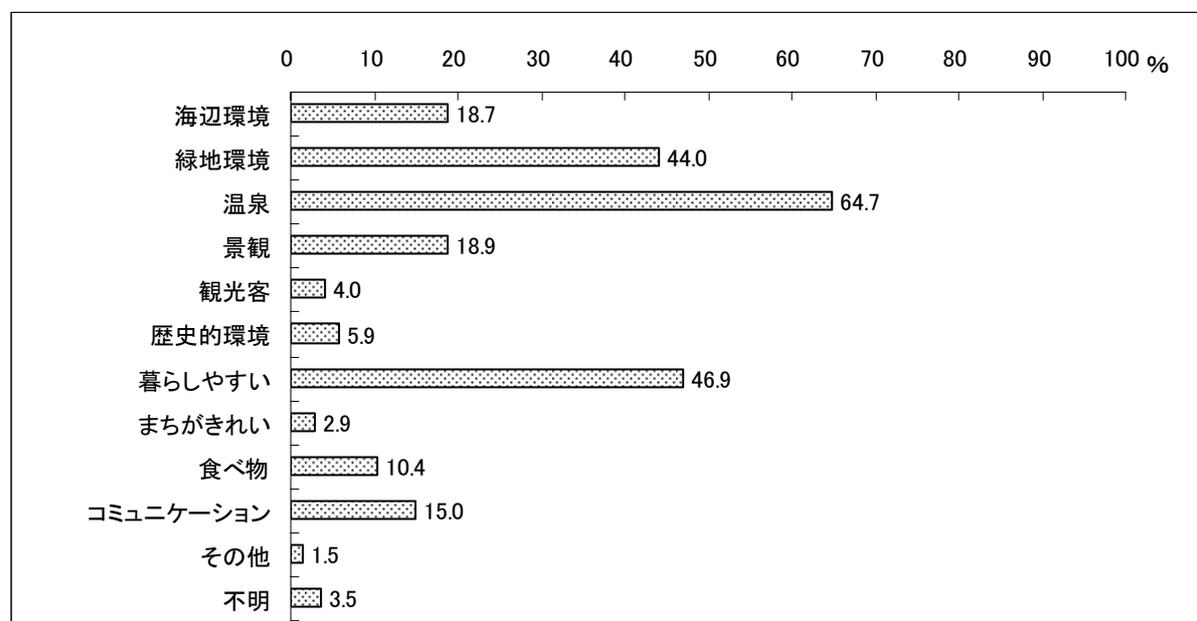
1 1. 保護者アンケート調査結果

問1 霧島市の魅力について

あなたは、霧島市に暮らしながらどのようなところに、魅力を感じますか。3つ以内で○をつけてください。

霧島市の魅力については、『温泉に恵まれている』の64.7%が最も多く、次いで『日常生活は特に不便なく、暮らしやすい』(46.9%)、『山地(丘陵地)や農地などの緑地環境に恵まれている』(44.0%)となっている。

No.	項目	件数	割合(%)
1	海辺の環境に恵まれている	102	18.7
2	山地(丘陵地)や農地などの緑地環境に恵まれている	240	44.0
3	温泉に恵まれている。	353	64.7
4	景観がよい	103	18.9
5	多くの観光客が訪れる	22	4.0
6	お寺や文化財など歴史的環境に恵まれている	32	5.9
7	日常生活は特に不便なく、暮らしやすい	256	46.9
8	まちがきれいで、快適である	16	2.9
9	食べ物がおいしい	57	10.4
10	地域の人々が親切で、コミュニケーションしやすい	82	15.0
11	その他	8	1.5
12	不明	19	3.5



【その他の回答】

- スポーツ施設が多く、体力作りに適している。
- 海・川・山、自然も多く恵まれている。
- 空港に近い。しかし鹿児島市内へは遠い。

問2 霧島市の将来の環境像について

霧島市の将来の環境はどのようになれば良いと思いますか。ご自由にお書きください。

連番	将来環境像
1	田畑がだんだんと住宅に変わっているので、住宅だらけにはならないで欲しい。
2	安全で公共が便利に使える町。
3	もう少し子供が遊べる場が欲しい。ゲームセンターなどは子供が出入りできないので。
4	景観を妨げることなく、下水道の整備、道路の整備を行って欲しい。またサイクリングロードなど健康増進にも力を入れていただきたい。
5	牧園から霧島は、自然保護が第一。国分・隼人地区は、美化の徹底が必要。市民は市内で消費行動を済ませ、観光客だけでなく他の周りの地区から人が集まるような、シンボリックな施設の準備が必要。低所得者層の増加を考え、市営住宅を増やしたら良いと思う。
6	自然には恵まれているが、観光地として少し恵まれていないと思う（交通の便など）。
7	今のまま子孫に残して欲しい。自然のエネルギーを活用し、豊かな町づくりを実施して欲しい。
8	市街地が寂れているので、もっと大型ショッピングセンターを誘致して欲しい。
9	若者が増えることは良いが、そのせいか若者が利用する店（カラオケ・ゲームセンター・パチンコなど）が特に最近増えているので、子育ての親にとっては望ましくないと思う。とても心配である。
10	海がもっと綺麗になれば良いと思う。
11	遊び場所が少な過ぎる。広い土地を利用して、レジャーランドを作れば良いのに。店も少な過ぎる。
12	花や緑の多い街に。弱い人に対して優しい街にして欲しい。
13	道が綺麗に整備されていると良いと思う。また川や海がもっと綺麗に、使いやすくなると良いと思う。
14	ごみの分別や、リサイクルなどのごみの処理をしっかりと。省エネの周知をしっかりと。
15	現在共働きの家庭が多く、子供だけで留守番していることが多い。隣近所の付き合い、また地域の人との付き合いを大切に、見守って欲しい。「自分さえ」という考えではなく、皆で自分の周りの環境を作っていくようにしてはどうだろうか。便利なことは良いが、それが当たり前と思うより、多少の不便さも良いのではないか。心や身体を育てるためにも（交通・店など）。
16	ごみが無く、花や緑に囲まれた美しい町。
17	特に変化を望んではないが、公的公共交通機関がもっと発達すれば良いと思う。また子供たちの通学路には、外灯が欲しいと思う。
18	川・海などを今以上に綺麗に。山・農地などの緑がたくさん残っているように。
19	霧島市の中でも観光客が訪れる場所は決まっている。霧島市は合併したことにより、海・山と自然に囲まれたとても良い環境に恵まれている割には、観光客が訪れる場所が無いので、新しい観光スポットを造ってはどうか。
20	大人も子供も楽しめるような施設が増え、花や緑が多く見られる町であれば良いと思う。
21	子供たちの将来が楽しみになるような町。
22	子供たちが安全に過ごせる環境にして欲しい。自由に遊べる公園があると良い。
23	ごみが一つも落ちておらず、暮らしやすい環境に。
24	自然や地域の特性を活かした町づくり。
25	自然や農地を残して欲しい。不要な（公共の）施設をやたらと建てないで欲しい（大規模なもの）。小規模で地域に必要とされる施設を作って欲しい。ハードよりソフトの充実を。市民重視のサービスを。
26	川や海にごみを流さないようにする。
27	海辺や町内はごみが多いので、ごみの無い市にして欲しい。私たち大人も子供に教えながら、自分たちも学びながら成長していきたい。
28	水の汚れ（川・海・地下水など）が気になる。美しい環境の第一歩は、水を守ることと感じる。鹿児島湾も年々汚れており、河川の水の浄化や下水道の整備を進めることが望まれる。ばい捨て条例を制定して強化徹底を図る。法の整備を行い、住民すべての意識を変えることが必要と思う。
29	川や海が綺麗で、メダカ・ホテルがどこの川でもいる、綺麗な川や海にして欲しい。

30	美しい山・海に囲まれた地形を活かし、人々が触れ合う場をもっと増やして欲しい。
31	道路の脇にぼい捨てがなく、バリアフリーが進み、障害を持った人や年配の方が生活しやすい道路整備・環境を作って欲しい。子供たちが安心して暮らせる（防犯上）どこからも死角のない公園作りを考えて欲しい。
32	今と変わりなく緑がたくさんあって欲しい。たくさんの人が住んで欲しい。
33	子供や孫たちが、自然の中で自由に暮らせる、緑溢れる町になってもらいたい。
34	恵まれた自然との共存。
35	人が暮らしやすい町になるように、一人ひとりの環境への理解・協力・努力が必要だと思う。ごみのぼい捨てにしても、昔からするとだいぶ意識は変わってきている気がする。福祉の面では、子供からお年寄りまで安心して暮らせる町が理想である。
36	発展と自然保護のバランス。
37	工場誘致には反対。自然をそのままに、ダム・道路などの人工的な建物は造らないで欲しい。
38	観光地としてもっとアピールし、道路整備や景観の美しさを重視して欲しい。若い人や子供たちに人気があるアトラクション施設などを増やして欲しい。特産物などをスイーツの中に取り入れるなどして、産物を活かして欲しい。ごみ分別を行っているが、もっと細かく分別し、市民もリサイクルの工程などを身近に勉強できたら良いと思う。
39	緑が多くて良い地域だと思うが、交通の便が良くないと思う。道路を広く、自動車が無いと不便な所なので、もう少し考えてもらいたい。
40	交通の便を良くして、移動がスムーズであり、子供たちが集まれる場所をもっと欲しい。
41	残っている緑を大切に、住み良い環境作りをして、次の世代に継いでいく努力をしていく必要があると思う。
42	緑地を減らさず、学校などにも多くの木々を植えて欲しいと思う。緑の公園が多く、楽しい町。
43	今の環境を維持して欲しい。
44	自然豊富。
45	子供も大人も遊べるテーマパークが無い。映画館が無い。コンビニが多すぎる。高校が少ない。
46	今現在の良い所はそのまま。あまり自然の少ない中で子育てはしたくない。
47	このまま緑の多い、自然の多い町であって欲しい。
48	高齢者が多くなり、少子化が進むので、地域の人々とのコミュニケーションをもっと大切にしていきたい。
49	緑が豊かで、川や海が綺麗に澄んでいる。
50	ごみ出し・リサイクル活動など、もう少し徹底したほうが良い。
51	誰もが住みたいと思う町になること。
52	自然と調和できる都市づくり。自然を活かした公園、その他いろいろな施設の建設。
53	現在、霧島市中央部は発展し栄えているが、他の山間部にある町など、これから先どんどん減っていくような気がする。子供たちの遊び場にしろ、中央部に行かないと無く、もう少し周りの町にもあったらいいなと思う。
54	今は何事も国分が中心になっており、他町はかなり不便な思いをしている。もっと他町も便利に、お年寄りにも優しい環境作りをお願いする。
55	開発をせずに、自然を残す。
56	病院などが国分地区に集中しているので、市立病院などの増設を国分地区以外にお願いしたい。霧島市は山岳部も多いので、小中学生の通学手段を、その地域にあった規則にして欲しい。
57	交通が便利で、老人に優しい町づくり。
58	合併したばかりで、不便になったことも多大にあるように感じる。環境を良くするにも、1市6町が平等であり、かつ何事も協力していかなければならないと思う。
59	生活環境がもっと良くなってくれれば良いと思う。
60	子供たちが安心して外で遊びに行けるような、安全な環境になるように希望する。子供たちが格差なく学べる環境になれば良いと思う。
61	パチンコ屋だけが增える一方、子供たちが安全に遊べる施設が少なく思われる。多くの観光客が訪れる、また近隣の市町村からも集客性のある施設・設備などが欲しい。
62	国分地区は、これ以上田畑が減少して欲しくないと思うが、生活には充分満足しているので、事件・事故の少ない安全に暮らせる町になって欲しい。
63	市民がマナーを守り、ごみの無い自然が豊かな町であって欲しい。

64	あまり巨大都市は望まない。
65	もう少し働く所ができれば良い。
66	自然・文化・歴史を利用した都市づくり。
67	変質者がいなくて、子供が安心して遊べる。
68	車の往来しやすい道路環境（車が無いと生活できない環境だから）。
69	住んでいる人が自慢できるような町になって欲しい。
70	自然の豊かさを保って欲しい。
71	子供たちが安心して遊べる場所を作って欲しい。
72	自然に恵まれており良いと思う。自然を無くさないで欲しい。夜中にバイクをふかし、騒音でうるさく、環境にも悪いと思う。
73	緑が溢れる霧島市になればいいと思う。
74	日常生活（病院・買い物など）が不便でなく、暮らしやすい市になって欲しい。子供たちが将来、地元で働けるようにして欲しい。
75	今よりもっと緑が多く、空気も澄みきって、いつまでも星がきらきら光って見えるようになっていて欲しい。
76	観光地・温泉・緑を大切にしたい。
77	素晴らしい自然を持ちながら、触れ合いの場が少なく思う。緑地公園など、心豊かに過ごせる憩いの場所を整備して欲しい。自然に触れ合うことで、自然に対する意識が芽生えるのでは。また学びの場として、本や文化財・絵などに触れられる場所など、立派な建物にこだわらずあるものを使い行う。
78	国分などへの道路の整備。
79	自然を残しつつも、都会並みの便利な施設があると良い。若い人が地元で活躍できる職場作りをして欲しい。溝辺町は緑豊かで良いが、子供たちが下校後遊べるような公園が無い。
80	この環境が変わらなければ良いと思う。
81	衣食住すべてにおいて地産地消ができるような町づくりをして、全国にアピールできるように。
82	物が溢れ過ぎている今、何をやっても同じ。もったいないの心がみんなにあれば、大人にもっと自然を大切にする心があれば、ごみも減る。子供たちもそれを見て大人になる。自然、命、助け合う気持ち、感謝、人は一人では生きていけないことをきちんと伝え、大人が変われば子供も変わっていくのでは。
83	不便なく快適に暮らしたい。
84	豊かな自然を大人も子供も大切に、自然を保護、さらに増やしていけるようになれば良いと思う。そのためには、大人がきちんとした行動ができたら良いと思う。知識はあっても実行しない人がとても多い。その姿を子供たちが見て、矛盾を感じている。子供が良い行いをしようとしても、大人が邪魔をしているので、大人が変わって欲しい。
85	将来もずっと季節（四季）を感じられる地域であって欲しい。
86	道端にごみの落ちていない、霧島市になれば良いと思う。
87	地域振興にもう少し力を入れる。小回りの利く行政を行う。
88	子供たちが通学する学校が遠くて不便である。スクールバスが無く（小学校にはあるが）中学生・高校生全て親がかりで大変。もっとどこの地域でも、便利に住めるようになると良いと思う。現在、子供たちにとってとても住みづらい所である。
89	緑地環境をそのまま残して欲しい。
90	今のまま町が綺麗で、子供や地域住民が安心して暮らせる環境。
91	働く場所が多くできたら良い。水が綺麗であって欲しい。
92	中心街より離れた地域が、過疎地にならないように。
93	日本でも有数の観光地になれば良いと思う。
94	一度手を入れてしまえば、自然ではなくなる。無駄な環境整備はやめて欲しいと思う。
95	子供たちが将来住みやすい地域になれば良いと思う。
96	緑を壊さないで欲しい。自然な町づくりを願いたい。
97	新しいものを求めるのも良いが、文化財など素晴らしいものがたくさんあるので、それらを保存することも大事だと思う。
98	鹿児島市内まで行かなくても良いように、便利になって欲しい。
99	高齢者が安心して生活できる制度や、施設を充実させて企業を誘致して、若い人が働くことができる環境を作って欲しい。優秀な医師の集まる総合病院を作って欲しい。

100	霧島市と言っても色々な地域があるので、工業地区・居住地区・観光地区など分けて、環境レベルを考えるべきではないか。例えば、空港から観光地へのルート周辺の町並みを整備する。居住地区は、活発な公民館活動などを利用し、美化に努めるなど、各地区にあった環境整備をすることが大事だと思う。
101	老若共に憩いの場となる公園などが欲しい。
102	子供の教育環境の悪化が気掛かりである。教育現場の先生方ももっと真剣にセミナーなり研修を受け、子供の気持ちをもっと分かろうと、子供と同じ目線で、中立の立場で判断できる良い先生を目指して欲しいと思う。霧島市の将来を担う子供たちの未来を明るいものにして欲しいと願う。
103	恵まれた自然や歴史的な重要文化財など、将来引き継ぐべきものを守りながら、全ての年齢層が共生できる環境になって欲しいと思う。将来のある子供たちに恵まれた教育環境も目指して欲しいと願う。
104	自然に恵まれ、空気も綺麗で、水もおいしく、このままの状態が維持できれば良いと思う。
105	錦江湾に流れ込む川が綺麗になるよう、周りの市町村と連携して取り組んで欲しい。
106	いつまでも自然が多い町であって欲しい。緑の多い観光地であって欲しい。
107	公共交通の便がもっと鹿児島市内と良くなり、町の中にも緑を多く取り入れた環境になって欲しい。まだ市役所の周りしかきれいな気がしない。
108	衣食住・医療全て、よその市に行かなくても十分に賄える、自然と共存できる市であって欲しい。
109	朝市を定期的で開催して欲しい。学校通学路など、現在街灯の無い場所があるので、見直し、取り付けて欲しい。パチンコ店とスナックを減らす。映画館が欲しい。
110	鹿児島島の中心のような都市になって欲しい。町を外れると、自然がいっぱい、空気がおいしい、そんな市になって欲しい。
111	これ以上の開発は不必要。自然をこのまま残して欲しい。
112	自然に溢れた町。
113	人も動物も住みよい自然豊かな環境。
114	住みやすい市。
115	市営団地の整備。道路整備。子供たちが伸び伸び遊べる公園が欲しい。街灯を増やして、安全で明るい町づくりをして欲しい。
116	山地や農地などの緑地環境を、崩壊するようなことの無いようできるだけ現状を維持して欲しい。また地域の人々が親切でコミュニケーションの行きかう、明るい町であって欲しい。
117	交通の便にも恵まれているので、もっと大型スポーツ施設などがあれば人も集まり、活気溢れる町になると思う。
118	緑地環境を残しつつ、市民が快適に安全に暮らせるように治安も良くなって欲しい。
119	思いきり走れるような犬専用公園を作って欲しい。
120	現在の自然環境を壊すことの無いようにしていただきたい。
121	皆が過ごしやすく、自然に良い環境。
122	子供たちが安心して暮らせる環境であって欲しい。
123	環境の改善が進み、30年前のような自然に戻れたら良いと思う。
124	駅を中心とした町、道路の整備を行い、地域に子供から老人まで、くつろぎ楽しめる公園や水辺などが充実していると良いと思う。
125	公園などに犬を連れて行けるようになればと思う。マナーは守る。
126	お年寄りも安心して暮らしていけるよう、地域の皆の気配り・心配りができるような環境づくりを、皆が安心して暮らしていけるようにしてもらいたい。
127	緑地環境、農地がたくさんあり、自然の多い霧島市。道路整備は進めて、渋滞の無いようにして欲しい。
128	子供の教育に不必要で不健全な建物（パチンコ店など）は、全て無くなって欲しい。大人の社会の道徳観念がおかしくなっているので、変化がなければ将来はもっと難しいだろう。子供たちは今の社会の犠牲者のように感じる。根本的なことを正さない限り、環境問題も解決は望めない。
129	ありえないが戦前（明治・大正）くらいの環境。
130	現状のままの町（環境・行政など）。
131	自然環境の良い、静かで交通環境が良い町。
132	子供たちが安全に暮らせる環境。自然も残しつつ、道路・河川などの整備をし、住み良い環境になればと思う。

133	環境美化で花いっぱい町。
134	下水道の完全化と、公園緑地の増設。生活道路の完備と、車道・歩道の分離化。
135	通学路を、安全で安心して学校に行けるよう、街灯を増やすなどして整備して欲しい。子供たちが安心して遊べる公園ができれば良いと思う。
136	将来が不安。
137	山・川や田畑など、自然のままの状態をできるだけ保ち、緑豊かな環境が望ましい。
138	工場などから有害物質を出さない。自然が多く、子供や高齢者が安心して生活できる環境にして欲しい。
139	森がたくさんで、ごみもあまり無く、賑やかな所になって欲しい。
140	最近の温暖化と思われる自然の変化を見て、改めて太陽の恵みに感謝し、自然に活かされている自分に気づかされる。
141	自給自足の生活。利殖を求めるのではなく。
142	観光都市であるにも関わらず、旧国分市は市街地内の道路が細く、不足している所が多い。不必要な工事はせず、必要な所を厳選し行うべき。もう少し温泉地としてPRをすべきである。
143	子供が安全に暮らせて、緑が多い環境が一番大切だと思う。
144	生活しやすい環境。
145	道路を整備し、住みよく働きやすい環境を作るとともに、地域の人と協力して緑を増やし、健康的で心豊かな環境を目指す。
146	自然を壊さず、年をとっても病院・買い物など生活に不便なく住める環境になればと思う。
147	今で十分。
148	車の渋滞が無くなるような道路整備をしてもらいたい。
149	県の中心に位置しており、交通も備わっているので、いろいろな面で発信地としての役割が持てる環境。古くから歴史的価値のある遺産も多いので、これからも大事にし伝えられる都市であって欲しい。地球温暖化問題に取り組み、地球に優しい環境づくりを市全体で取り組んで欲しい（ごみのリサイクル活動、環境教育、自然環境の保全）。
150	空港も近く、温泉にも恵まれ、目の前の景観は桜島と霧島、という観光地をもっと利用して、快適な町づくりに地域の人々が取り組める環境にして欲しい。
151	川や海がきれいな町になって欲しい。
152	ごみのない綺麗な市に、そして暮らしやすい町になればよいと思う。
153	子供たちが自然と触れ合えるような市。
154	活気のある町にして欲しい。
155	自然環境の良さだけは第一に挙げられる。天降川は人の気持ちを癒してくれる風景だと思う。野鳥も多く飛来し、昔より良くなっているのではないかと感じる。経済の発展よりも、この豊かな環境を次世代に残せるよう、環境への意識を小さい時から育てられるよう配慮していかねばならない。
156	緑や花にあふれる町。観光事業を盛んにし、財政豊かな市にしていけたら良い。
157	ごみが少ない環境。毎日が楽しい暮らし。地域の人々との触れ合いの多い生活。
158	もっと多くの観光客が訪れて、各著名人を多く招いて講演会やコンサートなどを多く行なって欲しい。
159	交通事故が少なくなれば良い。
160	天降川及び支流の水質と景観を整えて（人工的でなく自然な形で）、子供たちが水に親しめる環境を作ることが大切ではないか。都会から老後はこの町で過ごしたいという人が増えるような町にしたら良いと思う。
161	隼人町は一本筋を入ると道幅が狭く、車がすれ違うことができないので、道を綺麗に広くして欲しい。温泉がたくさんあるのに観光に活かされていない。もっと力を入れて欲しい。
162	自然に恵まれている土地柄を活かし、緑や自然環境と共に、都市・快適環境が充実して欲しい。市の中心へ買い物に出かけた時にも、ほっとできる場所があったら良い。
163	道路整備をしっかりとやって欲しい。街路樹の手入れも定期的に。草が生い茂っているのは観光客も驚くのでは。
164	住みやすく治安の良い町を。暮らしやすく、事件・事故の無い住み良い町を。
165	安全な町。
166	自然が豊か。花が多い。
167	これ以上自然を破壊せず、生活できれば良い。あまりにも道路ばかり作り、自然が無くなりつつある。
168	国立公園のある霧島だが、道が狭いなど、皆にアピールできる状況ではないと思う。

169	ごみの無い美しい霧島。河川浄化対策。自然と触れ合える公園整備。昔の霧島の暮らし、文化を体験できる環境づくりの推進。
170	山間地の開発行為を規制し、人と自然の調和のとれた環境行政を推進して欲しい。自然破壊に繋がる施設などの建設はしないで欲しい。
171	地域の活動、コミュニケーションがとれる調和のとれた町になれば良い。
172	人口がもう少し増えて、大型ショッピングセンターができれば良いと思う。
173	自然がたくさんあるのは良いことだが、子供が成長しても、企業が少なく働く所に恵まれているとは言えない。地域に子供が根付いてこそ良い町・市ができると思う。
174	自然を活かしながら、人々がのどかに生活できる環境が望ましいと思う。
175	将来を見据えた町づくり、区画整理。
176	自然を残しながら発展し、ごみが一つも落ちていないような美しい町。
177	自然なものが美しいと心から思える、霧島市であって欲しい。
178	差別の根絶。人の心が変化しない限り、環境と言われても考えられない。
179	交通事情が良く、景観が素晴らしい市にして欲しい。主要道路を拡張して欲しい。
180	環境的には素晴らしい立地にあるので、もっと活用できるように整備しながらも、都会的になるのではなく、自然と共存できる環境が良いと思う。
181	通学路に様々なごみが落ちている。ごみが落ちていて当たり前の町にならないように、学校の休日を利用して、通学路の清掃など小さなことから始めていければ良いと思う。一人一人の心掛け次第でごみも少なくなるのではないだろうか。
182	公園を増やし、地域のコミュニティの中で環境が良くなれば良いと思う。
183	綺麗な町並みにして欲しい。花と緑の多い町。
184	今の良い所を変えないようにしていけたら良いと思う。空気が澄んでいて、夜空の星が綺麗に見える。飲み水が綺麗。鳥や昆虫が自然のままに生息している場所がある。
185	自然の恵みを大切に、宅地を活かし、自然食品に活かされる町づくりに努めて欲しい。自然の恵みをいただける、活気に溢れた霧島市であって欲しい。
186	都会の便利さと、自然が調和した町が理想。道路の整備が必要と感じる。
187	環境を守りつつ、発展していけば良いと思う。便利が良いからと言って開発を進めない。霧島独自の良さを大切に（里山の景観・力を大切に）。
188	海や川が綺麗。町並みの統一が取れている。
189	子供たちが住み良い霧島市。
190	自然が多い。水がおいしい。
191	自分たちから地域に溶け込まないと、コミュニケーションは生まれてこないの、老人から子供まで目の届くような環境を作っていけたらいいと思う。海辺の環境に恵まれているが、海水浴のシーズンなど海の家などが無い、利用しやすくして欲しい。
192	公共交通機関網が広がり、自家用車以外でも動きやすい町づくり。
193	ごみの無い町になれば良いと思う。田畑・川・道路・海など、ごみが溢れてとても悲しい。
194	老後の暮らしが安心できるように、子供たちが伸び伸び育てられるように、福祉関係が充実していたら良いと思う。
195	道路をもう少し綺麗にして欲しい。
196	素晴らしい自然を持ちながら、緑地公園などの触れ合いの場が少ない。市民が心豊かに過ごすことのできる憩いの場を整備して欲しい。自然に触れ合うことで、自然に対する意識が芽生えるのではないかな。また学びの場として、様々な文化財に触れられる場所など、あるものを効果的に使うことが大切だと思う。合併にあたり、環境の整備などが遅れることの無いようお願いする。
197	山間地（緑地環境）と平坦地（商業地域）との相互依存、及び常に循環機能を維持できる環境を、保全し続けられたらと思う。
198	交通機関の充実。
199	いつまでもこのままであって欲しい。
200	ぼい捨てごみが多い。
201	今の自然を損なわず、交通手段の少ない地域が暮らしやすくなれば良いと思う。
202	環境は良いが、国分・隼人に比べ、牧園町は交通の便が悪く、買い物・通院・通学などが不便。そういうところを考えて欲しい。
203	土・水・空・空気、全ての物が清いまま、住民たちに優しい将来を望む。
204	霧島市になって、不便になったこともあるが、旧各市町で特産を活かして市が一つになれば、他市に無いものが作れると思う。合同で何かイベントでもできるようにしたら、各町民とも触れ合いができると思う。

205	市中心部では都市開発が進んでいるが、田舎の道路や河川などの整備にも眼を向けていただきたい。
206	災害の無い、住みやすく、老人・子供に対して安心感がある町。
207	自然を壊さず、道路整備が進み、ごみのぼい捨ての無い町。
208	現在触れ合いバスの無い所にも通うようになれば、子供や高齢者にも良いと思う。
209	緑豊かな住みやすい町。
210	市民が平等に生活できるようになれば良いと思う。

問3 居住地区や霧島市全体の環境について

あなたが住んでいる地区の環境について、どの程度満足されていますか。また、霧島市全体の将来の望ましい環境にとってどの程度重要だと思えますか。次の各項目ごとに、あなたのお考えに最も近いものを満足度、重要度それぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

(1) 満足状況

居住地区や霧島市全体の環境に関する満足度（「満足」、「まあ満足」と回答された割合）は、『樹林（丘陵地）としての緑の多さ』の78.7%が最も高く、次いで『田や畑の緑の多さ』（75.5%）、『空気のさわやかさ』（57.9%）となっている。

一方、居住地区や霧島市全体の環境に関する不満度（「不満」、「やや不満」と回答された割合）は、『海水のきれいさ』の51.5%が最も高く、次いで『公共交通の便利さ』（48.2%）、『川や池の水のきれいさ』（44.9%）となっている。

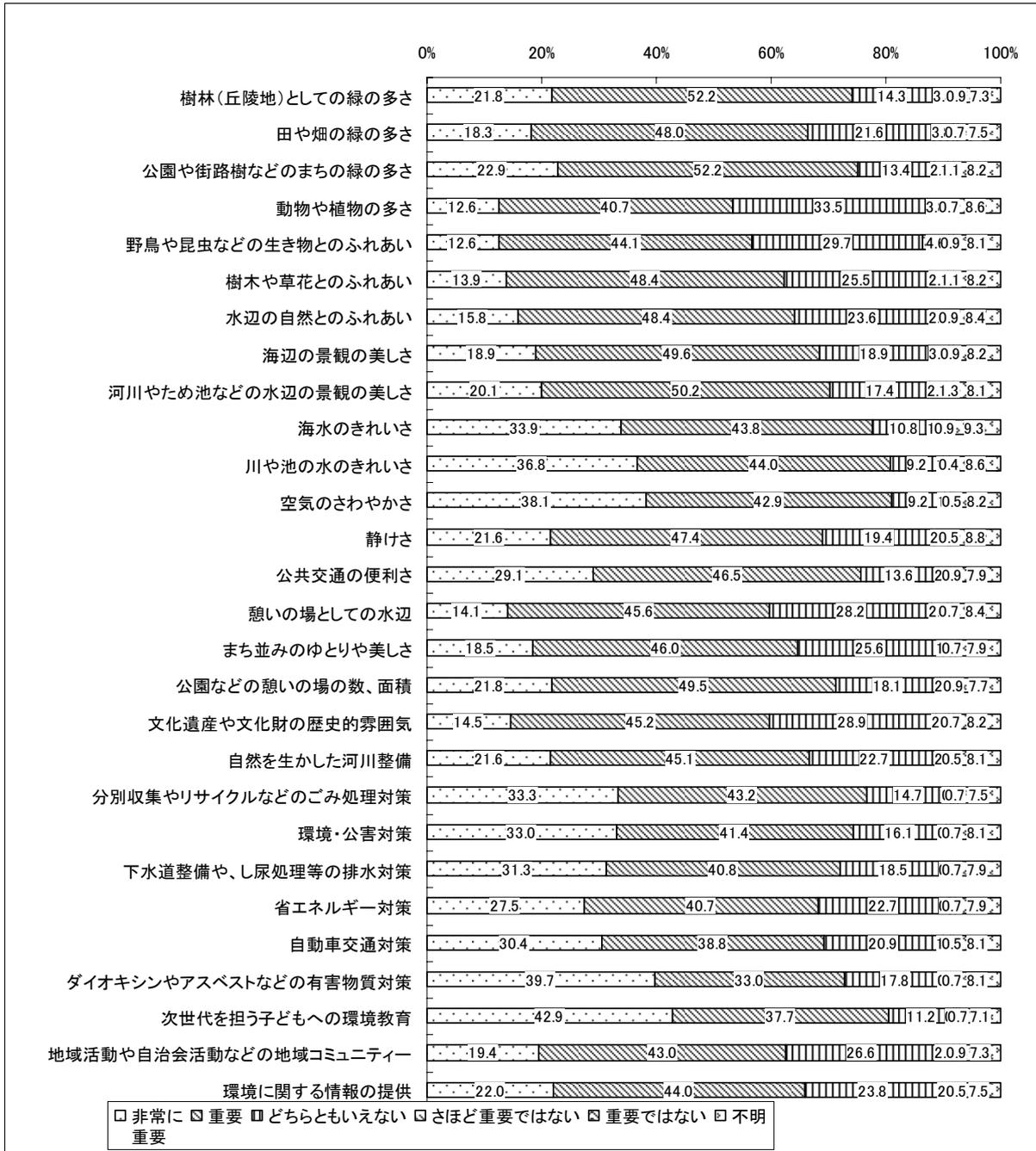
No.	項目	満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	不明
1	樹林(丘陵地)としての緑の多さ	31.1	47.6	15.8	1.8	0.7	2.9
2	田や畑の緑の多さ	29.3	46.2	18.1	2.7	0.7	2.9
3	公園や街路樹などのまちの緑の多さ	10.4	36.3	25.8	16.3	7.7	3.5
4	動物や植物の多さ	10.6	29.5	46.2	8.1	1.5	4.2
5	野鳥や昆虫などの生き物とのふれあい	8.8	28.8	41.8	14.5	2.4	3.8
6	樹木や草花とのふれあい	10.6	33.7	38.5	10.6	2.0	4.6
7	水辺の自然とのふれあい	9.0	28.4	39.0	15.6	4.0	4.0
8	海辺の景観の美しさ	6.0	23.6	38.5	17.9	8.4	5.5
9	河川やため池などの水辺の景観の美しさ	5.3	19.8	37.2	23.4	9.7	4.6
10	海水のきれいさ	2.2	12.8	28.2	32.8	18.7	5.3
11	川や池の水のきれいさ	3.8	17.4	29.7	32.8	12.1	4.2
12	空気のさわやかさ	18.3	39.6	26.4	10.1	2.0	3.7
13	静けさ	14.7	35.3	26.7	14.8	4.6	3.8
14	公共交通の便利さ	2.9	17.2	27.8	26.6	21.6	3.8
15	憩いの場としての水辺	2.2	13.0	41.9	25.6	12.5	4.8
16	まち並みのゆとりや美しさ	2.4	18.3	42.3	23.3	9.5	4.2
17	公園などの憩いの場の数、面積	3.1	18.5	30.2	26.6	17.9	3.7
18	文化遺産や文化財の歴史的雰囲気	3.5	25.6	48.4	13.0	4.8	4.8
19	自然を生かした河川整備	3.3	19.6	45.1	17.6	9.9	4.6
20	分別収集やリサイクルなどのごみ処理対策	10.6	41.2	30.2	11.0	3.7	3.3
21	環境・公害対策	3.8	25.3	53.1	10.3	3.5	4.0
22	下水道整備や、し尿処理等の排水対策	3.8	25.6	46.7	14.7	5.1	4.0
23	省エネルギー対策	1.8	12.1	61.7	15.9	4.0	4.4
24	自動車交通対策	2.7	12.6	47.1	21.8	11.5	4.2
25	ダイオキシンやアスベストなどの有害物質対策	2.6	12.1	63.0	12.6	5.3	4.4
26	次世代を担う子どもへの環境教育	2.2	15.9	43.4	24.0	10.8	3.7
27	地域活動や自治会活動などの地域コミュニティー	4.0	23.1	49.3	15.2	4.8	3.7
28	環境に関する情報の提供	1.5	14.3	55.9	19.0	5.7	3.7



(2) 重要度

居住地区や霧島市全体の環境に関する重要度（「非常に重要」、「重要」と回答された割合）は、『空気のさわやかさ』の81.0%が最も高く、次いで『川や池の水のきれいさ』（80.8%）、『次世代を担う子どもへの環境教育』（80.6%）となっている。

No.	項目	非常に重要	重要	どちらともいえない	さほど重要ではない	重要ではない	不明
1	樹林(丘陵地)としての緑の多さ	21.8	52.2	14.3	3.5	0.9	7.3
2	田や畑の緑の多さ	18.3	48.0	21.6	3.8	0.7	7.5
3	公園や街路樹などのまちの緑の多さ	22.9	52.2	13.4	2.2	1.1	8.2
4	動物や植物の多さ	12.6	40.7	33.5	3.8	0.7	8.6
5	野鳥や昆虫などの生き物とのふれあい	12.6	44.1	29.7	4.6	0.9	8.1
6	樹木や草花とのふれあい	13.9	48.4	25.5	2.9	1.1	8.2
7	水辺の自然とのふれあい	15.8	48.4	23.6	2.9	0.9	8.4
8	海辺の景観の美しさ	18.9	49.6	18.9	3.5	0.9	8.2
9	河川やため池などの水辺の景観の美しさ	20.1	50.2	17.4	2.9	1.3	8.1
10	海水のきれいさ	33.9	43.8	10.8	1.3	0.9	9.3
11	川や池の水のきれいさ	36.8	44.0	9.2	1.1	0.4	8.6
12	空気のさわやかさ	38.1	42.9	9.2	1.1	0.5	8.2
13	静けさ	21.6	47.4	19.4	2.2	0.5	8.8
14	公共交通の便利さ	29.1	46.5	13.6	2.0	0.9	7.9
15	憩いの場としての水辺	14.1	45.6	28.2	2.9	0.7	8.4
16	まち並みのゆとりや美しさ	18.5	46.0	25.6	1.3	0.7	7.9
17	公園などの憩いの場の数、面積	21.8	49.5	18.1	2.0	0.9	7.7
18	文化遺産や文化財の歴史的雰囲気	14.5	45.2	28.9	2.4	0.7	8.2
19	自然を生かした河川整備	21.6	45.1	22.7	2.0	0.5	8.1
20	分別収集やリサイクルなどのごみ処理対策	33.3	43.2	14.7	0.5	0.7	7.5
21	環境・公害対策	33.0	41.4	16.1	0.7	0.7	8.1
22	下水道整備や、し尿処理等の排水対策	31.3	40.8	18.5	0.7	0.7	7.9
23	省エネルギー対策	27.5	40.7	22.7	0.5	0.7	7.9
24	自動車交通対策	30.4	38.8	20.9	1.3	0.5	8.1
25	ダイオキシンやアスベストなどの有害物質対策	39.7	33.0	17.8	0.7	0.7	8.1
26	次世代を担う子どもへの環境教育	42.9	37.7	11.2	0.4	0.7	7.1
27	地域活動や自治会活動などの地域コミュニティー	19.4	43.0	26.6	2.7	0.9	7.3
28	環境に関する情報の提供	22.0	44.0	23.8	2.2	0.5	7.5



問4 環境問題に対する関心について

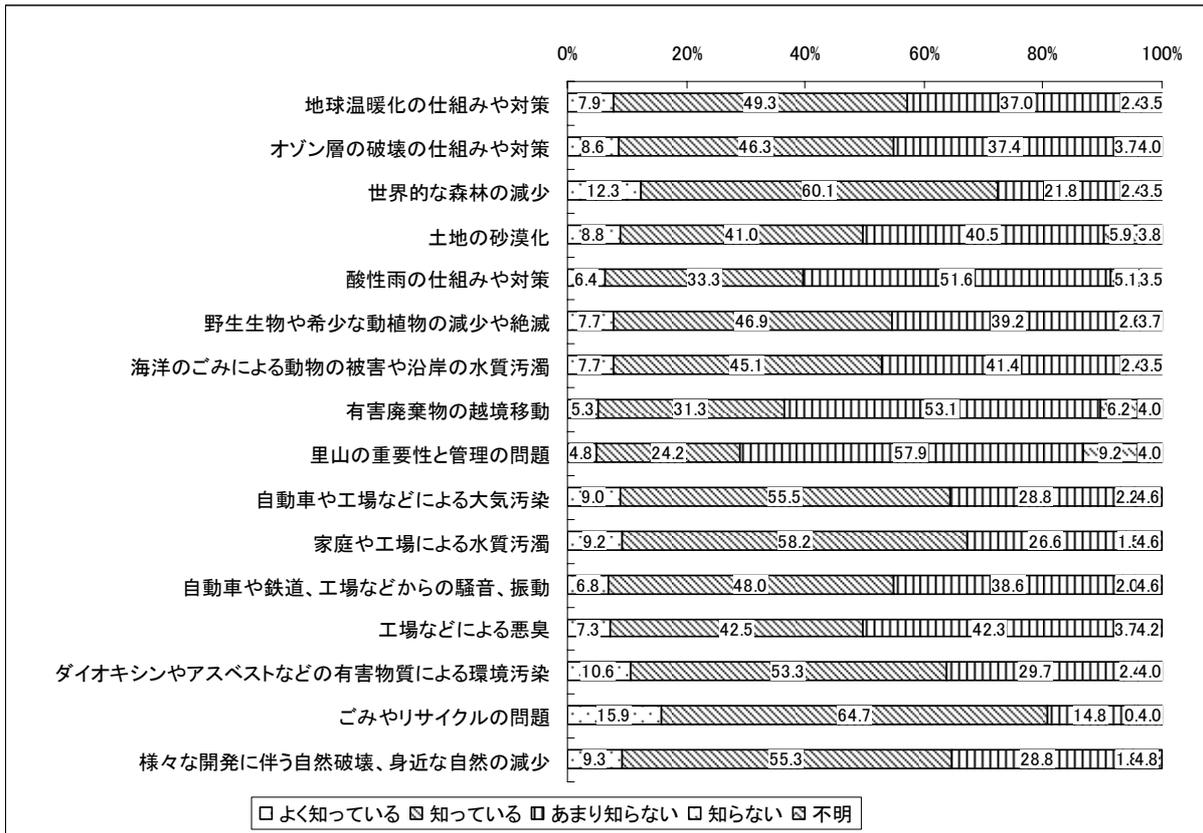
あなたは、「様々な環境問題」についてどの程度ご存じですか。また、興味のあるものはどれですか。次の各項目ごとに、最も近いものを知識の有無、興味の有無それぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

(1) 知識の有無

様々な環境問題に関する認知度（「よく知っている」、「知っている」と回答された割合）は、『ごみやリサイクルの問題』の80.6%が最も高く、次いで『世界的な森林の減少』（72.4%）、『家庭や工場による水質汚濁』（67.4%）となっている。

一方、様々な環境問題に関する認知されていない割合（「あまり知らない」、「知らない」と回答された割合）は、『里山の重要性と管理の問題』の67.1%が最も高く、次いで『有害廃棄物の越境移動』（59.3%）、『酸性雨の仕組みや対策』（56.7%）となっている。

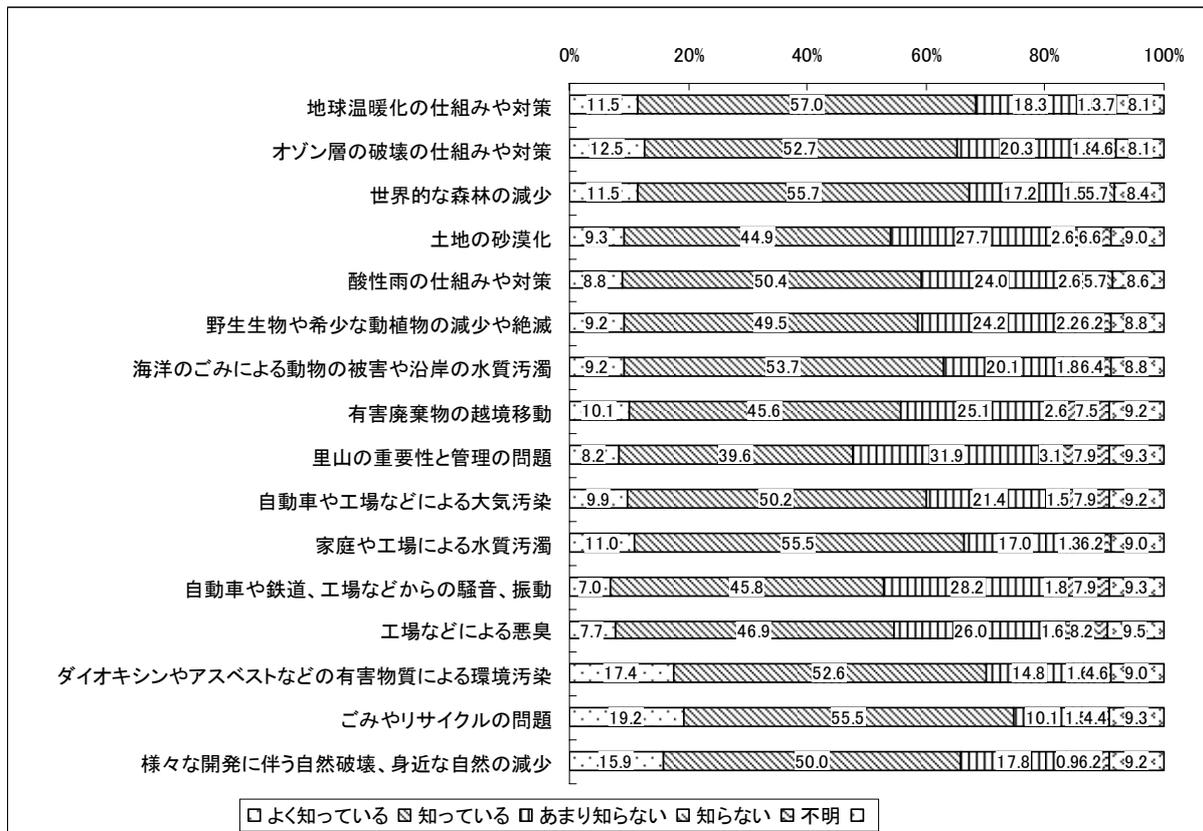
No.	項目	よく知っている	知っている	あまり知らない	知らない
1	地球温暖化の仕組みや対策	7.9	49.3	37.0	2.4
2	オゾン層の破壊の仕組みや対策	8.6	46.3	37.4	3.7
3	世界的な森林の減少	12.3	60.1	21.8	2.4
4	土地の砂漠化	8.8	41.0	40.5	5.9
5	酸性雨の仕組みや対策	6.4	33.3	51.6	5.1
6	野生生物や希少な動植物の減少や絶滅	7.7	46.9	39.2	2.6
7	海洋のごみによる動物の被害や沿岸の水質汚濁	7.7	45.1	41.4	2.4
8	有害廃棄物の越境移動	5.3	31.3	53.1	6.2
9	里山の重要性と管理の問題	4.8	24.2	57.9	9.2
10	自動車や工場などによる大気汚染	9.0	55.5	28.8	2.2
11	家庭や工場による水質汚濁	9.2	58.2	26.6	1.5
12	自動車や鉄道、工場などからの騒音、振動	6.8	48.0	38.6	2.0
13	工場などによる悪臭	7.3	42.5	42.3	3.7
14	ダイオキシンやアスベストなどの有害物質による環境汚染	10.6	53.3	29.7	2.4
15	ごみやリサイクルの問題	15.9	64.7	14.8	0.5
16	様々な開発に伴う自然破壊、身近な自然の減少	9.3	55.3	28.8	1.8



(2) 興味の有無

様々な環境問題に関する関心度（「非常に興味がある」、「興味がある」と回答された割合）は、『ごみやリサイクルの問題』の74.7%が最も高く、次いで『ダイオキシンの有害物質による環境汚染』（70.0%）、『地球温暖化の仕組みや対策』（68.5%）となっている。

No.	項目	非常に興味がある	興味がある	あまり興味がない	興味がない	どちらともいえない	不明
1	地球温暖化の仕組みや対策	11.5	57.0	18.3	1.5	3.7	8.1
2	オゾン層の破壊の仕組みや対策	12.5	52.7	20.3	1.8	4.6	8.1
3	世界的な森林の減少	11.5	55.7	17.2	1.5	5.7	8.4
4	土地の砂漠化	9.3	44.9	27.7	2.6	6.6	9.0
5	酸性雨の仕組みや対策	8.8	50.4	24.0	2.6	5.7	8.6
6	野生生物や希少な動植物の減少や絶滅	9.2	49.5	24.2	2.2	6.2	8.8
7	海洋のごみによる動物の被害や沿岸の水質汚濁	9.2	53.7	20.1	1.8	6.4	8.8
8	有害廃棄物の越境移動	10.1	45.6	25.1	2.6	7.5	9.2
9	里山の重要性と管理の問題	8.2	39.6	31.9	3.1	7.9	9.3
10	自動車や工場などによる大気汚染	9.9	50.2	21.4	1.5	7.9	9.2
11	家庭や工場による水質汚濁	11.0	55.5	17.0	1.3	6.2	9.0
12	自動車や鉄道、工場などからの騒音、振動	7.0	45.8	28.2	1.8	7.9	9.3
13	工場などによる悪臭	7.7	46.9	26.0	1.6	8.2	9.5
14	ダイオキシンやアスベストなどの有害物質による環境汚染	17.4	52.6	14.8	1.6	4.6	9.0
15	ごみやリサイクルの問題	19.2	55.5	10.1	1.5	4.4	9.3
16	様々な開発に伴う自然破壊、身近な自然の減少	15.9	50.0	17.8	0.9	6.2	9.2



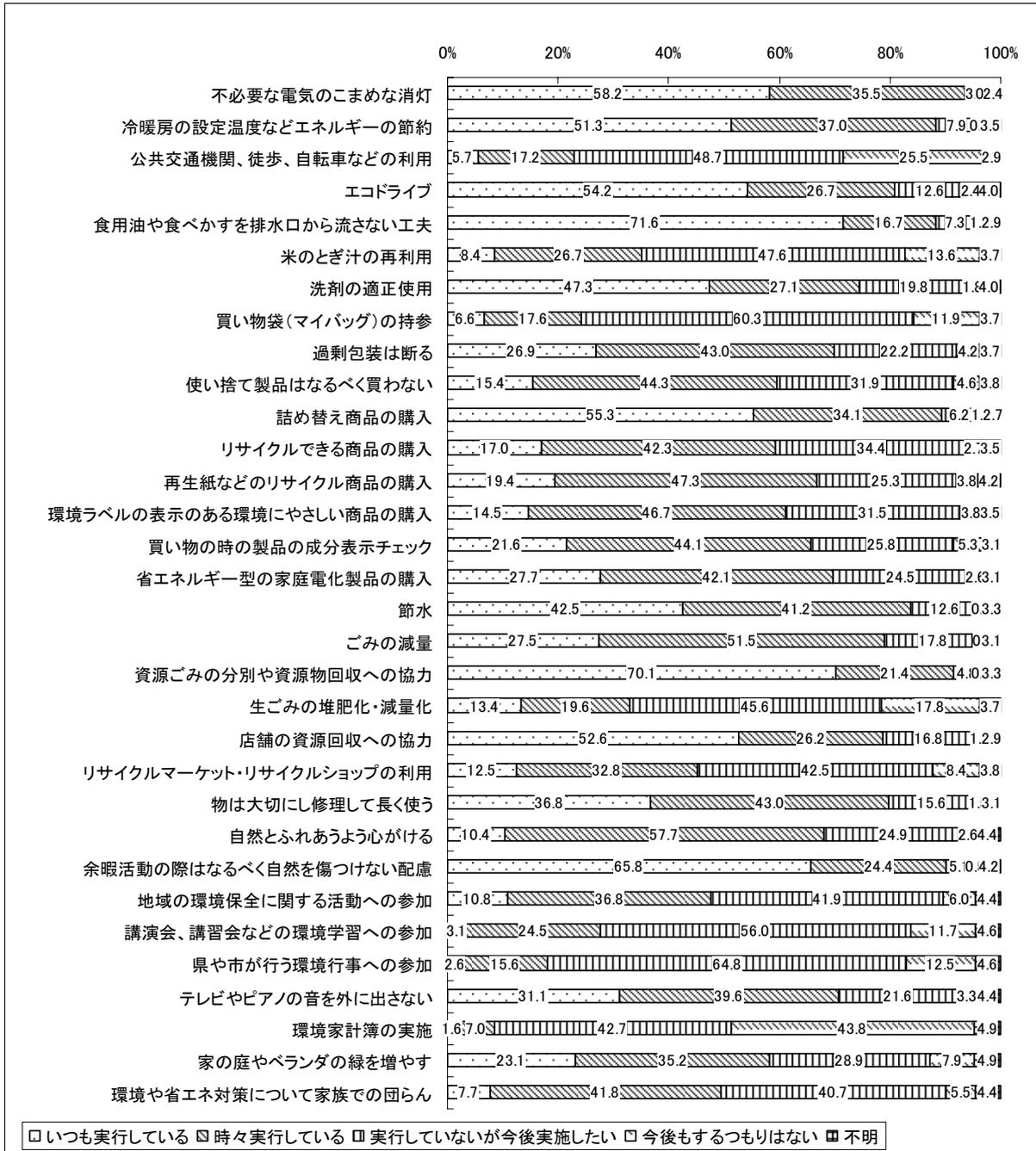
問5 環境づくりに対する行動について

環境づくりは、住民の協力なしでは行うことができません。あなたは、よりよい環境づくりに対して普段どのようなことを行っていますか。次の各項目ごとに、あてはまるものを選んで番号に○印をつけてください。

環境保全行動の実施率（「いつも実行している」、「時々実行している」と回答された割合）は、『不必要な電気のこまめな消灯』の93.7%が最も高く、次いで『資源ごみの分別や資源物回収への協力』（91.5%）、『余暇活動の際はなるべく自然を傷つけない配慮』（90.2%）となっている。

一方、実行していないが今後実施したいと回答された割合は、『県や市が行う環境行事への参加』の64.8%が最も高く、次いで『買い物袋（マイバッグ）の持参』（60.3%）、『講演会、講習会などの環境学習への参加』（56.0%）となっている。

No.	項目	いつも実行している	時々実行している	実行していないが今後実施したい	今後もするつもりはない	不明
1	不必要な電気のこまめな消灯	58.2	35.5	3.7	0.2	2.4
2	冷暖房の設定温度などエネルギーの節約	51.3	37.0	7.9	0.4	3.5
3	公共交通機関、徒歩、自転車などの利用	5.7	17.2	48.7	25.5	2.9
4	エコドライブ	54.2	26.7	12.6	2.4	4.0
5	食用油や食べかすを排水口から流さない工夫	71.6	16.7	7.3	1.5	2.9
6	米のとぎ汁の再利用	8.4	26.7	47.6	13.6	3.7
7	洗剤の適正使用	47.3	27.1	19.8	1.8	4.0
8	買い物袋(マイバッグ)の持参	6.6	17.6	60.3	11.9	3.7
9	過剰包装は断る	26.9	43.0	22.2	4.2	3.7
10	使い捨て製品はなるべく買わない	15.4	44.3	31.9	4.6	3.8
11	詰め替え商品の購入	55.3	34.1	6.2	1.6	2.7
12	リサイクルできる商品の購入	17.0	42.3	34.4	2.7	3.5
13	再生紙などのリサイクル商品の購入	19.4	47.3	25.3	3.8	4.2
14	環境ラベルの表示のある環境にやさしい商品の購入	14.5	46.7	31.5	3.8	3.5
15	買い物の時の製品の成分表示チェック	21.6	44.1	25.8	5.3	3.1
16	省エネルギー型の家庭電化製品の購入	27.7	42.1	24.5	2.6	3.1
17	節水	42.5	41.2	12.6	0.4	3.3
18	ごみの減量	27.5	51.5	17.8	0.2	3.1
19	資源ごみの分別や資源物回収への協力	70.1	21.4	4.8	0.4	3.3
20	生ごみの堆肥化・減量化	13.4	19.6	45.6	17.8	3.7
21	店舗の資源回収への協力	52.6	26.2	16.8	1.5	2.9
22	リサイクルマーケット・リサイクルショップの利用	12.5	32.8	42.5	8.4	3.8
23	物は大切に修理して長く使う	36.8	43.0	15.6	1.5	3.1
24	自然とふれあうよう心がける	10.4	57.7	24.9	2.6	4.4
25	余暇活動の際はなるべく自然を傷つけない配慮	65.8	24.4	5.1	0.5	4.2
26	地域の環境保全に関する活動への参加	10.8	36.8	41.9	6.0	4.4
27	講演会、講習会などの環境学習への参加	3.1	24.5	56.0	11.7	4.6
28	県や市が行う環境行事への参加	2.6	15.6	64.8	12.5	4.6
29	テレビやピアノの音を外に出さない	31.1	39.6	21.6	3.3	4.4
30	環境家計簿の実施	1.6	7.0	42.7	43.8	4.9
31	家の庭やベランダの緑を増やす	23.1	35.2	28.9	7.9	4.9
32	環境や省エネ対策について家族での団らん	7.7	41.8	40.7	5.5	4.4

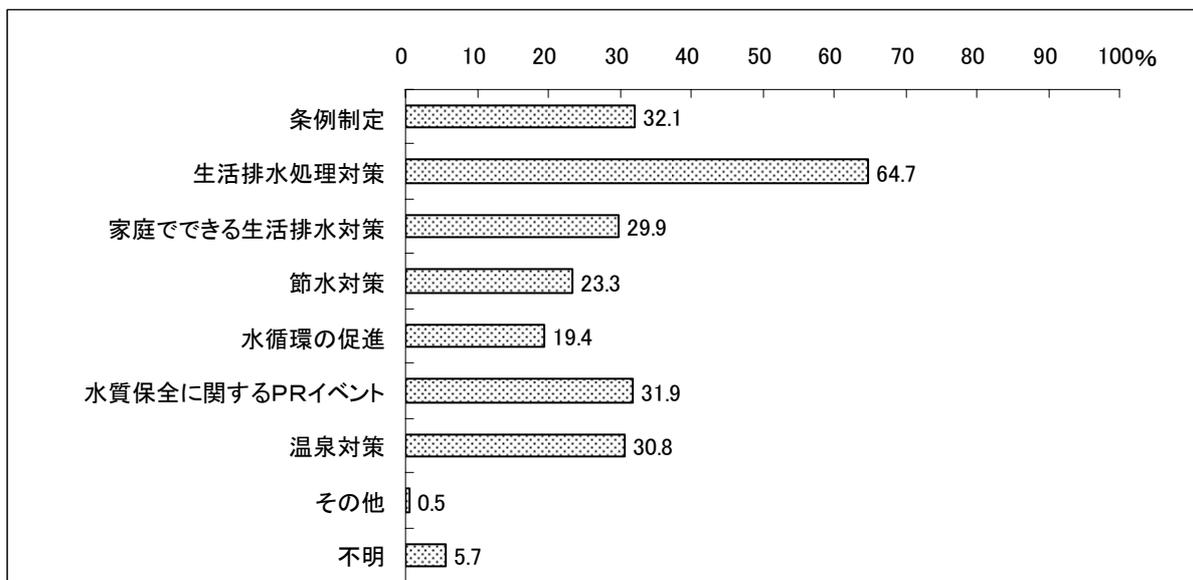


問6 河川の水質保全について

市内を流れる清流「天降川」等を守り育むためには、関係するあらゆる主体が連携して、健全な水循環のあり方を検討していく必要があります。河川の水質保全を図るために重要と思うことに3つ以内で○をつけてください。

河川の水質保全対策は、『生活排水処理対策』の64.7%が最も多くなっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	天降川等清流保全条例(仮称)等を制定し、水質保全対策を総合的に推進する。	175	32.1
2	公共下水道の整備や浄化槽の設置など、生活排水処理対策を推進する。	353	64.7
3	米のとぎ汁の利用など家庭でできる生活排水対策を実践する。	163	29.9
4	節水コマの利用や雨水貯留槽等を設置など、節水対策を推進する。	127	23.3
5	雨水浸透ますを設置などにより雨水を地下に浸透させ、水循環を促進する。	106	19.4
6	河川一斉清掃など天降川等の水質保全に関するPRイベントを実施する。	174	31.9
7	温泉関係のホテル・旅館が連携し、水質保全対策を推進する。	168	30.8
8	その他	3	0.5
9	不明	31	5.7



【その他の回答】

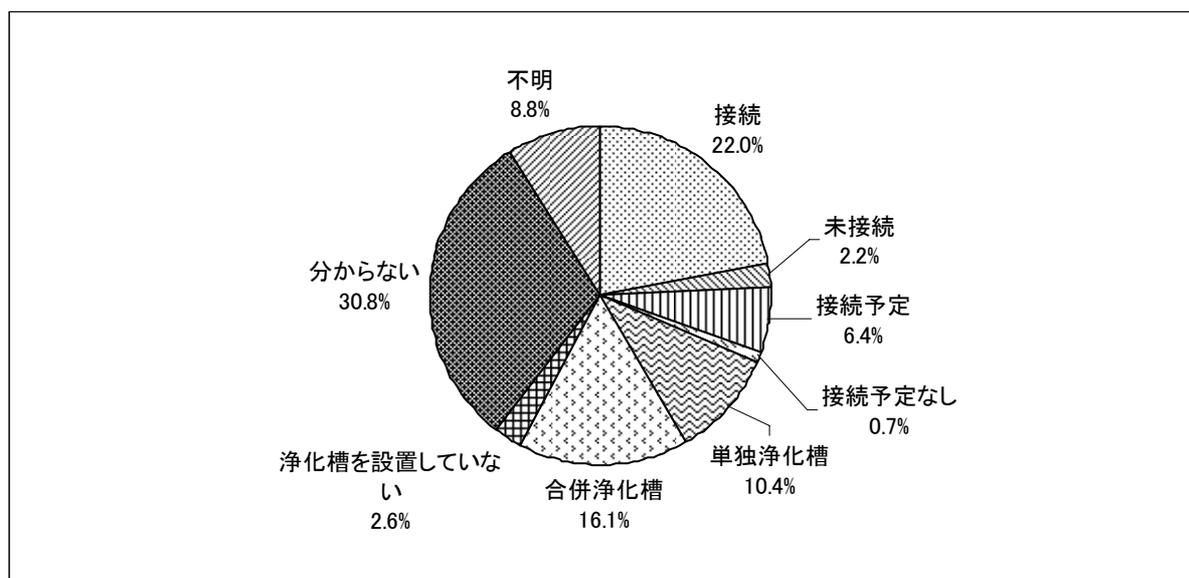
- 個々の気持ちで変わるのではないだろうか。
- 河川の整備をして欲しい。
- 山に木などを増やして、天降川など下流が大水にならないようにする。

問7 下水道への接続状況及び浄化槽の設置状況について

「天降川」等の水質保全対策を推進するためには、各家庭における下水道への接続や浄化槽の設置が必要です。下水道への接続及び浄化槽の設置に関してあてはまるものを一つ選び○をつけてください。

生活排水の処理状況は、『分からない』と回答された方が30.8%と最も多く、次いで『下水道へ接続』(22.0%)、『合併浄化槽を設置』(16.1%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	下水道の整備区域内であり、既に接続している。	120	22.0
2	下水道の整備区域内であるが、未だ接続していない。	12	2.2
3	下水道の計画区域内であり、下水道整備後に接続する予定。	35	6.4
4	下水道の計画区域内であるが、接続する予定はない。	4	0.7
5	下水道の計画区域外であり、単独浄化槽を設置している。	57	10.4
6	下水道の計画区域外であり、合併浄化槽を設置している。	88	16.1
7	下水道の計画区域外であるが、浄化槽を設置していない。	14	2.6
8	分からない	168	30.8
9	不明	48	8.8



合併浄化槽への変更予定(単独浄化槽設置者に対する質問)

No.	項目	件数	割合 (%)
1	あり	2	0.4
2	なし	35	6.4
3	不明	509	93.2

【下水道未接続の理由】

- 借家のため。
- 浄化槽を持っている。

- 浄化槽を設置している。
- 合併浄化槽がまだ充分使えるから。
- 費用が高すぎて無理。
- 浄化槽が壊れるまで使う。
- 浄化槽が十分活かされているから。
- 高額でできない。

【下水道接続予定がない理由】

- 借家のため。
- 市営住宅のため。

【浄化槽を設置していない理由】

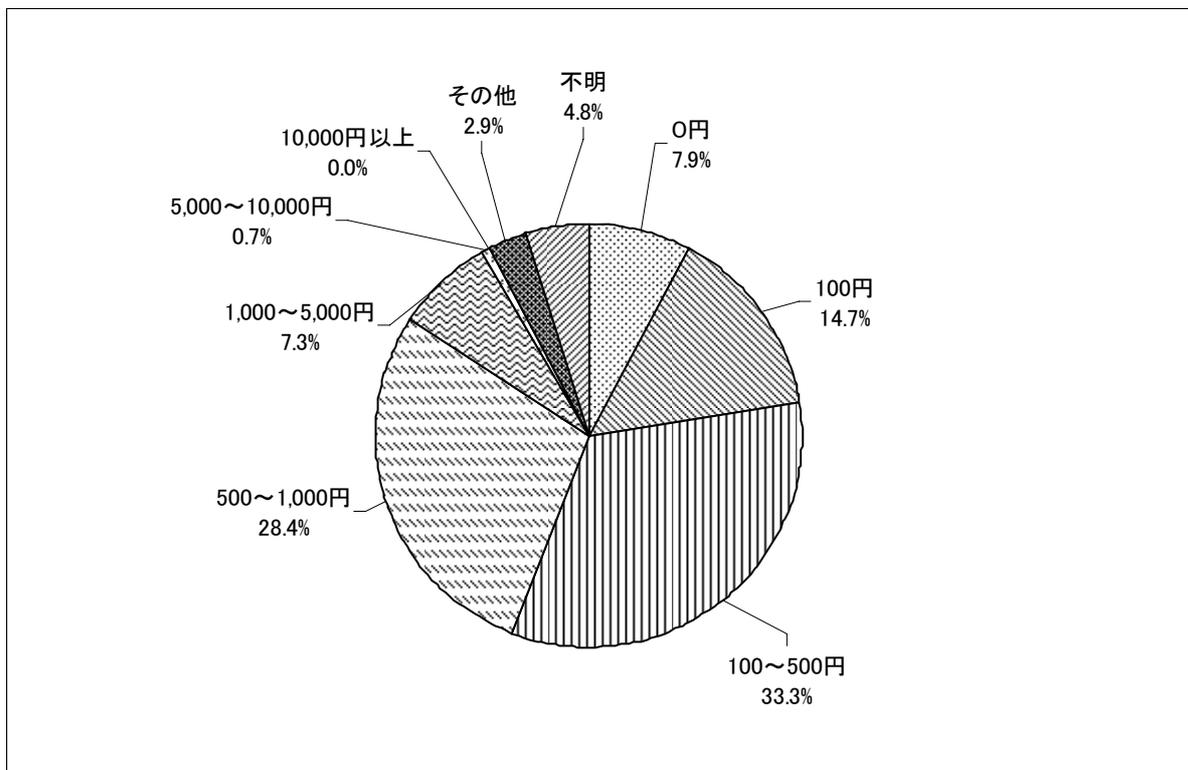
- 費用が高すぎる。補助などが無い。
- 予算が無い。
- 市営住宅なので。
- トイレ汲取り式。経済的負担。

問8 自然環境保全基金について

霧島市は風光明媚な霧島連山や錦江湾に注ぐ清流天降川、山麓から平野部まで点在する温泉群など様々な環境資源を有しています。これらの環境資源を保全・活用するために「環境保全基金」を設立した場合、あなたは、年間いくらまでなら負担してもよいとお考えですか？あてはまるものを一つ選び○をつけてください。

自然環境保全基金については、『100円～500円』が33.3%と最も多く、次いで『500円～1,000円』(28.4%)、『100円』(14.7%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	0円	43	7.9
2	100円	80	14.7
3	100円～500円	182	33.3
4	500円～1,000円	155	28.4
5	1,000円～5,000円	40	7.3
6	5,000円～10,000円	4	0.7
7	10,000円以上	0	0
8	その他	16	2.9
9	不明	26	4.8



【その他の回答】

- 過去に基金を集めて、正しく活用されたことが無い。
- まず民間の給料より、公務員の給料・恩給などから、そういう全ての物へという考えは無いのか。
- 具体的な内容が分からないので、いくらとは言えない。
- 基金の必要性から議論すべき。税金で賄えば良い。市報を無駄に印刷・配布しているような霧島市に、環境を

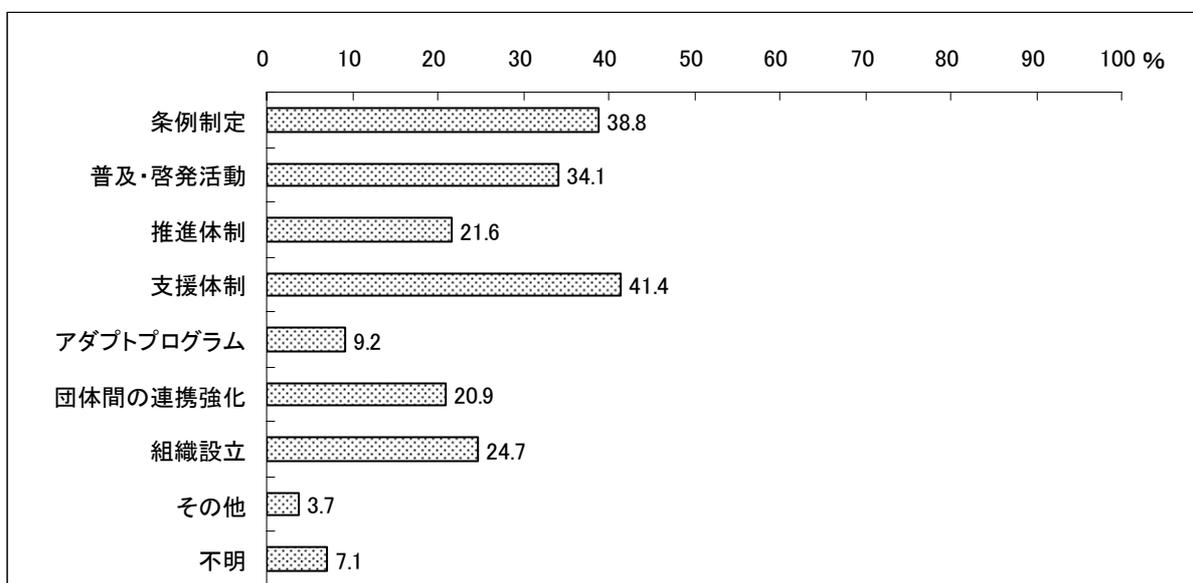
- 語る資格無し。足元を見つめよ。
- 今、納めている税金で済むように、しっかりやりくりして欲しい。これ以上生活費が減るのはごめんである。
 - 税金を使ったらどうか。
 - 一人100円で家族人数分。
 - 今でも色々な基金を払っているから、払いたくない。
 - 具体的な目標を提示してもらわないと相当金額を決められない。
 - 徴収することより、支出の見直しをしてからにして欲しい。環境保全基金に反対というわけではない。
 - 溝辺に住んでいてメリットはあるか。
 - 3,000円。5に当てはまるが5,000円と3,000円では差が大きいので。
 - お金をかけないとできないのか疑問である。
 - 市になったからといって、やたらお金をかけることばかりしないで欲しい。
 - 都市計画税を何年も支払っているのに、これ以上負担できない。
 - 基金を目的どおり使うならいくらでもいいが、使い方が問題。
 - 下流住民に山林の保護について、理解を求める必要がある。

問9 環境美化について

モラルの低下によるごみのばい捨てや不法投棄は、依然として環境問題の上位に位置づけられています。あなたは、霧島市の環境美化を推進するために、どのような対策が有効だと思いますか。3つ以内で○をつけてください。

環境美化の有効な対策については、『支援体制』が41.4%と最も多く、次いで『条例制定』(38.8%)、『普及・啓発活動』(34.1%)、となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	環境美化条例を制定し、環境美化対策を総合的に推進する。	212	38.8
2	環境美化意識の普及・啓発活動(イベント・キャンペーン)を推進する。	186	34.1
3	環境美化推進地区の指定や環境美化推進団体の登録など環境美化活動の推進体制を構築する。	118	21.6
4	清掃用具の提供や収集ごみの回収など市の支援体制を強化する。	226	41.4
5	アダプトプログラム(一定期間の公共の場所を養子にみたくて、市民が里親となって養子の美化(清掃)を行い、行政がこれを支援する制度)を検討する。	50	9.2
6	環境美化活動団体の連携強化を図る。	114	20.9
7	(仮称)環境美化推進連絡協議会等の組織を立ち上げ、市民・事業者・行政の連携体制を構築する。	135	24.7
8	その他	20	3.7
9	不明	39	7.1



【その他の回答】

- 子供たちと一緒にごみ拾いなど、年1～3回実施する。
- 水俣市は分別なども徹底していた。
- ばい捨てに対して、罰金制の導入。
- 行政が進んですれば、それを見て協力する人々は出てくるのではないかと。
- ごみ分別容器を大きくする。
- 大きな取組ではなく、まず親の教育、親から子への教育が必要。
- 地域・学校など小さな団体を中心に意識の高揚を図ることで効果があるとする。

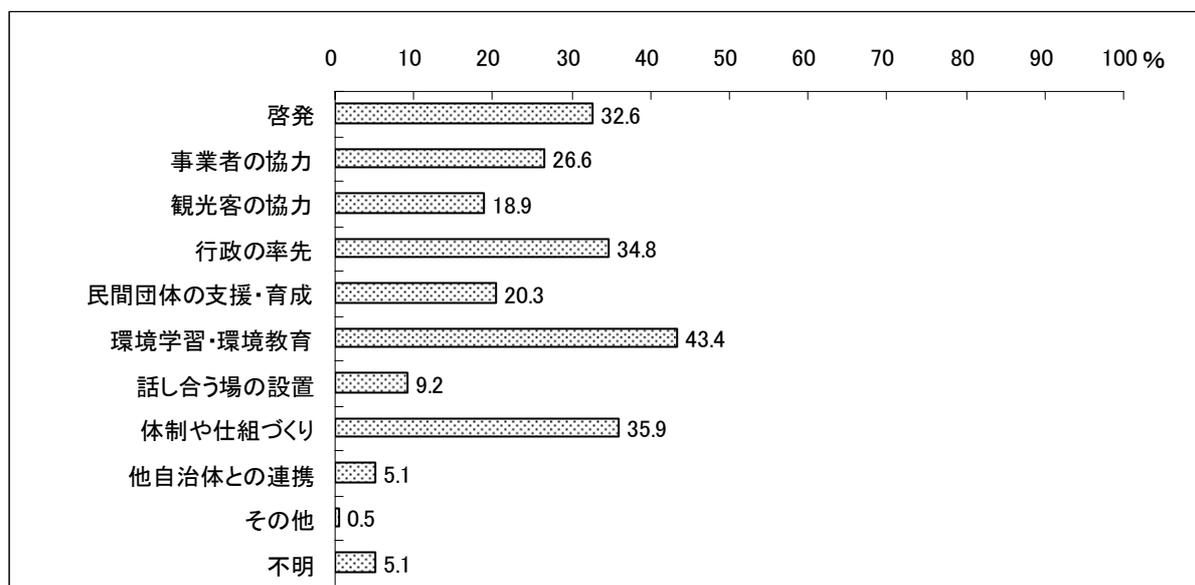
- もう少し具体的に。分かりにくい。
- 公民会や自治会に入れない若い人が、ごみの処理に困っている様子である。気軽に捨てられる場所があれば良いと思う。
- テレビ・新聞などから、自然に目や耳に入ってくる情報を増やす。
- ぼい捨てされたごみを見て、嫌がらない人がおかしい。対策以前の問題。
- 親の教育。
- 難しくて分からない。心無い人もいるので。
- 不法投棄のパトロール。ごみのぼい捨ての罰金値上げ。
- 観光客や転入者に、今霧島市がどのような環境を目指しているのか、分かりやすくPRする。
- 地元の人たちで、もっと努力すべきでは。
- 小中学生に環境美化の方法を教えたり、モラルなどの話をしたりする機会を持つ。
- 観光客などによるぼい捨ては目に余る。
- 保育園・幼稚園などでの親子一緒にの道徳教育。

問10 環境保全の推進について

環境保全に、行政や市民、事業者が協力して取り組んでいくために重要と思うことを、3つ以内で○をつけてください。

環境保全対策を推進するために重要なことについては、『環境学習・環境教育』が43.4%と最も多く、次いで『体制や仕組みづくり』(35.9%)、『行政の率先』(34.8%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	市民に積極的に環境啓発を行い、取り組みを働きかける	178	32.6
2	事業者が事業所の環境保全を進めるとともに、市民の取り組みにも協力する	145	26.6
3	観光客にも環境保全の理解を求め、環境保全型の観光に協力を求める	103	18.9
4	行政が率先して取り組み、手本を示す	190	34.8
5	環境保全に係わるボランティアや民間団体を支援、育成する	111	20.3
6	大人にも子供にも環境学習、環境教育を進める	237	43.4
7	環境保全について、行政や市民、事業者がお互いに話し合う場を設ける	50	9.2
8	自然環境保全やリサイクルなど、環境保全の効果的な体制や仕組み等をつ	196	35.9
9	他の自治体と連携し、協力する	28	5.1
10	その他	3	0.5
11	不明	28	5.1



【その他の回答】

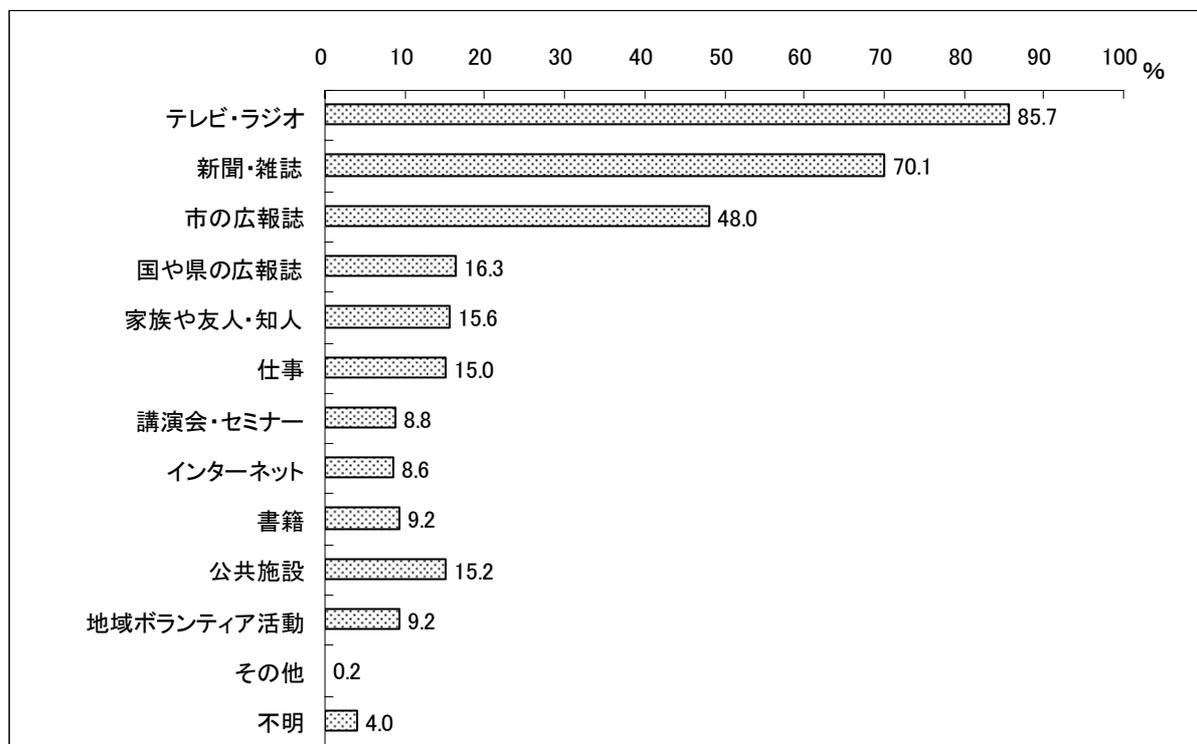
- 環境パトロール、摘発。
- コンビニをごみ捨て場と勘違いしている。持ち帰り、捨てやすい環境を作るべき。
- 行政に頼る前に、自分のごみをなるべく出さないようにしてから。

問 1 1 環境に関する情報の収集について

あなたは普段、どんな方法で環境の情報を入手していますか。次の中から、よく利用している方法をすべて選んで番号に○印をつけてください。

環境情報の入手方法については、『テレビ・ラジオ』が 85.7%と最も多く、次いで『新聞・雑誌』(70.1%)、『市の広報誌』(48.0%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	テレビ・ラジオから	468	85.7
2	新聞・雑誌から	383	70.1
3	市の広報誌やパンフレットから	262	48.0
4	国や県の広報誌やパンフレットから	89	16.3
5	家族や友人・知人から	85	15.6
6	勤務先・取引先など仕事を通じて	82	15.0
7	講演会、セミナーから	48	8.8
8	インターネットから	47	8.6
9	書籍から	50	9.2
10	公共施設においてあるチラシから	83	15.2
11	地域のボランティア活動を通じて	50	9.2
12	その他	1	0.2
13	不明	22	4.0

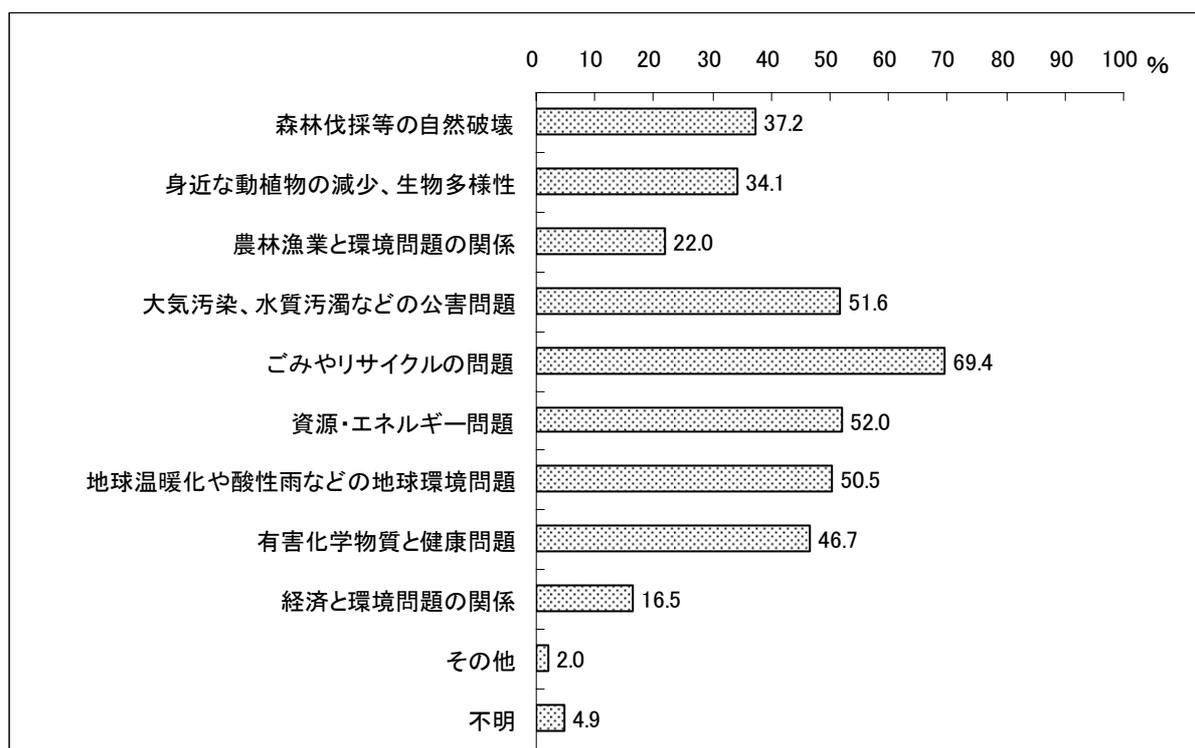


問12 学校教育で取り上げる環境教育の内容について

学校教育の中で取り上げて欲しい環境教育の内容はどのようなものですか。あてはまるものをすべて選んで番号に○印をつけてください。

学校教育の中で取り上げて欲しい環境教育の内容については、『ごみやりサイクルの問題』が69.4%と最も多くなっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	森林伐採等の自然破壊	203	37.2
2	身近な動植物の減少、生物多様性	186	34.1
3	農林漁業と環境問題の関係	120	22
4	大気汚染、水質汚濁などの公害問題	282	51.6
5	ごみやりサイクルの問題	379	69.4
6	資源・エネルギー問題	284	52
7	地球温暖化や酸性雨などの地球環境問題	276	50.5
8	有害化学物質と健康問題	255	46.7
9	経済と環境問題の関係	90	16.5
10	その他	11	2
11	不明	27	4.9



【その他の回答】

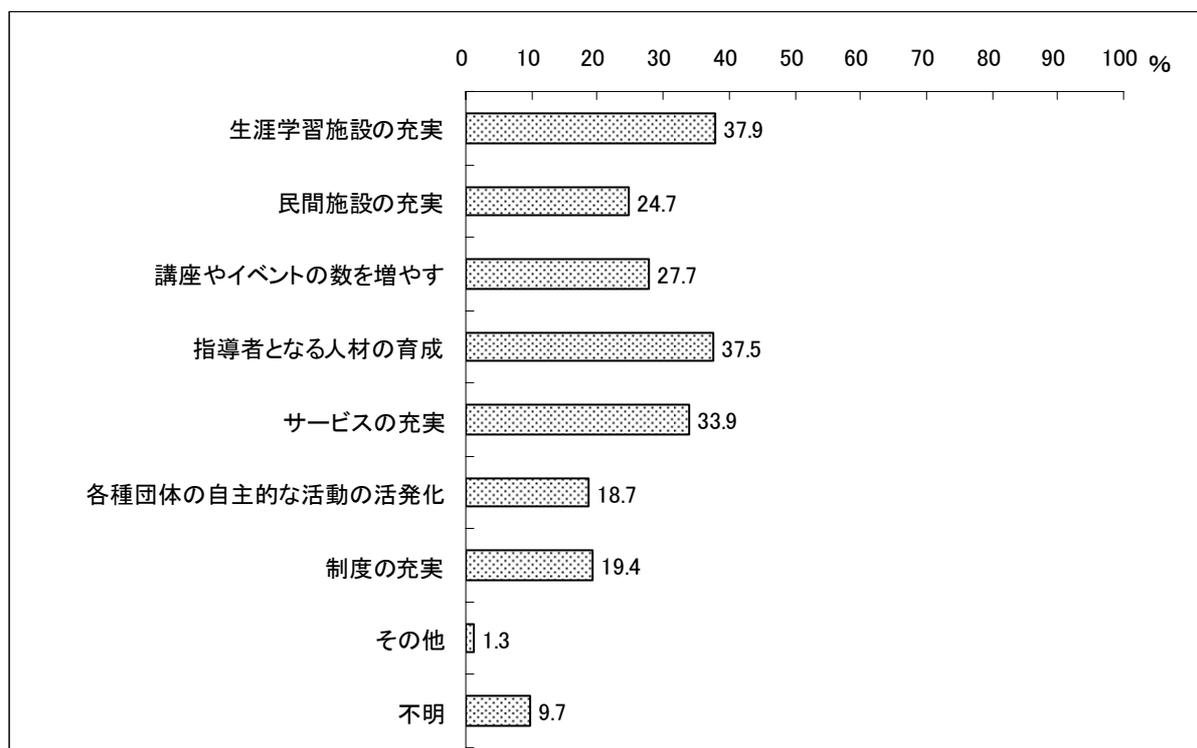
- 原子力発電のために石油を燃やしていること。
- 全部まとめて、どうして自然が大切なのか考えさせることが重要だと思う。
- 外国語を学ぶよりも重要なことではないか。
- お金の価値より、物の価値が分かる人間に。
- 自分と関係がある身近な問題だと気付くような環境教育。
- 具体的に地域の現況を調べ身近に感じ、すぐに取り組める教育をして欲しい。
- 総合学習などで、ミーティング形式での環境フォーラムなどを実施していただきたい。できれば親子参加型で。
- 1～9の人への影響・解決策。

問 1 3 霧島市全体の環境学習について

子供たちだけでなく、霧島市のすべての人々の環境に関する生涯学習活動を今後盛んにしていくためには、どのようにしていけば良いとお考えですか。該当するものを全て選び、その番号に○印をつけてください。

霧島市全体の環境学習については、『生涯学習施設の充実』が 37.9%と最も多く、次いで『指導者となる人材の育成』(37.5%)、『サービスの充実』(33.9%) となっている。

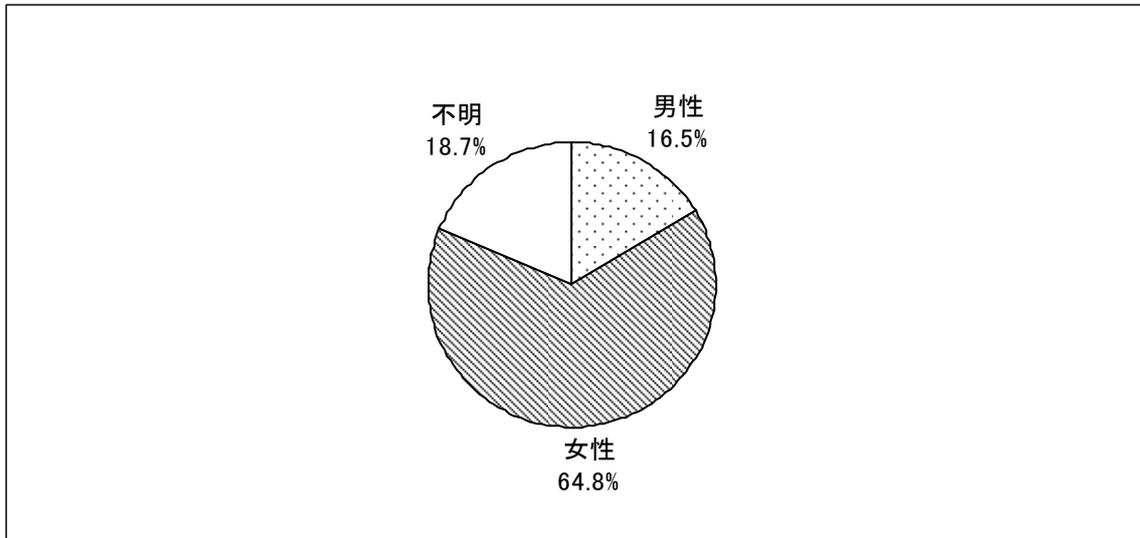
No.	項目	件数	割合 (%)
1	生涯学習施設の充実	207	37.9
2	民間施設の充実	135	24.7
3	講座やイベントの数を増やす	151	27.7
4	指導者となる人材の育成	205	37.5
5	サービスの充実	185	33.9
6	各種団体の自主的な活動の活発化	102	18.7
7	制度の充実	106	19.4
8	その他	7	1.3
9	不明	53	9.7



問14 回答者の属性について

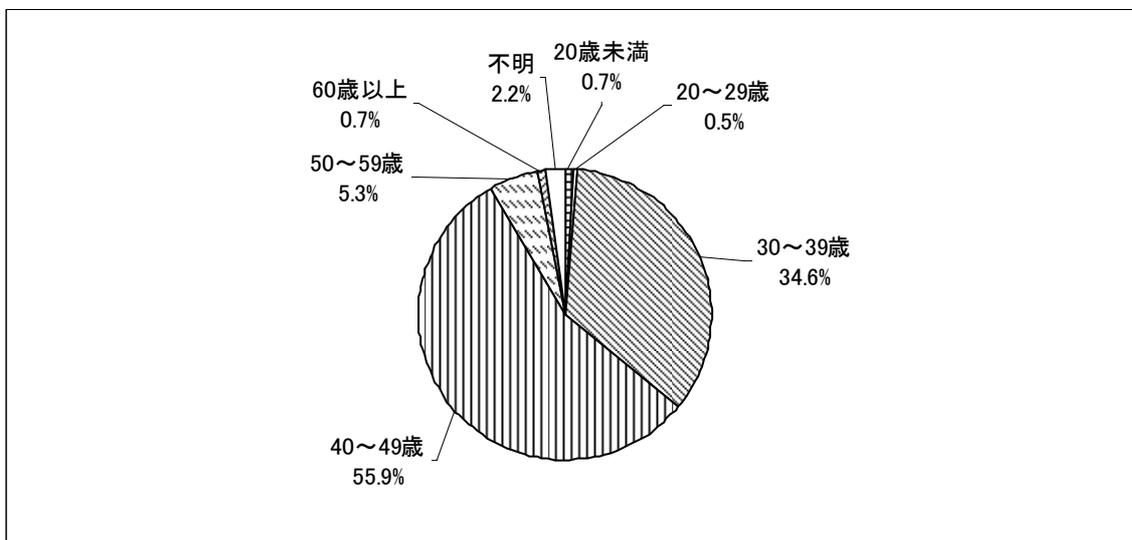
(1) 性別

No.	項目	件数	割合(%)
1	男性	90	16.5
2	女性	354	64.8
3	不明	102	18.7



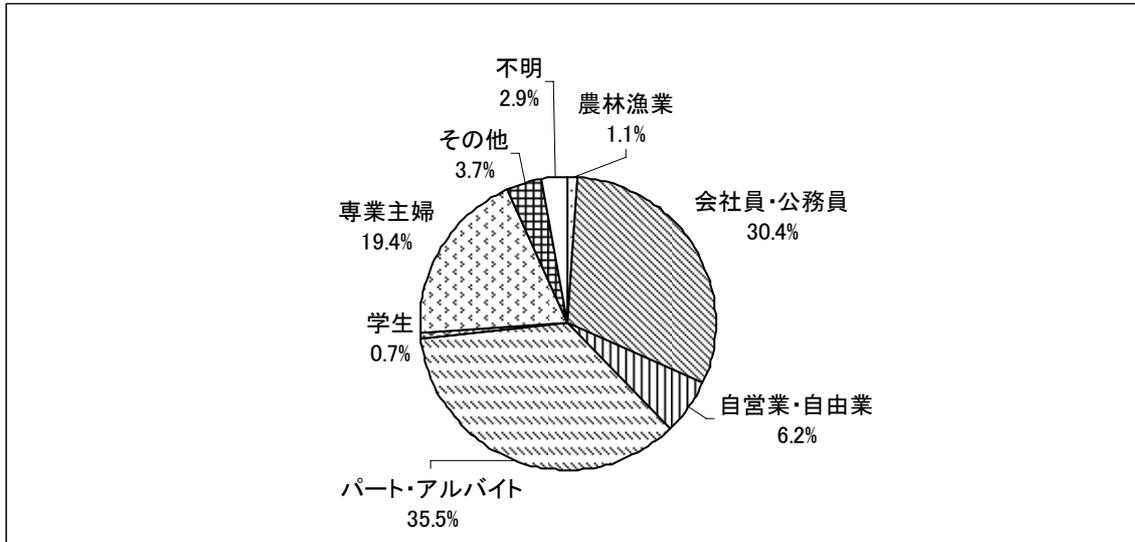
(2) 年齢

No.	項目	件数	割合(%)
1	20歳未満	4	0.7
2	20～29歳	3	0.5
3	30～39歳	189	34.6
4	40～49歳	305	55.9
5	50～59歳	29	5.3
6	60歳以上	4	0.7
7	不明	12	2.2



(3) 職業

No.	項目	件数	割合(%)
1	農林漁業	6	1.1
2	会社員・公務員	166	30.4
3	自営業・自由業	34	6.2
4	パート・アルバイト	194	35.5
5	学生	4	0.7
6	専業主婦	106	19.4
7	その他	20	3.7
8	不明	16	2.9

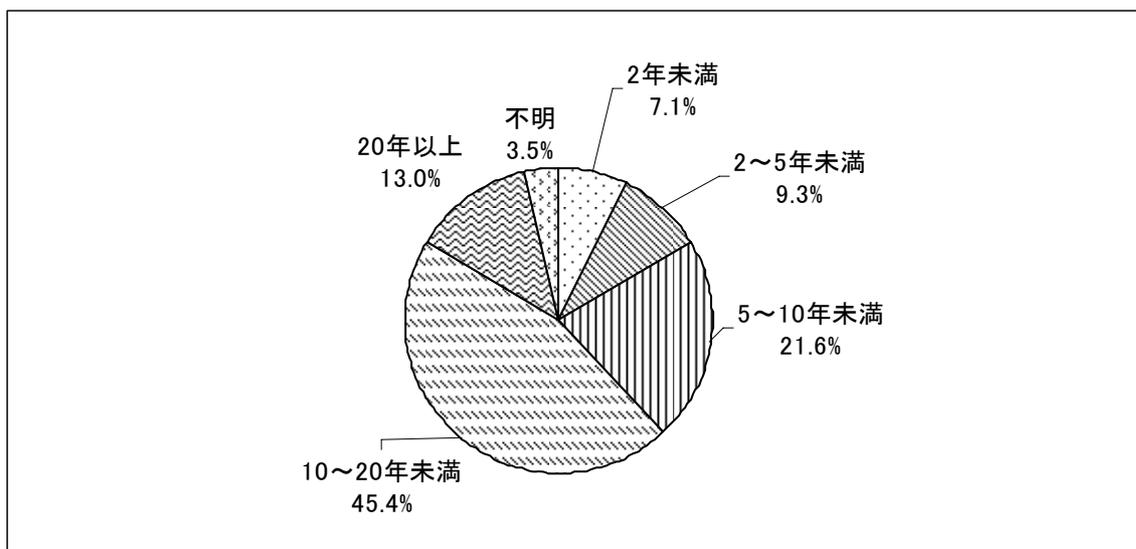


(4) 学校

No.	地域名	件数	割合(%)
1	国分南小	36	6.6
2	富隈小	26	4.8
3	大田小	26	4.8
4	青葉小	39	7.1
5	横川小	26	4.8
6	国分小	33	6
7	牧園小	26	4.8
8	溝辺小	21	3.8
9	牧之原小	26	4.8
10	宮内小	29	5.3
11	舞鶴中	33	6
12	国分南中	35	6.4
13	国分中	60	11
14	日当山中	34	6.2
15	霧島中	10	1.8
16	牧之原中	11	2
17	隼人中	40	7.3
18	牧園中	12	2.2
19	横川中	11	2
20	溝辺中	12	2.2
21	不明	0	0

(5) 居住年数

No.	項目	件数	割合(%)
1	2年未満	39	7.1
2	2～5年未満	51	9.3
3	5～10年未満	118	21.6
4	10～20年未満	248	45.4
5	20年以上	71	13
6	不明	19	3.5



自由意見

連番	自由意見
1	環境についてもう少し関心を持つことが第一であり、一人一人の心がけが大切なのではないかと思う。
2	今後とも海・山・温泉などの恵まれた地理を活かして、美しく生活しやすい霧島市に盛り上げて欲しい。
3	環境の第一歩は、まずみんなのごみの捨て方、またぼい捨てしないなど、自分の子供にはしっかり伝えていきたい。また休日のあり方も、もっと自然に触れて自然の大事さなども教えていこうと思った。
4	ごみを川に流さない。
5	このアンケートの結果が、いい形で早く実行できたら良い。
6	家庭内でも環境に関する話をする。一人一人に関心を持たせる。
7	このようなアンケートを行うことは良いことだが、もっと役所の方々が率先してこのような問題に取り組んで、手本を見せるべきだと思う。その上でこのようなアンケートなどをして欲しい。
8	行事などの良し悪しを受け入れるために、参加した人や見学した人の意見を受け入れる体制を取り入れたほうが良いと思う。
9	通勤途中の道路脇に、何ヶ所も空き缶などが捨ててあり、腹が立っている。子供たちに環境問題について教えなければならない立場の大人が、こんなことではいけないと思う。
10	霧島市霧島の町の中心に公園があれば、皆で集えるのではないか。木陰とかあると良いと思う。
11	常々、本市の行政には疑問を持っており、このようなアンケートを強いられることに強く不満を持っている。無駄金を使いこのようなアンケートをとる前に、自らで考えて行動せよ。多くの無駄が環境を壊していることに気付くはず。
12	郡田に住んでいるが、家の前の山にかなり大きな杉が10本ほど植えてあり大きな石もいくつかあるので、倒れるようなことがあれば不安である。森林伐採という自然破壊は反対だが、複雑である。
13	この紙がもったいない。
14	近所の畑で野焼きをしている人がいるが、ダイオキシンなど知らずにしているのだろうか。
15	なぜ必要なかを分かりやすく説明し、大人から子供まで協力できるようにして欲しい。
16	より良い環境とうたって、不必要なことはして欲しくない。一人一人のモラルの向上で改善すると思う。職員のモラルもそうである。
17	合併してからというもの、子供たちの集いは国分中心となり、田舎に住む者と若い者たちを不自由にする結果となっている。ごみの分別も、職員の方が知恵を絞り減量に努めたとは思いますが、分別が始まってからコンビニを始めごみ箱を見ると、持ち込まれたごみでいっぱいである。「水源地を大切に」と掲げられているのに山の中はごみだらけで、山の所有者が処理する状態である。最初の分別の教育と厳しすぎた分別の結果だと思う。このような調査は初めてで、田舎に住む者には嬉しい調査だ。ぜひこの調査を実現・実施・大切にして欲しい。
18	市に予算が無いのに、どのような対策を取るつもりなのか、こちらのほうが聞きたい。訳の分からない理由をつけて、予算を使われたくない。霧島市になったけれど、六町の存在は全くない。このアンケートもどこまで取り上げられるのか分からない。
19	市民が暮らしやすい政策を取って欲しい。弱いものからだけ税金を取り、無駄に使うことの無いようにお願いします。
20	国分のアパートのごみ置き場を管理しているが、県外からの入居者が多く、特に一人暮らしの学生などはごみの分別を注意しても、全く守ってくれない。ごみ置き場が汚れていると部外者の投入も多く、家電製品まで捨ててあり不法投棄物の処理に困っている。町の中心部だけではなく、隅々まで目の行き届く美化活動ができるようになれば良いと思う。
21	ごみの回収に関して、ごみ袋だけは統一しているが、モラルのチェックをする地区とそうでない地区とバラバラ。リサイクルセンターで学習し、隼人の徹底したごみの出し方などを知ると恥ずかしくなる。住民の出入りの激しい国分では、大人気ないごみの出し方を見て情けない。一人ひとりがもっと常識を持って行動して欲しい。
22	合併してから、水道代が月々数千円ぐらいアップしているが、何のメリットも無い。何の為にアップしたのか、説明も無く驚いている。環境についても、天降川は大事だと思うが、保全基金などはやめて欲しい。

23	各施設（体育館、テニスコート、プールなど）の利用料をもう少し安くして欲しい。
24	環境の危機に対しての実感が無い子供・大人が多いので、毎月どこかで耳に入るような社会であれば、意識が変わると思う。
25	粗大ごみの回収が年に一度しか無い。山林が多くあるため、不法投棄があちこちにある。粗大ごみの回収を多くしたり、対象外となっているものも有料で回収するなどしたら良いと思う。捨てる場所が整っていれば、きちんとしてくれる人も増えていくと思う。粗大ごみの回収を、生活サイクルにあった時期に、年2～3回に増やして欲しい。
26	環境を守ることが特別なことではなく、当たり前のこととして、みんなで協力し合えていけたらと思う。
27	大人のモラルに欠ける行動が、全て環境問題にかかってくるのではないか。
28	将来の人類が平穏に豊かに暮らせるよう、環境を守ることにについて、真剣に考えていかなければいけない状況である。私たちは大きなことはすぐにできないと思うが、身近なところから意識を持って、少しずつ考えることを変え、取り組むべきと思う。今回のアンケートを行政側が活動として、地域住民と共に取り組めるように反映させていただきたいと考える。今回のアンケートは質問項目が多過ぎる。回答する側の立場にも立って、項目を絞って回答しやすい配慮が必要と思う。このようなアンケートでは回収率が悪く、意見をうまく反映できないと思う。
29	美しい町霧島を日本中にアピールし、見本となるような町にできれば良い。
30	まだまだ意識が不足している。市民全てが環境に関して意識していくよう取り組んで欲しい。
31	個人個人が考えなければならぬと思う。講演会・セミナーなど増やしてもらいたい。整備していくのも良いが、あとの管理が大変だと思う。管理がずっと続けていられるように。むやみに手を入れないで欲しい。
32	悪い所ばかりでなく、素晴らしい所をもっと紹介していけば効果があるのではと思う。
33	下水道整備を早急にして欲しい。水質的な問題が一番の理由だが、域内接続の世帯は下水道料金も支払うので、不平等性を感じる。
34	この環境基本計画の策定は、誰がどういう意図で策定しようとしたのか、また旧1市6町には無かったのか、分からない。
35	隼人町には田んぼの耕作上疎水がある。民家の上を流れているので、水量などの管理がきちんとされているのか不安である。また防護柵を作るなどして、安全に子供たちが歩行できるようにして欲しい。
36	隼人町の道路事情がお粗末過ぎて呆れている。いつになったら交通量にあった道路整備がされるのだろうと常々感じている。安全で暮らしやすい環境がそろってこそ、ゆとりのある環境づくりができるのでは。
37	自然を大切にし、車のアイドリングをしないように実行していきたい。ごみをばい捨てしない。リサイクルを利用し、ごみの量を減らしていきたい。
38	煙草のばい捨てが多い。その小さなことから条例を作り、守らせることが大事ではないか。そういうことができない人が多いのに、大きな環境問題に取り組めるだろうか。
39	下水道工事に10万円近く支払ったが、自宅までは接続できず浄化槽設置のままである。工事の費用をもっと安くできないものか。
40	他国のように、ごみを町に捨てたら罰金などのような条例を作るなどしたら、もう少し町が綺麗になるのでは。車から煙草やごみを捨てる人が目に付く。そういうことができない町にしてもらいたい。
41	ある工場の近くに住んでいるが、時々かなり強い臭いがする。有害なものが排出されているようで不安に思うことがある。行政としては、定期的に空気の成分などをチェックしているのだろうか。
42	旧国分市に、子供たちが安全に遊べる公園が欲しい。高齢者中心の公園（グランドゴルフ用）になっていると思う。子供たちのことも考えて欲しい。
43	中央通りなど「花いっぱい運動」で、春先は花が咲きとても良いのだが、夏から秋にかけては残念な気がする。やるならば皆が責任を持って、花の管理をして欲しいと思う。早め早めの植え替えを希望する。
44	産業廃棄物処理場を市内に建設することは、良い環境を守ろうとすることに反していると思う。県内外からの産業廃棄物が持ち込まれ、環境破壊を引き起こすことは明らかである。市内に処理場を絶対作らないことが最も大切である。
45	ごみの分別収集を徹底させる。犬を散歩させる人のマナーが悪い。飼い主として、他の人に不快な思いをさせるようなことは、義務として行わないようにして欲しい。
46	ごみ袋をもっと安くして欲しい。空き缶を水洗いするのは大変。水道代、下水道代がかかる。

47	恵まれすぎた今の状況のせいで、環境が悪化していることを全国民が学ぶべきだと思う。条例の制定は必要。企業ももっと考えるべき。日本人は周囲の皆が行動しないと動かない変な人種である。行政で大きく取り上げていただき、全ての大人を動かして欲しい。
48	子供たちに環境問題を意識させる教育が必要と思われる。
49	環境を破壊しているのは行政ではないのか。
50	もっと地球温暖化について子供ともに学ぶべきだと思う。今からできることは何か話し合い、取り組むことが急務だと思う。危機感も無くおざなりな取組をしても、何の意味もない。まず親が子供とともに話し合うきっかけを、国や自治体で作るべきではないか。
51	犬の放し飼いが多く、夜鳴いて迷惑している。
52	霧島市全体でみるとまだ自然がたくさんあると思うが、国分に関しては交通渋滞などの問題から、道路拡張が行われるのは仕方ないことかと考えている。寂しいのは、以前は田園地帯だった上小川あたりの様子が様変わりし、開けたというよりパチンコ都市になったことである。環境問題を真剣に考えるのであれば、お金にとらわれず真面目に考えて欲しい。形のためのアンケートという気がどうしてもする。
53	リゾート開発も大事だが、人工島など、これ以上海や山を切り崩して環境破壊しないで欲しい。身近な所でも、山が宅地化されている。これ以上しなくても良いのでは。
54	一度失われたものを取り戻すには、大変な力と金が必要になってくる。だからこそ、守り抜く市民の意識の高さが求められると思う。以前、南方新社の「隼人学」を読んだが、色々な視点で隼人の地域に関して研究されたテーマが掲載されており大変面白かった。環境についても多くの記事が載っており、勉強になった。市民を啓発してくれるこのような学習の機会を、市のパンフレットで出してもらっても良いのではないかと思う。
55	通学路など暗い所が多いため、子供たちが危険にさらされることが多いので、太陽エネルギー利用の街灯の設置をお願いしたい。
56	ごみのリサイクルについて、子供のときから分別することを身につけることが大切だと思う。小・中学校の総合学習などで、環境について指導して欲しい。生活力を身につけることも人間として大切なことだと思う。家庭の中から「物を大切にすること」も教えて欲しい。
57	観光地霧島に相応しい環境整備を早急に行なうべき。旧牧園町のように条例制定を行い、ぼい捨て禁止など市民や観光客への啓発も必要。物の大切さ、その物が環境へ与える色々な影響を学ぶ機会の重要性を、子供のうちに教育する。自然多き郷里の素晴らしさを再認識することが、環境へ対する意識の向上に繋がると思う。
58	関心が高く、興味のある人はどんな講演会を催しても参加する。そうでない人にどう働きかけるかが問題である。
59	ごみのぼい捨てをしないよう、家庭や会社などで環境について啓発しなければならない。またコンビニ弁当の容器は、価格が高くなっても分解性プラスチックを使用すればいいのでは。
60	このアンケートは基金を作るためのものか。途中から答える気にならなかった。
61	市民一人一人が環境問題に関心を持ち、考え、行動することが第一歩だと思う。
62	時々ごみ拾いのボランティア活動に参加するが、煙草を吸う人のモラルが低過ぎる。現代社会で禁煙が言われているのに、吸う人のマナーは変わらないのだろうか。喫煙についての条例(吸殻を落としたり罰金)ができれば良いと思う。
63	不法投棄やごみのぼい捨てなどについて、条例を設けて厳しく管理するとともに、各地域においてごみや環境整備の義務付けをしないと改善しないと思う。地域や家庭でのレベルを向上させるために、市を挙げて清掃活動・ボランティア活動を推進すべきだと思う。
64	ダイオキシンが有害物質と分かっている、庭先でごみを燃やしている家庭がまだ見られる。健康被害を発症させる原因にもなっているので、もっと環境に関心を持って生活して欲しい。
65	私たちの世代でやっている環境に良いことを、子供や孫にもしっかりと伝えていかなければならないと思う。森林や田畑の緑を守ること、綺麗な水を守ること、生態系を壊さないことなど、日常生活を通して子供たちに少しずつ教えていきたいと思う。また自分自身も機会があれば、学びたいと思う。
66	霧島市の自然を大切に、便利さだけでなく、市独自の形を作っていって欲しい。里山を大切に維持していくことに力を入れて欲しい。今皆が求めているのは癒しだと思う。
67	先日、子供がごみ拾いを兼ねた「歩こう会」に参加し、多くのごみに驚いたと同時に、町を綺麗にするお手伝いできて満足そうだった。でもその後、ごみを捨てる大人を見てショックを受けていた。行政ばかりに頼らず、一人一人が意識して環境・自然のことを考え行動すれば、優しい霧島市になると思う。
68	犯罪が多過ぎる。深夜の暴走行為を止めさせる。パチンコ店、ゲームセンターが多過ぎる。健康的に、安価でスポーツやレジャーを楽しめる所が少ない。

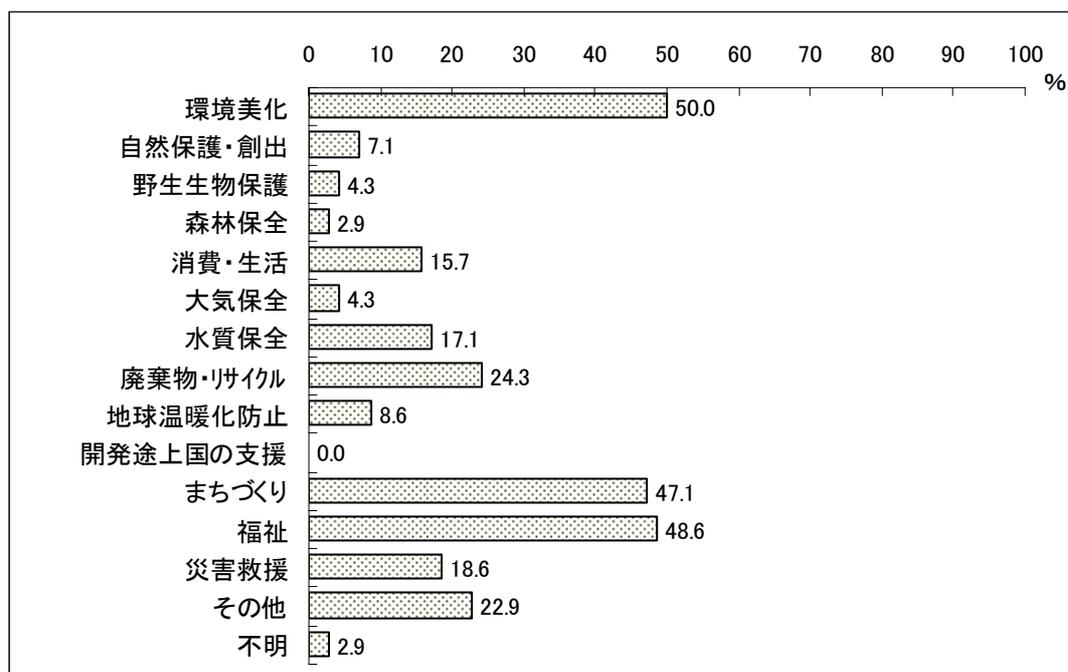
69	道路脇に、弁当やペットボトルのごみが散乱している。子供が小さいころ、ごみを拾いながら「大人が捨てたごみをなぜ子供が拾うの」と言われたことがある。子供心に不信感を抱いたのではないかと思う。
70	現在住んでいる地域は、山・川に囲まれた素晴らしい所である。田んぼもきちんと手が行き届き、四季の移り変わりも美しい所である。ただ高齢化が進み、後継者がいない田畑がどうなっていくのか心配である。今の景観が守られれば良いと思う。
71	過疎化が進み、老人世帯が多いので、独居老人の方のための支援に取り組んで欲しい。介護支援センターなどの設備も考慮していただきたい。公的立場からの支援を進めていただきたい。
72	子供たちの教育に全力を注いで欲しい。リサイクルが進む中、道路へのごみのぼい捨てが目立つ。子供の目で、大人の注意は利くのではないかと思う。
73	霧島市になり、住みにくくなった点も多いが、一つでも良くなれば嬉しい。
74	週2回の燃えるごみ収集を今後も無料で継続して欲しい。環境を守るためにリサイクル法ができたのに、不法投棄が絶えない。できるだけ幼いうちから、ごみ分別への意識化や自然を守る使命感など、保育園・幼稚園でゲーム感覚で学べるようにプロの方が出張教育したりするのが良いと思う。自分たちの恵まれた環境を今一度自覚させ、それを守るために今できることは何か、将来どうあるべきかを問う機会が少しでも多くあると良いと思う。
75	山間部から都市部まで、それぞれの地域の実情に即した環境対策が必要と考える。市民も、市が何かしてくれるのを待つのではなく、自分から行動を起こす必要があると考える。一度失った環境を元に戻すのは大変なので、市民と行政が協力して環境対策を進められれば良いと思う。
76	山間地域などの荒れた土地も大事にして、ごみの不法投棄が無いようにして欲しい。
77	霧島市内の中でも格差があり、国分・隼人は交通も便利、牧園町・横川町などは町内バスがあり、お年寄りの足となっているが、そうでない町もある。市内全地域へも運行することはできないものだろうか。

12. 市民団体アンケート調査結果

問1 回答者の属性

(1) 活動分野

No.	項目	件数	割合 (%)
1	環境美化	35	50.0
2	自然保護・創出	5	7.1
3	野生生物保護	3	4.3
4	森林保全	2	2.9
5	消費・生活	11	15.7
6	大気保全	3	4.3
7	水質保全	12	17.1
8	廃棄物・リサイクル	17	24.3
9	地球温暖化防止	6	8.6
10	開発途上国の支援	0	0.0
11	まちづくり	33	47.1
12	福祉	34	48.6
13	災害救援	13	18.6
14	その他	16	22.9
15	不明	2	2.9



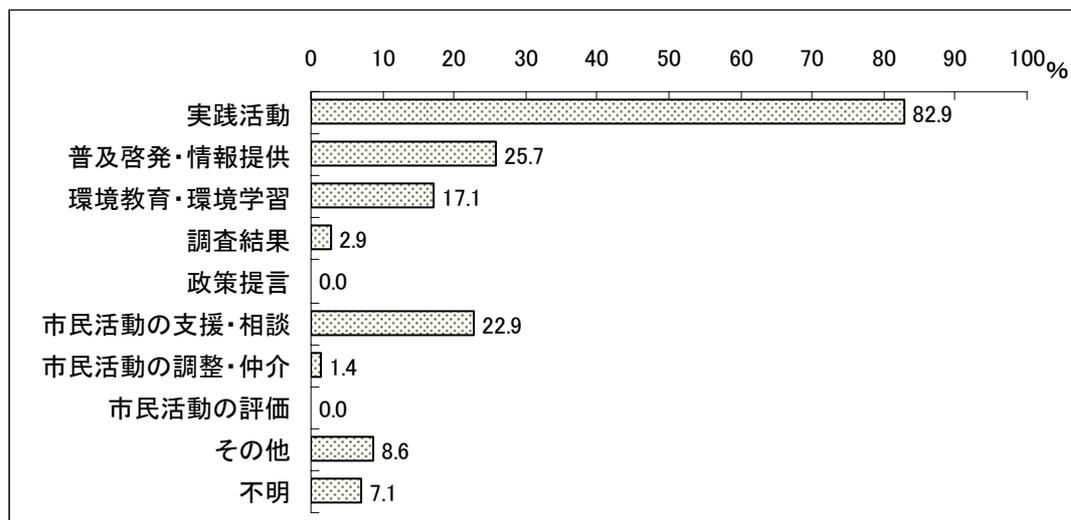
【その他の回答】

- 健康づくり。
- 文化、児童福祉。
- 国際交流。
- おはなし・わらべうた。
- 語吟、習字、短歌、手芸等指導。
- 日常活動。
- 防犯。
- ハーモニカ演奏。
- 施設訪問、チャリティショー参加。
- 伝統行事承続。
- 国際交流。

- 男女共同参画。
- 生涯スポーツ。
- 防犯。
- 食育。
- 防犯。

(2) 活動形態

No.	項目	件数	割合 (%)
1	実践活動	58	82.9
2	普及啓発・情報提供	18	25.7
3	環境教育・環境学習	12	17.1
4	調査結果	2	2.9
5	政策提言	0	0.0
6	市民活動の支援・相談	16	22.9
7	市民活動の調整・仲介	1	1.4
8	市民活動の評価	0	0.0
9	その他	6	8.6
10	不明	5	7.1

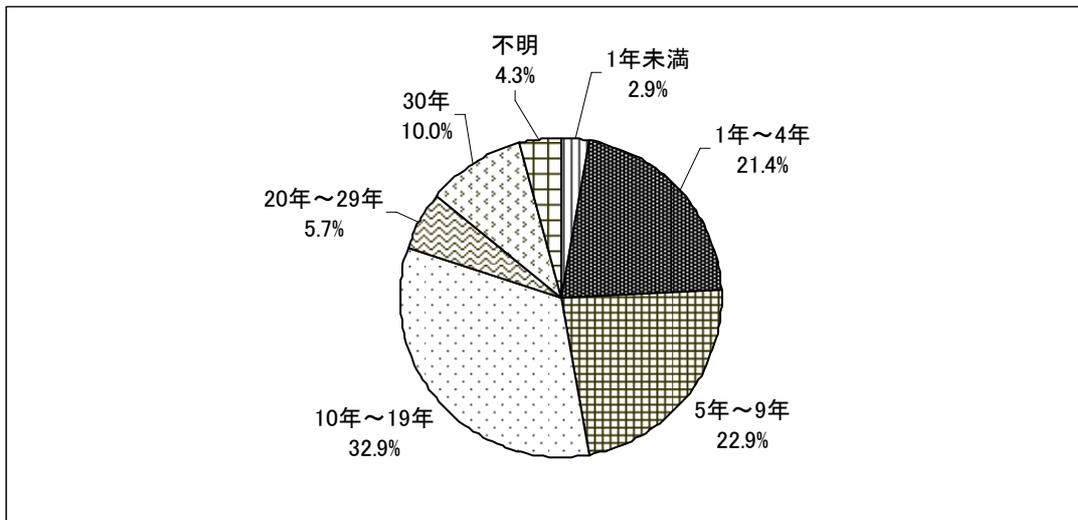


【その他の回答】

- 自主学習会、自主研修等。
- 日常支援。
- 老人施設等への慰問演奏。
- 健康づくり、料理教室。
- 自主学習。
- 研修。
- 駅周辺の草払い、ごみ拾い、花木・花の苗植栽、イベント開催。

(3) 活動年数

No.	項目	件数	割合 (%)
1	1年未満	2	2.9
2	1年～4年	15	21.4
3	5年～9年	16	22.9
4	10年～19年	23	32.9
5	20年～29年	4	5.7
6	30年	7	10.0
7	不明	3	4.3

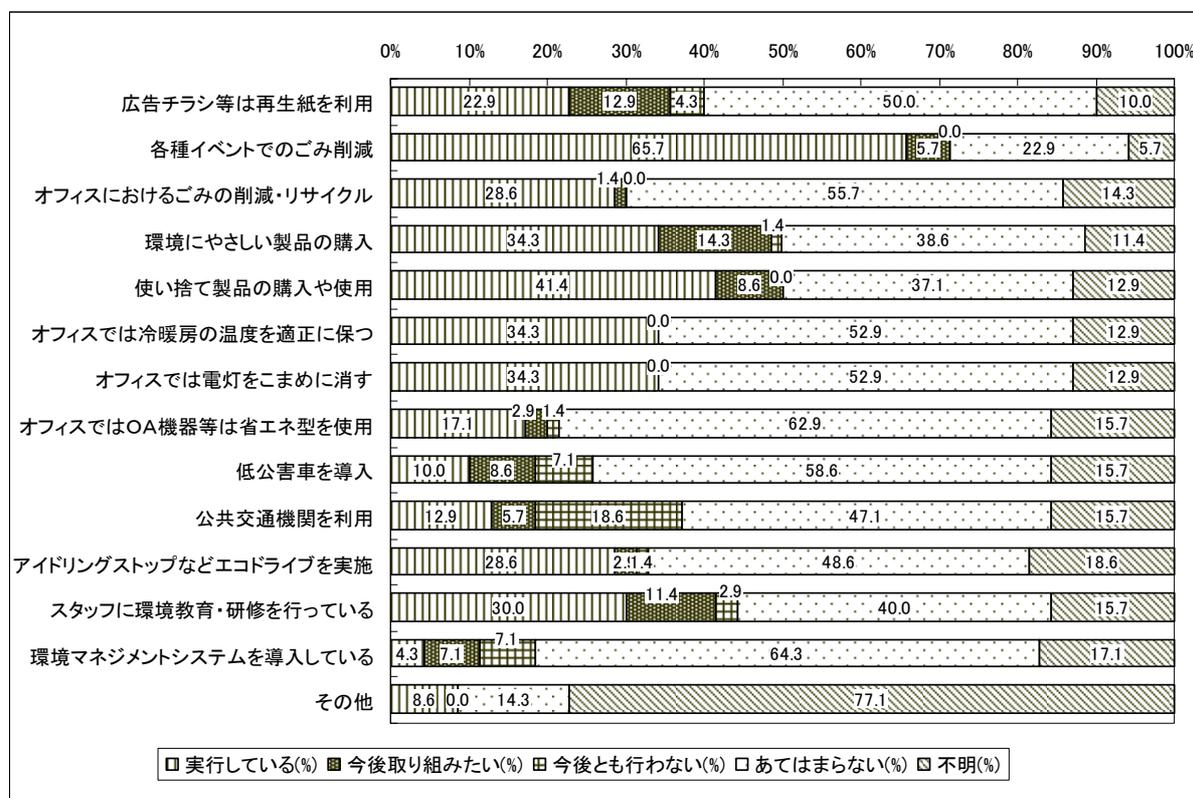


問2 環境保全に関する行動について

貴団体が現在行っている環境保全に関する行動について、各項目ごとに、それぞれあてはまる番号に○をつけてください。

環境保全行動の実施率は、『各種イベントでのごみ削減に努めている』の65.7%が最も高く、次いで『使い捨て製品の購入や使用を抑制している』(41.4%)となっている。

No.	項目	実行している(%)	実行していない		不明(%)	
			今後取り組みたい(%)	今後とも行わない(%)		
1	広告チラシ等は再生紙を利用している	22.9	12.9	4.3	50.0	10.0
2	各種イベントでのごみ削減に努めている	65.7	5.7	0.0	22.9	5.7
3	オフィスにおけるごみの削減・リサイクルに努めている	28.6	1.4	0.0	55.7	14.3
4	環境にやさしい製品の購入(グリーン購入・調達)を行っている	34.3	14.3	1.4	38.6	11.4
5	使い捨て製品の購入や使用を抑制している	41.4	8.6	0.0	37.1	12.9
6	オフィスでは冷暖房の温度を適正に保っている	34.3	0.0	0.0	52.9	12.9
7	オフィスでは電灯のスイッチをこまめに消している	34.3	0.0	0.0	52.9	12.9
8	オフィスではOA機器等は省エネ型のものを使用している	17.1	2.9	1.4	62.9	15.7
9	排出ガス規制適合車や電気自動車などの低公害車を導入している	10.0	8.6	7.1	58.6	15.7
10	車の使用を控え、公共交通機関を利用するようにしている	12.9	5.7	18.6	47.1	15.7
11	アイドリングストップなどエコドライブを実施している	28.6	2.9	1.4	48.6	18.6
12	スタッフに環境教育・研修を行っている	30.0	11.4	2.9	40.0	15.7
13	環境マネジメントシステムを導入している	4.3	7.1	7.1	64.3	17.1
14	その他	8.6	0.0	0.0	14.3	77.1



問3 霧島市の将来の環境像について

霧島市の将来の環境はどのようになれば良いと思いますか。ご自由にお書きください。

連番	将来環境像
1	現在霧島市内に隼人地区にだけ私共の組織に加入している所が無いので、全市内に作って欲しいと思っている。
2	会社の通勤などに車を使うが、ほとんど一人で乗っている人が多い。公共交通機関が沢山あれば節約できるのではないか。行き帰りだけ車の人が多いので、何か市として手段を考えたほうが良いのでは。環境対策として。
3	山・海・川のきれいな環境。街の清掃。緑の豊かな環境。公園の設置。
4	障害者・健全者が皆平等に皆が助け合って住み心地の良い霧島市であり、また動植物にとっても、優しく住み心地の良い霧島市であることを望む。
5	今、環境行政が行っているごみ収集が始まってから大分投げ捨てのごみも減り街が綺麗になったようである。山手では綺麗に草が払ってあるところは投げ捨てが少ないように思う。時間をかけて個人が心得ることである。行政に指揮を取ってもらうのが一番良いと思う。
6	自然に恵まれているこの素晴らしい環境を綺麗に保ちたい。
7	この町全て河川に蛍が住みつき、100年前の自然環境に回復を望む。
8	各自が意識を持つと自然と良くなると思う。
9	子供達がいつでも来て遊べるような、庭付きの児童館が学校の近くにある街。護岸工事等、開発ばかりが力が注がれることが無いようにして欲しい。自然も残して欲しい。
10	自動販売機が無くなれば、ぽい捨てがもっと少なくなるのでは。美しい自然、緑の中にぽい捨ての空き缶、ごみ袋の無い霧島市であって欲しい。
11	国分平野の広大な緑豊かな田園は、環境保全の源だと思う。農地を潰すことは環境破壊そのものである。県下に誇れる田園都市として、水田は永久に残していただきたい。夏の水田から聞こえてくる蛙（特にトノサマガエル）の鳴き声や、蛍の飛び交う風景を呼び戻し、心豊かに生きたい。その為には、農作物の化学薬品による農薬の規制と家庭排水の浄化は欠かせないものと思う。
12	市道の整備のとき、自転車道を整えて頂き、平坦地は市民がなるべく自転車移動できる環境を作って欲しい。ペダルを踏むことは、本人の健康と環境の為、交通がスムーズにいくなど色々な効果があると思う。これから、国分駅の北口側や天降川兩岸等、市民が自転車で市内移動している姿が多く見られると良い。
13	団体として、統一したものではないが、各家庭・委員個人としては全項目に鋭意努力している。
14	公園などの市民が交流できる施設を多く設け人と人の繋がりが広く深くなるような環境になれば良いと思う。
15	開発よりも現在ある中、又は中途上の所を利用し、自然の景観を損なわない様に必要最低限に留めていく方向で、住みやすい地域作りを実践して欲しい。食と農業を主体にしていけば、心も体も健全に導かれていくと思う。基本的なことが失われてしまい、本当の豊かさとも失って今の現状では・・・。
16	公園、広場、河川敷等の利用促進とごみの持ち帰りには美化意識の昂揚。
17	東に縄文の森、西に国際空港、南に桜島、北に霧島連山、中心が霧島市街地と、素晴らしい立地条件の中にある。このような環境に整った地域は他に見られない。自然環境の中に人間が暮らしていくと必ず自然を破壊していくものである。今までがそうであったように今後も壊していくだろう。そこを一番に考えてみると、今はお金を掛けずに、不便さを不便と考えないことである。
18	市街地は並々の発展を期待し、周辺は憩いの環境に努め、市街地を抜けるとほっと和むふるさとをつくることだと思う。心と身体の癒しの場として、周辺の環境づくりを官民共に協力すること。

19	新しいものをどんどん作るのではなく、現在ある環境を手直ししながら、使用可能な状態を作り続ける自治体があって欲しい。住民が環境を意識して主体的に行動できるようになりたい。
20	人・お金をかけて作り物の環境整備ではなく、自ら自然に考え行動ができる、人育てから始まっていくべきではないか。それは家庭から子育てと同じように。豊かさは自然であり、人の優しさだったりするのではないか。そのような思いが集まった気負いのない自然を夢見たい。
21	全ての物資に生産（工場出荷時に）税をかけ、処分料に充てる（ドイツで実施されている）。市民の良識に頼らず法律で規制すべきであり、罰則の強化が必要。例えば、自動車がスピードを出さないモラルでなく、スピードを出せない機械的に構造を変えさせるべきである（自動車メーカーへ要望）。投げ捨てた煙草の吸殻が数日で分解するようにする（JTへ要望）消費資源対策では、大きな家、車等に贅沢税をかけ小さな消費に変える。
22	パトロール隊などいないような市。
23	自然と街が美しく共生している環境。
24	人も動物も誰もが安心して暮らせる住みよい環境。
25	霧島の美しい環境を守り後世に継ぐ責務があると考え。人が住んでみたいと思えるような環境づくりを目指したい。”住んで良かった”。
26	素晴らしい自然環境を大切に守って未来へ繋げていく。
27	美しいまちづくりが必要であると思う。
28	皆楽しく過ごせる町づくり
29	現在の自然・文化・伝統を活かしつつ・均衡ある発展を図る
30	家庭で塵を焼かないようにしてもらいたい
31	環境問題は、まず個々の意識と向上改善することが基底にあって、これは幼児期からの家庭教育、学校教育に依存するところが大きい。
32	霧島市の霧島市の旧1市6町はそれぞれ自然、歴史、文化、地域教育、観光産業、特産品と地域性は豊かである。この7市町が互いにネットワークを作り連携して一ヶ所に集中することなく、霧島島カラーを醸し出し、市民が自分の町を誇り、愛し、アイデンティティの持てる環境作りをすることこそ必要かと考える。この様な環境都市を望む時、個々の人々の暮らしが大変重要に感じる。一人ひとりが霧島市の自然、日本の自然、地球の自然環境に感心と意識を持ち、今、足元から何をなすべきか気づき考え実践する。そこからの生まれる人々への優しさ、自然への畏敬の念が人々の暮らしの礎となる環境文化地域であることを望む。

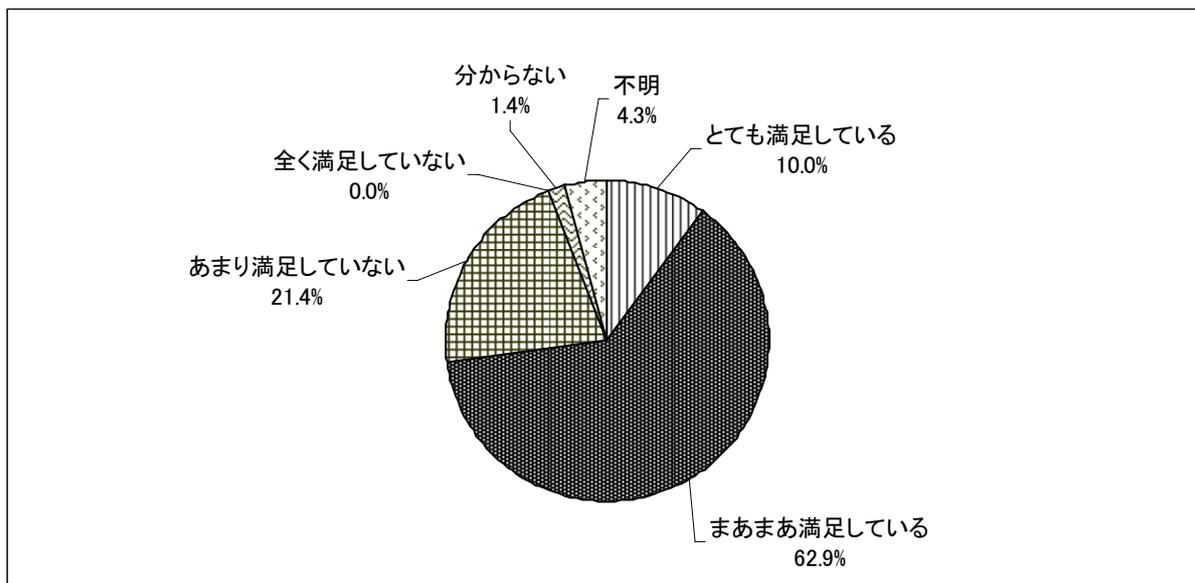
問4 活動に関する満足度について

貴団体の活動の内容や目的達成状況に関して、どのくらい満足していますか。

以下の示す項目ごとに該当する番号を一つ選び、その番号に○印をつけてください。

活動に関する満足度（「とても満足している」、「まあまあ満足している」と回答された割合）は、72.9%であり、多くの団体が満足している。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	とても満足している	7	10.0
2	まあまあ満足している	44	62.9
3	あまり満足していない	15	21.4
4	全く満足していない	0	0.0
5	分からない	1	1.4
6	不明	3	4.3



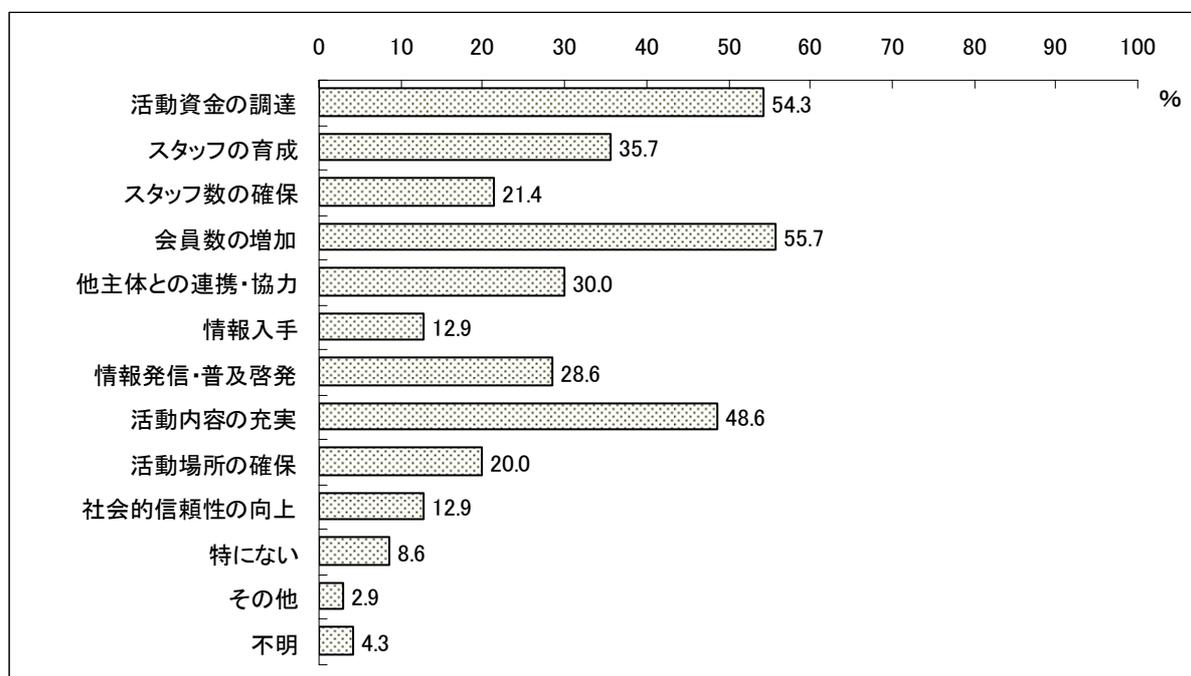
問5 活動における課題について

貴団体が活動を実施するにあたって、どのような課題がありますか。

以下の示す項目ごとに該当する番号を全て選び、その番号に○印をつけてください。

活動における課題については、『会員数の増加』の55.7%が最も高く、次いで『活動資金の調達』(54.3%)、『活動内容の充実』(48.6%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	活動資金の調達	38	54.3
2	スタッフの育成	25	35.7
3	スタッフ数の確保	15	21.4
4	会員数の増加	39	55.7
5	他主体との連携・協力	21	30.0
6	情報入手	9	12.9
7	情報発信・普及啓発	20	28.6
8	活動内容の充実	34	48.6
9	活動場所の確保	14	20.0
10	社会的信頼性の向上	9	12.9
11	特にない	6	8.6
12	その他	2	2.9
13	不明	3	4.3



【その他の回答】

○日本一の花文字を守り続ける民間団体の活動に行政側も側面から応援と興味を示して欲しい。

問5 活動に関して主に連携・協力している団体について

貴団体が活動を実施する上で、現在どのような主体と連携・協力していますか。また、今後どのような主体と連携・協力していきますか。

以下の示す項目ごとに該当する番号を1つずつ選び、その番号に○印をつけてください。

活動に関して主に連携・協力している団体（「積極的に連携・協力している」、「少し連携・協力している」と回答された割合）は、『霧島市役所（旧市町含む）』の80.0%が最も高く、次いで『町内会などの地縁組織』（62.9%）、『学校』（60.0%）となっている。

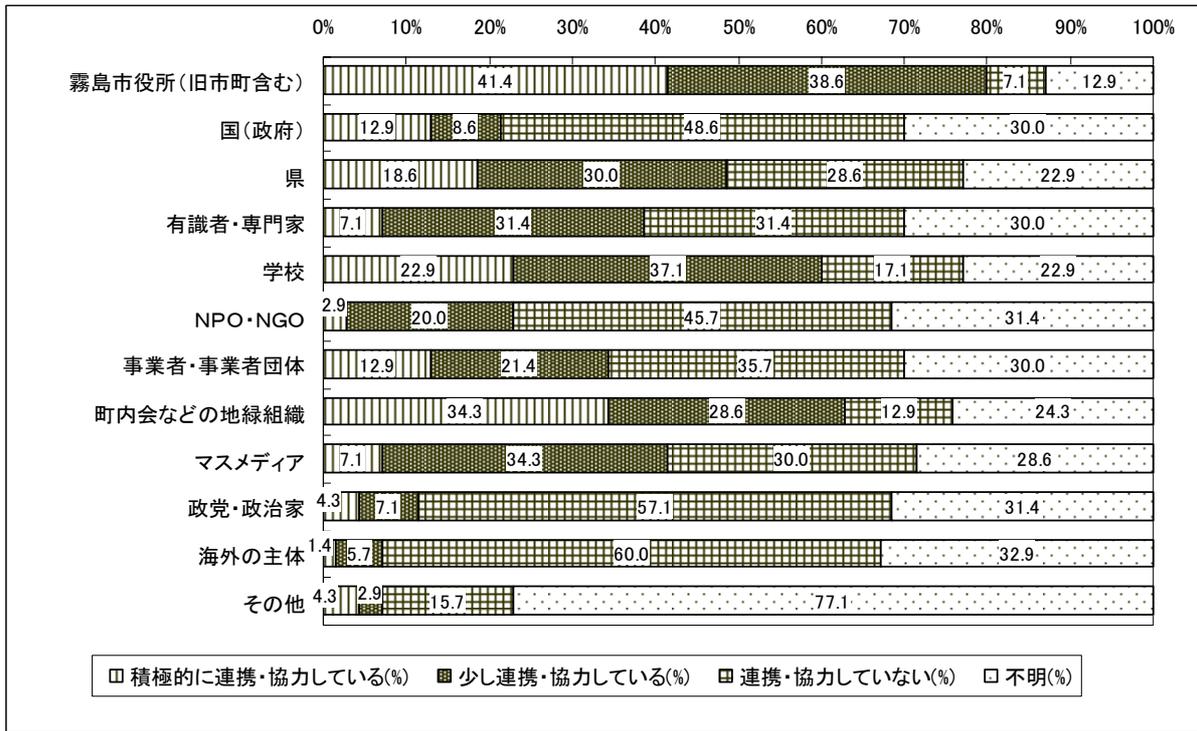
一方、今後連携・協力する予定がある団体は、『霧島市役所（旧市町含む）』の62.9%が最も高く、次いで『町内会などの地縁組織』（57.1%）、『学校』（50.0%）となっている。

No.	項目	現在				今後		
		積極的に連携・協力している(%)	少し連携・協力している(%)	連携・協力していない(%)	不明(%)	連携・協力する予定はある(%)	連携・協力する予定はない(%)	不明(%)
1	霧島市役所(旧市町含む)	41.4	38.6	7.1	12.9	62.9	4.3	32.9
2	国(政府)	12.9	8.6	48.6	30.0	24.3	38.6	37.1
3	県	18.6	30.0	28.6	22.9	40.0	25.7	34.3
4	有識者・専門家	7.1	31.4	31.4	30.0	30.0	31.4	38.6
5	学校	22.9	37.1	17.1	22.9	50.0	14.3	35.7
6	NPO・NGO	2.9	20.0	45.7	31.4	30.0	35.7	34.3
7	事業者・事業者団体	12.9	21.4	35.7	30.0	30.0	32.9	37.1
8	町内会などの地縁組織	34.3	28.6	12.9	24.3	57.1	8.6	34.3
9	マスメディア	7.1	34.3	30.0	28.6	38.6	22.9	38.6
10	政党・政治家	4.3	7.1	57.1	31.4	12.9	51.4	35.7
11	海外の主体	1.4	5.7	60.0	32.9	5.7	57.1	37.1
12	その他	4.3	2.9	15.7	77.1	5.7	14.3	80.0

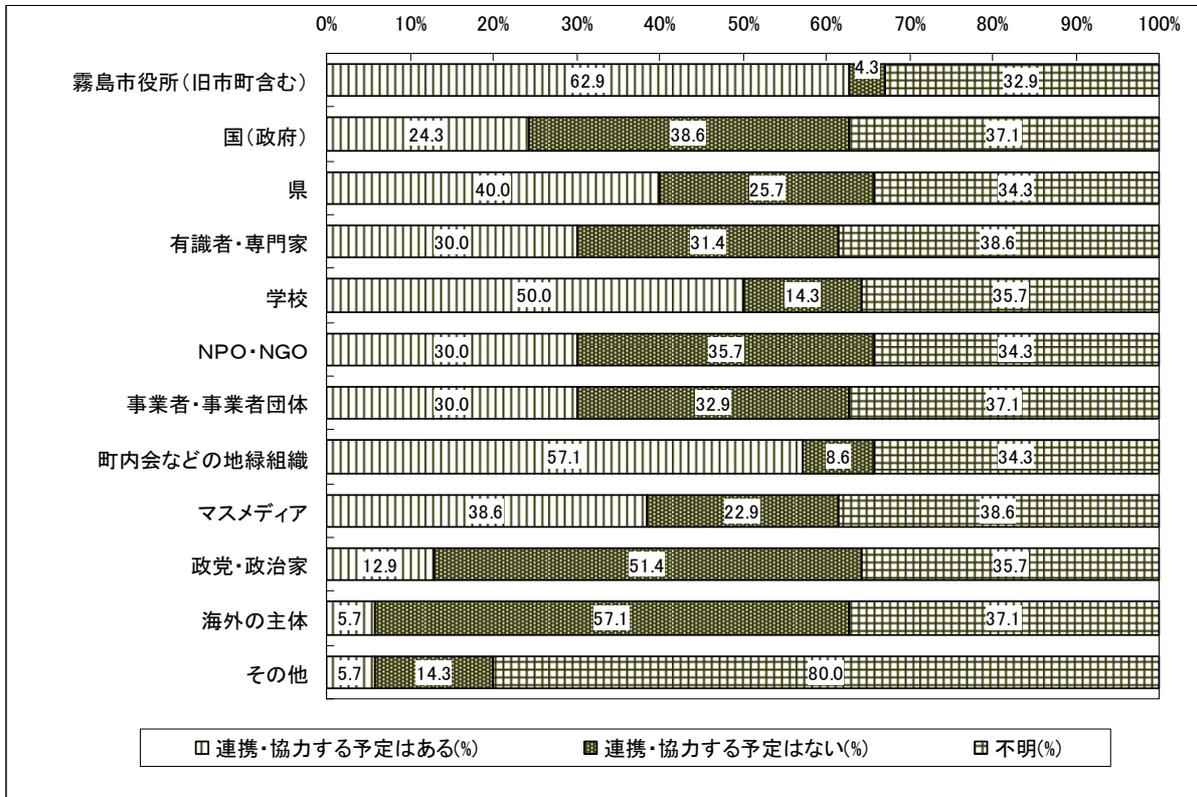
【その他の回答】

- 老健施設。
- 支援してくださる個人。
- 警察。
- ロータリークラブ、ワーアークトクラブ。

【現在】



【今後】

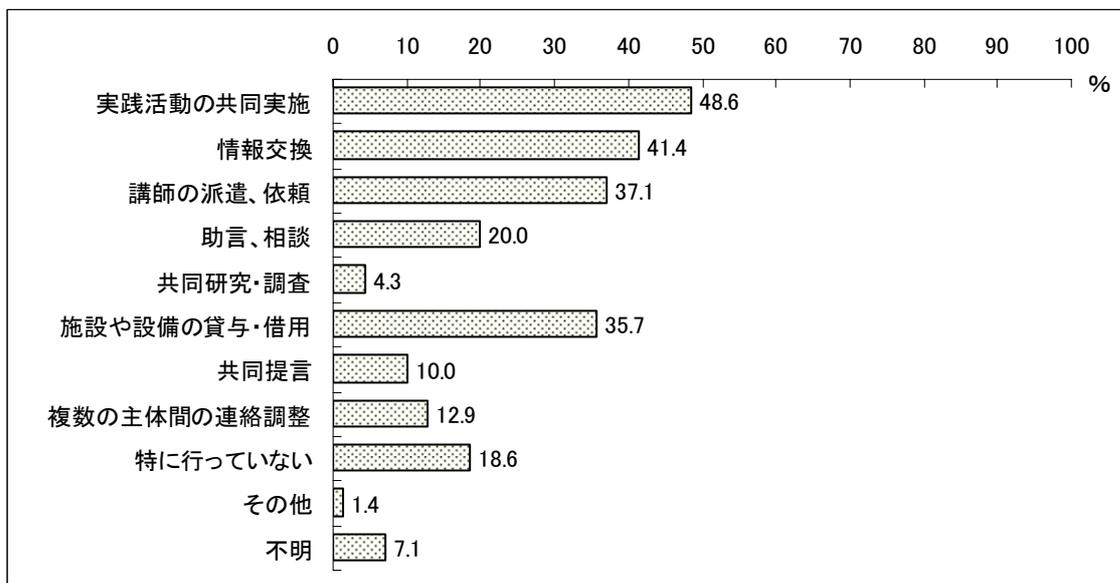


問7 活動に関して他主体と連携・協力する内容について

貴団体が活動を他主体と連携・協力するにあたり、主にどのような内容を行っていますか。以下の示す項目ごとに該当する番号を全て選び、その番号に○印をつけてください。

活動に関して他主体と連携・協力する内容については、『実践活動の共同実施』の48.6%が最も多く、次いで『情報交換』(41.4%)、『講師の派遣、依頼』(37.1%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	実践活動の共同実施	34	48.6
2	情報交換	29	41.4
3	講師の派遣、依頼	26	37.1
4	助言、相談	14	20.0
5	共同研究・調査	3	4.3
6	施設や設備の貸与・借用	25	35.7
7	共同提言	7	10.0
8	複数の主体間の連絡調整	9	12.9
9	特に行っていない	13	18.6
10	その他	1	1.4
11	不明	5	7.1



【その他の回答】

- 地区自治会とは連携協力するが、他団体（行政は除いて）とはあまりしたくない。資金的にも労力的にも負担になりそう（定期的なものは特に）。
- 警察からの連絡。
- 単独行動。
- 各施設で行うプログラムの作成、打ち合せ。

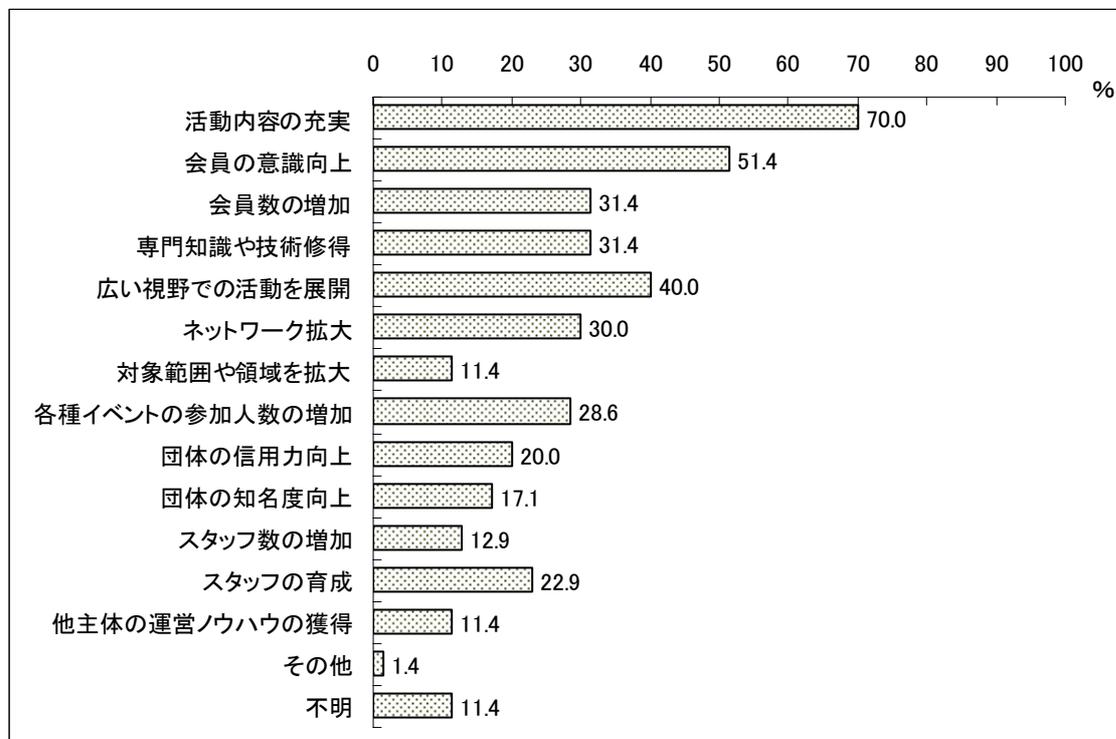
問8 活動に関して他主体と連携・協力する主な理由・目的について

貴団体が活動を他主体と連携・協力する主な理由や目的は何ですか。

以下の示す項目ごとに該当する番号を全て選び、その番号に○印をつけてください。

活動に関して他主体と連携・協力する主な理由・目的については、『活動内容の充実を図るため』と回答された方が70.0%と最も多く、次いで『会員の意識向上を図るため』(51.4%)、『広い視野での活動を展開するため』(40.0%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	活動内容の充実を図るため	49	70.0
2	会員の意識向上を図るため	36	51.4
3	会員数の増加を図るため	22	31.4
4	専門知識や技術修得のため	22	31.4
5	広い視野での活動を展開するため	28	40.0
6	ネットワークを拡大するため	21	30.0
7	対象範囲や領域を拡大するため	8	11.4
8	各種イベントの参加人数の増加を図るため	20	28.6
9	団体の信用力向上のため	14	20.0
10	団体の知名度向上のため	12	17.1
11	スタッフ数の増加のため	9	12.9
12	スタッフの育成のため	16	22.9
13	他主体の運営ノウハウの獲得のため	8	11.4
14	その他	1	1.4
15	不明	8	11.4



【その他の回答】

○単独行動。

○各施設に入っている方々に喜んでもらうことが目的。

問9 情報の入手と発信について

貴団体が活動を実施する上で、必要な情報をどのように入手していますか。また、貴団体の活動紹介や啓発活動などの情報はどのように発信していますか。

以下の示す項目ごとに該当する番号を1つずつ選び、その番号に○印をつけてください。

情報の入手については、『活動の実践現場』が65.7%と最も多く、次いで『くちコミ』(60.0%)、『新聞・雑誌』(54.3%)となっている。

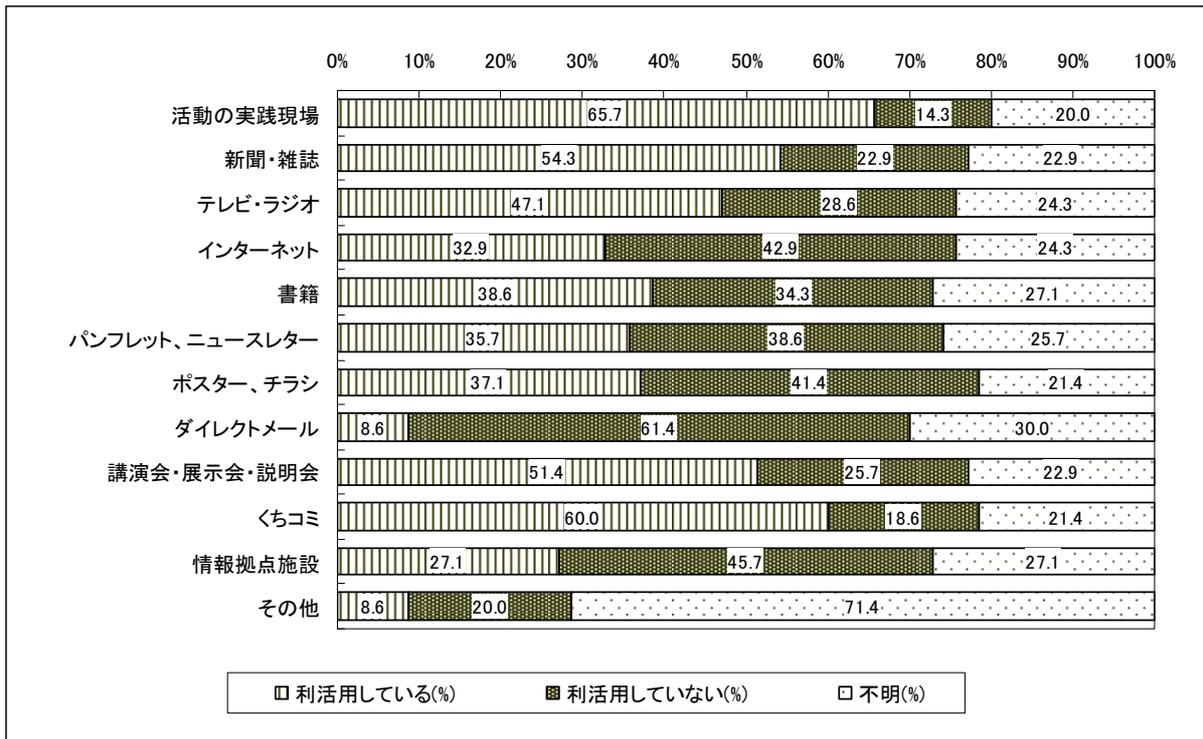
情報の発信についても、『活動の実践現場』が62.9%と最も多く、次いで『くちコミ』(52.9%)となっている。

No.	項目	情報入手			情報発信		
		利活用している(%)	利活用していない(%)	不明(%)	利活用している(%)	利活用していない(%)	不明(%)
1	活動の実践現場	65.7	14.3	20.0	62.9	17.1	20.0
2	新聞・雑誌	54.3	22.9	22.9	31.4	40.0	28.6
3	テレビ・ラジオ	47.1	28.6	24.3	30.0	42.9	27.1
4	インターネット	32.9	42.9	24.3	21.4	50.0	28.6
5	書籍	38.6	34.3	27.1	14.3	54.3	31.4
6	パンフレット、ニュースレター	35.7	38.6	25.7	25.7	47.1	27.1
7	ポスター、チラシ	37.1	41.4	21.4	40.0	35.7	24.3
8	ダイレクトメール	8.6	61.4	30.0	4.3	65.7	30.0
9	講演会・展示会・説明会	51.4	25.7	22.9	40.0	35.7	24.3
10	くちコミ	60.0	18.6	21.4	52.9	21.4	25.7
11	情報拠点施設	27.1	45.7	27.1	20.0	50.0	30.0
12	その他	8.6	20.0	71.4	7.1	21.4	71.4

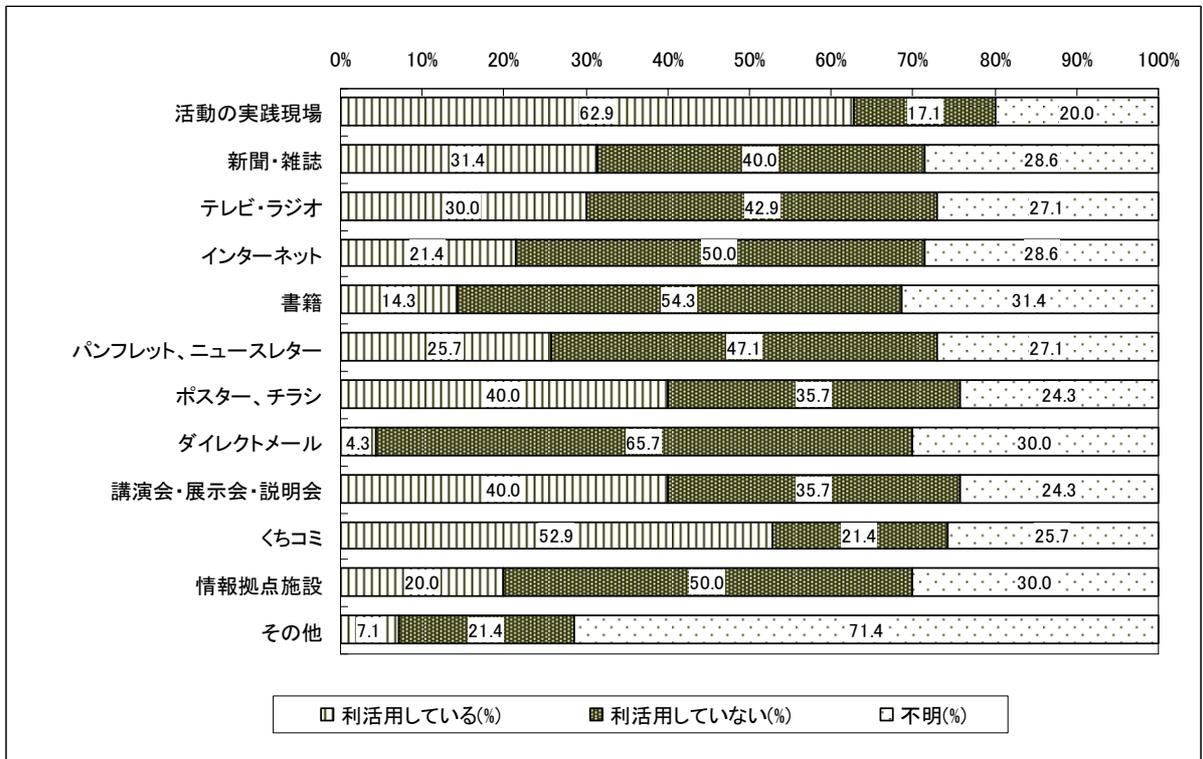
【その他の回答】

- 広報誌。
- 南のふるさと連絡協議会。
- 当事者からの声。
- 関係8地区自治公民館。
- 行政・来鹿された人。
- 警察からの情報。
- ケーブルTV。

【情報入手】



【情報発信】



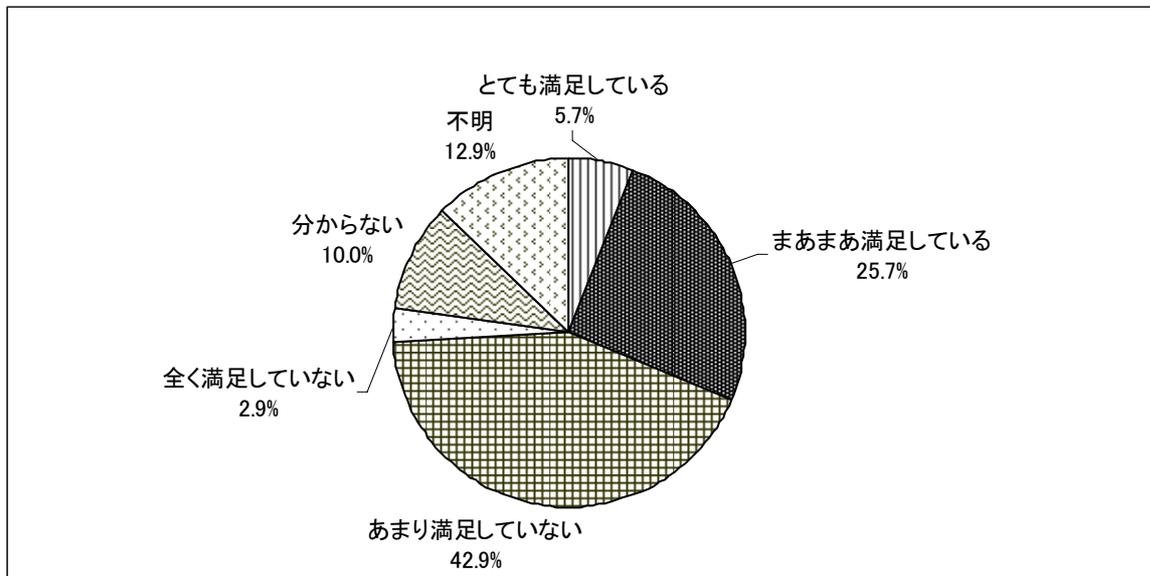
問10 行政からの支援に関する満足度について

行政から支援の内容についてどのくらい満足していますか。

以下の示す項目ごとに該当する番号を1つ選び、その番号に○印をつけてください。

行政からの支援に関する不満足度（「あまり満足していない」、「全く満足していない」と回答された割合）は、45.8%であり、不満を感じている人が多くなっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	とても満足している	4	5.7
2	まあまあ満足している	18	25.7
3	あまり満足していない	30	42.9
4	全く満足していない	2	2.9
5	分からない	7	10.0
6	不明	9	12.9

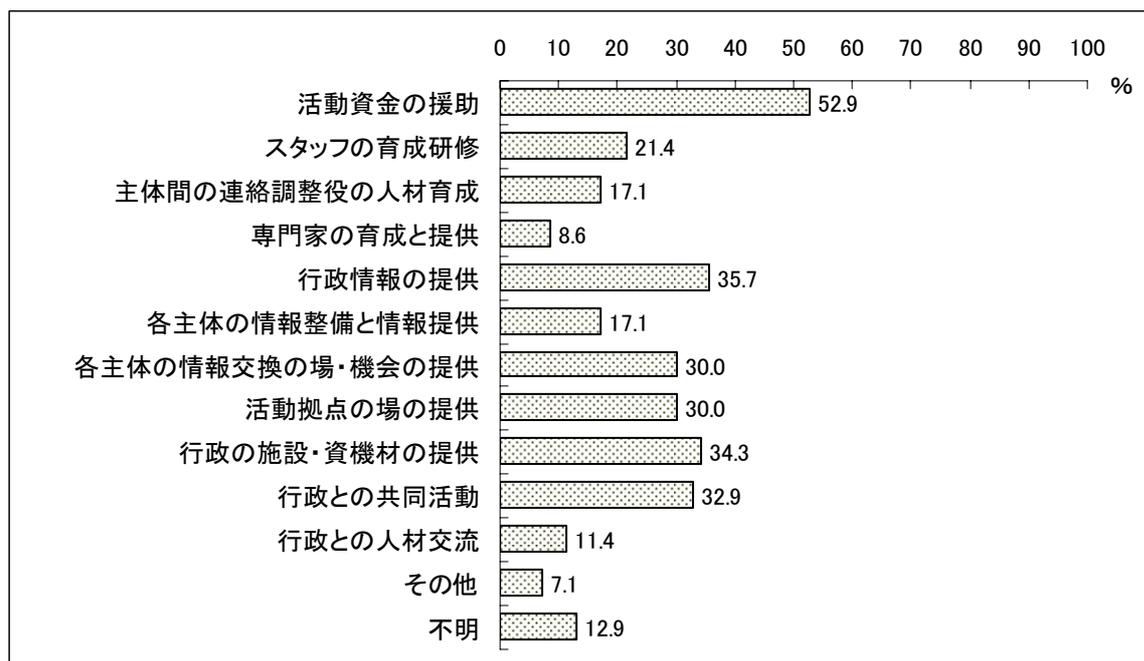


問 1 1 行政に期待する支援策について

貴団体の活動の充実や他主体との連携・協力体制の充実のために、行政（特に市役所）に期待する支援策は何ですか。以下の示す項目ごとに該当する番号を全て選び、その番号に○印をつけてください。

行政に期待する支援策については、『活動資金の援助』が 52.9%と最も多くなっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	活動資金の援助	37	52.9
2	スタッフの育成研修	15	21.4
3	主体間の連絡調整役の人材育成	12	17.1
4	専門家の育成と提供	6	8.6
5	行政情報の提供	25	35.7
6	各主体の情報整備と情報提供	12	17.1
7	各主体の情報交換の場・機会の提供	21	30.0
8	活動拠点の場の提供	21	30.0
9	行政の施設・資機材の提供	24	34.3
10	行政との共同活動	23	32.9
11	行政との人材交流	8	11.4
12	その他	5	7.1
13	不明	9	12.9



【その他の回答】

- 現場への交通の手段（マイクロバス）。
- 水車公園の管理で池の土砂上げなどグループでは無理。グループの活動資金より、公園管理の諸経費、実費を払って欲しい。
- 各補助金の情報や申請のための援助（書類作成）。
- 行政担当の方がもっと我々の前に出て来て欲しい。具体的にはこの様なアンケートでは、我々の考え方も活動もあまり行政に伝えることは難しいし、行政の考え方もあまり理解しづらい（分からない）。互いに話し合いの場を持てたら行政に対してもっと協力し、力になれる部分も多くあると思う。
- 活動機会の提供、活動機会の斡旋。

自由意見

連番	自由意見
1	通勤車両の公共機関化、食料・商品のプラ・袋などの削減（量り売りなどで良い。無駄な包装・箱など多過ぎる）、もう少し環境に対する積極的なアピールが必要（〇〇だから●●しなければいけない、など）。改善するところは沢山あると思う。
2	県内第二の都市として合併し期待したのだが、住民サービスの低下となり、財政的にも厳しい現況にあるようである。市民及び議会はこのことは理解済みと思うが、このことに情熱を注ぎ企業の誘致等税収の増加を計ると共に公共工事等の年間計画を立案し、都市集中型の財政政治の運営でなく、田舎にも日の当たる暖かい政治を期待する。後三十年が勝負の年になると思う。
3	<ul style="list-style-type: none"> ●ごみ問題。 ごみを減らす努力、物を無駄に使わない意識の高揚。 無駄な印刷物をしない（特に役所）。 生ごみの再利用の開発。 ●環境保全。 荒山地や荒山に山を無くす努力。 用水路を溜まり水にしない（特に冬期。時々水を流す）。 ●風力による電気の開発。 ●錦江湾の浄化。 ●下水道の充実。 ●無駄な電気・冷暖房を使わない。 他にも色々あるだろうが、上記のようなことを、各自家庭、事務所、役所が心掛けていくことが大事かと思われる。
4	点訳ボランティア団体としては、環境問題に直接的関与は余り無いが、各自のパソコンを自宅で使用し作業するので、各自の取組姿勢までは、統制できない。但し、広報誌を点字印刷する際は、プリント用紙が高価な為、努めて余分なものを印刷せず、ミスを最小限に心掛けている。年間の印刷枚数も抑えて、実施している。
5	私たちの団体は自主団体なので、活動資金の調達が難しく、ボランティアの活動をしている。主には、福祉が多いがその中で清掃もしている。個人として思うことは、綺麗な所は汚せない、常に綺麗に。行政が指揮を取ってそれに従うのが一番良いと思う。個人としては、アイガモ農法で無農薬、田も畑も農薬を使わない。ポリマルチ再々使用している。最近、塵を焼くのを見かけなくなったが、田畑の草を焼くのは止むを得ないと思う。環境問題は時間がかかると思う。皆の力で。
6	私共の「掃除に学ぶ会」では、活動している横浜市でゴミの量が40%減り、東京都新宿区歌舞伎町では犯罪が40%減り、志布志市で犯罪が30%減ったという話がある。地球を綺麗にすることで、ゴミを捨てたり、心が荒み犯罪を犯すことが少なくなった事例が多数ある。霧島市も市民全体で取り組めばきっと住み良い明るい市となっていくと確信している。
7	山、林、海、他人の所有地等に、ゴミを捨てた者には厳罰をもって罰するべきである。未来の地球環境を考えると、現在の環境問題への対応は甘すぎると思う。
8	環境は、分野が広くあまり意識もしないが、実際実行していない（理解はしている）。
9	買物をする時、トレーに入ったものは最小限に。買物袋を持っていく。捨てる古着は小さく切って、皿、鍋等、汚れを拭きとってから洗う（水を汚さない、化繊の布は特に良い。タワシ変わりになる）。このようなことは以前から云われているが、実際にやっている人は少ない気がする。環境、大声出すより先ず家庭で小さなことから…基本だと思う。女性団体として機会あるごとに話題としたい。空き缶、ゴミのぼい捨て、何とかならないものかと思う。自動販売機の全額に20円位上乘せして、空き缶を返したら20円返却するようできたら、きっと子供達も捨てに来るのでは、と思うのだが。
10	市民のモラルの低下で、空き缶やゴミのぼい捨て等、道路や土手、田畑等に多く見られ大変迷惑している。福山高校でも、年数回生徒たちが空き缶拾いをしているが、中々ぼい捨てが無くならない。又、電化製品等の不法投棄も多い現状である。一般廃棄物や産廃等も県外から受け入れを拒否されている中で、「自分の出したゴミは自分で始末する」という考えの元、市内での廃棄物処理施設の建設が急務であり、施設ができることで、企業誘致が進む等のメリットも多いのではないかと思う。

11	下水道敷設政策により、公共下水道の敷設が進められているが、敷設地域の100%家庭の設置と敷設のできにくい地域の合併槽の100%設置が緊急な課題だと思う。又、灌漑用水路への雑排水の垂れ流しが多く、用水路の汚染が心配でたまらない。地球温室効果は、フロンガスが最大だと言われているようだが、フロンに替わるものは出てこないのだろうか。中山間地の水田の維持確保と、森林の保全。水田はレンゲ草の栽培を奨励し、化学肥料を減らすことで病害虫の発生被害を抑える。
12	年々、自然が失われていく現状が心配である。土地開発の名の下、田畑がどんどん失われていき虫や野鳥はどうなっているのだろうか。埋め立てられた土地には、色々な商業施設が建ち並び、ケバケバしい看板が目立つ。近い将来、後悔しない為に、霧島市条例は環境に対しては、正しい厳しい目で対処していただきたい。将来の人々ができるだけ長い期間快適な生活が営めるよう、行政の皆様によるしくをお願いしたい。
13	個人のモラルの問題だが、犬の散歩の糞の後始末が悪い。せっかく整備された公園の芝生に座ったとたん糞がある。これをどうにかできないか。市民全体に呼びかけて、毎月5日か3日にごみ拾いの日と定めてはいかかか。我々のグループも要請があると参加している。すぐには徹底しないが、長い目で見て市民グループに呼びかけてみてはどうか。待っているグループが沢山居るはず。特に長寿会は嫌というほど元気な老人が沢山居る。
14	私達生研グループは、旧国分市にある時は様々なイベントなどに参加して、市民との交流の場があったが、霧島市になり生研グループとして参加する機会が無いので、今のところ全く参加する予定が無い。今後は色々なことに教えを受けて、勉強して行きたいと思っている。
15	問2では、団体としての行動として捉え、回答記述したが、個人としては市民として家庭人として職務上から実践には相当な努力が見られる。環境パトロールの強化と公表（市内環境視察研修の機会提供）。学校教育に「環境教育」の徹底と実践活動の促進（教委の積極的取り組み）。塵収集所の整備・指導（観光道路から外す）。霧島市カラーの設定（建造物、広告塔、掲示板等）。渴いている（水の流れない）小溝が増えている。自然を活かした公園づくり。住宅地（特に公共住宅周辺の住環境整備）、意識高揚。景観向上策の検討（街路の緑化の整美）。
16	夜間の街灯が少なく暗い所が多く存在している。掘りや用水路などに柵やフェンスが無く危険な場所がある。
17	地産地消（商）が可能になれば、地域に密着した形で、安くて包装なども（手間、過剰包装）省け、ごみも減る。地域も活性化していくと思う。輸送コストもダウンし、地域温暖化対策にもなるのでは。大型店舗に商品が集中し、全国から世界からの食品等買うため、全てに包装がかかり、悪循環になっている現状を改めていくには（習慣を変えることは）容易なことではないと思う。各人が現状を良く理解し、実行していくしかないが、便利さにどっぷり浸かってきたつけは大きいと思う。この環境に歯止めをかけられるのは・・・難しい問題に長年目を閉じて、また時代の背景の中、個人の自覚が問われると思う。啓発の講演会とか意識向上の為のアピールが必要。自販機の設置が多いが、水筒等持参する運動も必要かと。ごみを（資源）減らすため（ペットボトル、弁当容器等、コストがかかり中身にお金がかけれない現状を知らない人が多いのでは。砂糖水、防腐剤入りが健康を害すること等も）。
18	地球温暖化、大気汚染、日常茶飯時耳にする言葉だが、軽視している面が多いと思う。一人ひとりが身近なごみ処理はもちろんのこと、特に環境問題には目を向けて表題にあるように、環境に優しい地域作りを進めるということを重視し、取り組んでいくことが大切だと思う。私たちが少人数で頑張っているのも、少数実力主義を頭に置き、力不足はあるが、少しずつでも目標にむかって進んでいきたいと思っているからである。ご指導をよろしくお願いいたい。
19	地域住民一人ひとりが環境問題を再認識し、資源ごみ、リサイクルには積極的に取り組む。毎年5月30日のごみの日はボランティア団体とし、地域の清掃にみんなで協力する。私達、食生活は料理教室を受け持っているので、生ごみ処理・洗剤などの無駄遣いなど、皆様に説明して生ごみの減量、川の流れを綺麗にするための工夫を徹底する様にお話する。
20	小が大を制する、のことわざがある。市民一人一人が環境に興味を持ってもらうにはどうすれば良いか。行政のリーダーシップは当然だが、各地区毎に環境整備に従事してもらうため、公民館に役職として部を設ける。ごみ問題・排気ガス問題、緑の管理育成、温暖化防止の為にエネルギーの適正使用等様々な諸問題を公民館の活動に取り入れ、各地区集落毎に活動を始める方法を提案する。リサイクル活動が定着化してきている。小さな輪をまぜ設けよう。

21	活動における課題、行政に期待する支援策では、全てに該当という結果なのではないだろうか。以前、福祉に関する委員会に参加したことがあるが、開催しなければならない、その結果を資料にしなければならないことのためと思う事があった。何故なら、そこまでまとめられた計画が、その後どうなったか。考えてしまった。今回のアンケートが真に合併して「住みづらくなった」「良いことなんて何もない」「支援よりも活動の縮小を考えてしまう」との声の中、お互いに知恵を出し合いながら、”ほっとする””もう一度行ってみたい””ここに住みたい”街に、環境に。それは共感し合いながら、誰もが笑って日々暮らせる【何か】が必要なのでは。色々な方々と、知り合い、話をお聞きしたいものである。
22	安心安全な町づくりに役立つよう頑張っていきたい。
23	霧島市の中央を流れる天降川、光り輝く錦江湾、霧島山嶺に包まれたこの地を大切にしなければと考えて環境保全に努めている。行政も頑張る。
24	人が生活する上で環境問題が一番大事。環境を破壊すると人間破壊。下水道及び浄化槽の100%達成を。歩き喫煙禁止の取組を。霧島市内の不法投棄ばい捨ての監視の強化、厳しい罰則を。
25	環境づくりは色々な方法があると思う。私共が努力し作り出す、改善する環境、行政が指導して改善する環境等々、行政と地域が共同して作り改善する環境、問題点は多くある。どうかアンケートで住民の意見が全てと思わず、外に出て私共に一緒に考えるよう努力して欲しい。
26	丸岡公園の整備、生活道路の改善。
27	空き缶拾いや外国から来られた人とのふれあい事業など自主事業と歳末助け合い運動や車イスを押すなどの補助的事業を行っている。環境に関するものは空き缶拾いだけであるが、町の中は綺麗であるが少し郊外に出るとごみが散れている所が多いようである。
28	本委員会は、子供たち（都市部からの留学生を含む）が自然と触れ合いながら生活することの大切さを活動目的の一つとしている。今後においても霧島の素晴らしい自然環境を残していけたらと願っている。

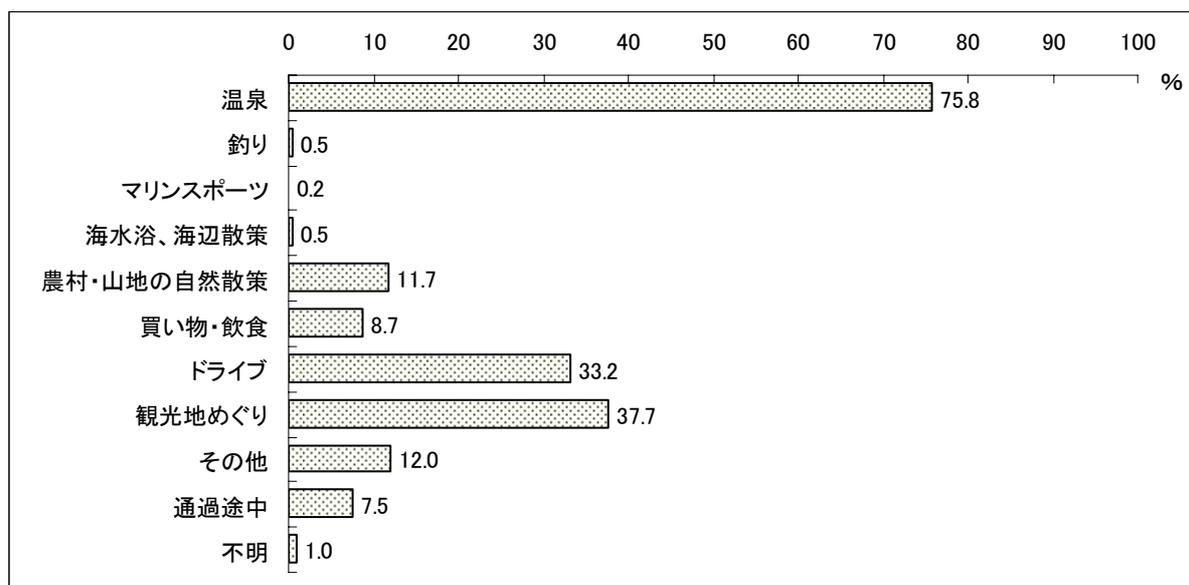
13. 観光客アンケート調査結果

問1 目的について

霧島市を訪れた目的について、あてはまるもの全てに○をつけてください。

観光の目的は、『温泉』の75.8%が最も高く、次いで『観光地めぐり』(37.7%)、『ドライブ』(33.2%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	温泉	304	75.8
2	釣り	2	0.5
3	マリンスポーツ	1	0.2
4	海水浴、海辺散策	2	0.5
5	農村・山地の自然散策	47	11.7
6	買い物・飲食	35	8.7
7	ドライブ	133	33.2
8	観光地めぐり	151	37.7
9	その他	48	12.0
10	霧島市以外のところに行くための通過途中	30	7.5
11	不明	4	1.0



【その他の回答】

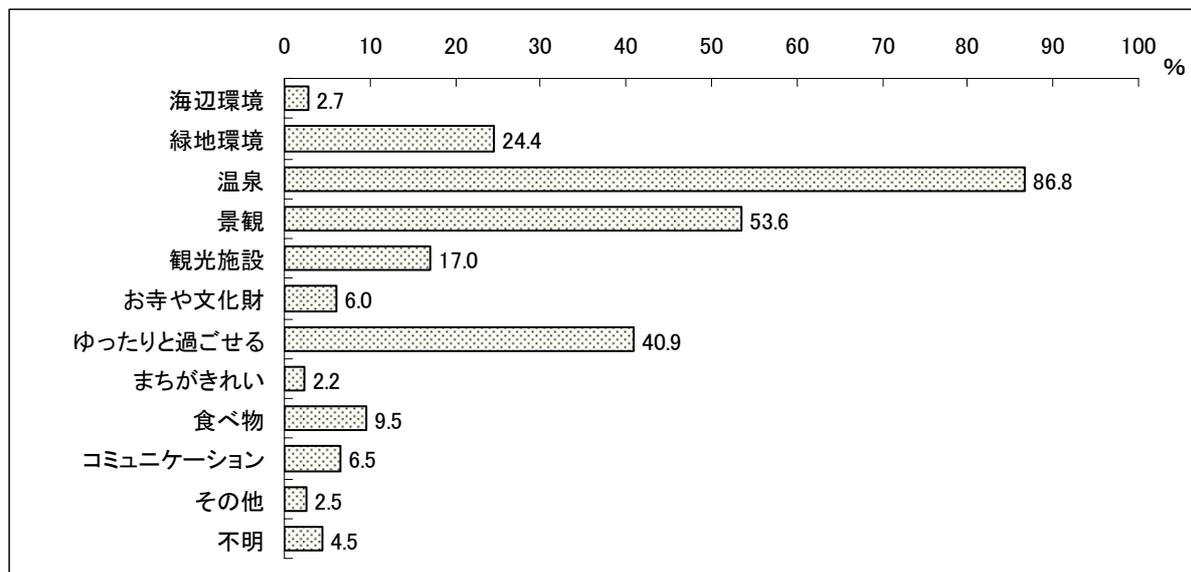
○住宅新築、登山、紅葉、PTA研修旅行、宿泊、ゴルフ、仕事、水くみ、足湯、法事、忘年会、保養、墓参り、帰郷・里帰り、トレッキング、クラス会。

問2 霧島市の魅力について

霧島市は、海や山など自然環境に恵まれ、またいろいろな観光施設もあり、年間を通して多くの人が訪れるところです。あなたは、霧島市のどのようなところに、魅力を感じますか。

霧島市の魅力については、『温泉に恵まれている』の86.8%が最も高く、次いで『景観がよい』(53.6%)、『静かにゆったりと散歩したり、過すことができる』(40.9%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	海辺の環境に恵まれている	11	2.7
2	山地(丘陵地)や農地などの緑地環境に恵まれている	98	24.4
3	温泉に恵まれている	348	86.8
4	景観がよい	215	53.6
5	観光地として宿泊施設、飲食店など観光施設が整っている	68	17.0
6	お寺や文化財が多い	24	6.0
7	静かにゆったりと散歩したり、過すことができる	164	40.9
8	まちがきれいで、快適である	9	2.2
9	食べ物がおいしい	38	9.5
10	地域の人々が親切で、コミュニケーションしやすい	26	6.5
11	その他ご意見	10	2.5
12	不明	18	4.5



【その他の回答】

- 古代史をもっと前面に出して欲しい。
- 文化施設。
- 桜島がある(近くに)。
- 水がおいしい。
- みやまコンセール等環境が良い。
- 自然豊かで神秘的で良いと思う。
- 私は特に湯地を主に年間4～5回訪れているが、もっと啓蒙・誘致の策が打てないものか。
- ホテルの従業員の方々は好感を持たた。
- 自然に手を加えない。
- 景観を損なわない(キャンプの村が汚い)。

問3 霧島市の将来の環境像について

霧島市の将来の環境はどのようになれば良いと思いますか。ご自由にお書きください。

連番	将来環境像
1	現況のままで良い。
2	特定の地域に集中せず、全体的に分散化した地域発展を目指して環境保全に努めることが必要。
3	四季を楽しめるように。
4	自然を残して触れ合える環境に。
5	自然を活かした、ゆったりとした観光地を望む。
6	このまま気軽に行ける場所であつたら良い。
7	人工にしないで、自然そのままにして欲しい。
8	自然豊かなままを残していつてもらいたい。
9	このままの自然を活かしながら、環境第一に観光作りをしていつて欲しい。集客しやすい、イベントや食の広告、今ある観光地の充実を図って欲しい。
10	国民の公園として安価で宿泊・散歩できる施設を作る。自然を大切にすることの大事さを体感できる施設が欲しい。車の規制をして、公共の車のみ利用し、自然を後世に残すことが大切と思う。
11	湯煙がたなびいてとても良い所なので、これ以上開発して、便利にならないように望む。
12	町をもっと一体化し、黒川温泉のように、お土産屋を増やしたり、霧島の特産品を活かした食べ物、温泉水を使った料理等、霧島でしか味わえない物をもっともっと提供して、アピールしたら良いと思う。いつ来ても町が綺麗で紅葉が見れて素敵な所だと思う。
13	変化が無い方が良い。
14	交通機関の充実化。
15	今のまま、ずっと自然に恵まれた霧島であつて欲しいと願っている。
16	自然豊かなので、自然を損なわないようにして欲しい。
17	紅葉がとても綺麗なので、色々な場所から観光客が来られるような目玉スポットがあれば良いと思う。
18	今のままの自然を守れたら良いと思う。
19	歴史ある温泉地。
20	環境はもう今の状態で良いと思う。
21	観光地として良い所。
22	自然に恵まれた霧島になって欲しい。
23	自然を守って住み良い町。
24	温泉町として、もっとPRすれば良い。すごく良い所と思った。
25	現状の自然と温泉の保全。
26	もっと良い意味で宿泊施設が、風情があるようになれば良いと思う。
27	山道のでこぼこが少なくなったら良いと思う。
28	黒川、湯布院のように個性（景観や環境の統一性）を大切にしていけば良いと思う。色々なことに手を出すよりも、一つ大事なことを集中してやっていくこと。
29	今のままの状態を残してもらうのが一番良いと思う。
30	おしゃれな雰囲気のある漂う自然豊かな市。
31	このまま自然を活かして、観光地化し過ぎない市。
32	自然に恵まれていることをもっと活かして欲しい。
33	自然環境保全を考えて。例えば、山に雨が降り、川を流れ、水田を潤し、海に着く、全てを考えた環境対策をするべき。
34	車の乗り入れ禁止（乗り合いバスで）。
35	ゆっくり休憩して景色を眺めるところが、まだ欲しい。

36	古い所（歴史）を感じさせる所は、市を挙げて保護し、新しい所は周りの景観を損なわない観光地として残して欲しい。
37	温泉を活かして施設を作る。
38	自然を残しつつ、ゆったり過ごせる施設作り。
39	道路を広げる。少々道が狭いので、対向車が恐かった。
40	静かでゆったりとした雰囲気なので、今のままでも良いと思う。
41	今のまま自然・環境を保持し、商業施設をもう少し整えられたら良いと思う。観光地を目指すのであれば、宿泊施設が少ないと思う。
42	環境はそのまま、交通の便が良くなれば。
43	整備され、洗練された街を目指すのではなく、今のような懐かしさを感じられ、清潔な環境であれば良いと思う。
44	このままで良い。
45	もっと特産物が気軽に食べられるレストランがあれば良いと思う。また、霧島のアピールをもっとやったらどうだろう（観光地などの）。
46	自然を活かした（残した）リゾート地。
47	現在のまま、自然が多い温泉の町であつたら良い。
48	ずっとこの自然を残して行って欲しい（紅葉がすごく綺麗なので）。
49	あまり手をかけず、自然でいて欲しい。
50	もう少し分かりやすい案内等有れば良いと思う（特に温泉関係）。
51	福岡から来たが、まだまだ観光地としての地名度は低いように思われる。何点か絞って全国に広報していくと良いと思った。
52	もう少し近くなると（交通の便的に）良いと思う。
53	現在の自然環境が維持できれば良いと考える。
54	自然と調和のとれた文化施設のある町。
55	各地温泉を巡回するバスなど、温泉巡りがしやすく、美味しいものを食べて、ロハスを体感できる町になれば良いと思う。
56	海・山が揃って良い場所なので、家族連れが来やすい施設（駐車場が大きい等）が多数あれば良い。
57	自然をしっかりと保存していくと良いと思う。
58	雄大な森林財産の保護。
59	自然環境の良いところを残しつつ、一方で住みやすい市であって欲しい。
60	自然を壊すことなく、観光との共存を果たし、癒しの場を提供していただきたい。
61	自然と共存する。
62	今の自然を大切に、損なうことなく、環境保全に努めて欲しい。
63	いつまでも自然を大切にしてもらいたい。
64	このまま自然を大切にしたい。
65	今ぐらいがちょうど良いと思う。観光客も来るし、程良く田舎だし…。自然が残っていて良いと思う。
66	あまりビルとか建てないで、このまま自然を大事にもらいたい。
67	景観をこのまま残して欲しい。
68	今のような感じで良いと思う。
69	土地の良いところを伸ばして、だからと言ってあまり観光地化せず普段のままでも気軽に来れる、誰にでも優しい霧島であって欲しい。
70	今の自然環境を大切に、人工的な設備、施設はあまり作らないほうが良いと思う。
71	自然をそのままにして欲しい。
72	トイレを綺麗にして欲しい。後はそのまま手を付けなくて欲しい。
73	自然が豊かな今まで通りの霧島だったら良いと思う。足場があと何ヶ所かあれば良いと思う。
74	自然をそのままに、山登道を綺麗に。

75	動物の生態系（霧島市）が今どのような状態にあるのか興味がある。今ある自然はできるだけ現状維持で残して欲しい。阿蘇ファームランドのように、鹿児島物産館のようなものがあつたら良いと思う（特大）。
76	今のまま保つこと。
77	鹿児島県の観光の代表地になって欲しい。
78	ごみ箱の設置がなされていないのが現在の観光地・都市圏の現状だが、駐車場等、人が集まる所は必ずごみが出る。持ち帰るのが面倒な人は、どこかに捨ててしまうものである。ごみ箱を設置すると、処分することなど経済的な問題もあると思うが、ごみ箱を探す人の姿をよく見かけ、「無いよ、ごみ箱」ということもある。ごみ箱があると、途中捨てる人も少ないのでは。
79	道を広くして欲しい。
80	昔のままの環境を維持。
81	自然をそのままに。
82	街をもっと発展させつつ緑を守る。
83	このままで良い。街は都会にしてレジャー施設を作って欲しい。
84	今のまま自然を大切にしたい。
85	このままあまり手を加えることなく、この自然を大切にしたい。但し、体の不自由な人たちには、それなりの設備は設けて欲しい。
86	緑地環境に恵まれているので、宿泊施設等の食事は九州産物で、又農薬等の減使用をお願いする。
87	豊かな自然環境保護を第一にして、この恵まれた自然を人々に紹介し、生きる喜び、楽しさを与える様にして欲しい。そのために、人工的建造物はできるだけ目立たない様に押えて、自然の中に溶け合ったものとして必要最小限にして欲しい。また、広地域を周遊し易いよう、隣接地域（県内、宮崎県地域）の案内も併せ紹介できるようにして欲しい。
88	静かで心が保らぐ場所になって欲しい。散策路など、コースをいくつか切り開くと良いのではないか。多人数の団体が現在山によく入っているが、静かな山が驚いている。自然を大切に考えて、人間はその中の一人であることを自覚すべきだと思う。
89	恵まれた自然環境ー森林浴、温泉、景観を活かす方法→日頃の喧騒から解放され、ゆったりとした時を過ごす場ー滞在型の保養地としての場の提供が良い（高齢者をターゲット）。
90	自然の状態を維持し、多くの旅行者が行ける様交通の便など考えていただきたい。
91	霧島温泉のイメージは”温泉”と”神社”。街中の活気が感じられない、むしろ寂れを感じた。温泉関係者全体の連携、顧客誘致集客策の積極展開が必要である。例えば、温泉巡りカードを発行しても、足の問題も有って利用できなかった。一歩踏込みが足りないと思う。巡回バスの運行等知恵と協調心が不足していると思った。
92	温泉地としての観光地をアピールして通過地にならないように工夫して欲しい。今回は鹿児島空港から、国分で泊まり、翌日宮崎市で泊まった。観光情報誌に神宮が載っていたので、有名かと思いついたが（随分歩いた）、空港の観光案内の女の人はすごく無愛想で、歩けると言われたが30分かかった。神宮には誰もおらず、寂しいものだった（有名でないのか）。バスも少なくして隼人駅までまた歩き、国分は観光する所ではなかったのだとちょっと残念だった。去年は熊本と鹿児島市に行った。
93	老人ホームのような設備を作って欲しい。老後暮らせるような。
94	自然豊かなので、有効に利用して欲しい。
95	あちこちで道路工事が進んでいる。早く工事を終えて欲しい。
96	このまま、綺麗で雄大な景観が、身近に楽しめると思う。
97	都会には無い、田舎の自然さを満喫したい。自然を大事にして欲しい。
98	温泉巡り券があればと思う。ホテル、旅館の交流が無さそうで寂しく感じる。国立公園だけの観光地ではなく、商店も大きい所を導入して、活気を持ってもらいたい（霧島観光地の方を巡っての感想）。
99	自然破壊をこれ以上進めないで、環境保全に努めてもらいたい。
100	現在の自然・環境を保持して行ければと願っている。観光地化は逆説的だが、地域特有の資源活用に繋がるか。一考の余地あるテーマであると思う。
101	今の季節は紅葉でとても綺麗な景色だった。

102	①自然・景観を大切にしておいて観光に活かしていく。②四季毎の見どころを明確に案内する。③また行って見たいと思いができる、自然、人を大切にしておく。
103	自然環境の破壊を徹底的に規制させたい。
104	古き良き自然を大切に、近代化しない環境整備に努めたい。遠来の者に対する交通情報を適確に伝達させたい。環境問題は良くなっても、現状の如き交通実態&情報伝達では、観光客誘致は困難と痛感する。
105	良好な自然環境や景観を保全された状態。
106	国立公園のある素晴らしい自然に恵まれた所なので、もっと観光地での楽しむ場所、ゆっくりできる場所を整備し、市が一体となって街づくりを進めて欲しい。
107	温泉に恵まれているので、自然（国立公園）と共に工夫して、活かしてもらいたい。
108	自然を活かした長期滞在型リゾート。
109	景観スポットへ、もっと展望公園等の施設を設ける。霧島ならではのご当地食をアピールする（設ける）。
110	特産物のお店が欲しい。
111	大人も子供も協力してごみの少ない綺麗な町にすることが良いと思う。
112	飲食店が宮崎市内に比して割高である。観光客を行きずりの客と見ているからだろう。品質管理のずさんさに驚いた。
113	神話の世界。
114	自然環境を活かした町づくり。自然エネルギーの利用。環境客に開かれた公共施設（施設案内図の充実性）。全国的に知名度が高くなるようなブランド作り。
115	やはりせつかくの背景を十分に利用すべきだと思う。温泉、山、歴史のある霧島の存在を表に出していったらどうか。
116	交通網の充実。
117	温泉、神話、自然を活かした静かな環境を望む。
118	自然を大事に守って欲しい。散歩コース等、自然と触れ合える場所の整備をして欲しい。
119	このままで良いと思う。これ以上観光地化が進むのは望ましくない。
120	初めて訪れたが、雄大な景色や温泉の湯煙がのどかで、道路脇などにもごみが無く、心がリフレッシュされた。このような環境をいつまでも保っていただければ良いと思う。
121	今のまま。
122	現状の自然環境をそのまま、例えば国道沿いの大きな看板等、明らかに景観を害しているものについては排除する必要がある。
123	今の景観を守って欲しい。
124	綺麗な川や緑が多く、景色が素晴らしいので、自然をこのまま残して欲しいと思う。
125	霧島市は自然環境に恵まれ、素晴らしいと思う。観光客も多いことからごみの無い綺麗な町づくりを目指して欲しい。
126	メインの観光施設を作る。
127	観光と温泉にもっと力を入れて欲しい。
128	特に街中で気になったことは無かったので、このまま綺麗な状態だと良いと思う。
129	今のままで良いと思う。文化財などはそのまま…その古さ、歴史が良いと思うから。
130	なるべく手を加えず、自然豊かであって欲しい。芸術の市などイメージぴったりだが、自然との両立は難しそう。とにかく、自然豊かな食べ物（採れるもの）がおいしいなど、人に優しい霧島市＝鹿児島市のクリーン度UPであって欲しい。
131	リゾート開発等することなく、現在の環境を将来に残すようにしてもらえれば良いと思う。
132	観光のPR強化。

133	これからは、国内の観光客はあまり見込めないので、霧島市はもっと海外に目を向けると良い。例えば、鹿児島空港がソウル・上海・北京・広州・香港・シンガポール、チャーター便・定期便をもっと増やせば良い。そして、この町を比較的長期滞在型（7日間～10日間）以上のステイをするために努力すれば、海外の客を沢山呼べて、さらに地元住民との触れ合いをすれば良い。例えば、盆踊り、乗馬や日本の昔の遊び（縄跳び・羽子板・竹馬・凧揚げ）など、また韓国のプサン・光州・済州や中国のシェンヤン・ハルピン・大連・青島・西安・ウルムチ・昆明などからチャーター便を増やせば良いのでは。地元霧島市内での民宿（ホームステイ）をする。一泊や二泊ではなく最低7日以上ステイであり客扱いせず、できる限り自由に過ごしてもらおう。治安の問題などあるかと思うが試してみるのも良いのでは。
134	道路がもう少し広くなると、自動車が通りやすいので来やすくなると思う。
135	今のままの景観でいて欲しい。特に霧島神宮の辺りは、あまり華美な状態にはならないで欲しい。
136	レジャー施設（お金を使わないと遊べない場所）ではなく、自然の中でお金を使わず遊べる設備があると人もたくさん集まり温泉地も賑わって良いのではないかと思う。
137	自然環境と景観に恵まれており、これ以上の開発は望まない。中腹の自然破壊は残念だが、これは地元以外から来訪する者の身勝手な要求だろうか。元々からある施設は一部を除いて寂れているようだが、有効活用するにはこれ以上の外部資本の導入を促進する必要があるだろうか。また、地区内を移動するのに、マイカー以外の者は非常に不便。今回ホテルの好意で便利したが地区内の施設が共同で対応することはできないだろうか。
138	他県にはない良い条件のある霧島、もっとアピールをして欲しい。道路の整備も大事だと思う。公の温泉施設ができれば、さらに良いかと思うが。そうは中々いかないだろうか。
139	霧島は素晴らしい自然環境に恵まれている。将来的にもこの環境を壊さないで欲しいと思う。環境を破壊するような開発、例えば大型の観光施設などの開発はして欲しくない。環境を壊さずに人と自然が共存していけるような開発を心がけて欲しい。一度失ってしまうと自然を取り戻すことはできないので。
140	ナチュラルな自然環境を守っていただきたい。
141	交通の便（利用しやすいように）。
142	都会にならない方が良いので今のままで。
143	開発し過ぎることなく、現在のゆったりとした姿が続いて欲しい。
144	このままで良いと思う。
145	今のままの状態を維持し続けて欲しい。
146	今の自然を壊さずに活かして欲しい。
147	温泉に恵まれている所であり、緑豊かな保養地として発展すると良いと思う。
148	今日初めて九州（霧島）に来たが、とても綺麗にしていると思う。でも、山の中なので少し飲食店などが少ないため、食事をするときに困る。分かり易い観光案内のパンフレットなどがあると大変助かると思う。
149	今のまま自然を大切に。
150	環境の保護された環境の豊かな市。
151	①施設が整備され綺麗であること。②自然は開発するのも良いが、保つよう（自然を売り）にすること。③町の人々の暖かさがあること。
152	県外から来た者である。温泉が好きで年に4度程来ている。温泉はとても良く、体も良くなった。環境と言っても分からない。綺麗になることは良いのではないか。
153	案内板など標識が、もう少し多く有れば良い。
154	文化財を残し、若者が訪れた時に楽しめる場所を作ると良いのでは。例えば、大型アウトレットや遊園地。
155	自然を多く、大切に維持できる環境を。
156	自然をこのまま残して、いつ来ても自然豊かなところだと思えるこの環境で良いと思う。
157	今の状態を残して欲しい。
158	今ある自然をうまく残して欲しい。
159	凄く綺麗になったら良い。

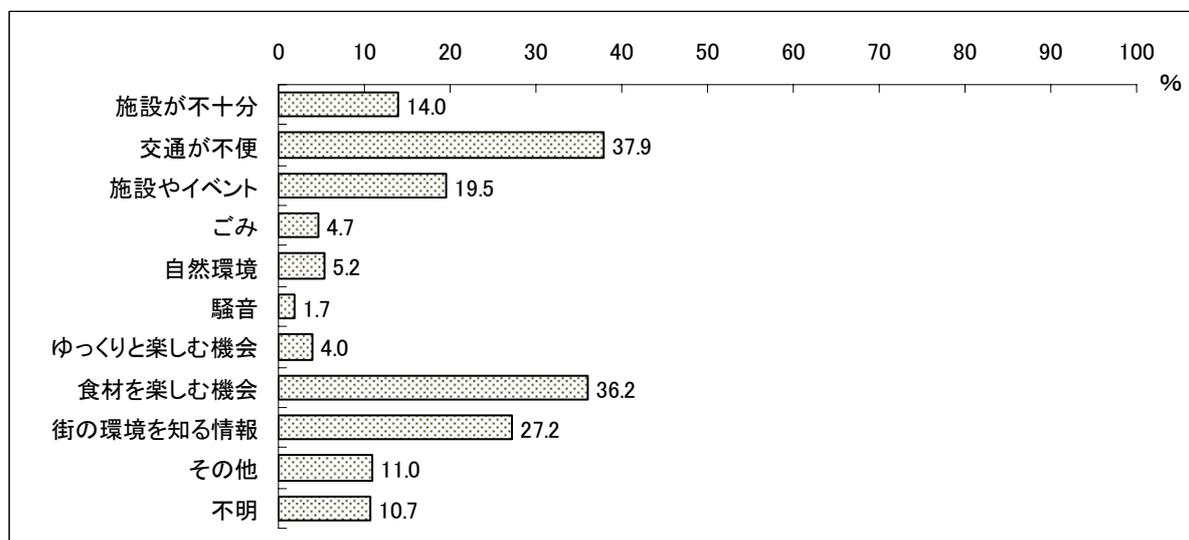
160	私は丸尾の温泉地を良く利用するが、道すがら空き缶やコンビニの弁当などのごみの散乱をよく目にする。ボランティアの方が拾うのをよく目にするが、それでも追いつかないようである。ごみを捨てられる場所をきちんと整備することも景観保護に繋がるのではないかと思う。
161	今のままで良い（ゴルフ場などの新設には反対）。
162	現在のまま。
163	今のままでも良いと思う。
164	交通関係が不便。
165	足湯などの場所が増え、温泉巡りの際、散歩コースのようなものができれば嬉しく思う。
166	住民が不便を感じない程度の開発は必要だが、なるべく自然を残して欲しいと思う。

問4 霧島市の環境で不便に思うところについて

霧島市を観光や休養などで訪れた際に、あなたはどのような点に不便を感じますか。
3つ以内で○をつけてください。

霧島市の環境で不便に思うところについては、『観光施設を利用するための交通が不便である』の37.9%が最も高く、次いで『地元の食材を楽しむ機会がもっとほしい』(36.2%)、『街の環境を知る情報が少ない』(27.2%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	観光地として、宿泊施設、飲食店、駐車場などの施設が不十分である	56	14.0
2	観光施設を利用するための交通が不便である	152	37.9
3	もっとリゾート気分を味わえる施設やイベントがほしい	78	19.5
4	まちや観光施設でゴミが目立つ	19	4.7
5	河川や海辺、緑地などの自然環境が汚れている	21	5.2
6	騒音がひどい	7	1.7
7	海や緑地などに親しんだり、ゆっくりと楽しむ機会が少ない	16	4.0
8	地元の食材を楽しむ機会がもっとほしい	145	36.2
9	街の環境を知る情報が少ない	109	27.2
10	その他	44	11.0
11	不明	43	10.7



【その他の回答】

- 食品、食材、飲食代金が都会並み or それより高い。
- 具体的にどこに行ったらいいのかわからない。どうやって行ったらいいのかわからない。
- 案内が少ない。
- 標識が少ないように思う。案内があると良い。
- 車が多い。自然の汚染に繋がる。
- やはりレンタカーが無いと不便。
- 銀行・郵便局などキャッシング施設が無い。
- 広い公園や駐車場がたくさんあると良い。
- 環境破壊をする開発は止めること。
- これ以上開発（破壊）しないで。

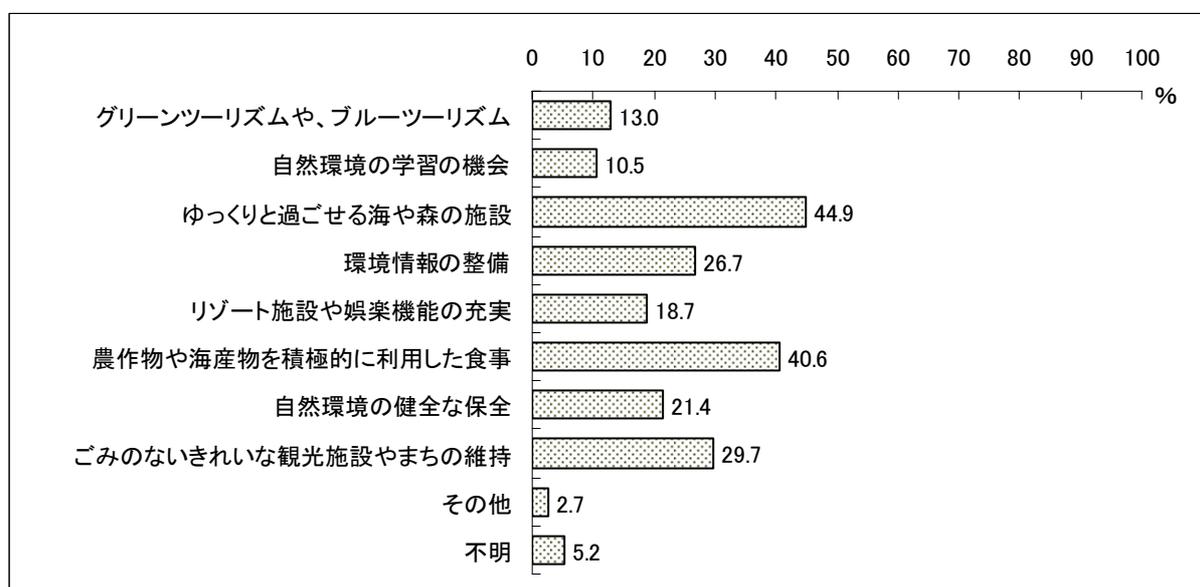
- 今日初めて来たが、情報は不足していると思う。
- 道路が狭い。
- 道路標識が分かりにくい所がある。
- 幹線道路の整備。
- 駐車場が狭い。
- 安くて入れる立ち寄り湯があるかもしれないが、分からない。
- 主要地点に至る前の道路標識不足、増加の案。
- キャンプをよくするが、夜中、暴走する車の音が最近目立つ。
- 交通の便が悪い。今回 11/8 よりバスの便数が減って不便になった。
- バスに乗るにも行きたい所に停まるのかが分からない。バスの路線図がバス停に無いので。
- 紅葉情報を案内所の方に聞いたが、もう一言「神宮の大駐車場内にあります。」が欲しかった。うっかり通り過ぎるところだった。専門案内の人を置く、地図に案内するとか、見どころ情報が欲しい (ex・丸尾の滝・キリシマ神宮の社)。京都などに行って参考にさせては。
- 定期観光バスの乗降繋ぎの便を考えて欲しい。
- 観光地としての一体感が無い。
- 景観スポットが分かりにくい。
- 肥薩線の景色が素晴らしかったが、時間的利用が限られ、高齢者となればタクシー利用と費用がかさむので、小型バスの運行を JR との連係で考えて欲しい。
- 観光客に開かれた公共施設 (運動施設…テニスコートなど)
- 「道の駅」が見付けられなかった。
- 歩道が無いため散歩等ができない。
- 観光施設への案内看板が分かりづらい。
- 公害にならないのであれば電波を増やして欲しい。
- 信号機に、その土地の名称が書かれていない (「丸尾交差点」のみ確認している)、初めて来た方が運転しにくそう。
- 農作物の販売所等、小さな道の駅等。
- 霧島温泉辺りの観光地の看板・案内図が少ない。
- 矢印、主要道路に標識が欲しい。
- コンビニが少ない。
- 霧島神宮以外に足を運んでみたいと思う。観光施設が無い。

問5 霧島市の観光環境に望むことについて

今日、余暇やライフスタイルなどの価値観が多様化し、それに伴って観光地においてもさまざまなサービスが求められるようになっていきます。あなたは、霧島市において、今後どのようなサービスを望みますか。3つ以内で○をつけてください。

霧島市の観光環境に望むことについて、『特に何もせず、ゆっくりと過ごせる海や森の施設』の44.9%が最も高く、次いで『地元の安全な農作物や海産物を積極的に利用した食事』（40.6%）となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	グリーンツーリズム(農村体験)や、ブルーツーリズム(漁村体験)など	52	13.0
2	自然環境の学習の機会	42	10.5
3	特に何もせず、ゆっくりと過ごせる海や森の施設	180	44.9
4	霧島の自然や歴史などを知ることができる環境情報の整備	107	26.7
5	リゾート施設や娯楽機能の充実	75	18.7
6	地元の安全な農作物や海産物を積極的に利用した食事	163	40.6
7	まずは、海辺や緑地などの自然環境の健全な保全	86	21.4
8	ごみのないきれいな観光施設やまちの維持	119	29.7
9	その他	11	2.7
10	不明	21	5.2



【その他の回答】

- 紅葉情報だと、旅行案内所で具体的にその日その日のものを把握しておいてもらえると嬉しい。ウォーキングコース（どこに車を停めたらいいのかなど）も具体的に分かると良い。それぞれの体力的に楽しめるコースが分かると良い。
- 雨の日でもゆっくりと過ごせる施設。
- あんまり手をかけずに。
- 元々の資産を使い育成すること。
- 立看板を小さめに。
- 主要地点に至る前の道路標識不足、増加の案。
- 公営露天風呂の復活を望む。

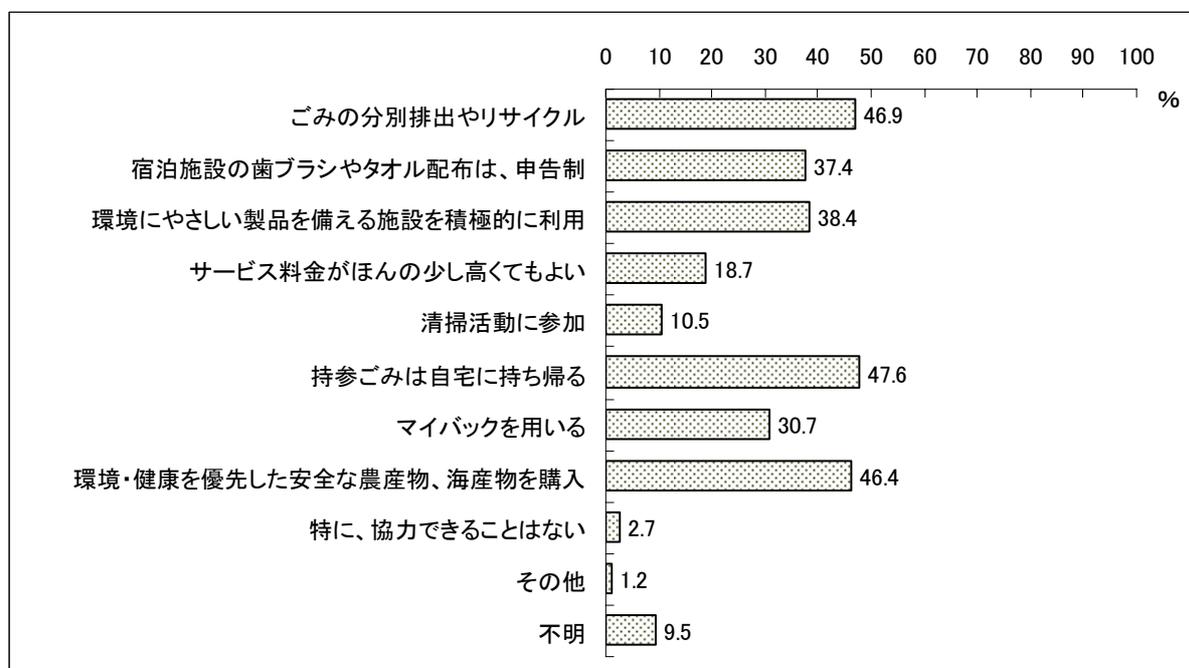
- 郷土料理が何か分からなかった。
- おいしい食事処、cafe、etc、インターネットできりしま（温泉、食事、花見、コース etc）情報の簡素化！！
- 観光霧島の案内地図をもっと多く作って付ける。
- 雨天でも過ごせる体験施設。
- ホテルのサービスが悪い。
- 昔の自然を取り戻すこと。
- ゆっくり過ごせる温泉施設。現代的な湯治場。過剰なサービスが無い、シンプルな静かな環境でゆっくりできればいいと思う。

問6 霧島市の環境サービスのための環境保全の協力について

観光地として霧島の環境を守り、その環境特性を活かしたサービスを提供していくために、どのようなことにご協力いただけますか。できるもの全てに○をつけてください。

霧島市の環境サービスのための環境保全の協力については、『持参ごみは自宅に持ち帰って処分する』の47.6%が最も高く、次いで『利用施設におけるごみの分別排出やリサイクル』(46.9%)、『見栄え、価値よりも環境・健康を優先した安全な農産物、海産物を購入する』(46.4%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	利用施設におけるごみの分別排出やリサイクル	188	46.9
2	宿泊施設の歯ブラシやタオルの配布は、必要な人の申告制にする	150	37.4
3	石鹸やシャンプーなど、環境にやさしい製品を備える施設を積極的に利用する	154	38.4
4	環境を守り環境サービスを充実するため、サービス料金がほんの少し高くてもよい	75	18.7
5	時には、自分たちが利用する海辺や緑地の清掃活動に参加する	42	10.5
6	持参ごみは自宅に持ち帰って処分する	191	47.6
7	買い物袋はマイバックを用い、ビニール袋はできるだけ断る	123	30.7
8	見栄え、価値よりも環境・健康を優先した安全な農産物、海産物を購入する	186	46.4
9	特に、協力できることはない	11	2.7
10	その他	5	1.2
11	不明	38	9.5



【その他の回答】

- イベントとかの環境への活動（子供連れでも楽しめるもの）。
- 宿泊施設や観光地等に募金箱等を設置し協力を求める。
- おみやげの過剰包装をさける。

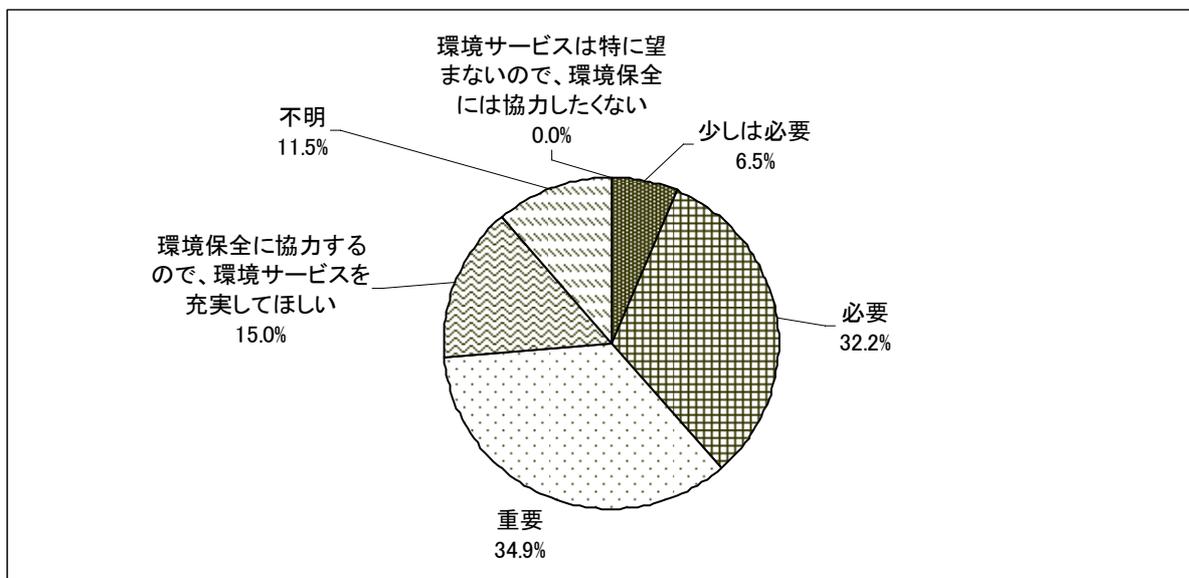
問7 霧島市の環境と観光について

環境保全は、今、もっとも重要な課題の一つです。霧島においても良好な環境を保全するとともに、その環境特性を活かしたサービスを観光客のみなさま方に提供していきたいと考えています。環境保全と環境サービスについて、みなさんはどのようにお考えですか。

5段階評価のうち1つを選んでください。

霧島市の環境と観光についての考え方は、『環境保全に協力するので、環境サービスを充実してほしい』という意見が大半を占めている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	環境サービスは特に望まないので、環境保全には協力したくない	0	0.0
2	少しは必要	26	6.5
3	必要	129	32.2
4	重要	140	34.9
5	環境保全に協力するので、環境サービスを充実してほしい	60	15.0
6	不明	46	11.5

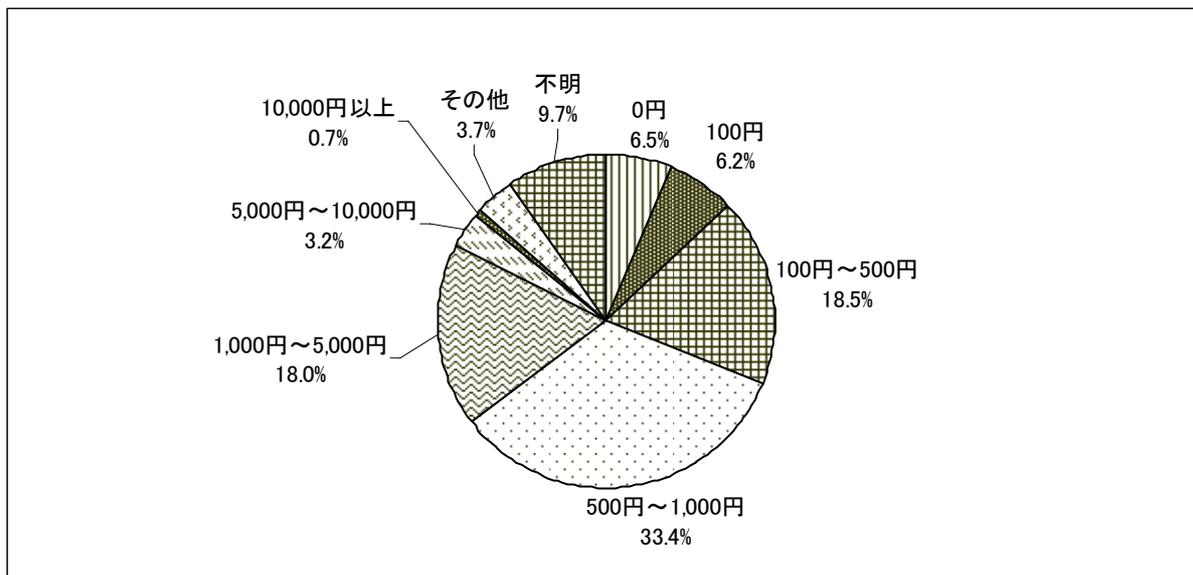


問8 環境保全基金について

霧島市には風光明媚な霧島連山や錦江湾に注ぐ清流天降川、山麓から平野部まで点在する温泉群など様々な観光資源を有しています。これらの観光資源を保全・活用するために「環境保全基金」を設立したと仮定します。その場合、あなたは、年間いくらまで負担できますか。あてはまるものを一つ選び○をつけてください。

環境保全基金については、『500円～1,000円』と回答された方が33.4%と最も多く、次いで『100円～500円』(18.5%)、『1,000円～5,000円』(18.0%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	0円	26	6.5
2	100円	25	6.2
3	100円～500円	74	18.5
4	500円～1,000円	134	33.4
5	1,000円～5,000円	72	18.0
6	5,000円～10,000円	13	3.2
7	10,000円以上	3	0.7
8	その他	15	3.7
9	不明	39	9.7



【その他の回答】

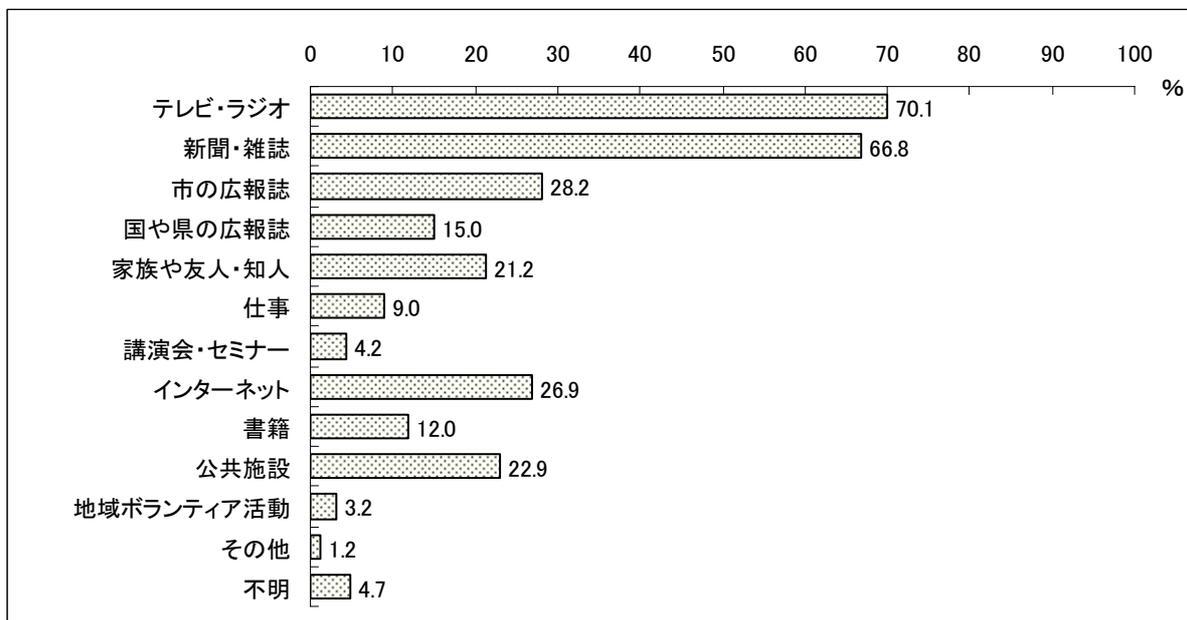
- 車の運行料金を取り財源にすること。
- 目的以外で使われるのなら払いたくない。
- 地元住居者負担必要。
- 運営を考慮の上。
- 強制ではなく個人に任せる。
- 口数制にしてはいかがか。
- そのときの気持ち額。
- 訪問時に100円。
- 税金でできるだけ。
- 税金を利用する。
- 税金で賄って欲しい。
- 旅行者なので一回100円から300円くらい。

問9 環境に関する情報の収集について

あなたは普段、どんな方法で環境の情報を入手していますか。次の中から、よく利用している方法をすべて選んで番号に○印をつけてください。

環境に関する情報の収集については、『テレビ・ラジオから』が70.1%と最も多く、次いで『新聞・雑誌から』(66.8%)となっている。

No.	項目	件数	割合 (%)
1	テレビ・ラジオから	281	70.1
2	新聞・雑誌から	268	66.8
3	市の広報誌やパンフレットから	113	28.2
4	国や県の広報誌やパンフレットから	60	15.0
5	家族や友人・知人から	85	21.2
6	勤務先・取引先など仕事を通じて	36	9.0
7	講演会、セミナーから	17	4.2
8	インターネットから	108	26.9
9	書籍から	48	12.0
10	公共施設においてあるチラシから	92	22.9
11	地域のボランティア活動を通じて	13	3.2
12	その他	5	1.2
13	不明	19	4.7



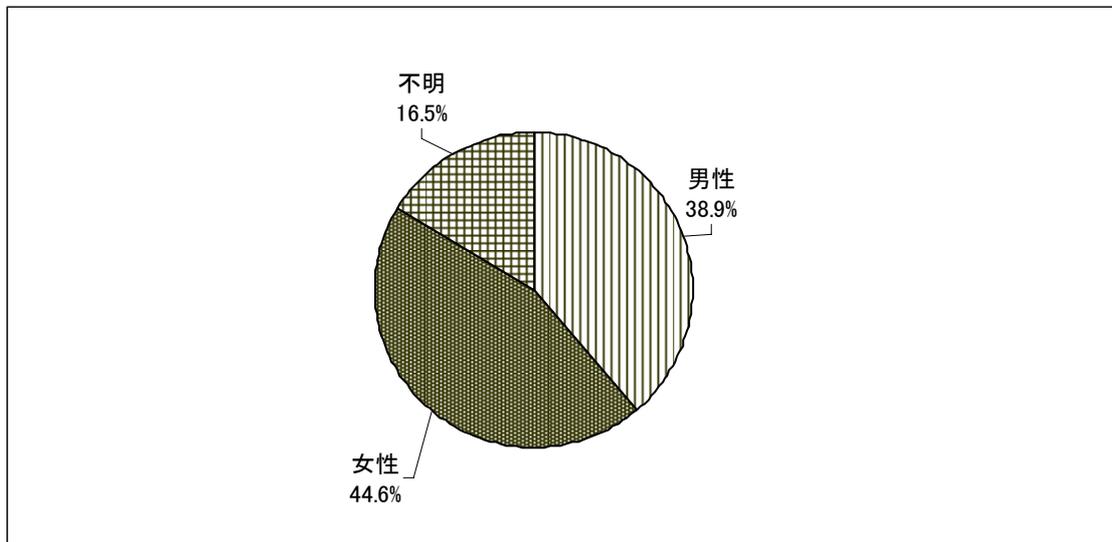
【その他の回答】

- 毎月来ている。
- 自分で行ったりする。
- 自分の目で（実際にする）事象や動植物から。
- 大学の授業。
- 昔住んでいて知っていた。

問10 回答者の属性

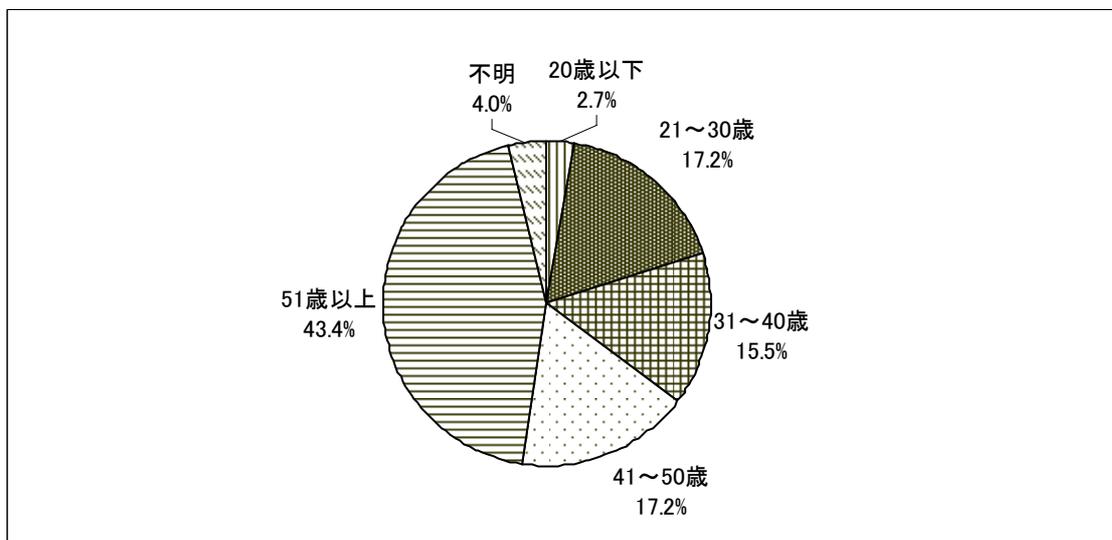
(1) 性別

No.	項目	件数	割合(%)
1	男性	156	38.9
2	女性	179	44.6
3	不明	66	16.5



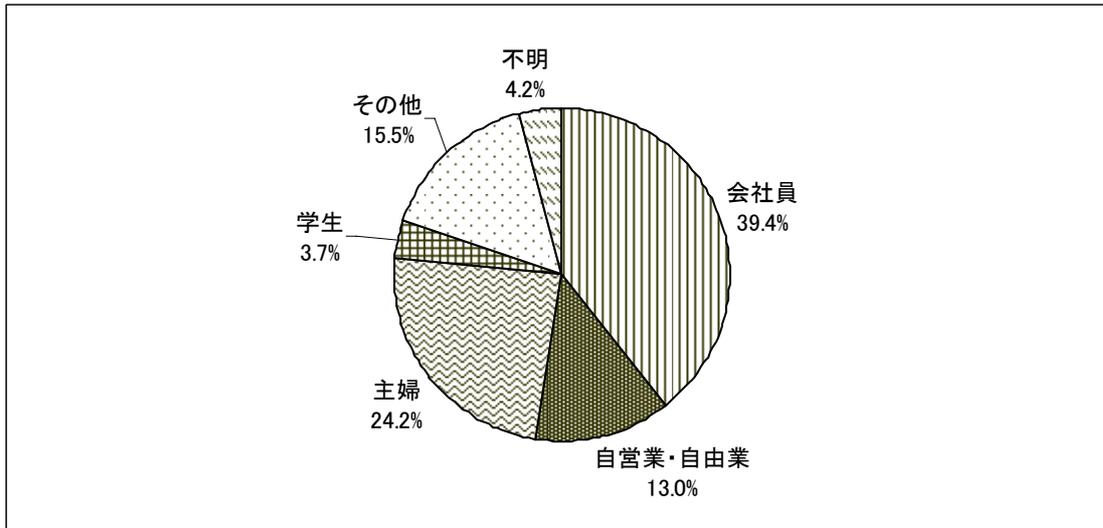
(2) 年齢

No.	項目	件数	割合(%)
1	20歳以下	11	2.7
2	21～30歳	69	17.2
3	31～40歳	62	15.5
4	41～50歳	69	17.2
5	51歳以上	174	43.4
6	不明	16	4.0



(3) 職業

No.	項目	件数	割合(%)
1	会社員	158	39.4
2	自営業・自由業	52	13.0
3	主婦	97	24.2
4	学生	15	3.7
5	その他	62	15.5
6	不明	17	4.2

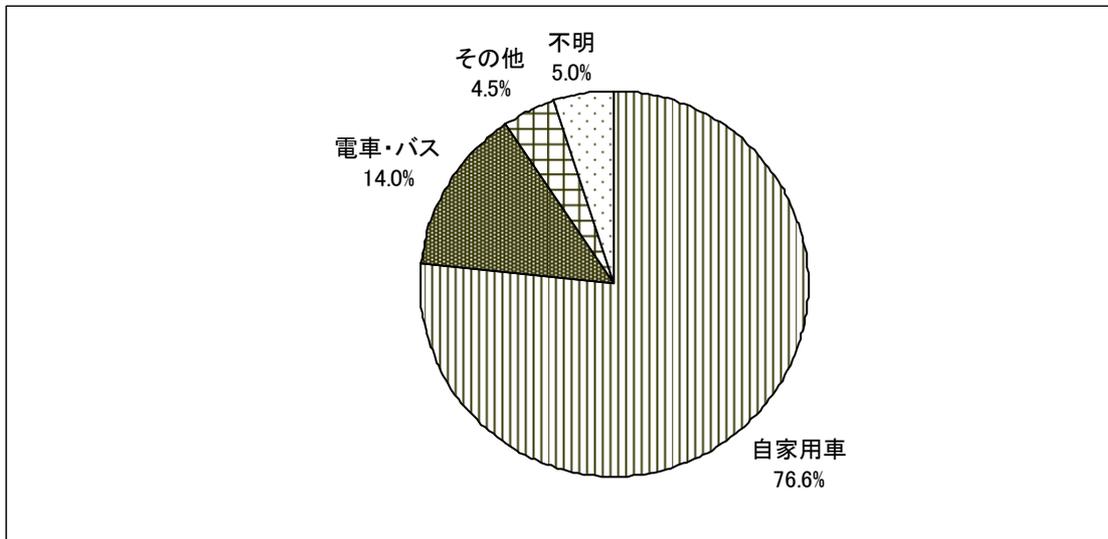


(4) 住所

No.	項目	件数	割合(%)
1	鹿児島県	172	43.7
2	熊本県	32	8.1
3	宮崎県	51	12.9
4	福岡県	45	11.4
5	佐賀県	2	0.5
6	長崎県	1	0.3
7	沖縄県	3	0.8
8	愛知県	5	1.3
9	秋田県	1	0.3
10	茨城県	1	0.3
11	愛媛県	1	0.3
12	大阪府	6	1.5
13	岡山県	2	0.5
14	神奈川県	11	2.8
15	京都府	4	1.0
16	埼玉県	7	1.8
17	静岡県	3	0.8
18	千葉県	4	1.0
19	東京都	11	2.8
20	奈良県	1	0.3
21	兵庫県	4	1.0
22	広島県	1	0.3
23	福島県	1	0.3
24	宮城県	1	0.3
25	山口県	1	0.3
26	和歌山県	1	0.3
27	不明	22	5.6

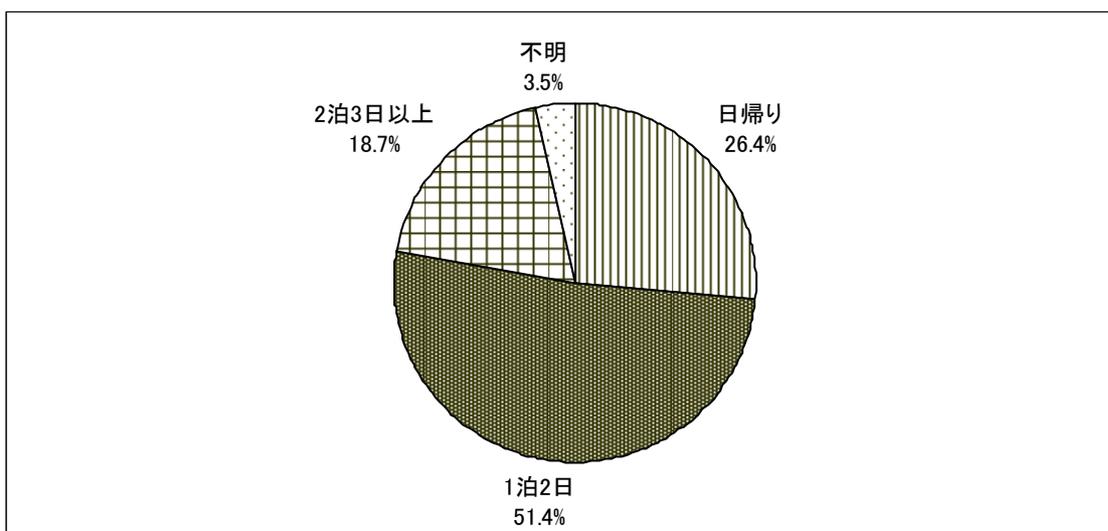
(5) 交通手段

No.	項目	件数	割合(%)
1	自家用車	307	76.6
2	電車・バス	56	14.0
3	その他	18	4.5
4	不明	20	5.0



(6) 滞在予定

No.	項目	件数	割合(%)
1	日帰り	106	26.4
2	1泊2日	206	51.4
3	2泊3日	75	18.7
4	不明	14	3.5



自由意見

連番	自由意見
1	鹿児島県は全国第2位（北海道に次ぎ）に、農作物（牛、豚、鶏等）生産ランク付けされている。生産重視も結構だが、生活、レジャー環境とて、臭気が一寸気になる。全国にも色々と有ると思うが、①生産場所（箇所）②運搬（トラック運送時）③排泄物の処理→異臭。これらのような件で全体的臭気対策も、環境面、レジャー人口の増加、移行者増加などにも繋がるのではないか。
2	私の住む町でもごみ分別がなされているが、ごみステーション以外の場所（山の中）に捨てる人が後を立たない。自分が出したごみは全ての方が持ち帰って欲しいと思う。霧島は一年中素敵なおなので、これからも素敵な市であって欲しい。利用させていただいているので、できる協力はしていきたいと思っている。
3	鹿児島県内にも産業廃棄物の最終処分場が必要と思う。特に企業の多い鹿児島市、薩摩川内市、御市など考えるべきだと考える。
4	電車とバスで行くと、丸尾の滝ぐらいしか見られない。自然満喫できるコースバスがあると良い。車で出かける時は、駐車場があるかどうか不安である。
5	地域では、分別ごみに力を入れていただいている。ごみの有料化にも協力しているが、家庭ごみ以外でのごみの分別がまだまだ必要だと感じることもある。特に、商業施設、コンビニなど、環境問題は個人個人が意識を持たないと難しい。
6	ごみ問題など、色々なことが有ると思う。人間が人として、一動物として自然を大切にすることが重要だと思う。
7	動物の生態系（霧島市）が今どのような状態にあるのか興味がある。これからも発展していくことを見守っている。
8	四季を通じて霧島に来ている。自然環境に触れることにより、自身の心が洗われ、清々しい気持ちになる。いつまでもこの環境を維持し、後世に伝えることが私たちの課題である。できる協力は惜しまず行う気持ちなので、皆で頑張っていこう。
9	レジャー施設などではなく、地元の食材を利用した自然食レストラン等があれば良いと思う。
10	生活用水による汚染が肝属川などで問題になっている。もっと環境に優しい石鹼や洗剤を使うように心掛ける必要があると思う。
11	ごみがあまり落ちておらず、観景ともに綺麗な町だった。
12	大きな開発をせず、小さなオリジナリティあふれる設備を点在させ、観光と環境を両立させて欲しい。
13	自然のまま。
14	これからは、環境や自然を大切にしている観光地が生き残れると思う。多少、価格や便利さを犠牲にしても個性（地方性、ここにしかないもの）を大事に。
15	環境を活かした観光街にして欲しい。
16	環境は、全ての個人の肉体にも存在するということの、意識付けの場も必要と思う。水、食物など最も重要と思われる。
17	山々にお世話になっている。ごみ一つ残さず持ち帰っている。今後もよろしく願いたい。
18	色々な取組に頑張ってもらいたい。
19	水は大切にしたい。
20	経済の発展と環境の維持が均等になされる取組ができれば良いと思う。具体的にと言われると住民ではないので、難しいのだが。自然保護のイベントを行ったり、その際バスのチャーター便を出すとか。
21	名物を増やして欲しい
22	手軽な（安価な）温泉施設を増やして欲しい。
23	初めて霧島に来た。街の人から、すぐ挨拶された。とても嬉しかった。あまり先走らず、自然を大事にしておいて欲しい。

24	これからも自然を守って欲しく思う。
25	紅葉が綺麗で良い。
26	足湯の座る所に、蓋やカバーなどをして雨でも気軽に使えるようになったら良いと感じた。景観は良いと思う。
27	始めて来たが、紅葉が綺麗でとても良かった。次回は天気の良い日に来たいと思う。ありがとうございました。
28	環境を守るためにも、自家用車以外で訪問できるよう交通機関の利便性を上げる必要がある（駅等での乗り継ぎ等）。
29	霧島連山を始め、沢山の貴重な自然が残っている霧島市が環境保全のために負う責任は大きいものがあると思う。市民ぐるみで環境について考えられる場を設けてこれからも頑張っ て欲しい。
30	自然が楽しめる散歩道などをたくさん作って欲しい。バリアフリー化をして欲しい。
31	静岡県には富士山がある。遠くで見ると素晴らしく美しいのだが、近くに住むものはごみ がかなり捨てられていることを知っている。世界遺産に登録されないという原因の一つか も。こんな余り有難くない評判が立たないように、環境美化に努力して欲しい。
32	霧島は何度来ても癒される。これからも自然を大切にしていこう。
33	地球環境協会の人は時々道路脇の掃除をして欲しい。
35	観光旅行で周遊する私共と異なり、地元の方々は地域環境を保護し、未来に引き継ぐ責務 がある。霧島市の置かれた環境を守るため、市民の方々それぞれの組織に応じた環境活動 により、自然環境、歴史的建造物を維持し、市の魅力、価値を高揚し、観光資源を基に経 済力を高め生み出す必要がある。このため、家庭、学校、職場、地域等の市民組織を通じ、 更に美しいまちづくりを促進して欲しい。「自然森林環境の保存、緑化行政の推進」「環 境に応じた農業製品産出、林業の促進」「温泉、地下水、史的建造物のPR」「情報共有の ための情報活動」「若者の人材育成、環境教育」「文化活動の推進」等があると思う。霧 島の歴史、伝統、文化を残していただくため、更に積極的に活動されることを祈っている。
36	一週間予定の温泉に来た。親子3人でゆっくり温泉ができて嬉しかった。交通が少し不便 だった。霧島市がどの辺りまでか知らないの、少しの地図があれば良かったのと思った。 今後とも温泉を利用する。安くて、安心できる温泉地をお願いする。ありがとうございました。
37	湯治療養としてお世話になり始めて1年半、9回3ヶ月近くをここ霧島で過ごし、私にとっ ては、とても有難い場所である。いつもバスを利用する度に貸切状態で、申し訳なさりと有 難さを感じていたが、今回11/8からのバスダイヤ改正で、平日（祭日を含む）には、山行 きを楽しむこともできなくなった。財政的な面はよく分かるが、利用者としては大切な足 を奪われ、折角、ここを訪れてもこの自然を楽しむこと（えびの高原、高千穂河原へはい けなくなった）ができない。滞在の目標が半減した思いである。行楽シーズンは、平日運 行も考えていただけたらと思う。
38	海や山、温泉を利用させていただいており、楽しく足を運んでいる。貝掘は時期に関係無 く出かけている。収穫が少ない時は小さな貝まで持って帰っている。皆が楽しく貝掘がで きるように、おおきさを決めて小さい貝は海に返して長く貝掘ができるように指導して いただけたらと、いつも思っていた。また、月に2～3回温泉を利用しているが、もった いなく湯が無駄に川に流れ出している。自然は私達を平等にしてくれない。川に流れ 出る湯を我家に配ってくれたなら良いなと温泉に来る度に感じている。
39	公共施設の目立つ霧島観光地のようなが、一度きりの観光地。二度目は進んで参ろうと思 わない所だった。ホテル等も、協力しあって温泉・遊園地等があれば、またいっそう孫達 を連れ、来てみたいと思う観光地であって欲しい。
40	食事はおいしく満足したが、客に対する対応にはがっかりした。表玄関（正面）から入っ たのに、フロントに1人いただけ。しかも、いらっしやいませの一言も聞けなかった。こ んなことは初めてだ。説明も部屋ではなく、下のフロアでお茶をいただいている時だった。 廊下ですれ違っても挨拶することもなく、温泉の元湯は出しておらず、お湯が溢れるとい うイメージは全く無く、湯気が立って人の顔がよく見えないという温泉には程遠いものだ った。また霧島に行くことことがあっても、その宿泊施設には行きたくない。紅葉も美しく、 山景は本当に良かったと思う。
41	自然に溶け込む地域活動であることを願う。スタッフの皆様と地域住民双方の御活躍を念 じて。

42	合併で霧島市が大きくなり、美しい町にして欲しい。
43	①自然を十分生かした景観を大切にする。②自然は人工的で作れないこと、守ることの重要性を知らせる。③観光は遠くへ旅することを考えがちであるが、近くにある施設等をもっと知らせることが必要。④修学旅行や団体旅行に来た人が、また個人的に行きたくなるような印象を持てるように、人、物、自然を活かして欲しい。
44	温泉排水のエネルギー活用によるリサイクル的環境改善の研究、実用化を期待する。丸尾～安楽、妙見のバス運行について11/15丸尾観光案内所並びに先行バス運転手に確認を取ったのにも関わらず、時刻表記載のバスが運行されず、長距離を歩かざるを得なかった。公共交通機関の運営についての改善を望む（11月15日、丸尾発15:08のバスを塩浸温泉で待つも来ず）。交通手段の確保は遠来の観光客にとっては環境改善の問題である。
45	交通情報の整備・伝達（パンフレット、掲示など）が極めて悪い。坂道が多く若干きつい、レンタルサイクルの普及を望む。マイカー族以外にもLongstay（日帰りではなく、2～3日以上）を楽しめる環境整備を望む。経済的をモットーに自炊などをPR強調させたい。
46	これからも素晴らしい自然と温泉を守って欲しい。
47	山歩きをよくするのだが、ツアーの多さに、その人気の高さがうかがわれる。地元の山登りイベントもよく見かけるのだが、人数が多過ぎると思う。山の道はとても痛んでいる。悲鳴を山が上げているような気がしてならない。山開きのイベント等、毎年あるが、県内の学校にもお知らせしたらどうだろうか。これからは、子供達に参加を促し、環境教育していくことが大切だろうと思う。山歩きは、五感を磨く。良い機会になるのではないかな。これからも、体を大切に、皆で、取り組んでいこう。協力させていただきたい。
48	県外より、宿泊8日の予定で温泉に入りたくて来た。風呂だけ一日中入っていることもできず、歴史・自然・飲食店・宿泊施設特徴等、種別の紹介マップを各ホテル宿泊所に常備してあると退屈しないで毎日が過ごせたのと思う。自家用車で来たので、退職後にゆっくり霧島温泉に行くのが夢だった。願い叶って来て、ちょっと退屈したが、また来たく思う。紅葉の秋自然を空気も最高だった。
49	①リピーターを呼び戻すために何をすべきか、再考の要があると思う。②生鮮食品を取り扱う店は、品質管理に意を用いることが大切で、例えば宮崎近郊の綾町はそのことを非常に大切にしているので、参考にして欲しい。③よく旅をするが、その地で食した物が旨かったことが一番印象に残る。飲食店組合にそのことを言ってもらって、味の研究をするように言って欲しい。
50	お風呂が大変気に入った。ぜひ時間を作りまた来たいと考える。ありがとうございました。
51	旅館・ホテルは沢山あるが、レストランが少なく不便に感じた。昼間、おいしい物が食べられる所があれば良いと思った。お土産コーナー等も少ないように見受けられた。
52	国道223号線の妙見温泉近くでトンネル工事をやっていたが全く必要性を感じなかった。無意味な開発はするべきではないと思う。
53	予定外に霧島に一泊し、屋久島便の空き時間に観光タクシーで色々な所に行っていた。タクシーのドライバーにも聞いたが、こちらの市は特に環境保全に気を配っていらっしやるとか。ごみは目にしなかったし、空気や景色も綺麗で、良い気持ちで観光できた。屋久便が飛んでいたら来れなかったと思うと、何か凄く得した気持ちである。いつか、ミヤマキリシマが咲く頃にまた訪れてみたいと思う。いつまでもこの環境を守って欲しい。
54	初めて霧島を訪れた。直前まで鹿児島市内への出張で過酷な労働を3日間していたので、最後の温泉と風景で心身をリフレッシュすることができた。今度はゆっくり訪れてみたいと思う。トレッキングや登山もやってみたい。
55	健康をテーマとしたものが欲しい（心・体）。自転車で走れる余裕のある道が欲しい。自転車で走ったとき、国道において大変危ない目に遭った。桜島を見ながら港内を走れる環境は素晴らしいが、命が危ない目に遭ったことが多い。山についても同じく思う。
56	環境を維持することは大変だと思うが、根気良く活動を続けて欲しい。
57	家庭では、分別ごみをしている地域が多いし、職場もしていると思うので。私の場合をいうと、分別することに慣れていないため、観光施設でも協力することは大したことではなく、当たり前である。身についているので、反対にしない方が不自然と感じる。今日この施設でも、小さな子供が宿泊されており、子供たちのためにも分別ごみは大切なことだと思う。日本中どこでも同じような環境づくりに向かうことが今後の子供たちのしつけ、成長のために必要と思う。

58	市内に住んでいる人間だが、霧島の自然には癒されて、温泉の水質はアトピーなど体を治してくれる。とても感謝しており、これが無くなったら大変困るだろうと思う。自分でできるごみのこと、汚さないなど少しのことしか協力できないが、ぜひ今、今以上の環境の維持を心よりお願い申し上げる。日頃の努力、心掛けが続いているのは”意識”無しにはできないと思う。環境衛生課のみなさんに感謝する。頑張っ欲しい。
59	設備その他公共等が不十分であったとしても、まずは町が綺麗であることが第一と思う。それには住民自身が汚さない、掃除をすること。当然、外来者が汚すことは絶対してはならないと思う。人間誰でも綺麗であれば汚すことも二の次になる。全体をするのは不可能だが、期間を区切って行政、住民参加で重点的に地区を限定して行えば綺麗な所が増えていくと思う。
60	官幣大社霧島神宮、鹿児島神宮及び高屋山陵等、他に無い別格の神社、御陵があるのもっとこれらと空港を繋いだ観光コースがあっとうだろうかと思っている。九州各地の一泊旅行にかねて行くが、これだけの名所はどこにも見当たらないようである。日本全国の名湯にも入ったが、温泉は霧島に勝てる所は無いようだ。福山の牧之原にあるビューホテルより錦江湾を見下ろした時、昔の大演習の折り当時の武官は「天下の絶景」だと感嘆されたそうだ。せっかくこうした地域を合併されたのだから、前には桜島、後ろには霧島の山々（高千穂・新燃・中岳・韓国岳等）が一望に眺められる隼人平野に住んでいて風光明美さは他の地域では見られない恵まれた霧島市となったのだから、これを機会にもっと観光に力を入れたらと切望する。産業は一部の人が得するだけで公害も多いので環境を壊さない、美しい自然を生かす観光がずっと後まで残す立派な産業だと思う。日本各地から多くの人が集まってこそ収益も上がるし、新幹線の客を引き寄せる名所をこの際活かして欲しい。
61	例えば、グリーンツーリズムやブルーツーリズムを海外の観光客に楽しんでもらうのはどうだろうか。これから、霧島市の環境客はどっと日本国内から来るというのは難しいだろう。そして、韓国・中国・香港・台湾・シンガポール・インドなどからこれらを楽しんでもらう。しかも、一週間以上。また欧米（ヨーロッパ・アメリカ）からはほとんど団体よりもカップルや家族連れが多いので、この町の民家へのホームステイ、しかもできるだけ形式ばかりのイベントやもてなしはせず、できるだけ自由に過ごしてもらおう。私も世界10ヶ国、都市以上の町に滞在してきたが、やはり思い出に残るのは3つ星4つ星の高級ホテルではなく、民宿にホームステイしたのが一番楽しかったと思う。観光地を回るよりこれが楽しかった。これは国内観光客にも言えることだろう。団体でどっと来て観光地だけ回り、ただ帰るのではあまり良くないのでは。いやもったいない。これだけ自然や温泉に恵まれている。ここ霧島市から東京や大阪より、韓国や中国・上海が近いか、またはほとんど同じくらい近いのである。
62	自動車のための案内板を分かり易く多く出して欲しい。
63	実際のことを言うと、環境を守る為の努力はしたいと思うが、旅行に行った先では、多少なりと贅沢にもしたいと思っているので、あまり宿泊先でサービスが少ないと残念になる。町の中では分別ごみなどには積極的にやっているが、施設等では、歯ブラシのサービスなどは当たり前だと思っている。霧島は、紅葉もとても綺麗で霧島神宮の大鳥居を見ただけでも、心に響くものがあり、やはりここはこのまま美しい状態を維持して欲しいと感じた。
64	登山道に、バイオトイレを設置することが必要だと思う。
65	霧島連峰は鹿児島・宮崎両県境にあるためか、両県各々の対応（観光、自然）が異なる感じがする。また、空白地域がある感じがする。両県の協力がもっと大きくなって良いではないか。今回も11月のバス時間の発表が遅れ戸惑った。また、福岡天神バスセンターではそのことを把握していなかった。当地に来るのに、宮崎・鹿児島・福岡各空港など色々な方法があるが、そこから先の交通手段情報を案内所の担当者が把握していない。また、マイカー（レンタカー）なら一番便利なのだが、トレッキングなど自然に親しむ場合は不便だ。
66	一口に環境と言っても難しい。環境を良くしようと本気で思う人々が増えなければならない。そのためにはいかに環境問題をどれだけの人々に理解してもらうかで決まるのではないか。本気でアピール、この本気が大事なのではないか。

67	環境を守りながら、地域の活発化も図っていかねばいけないことはとても大変なことだと思う。けれど、今私たちができることは何かを考え、この大切な自然を守り、破壊することの無いように万全の体制で取り組んでいただきたい。ともすれば、一方的な意見に偏りがちなので、広く一般の人の意見を聞いて欲しい。今回のこのアンケートが、アンケートに終わるのではなく、新しい一歩として生かされることを希望している。頑張っ欲しい。いつ訪れても迎えてくれるこの霧島の自然を大切に愛してやまない。
68	レジャー、娯楽施設等は望まない。この豊かな自然をあるがままに守って欲しい。
69	素晴らしい観光地になって欲しいと思う。
70	広々した土地がありゆったりできていいのだが、町おこし、村おこしが遅れているように思う。観光地めぐりの100円バスや、産地の豊かな産物を安く買える物産店が少なく楽しみが無かった。
71	宿泊施設、全てに大満足だった（二人とも）。タクシーでの観光もでき良き思い出作りの旅となった。
72	観光用の周遊バス（巡回バス）のようなものを充実させれば、JRやバスを利用しての観光客ももっと霧島を満喫できるし、マイカーを減らすことで、排気ガスの減少にも繋がると思う。なんと言っても交通の便が悪過ぎると思う。
73	観光開発し過ぎると、他の観光地と変わらなくなる。今の霧島を守って欲しい。
74	私は屋久島に行く途中で泊まった。ホテルで泊まったが、低料金、綺麗でこの町の印象がUPした。買い物も道の駅でして送ったが、皆さん感じがよくこれも大切だと思う。自然を守ることは”お金”がかかる。必要な分は観光客から協力してもらっても良いのでは。とにかく綺麗でないと人は来ない。今度ゆっくり訪れる。素晴らしい自然を守って欲しい。
75	まず、観光客に聞くより、貴殿たちが行っていること、行ったこと、行う予定が分からない。環境保全の前に町の活性化を行ったらどうだろうか。高速を降りて道を走っていて思ったが、若者が少ないのではないか。これからの時代を動かす者を多く集め意見を出し合っ欲しい。遠くからだが応援している。
76	霧島市は初めて来たが、自然が多く温泉もあり、海も近いし景色が最高で大変良い町だと思う。この自然を守っていただきたいと思う。機会があればまたぜひ来たい。
77	多分無理だろうが、えびの高原の道路を無くし、ロープウェイを引き、上から眺望するようにしてはどうだろうか。
78	最近、バスが赤字路線の廃止で便数が激減したように思う。せっかく訪れてくださった観光客の方も交通の便の悪さに不便を感じる方も多いのではないかと。また場所をはっきり指定はできないのだが、景観はとても良いのに、施設が野ざらし状態の場所が多々ある。せっかく観光地「霧島」として有名なのだから、そういった設備を整備して、観光客を集客できる環境作りをしていけばいいのではないかと。
79	環境保全に基づいて、色々な問題について書いたが、こちらに思うことは一流と言われる高級ホテルから、公衆便所に至るまで、全てに最低の巻紙が供えてある。使いにくいので改善して欲しい。車を運転していて、標識の指示、外来者への配慮が足りない。行く先の一部しか知らない外来者が多いことを考慮して「頭の悪い」表示を心掛けて欲しい。別れ道を指示に従った場合、その道が数キロ以上続くときは、その道が正しいのであるか分かるよう、もう一度表示を出すのが親切であろうかと思う。
80	環境保全はこれからの重要課題である。観光バス（ツアー）、マイカー、タクシー、ハイヤー等、段階（金額）的に協力基金を徴収しても良いのではないかと。えびの高原の赤松の美しさはいつまでも残って欲しいと思った。再度行ってみたいと思っている。いつまでも木々に温泉に活力をもらえる所であって欲しいと思うし、その保全に協力することは、義務だと考える。早急に対策を立てるべきである。どこへ行っても市場巡りが大好きである。朝市などがあると良いと思う。
81	温泉施設に宿泊する度に思うのだが、食事の量が多過ぎることがよくある。少なめの量を選べるなどすれば全体的に無駄が無くなると思う（今回宿泊した宿は適量だったので、余計にそう思った）。